鎌 倉 教 育 史

年 表 編

令和８年３月

鎌倉市教育委員会

凡　　例

1　本年表は、すでに鎌倉市教育委員会が発行した「鎌倉教育史」「続鎌倉教育史」で取り扱った明治はじめから今回、「鎌倉教育史　第三巻」で取り扱った平成３０年ごろまでの教育関係事項について記載した。

2　本市だけでなく、国・県における教育行政の様子についても記述し、国・県・市の動向がつかめるようにした。また、教育に関係ない事項であってもその時代の特徴を示す歴史的事象についてもあわせて記載した。

3　国・県・市の動向で重要な事項については、空いたスペースにコラム欄を設け、補助的資料を追加した。【　　】のなかにタイトルを記し、それについて説明や注釈を加えるとともに出典を記した。年表の記載事柄との混同をさせるため、字体をゴシック体で表記した。

4　明治５年までの月日については太陰暦を使用し、それ以降は太陽暦を使用した。日が、不明のものについて、例えば、１月ならば「１．－」と表記した。月日が不明な場合は、「〇」と表記した。

5　年表に記載した出来事について、補完的な説明を[　　]内に示した。また、出来事の出典については（　　）に略称名を記載し、正式な資料名については、巻末の「教育史出典・参考資料一覧」に表記した。

6　文中の表記には、行う・行なうといった送り仮名の違いや〇か村・〇ケ村・〇カ村といったさまざまな表記があるが、すべて出典資料のとおりに引用して記載した。

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1868 **慶応4** **明治元** 明治5年まで月日は太陰暦で表記	4.21 鎌倉13か村、韮山県管轄となる (鎌倉回顧) 9.19 官軍鎮将府、鎌倉五山其他の寺社に対し、庶民への貸金の返済督促を禁ず (鎌倉回顧) 12.28 鎌倉13か村、神奈川県管轄に変更となる (鎌倉回顧)	3.19 横浜裁判所を設置(県教史) 4.20 横浜裁判所を神奈川裁判所と改称 (県教史) 6.17 神奈川裁判所を神奈川府と改称 (県教史) 9.21 神奈川府を神奈川県と改称 (県教史) 11.- 荻野山中藩、藩校興譲館を設立 (県教史) 11.- 横浜に英学校・文学所を再興 (県教史)	3.14 五箇条の誓文を発布 (県教史) 3.28 新政府、神仏分離を令達[廃仏毀釈運動起こる] (県教史) 5.15 新紙幣太政官札を発行 (県教史) 7.17 江戸を東京と改称 (県教史) 9.8 明治と改元し、一世一元の制を制定 (学制80年史)
1869 **明治2** 明治5年まで月日は太陰暦で表記	2.13 鎌倉宮創建の勅令出る (鎌倉回顧) 4.10 鎌倉宮造営工事完了 (鎌倉回顧) **【神仏分離政策と廃仏毀釈】** **神仏分離政策は神仏習合を基本としていた近世までの神道と仏教の関係を分離し、神社から仏教色を排除した。** **この政策は仏教攻撃を意図したものではなかったが、神社内の仏堂・仏具・仏像などが除去・破壊されるという廃仏毀釈の嵐が全国を吹き荒れ、多くの寺院が廃寺や合併の憂き目を見た。** **このような社会状況は、多くの寺社を抱えた鎌倉地域にも計り知れない影響を与えた。** **『鎌倉市史 近代通史編』P.4より**	1.1 わが国最初の洋式灯台、観音崎灯台完成点灯 (開国百年) 1.20 関所廃止令により箱根関所を廃止 (県史) 12.25 東京横浜間に電信が開通 (開国百年) **【廃仏毀釈と排仏毀釈の表記】** **文献には「廃仏」、「排仏」の表記がみられるが、ここでは「廃仏」の表記で統一する。** **【昌平学校】** **新政府は、旧幕府直轄の「昌平坂学問所」を6/29に「昌平学校」と改称した。** **『学制百年史』P.92より**	2.5 「府県施政順序」の中の1項を設け、小学校を設立を奨励 (学制100年史) 3.18 府県学校取調局を昌平学校に置く (学制100年史) 2.24 東京遷都を布告 (県史) 5.18 五稜郭開城、戊辰戦争終わる (県史) 6.17 版籍奉還、藩主を知藩事に任命 (県教史) 7.8 政府、大学校の法制を定める[昌平学校を中心に開成学校・医学校を分局とし、大学校と総称] (日教年表) 12.17 大学校を大学、開成学校を大学南校、医学校を大学東校と改称 (県教史)
1870 **明治3** 明治5年まで月日は太陰暦で表記	5.- 鶴岡八幡宮、神仏分離令により境内の仏堂を取り除き仁王門跡へ華表[鳥居]を建立の旨を神奈川県に届け出る (鶴岡年表)	9.21 M・E・キダー、横浜のヘボン施療所で英語授業を開始[フェリス和英女学校の前身] (県教史) 11.- 人力車が出現する (開国百年)	4.24 種痘を全国に実施 (学制80年史) 9.19 平民に苗字を許可 (学制80年史) 11.13 政府は徴兵規則を設ける (開国百年)
1871 **明治4** 明治5年まで月日は太陰暦で表記	○ この年、鎌倉中の寺社領は、召し上げられ、神奈川県の所轄となる (鎌倉年表) ○ 鶴岡八幡宮は、県社となり、神奈川県の管轄となる (鎌倉年表) **【文部省の設置】** **文部省には長官として文部卿が置かれ、文部卿の職掌として全国の教育事務を総括し、大中小学校を管轄するものと定めている。** **創立当初の文部省には卿・大輔・少輔・大丞・少丞等の官を設け、7月28日,大木喬任［おおきたかとう］が文部卿に任ぜられた。** **『学制百年史』P.114より**	7.14 廃藩置県により、六浦藩は六浦県、小田原藩は小田原県、荻野山中藩は荻野山中県となる (県教史) 11.14 神奈川県、六浦県を併合。小田原県・荻野山中県、韮山県と合併し足柄県となる (県教史) 11.- 神奈川県、東京府と入間県から多摩郡を、足柄県から高座郡を編入 (県教史)	4.4 戸籍法改正 (県教史) 7.14 廃藩置県 (県教史) 7.18 大学を廃し、文部省を創設[初代文部大輔、江藤新平] (日教年表) 11.22 全国府県の廃合を完了[3府72県] (県教史) 11.25 府県の学校をすべて文部省の管轄とする (県教史) 11.27 県治条例を制定 (県教史) 12.2 学制取調掛を任命 (県教史)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1872 **明治5** 明治5年まで月日は太陰暦で表記	○ この年、腰越村、津村に寺小屋流の学校「発蒙学舎」があった。初めは中村氏[医師]宅の一室を教室として授業をしていた。数か月後に浄泉寺に学校の設備を整えて移る。当時の筆子[生徒]は、20名であった。 （腰小のあゆみ） **○ 明治5年まで城廻村貞宗寺及び関谷村地蔵堂において寺子屋式の教育をなす** **（玉小記念誌）** 1. 小学校 **小学校は、「教育の初級」で「人民一般は必ず学ばずんばあるべからざるものとす」と定め、これを尋常小学・女児小学・村落小学・貧人小学・小学私塾・幼稚小学に区分した。尋常小学は上等・下等にわかれ、男女ともに必ず卒業すべきものとした。下等小学校は6歳から9歳までの4年、上等小学は10歳から13歳までの4年を原則とし、その教科についても定めている。** 2. 中学校 **中学校は小学校を経た生徒に「普通の学科」を教える所とし、これを上等・下等にわけた。下等中学は14歳から16歳までの3年、上等中学は17歳から19歳までの3年を原則とし、その教科についても定めている。** **『学制百年史』P.130より**	1.－ 修文館を啓行堂と改称,諸規則を制定 （県教史） 3.29 神奈川県、私塾の開業について通達[官の許可必要] （県教史） 5.7 品川・横浜間で汽車の運転が行われる。「岡蒸気」と呼ばれる （開国百年） 8.－ 横浜の啓行堂,同文社[明治3年創立の私塾]と合併 （県教史） 9.12 新橋・横浜間に鉄道開通 （開国百年） 9.29 ガス灯が横浜に初めて点火 （開国百年）	1.29 初めて全国の戸籍調査実施 [総人口 3311万825人] （日本年表） 2.28 陸軍・海軍2省を設置 （県教史） 2.－ 東京に官立女学校を設置[11月,東京女学校と改称] （県教史） 5.29 東京に師範学校を設置[9月開校] （県教史） 8.3 学制を頒布。全国を8大学区とし、1大学区を32中学区、1中学区を210小学区とする （学制80年史） 9.8 小学教則・中学教則略を公布 （県教史） 10.4 官営模範工場富岡製糸場操業を開始 （日教年表） 11.9 太陰暦を廃し,太陽暦を採用[明治5年12月3日を明治6年1月1日とする] （県教史） 11.－ 文部省、小学委託金額制定[一人につき9厘、民衆の負担9割。学校に対する不満、就学拒否から官舎・学校焼き打ちにまで発展] （日教年表）
1873 **明治6**	4.15 わが国最初の陸軍攻撃演習が鎌倉で行われ、明治天皇は大臣山の上の野立所から統監する。 （鎌倉年表） 5.15 関谷・岡本・城廻・植木・渡内の5ケ村を学区として貞宗寺内に玉縄学校（玉縄小学校の前身）が設置される （玉小記念誌） ○ 梶原村の等覚寺に梶原、寺分、山崎、上町屋、笛田、常磐の6ケ村を学区として訓蒙学舎［深沢小学校の前身］を設立 （深小記念誌） 5.13 鎌倉の区番組制により、第16区に属することになる。 （鎌倉市史） 【明治6年区番制における第16区構成村】 ※下線を引いた村が現鎌倉市域の村である ＜１番組＞ 大鋸町、西富村、柄沢村、上俣野村、山谷新田、東俣野村 ＜２番組＞ 渡内村、関谷村、岡本村、植木村、城廻村 ＜３番組＞ 弥勒寺村、高谷村、小塚村宮前村、山崎村	2.2 足柄県、中学区画及び小学建設の儀について第一大学区督学局へ伺 （県教史） 2.－ 神奈川県「小学規則」を定め就学を奨励。1大区に学区取締1名、1小区に小学本校1か所、7才の小児は男女の別なく近くの学舎に入ること。学課を5級に分け各級授業6か月等 （県教年表） 3.－ 足利県では学制に基づき管下を3中学区に分け、毎小区に１小学区を仮設。児童の就学を奨励。4月学区取締心得を通達 （県教年表） 4.－ 神奈川県の学区は4中学区、848小学区に分画する ＜足柄県の3中学区＞ 第28…足柄上・下両郡 第29…大住・淘綾・愛甲・津久井の４郡 第30…伊豆の４郡 ＜神奈川県の4中学区＞ 第７…久良岐・橘樹の両郡（横浜含む） 第８…多摩郡 第９…都筑・高座両郡 第10…鎌倉・三浦両郡 （県教年表）	1.1 太陽暦を実施 （県教史） 1.4 神武天皇即位日・天長節を祝日に制定 （日教年表） 1.10 徴兵令を布告[同年末兵員1万6200余人] （日教年表） 1.17 府県委託金改正に伴い、中小学区の地画を定め学区取締を置く （日教年表） 2.9 1中学区は人口約13万人、1小学区は、人口約600人を規準とする［学制中改正追加］ （県教史） 2.24 キリスト教を解禁 （県教史） 2.－ 師範学校、下等小学教則を創定[5月上等小学教則を創定] （県教史） 3.2 小学校の休業日を改正[日曜日休業を1と6の日を休業とする。1876.5.20,日曜日と改正] （日教年表） 3.7 神武天皇即位日を紀元節と改称 （日教年表） 3.13 神官僧侶に社寺内の中小学校開設を許可（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1873 **明治6**	＜４番組＞ 常盤村、寺分村、梶原村、町谷村、笛田村 ＜５番組＞ 片瀬村、腰越村、津村、江ノ島、川名村、手広村 ＜６番組＞ 長谷村、坂之下村、極楽寺村、乱橋材木座村、大町村 ＜７番組＞ 小町村、雪ノ下村、扇ガ谷村、山ノ内村、西御門村、十二所村、浄明寺村、二階堂村、峠村 ＜８番組＞ 大船村、小袋谷村、台村 ＜９番組＞ 笠間村、小菅ヶ谷村 ＜10番組＞ 桂村、今泉村、岩瀬村、公田村 ＜11番組＞ 鍛冶ヶ谷村、中野村、上野村　（鎌倉市史） **【学制実施について】** **学制は、明治5年8月公布とともにただちに実施されたわけではなかった。府県において学制を実施するために学区を定め、学区取締を置き、小学校が設立されはじめたのはおおむね6年4月以後であった。学制公布後、府県では実施の体制をしだいに整えたが、旧来の伝統も強く、また実施のための財政的裏づけもじゅうぶんでなかったために、学制を一挙に実施することは実際上困難であった。** **学制を実施するための国庫交付金すなわち府県への委託金［小学扶助委託金］は、5年11月にその金額が決定されたが、文部省はこれを交付する条件として、6年1月に中学区小学区の設定と学区取締の設置を府県に要求している。** **多くの府県ではこのころからようやく学制の実施に本格的に着手している。** **『学制百年史』P.135より**	4.－　神奈川県、小学開業につき学区取締を任命、私塾・寺子屋等廃止について通達　（県教史） 4.－　神奈川県、区番組制について通達　（県教史） 5.1　神奈川県、区画改正の大略を布達［20区･108番組･36町･904村］　（県史） 5.5　神奈川県小学舎設立につき督励　（県教史） 5.－　足柄県、小学教則・校則・学則等を制定　（県教史） 6.－　神奈川県、小学教則を制定　（県教史） 7.－　神奈川県、小学教員を横浜如春学舎に招集し、授業法を伝授することを通達　（県教史） 8.－　神奈川県事務章程を制定［学務課設置］　（県教史） 10.23　神奈川県、学校教師の教導職兼務を禁止　（県教史） 10.29　神奈川県、小学舎教員を訓導と称すべきことを通達　（県教史）	3.18　学制二編を頒布［海外留学生規則・神官僧侶学校・学科卒業詔書］　（日教年表） 4.5　小学校教則中、算術洋算のみを和洋兼学と改正　（日教年表） 4.10　大学区の分画を改定［8大学区を7大学区に改める］　（県教史） 4.12　公・私学校の名称を番号のみによらぬ校名とさせる　（日教年表） 4.19　田中不二麻呂、省務を管理　（県教史） 4.28　学制二編追加を布達［専門学校・外国語学校のこと］　（県教史） 5.19　小学教則を改定［1，6日の休暇に伴う授業時数の変更を定む］　（県教年表） 5.27　学制一部改正［数小学区連合による小学校の設立を認む］　（日教年表） 6.30　文部省最高顧問としてダビット・モルレー来日　（日教年表） 7.28　地租改正条例を布告　（日教年表） 8.28　教導職の学校教師兼務を禁止　［1879.11.10廃止］　（日教年表） 12.25　文部省、海外留学生全員に帰国を命ずる［学制による新たな実施を企図］　（日教年表）
1874 **明治7**	○　長谷村、長谷寺内に教立学舎を設立。通学区域は長谷村・坂之下村・極楽寺村　（近世史料） ○　乱橋材木座村、補陀落寺内に海傍学舎を設立　（文部第二・鎌教史） ○　台村、成福寺内に共立学舎を設立（文部第二・鎌教史） ○　岩瀬村、大長寺か西念寺内に蘭契学舎を設立　（鎌教史） **※『神奈川県皇国地誌相模国鎌倉郡村誌』によると、「公立小学岩瀬学校、仮二大長寺ヲ用ウ」の記述がある。** **『鎌倉教育史』に蘭契学舎の場所は、西念寺か大長寺か不明とあるが、大長寺の可能性が高い。**	3.－　足柄県、小田原の小学教員講習所と英学の措置について文部省へ伺　（県教史） 5.－　神奈川県、横浜に番外啓行堂［小学校教員養成所］を設立　（県教史） 6.2　神奈川県、区番組を大区小区と改称することについて通達　（県教史） 6.－　神奈川県、学区取締の等級・月給表を制定　（県教史） 7.9　神奈川県、小学訓導の等級・月給表を改定　（県教史） 9.8　神奈川県、小学訓導の等級を定め［１等～５等］、月給を改正［15級に分け、1等訓導上等級は30円、…5等訓導下等級3円］　（県教年表）	1.17　板垣退助・副島種臣ら、民選議院設立を建白　（日教年表） 2.19　愛知、広島、長崎、新潟に官立師範学校を設置　（県教史） 3.13　東京に女子師範学校を設置［8.11.29開校］　（県教史） 3.20　官立学校は日曜日を休日と定める　（県教史） 6.10　学区監視条例を制定［学区の監督指導内容を詳細に規定］　（日教年表） 7.25　検定試験による小学訓導の資格付与の規定を制定　（日教年表） 8.18　文部省、医制を制定し、医学教育などについて規定　（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1874 **明治7**	○ 大町村［妙本寺内か］に山簀［さんき］学舎を設立 （文部第二・鎌教史） ○ 浄明寺村［浄妙寺内か］に享成［きょうせい］学舎を設立（文部第二・鎌教史） ○ 扇谷村［寿福寺内か］に喚起学舎を設立 （文部第二・鎌教史） ○ 小町村、宝戒寺内に雪ノ下小学校を設立（皇国地誌） 6.14 県の区番組制の廃止［6/2］により「何区何番組」の呼称は、「第幾大区幾小区」と言い替えることになる。 （鎌倉市史）	9.21 神奈川県、番外啓行堂を神奈川県師範学校と改称 （県教史） 10.7 神奈川県、学校敷地の調査・届出について通達 （県教史） 10.17 神奈川県、就学の督励・学費のための桑茶等の栽培奨励について通達（県教史） 12.－ 神奈川県、小学教則［明治6年制定］を改正（県教史）	8.29 学校の名称を統一し、官立・公立・私立の別を明示 （日教年表） 9.23 私立学校の開業は、地方官の許可によるものとする （日教年表） 9.27 田中不二麿、文部大輔に就任［1880.3まで文部行政の中心となる］（日教年表） **※文部大輔［もんぶたいふ］** **文部卿の次官をさす** 9.30 府県に対し、中小学校校地として官有地の無償提供を指示 （日教年表） 12.－ 京橋・銀座の洋風街がほぼ完成［85基のガス灯点火］ （日教年表）
1875 **明治8**	2.1 長谷村に郵便取扱所開設。後に、明治18年、雪ノ下村に移り、鎌倉郵便局と改称 （近世史料） 2.15 県、八王子・鎌倉に徴兵検査場を設置 （県史） ○ 文部省第二年報に記載されていた喚起学舎［扇谷村］、享成学舎［浄明寺村］、共立学舎［台村］が文部省第三年報に記載されていない。 （文部第三・鎌教史） ○ 雪之下学校［雪之下村］、山内学校［山内村］、小袋谷学校［小袋谷村］の3校の名が、文部省第三年報に記載されている。 雪之下学校…民家内 山内学校……寺院内 小袋谷学校…寺院内 （文部第三・鎌教史） 6.29 県の通達［校名に村名を使用等についての通達］により、以下のように改称する 玉縄村 玉縄学舎→玉縄学校 梶原村 訓蒙学舎→梶原学校 腰越村 発蒙学舎→腰越学校 長谷村 教立学舎→長谷学校 乱橋材木座村、海傍学舎 →材木座学校 大町村 山簀学舎→大町学校 岩瀬村 蘭契学舎→岩瀬学校 （文部第三・鎌教史）	1.11 神奈川県、師範学校・各教員養成所への入校手続き等について通達 （県教史） 2.9 神奈川県,師範学校・各教員養成所をそれぞれ第一号［横浜］・第二号［日野宿］・第三号［羽鳥村］・第四号［浦賀村］神奈川県師範学校と改称 （県教史） 2.9 神奈川県、学区取締・訓導の席順について通達 （県教史） 2.24 神奈川県、一般県民の就学を勧誘するため夜学規則を設く。満15歳以上を定期とし、教科は和・漢・洋等の輪講廻読、習字作詩文、和洋算術等 （県教年表） 6.29 神奈川県、小学校の校名に村名使用等について通達 （県教史） 8.28 神奈川県、小学訓導の等級を試験により決定することを通達 （県教史） 9.5 第四号神奈川県師範学校開校式挙行 （県教史） 10.1 神奈川県、師範学校への入校手続き等［1月の通達］を改め、神奈川県師範学校生徒心得書を制定（県教史） 11.26 神奈川県、区長・学区取締の席順について通達 （県教史）	1.4 文部省第一年報［明治6年分］成る （県教史） 1.8 学齢を満6年から満14年までと定める （県教史） 1.20 小学校扶助委託金を年額約30万円から70万円に増額 （日教年表） 2.13 平民も必ず姓［苗字］を称するよう布告 （県教史） 4.8 府県に学務課を設置 （県教史） 8.13 東京師範学校に中学師範学科を設置 ［後の東京高等師範学校］ （日教年表） 11.5 徴兵令を改正［国民皆兵主義採用］ （県教史） 11.28 新島 襄、同志社英学校を設立 （日教年表） **【明治8年の学校の設立】** **当時の府県においては、学制の実施とはほとんど小学校の設立を意味するものであったといってもよい。これによって明治8年には、全国に約2万4500校の小学校が設立され、児童数は約195万人、就学率は約35%［男約50%,女約19%］となっており、児童数はその後さらに増加し、就学率も上昇している。** **『学制百年史』P.137より**
1876 **明治9**	2.－ 坂ノ下・極楽寺両村が、村有地の帰属について争論する （鎌倉年表） 4.18 足柄県の併合により、県内を23大区208小区に改める。 （鎌倉回顧）	1.10 第一大学区教育会議［2.3まで東京で開催］に神奈川,足柄両県から出席（県教史） 2.8 神奈川県、県税からの小学校経費補助金を1月分から廃止 （県教史）	1.10 東京で第一大学区1府8県の教育議会を開催 （日教年表） 2.15 小学扶助金の配布基準を人口によらず、学齢人口によるものと改定［7月実施］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1876 **明治9**	＊明治9年1月1日現在の人口と戸数 ＜第16大区6小区＞ 人口　戸数 長谷　692　113 坂ノ下　654　118 極楽寺　383　67 大町　774　148 乱橋材木座　1132　206 ＜第16大区7小区＞ 人口　戸数 小　町　270　56 雪ノ下　697　156 西御門　127　17 浄明寺　208　40 二階堂　221　43 十二所　216　42 扇ヶ谷　290　47 山ノ内　803　154 峠　128　18 （皇国地誌・鎌教史） ＜第16大区2小区＞ 岡本・城廻・植木・関谷・渡内 ＜第16大区3小区＞ 山崎・弥勒寺・小塚・宮ノ前・高谷 ＜第16大区4小区＞ 梶原・笛田・寺分・常磐上町谷 ＜第16大区5小区＞ 腰越・津・手広・川名・片瀬・江ノ島 ＜第16大区8小区＞ 大船・小袋谷・台 ＜第16大区10小区＞ 岩瀬・今泉・公田・桂 （鎌近現代史） ○　文部省第四年報[明治９年]に記載されている学校名 ・玉縄学校　（城廻村） ・梶原学校　（梶原村） ・腰越学校　（腰越村） ・長谷学校　（長谷村） ・桑楊学校　（乱橋材木座村） ・雪下学校　（小町村） ・山内学校　（山内村） ・小袋谷学校（小袋谷村） ・岩瀬学校　（岩瀬村） （鎌教史） ○　『神奈川県皇国地誌残稿』の乱橋材木座村には、明治9年1月現在、材木座学校は補陀落寺にあり桑楊学校の名はまだ見当たらない。 （鎌教史） ○　この年、大町学校[大町村]の記載がない。2,3年で廃校になったようである。 （鎌教史）	2.15～2.18　神奈川県、横浜町会所において県下の教育会議を開催（県教史） 2.27　第一号神奈川県師範学校落成開業式挙行　（県教史） 3.8　神奈川県、小学校資費定額金［明治8年後半期分]の配付について通達（県教史） 3.－　足柄県、教員養成法及び就学督励法を制定（県教史） 3.－　足柄県、教員講習所の予科[英学]廃止・中学科併置を通達　（県教史） 4.18　足柄県を廃し、伊豆国は、静岡県へ。相模国は、神奈川県へ合併　（県教史） 5.3　神奈川県師範学校生徒心得書［明治8年制定]を改定（県教史） 6.27　教育会議決定の項目［委託金分配の方法等］について通達　（県教史） 6.28　[市中共立］修文館を廃し、[7.15限り]、第一号師範学校とすることについて通達（県教史） 6.30　小田原師範学校に中学科設置、同校則・教則を制定（県教史） 7.10　小学算術の和洋算兼用について通達　（県教史） 7.11　教育会議決定の項目［第二号・第三号・第四号師範学校を第一号師範学校に合併し、同校を神奈川県横浜師範学校と改称すること等]について通達　（県教史） 7.11　出資300円以上の新築学校への旗章賞与について通達（県教史） 7.－　神奈川県教育月刊誌創刊[明治13年1月神奈川県学事月報と改題]（県教史） 8.－　第二、三、四号師範学校を第一号師範学校に合併し、横浜師範学校と改称（県教年表） 9.7　小学生徒の大試験実施について通達　（県教史） 9.18　小学生徒の試験に区戸長の臨席・父兄の参観を奨励（県教史） 10.31　小学教長を巡回訓導と改称（県教史） 11.7　学区取締事務章程を制定[12.22改正]　（県教史）	3.12　官庁、1の日と6の日の休日を日曜休日・土曜半休制に改定［4/1実施］（日教年表） 3.28　廃刀令を制定（日教年表） 4.1　満20歳を丁年[成人]と定める　（県教史） 5.20　小学校の休日を日曜日とする[1･6の日を廃止」（県教史） 11.16　東京女子師範学校内に幼稚園を開園［最初の近代的幼稚園、入学者は上流階級の子女、主任保姆 松野クラフ、フレーベルの教授法を導入］　（日教年表） 11.－　米価続落　（日教年表） 12.19　三重県に地租改正反対一揆おこる［愛知・岐阜・堺県にも波及］　（日教年表） **【公立中学校のようす】** **地方の府県でもしだいに公立中学校を設立している。それは旧藩校等を母体として設立され、必ずしも学制の規定に基づいて各中学区に設立されたものではなかった。** **最初は規模も小さく内容も不備であったが、しだいに整備された。私立の中学校も多数設けられているが、それは学制以前の私塾の発達したものであり、その規模も、程度や内容もさまざまであった。** **学制期の特色の一つは外国語学校の発達である。文明開化の時代思潮を反映して官立・公立のほかに私立の外国語学校が多数設けられている。** **中学校と同様に私立の学校はその規模も、程度や内容もさまざまであったが、日本人教師によるも野が多く、外国人を雇っているものは少なかった。** **外国語学校は明治十年ごろから外国語熱の衰微とともに急速に減したが、中学校に転換したものも多い。** **学制期の中学校・外国語学校の中には女子生徒のみの学校すなわち女学校もあり、また男子とともに女子の入学を認める男女共学の学校もあった。** 『学制百年史』P.139より

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1876 **明治9**	**【小学教師心得と小学生徒心得】** **明治9年11日18日に県の布達として「神奈川県小学定則」が出された。この中に「教師心得」「生徒心得」という項目がある。** **『鎌倉教育史』P58-59より**	11.18 神奈川県小学定則を制定（県教史） 11.28 小学校の日課表規則を制定（県教史）	
1877 **明治10**	○ 材木座学校、大町学校と合併し、啓運寺内に移る。校名を桑楊（そうよう）学校と改める。（近世史料） ○ 腰越学校は、浄泉寺を出て片瀬村龍口寺門前に龍口学校を設置。腰越村・津村・片瀬村・江ノ島村の４村を合わせて一学区とする。学校沿革誌では、明治11年設立となっているが、『文部省第５年報[明治10年]』に龍口学校の記載がある。（鎌教史） ○ 文部省第五年報[明治10年]に記載されている学校名 ・玉縄学校 （植木村） ・梶原学校 （梶原村） ・龍口学校 （片瀬村） ・長谷学校 （長谷村） ・桑楊学校 （乱橋材木座村） ・雪下学校 （小町村） ・共立学校 （山内村） ・岩瀬学校 （岩瀬村）（鎌教史） **※山内学校と小袋谷学校の名が消えて、共立学校の名が明治7年以降3年ぶりに現れる。山内・小袋谷の2校が明治7年以降3年ぶりに合併して共立学校になったと推定される。** **『鎌倉教育史』P.9より**	1.13 小学校の分校を原則として廃止（県教史） 1.16 小学教則外参考書の各区適宜選用について通達（県教史） 1.24 新築以外の学区にも旗章の掲揚を許可（県教史） 1.24 小学訓導の給料は等級相当額を給与すべきことについて通達（県教史） 1.29 神奈川県小学授業法定則を制定（県教史） 2.1 夜学規則[明治8年制定]を廃止し、夜学概則を制定[明治11年廃止]（県教史） 2.6 教員会議章程を制定（県教史） 2.15 小学生徒の卒業証書雛形等について通達[2.21改正]（県教史） 4.4 小学訓導補以上に正准の別を設定（県教史） 5.3 上等小学は新教則に準拠すべきことを通達（県教史） 5.29 「和算専修ノ校へ洋算授業ノ仮則」を制定（県教史） 8.28 巡回訓導を廃止（県教史） 9.24 小学生徒中コレラ病発病のときは臨時休校すべき旨を通達（県教史） 12.25 小田原支庁、神奈川県小学定則中の女児小学教則［明治9年制定］に基づいて定めた裁縫仮則について通達（県教史）	1.4 地租軽減［地価の３分から２分５厘引き下げても、農民の抵抗終わらず］（日教年表） 1.11 工部省の工学校を工部大学校と改称（日教年表） 2.15 西南の役起こる[9.24,西郷隆盛自刃し降伏徴兵制度の士族軍隊に対する優位性を立証]（日教年表） 4.12 東京大学創設[東京開成学校と東京医学校を合併]（県教史） 4.23 文部省、竹平町の旧東京女学校跡に移転（県教史） 10.- コレラ全国に流行（県教史） **【学制の批判と改革の動向】** **学制はわが国の国民教育制度を確立したことにおいて画期的な意義をもっていた。（中略）** **しかし、元来その計画が欧米の教育制度を模範として定めたものであって、実地の経験を基礎としたものでなかったために、考慮すべき多くの問題を含んでいた。また当時の国力・民情および文化の程度においては、とうていこれを全国的に実施することが困難であった。（中略）** **たとえば学区制に基づいて各学区に一校ずつの小学校を必ず設置し、それを運営維持させようとしたことは当時の状況から見ると、地方住民にとってかなりの負担であった。** **『学制百年史』P.145より**
1878 **明治11**	7.22 「三新法」の公布より大区小区制が廃止された。そして、旧来の町村を行政単位として復活させ、郡役所の統轄下に置くことによって「府県 － 郡 － 町村」という地方統治機構を形作る（鎌倉市史） 11.18 県、郡区編制及び郡役所の位置を布達する。鎌倉郡役所は、戸塚駅となる（県史）	2.8 私学開業仮規則を制定（県教史） 3.23 小学大試験法について通達（県教史） 8.6 小学教員採用手続を制定[10.2改正]（県教史） 11.18 郡区編制を布達[大区・小区を廃止]（県教史） 11.18 県、戸長選挙規則を定め、戸主による公選戸長制を実施（県史）	1.24 駒場農学校開設（県教史） 5.23 学制の施行規則として制定された小学・中学・専門学校に関する諸規程［小学教則・中学教則略など］を廃止（日教年表） 6.10 陸軍士官学校開校（県教史） 7.22 三新法[郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則]を制定。大区小区制の廃止（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1878 **明治11**	**【学監モルレーと田中不二麻呂】** **学制期において、文部省では主として田中不二麻呂が文教政策の中心的地位にあった。また学監［文部省顧問］として、これに協力し、教育行政に参画して、わが国における近代教育の確立に指導的役割を果たしたのはダビット・モルレーであった。学制期の教育行政はこの二人の緊密な協力によって企画実施され、日本の近代教育の端緒が開かれた。** **アメリカ人のダビット・モルレーは明治6年6月着任、7年10月から11年12月まで文部省において「学監」の職にあった。** **『学制百年史』P.139より**	12.23 神奈川県横浜師範学校内に中学校を開設、校則・教則を制定 （県教史） 12.26 従前の学区取締を廃止、正副学区取締及び補助を設置 （県教史）	9.6 文部省に体操取調掛をおく （県教史） 9.10 公立学校開設許可の権限を地方長官にゆだね、教則・学事規則等は、文部省に伺出ることとする （県教史） 12.28 学監モルレー、満期解任［学監事務所を廃止］ （県教史）
1879 **明治12**	1.－ 郡区町村編制法の施行され各村に戸長を置く。 （鎌倉回顧） 2.－ 益田直蔵、鎌倉郡川上村柏尾でハム製造開始［日本人最初］ （県史） 3.－ 鎌倉各村の『皇国地誌』の原稿成る （鎌倉回顧） 5.－ 大仏坂切り通し工事開始 （鎌倉回顧） 7.6 ドイツ人、エルウィン・ベルツ博士、七里ヶ浜海岸を海水浴に適していると評価する （鎌倉市史） **『ベルツの日記』** **岩波文庫P.84より** **“七里ガ浜と称せられる海岸地帯の片瀬に境を接する部分は、おあつらえ向きである。そこの浜辺はすばらしく、底がよくて、岸にはじゃまものがない。”** **＜エルウィン・ベルツ＞** **[1849-1913] 東大医学部の「お雇い教師」として招かれ、以来いく度かの帰国をはさんで滞日29年におよんだ。** **『ベルツの日記』表紙より**	1.11 学区取締職制・学区取締事務章程を制定 （県教史） 1.26 小学校世話役の人選は各地適宜[2.17同給料も同様]とする旨を通達 （県教史） 2.18 神奈川県小学定則[明治9年制定]を改定 （県教史） 2.24 簡易小学の教則施行について通達 （県教史） 3.25 5.15 神奈川県横浜師範学校を神奈川県師範学校と改称 （県教史） 6.16 神奈川県師範学校に速成師範学科を設置、同定則・教則を制定 （県教史） 8.6 中学試験概則を制定 （県教史） 8.－ コレラ県下に流行（県史） 9.6 小学生徒試験法を改定 （県教史） 10.1 教育令の公布について通達 （県教史）	8.－ 教学聖旨が示される （県教史） **【教学聖旨と文教政策の変化】** **～概要～** **明治天皇が、11年に各地の民情及び教育の実態を御覧になり、各地の教育の実態が憂慮すべきであると痛感し、教学聖旨の起草を命じられた。この中で、知識才芸よりも仁義忠孝に基づく儒教的な道徳教育が、わが国教学の要として確立されるべきことが強調された。** **『学制百年史』P160-162** 9.29 教育令を公布[学制を廃止] （県教史） **【教育令に対する批判】** **～概要～** **学制の中央集権的、画一的性格を改めて、教育の権限を地方にゆだね、自由にまかせる方針をとった。教育令によって小学校の設置も就学の義務も著しく緩和されたため、地方によっては学校の建設を中止し、あるいは学校を廃止するものもあり、就学者が一挙に減少する地方も現れた。教育令は、激しい批判を浴びた。** **『学制百年史』P151より** 11.12 公私立幼稚園・書籍館の設置・廃止について布達 （県教史）
1880 **明治13**	3.－ 大仏坂切り通しの切り下げ工事完了。 長さ5町［約545m］ 高さ3丈［約9m］ 人夫 延2300人 工費 1000円 （鎌倉年表） 11.8 ドイツ人ベルツ博士が鎌倉に来遊し、七里ガ浜の海岸やそこから見える稲村ヶ崎、三浦、江の島、富士山などを一番美しい地点だと賞賛 （ベルツの日記） **『ベルツの日記』** **岩波文庫P.115より** **“数分で七里ガ浜の海岸にでるが、ここは自分にとって一番美しい地点である。”**	1.5 学務委員公選法を制定［1.14、2.20、4.13改正］［明治14年廃止］（県教史） 1.9 学務委員の設置により旧学区取締の出務を停止］ （県教史） 1.10 学務委員職務心得を制定［明治15年廃止］（県教史） 1.28 公立学校構内の民有地の免税について通達（県教史） 2.23 学事概則を制定[7.26改正] （県教史） 2.25 学務委員の退任手続きを定める （県教史）	1.6 文部省、府県に学務委員選挙規則を設け、文部卿に届け出るように指示 （日教年表） 1.6 小学校中、読書・習字・算術・地理・歴史・修身科を具備しないものは変則小学校とする旨を布達［6.26廃止］ （日教年表） 3.25 文部省の局課を改置［官立学務・地方学務・会計・編輯・報告の5局と内記所をおく］ （県教史） 4.5 集会条例により、教員・生徒の政治集会への参加、政治団体への加入を禁止 （県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1880 **明治13**	**【学齢児童の就学率】** **［明治6年～12年］** **年次　男　女　平均** **明治 6　39.9%　15.1%　28.1%** **7　46.2　17.2　32.3** **8　50.8　18.7　35.4** **9　54.2　21.0　38.3** **10　56.0　22.5　39.9** **11　57.6　23.5　41.3** **12　58.2　22.6　41.2** **学制の教育観と民衆の教育観との距離は男女別の就学率においても明らかにみられる。明治6年において男子39.9%、女子15.1% の開きがあったが、男子は明治8年に50%を越えているのに対し、女子は18.7%にすぎない。女子の就学率は20数年後の明治30年にようやく50%を越えている。これは一般の女性観、女子教育観と深い関係がある。女子にとって近代学校教育は無用であり、有害であるとさえ考えられていたのである。** **『学制百年史』P.195-196** **【低い女子の就学率】** **鎌倉においても開校して間もない岩瀬・玉縄・梶原などの在籍児童数を調べてみると、女児は男児の1／6から1／8程度の少数である。** **国全体でもこの傾向は変わらなかった。** **『鎌倉教育史』P.56より**	3.22　小学教員学力証明法を制定［明治15年廃止］（県教史） 4.14　小学教則［明治12年制定］の消滅について通達（県教史） 5.10　教育令公布により、公立小学校は500坪以内公立中学校専門学校は1000坪以内の官有地を学校設置の地所として無償下渡（県教年表） **※下渡（げと）…官府から民間へ払い下げること** 5.10　小学訓導以下の名称等級を廃し、小学教員と称し、助手は助教と称す（県教年表） 7.27　神奈川県師範学校内に設置の中学校を廃止［この月限り］。これに伴い各地域に中学校設立を督励（県教史） 7.30　公立小学校補助金・地方税補助金を配付［明治12年度下半季分］　（県教史） 12.23　公立小学校に文部省補助金を配付［明治13年度上半季分］　（県教史）	8.30　文部省、小学校教科書の調査結果を府県に通告［不適切な教科書の使用を禁止。9.11第2通告］　（県教史） 12.28　教育令を改正［改正教育令］（県教史） **【改正教育令における小学校規定】** **改正の要点をみると、就学義務強化が注目される。** **①教育令における小学校就学の最短規定16か月を改めて3か年とし、毎年少なくとも16週間以上就学させる義務があるとした。** **また、3か年の課程を終了しても相当の理由がなければ毎年就学すべきものとしている。** **②学齢児童の就学を督励するため、就学督責規則を定めるものとし、その規則は府知事県令が起草して文部卿の認可を受けることとした。** **③学齢児童を学校に入れず、また巡回授業にもよらないで別に普通教育を授けようとするものは郡区長の認可を要し、郡区長は児童の学業をその町村の小学校で試験させることとした。** **④小学校の年限は3か年以上8か年以下とし、授業日数は毎年32週間以上とし、授業時間は1日3時以上、6時以下とした。** **『学制百年史』P.174より**
1881 **明治14**	4.13　日蓮聖人六百年遠忌を期して、妙本寺入口に「南無妙法蓮華経」の石塔を建立（鎌倉年表） 6.－　腰越村の龍口学校生徒、井上勝さんが、試験優等の賞状を受ける。女子で上等小学を卒業したのは異例。『鎌倉教育史』P.65に賞状がある。　（鎌教史） 6.－　桑楊学校について「学校分離願」が起草される。大町学校は、明治15年分離独立（鎌倉市史） **【学齢児童の就学率】** **［明治13年～18年］** **年次　男　女　平均** **明治13　58.7%　21.9%　41.1%** **14　62.8　26.8　45.5** **15　67.0　33.0　50.7** **16　69.3　35.5　53.1** **17　69.3　35.3　52.9** **18　65.8　32.1　49.6** **明治16年までは上昇を続けているが、これは改正教育令の就学義務の強化と督励政策によるものであったといえよう。** **しかし、明治17年以後は経済的不況の深刻化により、その影響が就学率の低下となって現れている。** **教育令期の就学状況として注目すべきことは、就学水準が学制期に比べて著しく上昇したことである。** **『学制百年史』P.198より**	6.28　学事表簿の様式を定め、その調製・進達について通達［9.16 / 11.10 改正］（県教史） 7.6　小学校教員心得を各小学校へ交付［通達］　（県教史） 8.6　小学校の学区設定について布達　（県教史） 8.12　学務委員薦挙規則を制定［明治13年制定の学務委員公選法を廃止］（県教史） 8.15　公立小学校へ文部省補助金を配付［明治13年度下半季分］　（県教史） 10.12　小学校教則を制定［11.28改正］　（県教史） 10.22　小学校の学区について通達（県教史） 11.16　学事に関する町村会の議案の取扱い等学務委員の職務について通達　（県教史） 12.9　神奈川県師範学校雑務掛を廃止　（県教史） 12.22　神奈川県師範学校々長及び教諭等の旅費日当額を定める　（県教史）	1.29　「小学校設置の区域並に校数指示方心得」・就学督責規則起草心得を制定（県教史） 5.4　小学校教則綱領を制定［各教科内容を具体的に指示,等級段階別の教科書編集可能となる,教科書開申制度,1883.7廃止,小学教則の全国的統一を企図］（日教年表） 6.18　小学校教員心得を定める（県教史） 7.21　学校教員品行検定規則を制定　（県教史） 7.29　中学校教則大綱を制定［就職と進学の２つの目的をもつものとして卒業後の進路を明記］（日教年表） 8.19　師範学校教則大綱を制定［師範学校に関する初の単行法規、初等・中等・高等師範の3学科課程］（日教年表） 10.12　国会開設の期を明治23年とする旨の詔勅発布（県教史） 10.24　文部省局課を改置［専門学務・普通学務・編輯・会計・庶務・報告の6局と内記・調査の2課］（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1881 **明治14**			12.28 学校施設を各種の集会に使用することを禁止 （県教史）
1882 **明治15**	○ 桑楊（そうよう）学校は、材木座村の光明寺の、もと寺層寮であったという千手院境内に移る。ここには、乱橋と材木座村の子どもが通う。 大町村の子どもたちは、別願寺に建てられた大町学校に通う。 （鎌教史） **【玉縄学校の校舎移転について】** **文部省年報には、玉縄学校の位置は明治7年から9年まで城廻村、10年には植木村と記されている。 また、明治10年１月15日の卒業証書には城廻村、11年の11月の卒業証書には植木村と記されている。 このことから、玉縄学校が明治15年に城廻村の貞宗寺から植木村の龍宝寺に移ったという学校沿革誌の記事はまちがいのように思われる。 『鎌倉教育史』P.39より** **＊よって、校舎移転については明記はさける。** 9.13 鶴岡八幡宮が国幣中社に指定される （鎌倉年表）	1.12 中学校模範教則を設定 （県教史） 1.31 学校を使用する集会の取締りについて通達 （県教史） 2.2 小学校の各学期の名称を定める （県教史） 3.13 小学試験法 を制定 （県教史） 3.24 小学校教員免許状授与規則を制定［明治13年制定の小学教員学力証明法を廃止］ （県教史） 4.6 師範学校卒業証書所有者の教授等級を定める （県教史） 7.13 町村立小学校に補助金を配付［明治15年度上半期分］ （県教史） 8.23 小学校定期大試験管内を５部に分かち順次施行 （県教年表）	1.4 軍人勅諭発布 （県史） 3.14 伊藤博文、憲法調査に欧州出張 （県史） 4.17 文部省、府県に対し公私立学校の監督取締について通達 （県教史） 5.27 医学校通則を制定 （県教史） 7.10 東京女子師範学校、予科を廃し附属高等女学校を設置 （県教史） 7.18 薬学校通則を制定 （県教史） 11.27 天皇、元田永孚［もとだながざね］ら、宮内省編『幼学綱要』を文部卿・参議に下賜 （日教年表）
1883 **明治16**	6.－ 材木座の諏訪社殿が建立される （鎌倉年表） 7.－ 材木座の五所神社の本殿が建つ （鎌倉年表） ○ この年、鎌倉13か村は組合となり、小町村戸長・関平右衛門が総戸長となる。この各村組合は、明治22年の町村制施行まで続く。 （鎌倉年表）	4.14 小学校教員免許状授与規則改正［満１年以上県下小学校教授に従事し学力・品行・授業に優れた者、無試験にて相当の免許状を授与］ （県教年表） 5.31 女教員・女生徒の服飾等は質素を旨とすべきことを論達 （県教史） 6.8 小学校教則[明治14年制定]中の教科用書を改正 （県教史） 6.11 町村立小学校巡回督業設置規則を制定［明治20年廃止］ （県教史） 9.19 教育会開設の際の準拠項目を定める （県教史） 12.3 小学生徒比較試験規則を制定［明治25年廃止］ （県教史） 12.15 県立・町村立学校職員の官等の同等のものの席次を定める （県教史） 12.19 町村立小学校補助員の俸給は1か月7円を超過してはならないものとする。 [明治17年10月から実施] （県教史）	1.24 各府県に対し生徒が政治に関する集会に参加または加入することを禁止 （県教年表） 4.28 府県薦挙師範生徒募集規則を制定 （日教年表） 7.6 府県立師範学校通則を制定［「忠孝彝倫（ちゅうこういりん）ノ道徳ヲ本トシテ」小学校教員を養成する旨を規定］ （日教年表） 7.27 小学校教員免許状授与方心得を改正［学力のほかに品行を重視］ （県教史） 7.31 府県に小学校・中学校・師範学校の教科書を採択使用の場合、事前に文部省の認可を必要とする旨を布達［従来は届出制］ （日教年表） 8.18 小学校教員改良のため、教員講習所の設置・督業訓導の設置などを府県に指示 （県教史） 9.9 大日本教育会結成 （県教史） 12.28 徴兵令を改正 ［兵役10年を12年に延長、免役制を猶予制に改正］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1884 **明治17**	6.30　戸長役場を小町村に置く （鎌倉回顧） **【連合村の形成】** **明治17年に各町村に一つずつ置かれていた戸長役場を廃止し、数町村の連合によって拡大された地域を新たな行政単位とすることが計画された。** **小町村[戸長役場]、大町村、雪ノ下村、西御門村、峠村[現横浜市]浄明寺村、二階堂村、十二所村、扇ヶ谷村、長谷村、坂ノ下村、極楽寺村、乱橋材木座村** **『鎌倉市史 近代通史編』P.44-45** 9.－　龍口学校は、大暴風雨に見舞われ、校舎は倒壊してしまう。倒壊を期に片瀬・江ノ島と分離し、書物、教具などすべて等分し、腰越津村は、再び浄泉寺の一室を教室とした。名称も旧に復し腰越学校となる。しかし、わずか1年半ほどで終わる （鎌教史） ○　この年、長與専斎博士、鎌倉が海水浴場に最適地と紹介　（鎌議会史） **※海水浴は「潮湯治」「海湯治」などと呼ばれた。** **『鎌倉市史』P.133より**	2.29　神奈川県師範学校通則［明治15年制定］を改正 （県教史） 6.26　小学教授書ほか７書の使用を禁止　（県教史） 8.16　学齢未満幼児の小学校入学を禁止。幼稚園への入園を勧奨　（県教史） 9.4　小学校設置区域を更正 （県教史） 9.4　各学区内の小学校数・毎校学科・学区連合等を布達 （県教史） 9.15　台風、横浜で潰家153戸、相模川氾濫のため家屋倒壊、農作物被害大　（県史） 11.－　天然痘県下に流行 （県史） 12.12　中学校師範学校教員免許規程の制定及び出願について告示　（県教史）	1.11　商業学校通則を制定 （県教史） 1.26　中学校通則を制定 （県教史） 2.15　府県知事にあて、学齢未満の幼児の小学校入学を禁じ、幼稚園の方法により保育すべき旨を通達（幼稚園普及の端緒）　（日教年表） 3.4　督業訓導を小学督業に改める　（県教史） 5.7　森有礼、文部省御用掛兼勤となる[文教行政に参画] （県教史） 5.7　区町村会法改正 ［戸長の公選制廃止し、府知事・県令が選任］ （県史） 7.7　華族令を制定　（日教年表） 8.13　中学校師範学校教員免許規程を制定　（日教年表） ○　この年、「松方デフレ」政策（紙幣整理）により不況はげしく、会社・銀行など多数倒産、農村窮乏。翌18年不況さらに深刻化 （県教史） **※松方とは、松方正義大蔵卿をさす**
1885 **明治18**	2.－　横須賀鎮守府長官、海軍卿に軍用鉄道開設を建議 ［横須賀線開通の発端］ （鎌倉年表） 6.－　英人コッキング、江の島に植物園開園［日本最初］ （県史） ○　この年、長谷村の郵便取扱所、雪ノ下村に移り鎌倉郵便局と改称　（近世史料） **【教育令の再改正】** **改正教育令後の地方の教育と深い関連をもつものは当時の経済的不況であった。紙幣整理による政府の財政緊縮政策は激しい不況を引き起こし、ことに明治17年ごろにはこれが頂点に達して会社・銀行の倒産、不況と凶作による農村の窮乏は深刻化した。そこで、政府は地方農村の経済的救済策を企図したが、地方財政中に占める教育費の割合はきわめて高く、したがって教育費を削減する方策を講じなければならなかった。そのため教育令の再改正が行なわれることとなったのである。** **『学制百年史』P.177より**	1.23　学校生徒の多衆集合による教育上不当な行為の取締りについて通達　（県教史） 8.－　松本順[初代陸軍軍医総監]の奨励により大磯海岸に海水浴開始　（県史） 9.8　江島神社、県社に指定 （県史） **【小学校規定の要点】** **①小学校のほかに「小学教場」を設けることができることとした。簡易な寺子屋風のものも認め、この制度と巡回授業による方法と合わせて行うことによって、資力に乏しい貧寒村僻地でも義務教育の責任を果たせるようにした。** **②小学校および小学教場は、「児童ニ普通教育ヲ施ス所トス」と規定し、教科による規定を削除し実情に応じて簡易な教育ができるようにした。** **③土地の状況により、午前もしくは午後の半日または夜間に授業することも認めた。** **④学務委員を廃し、その職務を戸長に掌らせることとした。** **⑤学齢児童の就学期間については明確な規定を設けず、単に「普通科ヲ卒ラサル間已ムヲ得サル事故アルニアラサルハ毎年就学セシメサルヘカラス」と定めた。** **『学制百年史』P.177-178より**	2.9　文部省局課を改置 [内記局・学務一局・学務二局・編輯局・会計局・報告局をおく] （県教史） 8.12　教育令を改正 [地方教育費節減を目的、小学教場の認可、就学規規定の緩和、学務委員の廃止、教員資格の認定に検定制採用等] （日教年表） 8.19　府県立・町村立学校において授業料を徴収すべきものとする。　（県教史） 8.27　東京女子師範学校を東京師範学校に合併、同校女子部となる。　（日教年表） 10.1　府県立女子師範学校を廃止し、師範学校に合併すべき旨を通達　（日教年表） 12.12　公立小学校において修業年限１か年を１学級とすべき旨を通達［半年制を１年制に改正、学年制を採用］ （日教年表） 12.22　太政官制度を廃止し、内閣制度を創設［第一次伊藤博文内閣成立］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1885 **明治18**			12.22 森有礼初代文部大臣に就任 （日教年表） ○ この年、「松方デフレ」深刻化 （県史）
1886 **明治19**	3.－ 腰越学校、腰越村中原の長山に校舎を建てて移転し、「正修学校」と改称。 （鎌教史） 3.28 日野俊基の墓碑を葛原岡に建立することが官から許可される （鎌倉年表） 5.－ 新しい巨福呂坂切通が開通人力車の往来が便利になる （鎌倉年表） 6.22 海軍大臣西郷従道［つぐみち］と陸軍大臣大山巌の両名が内閣に横須賀線［大船～横須賀］開設を請議する （鎌倉年表） 10.－ 高座、鎌倉両郡漁業組合が設立 （鎌近現代史） **【明治19年の小学校令】** **この小学校令が従来の法令に比べてとくに重要な点は、義務教育の方針が確立されたことである。** **学制から教育令に至る時代には、まだ厳格に義務教育を実施する制度が確立されたということはできない。もちろん小学校初等科三か年は児童が必ず就学しなければならない最低年限であったけれども、これが義務年限へと法的に確定していたわけではない。** **しかし、明治19年の小学校令では、義務教育に関する条文を明確に掲げた。** **すなわち第三条に「児童六年ヨリ十四年ニ至ルハ八箇年ヲ以テ学齢トシ父母後見人等ハ其学齢児童ヲシテ普通教室ヲ特セシムルノ義務アルモノトス」とした。** **『日本教育史』P.135より**	1.14 毎校学科の制限・連学区教育方[明治17年]を廃止[3月31日限り] （県教史） 1.25 神奈川県小学校教則［明治14年制定]を改定 （県教史） 3.1 小学校試業規則を制定［明治15年制定の小学校試験法を改定] （県教史） 4.13 師範学校卒業者の教職服務状況の報告を指示 （県教史） 5.31 「小学校ノ学科及其程度」[文部省令]の実施時期を来学期の始めからとする （県教史） 12.3 小学校課程・小学簡易科教則を制定 （県教史） 12.3 小学校課程・小学簡易科教則につき心得を指示 （県教史） 12.3 小学校試業規則を改定 （県教史） 12.3 従来設置の私立小学校の認可について指示（県教史） 12.3 学齢児童就学規則を制定、その取扱いについて指示 （県教史） 12.3 小学校生徒の授業料金額を定める （県教史） 12.22 小学校教員学力験定試験細則を制定 （県教史） 12.22 小学簡易科教員免許規則・小学校授業生免許規則を制定 （県教史） ○ この年、コレラ大流行 （県史）	2.27 各省管制公布により、文部省に大臣官房・総務局・学務局・編輯局・会計局、及び視学官［5名、後7名］を設置 （日教年表） 3.2 帝国大学令を公布［大学院および法・医・工・文・理の５分科大学をおく] （県教史） 4.10 師範学校令・小学校令・中学校令・諸学校通則を公布 （県教史） 5.10 教科用図書検定条例を制定 （県教史） 5.25 「小学校ノ学科及其程度」を制定 （県教史） 5.26 「尋常師範学校ノ学科及其程度」を制定 （県教史） 6.21 小学校教員免許規定を制定 （県教史） 10.－ 高等師範学校、学年を4月1日～翌年3月31日までとする[4月に始まる学年制を初めて採用] （県教史） 12.22 「尋常師範学校尋常中学校及高等女学校教員免許規則」を制定 （県教史） **【最初の小学校令】** ***尋常・高等の２段階とし、修業年限は各４か年とした。** ***就学義務年齢は、６歳から14歳に至る８か年で父母・後見人は尋常小学校４か年を修了するまでは児童を就学させる義務があるとした。** ***一学級生徒数について尋常小学校は80人以下、高等小学校は60人以下とした。** ***小学校経費は、生徒の授業料と寄付金によることとし、もし不足のときは区町村会の議決によって区町村費から補足することができると定めた。** **『学制百年史』P.307より**
1887 **明治20**	3.10 内閣、横須賀線開設を可決 （鎌倉回顧） 4.22 横須賀線実測に着手 （鎌倉回顧） 7.11 東海道線国府津まで開通し大船に信号所を設ける （鎌倉回顧）	1.8 公立学校職員の名称について通達 （県教史） 1.14 小学校課程[明治19年制定]改正 （県教史）	3.25 公私立小学校教科用図書採定方法を制定［地方長官が教科用図書審査委員を任命して採択する旨を規定] （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1887 **明治20**	8.1 保養所「海浜院」が由比ヶ浜の松林の中に開院（鎌倉年表） 8.28 鎌倉郡教育会創立（県教史） 10.22 鎌倉13か村、臨時連合村会で鉄道開通に備え道路開設を議決（鎌近現代史） 12.- 横須賀線全線の測量完了（鎌倉回顧） 12.- 海岸通りの道路が完成し、海岸橋ができる（鎌近現代史）	1.25 町村立私立学校設置変更廃止規則を制定［明治25年廃止］（県教史） 1.25 公立学校職員職務心得制定（県教史） 2.10 各学校教員免許規則［明治19年文部省令］により試験すべき学科・程度を告示（県教史） 4.1 神奈川県師範学校を神奈川県尋常師範学校と改称（県教史） 5.15 第1回神奈川県訓導講習会［5週間］を神奈川県尋常師範学校で開催（県教史） 6.20 小学校教員及び小学簡易科の第1回学力験定試験の実施について告示（県教史） 7.11 東海道線、横浜・国府津間開通（県史） 11.- 神奈川県教育会創立（県教史）	5.7 教科用図書検定規則を制定［検定の主旨を明示、免許証を廃し官報に掲載、有効期間5か年の撤廃、検定に関する基本規定とし存続］（日教年表） 7.- 文部省『尋常小学読本』を出版（県教年表） 8.6 学校生徒の学力のみならず人物についても査定し、尋常・優等の2等に分け、卒業の時、その証明書を授与することを定める（県教年表） 12.- 文部省音楽取調掛『幼稚園唱歌集』刊［最初の幼稚園唱歌教科書］（日教年表）
1888 **明治21**	1.- 横須賀線の工事開始（鎌倉年表） 2.28 坂ノ下村が大火で150戸の内、90戸が焼失（鎌倉年表） 7.- 乱橋・材木座両村が合併（鎌倉年表） 7.18 海水浴の男女混泳、県が禁止（県史） 8.- 海水浴、ようやく大磯・鎌倉・鵠沼・片瀬・小田原の海岸に流行（県史） 9.16 長谷郵便局は鎌倉と、町屋郵便局は金沢と改称（県史） 11.1 大船駅［東海道本線］営業開始（県史） ○ この年、保育所海浜院「海浜サナトリウム」が開設以来約2年で閉鎖され、ホテルとして営業開始（鎌倉年表）	1.9 小学校教科用図書の指定及びその実施ついて定める［その後一部改正］（県教史） 1.16 小学校課程［明治19年制定］中の隊列運動を兵式体操と改正（県教史） 1.29 神奈川県教育会発会式挙行（県教史） 5.6 高座郡教育会創立（県教史） 8.13 尋常小学校教員仮免許状授与規則［明治20年制定］を改正［小学校教員仮免許状授与規則と改める等］（県教史） 10.28 神奈川県教育会、小学校の算術・習字教科書の県内統一について建議（県教史） 11.26 各学校使用の小学校教科書は4か年間変更しないよう訓令（県教史）	1.12 「小学校ノ学科及其程度」中、隊列運動を兵式体操と改正（日教年表） 4.25 市制・町村制を公布［明治22年4月から施行］（県教史） 4.30 枢密院官制公布［議長、伊藤博文］（県史） 7.6 「高等中学校ノ学科及其程度」の改正［学科を3部制とし、科目に法学通論を付加］（日教年表） 8.21 尋常師範学校設備準則を制定［中等学校以下の学校施設に関する最初の準則、「学校の師範」としての完全化を強調、教育法令上、初めて修学旅行という言葉が登場］（日教年表） 9.- 尋常師範学校の職員に限り制服の着用を義務づける旨を訓令［執行猶予1889.6まで］（日教年表）
1889 **明治22**	4.1 町村制施行に伴い、次のよう６か村になる。 【東鎌倉村】 小町村、大町村、雪ノ下村 西御門、峠村［現横浜市］ 浄明寺村,二階堂村、 十二所村、扇ヶ谷村 【西鎌倉村】 長谷村、坂ノ下村 極楽寺村、乱橋材木座村（鎌倉市史）	2.1 東海道本線、国府津-静岡間運転開始（県史） 2.25 小学校教科用図書表［明治21年制定］を改正（県教史） 3.11 各町村を分合改称［3.31施行］（県教史）	1.22 徴兵令改正［学校在学者の徴集猶予、官公立師範学校卒業者の6箇月現役の特典］（県教史） 2.11 文部大臣森有礼、刺客に襲われ翌日死去（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1889 **明治22**	【腰越津村】 腰越村、津村 【深沢村】 梶原村、手広村、笛田村 寺分村、上町谷村、山崎村 常盤村 【小坂村】 小袋谷村、台村、大船村 岩瀬村、今泉村、山ノ内村 【玉縄村】 岡本村、城廻村、植木村 関谷村 （鎌倉市史） 5.－ 鎌倉のホテル・海浜院、近来外人客で繁盛、座敷料一日上等１円 （県史） 6.16 横須賀線大船・横須賀線間が単線で開通 （鎌近現代史） 9.－ 梶原学校を深沢小学校と改称 （深小記念誌）	4.1 市制・町村制施行 横浜市が誕生 （県史） 6.－ 神奈川県教育会、小学校設置区域位置規定標準について建議 （県教史） 6.16 大船-横須賀間鉄道運輸開始 （県史） 7.2 小学校簡易科教則［明治19年制定］を改定 （県教史） 7.－ 神奈川県教育会、学校教授法に係る意見を県に答申 （県教史） 8.30 学事関係の報告例目・報告書式を定める［神奈川県報告例を制定］ （県教史） 9.－ 盲人福音会[横浜訓盲院の前身]創立 （県教史）	2.11 大日本帝国憲法・皇室典範を発布 （県教史） 2.11 議員法・衆議院議員選挙法・貴族院令を公布（県教史） 4.1 市制・町村制施行開始 （県教史） 5.16 帝国博物館・帝国京都博物館・帝国奈良博物館を設置 （県教史） 7.1 東海道線、新橋-神戸間全通 （県史） 10.9 文部省、教員・学生生徒の政務に関する討論を禁止 （県教史） 12.24 内閣官制を公布、第１次山県内閣成立（日教年表）
1890 **明治23**	1.1 横須賀線の時刻改正実施［大船-横須賀間35分にスピードアップ］（横須賀百） 4.－ 日本に帰化した文学者小泉八雲［ラフカディオ・ハーン］が来日し、横浜・江ノ島・鎌倉を訪れる （鎌倉年表） 6.－ 柴崎梅吉、長谷に牧場を開き搾乳業を始める （近世史料） 11.8 ～ 12.14 通常県会、師範学校の敷地選定で小田原・鎌倉・大磯・藤沢からの誘致を鎌倉に決定 （県史） ○ 山ノ内小学校、岩瀬学校及び共立学校が合併して平屋建て校舎の尋常小坂小学校を設置 （鎌近現代史） **【明治23年の小学校令】** **制度上の変化として注目すべき点は、小学簡易科を廃止し、小学校を尋常小学校・高等小学校の2種とし、義務教育である尋常小学校は修業年限を3年または4年とし、高等小学校は2年、3年または4年としたことである。さらに小学校に専修科・補習科を設置できるとし、徒弟学校・実習補習学校を小学校の種類とした。** **『日本教育史』P.136より**	1.7 神奈川県尋常師範学校火災校舎の一部焼失（県教史） 5.17 府県制・郡制公布されたが、本県は1899年の改正府県制・郡制まで施行されず （県史） 11.10 教育勅語の下賜について訓令 （県史） **【教育勅語の起草と発布】** **教育勅語は、元田永孚［もとだながざね］の起草になる明治12年の教学聖旨の思想の流れをくむものであるが、同時に伊藤博文や井上毅などの開明的近代国家観にもささえられ、両者の結合の上に成立したものといえよう。** **また、日本軍隊の創設者であり、軍人勅諭の発案者でもあるといわれる山県有朋が内閣総理大臣として参画したことも注目すべきである。** **教育勅語が発布されると、やがて国民道徳および国民教育の基本とされ、国家の精神的支柱として重大な役割を果たすこととなった。** **『学制百年史』P277より**	1.18 富山で米騒動［以後、各地で頻発］ （日教年表） 2.26 地方長官会議、徳育について建議［教育勅語発布の気運高まる］ （県教史） 5.17 府県制・郡制を公布［地方自治制度の確立］ （県教史） 5.25 大日本教育会、全国教育者大集会を開催 （県教史） 10.3 地方学事通則を公布 （県教史） 10.7 小学校令を公布[明治19年の小学校令廃止] （県教史） 10.30 「教育ニ関スル勅語」[教育勅語]を発布 （県教史） 11.25 第1回帝国議会召集 [11.29開会、首相山県有朋] （日教年表） 12.16 東京・横浜間に電話開通 （日教年表）
1891 **明治24**	1.12 横須賀線大船～横須賀間が1日7往復14本に改正 （鎌近現代史） 1.19 報国寺炎上、釈迦・文殊・普賢・阿難・迦葉[かしょう]の諸像焼失する （鎌倉回顧）	9.24 神奈川県教育会、小学校設備規則草案を県に答申 （県教史） 12.24 神奈川県教育会、尋常中学校設置について県知事・県会議長に建議 （県教史）	4.8 小学校設備準則を制定 【文部省令2 第2条】 校舎ニハ天皇陛下及皇后陛下ノ御影並教育ニ関スル勅語ノ謄本ヲ奉置スヘキ場所ヲ一定シ置クヲ要ス （県教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1891 **明治24**	6.－ 銅板の「相模国鎌倉全図」[図書館蔵]が初出版される。発行人は藤沢大坂町の川上九兵衛で、明治29年４月に再版される。（鎌倉年表） **※『鎌倉教育史』P107に地図の一部がある。** 7.19 鎌倉郡腰越津村浄泉寺で、同郡勧業会を開催（県史） 7.28 小学校位置の内、鎌倉郡東鎌倉村は雪ノ下に１箇、西鎌倉村は乱橋材木座に１箇と改定[県令17]（県教年表） ○ この年、宝戒寺にあった雪ノ下学校と別願寺にあった大町学校を合併して現在の横浜国大附属小の西側の地に東鎌倉村立鎌倉小学校が創立される（鎌倉年表）（鎌倉回顧） 12.－ 横須賀線大船～横須賀間が1日8往復16本に改正（鎌近現代史）	**【明治23年の小学校令】** **この小学校令において特に注目すべきことの一つは、その第一条に小学校の目的が明示されるようになったことである。すなわち「小学校ハ児童身体ノ発達ニ留意シテ道徳教育及国民教育ノ基礎並其生活ニ必須ナル普通ノ知識技能ヲ授クルヲ以テ本旨トス」と定めた。** **それまでは小学校は普通の教育を児童に授ける所であるという程度の規程が設けられていたに過ぎなかったが、この時から目的規程を明示するようになったのである。（中略）** **この目的規程は、道徳教育・国民教育・知識技能の教育の三つから成り立っている。この第一条の目的規定は、その後、小学校令が改正された際にも改められることもなく、昭和16年の国民学校令の制定に到るまで存続した。** **つまり、この時から約50年間にわたってわが国初等教育の目的を示す規定となっていた。** **『日本教育史』P.137及び『学制、百年史』P.284より要約**	5.8 小学校正教員准教員の別を定める（県教史） 6.17 小学校祝日大祭日儀式規定を制定［学校儀式をより明確な尊皇的儀式として統合］（日教年表） 6.30 「市町村立小学校長及教員名称及待遇」を制定（県教史） 10.7 小学校修身科において教科書を使用すべき旨を通達（県教史） 11.17 小学校教則大綱を制定（県教史） 11.17 「学級編制等ニ関スル規則」を制定（県教史） 12.17 小学校修身教科用図書検定標準を公示（県教史） 12.14 中学校令を改正［高等女学校を尋常中学校の一種として規定］（日教年表）
1892 **明治25**	3.10 神奈川県立尋常師範学校[のちの横浜国立大学]が、横浜老松町野毛山から鎌倉に移転する（鎌倉年表） 3.13 神奈川県立尋常師範学校開校式挙行。東鎌倉村立鎌倉小学校が神奈川県立尋常師範学校附属代用附属小学校にした。（鎌近現代史） 4.－ 玉縄小学校が尋常高等玉縄小学校と改称（鎌近現代史） 4.－ 腰越の正修小学校が尋常高等正修小学校と改修（鎌近現代史） 4.－ 深沢小学校が尋常高等深沢小学校と改称（鎌近現代史） 5.21 鎌倉六か村のうち西鎌倉と東鎌倉の両村が合併して組合村となり組合会を開設。即日、本覚寺において第一回組合会を開いた。（鎌倉年表） 7.23 江ノ島の桟橋が台風で、流出（鎌近現代史） ○ 六地蔵から海岸への新道開設のため無常堂塚［采女塚,和田塚）の一部を削り取った時、埴輪や多数の人骨等が出土（鎌近現代史）	2.29 神奈川県教育会、小学校令施行に必要な諸規程草案を県に答申（県教史） 3.19 神奈川県小学校教則を制定（県教史） 3.19 小学校教科用図書配当表を定める（県教史） 3.19 神奈川県小学校校則を制定（県教史） 3.19 「小学校祝日大祭日ノ儀式施行ニ関スル次第」を定める（県教史） 3.19 「小学校教科用図書審査ニ関スル細則」を制定（県教史） 3.19 小学校設備規則を制定（県教史） 3.19 「学齢児童ノ就学及家庭教育ニ関スル規則」を制定（県教史） 3.19 「児童ノ小学校ニ出席スルコトヲ許サヽル事項ニ関スル規則」を制定（県教史） 3.19 「幼稚園図書館盲唖学校其他小学校ニ類スル各種学校及私立小学校ノ設置廃止ニ関スル規則」を制定［明治20年制定の町村立私立学校設置変更廃止規則を廃止］（県教史） 3.19 市町村立小学校授業料規則・代用私立小学校授業料規則を制定（県教史）	3.25 教科用図書検定規則を改正［検定を強化］（県教史） 4.1 全国43府県[群馬・岡山・北海道・沖縄を除く]において、第2次小学校令全面施行（日教年表） 7.11 「尋常師範学校ノ学科及其程度」を改正［4月学年始期制の採用、「教育ノ要旨」（第9条）の新設、倫理を修身に改めるなど］（日教年表） 7.11 尋常師範学校教員免許規則を制定（県教史） 7.11 尋常師範学校設備規則を制定（県教史） 9.19 小学校教科用図書を生徒用・教師用の2種として検定［作文・手工・唱歌・裁縫・体操は教師用のみ］（日教年表） **【神奈川県小学校教則】** **明治25年3月19日制定** **尋常小学校の第1,2学年の週教授時数は、24時間、第3,4学年は27時間とし、読書と算術に多くの時間を割当てている。修身の時間が増加したことも注目される。高等小学校は各学年とも週30時間となった。** **また小学校長は学年のはじめに教科課程に従って各教科目の教授細目を定め、さらに毎週教授日課を定めることとし、教員は毎週教授週録を作成するものとしている。** **『神奈川県教育史通史編 上巻』P.750より**

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1892 **明治25**	**【明治24年11月　尋常小学校の学級編制の基準】** **(1) 全校児童数が70人未満の場合は,単級** **(2) 全校児童数が70人以上140人未満の場合は2学級編制** **(3) 全校児童数が140人以上の場合は,１学級の児童数50～70人の割合で学級を編制** **(4) 同学年の女児の数が１学級を編制するに足りるときは男女別に学級を編制する** **『神奈川県教育史 通史編 上巻』P.750より**	3.19 「小学校長及教員職務及服務ニ関スル細則」を制定（県教史） 3.19 小学生徒比較試験規則[明治16年制定]を廃止（県教史） 3.19 学校へ下賜の両陛下御影・教育勅語謄本の奉置について訓令　（県教史）	12.15 国立教育期成同盟会、小学校教育費国庫補助を帝国議会に請願　（県教史） **【本県の小学校の就学率】** **明治20年には約44%、同25年には約57%、同30年には約75%、同35年度には約89%、同40年度には約93%、同44年度には約98%となり、急速な上昇を示している。全国平均の就学率と比較すれば、明治32年までは、全国平均を上回っていたが、同33年以後は全国平均以下であった。** **『神奈川県教育史 通史編 上巻』P.752より**
1893 **明治26**	1.11 長谷学校と乱橋材木座村の桑楊[そうよう]学校を合併し、西鎌倉村立尋常由井ケ浜小学校を設立。敷地約710坪、建坪143坪、建設費約2000円（鎌倉市史・一小沿革誌） 3.－ 正岡子規が陸羯南［くがかつなん］を訪ねて鎌倉に遊び、『鎌倉一見の記』を残した。（鎌倉年表） **＊陸羯南[1857～1907]、政治評論家 日本新聞社長。正岡子規を育てる。.** 8.－ 島崎藤村、円覚寺帰源院に籠居　（鎌倉回顧） 9.16 鎌倉小学校及び由比ガ浜小学校生徒授業料之儀一家之児童同時に数名就学するときは最高額の授業料を納むる者１人に限り全額徴収を可決　（鎌議会史） 11.13 尋常小坂小学校,小袋谷587に校舎を新築し移転（鎌近現代史） **＊由井浜・由比ガ浜・由比ケ浜の記載は出典の通り記載した。**	3.6 神奈川県尋常師範学校附属小学校［鎌倉郡鎌倉小学校を代用］に関する規程を制定　（県教史） 3.31 神奈川県尋常師範学校生徒募集細則を制定（県教史） 4.10 神奈川県尋常師範学校小学校教員講習科規程を制定（県教史） 6.5 神奈川県尋常師範学校卒業生服務細則を制定（県教史） 10.30 文部省選定の歌詞及び楽譜を小学校の祝日大祭日の儀式の際に使用すべきことを訓令　（県教史） 11.1 教員の政論禁止・政論団体への加入を禁止（県教史） 12.11 神奈川県尋常師範学校規則を制定　（県教史） 12.18 御真影の複写並びに奉掲の手続について訓令（県教史）	1.31 文部省視学規程を制定［その後の視学職務規程の範］（日教年表） 7.22 女子の就学促進のため、小学校教科目になるべく裁縫を加えるよう訓令［この年、初等教育就学率男子71.6%,女子37.8%］（日教年表） 8.12 祝日・大祭日の儀式に用いる歌詞・楽譜を選定［君が代など］　（県教史） 10.28 教員の政論を禁止、政論をなす教育団体への参加を禁止［箝口訓令］（県教史） 11.22 実業補修学校規程を制定（県教史） 12.21 市町村立小学校教員任用令を公布　（県教史）
1894 **明治27**	3.5 27年度より鎌倉小学校補習科設置を可決（鎌議会史） 3.23 組合廃止、東鎌倉と西鎌倉両村合併で鎌倉町とすることを全会一致で可決（鎌議会史） 6.4 由比ケ浜小学校、県庁を通して御真影を贈られ、奉戴式を挙行　（一小沿革史） 7.7 東西両鎌倉村が合併して鎌倉町となり、この日町制発足。町長は村田久四郎。（鎌倉回顧） 7.7 由比ケ浜小学校を鎌倉町立由比ケ浜小学校と改称（鎌近現代史） 11.－ 横須賀線、大船・横須賀間１日10往復20本に改正（横須賀百）	1.29 小学校の校舎不備による二部教授について訓令（県教史） 1.29 公立学校生徒の訓育・懲戒について訓令　（県教史） 1.29 教員の政論・政争への関与を禁止　（県教史） 1.－ 神奈川県教育会、同会規則を改定　（県教史） 2.19 学齢は満６歳に達した翌月から満14歳に達した月までとする旨を訓令（県教史） 5.7 「小学校長及教員職務及服務ニ関スル細則」[明治25年制定]を改正　（県教史） 6.－ 尋常師範学校長学事視察規程を制定　（県教史）	1.12 就学奨励のため、小学校の二部教授・貧困児童の就学方法等について訓令（県教史） 1.12 生徒の校長・教員への反抗,同盟休校等の取締り、生徒の処罰について訓令（県教史） 1.23 教員の政治関与禁止について訓令　（県教史） 3.5 尋常師範学校・尋常中学校・高等女学校の教員免許検定を規程　（県教史） 6.25 高等学校令を公布［高等中学校を高等学校と改称・改組］　（県教史） 8.1 日清戦争起こる［清国に宣戦布告］　（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1895 **明治28**	4.－ 佐助稲荷社殿造営（鎌倉回顧） ○ 鎌倉町立尋常由比ケ浜小学校、唱歌、裁縫の2科を加設する （一小記念誌）	1.28 唱歌用歌詞及び楽譜の採用は、小学校教科用図書中にあるもの又は文部省撰定、知事の指定したものによることとする （県教年表） 3.31 修身科の教育・同教科書の取扱いについて訓令（県教史） 5.28 小学校教員の私宅教授の取締りについて訓令（県教史） 12.24 小学校男子教員の服装は学校内では洋服とし、筒袖の和服及びはかまをもって代用できるものとする（県教史）	1.29 高等女学校規程を制定［高等女学校の内容につき統一的規程を提示、尋常小学校卒業、修業年限６年、裁縫の時間最も多く、理数系・外国語の比重は男子に比し軽視］ （日教年表） 4.17 日清講和条約［下関条約］調印 （県教史） 4.23 三国干渉［遼東半島の清国への返還］ （県教史） 6.12 高等女学校にも検定教科書を使用 （県教史） 11.8 遼東半島還付条約調印（県教史）
1896 **明治29**	4.5 建長寺半僧坊堂宇が落成、遷座式を執行する（鎌倉年表） 7.20 佐竹音次郎、小児保育院を腰越医院に併設［現・鎌倉保育園］ （県史） 8.－ 銅板の「相模国鎌倉名所及江之島全図」［図書館蔵］が刊行される（鎌倉年表）	3.10 市町村立小学校長・教員の小学校参観・学校休業中の旅行についての訓令（県教史） 4.1 神奈川県尋常師範学校規則［明治26年制定］を改正（県教史） 5.13 伊藤博文、大磯に滄浪閣落成 （県史） 8.25 学齢未満児童の小学校への就学の厳重取締りについて訓令 （県教史） 9.8 市町村立小学校教員年功加俸支給方法を制定（県教史）	1.8 衆議院、清国賠償金の一部を普通教育費に充当するよう建議［1.20貴族院可決］（日教年表） 2.7 戦死者の遺族には、小学校授業料を免除（日教年表） 3.24 市町村立小学校教員年功加俸国庫補助法を公布（県教史） 4.6～4.15 アテネで第１回近代オリンピック大会を開催（日教年表） 5.8 文部省に学校衛生顧問・学校衛生主事をおく（県教史） 8.17 学齢未満の児童の就学を厳禁するよう訓令（県教史） 12.2 尋常師範学校尋常中学校高等女学校教員免許規則を制定 （県教史） 12.18 文部大臣の諮詢機関として高等教育会議を設置（県教史） 12.20 大日本教育会を改組して帝国教育会結成 （県教史）
1897 **明治30**	5.18 峠村が久良岐[くらき]郡の六浦荘村[現 横浜市金沢区六浦町］に編入し鎌倉町から分離する （鎌倉年表） 6.10 「古社寺保存法」が公布される。この法律は古社寺の特別建造物や国宝の保存に関する事項を定めたもので昭和4年の「国宝保存法」の制定により廃止となる（鎌倉年表） 12.28 高徳院の銅造阿弥陀如来座像［鎌倉大仏］が国宝に指定される （鎌倉年表）	2.6 「小学校学級編制ニ関する取扱手続」を制定（県教史） **※ 学級編制表（第2号様式）** **以下の事項を記入** **小学校名，教科，学級，児童[男女]人員，本科正教員数，本科准教員数，児童総数、1学級児童平均数等** **『神奈川県教育史 資料編 第1巻』P.592より** 3.2 神奈川県尋常中学校規則を制定 （県教史） **※学科課程、三学期制の各期間，授業時間[5時間/日]，始業時刻，休業日などを告示する** **『神奈川県教育史 資料編 第1巻』P.593より**	1.4 市町村立小学校教員の俸給額を定める。 尋常/男 8円，女6円 高等/男10円，女8円 以上、本科正教員の月俸最低額（県教史・県教年表） 1.11 学校清潔方法の標準を定める （県教史） 3.15 学生生徒身体検査規程を制定［直轄学校に年2回の定期検査を義務づける］（日教年表） 3.－ 足尾鉱山鉱毒事件起こる（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1897 **明治30**	**【地方視学】** **明治30年5月には国の教育行政機関として「地方視学」が各県に設置された。地方視学は地方長官の指揮のもとに小学校教育に関する学事の視察をつかさどるものとされた。** **「地方視学視察ノ要項」として14項目があげられた。** **⑴ 教育ニ関スル勅語ノ主旨ノ実際ニ行ハルヽ情況** **⑵ 教授及管理ノ方法** **⑶ 学級ノ編制教員ノ配置学科課程及試験ノ情況** **⑷ 設備ノ整否** **⑸ 学事ニ関スル表簿ノ整否** **⑹ 学齢児童就学及出席ノ情況** **⑺ 生徒ノ成績及風儀** **⑻ 学校衛生ノ情況** **⑼ 学校長教員其他学事関係職員ノ執務** **⑽ 学事ニ関スル会計及経済ノ情況** **⑾ 学事集会ノ情況** **⑿ 学事ニ於ケル市町村一般ノ感情** **⒀ 学事法令施行ノ情況** **⒁ 其他特ニ認ムル件** **『神奈川県教育史 通史編 上巻』P.721より**	3.26 「市町村立小学校教員給料及旅費額標準」「市町村立小学校教員給料旅費並ニ諸給与ノ支給方法」[明治25年制定]を改定 (県教史) 3.31 「小学校長及教員ノ任用解職其ノ他進退ニ関スル細則」[明治25年制定]を改定 (県教史) 3.- 神奈川県教育会、高等小学校修身科女子の教科用書を男子と分けて採用すること、並びに小学校教科用図書審査会開設についての建議を知事に提出 (県教史) 8.17 小学校校舎新改築の際の学級数は10を超えないものと定める (県教史) 8.23 神奈川県尋常中学校規則[3月制定]を改定 (県教史) 10.19 教員の政論禁止・政論団体への加入禁止の訓令[明治26年]の廃止について訓令 (県教史) 12.28 小学校における男女分離教育の実施について訓令 (県教史)	5.4 地方視学を設置 (県教史) 7.21 小学校児童数及び学級数に関する訓令［なるべく10学級を超えないことなど規定］ (日教年表) 10.9 文部省官制を改正 [実業学務局・図書局を設置、視学官をおく] (県教史) 10.9 師範教育令を公布 [尋常師範学校を師範学校と改称、師範学校の増設可能となる,1947.3廃止] (日教年表) 10.13 教員の政論禁止の訓令 [明治26年の箝口訓令]を廃止 (県教史) 12.17 小学校の男女児分離教育 [学級の分離等]、男女師範学校の分離設置について訓令 (県教史)
1898 **明治31**	4.1 師範教育令改正に伴い、神奈川県尋常師範学校を神奈川県師範学校と改称 (鎌議会史) 9.17 深沢小学校、梶原754番地[現在地は梶原1-11-１]にに校舎を新築する 9月17日を開校記念日と定める (学校要覧) **【郡視学職務規程】抜粋** **明治31年8月9日** **第１条 郡視学ハ教育事務監督ノ為毎年四回以上町村役場小学校幼稚園図書館其ノ他小学校教育ノ範囲ニ属スル学校ヲ視察スヘシ** **第２条 郡視察ノ視察スヘキ要項左ノ如シ** **1 御影及勅語謄本奉置ニ関スル件** **2 教育ニ関スル勅語ノ主旨ノ実際ニ行ハルヽ情況** **3 教授訓練及学校管理方法ノ適否** **4 学級ノ編制教員ノ配置学科課程及試業ノ情況** **5 設備ノ整否** **他17項まで** **『神奈川県教育史 資料編 第一巻』P.615より**	2.8 市町村立小学校授業料規則［明治25年制定］を改定 (県教史) 2.8 衆議院議員総選挙に際し教員の政治活動取締りについて訓令 (県教史) 4.1 神奈川県尋常師範学校を神奈川県師範学校と改称 (県教史) 6.28 学校清潔方法の標準を制定 (県教史) 8.2 「市町村立小学校長及教員事務引継規程」を制定［明治16年の通達を廃止］ (県教史) 8.9 郡視学職務規程を制定 (県教史) 8.30 教員・生徒の言論・行為の取締りに関する達・内達・訓令・内訓を廃止 (県教史) 11.22 神奈川県師範学校生徒募集細則［明治26年制定］を改定 (県教史)	1.12 公立学校に学校医を置くことを初めて定める［ドイツの制度を範に］ (日教年表) 2.4 教員の政治関与禁止を訓令［8.11廃止］ (日教年表) 7.16 民法全編施行 (県教史) 8.11 集会条例違反者の教職禁止令・教員学生の政治活動禁止の諸訓令・内訓等を廃止 (日教年表) 9.28 学校伝染病予防及び消毒方法を制定、幼稚園にも準用［1896～1900年にかけてわが国の学校衛生、画期的に展開］ (日教年表) 10.22 文部省官制を改正［大臣官房・専門学務局・普通学務局を設置、実業教育局・図書局を廃止］ (日教年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1899 **明治32**	2.－ 大船軒、大船駅でサンドイッチ販売 （鎌近現代史） 4.1 郵便料金改定。はがき1銭5厘、封書3銭 （鎌近現代史） 4.5 円覚寺舎利殿、国宝に指定 （鎌近現代史） 4.11 鎌倉御用邸の地鎮祭を行う （鎌倉年表） **※明治天皇の第8皇女富美宮,第9皇女泰宮の避寒地として建てられ、その後、秩父宮、高松宮が使わたようである。** **『鎌倉教育史』P.160より** 9.－ 鎌倉御用邸、麻布の第二御用地から建物を移築し完成 （鎌倉年表） 12.12 鎌倉小学校の神奈川県師範学校付属代用の解除を可決したが、県は不認可となる （鎌議会史） ○ 尋常小坂小学校が二階建て校舎を増築、高等科を併置し、尋常高等小坂小学校と改称 （鎌近現代史）（学校要覧）	4.1 神奈川県尋常中学校を神奈川県中学校と改称［中学校令改定による］（県教史） 4.4 神奈川県師範学校規則［明治26年制定］を改正 （県教史） 4.4 「神奈川県師範学校附属小学校ニ関スル規程」［明治26年制定］を改正 （県教史） 4.18 「公立中学校実業学校職員ノ俸給」・公立中学校実業学校職員俸給支給方法・「公立中学校実業学校職員ノ旅費其ノ他諸給与ノ支給方法」を制定 （県教史） 4.25 公立実業補習学校職員の俸給・旅費その他諸給与は、市町村立小学校教員に関する規定を適用するものと定める （県教史） 5.2 市町村立小学校教員年功加俸支給方法［明治29年制定］を改正 （県教史） 5.－ 足柄下郡有志、小田原に県立中学校を設置するよう県に建議 （県教史） 7.4 改正条約実施につき学校生徒の起立について訓令 （県教史） 8.15 小学校設備規則［明治25年制定］を改訂 （県教史） 8.15 学校教育を宗教の外に特立させるべきことについて訓令 （県教史） 8.－ 赤痢県下に流行 罹患者1876人 死者401人 （県史） 10.3 市町村学事会規程を制定 （県教史）	2.7 中学校令を改正［尋常中学校を単に中学校と改称、入学資格は高等小学校２年修了、修業年限５年、道府県１校以上の設置］ （日教年表） 2.7 実業学校令を公布［工業学校・農業学校・商業学校・商船学校・実習補習学校を甲乙の２種に区別］ （日教年表） 2.8 高等女学校令を公布 （県教史） 2.25 工業学校規程・農業学校規程・商業学校規程等を制定 （県教史） 3.3 実業学校教員養成規程を制定［工業教員養成規程を廃止］ （県教史） 3.22 教育基金特別会計法を公布［清国からの賠償金のうち1千万円を教育基金に充当］ （日教年表） 6.15 道府県に視学官と視学、郡に郡視学を設置 （県教史） 6.28 「幼稚園保育及設備規程」を制定 （県教史） 8.3 私立学校令を公布 （県教史） 8.3 学科課程の規程のある学校で宗教教育・宗教上の儀式を行うことを禁止［教育と宗教の分離訓令］ （県教史） 10.20 小学校教育費国庫補助法を公布［11.22教育基金令を公布、清国からの賠償金1千万円の用途・配分方法につき指示、1900.3.16廃止］ （日教年表） 11.11 図書館令を公布［最初の単行図書館令,全8条,図書館行政の基本を規定］ （日教年表）
1900 **明治33**	3.16 尋常由井浜小学校、材木座の啓運寺内に分教場設置を許可される （鎌教史） 4.13 鶴岡八幡宮で頼朝七百年祭が挙行される（鎌倉年表） 6.1 尋常由井浜小学校分教場の開校式を行う。材木座在住の1，2年生が通学する （鎌教史）	1.15 小学校教科用図書表［明治21年制定］を改正 （県教史） 1.15 小学校教科用図書配当表［明治25年制定］を改正 （県教史） 2.27 神奈川県師範学校小学校教員講習科規程［明治26年制定］を改定 （県教史） 3.15 神奈川県中学校を神奈川県第一中学校と改称［４月から］ （県教史）	3.7 未成年者喫煙禁止法を公布［3.26学校生徒の喫煙を禁止］ （日教年表） 3.10 感化法を公布［訓育主義に立つ感化制度の確立、実際の運用は取締的懲戒的要素濃厚］ （日教年表） 3.16 市町村立小学校教育費国庫補助法を公布 （県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1900 **明治33**	11.－ 江ノ島電気鉄道株式会社創立。ドイツのシーメンス・ウント・ハスケル社から75キロ、550ボルト発電機をはじめ電車制御機その他電車設備一式を購入（鎌倉年表） **【明治33年の小学校令】** **改定小学校令では、尋常小学校の年限を4年に統一しただけでなく将来の義務教育年限延長に備えて2年制の高等小学校をなるべく尋常小学校に併置することを奨励し、尋常小学校と高等小学校第1，2学年の学科課程の関連を図った。** **これによって、近い将来に義務教育年限6年の制度を実現するための準備としたのである。** **『学制百年史』P.315より**	4.11 学校生徒の喫煙禁止、学校職員の校内・執務中喫煙禁止について訓令（県教史） 4.－ 県下11郡に郡視学を設置（県教史） 6.5 神奈川県師範学校規則［明治26年制定］を改正（県教史） 7.17 神奈川県中学校規則［明治30年制定］を改正（県教史） 9.1 小学校設備規則［明治32年制定］を改正 （県教史） 9.1 「市町村立小学校准教員ノ進退ニ関スル規程」を制定（県教史） 10.2 「小学校教員検定出願等ニ関スル手続」を制定（県教史）	3.26 学校生徒身体検査規程を改正［幼稚園にも準用、年２回の定期身体検査を施行］（日教年表） 3.31 教員免許令・教員検定委員会官制を公布［文部大臣授与、不適格の要件等、教員の免許に関する統一的規定1947.3.31廃止］（日教年表） 3.31 文部省に実業学務局を設置（県教史） 4.4 文部省に学校衛生課を設置（日教年表） 4.－ 文部省内に修身教科書調査委員会を設置（日教年表） 8.20 小学校令を改正[尋常小学校4年に統一]（日教年表） 8.21 小学校施行規則を制定（県教史） 8.25 小学校教科書を児童用・教員用・教授用の3種として検定 （県教史）
1901 **明治34**	1.26 小学校授業料を向う３ヵ年徴収する町条例設定の件、可決し、上申書提出（鎌議会史） 2.18 無常堂塚［千人塚、采女塚といった］より人骨が多数発掘され、和田合戦の枯骨であるとし、和田塚と命名した （鎌近現代史） 12.－ 尋常由井浜小学校、二階建70坪の校舎増築。啓運寺内の尋常由井浜小学校分教場を廃止する （鎌教史）	2.13 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程を制定［10.15改正］ （県教史） 4.13 神奈川県立中学校規則を制定［明治30年制定の神奈川県中学校規則を改定］（県教史） 4.13 神奈川県立高等女学校規則を制定 （県教史） 5.7 神奈川県立の中学校及び高等女学校の名称を神奈川県立第一中学校、神奈川県立第二中学校、神奈川県立第三中学校、神奈川県立高等女学校と改称（県教史） 9.24 市町村立小学校長・教員の小学校参観・学校休業中の旅行についての訓令［明治29年]を廃止（県教史）	1.12 小学校教科書の採択をめぐる不正事件防止のため取締りを強化 （県教史） 3.5 中学校令施行規則を制定（県教史） 3.22 高等女学校令施行規則を制定 （県教史） 4.13 帝国教育会、第3回全国連合教育会を開催［小学校を国民学校と改称し義務教育を施す所とすることなどを文部大臣に請願］（日教年表） 7.25～8.14 文部省、女教員の資質向上のため夏期講習会を開催［東京・仙台・京都・金沢・福岡・熊本］（日教年表） 12.10 田中正造、足尾鉱毒事件で天皇に直訴 （日教年表）
1902 **明治35**	1.7 尋常由比浜小学校に高等科を併設。尋常高等由比浜小学校と改称（鎌近現代史） **【尋常高等由井浜小学校】** **高等科は、35年に1，2年を設置、36年に3年、37年に初めて高等小学校4年を置く。ここに尋常科4年高等科4年の全学年がそろい、尋常高等由井浜小学校となった。** **由比浜小学校とは、鎌倉市立第一小学校の前身である。** **『鎌倉教育史』P.104～105より**	1.21 小学校教科用図書の採定効力継続・学年配当について定める （県教史） 1.28 神奈川県師範学校小学校教員講習科規程［明治33年制定］を改正 （県教史） 1.28 神奈川県立高等女学校規則［明治34年制定］のうち学科課程表等を改正［3.11、4.22同］ （県教史）	1.30 日英同盟協約に調印（日教年表） 2.6 中学校教授要目を制定［教科内容を学年別に詳細に規定］ （日教年表） **【高等女学校と実科教育】** **日露戦争後、女子教育を施す学校も著しく増設される状況となった。これらの学校の中には女子に対して実生活に必要な技芸を主として授けるものが多く、その教育内容が高等女学校とは異なるために準拠する規程がなかった。** **『学校百年史』P.350より**

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1902 **明治35**	5.－ 江ノ電の線路敷設工事始まる。9月1日、藤沢～片瀬間で運転開始 （鎌倉年表） 5.15 鎌倉小・由比ガ浜小の教場借家料金特約書可決［34年4月より7年間借家料支出後建物は無代価で町へ寄付］（鎌議会史） 5.20 由比ガ浜小学校高等科教員俸給増加のため月額4円の超過支出分を可決（鎌議会史） 6.12 師範附属代用の鎌倉小学校を純粋の附属とする際の附帯条件可決［35年度増築分を除く一切の建物備品器具を、向う7ヵ年経過後に県に交付、校地は校舎のある限り永遠に無代使用を認める、向う5ヵ年間780円宛を小学校経費として町より支出］（鎌議会史） 10.4 6.12の附帯条件可決中、敷地は小町外7大字所有のため、1,200円を町税より支出し、贈与することを可決（鎌議会史） 11.17 鎌倉小学校尋常科教員俸給増加のため月額29円、由比ガ浜小学校高等科教員俸給増加のため月額8円のそれぞれ超過支出分を可決（鎌議会史）	2.25 神奈川県師範学校規則［明治26年制定］を改定（県教史） 3.25 神奈川県立第一中学校補修科規則を制定 （県教史） 3.25 神奈川県立中学校規則［明治34年制定］のうち学科課程表等を改正 （県教史） 4.－ 神奈川県立高等女学校に小学校教員講習科［女子］を附設 （県教史） 12.16 年長児童の就学の取扱いについて訓令 （県教史）	3.28 臨時教員養成所を設置［国語漢文科・博物科をもつ第一臨時教員養成所を東京帝国大学に設置したのを初め第五臨時教員養成所まで文部省直轄学校に設置、中等学校の急増に対応］（日教年表） 7.9 文部省、各地に同盟休校など学校騒動続出のため、生徒の厳重処罰・取締等につき訓令 （日教年表） 12.17 教科書疑獄事件の摘発検挙［金港堂・集英社などの幹部・社員家宅捜査、翌年3月までに143名検挙、うち県知事6名・視学官・学校長等々］ （日教年表）
1903 **明治36**	4.－ 荏柄天神社に菅公一千年記念碑が建つ （鎌倉年表） 6.20 江ノ島電鉄、片瀬～行合間に線路を延長（鎌近現代史） 7.－ 江ノ島電鉄、行合～追揚間に線路を延長（鎌近現代史） ○ 鶴岡八幡宮、東池を神饌米用［神前にお供えする米］の稲田としたため、地元雪ノ下住民が反対し,125名連署して県に上申書提出（鎌近現代史） ○ 鎌倉町漁業組合を設立（鎌近現代史）	4.21 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］を改正（県教史） 6.23 市町村学事会規程［明治32年］を廃止 （県教史） 12.10 横浜市根岸町に神奈川県薫育院（※）を開所（県史） **※非行少年や保護者のいない少年を保護、教育してその更生をはかる施設**	3.9 高等女学校教授要目を制定（日教年表） 3.27 専門学校令を公布［入学資格は中学校・4年以上の高等女学校卒業者、修業年限3年以上］ （日教年表） 3.31 公立私立専門学校規程を制定 （県教史） 4.13 小学校令を改正［国定教科書制度の成立、教育内容への国家統制著しく強化］（日教年表） 9.－ 大日本女子教育会［会長：下田次郎］設立、会員は女教員 （日教年表）
1904 **明治37**	4.1 江ノ島電鉄、追揚～極楽寺迎山間に線路を延長（鎌近現代史） 4.1 鎌倉町立であった代用附属「鎌倉小学校」は「神奈川県立師範学校附属小学校」と名を改める （鎌教史） 5.－ 尋常高等正修小学校、中原の長山から現腰越小学校の地に校舎を新築移転（鎌倉年表）	1.19 学校在学者徴集猶予の特典を濫用し、徴兵忌避の疑いある場合の具申について訓令 （県教史） 2.23 神奈川県師範学校小学校教員講習科規程［明治33年制定］を改定 （県教史）	1.9 文部省、学生の徴兵猶予利用による徴兵忌避に対し、厳重警告の訓令（日教年表） 2.10 日露戦争始まる［宣戦布告］（県教史） 2.10 日露開戦に際し、教育上の注意につき訓令 文部省、戦死者遺族、出征・応召軍人の子女等の授業料減免に関して訓令（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1904 **明治37**	10.2 私立鎌倉女学校［現鎌倉女学院］が、田辺新之助によって創設 （鎌倉年表） **【神奈川県師範学校附属小学校】** **明治37年3月11日に「神奈川県師範学校附属小学校ニ関スル規程」が定められ、県令第21号として公示された。鎌倉町立であった代用附属は、この4月1日に神奈川県立の小学校となったのである。** **そして、それまでの「鎌倉小学校」の名を「神奈川県師範学校附属小学校」と改めた。** **『鎌倉教育史』P.96より**	2.－ 神奈川県教育会、「小学校及小学校令施行規則ニ関スル規程［明治34年制定］の改正［学期の定め方、教授週録］並びに小学校男教員の服装［明治28年の訓令］の訂正を知事に建議 （県教史） 3.1 戦死者の遺族の授業料減免・二部教授の実施その他戦時下教育について訓令 （県教史） 3.11 「神奈川県師範学校附属小学校ニ関スル規程」［明治26年制定］を改定 （県教史） 3.15 神奈川県立中学校規則・同高等女学校規則［いずれも明治34年制定］を改正 （県教史） 8.16 児童の有害紫色鉛筆使用禁止等について訓令 （県教史） 10.6 軍人送迎等への参列の際の児童の服装等の取締りについて訓令 （県教史）	2.23 朝鮮、日韓議定書に調印［日本軍隊の駐留権、内政外交の日本実権など］ （日教年表） 4.－ 国定教科書を全国に採用［修身・読本・国史・地理，1905年から算術・図画，1911年から理科］ （日教年表） 9.－ 与謝野晶子「君死に給ふことなかれ」を『明星』に発表 （日教年表） 12.5 二〇三高地を占領 （日教年表） ○ この年、小学校男子生徒、模擬戦［日露戦争ごっこ］流行 （日教年表）
1905 **明治38**	1.7 旅順口後略を祝って鎌倉町は、旗行列を実施、八幡宮に参拝 （鎌近現代史） 1.12 神奈川県師範学校は、旅順陥落を祝し全校職員生徒が鶴岡八幡宮に参拝後、御用邸へ行き避寒のため滞在中の富美宮、泰宮両内親王に祝辞をのべ次で由比ヶ浜海岸で運動会を実施 （鎌近現代史） 5.5 鎌倉町の戦勝記念事業として、由井浜小学校を大町久保に移して新築し、名称も町立尋常高等鎌倉小学校と改称 （鎌近現代史） 5.19 日露戦争戦勝記念として、段葛の桜の植樹認可を県知事から受ける （鎌近現代史） 6.1 鎌倉町は、日本海大海戦でロシアのバルチック艦隊を全滅し、圧倒的な勝利を祝し、旗行列を実施。八幡宮、鎌倉宮に参拝 （鎌近現代史） ○ この年、日露戦争の勝利に明け暮れする一年となる （鎌倉年表） ○ この年、尋常玉縄小学校に農業補習学校を附設 （鎌近現代史）	1.2 旅順陥落の報に横浜・伊勢佐木町は旗・提灯・人に埋まる （県史） 1.17 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］を改正（県教史） 1.17 神奈川県師範学校小学校教員講習科規定［明治37年制定］を改正 （県教史） 1.24 市町村立小学校及びその職員に関する帳簿等について訓令 （県教史） 2.14 神奈川県立高等女学校規則［明治34年制定］のうち学科課程表等を改正（県教史） 9.26 実業教育費国庫補助法により補助を受ける校長・教員の俸給についての訓令［明治29年］を廃止 （県教史）	1.1 旅順陥落 （県史） 1.20 中学校等で教員免許状のない者を教員に採用し得る件に関する省令中を改正［制限を厳にして、教員資質向上をはかる］ （県教年表） 3.10 奉天占領 （日教年表） 5.27 日本海海戦 （県史） 7.7 日本軍、樺太に上陸 （県史） 8.12 第2次日英同盟に調印 （日教年表） 9.5 日露［ポーツマス］講和条約に調印［日本の韓国保護承認、南樺太・遼東租借権、満鉄等を獲得、賠償金得ず］ （日教年表） 9.29 内務省、地方青年団体の向上発達に関して通牒［日露戦争中における青年団の銃後活動に注目、青年団に対する内務省初の施策、以後組織基盤は農村部より町村へ移るとともに半官的性格強まる］ （日教年表） 10.18 文部省、戦後教育の方針について訓令 （県教史） 11.17 第2次日韓協約に調印［日本が韓国の外交権を完全に掌握］ （日教年表） 12.27 文部省、青年団の設置奨励に関し地方長官に通達 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1906 **明治39**	3.－ 私立鎌倉女学校技芸科第一回生卒業 （鎌倉回顧） 5.30 小児保育院、鎌倉・大町に移転、鎌倉小児保育園と改称 （県史） 9.－ 鎌倉小学校に男子実業補習学校附設される［夜間、10/1～3/31まで］ （鎌倉回顧） 10.－ 尋常高等正修小学校に実習補習学校［男子部］附設 （鎌教史） 11.15 尋常高等深沢小学校附設農業補習学校開校。 （鎌教史） ○ この年、小坂村、玉縄村に実業補習学校が設置されたと考えられる （鎌教史）	2.6 単級・複式編制の尋常小学校の修身教科書を改正し、4月から使用 （県教史） 2.20 「神奈川県日露戦没紀念学校基本財産蓄積及管理規程」を制定 （県教史） 4.10 壮丁学力調査規程を制定 （県教史） 4.－ 神奈川県教育会、小学校児童のトラホーム予防法制定並びに小学校訓導兼校長の授業時間の程度及び学級担任の方法の更正について知事に建議 （県教史） 7.3 小学校体操科教授の励行について訓令［尋常科は毎日1回、高等科はそれ以上とする］ （県教史・県教年表） 9.11 普通教育奨励規程を制定 （県教史） **※県下の普通教育の進歩発展を促進することを目的に奨励旗が授与された。明治40年度17校、41年度6校を数えた、との記載がある。** **『鎌倉教育史』P164より** 11.7～12.6 通常県会予算案審議で、教育振興を目的に女子師範学校及び実業学校の設置、中学校増設、高等女学校生徒増員のため予算増額を修正可決 （県史）	3.20 上野の帝国図書館開館 （日教年表） 3.31 鉄道国有法を公布 （県教史） 3.－ 東北地方、大飢饉 （県教史） 5.2 医師法・歯科医師法を公布 （県教史） 5.5～5.7 帝国教育会、第1回小学校教員会議を開催 （日教年表） 6.9 学生の思想・風紀について訓令［社会主義を排斥］ （県教史） 11.26 南満州鉄道株式会社設立 （県教史） 12.19 高等教育会議、義務教育延長案を可決 （県教史）
1907 **明治40**	2.－ 江ノ島電鉄、極楽寺トンネル開通 （鎌近現代史） 3.－ 私立鎌倉女学校の本科第1回生14名が卒業 （鎌倉回顧） 8.16 江ノ電電鉄、極楽寺～大町間に線路を延長 （鎌近現代史） ○ 大仏トンネル開通 （鎌近現代史）	1.22 神奈川県女子師範学校設置［高等女学校に併置し、4月開校］ （県教年表） 1.29 神奈川県女子師範学校規則を制定 （県教史） 1.29 学齢簿定期検閲規程を制定 （県教史） 2.12 公私立小学校一覧表の調整・報告を求め、一覧表の様式を定める （県教史） 6.4 学齢児童就学奨励規程を制定［就学率98%以上 出席率95%以上］ （県教年表） 7.9 尋常小学校教員講習費補助規程を制定 （県教史） 8.8 横須賀市に神奈川県立第四中学校を設置［明治41年4月から開校］ （県教史） 8.13 神奈川県師範学校小学校教員講習科規程［明治37年制定］を改定 （県教史） 10.－ 「教育ニ関スル勅語」の趣旨貫徹に関する件 （県教年表）	1.30 乃木希典、学習院長に就任 （県教史） 2.4 足尾銅山ストライキ、軍隊出動 （日教年表） 3.15 樺太庁官制を公布［4.1樺太庁を設置］ （日教年表） 3.21 小学校令を改正、義務教育年限を6か年に延長［尋常小学校を6年、高等小学校を2～3年と規定、代用私立小学校を廃止、小学校の公立制原則ほぼ確立、1908.4施行］ （日教年表） 4.17 師範学校規程を制定［中学校・高等女学校卒業生を入学させる本科第二部を設置］ （日教年表） 7.13 地方官官制を改正、府県の教育に関する事項は内務部の所掌となる（日教年表） 7.18 高等女学校令を改正［修業年限4か年を原則とし短縮を認めず、1年延長のみを認める］ （日教年表） 7.24 第3次日韓協約調印 （県史） 7.30 第1回日露協約調印 （県史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1907 **明治40**		12.10 市町村立小学校教員等に対する郡市町村納金収入規則を制定［明治25年制定の関係旧規則を廃止］（県教史）	
1908 **明治41**	2.11 鎌倉御用邸に避寒のため滞在中の富美宮、泰宮両内親王から鎌倉師範学校と鎌倉小学校に校旗が下賜される。 両内親王が何か記念になるものを贈りたいと告げられたので、校旗を希望した。 師範学校は、帽章として「師」の一字であり、附属小学校は「ささりんどうに師」であった。熟慮の結果「ささりんどうに師」を採ることにし、鎌倉小学校は「星月」が贈られた。（鎌教史） **※『鎌倉教育史』P.163に写真がある。** 4.1 師範学校に予備科及び本科第二部新設される（鎌倉回顧） 5.26 従来の役場狭隘のため、海浜ホテルを買収し、その材をもって役場建設計画を実施することを町会で決定する。旧役場の建物は、鎌倉小学校[旧由井浜小学校、現第一小学校]に移転した。（鎌倉年表）	2.4 普通教育奨励規程［明治39年制定］に奨励旗に関する規程を追加（県教史） 2.4 神奈川県立中学校規則［明治34年制定］のうち学科課程・休業日・授業料等を改正（県教史） 2.6 神奈川県師範学校学則を制定［関係旧諸規則を廃止］[12.22改正]（県教史） 2.7 神奈川県女子師範学校学則を制定［明治40年制定の神奈川女子師範学校規則を廃止][12.22改正]（県教史） 3.17 公立の学校・図書館・幼稚園では職員に当直［宿直を含む］させるものと定める（県教史） 3.24 「市町村立小学校教員住宅費補助ニ関スル細則」を制定（県教史） 3.31 公私立実業補習学校教員のうち無資格教員が二分の一を超過する場合は知事の認可を受けるものと定める（県教史） 8.25 小学校医の嘱託・解嘱の手続きについて定める（県教史）	4.1 奈良女子高等師範学校を設置（県教史） 9.5 教科用図書調査委員会を設置、小学校修身・歴史・国語など国定教科書の調査審議にあたる（日教年表） 9.7 小学校令施行規則を改正［棒引きがなを廃止］（日教年表） **※長音を棒を引いて表す仮名遣い例えば「学校」は「がっこー」と表記していた。明治33年（1900）に制定されたが、これを廃止した、** 10.13 「戊申詔書」発布（日教年表） 10.23 文部省、戊申詔書に基づき国民道徳作興に努めるよう直轄学校長・地方長官らに訓令（日教年表）
1909 **明治42**	2.11 鎌倉町長犬山初蔵、鎌倉小学校長相沢善三の二氏は、県知事より普通教育奨励旗を授与される（鎌教史） 9.- 尋常高等深沢小学校、2階建校舎を増築（鎌近現代史） 12.4 尋常高等鎌倉小学校、石造りの御真影奉安所を落成（鎌教史） **※明治42年6月3日、皇后陛下が長谷の前田侯爵邸においでになったとき、鎌倉小学校児童に贈られた百円を児童と協議していったん町に提供し、これを基金として建設費 278円が調達され、その年の12月4日に石造り2坪2合5勺[約7.43㎡] の奉安所が落成した。** **『鎌倉教育史』P.142より**	3.23 「戊申詔書捧読ニ関スル規程」を制定（県教史） 3.30 学齢簿取扱規程を制定（県教史） 7.27 私立第二開成中学校を私立逗子開成中学校と改称（県史） 9.21 学校生徒の飲酒取締りについて訓令（県教史）	1.9 文部省、学校の風紀取締につき訓令［学生演劇・弁論大会・運動会仮装行列など諸行事が華美浮薄に流れないよう指示］（日教年表） 4.14 種痘法を公布［新生児の種痘を義務化］（日教年表） 5.6 新聞紙法を公布（県教史） 9.13 直轄学校に対し修身教育の重視について訓令（県教史） 10.2 「小学校教科用図書翻刻発行ニ関スル規程」を改正［翻刻発行を日本書籍・東京書籍・大阪書籍の3社に販売を国定教科書共同販売所に許可］（日教年表） 10.26 伊藤博文、ハルビン駅頭で韓国人に暗殺される（県教史）
1910 **明治43**	1.23 逗子開成中学の生徒ら、七里ケ浜で遭難、12人溺死［うち開成中学生11人、逗子小学生1人］（県史）	1.14 教育上留意奮励すべき事項について訓令（県教史） 3.15 尋常小学校准教員養成講習会規程を制定（県教史）	5.14 日英博覧会ロンドンで開催（県教史） 5.25 大逆事件の検挙始まる[6.1幸徳秋水逮捕]（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1910 **明治43**	2.6 「七里ヶ浜哀歌」（三角錫子作詞・ガードン作曲]、逗子開成中遭難者合同法要の席上、鎌倉女学院生徒によって合唱 （県史） 7.20 鎌倉町営海水浴場、材木座、由比ヶ浜、坂ノ下、極楽寺の各海岸に初めて更衣室を開設 （鎌近現代史） 11.3 宣教師ハリスの夫人フロラ・ベストハリスの記念としてハリス記念鎌倉幼稚園が設立される （鎌倉年表） 11.4 江ノ島電鉄、これまで大町が終点であったが、小町[若宮大路大巧寺前]まで延長され全線開通 （鎌近現代史） 11.26 尋常高等正修小学校、校舎[120坪余]を増築落成式を行う （鎌近現代史） ○ 明治43,44年、私立明治幼稚園が開園したと思われる。 （鎌教史）	4.12 小学校用修身教科書の修正について訓令 （県教史） 5.27 神奈川県師範学校学則を改正［尋常科の教科に手工を加え、高等科に手工及び農業・商業・英語の中の１課程を加える］（県教年表） 6.21 神奈川県薫育院規則を改正分院を中郡国府村生沢に新設、44年1月に開院 （県教年表） 7.- 県、小学児童に夏期練習帳を実施 （県史） 9.27 「公立学校職員旅費其他諸給与支給規則」を制定［関係旧諸規則を廃止］ （県教史） 9.- 伝染病、県下に猛威。赤痢患者数214人,死者37人。腸チフス患者数554人,死者109人［1.1～9.1］ （県史）	5.31 師範学校教授要目を制定［学科内容の詳細にわたり制度的規制強まる］ （日教年表） 7.21 小学校令施行規則を改正［理科教科書を国定に追加］ （日教年表） 8.22 日韓併合条約調印（県史） 8.29 韓国を朝鮮と改称、朝鮮総督府設置 （県教史） 10.26 高等女学校令を改正［10.27高等女学校令施行規則を改正、主として家政に関する学科目を修める者のため、実科高等女学校制度を設ける］（日教年表） 11.29 白瀬中尉ら、南極探検に出発 （日教年表） 12.24 高等小学校の実業科目［農業・商業］の重視について訓令 （県教史）
1911 **明治44**	3.12 鎌倉青年会創設 （鎌議会史） 4.- 鎌倉小学校［現在の第一小学校］に女子実業補習学校が付設される。これが後に実科女学校となり、更に県に移管されて現在の県立鎌倉高校となる（鎌倉年表） 5.18 鎌倉小学校校舎内に公立鎌倉図書館を設置し、「公立鎌倉図書館の館則および閲覧規程」を議会で可決 （鎌倉年表） 5.19 鎌倉郡教育会第一部連合運動会 （鎌倉市史） 6.8 鎌倉町立図書館が認可される （鎌教史） 7.20 鎌倉町立図書館竣工、開館式挙行［東郷慎十郎の特志1000円・書籍1000冊の寄付により鎌倉小学校内に付設］ （鎌教史） 10.17 神奈川県師範学校運動会、県下小学校選手競走が実施される。この競技は、昭和初年まで続く（鎌教史） 11.3 尋常高等鎌倉小学校において児童と家族・町内の幼稚園・群内小学校から1～2名の選手が参加して天長運動会が行われる （鎌教史） ○ この年、附属小学校新校舎落成 （鎌倉回顧）	4.18 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］のうち俸給表を改正 （県教史） 4.25 学事年報取調条項及び諸表様式［明治34年制定］を改定 （県教史） 11.14 市町村立小学校長の奏任文官待遇について訓令 （県教史） **【天長節運動会】** **11月3日は、明治天皇の誕生の日で明治時代は天長節であった。** **坂ノ下に住んでいた陸軍騎兵中佐・内藤安宅氏と医師・勝見正成氏は、天長節の日に由井浜小学校［現・第一小学校の前身］の子供たちに赤飯をふるまったり、国旗を配ったりしたが、それがもとになり、明治26年からこの日を運動会として弁当を出したり、賞を与えたりするようになったという。** **運動会は年々盛大となり、海岸で行い、船の競漕などをしたこともあり、おどけたびらなども配って鎌倉だけでなく遠方まで評判の行事となっていた。** **『鎌倉教育史』P.170より**	2.4 南北朝正閏問題起こる［南朝を正統として国定歴史教科書を修正］ （県教史） 3.31 市町村立小学校教員加俸令を改正[教員の待遇改善] （日教年表） 5.17 文芸委員会官制・通俗教育調査委員会官制を公布［自然主義文学の抑圧、社会主義的思想・活動の浸透に対抗、ドイツの通俗教育拡張会など模範、1913.2に廃止］ （日教年表） 7.31 小学校令を改正［高等小学校において農業または商業・手工の1科目を必修とし、教授時数を増加、英語を廃止、同年齢層の子どもに対する教育の種別化確定］ （日教年表） 8.24 朝鮮教育令を公布、教育勅語に基づき日本語により、「忠良ナル国民」に教育［同化教育]することとし、普通・高等普通・女子高等普通・実業・私立学校規則等を制定［1922年廃止］ （日教年表） 10.10 通俗教育調査委員会通俗図書審査規程・通俗教育調査委員会幻灯映画及活動写真「フイルム」審査規程制定 （日教年表）
1912 **明治45** **大正元**	1.1 鎌倉町の戸数と人口 戸数 2,422 戸 人口 11,759 人 （鎌倉年表）	1.16 学齢児童就学奨励規定［明治40年制定］を改正 （県教史）	6.21 師範学校規定改正［男子体操に銃剣及び柔術を追加］ （県教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1912 **明治45** **大正元**	3.－ 坂ノ下の御霊神社社殿を改築 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉駅構内の人力車数110台確認 （鎌近現代史） 7.－ 海水浴の更衣所は、極楽寺坂ノ下、由比ヶ浜、材木座の4か所で煎茶を接待。 監視船4船、水泳区域は樽を縄でつないで区画 （鎌近現代史） 9.14 ドイツの細菌学者ロベルト・コッホの鎌倉来訪［明治41年］を記念し、北里柴三郎らが霊山の山頂に記念碑を建て、同時に周辺一帯を修飾して霊山公園とした。 なお、同石碑は昭和58年に稲村ヶ崎に移設された （鎌倉年表） ○ この年、中学校対抗強行遠足が挙行された。コースは、鎌倉－弘明寺－青木橋－保土ケ谷－大船－藤沢であった （鎌倉年表）	2.9 神奈川県立中学校規則［明治34年制定］を改定 （県教史） 2.16 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定」を改定 （県教史） 2.16 神奈川県師範学校学則［明治41年制定］を改正し、本科第一部及び予備科の定員を増加 （県教史） 5.7 市町村立小学校教員の講習出席旅費についての訓令［明治42年制定］を廃止 （県教史） 5.7 学齢児童の就学統計の報告についての訓令［明治43年制定］を廃止 （県教史） 6.18 県小学校教員検定試験用参考書を告示 （県教史） 7.1 米価、未曾有の暴騰 （県史） 12.6 神奈川県薫育院の移転等を告示 （県教史）	6.26 富山県新川群生地の貧民婦人300人、汽船への米積込みを妨害［米騒動県下に拡大］ （日教年表） 7.6 第5回オリンピック［ストックホルム］に日本人選手2人初参加 （日教年表） 7.30 明治天皇崩御、大正と改元 （県教史）
1913 **大正2**	3.22 私立鎌倉女学院が、私立鎌倉高等女学校に昇格が認可された （鎌近現代史） 3.－ 段葛に桜の木158本を植えつけることが国及び県から許可される（鎌倉年表） 7.－ 鎌倉町青年会、鎌倉停車場横手の広場で毎夜6時30分より10時頃まで青年相撲を挙行した （鎌倉年表） 8.3 鎌倉劇場、大町（現、篠目町）に開館、のちに松竹映画劇場と改称 （鎌近現代史） 8.27 台風 県西・北部・鎌倉付近被害多、河川氾濫 （県史） 9.－ 尋常玉縄小学校、校舎1階［3教室］を増築 （鎌近現代史）	1.10 神奈川県立農業学校学則［明治45年制定］を改正 （県教史） 1.28 神奈川県立中学校・同高等女学校の授業料を改正 第一中学校 2円 第二中学校 1円80銭 第三中学校 1円70銭 第四中学校 1円80銭 高等女学校 2円 （県教年表） 2.22 神奈川県立第一、第二、第三、第四中学校をそれぞれ神奈川県立第一横浜中学校、神奈川県立小田原中学校、神奈川県立厚木中学校、神奈川県立横須賀中学校と改称［4月から］ （県教史） 3.14 体操教授については学校体操教授要目に基づき適切な教程を定めるものとし、小学校体操課程[明治34年]を廃止 （県教史） 3.17 神奈川県立第二横浜中学校を設置［大正3年4月から開校］ （県教史） 3.24 私立鎌倉高等女学校設置［4月から開校］ （県教史） 8.19 天長節を休日とし式典は天長設祝日に挙行すべきことについて通達（県教史） 9.9 公私立小学校一覧表の調達・報告について訓令 [明治40年の訓令を廃止] （県教史）	1.28 学校体操教授要目を制定 （県教史） 6.13 文部省の視学官を督学官と改称、北海道庁・府県に視学官をおく （県教史） 7.16 小学校令改正 ［教育・兵事・産業・衛生・慈善等の目的に校舎耕地の使用を承認、府県授与の教員免許状を全国に有効とする （日教年表） 7.16 小学校令施行規則を改正 ［3学級2教員制を承認、兵式体操を教練と改称］ （日教年表） 7.25 10月31日を天長節祝日と定める （県教史） **※天長節とは** **天皇の誕生日を祝った祝日。** **明治6[1873]年,国の祝日とされ、昭和23[1948]年に天皇誕生日と改称された（Weblio 辞書）** 7.26 通俗図書認定規程、幻灯映画及活動写真「フィルム」認定規程を制定 （日教年表） 9.13 師範学校規程を改正、優先入学の規程に追加 ［小学校・師範学校訓導在職中死去の場合の子弟の優先入学・学資支給の規程を準用］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1913 **大正2**		10.21 「市町村立小学校教員加俸給与ニ関スル細則」［明治33年制定］を改正（県教史）	
1914 **大正3**	1.1 1町4カ村の戸数と人口 戸数（戸） 人口（人） ［深沢村］ 289 2,445 ［腰越津村］ 520 3,649 ［鎌倉町］ 1,690 11,154 ［小坂村］ 480 3,470 ［玉縄村］ 210 1,858 小計 3,189 22,576 鎌倉郡合計 ［2町16村］ 7,854 58,137 （鎌倉市史P.254） 4.3 鎌倉高等女学校、附属鎌倉女子技芸学校を創立（鎌倉回顧） 4.10 鎌倉郡腰越津村立尋常高等正修小学校を神奈川県師範学校附属小学校に代用（県教史） 11.2 神奈川県師範学校運動会、県下小学校選手競走会（鎌教史） 11.10 鎌倉町は青島陥落を祝賀し旗行列を鶴岡八幡宮～御用邸で行う （鎌近現代史） 11.24 師範学校附属小学校に十二所、浄明寺、二階堂の生徒入学の件に付、覚書交換［毎年10人迄無試験入学黙認］（鎌議会史） ○ 尋常高等玉縄小学校附属農業補習学校を実業補習学校と改称 （鎌近現代史）	1.16 小学校教科用図書採定 文部省著作小学唱歌、3・4・5学年用 （県教年表） 1.19 中等学校長会議を開催、知事訓示「生徒入学ニ関スル件」等を協議 （県教史） 3.27 小学校教科用採定 高等小学理科及び家事（県教年表） 4.11 大喪につき公私立学校生徒・児童の心得について訓令（県教史） 4.14 神奈川県立工業学校学則を改定 （県教史） 6.16 高等小学校と同等以上の公立徒弟学校及び実業補習学校への御真影下賜について通達 （県教史） 8.13 中郡盲人学校に按摩術・鍼術を指定［大正4.9.1 灸術を指定］ （県教史） 8.14 小学校教科用採定 文部省著作小学唱歌6年用（県教年表） 11.6 小学校教科用採定 文部省著作第2種尋常小学読本同書キ方手本［2部教授または複雑な編制の学校用］ （県教年表）	3.23 実業教育費国庫補助法を改正［私立学校にも補助の道を開く］ （日教年表） 5.27 公立実業補習学校に御真影を下賜することを通牒（日教年表） 7.28 第１次世界大戦始まる（県史） 8.23 独に宣戦布告［第１次世界大戦に参戦］（日教年表） 8.23 文部省、世界大戦参加に際し、教育関係者に対して戦時下教育並びに学生・生徒・教職員の心得について訓令 （日教年表） 11.7 青島［チンタオ］を占領、青島陥落祝賀の提灯行列、花電車 （日教年表） 12.12 教育基金令を改正［教育基金の全部を地方に配布することを改め、一部を文部省に保留し、普通教育の普及改善の費用に充当、教員の疾病療治料に充当しうるようにしたようにしたことなど］（日教年表） 12.18 東京中央停車場［東京駅］開業 （日教年表）
1915 **大正4**	1.5 鎌倉同人会発会式［発起人10名のほか会員13名］発起人10名を常置委員に選出（鎌議会史） 3.12 同人会、鉄道院に対し鎌倉駅改築を申請（鎌議会史） 4.15 同人会、県知事に対し若宮大路の「並木樹木保護工事許可申請書」を提出［5.5許可］ （鎌議会史） 7.15 鎌倉町営海水浴場の更衣室が由比ヶ浜、材木座、坂ノ下、極楽寺に設け、海開きを行う （鎌近現代史） 9.- 同人会、街灯6基設置（鎌議会史） 10.20 鎌倉郡教育会主催、郡内小学校連合運動会（鎌倉市史） **※鎌倉郡教育会第一部連合運動会は、群の南部の各校が参加するもので、他に第二部・三部として群の中部・北部の学校を対象とした運動会も催されたようである。** **『鎌倉市史 近代通史編」** **P.276より**	2.23 神奈川県立農業学校学則［明治45年制定］中の学科課程を改正 （県教史） 3.23 神奈川県立工業学校学則［大正3年制定］を改正し、家具科・電気科・図案科を設置 （県教史） 3.2 神奈川県立高等女学校規則［明治34年制定］を改定（県教史） 3.2 神奈川県立中学校規則［明治45年制定］を改定（県教史） 4.13 国定教科書使用につき［複式編制学校用尋常小学校修身書今年度は乙編に統一］（県教年表） 4.16 本県小学校用図書採用 文部省著作尋常小学日本歴史教師用 （県教年表） 5.25 神奈川県師範学校学則・神奈川県女子師範学校学則［いずれも明治41年制定］を改定 （県教史）	1.18 中国に21か条要求を提出［旅順・大連の租借期限の延長など］（日教年表） 1.27 公立学校職員分限令を制定［初めて小学校以外の公立学校職員の身分を法的に保障］ （日教年表） 3.20 師範学校規程を改正［女子に限り、高等小学校第１学年修了者は13歳以上でこれと同等の学力ある者は予備科に修業年限2年以上の高小卒業者または14歳以上の同等の学力ある者は本科第１部に入学許可］（日教年表） 3.20 高等女学校令施行規則を改正［学科目、教授時数等］（日教年表） 5.25 21か条の日華条約に調印（日教年表） 8.18 朝日新聞社、豊中グランドで第１回全国中学野球大会を開催［10校参加、京都二中優勝］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1915 **大正4**	11.10　尋常高等鎌倉小学校の教職員と児童が、御大典記念に大字の神社に銀杏を植樹 （鎌近現代史） **【鎌倉同人会の活動】** **大正4年1月5日、「第一条　（鎌倉の）歴史的事物及ビ勝地保養、衛生ノ普及、風俗ノ改良、産業ノ奨励其他公共ノタメ有益ナル事項ノ遂行」以下の規約をもって、同人会が発足した。** **＜鎌倉同人会の発起人＞** **池田豊作［元日本銀行役員］** **大島久満次［元県知事］** **和田利左衛門［町助役］** **勝見正成［鎌倉町医師会長］** **中田時懋［陸軍中将］** **陸奥広吉［伯爵］** **黒田清輝［東京美術学校教授］** **荒川巳次［元特命全権公使］** **相沢善三［鎌倉小学校長］** **福永吉之助［海軍主計中将］** **＜命名と発起趣意書起草＞** **田辺新之助［鎌倉高等女学校現・鎌倉女学院校長］** **『鎌倉市史 近代通史編』** **P.262より** **『鎌倉同人会100年史』より**	6.15～6.16　郡市視学会議を開催、内務部長訓示、「教員指導ニ関スル件」等を指示、「小学校ニ於テ御大典ヲ記念スヘキ適切ナル方法如何」等を協議　（県教史） 7.9　公立学校幼稚園職員特別給与金支給並びに補助規程を制定　（県教史） 8.27　御大典当日の奉祝旗の掲揚について通達　（県教史） 10.1　学校における御即位の礼奉祝式挙行について訓令 （県教史） 11.12　県下各地で天皇即位式典奉祝行事挙行　（県史）	9.15　内務省・文部省、青年団体の指導・奨励・発達に関し共同訓令［青年団体を「青年修養ノ機関」と規定、実業補習学校の活用を指示、その本旨は「青年ヲシテ健全ナル国民善良ナル公民タルノ素養ヲ得シムルコト」にあると規定］ （日教年表） 11.10　大正天皇、京都御所で即位式を挙行　（日教年表） 12.10　天皇、文部大臣を宮中に召し、教育振興に関する御沙汰を示す　（日教年表）
1916 **大正5**	2.－　逗子小坪へのトンネル開通［天照洞］　（鎌議会史） 3.1　海浜院ホテルが「株式会社鎌倉海浜ホテル」と改称 （鎌倉年表） 7.－　鎌倉同人会、段葛の修理を発議　（鎌近現代史） 9.13　横須賀線、大船－鎌倉間、複線開通　（県史） 11.23　鎌倉駅の三角屋根の新屋舎［2代目］が完成 （鎌倉年表）	3.9　神奈川県高座郡溝村外2箇村組合立鳩川農業学校を神奈県高座郡溝村外2箇村組合立鳩川実業学校と改称 （県教史） 3.17　神奈川県立工業高校に工業補習学校を附設し［4.10授業開始］、同校学則を制定 （県教史） 3.31　神奈川県師範学校学則・神奈川県女子師範学校学則［いずれも大正4年制定］を改正　（県教史） 5.1　神奈川県有給吏員設置規則を制定［有給吏員に県学校医を含む］　（県教史） 5.5　学校における運動器械に関する使用上の注意等について通達　（県教史） 8.18　学校衛生に関する調査・報告について通達（県教史） 10.6　学校衛生・学校医等に関する諸法規改正につき、郡市長・県立学校長の意見を求める［通達］　（県教史） 10.11　立太子の礼に際し奉祝式を挙行すべき旨を訓令 （県教史） 12.26　学齢児童の雇用認可申請の手続きについて通達 （県教史）	3.29　m を改正［中等教員検定試験の受験資格範囲を拡大］ （日教年表） 6.15　文部省大臣官房に図書課を設置。文部省に学校衛生官を置く　（日教年表） 8.1　文部省、幼稚園保姆講習会を開催　（日教年表） 11.11　文部省内に学校衛生会を設置［文部大臣の諮問調査機関］　（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1917 **大正6**	1.8 段葛、国の所管から鶴岡八幡宮の所管となる（鎌近現代史） 3.30 横須賀線、鎌倉～逗子間の複線工事が完了（鎌近現代史） 3.－ 鎌倉町青年会が勝長寿院址・大蔵幕府址・問注所址・日野俊基墓所に建碑（鎌倉年表） 6.17 段葛の修理が許可され、土手が高くなり桜樹が植えられた。改修を発起し、設計し県に出願したのは鎌倉同人会（鎌倉年表） 9.30 台風により松並木に被害（鎌議会史） 10.31 鎌倉郡教育会主催郡内小学校連合運動会（鎌教史） 11.1 鎌倉郡教育会主催郡内小学校連合運動会（鎌教史） 10.－ 腰越の師範学校第二附属腰越津村立正修小学校に実業補修学校女子部が附設される（鎌近現代史） ○ この年、赤痢ひろがる（鎌議会史） ○ この年、鎌倉に初めてハイヤーが誕生（鎌議会史）	2.1 奏任待遇市町村立小学校長増員々数、神奈川県は6名までとする（県教年表） 2.9 青年団指導委員設置の趣旨について訓令、その徹底について通達（県教史） 3.30 県立農業学校学則[明治45年制定]を改正（県教史） 3.30 神奈川県立工業学校附属工業補習学校学則[大正5年制定]を改正し、図案科を設置（県教史） 4.27 神奈川県立工業学校学則［大正3年制定]中の学科課程等を改正（県教史） 5.1 神奈川県有給吏員設置規則［大正5年制定]を改正し、県学校医を学校衛生主事と改め通俗教育主事を置く（県教史） 5.8 小学校教員検定試験用参考書[明治45年]を改定し「小学校教員及幼稚園保姆検定試験用参考書」を定める 6.20 農繁中の教授時間短縮について通達（県教史） 9.25 「専門学校入学者試験検定ニ関スル規程」を制定（県教史）	1.29 公立学校職員制を公布［奏任待遇となる市町村立小学校長の府県における定数を増加、中等以上の公立学校全般の職員制を初めて制定］（日教年表） 8.20 国立感化院令を公布（県教史） 9.21 臨時教育会議官制を公布［教育調査会を廃止、内閣直属の諮問機関、学制改革の全体につき審議］（日教年表） 10.20 帝国教育会、第１回全国小学校女教員大会を開催［160人参加、女教員産前産後休暇など6項目につき協議］（日教年表） 11.1 第1回臨時教育会議、小学校教育の改善に関し答申［第2回は、12.6に開催］（日教年表） 12.15 第3回臨時教育会議［兵式体操の振興に関し内閣総理大臣に建議］（日教年表）
1918 **大正7**	○ この年、乗合バス営業開始。扇ヶ谷行・坂ノ下行・材木座行、各1台。料金1区5銭。（鎌倉回顧） ○ この年、大正時代の外交官であった陸奥広吉の夫人イソが英文の『KAMAKURA』を著述。本書は外国人にも鎌倉をよく知ってもらうようにという意図で書かれたもので挿図に当時の鎌倉の美しい写真が載っている。昭和5年[1930］改訂増補して再刊された。（鎌倉年表）	2.26 壮丁学力調査規程[明治39年制定]を改正（県教史） 2.26 尋常小学読本を4月1日より尋常小学国語読本に改める（県教年表） 3.28 「神奈川県日露戦役記念学校基本財産蓄積及管理規程」[明治39年制定]・神奈川県秀才教育基金積立規程［明治45年制定]を廃止[いずれも大正7年度限り］（県教史） 4.2 神奈川県立農業学校学則［明治45年制定]中の学科課程等を改正（県教史） 4.23 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］中の教員の月俸給表等を改正（県教史） 4.25 市町村義務教育費国庫負担法制定の趣旨徹底について訓令、同訓令との関連で教育の改善・振興についての留意事項を通達（県教史） 5.31 市町村義務教育費国庫負担法試行細則を制定（県教史） 8.23 小学校長・教頭の旅費の4割増給を定める（県教史）	2.5 師範学校及び中学校における物理・化学の教授方法を改善し、生徒の実験を重んずるよう奨励（県教年表） 3.27 市町村義務教育費国庫負担法を公布［小学校教員の俸給の一部を国庫負担とする旨を明示,定額制を採用］（日教年表） 4.1 北海道帝国大学を設置［医科・農科,東北帝大農科大学を北海道帝大農科大学に改組］（日教年表） 4.1 徴兵令を改正［師範学校卒業者の6週間現役を1年現役に改め、中等学校以上在学者の徴兵猶予を入営延期に改める］（日教年表） 4.－ 第3期国定教科書使用開始『尋常小学校国語読本』［ハナ・ハト]を使用（日教年表） 5.3 帝国連合教育会結成（県教史） 6.22 臨時教育会議、大学教育及び専門教育の改善について答申（日教年表） 7.23 富山県下で米騒動が起き、全国に波及（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1918 **大正7**		9.10 公立学校職員の旅費の4割増給を定める（県教史） 10.11 神奈川県立第一横浜中学校附属図書館々則を制定（県教史）	7.－ 鈴木三重吉『赤い鳥』創刊［当時の児童文化財に対する絶縁と新しい児童文学運動の展開を宣言］（日教年表） 11.11 ドイツ、連合国と休戦協定調印［第1次世界大戦終了］（県史） 12.6 大学令を公布［公私立大学・単科大学を認め、学部制を採用］（日教年表） 12.6 高等学校令を公布［公私立を認め、文理科制を採用、7年制を原則とする］（日教年表）
1919 **大正8**	2.11 鎌倉小［現、第一小］相沢善三校長、多年小学校教育に従事功績顕著なる故、文部大臣より選奨される。同時に本県より金壱百五拾円を給与される（一小沿革誌） 3.－ 大仏境内に長与専斎博士の碑を建立（鎌倉年表） 9.16 八幡宮の流鏑馬行事復活（鎌議会史） 9.－ 鎌倉同人会が「鎌倉地形図」を出版（鎌倉年表） 12.19 海水浴場費基本財産貯蓄規程を可決（鎌議会史）	3.18 神奈川県立工業学校附属補習学校学則［大正5年制定］を改定（県教史） 4.15 皇太子殿下の成年式に際し奉祝式の挙行について訓令（県教史） 4.19 横須賀市立女子技芸学校設置［4月から開校］（県教史） 4.－ 県立中学校・高等女学校等の授業料を本年度から増額（県教史） 6.17 小学校長・教員・公立学校員の旅費5割増給を定める（県教史） 8.19 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定」中の旅費規定を改正（県教史） 10.10 トラホーム予防法施行細則を制定（県教史） ○ この年、通常見会で第三横浜中学校の設立について意見書を建議（県教史） **【トラホーム流行】** **大正から昭和にかけて、小学校には必ずといってほど、「トラホーム用」と札の掛けられた便所があった。トラホームの流行は、患者が目をこすった手に病原菌がついて感染することに因るというので、直接手の触れる便所のさんは流行の源であるとしてトラホーム患者専用の便所を設けたのである。トラホームは昭和になってしだいに減少し、「トラホーム用」と札の掛けられた便所はやがてあかずの扉となった。** **昭和40年ごろから鎌倉市のトラコーマ患者は、1%以下になっている。『鎌倉教育史』P.229より** **※トラコーマ[Trachoma]** **クラミジア・トラコマチス** **(Chlamydia trachomatis)** **を病原体とする 感染症。** **別名は トラホーム［トラコーマのドイツ語読み］**	2.7 帝国大学令を改正［官立総合大学のみに適用、分科大学を学部に改編］（日教年表） 2.7 小学校令を改正［高等小学校の教科内容を国民生活の実情に即応、中等教育化の傾向］（日教年表） 2.7 中学校令を改正［予科を2年を設置,尋常小学校5学年修了者の中学校入学資格をを認める。国民道徳の養成を重視］（日教年表） 2.9 ジョン・デューイ来日、米の新教育思想を紹介（日教年表） 3.1～3.8 朝鮮、三一運動など各地に独立運動が展開［万歳事件］（日教年表） 3.29 小学校令施行規則・中学校施行規則を改正[科学教育を重視］（日教年表） 3.29 高等学校規程・大学規程を制定（日教年表） 3.29 高等学校高等科入学資格試験規程を制定［文部大臣指定の中学校において試験をを実施］（日教年表） 3.29 高等学校教員規程を制定［高等学校急増への対応］（日教年表） 4.24 文部省官制を改正、実業学務局を設置［1942年廃止］（日教年表） 5.23 臨時教育委員会を設置［臨時教育会議廃止］（県教史） 6.28 対独講話条約[ベルサイユ平和条約]調印（日教年表） 8.4 下中弥三郎ら、埼玉県下小学校教員を中心に啓明会を結成［わが国初の教員組合］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1919 **大正8**			8.29 学校伝染病予防規程を制定（県教史） 9.19 児童・生徒・学生の近視眼予防についての訓令（県教史）
1920 **大正9**	1.29 鎌倉小児保育園、鎌倉保育園と改称（県史） 3.－ 鎌倉町青年団が阿仏尼邸址、永福寺址、足利公方邸址の三カ所に史蹟指導標を建碑（鎌倉年表） 5.8 鎌倉郡長から各小学校長にあてて「国勢調査ノ趣旨徹底ニ関スル件」と題する文書を送付（鎌教史） 10.1 第1回国勢調査（鎌倉町） 戸数 3,079人 人口 18,225人 男 8,611人 女 9,614人 （鎌倉年表） **【高等女学校令の改正】** **臨時教育会議の女子教育の改善に関する答申に基づいて、高等女学校令の改正が行われた。高等女学校は「女子に須要なる高等普通教育を為すを以て目的とする」という従来の規定に「特ニ国民道徳ノ養成ニカメ婦徳ノ涵養ニ留意スヘキモノトス」を付加した。** **修業年限は5か年を基本とし、4か年も置くとした。土地の状況によっては3か年とすることもできた。これは、従来の4か年とした制度を改めたものである。** **従来の専攻科の他に新たに高等科を設置し、それぞれの修業年限を2か年または3か年とし、高等女学校卒業者に対して専門教育または精深な程度における高等普通教育を施すこととした。** **『学制百年史』P.476より** **【国勢調査の周知について】** **大正9年5月8日に鎌倉郡長から各小学校長あてに国勢調査徹底に関する文書が送られた。国勢調査について効果をあげるために小学校4年生以上の児童と実習補習学校生徒に対して、調査の趣旨や目的、申告の方法などを説明し、各家庭に浸透させるのがいちばん有効な方法だと考えられるから、配慮してほしいと書いてあった。** **『鎌倉教育史』P.260より**	1.19 横浜高等工業学校［官立］設置（県教史） 1.30 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］を改正（県教史） 2.27 皇室に関する御肖像の取扱いを丁重にすべき旨を訓令（県教史） 3.2 神奈川県立中学校規則［大正4年制定］中の学科課程表等を改正（県教史） 3.2 市町村立小学校本科正教員の月俸平均額を定める（県教史） 4.16 神奈川県有給吏員設置規則［大正5年制定］を改正し理科指導員・体操指導員を追加（県教史） 5.14 「高等学校高等科入学資格試験ニ関スル規程」を制定（県教史） 8.9 高座郡藤沢町に神奈川県立湘南中学校を設置［大正10年4月から開校］（県教史） 8.10 児童等の身体検査規程による発育概評決定標準を制定（県教史） 9.13 横浜市女教員懇談会設立（県教史） 12.8 神奈川県立平塚高等女学校を設置［大正10年4月から開校］（県教史）	1.10 国際連盟発足［11.15 第1回総会］（日教年表） 1.16 内務・文部両省、青年団の改善についての訓令（県教史） 1.26 ～ 1.31 帝国教育会 第1回思想問題研究会開催［社会主義・民主主義に対して、わが国固有の思想に立脚し世界思想の長所をとりいれた国民教育を施すべきことを決議］（日教年表） 2.5 慶應義塾大学・早稲田大学、大学令により設立認可［この後、私立大学が続いて認可される］（県教史） 4.1 東京商科大学を設置［初めての官立単科大学］（県教史） 5.2 日本最初のメーデー（日教年表） 5.－ 『文部時報』創刊（日教年表） 7.6 高等女学校令を改正［修業年限は5年または4年、高等科・専攻科の設置を認める］（県教史） 7.27 学生生徒児童身体検査規程を制定（日教年表） 8.3 公立学校職員年功加俸国庫補助法を公布（県教史） 8.20 小学校令施行規則中の教員俸給表、全面的に改正、本俸を増額［小学校教員の生活難に対処］（日教年表） 8.27 公立中学校長・高等女学校長・実業学校長を奏任官待遇とする（日教年表） 10.1 第1回国勢調査 内地 5596万3053人 外地 2101万5326人 ［神奈川県］ 人口 132万3390人 男 68万9751人 女 63万3639人 （県史） 10.19 ～ 10.23 帝国教育会、第2回全国小学校女教員大会を開催（日教年表） 10.30 実習補習学校教員養成所令を公布（県教史） 12.16 実業学校令を改正（県教史） 12.17 実業補習学校規程を改定（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1921 **大正10**	2.20 建長寺管長、財団法人鎌倉中学校[現・鎌倉学園]を組織することを議定する 4.1 校舎等着工 7.24 鎌倉中学校設立認可を文部省に申請 9.10 認可下付 創立の日とする 8.31 竣工 （鎌倉年表） 2.24 鎌倉町青年会、鎌倉町青年団と改称 （鎌近現代史） 3.- 鎌倉町青年団、宇都宮辻幕府旧跡・青砥藤綱邸旧跡、太田道灌邸旧跡に建碑 （鎌倉回顧） 3.- 深沢村立農業補習学校を実業補習学校と改称 （鎌近現代史） 4.1 尋常高等正修小学校付設実業補習学校が腰越津村立実業補習学校と改称 （鎌近現代史） 6.25 鎌倉郡教育会女子研究部創立［大正13年12月解散］ （県教史） 6.- 作家の大仏次郎[本名:野尻清彦],長谷大仏裏の小林光珂別荘[長谷4丁目]に転入 （鎌近現代史） 10.22 神奈川県師範学校本館の御真影奉安室から出火、本館を半焼 （鎌近現代史） ○ この年、鎌倉町の戸口 戸数 3,156戸 人口 15,728人 これを職業別にすると、 農業 1,017戸 7,237人 商業 592戸 2,034人 工業 359戸 1,100人 漁業 348戸 1,674人 無職他 730戸 3,683人 （鎌倉年表） ○ この年、極楽寺切通の切下げ工事が行われ、その残土は滑川から材木座上河原の埋立に使用 （鎌倉年表）	3.14 横浜実科高等女学校、神奈川高等女学校と改称 （県史） 3.29 神奈川県立高等女学校規則[大正4年制定]を改正[本科の修業年限を5年とし、学科課程等を改正] （県教史） 3.29 実業学校補助規程［明治44年制定]を改定 （県教史） 3.- 藤嶺中学校、藤沢中学校と改称 （県史） 4.2 県立実業補習学校教員養成所開校 （県史） 4.5 神奈川県師範学校学則［大正4年制定 ］を改正［予備科の設置等］ （県教史） 4.8 神奈川県立実業補習学校教員養成所規程を制定 （県教史） 4.12 神奈川県立工業学校附属工業補習学校を神奈川県立工業補習学校と改め同校学則[大正8年制定]を改正 （県教史） 4.18 足柄村立足柄実科高等女学校［現・県立小田原城東高校）開校 （県史） 4.20 県立平塚高等女学校［現・県立江南高校］開校 （県史） 5.1 県立湘南中学校（現・県立湘南高校）開校 （県史） 6.- 都筑郡女教員会創立 （県教史）	1.13 職業学校規程を制定、制度上初めて職業学校成立 （日教年表） 1.15 農業学校規程を改正［甲種・乙種の区別を廃止、獣医学校についての規程を含む] （日教年表） 3.18 商業学校規程を改正［甲種・乙種の区別を廃止] （日教年表） 3.28 ～ 3.31 国民教育奨励会、全国小学校女教員大会並びに講習会を開催［有夫女教員の出勤時間などにつき協議] （日教年表） 4.2 ～ 4.18 足尾銅山争議 （日教年表） 4.4 米穀法を公布 （県教史） 4.12 尺貫法を改め、メートル法を採用［大正13.7.1施行] （県教史） 4.- 全官立大学・高等学校、4月学年始期制を採用[わが国学校制度の学年始期統一] （日教年表） 5.3 文部省実業学務局に実業補習教育主事をおく （県教史） 6.23 文部省、通俗教育を社会教育と改称 （日教年表） 8.1 大日本学術教会「八大教育主張」講演会を開催 ［新教育に対する関心全国的高まる］ （日教年表） **[八大教育主張講演会内容]** **①「自学教育論」樋口長市** **②「自動教育論」河野清丸** **③「自由教育論」手塚岸衛** **④「創造教育論」稲毛詛風** **⑤「一切衝動皆満足論」千葉命吉** **⑥「動的教育論」及川平治** **⑦「全人教育論」小原国芳** **⑧「文芸教育論」片上 伸** **神奈川県教育史年表** **［大正編］ P.28より**
1922 **大正11**	3.- 鎌倉町青年団が、文覚邸址・扇谷上杉管領邸址・畠山重保邸址に史蹟指導標を建碑 （鎌倉年表） 4.1 鎌倉中学校［現・鎌倉学園高校］開校 （県史） 5.9 この日から午後8時に鎌倉町全域の電灯を点滅して、正確な時刻を知らせる「電灯時報」が行われる。鎌倉同人会の発案で始める。 （鎌倉年表） 5.27 鎌倉の遊覧区域の撮影、模写解禁 （鎌議会史）	4.4 中学関東学院、専門学校入学に関し中学校と同等と認められる （県教史） 4.12 逗子実科高等女学校設置［4月から開校] （県教史） 5.3 高座郡藤沢町に湘南実科女学校設置［大正11年4月から開校] （県教史） 6.9 神奈川県女子師範学校学則[大正4年制定]を改正[本科第二部を設置] （県教史）	3.3 京都で全国水平社創立大会開催 （日教年表） 4.17 少年法を公布［18歳以下を少年と規定、非行少年の刑事処分について少年審判所を設置] （日教年表） 5.17 日本女教員協会発足 ［全国女子師範学校長会議で規約決定、女教員の資質改善・地位向上を目的] （日教年表） 5.25 大日本連合青年団創立 （県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1922 **大正11**	7.－ 第1回鎌倉夏季庭球大会が鎌倉海浜ホテルのコートで開催 （鎌近現代史） 12.2 名越塵芥焼却場［現、クリーンセンター］大町に建設 （鎌近現代史） 12.3 鎌倉町役場[小町1-10-5]の増改築に着手 （鎌近現代史）	6.13 「一年現役小学校教員俸給費国庫負担法ニ関スル事務取扱手続」を制定 （県教史） 7.7 神奈川県立工業補習学校学則[大正8年制定］を改定 （県教史） 8.5 神奈川県津久井郡立蚕業学校を神奈川県津久井蚕業学校と改称［大正11年4月から］ （県教史） 10.10 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定]を改正［産前産後の休養条項を追加］ （県教史） 10.10 学校・幼稚園職員の産前産後の休養について訓令 （県教史） 10.13 実業補習教育実施標準を制定 （県教史） 10.24 高座郡相原村に神奈川県立農蚕学校を設置（県教史）	7.1 ～ 7.3 帝国教育会、第3回全国小学校女教員大会を開催 （日教年表） 9.18 文部省、「女教員産前産後休養ニ関スル件」訓令［分娩前2週間、後6週間の休養など］ （日教年表） 10.30 学制頒布50周年記念式典 （日教年表） 12.13 公民教育調査委員会を設置［1924.10.9 実業補習学校公民科教授要綱を制定］ （日教年表） 12.28 小学校教育費整理節約に関する注意を発令 ①少数児童の学級は他の学級と合併 ②主として年少の児童に2部教授または年長者に対し3学級2教員制 ③学校長の教授担任 ④校舎新築の場合の経費節約 ⑤学校備品消耗品の節約利用 ⑥学用品の質素節約等 （県教年表）
1923 **大正12**	3.－ 鎌倉町青年団が比企能員邸址・畠山重忠邸址・稲瀬川に建碑 （鎌倉年表） 9.1 午前11時58分45秒、震度8クラスの烈震が関東南部を襲う （鎌倉年表） 9.1 関東大震災で被害甚大［4183戸のうち全壊1455戸,半壊1549戸,埋没8戸,全焼443戸,半焼2戸,流失113戸,被害軽微なもの僅か600戸余,死者412名,重傷者341名］ （鎌議会史） 9.4 小学校教員の総動員、臨時吏員・人夫雇用で整理に着手 （鎌議会史） 9.11 陸軍工兵隊来援 （鎌議会史） 9.14 電燈復旧 （鎌倉年表） 9.20 鎌倉小学校旧校地に工兵隊による罹災者用バラック2棟を設置 （鎌倉市史） 9.24 江ノ電復旧 （鎌倉年表） 9.24 震災により町立鎌倉小学校は校舎を失う。9.24以降、一の鳥居島津公爵別邸庭園外4カ所で林間教授として授業再開する（鎌倉市史） 10.4 町役場庁舎再建 （鎌議会史） 10.23 鎌倉小学校旧校地に国費による罹災者用バラック4棟を設置 （鎌倉市史）	1.23 神奈川県立第三横浜中学校を設置［4月から開校］ （県教史） 2.9 神奈川県立農蚕学校学則を制定 （県教史） 2.23 神奈川県立実業補習学校教員養成所規程［大正10年制定］を改定 （県教史） 3.7 川崎実科高等女学校設置［4月から開校］ （県教史） 3.12 横浜市に本牧中学校設置［4月から開校］ （県教史） 3.30 神奈川県立高等女学校規則［大正4年制定］を改定 （県教史） 4.4 神奈川県立第一、第二、第三横浜中学校をそれぞれ神奈川県立横浜第一中学校、神奈川県立横浜第二中学校、神奈川県立横浜第三中学校と改称［4月から］ （県教史） 4.12 大正実科高等女学校廃止［大正12年3月31日限り］ （県教史） 7.10 市町村義務教育費国庫負担法施行細則［大正7年制定］を改定 （県教史） 8.21 社会教育施設奨励規程を制定 （県教史） 8.21 神奈川県公立学校職員旅費支給規則［大正9年制定]を改正 （県教史）	3.28 市町村義務教育費国庫負担法を改正［国庫負担金を1千万円を4千万円に増額、配分方法を改正］ （日教年表） 4.1 郡制廃止 （日教年表） 5.19 帝国教育会、第6回帝国連合教育会を開催,義務教育8年制を決議（日教年表） 8.28 盲学校及聾唖学校令を公布［初めて学校体系上、小・中学校と並ぶ位置を確立、道府県の設置義務を規定］ （日教年表） 9.1 関東大震災［死者・行方不明14万2807人］ （日教年表） 9.2 京浜地区に戒厳令を施行。数千の朝鮮人、暴動の流言のために虐殺される。市民,自警団を組織 （日教年表） 9.9 関東大震災に当たり教育上の注意「学校長ハ当分ノ内其ノ授業日数・授業時数及学生・生徒・児童又ハ教員ニ関スル定員ノ制限ニ拘ラス必要ナル措置ヲ為スコトヲ得」 （県教年表） 11.10 「国民精神作興ニ関スル詔書」発布 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1923 **大正12**	11.15 震災地人口調査実施結果 戸数 3,492戸 人口 17,768人 （鎌議会史） 11.20 林間授業を廃し、旧校庭のバラック2棟とメソジスト教会から借用の大天幕とを使って教室とし2部教授により授業を継続する （鎌倉市史）	8.21 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［明治34年制定］中の学校長・教員の旅費を改正（県教史） 12.10 横浜高等商業学校［官立］設置（県教史）	10.30 文部省、初の成人教育講座を開催［大阪,～1924.1.31,以後毎年各地で開催］ （日教年表） 11.10 「国民精神作興ニ関スル詔書」を発布（県教史） 12.27 小学校教員恩給基金管理規則を定める（県教年表）
1924 **大正13**	3.－ 罹災者のいなくなったバラック全部が仮校舎となる （鎌倉市史） 3.－ 鎌倉小学校校舎2棟建設に着手。またこの月、鎌倉町青年団、法華堂址・和賀江島に建碑（鎌倉年表） 4.4 鎌倉郵便局、小町1-7-7に新築移転（鎌近現代史） 7.－ 鎌倉小学校校舎2棟11教室竣工（鎌倉市史） **【関東大震災による学校被害状況】** **鎌倉町立小学校 16校** **①校舎** **全焼(0)** **全潰(4)** **半潰(10)** **②児童** **死亡(56)** **負傷(24)** **行方不明(0)** **③職員** **死亡(1)** **負傷(1)** **『神奈川県教育史年表 大正編』P.34より** 11.－ 神奈川県立師範学校第二附属腰越津村立正修小学校の校舎が新築され復興する （鎌近現代史） 12.－ 鎌倉小学校、校舎1棟6教室増築（鎌倉市史）	2.4 横浜高等商業学校規程を制定（県教史） 2.4～2.5 青年団代表者大会を開催、知事訓示、「国民精神作興ノ大詔御趣旨ニ副フヘキ青年団ノ施設如何」等を協議 （県教史） 6.24 「神奈川県恩賜児童就学奨励金設置並管理規程」を制定（県教史） 7.1 川崎市制施行 人口 3万7293人（県史） 11.29 中等学校長会議を開催、知事訓示、「生徒ノ学費節約ニ関スル件」等を指示 （県教史） 12.2 実習補習学校公民科教授要綱・教授要旨を制定 （県教史） 12.19 横浜訓盲院設置［12月から開校（県教史）	3.12 実業学校及び実科高等女学校卒業者に専門学校入学資格を認める（日教年表） 4.2 ドルトン・プランの創業者パーカースト女史来日、各地で講演（日教年表） 4.15 文政審議会を設置［内閣直属の教育諮問機関, 4.18教育評議会廃止、軍事教練の導入・中学二種制・青年学校など答申。1935.12.29廃止（日教年表） 4.30 全国小学校連合女教員会創立（県教史） 7.1 メートル法実施（県教史） 10.9 「実業補習学校公民科教授要綱並其ノ教授要旨」を制定［公民科の原型、実際生活と日常的経験を重視。1937改正］（日教年表） 10.30 大日本連合青年団設立 （日教年表） 12.22 文部省に社会教育課を設置［成人教育を社会教育行政の領域として明示］ （日教年表）
1925 **大正14**	3.－ 鎌倉町青年団、大江広元邸跡、土佐坊昌俊邸跡、安達盛長邸跡に史蹟指導標を健碑（鎌近現代史） 5.－ 大仏修理工事完了 （鎌近現代史） 7.－ 玉縄尋常高等小学校、龍宝寺より植木83に移転 （鎌近現代史） 10.1 第2回 臨時国勢調査 鎌倉町の戸数 4,273戸 人口 21,013人 （鎌議会史） 11.20 鎌倉高等女学校［現,由比ガ浜2-10-4］新校舎が落成 （鎌近現代史）	1.27 神奈川県恩賜児童就学奨励資金使用細則を制定 （県教史） 4.1 川崎市教育会、橘樹郡教育会から独立（県教史） 10.1 第2回 国勢調査（県内） 世帯 28万7777戸 人口 141万6792人 男 73万9699人 女 67万7093人 （県史） 12.13 東海道本線,東京-国府津間および横須賀線,大船-横須賀間に電気機関車による運転開始（県史）	1.10 文政審議会、学校における軍事教練実施を可決［1.11答申］（日教年表） 1.20 日ソ基本条約に調印［国交回復］（日教年表） 1.21 帝国教育会、第1回農村教育協議会開催 （日教年表） 3.6 文部省・陸軍省、「教練ニ関スル陸軍・文部両省協議覚書」を交す［体操科主任に配属将校をあてることを明記］（日教年表） 3.22 東京放送局放送開始［わが国最初のラジオ放送、7.12放送開始］（県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1925 **大正14**	**【新教育運動の展開】** **第一次世界大戦後は自由主義・民主主義の思想が盛んとなったが、これを背景として児童の自発的・創造的な活動を重視し、児童の個性を尊重する新教育運動が世界的に展開された。この運動は伝統的な教育を批判して、教師中心の教育から児童中心の教育へ、教科書中心から児童の心理と生活の重視へと、教育の一大転換を図ろうとする教育改革運動であった。この教育思想および運動がわが国にも導入され、とくに初等教育に大きな影響を及ぼした。これがいわゆる大正期の新教育運動であり、教育方法の改革の上に画期的な意義をもつものであった。** **『神奈川県教育史』** **通史編下巻 P.8より**	**【実科高等女学校】** **実科高等女学校は、大正末年から昭和初年にかけて急増した。それは従来のお針の師匠について裁縫を習得するという伝統的な女子教育から学校教育への転換期でもあった。** **しかし、この転換は単に家政の実技を学校教育で習得するという変化にとどまらず、さらに女子に対するより一般的な普通教育への要求に即応する変化を意味していた。** **このことは、実科高等女学校として設置された学校の多くが、普通教育機関としての高等女学校へと改編されて行ったことからも知られる。** **『神奈川県教育史』** **通史編下巻P.299より**	4.1 師範学校規程を改正［第1部の修業年限を5年に延長、2年制高等小学校に接続、専攻科を設置］（県教史） 4.13 陸軍現役将校学校配属令を公布［中等学校の男子以上において現役将校による学校教練を実施］（県教史） 4.13 教練教授要目を制定（県教史） 4.18 師範学校教授要目を改正（県教史） 4.22 治安維持法を公布（日教年表） 5.5 改正衆議院議員選挙法［普通選挙法］を公布、25歳以上の男子に選挙権（県教史） 6.19 陸軍省から学校への係官の定期的派遣・教練施行状況査定を制度化（日教年表） 9.20 東京6大学野球リーグ開始（日教年表） 10.－ 日本聾唖教育第1回総会開催（日教年表） 11.－ 全国小学校連合女教員会『小学校女教員』創刊（日教年表） 12.14 地方社会教育職員令を公布［社会教育主事・主事補の職制を明文化］（日教年表）
1926 **大正15** **昭和元**	1.－ 鎌倉同人会が木曽義高塚及び玉縄城址に建碑（鎌倉年表） 3.－ 鎌倉町青年団、西御門・東御門・永安寺址に建碑（鎌倉回顧） 4.1 鎌倉第二尋常高等小学校が開校。鎌倉尋常高等小学校から児童400名が分出（鎌近現代史） 5.8 町役場庁舎新築・移転（鎌議会史） 7.1 鎌倉町立第一青年訓練所、鎌倉尋常高等小学校内に併設、第二青年訓練所を鎌倉第二尋常高等小学校内に併設、腰越津村村立青年訓練所、正修尋常高等小学校内に併設、深沢村立青年訓練所、深沢尋常高等小学校内に併設、小坂村立青年訓練所、小坂尋常高等小学校内 q 所、玉縄尋常高等小学校内に併設（鎌近現代史） 7.1 江ノ島電鉄株式会社創立（鎌議会史）	4.10 町立秦野実科高［現・県立大秦野高校］開校（県史） 6.1 「幼稚園令及幼稚園施行規則ニ関スル規程」を制定（県教史） 6.4 青年訓練所細則を制定（県教史） 6.8 青年訓練所設置の趣旨・実業補習学校との関係等について訓令（県教史） 6.9 県教育会主催第1回県下女教員協議会を開催（県教史） 6.29 女教員の産前産後における休養実施について通達（県教史） 7.1 県下9郡の郡役所廃止（県史） 7.1 県、学務部［教務課・兵事社寺課・社会課］を設置（県史） 7.27 県内各青年訓練所の設置を認可（県教史）	1.9 社会教育に有益な図書の認定規程を制定（日教年表） 1.13 文政審議会、幼稚園令の制定・高等小学校の改善について答申（日教年表） 1.14 文政審議会、青年訓練施行について答申（日教年表） 2.19 全国連合女子教育大会開催 女学生ら800人参加［女子高等教育促進・機会均等等など要求］（日教年表） 3.30 市町村義務教育費国庫負担法を改正［国庫負担金を7,000万円に増額］（県教年表） 4.20 青年訓練所令を公布［16～20歳の男子に国家主義思想の注入と軍事教練に重点］（日教年表） 4.22 幼稚園令を公布[幼稚園制度を初めて確立]（日教年表） 5.29 文部省、学生・生徒の社会科学研究禁止を通達（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1926 **大正15 昭和元**	**【青年訓練所】** **青年訓練所は、「青年ノ心身ヲ鍛錬シテ国民タルノ資質ヲ向上セシムルヲ以テ目的トス」とし、おおむね16歳から20歳の男子を4年にわたって訓練するものであり、教授および訓練科目として公民科・教練・普通学科・職業科を置いた。** **15年この制度が創設された際、設立された青年訓練所数は、1万5580、生徒数は、89万1550人であった。** **『学制百年史』P.533より** **【青年訓練所における指導】** **教育には小学校教員があたり、教練は、在郷軍人中の伍長があたり、加えて師範学校と鎌倉中学校の配属将校が郡内町村の青年訓練所の指導補助にあたることになっていた** **『鎌倉市史』P.356より** 7.17 関東大震災で被災した鎌倉の復興祭を挙行。3年間にみごとに復興し、復興祝賀祭が行われ、全町民で祝う（鎌倉年表） 10.－ 玉縄尋常高等小学校、校舎［普通教室８,特別教室１,職員室］完成（鎌近現代史）	8.13 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程［明治34年制定］を改定（県教史） 8.13 公立小学校児童の遠足実施上の心得について通達（県教史） 9.7 市長委任事項中に教育関係の事項を追加 （県教史） 9.21 公私立小学校の児童に関する調査を実施［通達］［大正1年の旧通達を廃止］（県教史） 10.27 青年訓練所の教練査閲について通達 （県教史） 11.10 身体虚弱児童の調査を実施［通達］ （県教史） 12.13 横浜家政女学校、明倫高等女学校と改称 （県史） 12.18 青年訓練所の軍用銃・火薬類の保管・出納等について通達 （県教史）	6.4 北海道庁官制・地方官官制を改正［道府県に学務部を設置、郡視学を廃止、府県視学を増員］（日教年表） 6.30 小学校令及び同施行規則を改め、郡長の所有せる地方教育行政上の職権を府県知事に移管［従来、郡長の補助機関である郡書記・郡視学が、郡役所で掌った職務は府県庁で扱われることになる］ （県教年表） 7.1 青年訓練所、全国一斉に開設［軍事教育機関としての性格顕著］ （日教年表） 7.1 郡役所廃止 （日教年表） 11.11 内務省・文部省、女子青年団の修養機関としての指導育成方針につき訓令（日教年表） 12.7 学校清潔法を制定（日教年表） 12.11 文政審議会、大学令の改正［大学の設立を市にも認める］、 師範教育制度改正について答申 （日教年表） 12.25 大正天皇崩御、昭和と改元（県教史）
1927 **昭和2**	2.－ 鎌倉小学校高等科校舎講堂落成 （鎌倉回顧） 3.－ 鎌倉町青年団、星月井・大慈寺址に建碑（鎌倉回顧） 4.1 神奈川県師範学校第二附属腰越津村立正修尋常高等小学校[腰越5-7-1]に御真影奉安殿が落成（鎌近現代史） 5.12 大正10年の夏、小坂村岩瀬に養蛙池［鎌倉養殖場］を作った河野卯三郎［のちの名古屋大学教授］の兄、芳之助が食用ウシガエルのえさとして、ルイジアナ州ニューオリンズからザリガニを輸入し、弟の鎌倉養殖場に放った。これがザリガニが、我が国へ渡来した最初であり、鎌倉がザリガニの古里ということになる。（鎌倉年表） 6.14 源頼朝墓が国史跡に指定。墓は大倉幕府跡の北方山腹にあり、石の玉垣で囲まれた層塔で、もと頼朝の法華堂があった所（鎌倉年表） 6.－ 鶴岡八幡宮の太鼓橋を新造（鎌近現代史）	1.1 県立厚木実科高女、県立厚木高等女学校と改称（県史） 1.12 進学希望の貧困児童の調査を実施［通達］（県教史） 4.1 結核予防デー［4.27］の施行について通達（県教史） 4.10 町立大磯実科高女［現・県立大磯高校］開校（県史） 4.－ 平塚家政学校、平塚高等家政女学校と改称 （県史） 6.1 夏季における学校伝染病の予防について通達（県教史） 6.8 校舎の設備標準・学校体操設備標準について通達（県教史） 6.8 疾病異常者のための特別学級に関する調査を実施（県教史） 7.29 小学校教員・幼稚園保母の試験検定の施行［9.15～9.29］について告示（県教史） 9.17～9.18 初めて小学生水上競技大会開催 （県教史）	1.27 文部省、師範学校・中学校・高等女学校教員無試験検定許可規程を制定［公・私立の許可学校の条件についれ規程］ （日教年表） 3.12 文部省、学生・生徒・児童身体検査に関する発育概評決定、標準を改定（日教年表） 4.1 兵役法公布［徴兵制廃止］（日教年表） 4.1 兵役法の制定により師範学校卒業者の1年現役兵が短期現役兵と改められ、服務期間5か月とし幹部候補生の在営期間短縮される（日教年表） 4.29 大日本連合女子青年団創立（県教史） 5.14 全国連合教育会開催、実業補習教育の改善、女子農業学校設立奨励等につき協議（日教年表） 5.22 全国小学校女教員会開催、文部省より国民教育上教員の特に留意すべき点につき諮問 （日教年表） 11.3 初の明治節 （日教年表） **明治節** **昭和2年に制定された祝日。明治天皇の誕生日。明治23年に国民の祝日に関する法律が制定され「文化の日」となる**

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1927 **昭和2**	11.17　鎌倉国宝館条例が可決 （鎌議会史）	9.27　運動競技会に学生・生徒・児童に関しては ①学生・生徒の参加する全国的競技会は毎2年以上に１回 ②中等学校以下の生徒児童は不参加、但し、開催地附近の学校はこの限りにあらずと指示 （県教年表） 11.19　明治節の制定について通達 （県教史） 12.6　小学校長・中等学校長会議を開催,知事訓示[中等学校入学志願者選抜法改正実施ニ関スル件」等を指示 （県教史） 12.27　中等学校入学試験の弊害除去、小学校教育の本旨徹底について訓令　（県教史） 12.27　中等学校入学者の選抜方法について通達　（県教史）	11.22　文部省、中学校令施行規則等を改正。中学校・高校女学校・高等学校等の入学試験に関し、入学試験準備の弊害除去のため、内申書の重視、人物考査、身体検査による選抜方法の実施につき訓令　（日教年表） 11.25　文部省に調査部を設置、文部省「児童生徒ノ個性尊重及職業指導ニ関スル件」につき訓令［主に小学校において、児童生徒の個性・適性を考慮して職業・上級学校の選択を指導すること］ （日教年表） 12.28　文部省「公立学校職員制」「市町村立小学校長及教員名称及待遇」を改正。師範学校・中学校・高等女学校・実業学校・聾唖学校中等部の教諭で奏任官待遇の員数を増加、市町村立小学校長及訓導は判任官待遇とし、そのうち各都道府県内10人を特に奏任官待遇とする （日教年表）
1928 **昭和3**	3.31　鎌倉町立鎌倉実科高等女学校創立 ［昭和18年高等女学校となる。昭和26年3.10には県に移管され、現在の県立鎌倉高等学校となる］ （県教年表） 3.－　鎌倉青年団が元八幡・源氏山に史跡指導標を建碑 （鎌倉年表） 3.－　小坂尋常高等小学校の2階建校舎増築完成 （鎌近現代史） 4.1　鎌倉町立鎌倉実科高等女学校開校、鎌倉尋常高等小学校［現・第一小学校］の校庭に創立される。当時、小学校長であった山口萬が、女学校の校長を兼任する。 （鎌倉年表） 4.3　鎌倉国宝館開館 関東大震災の後、数ある社寺が所蔵する仏像など国宝級の什宝を今後の災害から守るための施設として計画される。国庫補助金の他、建設を推進していた鎌倉同人会や間島弟彦［三井銀行取締役］と夫人愛子氏の寄付金の善意があった （鎌倉年表） 4.－　深沢尋常高等小学校の2階建て本館校舎が落成 （鎌近現代史） 11.3　鶴岡八幡宮の裏山大臣山に明治6年4月、明治天皇がわが国最初の陸軍対抗演習を閲兵したことを記念して、「明治天皇閲兵碑」を建てる　（鎌倉年表）	1.11　議員選挙のため校舎使用について通達　（県教史） 2.25　横浜市に神奈川高等裁縫女学校設置［4月から開校］ （県教史） 2.29　御大礼記念事業としての図書館の設立・充実について通達　（県教史） 3.7　高津実科高等女学校設置［4月から開校］（県教史） 3.8　戸塚実科高等女学校設置［4月から開校］（県教史） 3.16　鳩川実科高等女学校を高等女学校に改め鳩川高等女学校と改称［4月から］ （県教史） 3.26　藤沢実科高等女学校を高等女学校に改め藤沢高等女学校と改称［4月から］ （県教史） 3.30　中原高等女学校設置［4月から開校］　（県教史） 4.2　横浜市立横浜商業専門学校設置　［4月から開校］ （県教史） 4.10　平塚高等家政女学校設置［4月から開校］（県教史） 4.10　共立女学校は専門学校入学に関し修業年限4年の高等女学校と同等以上と指定される　（県教史） 4.13　平塚高等裁縫学校を平塚高等裁縫女学校と改称 （県教史）	2.20　最初の普通選挙による衆議院総選挙　（日教年表） 2.24　陸軍省、学校教練及青年訓練修了者検定規程を公布［学校教練も成績に加え合否判定に資することを明示］ （日教年表） 3.9　地方官官制を改め、北海道及び府県に専任の視学官を設置　（日教年表） 4.1　文部省、算術教科書にメートル法採用　（日教年表） 4.17　文部省、各学校に対して思想取締り［特に左翼思想］に関する訓令を発する （県教年表） 5.4　文部省、学校衛生課を体育課に改称　（日教年表） 5.15　帝国教育会、思想問題調査委員会を設置（日教年表） 5.26　第1回全日本学生陸上競技大会開催　（日教年表） 6.4　張作霖、奉天引揚げの途中で列車爆発により死亡［張作霖爆死事件］ （日教年表） 7.2　国民教育奨励会、祝祭日の小学校国旗掲揚作法を定め普及をはかる（日教年表） 7.3　全県警察部に特別高等警察課［特高］を設置 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1928 **昭和3**	○　この年、玉縄尋常高等小学校に御真影奉安殿が落成 （鎌近現代史）	5.9　横浜市に戸部高等裁縫女学校設置［5月から開校］ （県教史） 5.26　ムシ歯予防デー［6.4］について通達　（県教史） 6.16　御真影拝戴の希望申出について通達　（県教史） 6.20　学校教連用銃器の払下げ・保管・処分について通達 （県教史） 7.19　学校の清潔方法実施について通達　（県教史） 9.11　御真影奉安設備の完成報告について通達　（県教史） 10.26　簡易図書館施設要項について通達　（県教史） 10.26 ～ 10.27　中等学校連合野外［軍事］演習を実施　（県教史） 11.1　県庁新庁舎落成し、開庁式を行う　（県史） 11.27　学校歯科医及び学校看護婦の嘱託・職務について通達 （県教史）	8.－　神奈川県下小学校教員による「望洋会」結成、東京府下多摩に小学校教員の「分教場」グループ生まれる［小学校教員連盟の母体］ （日教年表） 9.18　文部省、師範教育調査委員会を設置　（日教年表） 10.2　天皇・皇后の御真影、全国小中学校に下賜、各県庁で伝達式　（日教年表） 10.4　文部省、学齢児童就学奨励規程を制定［貧困のため就学困難な児童への国庫補助金支出］　（日教年表） 10.30　文部省、思想問題に対処するため学生課を新設 （日教年表） 11.1　ラジオ体操放送開始 （日教年表） 11.10　天皇、即位礼を挙行 （日教年表）
1929 **昭和4**	3.31　腰越の正修尋常高等小学校の神奈川県師範学校代用附属小学校は廃止され、腰越津村立正修尋常高等小学校となる　（鎌近現代史） **※代用附属校は、5年ごとに契約が更新されるきまりで15年間続き、地域の教育水準を高めるのに大きく貢献した** **『鎌倉市史』P.282より** 3.－　鎌倉町青年団、塔ノ辻、乱橋・藤谷黄門旧蹟に史跡指導標を建碑（鎌近現代史） 4.1　鎌倉町立商工補習学校を鎌倉町立商工専修学校と改称校を併設　（鎌近現代史） 7.16　私立潤光幼稚園の設置が認可される。位置は雪ノ下で開園は9月、園児30人ほど （鎌教史） 8.17　深沢尋常高等小学校に御真影奉安殿落成 （鎌近現代史） 12.－　鎌倉町青年団、今宮・荏柄天神に指導標を建碑 （鎌近現代史）	1.4　青年訓練所規程［文部省令］の改正について通達 （県教史） 2.22　農業教育成績優良小学校［21校］を選奨（県教史） 2.26　市町村義務教育費国庫負担法施行規則［大正12年制定］を改正、同法による特別市町村の認定について通達 （県教史） 4.13　神奈川県伊勢原高等女学校設置　（県教史） 8.30　生徒・児童の運動競技会へ参加について通達 （県教史） 8.31　小田原町立小田原高等女学校を県立に変更し、神奈川県立小田原高等女学校と改称　（県教史） 9.17　教化総動員運動の実施について告諭、教化総動員神奈川県委員会規程を制定、同運動の趣旨徹底について通達　（県教史） 9.28　教化総動員神奈川県委員会第1回総会・講演会開催 （県教史） 10.9　小学校長会議を開催、知事訓示、「教化総動員ニ関スル件」等を指示（県教史） 11.26　師範学校・中学校・高等女学校等の検定不認可の教科用図書は参考書としても使用を禁止　（県教史）	1.24　文部省、小学校での入学準備教育、模擬試験など禁止するよう府県に通達 （日教年表） 2.2　市町村義務教育国庫負担法を一部改正。震火災・風水害等をうけた特別の事情ある市町村に対して臨時国庫支出金を交付し得ることとする　（県教年表） 3.19　文部省、「学校医、幼稚園医及青年訓練所医令」を公布　（日教年表） 3.28　国宝保存法公布 （日教年表） 4.8　小原国芳、玉川学園創設 （日教年表） 6.－　教員の俸給不払、減俸、馘首［かくしゅ］等全国各地に起こる　（県教史） 7.1　文部省に社会教育局設置、社会教育官をおく。学生課を学生部に昇格、思想対策を強化　（日教年表） 9.10　文部省「教化動員ニ関スル件」を訓令［国体観念明徴・国体精神作興のための教化・動員を実施］、中央教化団体連合会設立 （日教年表） 10.24　世界的大恐慌はじまる （県教史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1929 **昭和4**		12.15 中等学校連合野外［軍事］演習を実施 （県教史） 12.24 「中等学校入学者選抜ニ関スル件」［文部省通牒］の趣旨徹底について通達 （県教史） 12.28 横須賀市立横須賀高等女学校を県立に変更し、神奈川県立横須賀高等女学校と改称 （県教史）	
1930 **昭和5**	1.－ 鎌倉小学校の校庭より古銅銭8636個発掘される （鎌倉回顧） 2.8 神奈川県師範学校寄宿舎，第1寮から第4寮まで全称 （鎌近現代史） 3.15 東京・横須賀間電気機関車を電車で運転開始 （横須賀百） 7.15 大船-片瀬間の自動車専用道路開通 （鎌倉回顧） 9.25 鎌倉第一・第二青年訓練所を合併し、鎌倉青年訓練所とした。同時に商工専修学校を併設 （鎌近現代史） 10.1 第3回国勢調査 鎌倉町の戸数 5327戸 人口 26645人 （鎌議会史） 10.1 北鎌倉駅本駅として開設 （横須賀百） 10.30 教育勅語渙発40周年記念事業として校歌を制定。別に深沢村行進歌を制定 （深小記念誌）	1.24 専門学校・中学校生徒の風紀振粛につき通達［飲酒喫煙、男女交際、言論不謹慎、口論凶器使用等の禁止］ （県教年表） 3.22 中等学校生徒の思想善導について通達 （県教史） 3.22 各学校及び幼稚園職員の身体検査を大正9年7月文部省令16号の規定に準じて毎年4月実施、6月までに報告することを定める （県教年表） 7.10 金沢文庫を設置、金沢文庫規則を制定 （県教史） 7.10～7.16 臨時県会、財政難・失業者救済問題について論議 （県史） 9.2 不景気対策としての教員俸給の減額等教育上憂慮すべき事象の防止について通達 （県教史） 10.30 教育勅語渙発40周年記念に当り、学校では休業の上、記念式を行う。県では学校長・教員を対象とする記念講演会開催 （県教年表） 11.4 県民読本の趣旨達成について通達 （県教史） 11.21 青年記念日[11.22］の制定について通達 （県教史） 11.29 神奈川県連合女教員会創立 （県教史） ○ この年、農村不況のため、県下各町村で教員給与の強制寄付［実質減俸］を実施 （県史）	4.2 文部省、国民精神作興促進のため市町村に社会教化委員会の設置を指導 （日教年表） 5.17 「市町村義務教育費国庫負担法」改正［国庫負担金を8500万円に増額］ （日教年表） 5.－ 帝国教育会その他教育団体連合して師範教育改善促進連盟を結成 （日教年表） 8.15 近時の不景気で小学校教員の俸給未払・減額等に関する注意 （県教年表） 9.1 文部省、図書推薦規程を制定［推薦図書に「文部省推薦」と記入 （日教年表） 11.4 日本図書館協会設立 （県教史） 11.14 浜口首相、東京駅で狙撃され重傷 （日教年表） 11.27 学齢児童就学規程改正［貧困のため就学困難な学童のため国庫負担金の一部を支出することになる］ （県教年表） 11.28 学生生徒の近視眼予防のため教科書の活字・行間等の基準を改正 （県教史） 12.23 文部省、「家庭教育ノ振興ニ関スル件」を訓令 （日教年表） ○ この年、世界恐慌波及［昭和恐慌］、米価・糸価大暴落、輸出減退、労働争議・小作争議が激増 （県史）
1931 **昭和6**	1.1 鎌倉郡腰越津村を腰越町と改称 （県史） 3.－ 鎌倉町青年団が関取場・太平寺址・長楽寺址・十一人塚に史蹟指導標を建碑 （鎌倉年表）	1.27 小学校教員・幼稚園保母検定試験用参考書［大正12年］を改定 （県教史） 4.24 神奈川県恩賜児童就学奨励資金使用細則［大正14年制定］を改正 （県教史） 4.28 徴兵検査の際に小学校長を参列させるよう通達 （県教史）	1.10 文部省、中学校令施行規則を改正［第1種・2種の課程を置く、柔剣道必修］ （日教年表） 1.10 師範学校規程改正［本科第2部の修業年限を2年とする］ （日教年表） 1.10 中学校・師範学校の「法制及経済」を改め「公民科」を設置 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1931 **昭和6**	4.1 鎌倉町立商工専修学校と青年訓練所が合併し、「鎌倉町立国民学校」と改称（鎌倉市史） **※国民学校は、たまたま、ここで用いられた名称とみられ、この後の昭和16年、戦時下初等教育の抜本的改定として成立する国民学校とはまったく別なもの『鎌倉市史』P.357より** 4.8 神奈川県師範学校、寄宿舎第1寮から第4寮までが新築落成（鎌近現代史） 4.15 江ノ島電鉄、電車開通30周年祝賀会開催（江ノ電100） 4.15 逗子開成中学校のボート遭難木製塔婆を行合川の道路脇の緑地に建立（鎌近現代史） 7.－ 日本自動車、自動車専用専用道路［大船-江ノ島口間］の使用開始（県史） 8.10 鎌倉御用邸廃止（県史） 10.2 鎌倉御用邸跡地が鎌倉町に払い下げとなる（鎌近現代史） 10.10 江ノ島電気鉄道、バス営業開始（県史） ○ この年、ハリス記念鎌倉幼稚園分園として大船幼稚園設立（鎌教史） ○ この年、大慈幼稚園［青木顕誠］開園（鎌近現代史）	5.22 中郡盲人学校［平塚］・横浜訓盲院［中区根岸町］・中郡ろう唖学校［平塚］を4.1より県立学校代用に指定する（県教年表） 6.26 県歌・行進曲・民謡等の普及について通達（県教史） 8.28 学校職員の思想取締りについて通達（県教史） 8.31 神奈川県立中学校学則を制定（県教史） 11.24 中等学校連合［軍事］演習を実施（県教史） 12.26 社会委員設置規程を制定（県教史）	1.20 実業学校公民科教授要目制定（日教年表） 3.11 師範学校教授要目全面改正（日教年表） 3.26 第5・第10・第11・第12・第15臨時教員養成所を廃止（日教年表） 3.－ 全国各地で教員多数が整理される（日教年表） 5.23 帝国教育会総会、教員の減俸反対を声明（日教年表） 5.27 公立学校職員俸給令を改正し減俸を実施（日教年表） 6.17 小学校令施行規則改正、小学校教員の減俸を実施（県教史） 6.－ 「学校歯科医及幼稚園歯科医令」を公布（日教年表） 9.18 満州事変起こる（県教史） 9.－ 文部省、小学校教員の思想問題対策協議会を開催（日教年表） 10.27 内務省、通牒の中で教員給与の未払い687町村、教員8782人、総額64万8000円と発表（日教年表） 10.－ 財政緊縮に伴う学校の整理廃止には反対運動おこる（日教年表）
1932 **昭和7**	3.－ 鎌倉町青年団が佐竹屋敷址・弁谷・極楽寺坂に史蹟指導標を建碑（鎌倉年表） 5.－ 玉縄村史蹟保存会、大永の役400年祭を行い、玉縄首塚由来記と玉垣を建てる（鎌近現代史） 7.23 建長寺庭園及び円覚寺庭園国の名勝に指定（鎌近現代史） 10.10 玉縄小学校、校旗を制定し樹立式挙行（玉小記念誌）	1.15 「小学校教員恩給金補充資金設置管理及処分規程」を制定（県教史） 3.25 昭和6年10月教育者に下賜された勅語の謄本交付について通達（県教史） 3.31 神奈川県青年訓練所服制標準を制定（県教史） 3.31 横浜市立尋常小学校の授業料徴収［1年間、月額20銭］（県教史） 4.1 平塚市制施行（県教史） 4.1 平塚市教育会、中郡教育会から独立（県教史） 4.22 靖国神社の臨時大祭について通達［大祭の4/27、学校は臨時休業］（県教史） 9.2 小学校教員の俸給が財界の影響等により不払又は支払延期となり、甚だしきは市町村義務教育費国庫負担金を教員俸給以外の費途に流用する向もあるので、かかる事のないよう各町村長に注意を通達（県教年表）	1.28 上海で日中両軍交戦開始［第1次上海事変］（日教年表） 2.19 高等女学校・実科高等女学校の教授要目改正、公民科を設置（日教年表） 3.1 満州国建国宣言（日教年表） 3.28 文部省、野球の統制並びに施行に関して訓令（日教年表） 5.5 上海日中停戦協定調印（日教年表） 5.15 陸海軍将校ら首相官邸などを襲撃、犬養首相を射殺［5.15事件］（日教年表） 5.17 「市町村立小学校長及教員名称及待遇」を改正し、小学校長を奏任官待遇としうる範囲を拡大（日教年表） 5.18 文部省、夜間授業を行う中学校に類する各種学校［いわゆる夜間中学］卒業者に専門学校入学の無試験検定の道を開く（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1932 **昭和7**		9.24 尋常小学校裁縫科教師用書［文部省著作］採用（県教年表） 9.27 神奈川県学校給食委員会規程を制定（県教史） 11.25 市町村立尋常小学校費臨時国庫補助法の制定について通達（県教史）	7.27 文部省、農漁村の欠食児童20万名突破と発表（日教年表） 8.23 文部省、危険思想根絶・日本精神文化闡明のため、国民精神文化研究所を設置（日教年表） 9.6 市町村立尋常小学校費臨時国庫補助法公布［昭和10年度まで国庫補助金により教員給不払いに対処］（日教年表） 9.7 文部省、欠食児童増加に対して、学校給食実施の趣旨及び学校給食臨時施設方法に関する件を訓令（日教年表） 9.15 日満議定書調印［満州国承認］（日教年表） 9.－ 文部大臣、師範学校長会議において教員の思想問題に関して訓令（日教年表） 11.25 教科用図書検定規則を改正（日教年表） 12.13 国防婦人会、軍の指導で大日本国防婦人会に発展（日教年表） 12.17 文部省、「児童生徒ニ対スル校外生徒指導ニ関スル件」を訓令（日教年表）
1933 **昭和8**	2.11 鎌倉郡小坂村、大船町と改称（県史） 2.18 小坂村山ノ内地区住民、鎌倉町編入を陳情（県史） 2.28 鎌倉町会、山ノ内地区の鎌倉町編入実現を決議（県史） 3.18 授業料増徴［3.23可決］小学校高等科、昭和8年から3カ年間、一人月額20銭増徴［町内2円50銭を3円，町外3円を3円50銭］国民学校、5円を6円に増（鎌議会史） 4.1 鎌倉郡玉縄村を廃し、大船町に編入。鎌倉郡川口村を片瀬町と改称（県史） 10.14 御成尋常高等小学校、鎌倉御用邸跡を払い下げを受け、木造2階建2棟・平屋1棟・講堂の校舎完成（鎌教史） 11.20 御成尋常高等小学校，山口萬校長以下22名の教職員が任命され開校（鎌近現代史） 11.25 御成尋常高等小学校、町民に校舎の見学を26日まで行う（鎌近現代史）	4.1 私立中郡盲人学校及び私立中郡聾話学校を県立に変更し、それぞれ神奈川県立盲人学校、神奈川県立聾唖学校と改称。同時に神奈川県立聾唖学校を廃止し神奈川県立盲人学校を神奈川県立盲唖学校と改称［4月から］（県教史） 7.13 中等学校長会議を開催、知事訓示、「思想問題ノ指導監督ニ万遺漏無キヲ期セ」等を指示（県教史） 7.21 神奈川県立盲唖学校学則を制定（県教史） 9.16 児童弱体防止法施行規則を制定（県教史） 9.28 中等学校連合[軍事]演習をを実施（県教年表） 10.27 児童・生徒に対する校外生活指導について通達（県教史） 10.31 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」［大正15年制定］の教員月俸額を改正（県教史） 11.24 神奈川県恩賜児童就学奨励資金使用細則［大正14年制定]中の別表を改正（県教史）	2.4 長野県下の振興教育運動への弾圧始まる［2･4事件、教員一斉検挙。4月までに65校138名］（日教年表） 2.15 文部省に社会教育調査委員会設置（日教年表） 3.3 三陸地方に大地震、大津波、死者3千余名（日教年表） 3.27 日本、国際連盟を脱退（県史） 4.1 「児童虐待防止法」公布［農漁村の欠食児童らの虐待事例続出のため］（日教年表） 4.－ 国定教科書大改訂、「小学国語読本［サクラ読本、色刷]、「尋常小学算術」などの使用開始（日教年表） 5.5 少年教護法公布［1934.10施行］（日教年表） 5.19 文部省に臨時教育調査部を設置（日教年表） 5.26 京都帝国大学滝川教授休職処分発表、法学部教授ら39名抗議の辞表提出［京大滝川事件］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1933 **昭和8**	12.1 御成尋常高等小学校、授業開始。高等科は女子のみ。鎌倉町立実科高等女学校が第一小学校から移り、併設（鎌教史） 12.1 鎌倉尋常高等小学校を鎌倉第一尋常高等小学校と改称、高等科男生徒を置き、国民学校を付設 鎌倉尋常高等小学校の高等科を廃止して、鎌倉第二尋常高等小学校と改称（鎌議会史）	12.29 中等学校入学準備教育の禁止について通達（県教史）	7.8 文部省、『非常時ト国民ノ覚悟』を外務・陸軍・海軍各省と共同編集し、学校・社会教化団体に配布（日教年表） 8.－ 文部省、郷土教育講習会開催（日教年表） 10.30 山梨・高知両県、文部省の指示により思想問題研究会を設置［各県での設置続く，教員に対する思想弾圧］（日教年表）
1934 **昭和9**	1.30 極楽寺の忍性塔[五輪塔]国の重要文化財に指定（鎌近現代史） 3.1 御成尋常高等小学校開校式挙行（鎌教史） 3.13 新田義貞の徒渉伝説地である稲村ヶ崎が国史蹟に指定（鎌倉年表） 7.15 第1回の鎌倉カーニバル挙行。久米正雄・大佛次郎が発案したカーニバルは、戦時中は中止され、昭和22年復活したが、同37年廃止する（鎌倉年表） 7.23 神奈川師範学校附属小学校で二宮尊徳銅像除幕式。この頃より県下各小学校で尊徳像の建立はじまる（県教年表） 7.－ 第二尋常高等小学校に奉安殿落成（鎌教史） 10.－ 第一尋常高等小学校に奉安殿落成（鎌教史） 12.23 正修尋常高等小学校に二宮尊徳の石像ができ除幕式を行う（鎌近現代史）	4.10 全国小学校教員代表者御親閲に際し下賜された勅語の趣旨徹底について通達（県教史） 6.12 学校における健康相談施設について通達［各学校に健康相談施設を作り、学校医と協議して健康相談日を設け児童生徒の健康を診査する］（県教年表） 7.3 小学校長会議を開催,知事訓示,「御親閲ニ際シ下シ賜ハリタル勅語ノ聖旨貫徹ニ関スル件」等を指示（県教史） 7.24 学校における救急設備の改善充実について通達（県教史） 9.7 中等学校における衛生設備・施設の改善・刷新について通達（県教史） 9.19～9.20 県下中学校生徒富士裾野において野外[軍事]演習実施 約3000人参加（県教年表） 10.10 少年教護法施行細則を制定［明治36年制定の神奈川県薫育院規則を廃止］（県教史） 10.12 神奈川県国民精神文化講習所規程を設定（県教史）	4.3 全国連合小学校教員会、宮城前で全国小学校教員精神作興大会を開催、天皇臨幸し国民道徳振興に関する勅語下賜、各地で開会開催（日教年表） 6.1 文部省、学生部を改め思想局を設置（日教年表） 9.21 室戸台風、関西を襲う。死者行方不明3000名をこえる（日教年表） 10.1 陸軍省新聞班「国防の本義と其強化の提唱」を頒布［政治・経済・文化・教育などでの「国防」強化の主張］（日教年表） 10.22 少年教護法により少年教護院の教科について文部大臣の承認に関する規則を制定（日教年表） 12.18 文部省、学校建築物の営繕並びに保全に関して訓令［校舎建築の基準等を示す］（日教年表） 12.22 文部省に国語審議会設置（日教年表）
1935 **昭和10**	6.12 町立青年学校学則設定［7.1施行］町立青年訓練所規則及び町立国民学校学則廃止[6.30施行]（鎌議会史） 7.1 鎌倉小学校併設青年学校に女子部新設（鎌近現代史） 7.1 腰越町立実業補修学校、腰越町立青年学校と改称（鎌近現代史） 7.1 大船町立実業補習学校と玉縄青年訓練所が合併し、大船町立青年学校と改称（鎌近現代史） 7.1 深沢村立青年訓練所と実習補習学校が合併し、深沢村立青年学校と改称する（鎌近現代史）	3.15 「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」[大正15年制定]中の休業日を改正（県教史） 3.－ 4市[横浜・横須賀・川崎・平塚]に少年教護委員を設置（県教史） 4.1 神奈川県立実業補習学校教員養成所を神奈川県立青年学校教員養成所と改称（県教史） 5.10 青年学校令施行細則を制定（県教史） 5.10 青年学校学則準則を制定（県教史） 5.21 学校給食臨時措置の継続について（県教史）	2.4 中学校入学考査に関し、試験問題は小学校教科書の範囲をこえぬよう通達（日教年表） 3.30 兵役法改正、青年学校修了者の在営年限6か月短縮（日教年表） 4.1 「青年学校令」公布［実業補習学校・青年訓練所廃止］（県教史） 4.1 青年学校教員養成所令を公布（県教史） 4.10 文部省「建国ノ大義ニ基キ日本精神作興等ニ関シ教育関与者ノ任務達成方」を訓令［天皇機関説問題に関して国体明徴を強調］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1935 **昭和10**	7.－ 横須賀線電車に初めてトイレが設置される（横須賀百） 10.1 第4回 国勢調査 鎌倉町 世帯数 5897戸 人 口 29412人 （鎌近現代史） 10.1 鎌倉郵便局、速達便取扱開始（鎌倉回顧） 10.12 神奈川師範学校、御真影奉還式を挙行（師範60） 10.17 神奈川師範学校、創立60年記念式を挙行（師範60） 11.－ 町立鎌倉図書館起工式（鎌近現代史）	6.7 小学校教育の改善向上のため、県下9校を研究指定校に定める［鎌倉郡鎌倉第一小学校が指定校となる］（県教年表） 6.18 公立小学校児童遠足旅行準拠改正 ①宿泊は尋常6年生以上、但し1泊。伊勢参宮は2泊3日程度。毎年1回限り ②子細届出を要する（県教年表） 7.16 本県小学校教科用図書採定（県教年表） 7.23 教職員への物品贈答の禁止について通達（県教史） 10.18 御真影並びに勅語謄本は、明治25年県訓令19号に基づき万全を期すよう通達［奉安設備は堅牢に、奉蔵方法は檀紙で蔽い桐箱におさめ、防湿駆虫を施す、学校長は毎月1回異常の有無を確認し奉護簿に記録すること］（県教年表） 10.－ 二宮尊徳翁80周年記念講習会[10.14-16]並びに講演会[10.17-23]を開催（県教年表） 10.31 小学校長・青年学校長会議を開催,知事訓示[御真影並勅語謄本奉護ニ関スル件」等を指示（県教史）	4.15 学校放送［全国向け］開始（日教年表） 8.10 文部省、青年学校教練科等査閲令公布［8.13査閲規程制定］（日教年表） 8.21 文部省、青年学校教練及訓練科目要旨を制定（日教年表） 10.1 青年学校発足［約1万7000名］（日教年表） 11.18 文部省、教学刷新評議会を設置［文政審議会廃止、国体観念・日本精神を根本として学問・教育刷新の方途を審議］（日教年表） 11.28 文部省「学校ニ於ケル宗教的情操ノ涵養ニ関スル件」を通達（日教年表） 11.30 陸軍省、学校教練検定規程・青年学校課程修了者検定規程を制定（日教年表） 11.－ 全国連合教育会解散、帝国教育会に合体（日教年表）
1936 **昭和11**	1.6～1.19 オリンピック・ベルリン大会出場の陸上選手、鎌倉で合宿訓練（鎌議会史） 1.15 松竹大船撮影所開所式（県史） 4.1 正修尋常高等小学校を腰越尋常高等小学校と改称（腰小のあゆみ） 5.－ 深沢尋常高等小学校、田を2200坪購入し、埋め立てて校庭とする（鎌教史） 5.－ 鎌倉市図書館、間島弟彦夫人愛子氏からの建設費寄付により御用邸跡（御成小学校内）に新館設立（市図書館） 10.1 鎌倉町立図書館の新築開館蔵書6337冊（鎌図書館史） 10.1 腰越尋常高等小学校、4/1の校名改称にともない、校章を改正（腰小のあゆみ） 10.15 新図書館落成式、この時から鎌倉図書館と呼ばれる（鎌図書館史） 11.25 鎌倉ペンクラブ発会式、会長は久米正雄（鎌倉年表）	1.28 神奈川県育英資金給与規程・同給費生銓衡委員会規程を制定［いずれも昭和16年廃止］、小学校・中等学校の育英資金設置について通達（県教史） 4.21 神奈川県立青年学校教員養成所学則を制定（県教史） 5.12 少年教護法施行規則［昭和9年制定］を改正（県教史） 5.31 神奈川県教育会創立50周年記念式典挙行（県教会50） 6.－ 30か町村に少年教護委員を任命（県教史） 8.11 訓導兼小学校長は毎週相当時数訓導の職務を執るべき旨を通達（県教史） 9.14 小学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「敬神思想ノ振作徹底ニ関スル件」等を指示、「訓導兼小学校長勤務方ノ件」等を注意（県教史） 9.21～9.22 中等学校長会議を開催、知事訓示,「教育刷新ニ関スル件」等を指示。（県教史）	2.17 内務・外務・司法・文部の4省会議、華僑学校[東京]の教科書を排日的として改訂を命令（日教年表） 2.26 2.26事件 皇道派青年将校、斎藤内大臣・高橋蔵相らを殺害。永田町一帯を占拠（日教年表） 5.－ 全国連合小学校女教員大会開催［国体明徴、国民道徳の強化等を中心に討議］（日教年表） 6.3 学校体操授業要目を制定[体育の発展とその重要性に鑑み、その内容に武道の要目を加え、スポーツを重視し,学校教育を充実]（日教年表・県教年表） 7.4 文部省、義務教育8年制実施計画要綱を決定（日教年表） 8.1 第11回オリンピック[ベルリン]に日本選手179人参加、前畑秀子ら金メダル（日教年表） 9.8 文部省、日本諸学振興委員会を設置（日教年表） 9.25 帝国在郷軍人会令公布（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1936 **昭和11**		9.21 ～ 9.22 中等学校長会議を開催、知事訓示、「教育刷新ニ関スル件」等を指示、「小学校ニ於ケル所謂受験準備教育ノ弊ヲ除去スルタメニハ入学考査ノ制度ヲ如何にスベキカ」等を協議（県教史） 12.26 中等学校入学者選抜方法［昭和2年］の改定について通達（県教史） 12.26 小学校教科用図書採定、文部省撰定「祝祭日儀式用唱歌」本曲1冊、伴奏付並に合唱付1冊（県教年表）	10.29 教学刷新評議会、教学刷新の中心機関の設置等につき答申（日教年表） 11.25 日独防共協定［秘密協定・秘密書簡］ベルリンで調印（日教年表） 11.－ 文部省、国体明徴の観点から小学校国史教科書を改訂（日教年表） 12.－ 内閣調査会、小学校教育改革案を発表［小学校の教育内容の根本的改革、師範学校一部の廃止、教員給与に関する教育財政改革］（日教年表）
1937 **昭和12**	2.－ 妙本寺塔頭大円院再建して比企谷幼稚園となる（鎌倉回顧） 3.21 鎌倉郵便局舎落成（鎌倉回顧） 3.－ 鎌倉町青年団、下馬・源平池・歌の橋に建碑（鎌倉回顧） 4.13 震災で倒潰した一の鳥居の復元工事が完了（鎌倉年表） 5.2 御成尋常高等小学校にヘレンケラー女史が来校し講演（成小沿革誌） 5.20 鎌倉体育連盟結成（鎌倉回顧） 5.27 鎌倉体育連盟主催の体育祭が小学生三千余名を集めて由比ヶ浜海岸で挙行される（鎌倉年表） 8.1 ～ 8.7 鎌倉ペンクラブ、夏期大学を御成尋常高等小学校講堂で開催（鎌倉年表） 9.8 防空法[4.5公布］に基づいて鎌倉町防護団が結成され、第1回の防空演習を鎌倉第一尋常高等小学校で行う（鎌倉年表） 10.30 上海戦の勝利を祝し旗行列,提灯行列、鎌倉町で実施（鎌近現代史） 12.7 比企谷幼稚園開園（鎌近現代史） 12.11 南京陥落で旗行列、提灯行列を鎌倉町内で行う（鎌近現代史）	2.5 御真影を私立青年学校にも下賜することを定める（県教年表） 3.31 神奈川県立神奈川中学を設置［4月から開校］（県教史） 4.1 神奈川県薫育院を神奈川県立国府実修学校と改称（県教史） 6.4 県,小学校教科用図書採定「小学書方手本」尋常科用,4年下甲種、同5年上甲種（県教年表） 7.23 国民心身鍛錬運動実施に関し、その趣旨、実施事項概要を各学校に示達、ラジオ体操の普及奨励、戸外運動の指導奨励、夏季休暇を利用する心身鍛錬、期間8/1～8/20（県教年表） 9.21 県,小学校教科用図書採定「小学書方手本」尋常科用5年下甲種（県教年表） 9.－ 関東防空演習実施、各学校でもその趣旨を生徒に徹底せしめ、防空訓練の実施をなす。本県では防空講習会を開き、各小学校裁縫女子教員1名宛を集めて燈下管制・消火・防毒具作製の実習を行う（県教年表） 10.15 国民精神総動員の実施について通達［要約］ ①児童生徒の教育として,その徹底を期す ②朝礼・宮城遙拝・敬神崇祖の実践 ③校規校訓厳守、規律ある生活 ④体操教練武道の振興、堅忍持久の精神を養う ⑤勤労奉仕の実践的訓練 ⑥銃後後援の強化 ⑦消費節約の励行 ⑧教材研究については時局に関し発揚せられた日本精神に関する事項を精査探究、之を教授の実際に取り入れるよう工夫　他（県教史）	1.27 文部省、学校身体検査規程を制定［4.1施行］（日教年表） 2.11 文化勲章制定（日教年表） 2.23 臨時教科書審査会規則を制定（日教年表） 3.27 文部省、国体明徴・教学刷新と関連して中学校・師範学校・高等女学校及び実科高等女学校・高等学校高等科の教授要目を改訂、実業学校教授要目を制定、高等女学校の教科に「教育」を加える、師範学校教授要目改訂（日教年表） 4.5 防空法公布（日教年表） 保健所法公布 5.26 内閣に文教審議会設置［教学刷新評議会廃止］（日教年表） 5.29 青年学校教授及訓練要目を制定（日教年表） 5.31 学校教練教授要目を制定（日教年表） 5.31 文部省、皇国史観徹底のため、『国体ノ本義』を刊行、全国の学校・社会教化団体等に配布開始（日教年表） 7.7 盧溝橋事件［日中戦争の発端］（県史） 7.21 文部省に教学局設置（日教年表） 8.13 上海で日中両軍交戦開始（県史） 8.24 閣議、国民精神総動員実施要綱を決定（日教年表） 10.12 国民精神総動員中央連盟結成（日教年表） 11.6 日独伊防共協定成立（県史） 11.20 大本営設置（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1937 **昭和12**			12.10 内閣に教育審議会設置 （日教年表） 12.13 日本軍、南京を占領、大虐殺事件をおこす （日教年表）
1938 **昭和13**	1.15 鎌倉の風致地区決定 （鎌議会史） 3.－ 稲村ヶ崎切通し工事始まる （鎌倉年表） 3.27 イタリー訪日使節団来鎌、海浜ホテルに一泊 （鎌議会史） 3.－ 鎌倉町青年団、播磨橋、荒井焔魔堂跡、青砥藤綱旧跡に史跡指導標を建碑 （鎌近現代史） 5.1 小坂尋常高等小学校、木造2階建校舎新築 （学校要覧） 5.－ 一の鳥居付近の道路工事の際、多数の枯骨が出る （鎌倉年表） 6.20 鶴岡八幡宮一の鳥居付近の発掘枯骨は、約1500人と推定され、九品寺に埋葬供養 （鎌近現代史） 6.29 豪雨により水害［乱橋材木座200戸、大町10戸浸水］ （鎌近現代史） 8.4 鎌倉で最初の燈火管制訓練を行う （鎌倉年表） 8.7 鶴岡八幡宮の夏越祭はじめて執行。同時にぼんぼり祭りとして、文人や在住名士らの絵や書の雪洞［ぼんぼり］がはじめて点燈される （鎌近現代史） 8.13 鎌倉実科高等女学校生徒が由比ヶ浜海水浴場で水泳中3名が溺死 （鎌近現代史） 9.22 ～ 9.26 ヒトラー・ユーゲント来鎌 海浜ホテルに滞在 （鎌倉回顧） 10.28 鎌倉町、漢口陥落祝賀奉告祭を鶴岡八幡宮で行い、各小学校児童の旗行列、町民の提灯行列を行う （鎌近現代史） ○ この年、「鎌倉海水浴場運営委員会」［会長・安国論寺住職］発足。許認可・浜の割り当て等を行う。昭和20年廃止。 （鎌倉年表）	2.14 制服・学用品等の節約・代用品の使用徹底について通達 （県教史） 4.24 神奈川県小学校長会発会式挙行 （県教史） 5.20 青年学校教員養成所臨時養成科規則を制定［昭和17年廃止］ （県教史） 6.14 小学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「教育勅語下賜50年記念ノ式典ニ関スル件」等を指示、「応召教員及補充教員ニ関スル件」等を注意 （県教史） 6.27 ～ 7.4 梅雨前線に台風接近し豪雨、死傷者110人、河川決壊による水害甚大 （県史） 7.5 水害地における学校の衛生・養護について通達 （県教史） 7.11 神奈川県師範学校・同女子師範学校及び県立中等諸学校等の夏期休業日を7.21から8.31までに改める［従前は7.26から9.5まで］ （県教史） 7.19 生徒・児童の水泳事故防止について通達 （県教史） 7.29 学校における物資の消費節約について通達 （県教史） 10.5 ～ 10.12 銃後後援強化週間設定 ［各学校に対してはこれに関する講話を行うほか、修身・国語・歴史・地理・唱歌等の教材を通して戦没軍人及び傷痍軍人に対する尊敬感謝の念を養い、また児童生徒代表者に軍人遺族を往訪慰問させる等］ （県教年表） 11.18 学校・幼稚園における金の使用制限について通達 （県教史） 12.16 中等学校入学準備教育禁止の励行について通達 （県教史）	1.11 閣議、青年学校義務制実施につき決定［1939年から実施、1945年完成］ （日教年表） 1.29 小学校令施行規則改正、学籍簿を改定［教科の成績を10点法、操行を優良可の表記に統一］ （日教年表） 2.25 兵役法改正、学校教練修了者の在営期間短縮の特典を廃止］ （日教年表） 4.1 国家総動員法公布 （日教年表） 6.9 文部省「集団的勤労作業運動実施ニ関スル件」を通達［勤労動員始まる］ （日教年表） **※集団的勤労作業運動実施ニ関スル件** **作業の実施期間は、夏季休暇の始期終期その他適当な時期において、中等学校低学年は3日、その他は5日を標準とし、その対象として農事・家事の作業・清掃・修理・防空施設や軍事品に関する簡易な作業・土木に関する簡易な作業を選んだ。** **『学制百年史』P.563より** 7.15 教育審議会「青年学校教育義務制実施ニ関スル件」を答申［国体の本義に立脚した皇国青年の練成、青年学校教員養成の整備、普通科の就学義務、修身、公民科の国定教科書の編纂など、男子青年の義務制実施案要綱提示］ （日教年表） 8.6 文部省、青年学校普通学科及び教練要目を制定 （日教年表） 8.24 学校卒業者使用制限令公布 （日教年表） 9.26 文部・厚生両省「小学校卒業者ノ職業指導ニ関スル件」につき訓令 （日教年表） 10.27 日本軍、武漢三鎮［武昌・漢口・漢陽］を占領 （日教年表） 11.7 国民精神作興週間始まる （日教年表） 12.8 教育審議会、教育内容・制度の刷新振興に関する諮問に対し、「国民学校、師範学校及幼稚園ニ関スル件」を答申 （日教年表） 12.9 文部省、青年学校職業科要目を制定 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1939 **昭和14**	3.－ 鎌倉町青年団が、染屋時忠邸址・安達盛長邸址・日蓮草庵址・筋違橋に史蹟指導標を建碑 （鎌倉年表） 11.3 鎌倉郡腰越町・鎌倉町を廃し鎌倉市制施行 （県史） 11.3 鎌倉市制施行に伴い、鎌倉市立実科高等女学校に改称［4年制］ （鎌高記念誌） **※ 実科高等女学校は、各学年2学級となり、全校で8学級、生徒数は420人前後となる。通学する生徒は当時の鎌倉市内、大船町、深沢村で8割を占める。残る2割は横須賀、逗子、葉山、片瀬、横浜からであった。** **『鎌高の80周年記念誌』P.8より** 11.20 大船幼稚園創立（続鎌教史） 11.20 市制施行祝賀式挙行（鎌議会史） **【青年学校制度の成立】** **青年訓練所と実業補修学校と統合して新しく創設された青年学校制度については、昭和10年4月1日「青年学校令」を公布した。これによって文部省と陸軍省とは協力して男女青少年の心身を鍛錬するとともに、職業および実際生活に必要な知識・技能を授けることとなったが、特に勤労に従事するものの教育であるところから、文部省では実業補修学校と同様、社会教育の一部としてこれを取り扱った。なお、青年学校令の公布とともに、「青年学校規程」を制定し続いて10年8月21日付けで青年学校教授および訓練科目要旨を、さらに12年5月29日青年学校教授および訓練要目を公布し、しだいに青年学校制度を整備することとなった。** **『学制百年史』P.534より**	1.24 馬事への関心昂揚のため、「愛馬進軍歌」の普及を促す （県教年表） 2.7 軍用兎毛皮増産のため、農山村小学校に課外の時間を利用して兎の飼育を奨励（県教年表） 4.18 中等学校集団勤労作業運動実施［昭和13.6.9文部次官通牒］の結果として、今後その恒久化を図ることとなり、夏冬の休業日に限らず臨時に行い、正課に準じて取扱うこと （県教年表） 4.21 防空教育及び学校防空の徹底について通達（県教史） 5.9 青年学校教育義務制関係法令の公布の周知、普通科義務就学の徹底について通達（県教史） 5.30 生徒・児童の農業生産力拡充計画に対する協力を各学校に要請［通達］（県教史） 6.15 小学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「青少年学徒ニ賜リタル勅語ニ関スル件」等を指示（県教史） 6.30 戦没者遺児学資補給規程を制定 （県教史） 6.30 傷痍軍人子弟学資補給規程を制定 （県教史） 6.30 生徒・児童の空地利用勤労作業の実施について通達（県教史） 7.15 中等学校入学者選抜方法［昭和11年］の改定について通達。［従来は国語科の考査を実施していたが、これを廃し、小学校長の報告並びに中等学校における人物考査及び身体検査を重視］（県教年表） 7.18 「青少年学徒ニ賜ハリタル勅語」に関し、各学校の実施事項を定め、勅語の謹写、暗誦、訓話、毎年5月22日を記念日として諸行事を行うよう通達 （県教年表） 7.21 軍需用馬糧乾草の生産に協力する生徒・児童の勤労作業の実施について通達（県教史）	2.9 政府,国民精神総動員強化方策を決定 （日教年表） 2.－ 文部省、中等学校に支那語［中国語］を正科として開設の旨訓令 （日教年表） 4.26 青年学校令改正［12～19歳の男子青年の就学義務］、同施行規則制定［青年学校規程廃止］、「青年学校ニ依リ就学セシメラルベキ者ノ就学時間ニ関スル法律ノ公布」［教授・訓練時間を就学時間とみなす］（日教年表） 5.11 ノモンハンで満・日本軍、外蒙軍と衝突。ソ連外蒙援助［ノモンハン事件、9.15停戦協定成立］（日教年表） 5.22 全国1800の中等学校生徒代表3万5000名宮城前広場で御親閲を受け、「青少年学徒ニ賜リタル勅語」下賜（県教年表） 5.29 文部省、小学校武道指導要目を制定［5年・6年と高等科男子に柔剣道を課す］（日教年表） 7.5 国民精神総動員文部省実行委員会を設置（日教年表） 7.8 国民徴用令公布（日教年表） 8.8 「興亜奉公日」を制定 児童生徒には毎月1日をもって神社参拝・清掃・朝礼・訓話・ラジオ体操・団体行進・日の丸弁当・慰問文作成等を実施（県教年表） 8.22 興亜奉公日に関する件について定める［国民精神総動員によって設定した「国民生活の日」を「興亜奉公日」として毎月1日に実施］（日教年表） 9.1 初の興亜奉公日（日教年表） 9.1 ドイツ軍、ポーランド侵入［第2次世界大戦勃発］（日教年表） 9.28 文部省「中等学校入学者選抜ニ関スル件」を通達［入学者選抜は学科試験廃止、内申書・口頭試問・身体検査の総合判定］（日教年表） 10.11 地方官官制改正、青年教官を設置 （日教年表） 10.18 価格等統制令・賃金臨時措置令等公布 （日教年表） 12.13 文部省、青年団員・学徒・生徒の木炭増産勤労報国運動実施に関して通達（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1939 **昭和14**		7.25 小学校上級生による繭増産・国民貯蓄の奨励について通達 （県教史） 9.8 生徒・児童の勤労作業による防空壕の築造について通達 （県教史） 11.7 青年学校義務就学者の就学を督励[通達] （県教史） 11.10 青年学校令施行細則、青年学校学則準則を改定 （県教史） 11.25 小学校長会議を開催,知事訓示「中等学校入学者選抜方法改正ニ関スル件」等を指示 （県教史）	
1940 **昭和15**	1.23 逗子開成中学校、ボート遭難30周年祭を七里ヶ浜供養塔前で行う（鎌近現代史） 2.21 鎌倉市議会議員選挙 （鎌倉年表） 3.1 第1回鎌倉市会開会、市長選挙で大混乱。7月まで混乱が続く （鎌倉年表） 4.15 北鎌倉高等女学校［現北鎌倉女子学園高校］開校 （県史） 6.- 砂糖切符制始まる （鎌倉回顧） 7.11 鎌倉市会、正常化 （鎌議会史） 10.1 第5回 国勢調査 戸数 8584 人口 40151人 （鎌近現代史） 11.11 鎌倉市主催の紀元2600年祝賀行事が盛大に行われる。昼は、旗行列、音楽行進など、同時に神輿、山車が第一小から八幡宮まで、夜は提灯行列で街を練り歩く （鎌近現代史） 11.16 清川市長辞表提出 （鎌議会史） 12.24 市会全会一致で鈴木富士弥を市長に選任（鎌議会史）	1.30 学校生徒の木炭増産勤労作業実施の件通達 （県教年表） 2.9 中等学校入学者選抜方法を改正 （県教史） 3.26 集団勤労作業に従事する青年学校生徒の教授・訓練の取扱いについて通達 （県教史） 3.31 青年学校の校数及び位置を指定 （県教史） 5.10 「青少年学徒ニ賜ハリタル勅語」の奉読式の挙行等について通達 （県教史） 5.17 児童に対する学校給食の実施について通達（県教史） 6.18 神奈川県師範学校学則・神奈川県女子師範学校学則を改正 （県教史） 6.25 小学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「国体ノ本義ノ透徹具現ニ関スル件」等を指示、「中等学校入学者選抜方法徹底ニ関スル件」等を注意（県教史） 6.28 青年学校教練科指導将校の教練指導に関する要項を定める （県教史） 7.2 生徒・児童の旅行を制限 （県教史） 7.9 神奈川県義務教育費国庫負担法施行規程細則を制定 （県教史） 7.16 夏期鍛錬期における児童・生徒の訓育・衛生等について通達 （県教史）	3.18 青年学校教育費国庫補助法施行規則制定（日教年表） 3.29 義務教育費国庫負担法公布［教員給与の半額国庫負担の原則、市町村義務教育費国庫負担法廃止］ （日教年表） 3.- 教科書印刷用紙の配給量を制限 （日教年表） 4.2 学生・生徒及び青年団員等の集団勤労作業による飼料資源開発事業実施に関する通達 （県教年表） 4.8 国民体力法公布［17～19歳男子の身体検査義務化］ （日教年表） 4.30 学校給食奨励規程制定 （日教年表） 6.4 国民学校教員講習会実施要綱制定 （日教年表） 6.22 文部省、修学旅行の制限を通達［1943年以降、全面的に中止］ （日教年表） 8.1 国民精神総動員本部、東京市内に〝贅沢は敵だ〟の立看板配置 （日教年表） 9.11 内務省、部落会・町内会・隣保班・市町村常会整備要綱を通達 （日教年表） 9.12 文部省、中等教育教科書の検定制を廃止し指定制とする［各教科5種選定］ （日教年表） 9.27 日独伊3国同盟調印（県史） 10.12 大政翼賛会発会式 （日教年表） 10.- 小学校教員共済組合設立 （日教年表） 11.2 国民服令公布（日教年表） 11.10 紀元2600年祝賀行事、皇居前で挙行 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1940 **昭和15**		8.16 生徒・児童の野生苧麻[ﾁｮﾏ]の採集について通達（県教史） **※苧麻とはカラムシの別名。古くから植物繊維をとるため利用されている** 9.10 児童の団栗収集について通達（県教史） **※タンニン・酒精・酒類・カラメル・ブタノール等の製造に充てるため、楢・樫・柏・椎類の実の収集を国内資源開発のため奨励する** 9.17 教育勅語渙発50年[10.30]記念式の挙行について通達（県教史） 10.1 高座郡藤沢町、市制施行（県史） 10.1 第5回国勢調査 県人口　218万8974人 世帯数　43万1229戸（県史） 11.16～11.17 中等学校連合［軍事］演習を実施（県教史）	11.16 文部省、地方教学官を設置（日教年表） 11.23 大日本産業報国会創立（日教年表） 12.9 文部省、産業界の要請に応じ実業学校卒業者の上級学校進学制限措置を訓令（日教年表） 12.14 教員保養所令公布（日教年表） 12.24 閣議、国民学校令を決定（日教年表） 12.28 現役小学校教員俸給費国庫負担法施行規程制定（日教年表）
1941 **昭和16**	4.1 国民学校令が公布され、鎌倉市の第一、第二、御成、腰越の各尋常高等小学校をそれぞれ国民学校と改称。また、深沢村の深沢尋常高等小学校を国民学校に、大船町の小坂、玉縄の各尋常高等小学校をそれぞれ国民学校と改称（鎌近現代史） 4.－ 鎌倉市青年団が解散（鎌近現代史） 5.－ 金属類の回収がはじまり、各家庭から次第に鉄瓶や銅壺などが消え始める（鎌倉年表） 5.19 戦時資源特別回収にバケツ、古煙突、レベル鋏を提出（鎌図書館史） 8.10 鎌倉市主催の遠泳大会が、材木座海岸から由比ヶ浜海岸間で挙行される（鎌倉年表） **【大日本青少年団結成】** **国家内外の情勢に鑑み、青少年団を綜合して学校教育と不離一体の下に強力な訓練体制を確立するため、文部省に於て、大日本青年団・大日本連合女子青年団・大日本少年団連盟及び帝国少年団協会を統合し、新たに文部大臣統括の下に大日本青少年団を結成、3月その団則及び地方団則を制定した。** 『神奈川県教育史年表』昭和編（その１）　より	1.22 中等学校長・小学校長会議を開催、知事訓示、「時局ニ対応スル教育者ノ覚悟ニ関スル件」等を指示（県教史） 2.1 神奈川県教職員共済組合令施行細則を制定（県教史） 2.12 中等学校生徒の制服の統制実施について通達（県教史） 2.25 現役小学校教員俸給費国庫負担法施行規則細則を制定［関係旧規則を廃止］（県教史） 3.14 神奈川県青少年団を結成し、神奈川県青少年団則を定める（県教史） 4.26 学校少年団の結成、単位少年団準則について通達（県教史） 4.30 国民学校令及び同令施行規則の実施について通達（県教史） 5.30 中等学校訓育組織の確立、同訓育組織要項について通達（県教史） 5.30 神奈川県学校職員報国団の結成、同報国団団則について通達（県教史） 6.6 生徒・児童の養護の徹底について通達（県教史） 6.24 神奈川県学校放送研究会の結成［6.27］、同会規約について通達（県教史）	1.7 教職員共済組合令公布（日教年表） 1.8 文部省に体育局を新設（日教年表） 1.8 東条陸相「戦陣訓」を通達（日教年表） 1.16 大日本青少年団結成（日教年表） 3.1 文部省、国民学校令を公布［皇国民錬成を目的］（日教年表） 3.14 国民学校令施行規則を制定（県教史） 4.1 国民学校発足［小学校を国民学校と改称、国民科・理数科・体錬科・芸術科に教科を統合、昭和19年度から8年制義務教育実施の予告］（日教年表） 4.1 生活必需物資統制令公布（県史） 4.－ 国民学校新教科書「ヨイコドモ」「ヨミカタ」「カズノホン」など使用開始（日教年表） 7.21 文部省教学局『臣民の道』刊行、各学校に配布（日教年表） 8.8 文部省、各学校に全校組織の学校報国団の編成につき訓令（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1941 **昭和16**	10.－ 鎌倉市壮年団、義経宿陣之跡に史跡指導標を建碑（鎌近現代史） 11.13～11.18 鎌倉国宝館、鶴岡八幡宮鎮座750年奉祝展開催（鎌近現代史） 11.16～11.17 鶴岡八幡宮御鎮座750年祭を執行。敬老会・少年野球試合・鎌倉郷土芸能行進を行う。17日は流鏑馬、映画会を開催（鶴岡年表） **【国民学校の目的】** **国民学校の目的は、国民学校令第1条の「国民学校ハ皇国ノ道ニ則リテ初等普通教育ヲ施シ国民ノ基礎的錬成ヲ為スヲ以テ目的トス」という40字に要約されている。** **『学制百年史』P.573より**	6.27 国民学校長会議を開催、知事訓示、「神奈川県教育目標並ニ施設ニ関スル件」等を指示、「集団勤労作業ニ関スル件」等を注意（県教史） 7.18 身体虚弱児童の夏季養護施設について通達（県教史） 7.25 軍隊の校舎使用については、便宜供与のこと通達（県教年表） 10.28 中等学校生徒・国民学校上級生に食糧増産施設への労力補給を要請（県教史） 11.4 神奈川県立盲唖学校学則［昭和8年制定］を改正（県教史） 11.18 中等学校連合野外［軍事］演習を実施（県教史） 12.17 学校長会議を開催、知事訓示、「国防教育徹底ニ関スル件」等を指示（県教史）	10.16 文部省「大学学部等ノ在学年限又ハ修業年限ノ臨時短縮ニ関スル件」を公布［昭和16年度は3か月短縮、12月卒業。11.1昭和17年度は予科・高等学校を加え、6か月短縮。繰上卒業始まる］（日教年表） 11.22 国民勤労報国協力令公布、勤労奉仕義務化を法制化（日教年表） 12.8 ハワイ真珠湾空撃開始、米英両国に宣戦の詔書［太平洋戦争］（日教年表） 12.19 言論・出版・集会・結社等臨時取締法公布（県教史）
1942 **昭和17**	2.－ 深沢国民学校、政府の金属非常回収に応じ、二宮尊徳銅像の撤去改修を寄附関係者の了解の下に売却し、その売上金と他の校舎内備品金属売却代と合わせて、校舎復旧費に充当する（深小沿革誌） 7.8 鎌倉文化連盟［理事長大仏次郎］が国宝館正面入口の傍に源実朝の歌碑「山はさけうみはあせなむ世なりとも　君にふた心わがあらめやも」を建立（鎌倉年表） 11.19 教育・美術・医療に関する社会事業に活躍し、鎌倉同人会の創設者である陸奥広吉が73歳で没した。（鎌倉年表） 12.1 円覚寺、朝比奈宗源が就任（鎌近現代史） 12.15 暖房用石炭消費節約［1943年1月～2月まで］（鎌議会史）	1.9 中等学校入学者選抜方法を改定［通達］（県教史） 2.17 国民学校令施行細則を制定［「小学校令及小学校令施行規則ニ関スル規程」（大正15年制定）を改定］（県教史） 3.12 児童・生徒の不急不要な服装・学用品等の廃止・節約について通達（県教史） 3.31 青年学校生徒の制服を統制し、その規格を定める（県教年表） 4.28 国民学校児童に桑皮採集運動への協力を要請［通達］（県教史） 5.26 国民学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「大東亜戦争完遂ノ志気昂揚ニ関スル件」等を指示、「御真影奉護ニ関スル件」等を注意（県教史） 6.9 警戒警報発令下における運動競技試合等の施行について通達（県教史） 6.9 青年学校女子生徒標準服の制定について通達（県教史） 6.16 県立青年学校教員養成所学則［昭和11年制定］中の学科課程等を改正（県教史） 7.1 神奈川県地方事務所処務規程・同地方事務所長専決規程を制定（県教史）	1.2 大詔奉戴日を設定［毎月8日］（日教年表） 1.9 国民勤労報告令施行規則による学徒動員命令出る（日教年表） 1.16 大日本翼賛壮年団結成（日教年表） 1.24 文部省に国民錬成所を設置［中等諸学校教員を学寮制で錬成］（日教年表） 2.1 衣料、味噌醤油切符制配給実施（日教年表） 2.2 愛国婦人会・国防婦人会など統合して大日本婦人会発会式（日教年表） 2.21 食糧管理法公布（県史） 4.18 米軍機日本初空襲［東京・名古屋・神戸など］（日教年表） 5.7 文部省、戦時家庭教育指導要項を制定（日教年表） 5.9 教育審議会廃止（日教年表） 5.20 翼賛政治会結成、事実上の一国一党制（日教年表） 5.21 大東亜建設審議会「大東亜建設に処する文教政策」を決定［大東亜における指導的国民の資質の錬成、国防・産業・人口政策など国策の総合的要請に基づく教育の国家計画の樹立、学術の振興など］（日教年表） 6.5 ミッドウェー海戦（県史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1942 **昭和17**		7.7 神奈川県師範学校学則・同女子師範学校学則［いずれも大正4年制定］を国民学校令の施行等にともなって改正 （県教史） 7.7 国民学校・中等学校等の夏季授業休止期間の短縮ついて通達 ［県立中等学校 7/26～8/20 国民学校 7/26～8/25に短縮、私立学校も同様措置をとるようう通牒］ （県教史） 7.17 航空に関する知識技能を習得せしめるため、国民学校の授業に模型航空機を教材として使用 （県教年表） 7.22 高等女学校の外国語を随意科とすること等について通達 （県教史） 7.24 神奈川県教職員共済組合令施行規則［昭和16年制定］を改定 （県教史） 7.24 青年学校未就学者の特別訓練を実施 （県教史） 8.11 青年学校未就学者の特別訓練講習受講者の青年学校入学について通達 （県教史） 9.8 神奈川県学校給食委員会規程［昭和7年］を廃止 （県教史） 9.11 家兎の増殖に対して学校の協力を要請 （県教史） 10.13 青少年学徒に木炭増産勤労報国運動［昭和17年10月より昭和18年3月まで主として日曜及び冬季休業中に実施］、木炭の搬出、炭俵・縄の回収等に協力要請 （県教年表） 10.19 青少年学徒に氏名札をつけさせる通達 （県教史） 11.27 夜間授業を行う学校の始業時刻の繰下げ等について通達 （県教史） 12.18 学校体育行事等の実施に際し防空上の措置について通達 （県教史） **＜この頃＞** **学校教職員の職場離脱、軍事工業優先、工場青年学校教官への転出、工業的専門技術を生かそうとする者等、増加する。** **特に神奈川県は、大工場を多く控えているため、他県に比して多数にのぼる。** **また、師範学校の生徒も動員に加わり、教壇への補充要員なくなる。その上、昭和19年頃より教職員の動員も多くなる。** **『神奈川県教育史年表 昭和編』より**	7.8 文部省、高等女学校の外国語教育を随意科目とし、週3 時間以内とすることを通達 （日教年表） 9.29 国民学校体錬科教授要綱を制定［10.3小学校武道指導要目廃止］ （日教年表） 9.－ 大学・高等専門学校等の修業年限 6か月短縮により卒業式挙行 （日教年表） 11.1 文部省官制を改定［大臣官房および総務・専門教育・国民教育・教学・科学・体育・図書・教化の8局、社会教育局、教育調査部廃止、督学官・社会教育官を教学官に名称統一］ （日教年表） 11.1 大東亜省設置［拓務省・興亜院など29局13部廃止］ （日教年表） 11.2 文部省、国民学校における職業指導に関して通達 （日教年表） 11.25 文部省、昭和18年度大学・専門学校等の修業年限の臨時措置を決定［大学・高等専門学校6か月、実業学校等3か月短縮］（日教年表） 12.8 文部省、青年学校教授及び訓練の強化徹底に関して通達。閣議、修業年限短縮の学制改革勅令案を決定 （日教年表） **標語** **「欲しがりません勝つまでは」** **戦時中の有名な標語。** **1942年に大政翼賛会と新聞社が、「国民決意の標語」の32万以上の応募の中から選ばれた。** **『日本教育史年表』より**

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1943 **昭和18**	1.18 市制記念日[11/3]を設ける件や市の紋章を設置することを検討・研究し始める（鎌倉年表） 1.30 京浜女子家政理学専門学校［現鎌倉女子大学］の設置が認可され、松本生太が初代校長に就任（鎌倉年表） 4.1 軍部の要請で横須賀線の横須賀～久里浜間が単線で開通（鎌倉年表） 4.1 鎌倉実科高等女学校は、鎌倉市実践女学校を吸収し、鎌倉市立鎌倉高等女学校と改称。（鎌近現代史） 4.1 神奈川県師範学校・神奈川県女子師範学校、官立の神奈川師範学校となる［男子部・女子部設置］（県教史） 4.- 空襲も頻繁になるにつれ、灯下管制はさらに強化され鎌倉の街灯は全部廃止される（鎌倉年表） 5.- 玉縄国民学校[玉縄小学校]二宮金次郎の陶像除幕式を行う（鎌近現代史） 7.1 腰越国民学校、防空用水槽[コンクリート製]2個,校庭に設置（腰小のあゆみ） 8.12 校庭に防空待避用として濠をつくる（腰小のあゆみ） 10.6 鎌倉市職員の土曜半休廃止（鎌議会史） 10.21 横須賀海軍工廠造兵部深沢分工場開設［後にJR大船工場となる］魚雷・操舵機・機雷・爆雷・水中短信機・機銃弾倉などを生産。500名以上の女子挺身隊員や動員学徒が従事（鎌倉市史） 11.1 電燈用電力制限強化（鎌議会史） 11.21 鎌倉市の学徒出陣式、鶴岡八幡宮で行う（鎌近現代史）	1.15 中等学校入学者選抜方法［昭和17年］中の身体検査、選抜決定、学区制について改正［7.2 個人調査書等を改正］（県教史） 1.15 学徒冬季鍛錬実施要項を制定（県教年表） 3.23 学徒の訓練・作業等の実施上の注意について通達（県教史） 3.26 児童・生徒の玄米食普及運動への協力を要請（県教史） 3.30 家庭における教育費支出の節減を要望（県教史） 4.1 実科高等女学校を高等女学校とし、それぞれ校名を改称（県教史） 5.- 国民学校長・青年学校長会議を開催、知事訓示、「国民学校職員ノ資質向上ニ関スル件」等を指示、「防空ニ関スル件」等を注意（県教史） 6.5 男子中等学校生徒の半ズボン着用等を奨励（県教史） 6.29 神奈川県立中学校学則［昭和6年制定]を改定（県教史） 6.29 神奈川県立高等女学校学則を制定（県教史） 6.29 神奈川県立実業学校学則を制定（県教史） 7.3 学徒特別警備隊［男女中等学校3年以上の生徒により組織]、第1回防空訓練を実施（県教史） 7.6 生徒・児童の戦時衣生活の簡素化を実施［通達］（県教史） 7.6 神奈川県学校職員報国団団則［昭和16年制定］を改定（県教史） 7.9 学徒夏季心身鍛錬実施要項を制定、期間7.20～8月中、武道、行事［戦場運動]特技訓練、水泳等（県教年表） 7.13 横浜市、学校長会議で学校に待避壕を7月中に完成するよう指示（県教史） 10.12 中等学校生徒の重点輸送強化運動への協力を要請（県教史） 11.19 国民学校の義務教育8年制の実施延期に伴う非常措置について通達（県教史） 11.19 青年学校における教授・訓練の臨時措置について通達（県教史）	1.21 文部省、中等学校令公布［中学校・高等女学校・実業学校各令廃止、修業年限4年制、教科書国定化、4.1施行］ 高等学校令改正 ［高等科の修業年限2年制］ 専門学校令改正 ［実業専門学校を専門学校に統一］ 大学令改正 ［大学予科の修業年限2年制］（日教年表） 2.1 日本軍,ガダルカナル島撤退開始［2.7完了、2万余の戦死者等］（日教年表） 3.2 中学校・高等女学校・実業学校各規程を制定（日教年表） 3.8 師範教育令改正［師範学校を官立とし本科3年・予科2年の専門学校程度に昇格、各県1校以上設置、4月より教科書国定化］（日教年表） 3.25 中学校教科教授及修練指導要目、高等女学校教科教授及修練指導要目を制定］（日教年表） 3.29 戦時学徒体育実施要綱を通達（日教年表） 3.31 青年学校教員養成所規程改正、高等学校高等科教授要綱・同修練要綱を制定（日教年表） 3.- 中等学校理科及び実業教員補充の臨時教員養成所増設（日教年表） 4.1 文部省、教科用図書検定規則を制定、師範学校教科教授及修練指導要目を制定（日教年表） 4.18 連合艦隊司令長官山本五十六、ソロモン群島上空で戦死（日教年表） 5.12 米軍、アッツ島に上陸［5.29日本守備隊2500人全滅］（日教年表） 6.25 閣議、学徒戦時動員体制確立要綱を決定［本土防衛の軍事教練の強化、食糧増産・国防施設建設などの徹底］卒業中止で敗戦まで約300万人の学徒動員（日教年表） 8.1 日本、ビルマと同盟条約調印（日教年表） 8.- 大日本青少年団・戦時女子青年団錬成要綱を制定（日教年表） 9.4 上野動物園、空腹時の混乱に備え、ライオンなど猛獣を薬殺（日教年表） 9.8 イタリア、無条件降伏（県史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1943 **昭和18**		11.30 各種学校32校を閉鎖・転換（県教史） 12.2 大詔渙発第3年記念日[12.8]における防空服装の実施について通達（県教史） 12.14 疎開に伴う生徒・児童の取扱いについて通達（県教史）	9.22 文化系学生の徴兵猶予制停止（日教年表） 9.23 25歳未満の未婚女子による勤労挺身隊動員（日教年表） 9.24 文部省、学徒体育大会一切禁止（日教年表） 10.2 在学徴集延期臨時特例公布［在学の事由による徴集延期を停止］（日教年表） 10.12 閣議、「教育ニ関スル戦時非常措置方策」を決定［国民学校8年義務制実施の延期、高等学校文科の3分の1減、文化系大学・専門学校の理科系への転換、年間3分の1相当の勤労動員など、10.23文部省通達］（日教年表） 10.18 大日本育英会創立（日教年表） 10.18 文部省、学校報国隊の防空補助動員に関する件を学校長に通達（日教年表） 10.21 神宮外苑競技場で学徒出陣壮行会を挙行（日教年表） 11.1 教学錬成所設置［国民精神文化研究所・国民錬成所を統合］（日教年表） 12.1 学徒出陣始まる（日教年表） 12.10 文部省、学童の縁故疎開促進を発表（日教年表） 12.20 文部省、教育に関する戦時非常措置方策に基づく中等学校教育内容措置要綱に関する件を通達（日教年表） 12.24 徴兵適齢臨時特例公布［徴兵年齢1年引下げ19歳］（鎌近現代史） 12.27 防空警報発令における学徒の勤労作業についての措置に関して通達（日教年表）
1944 **昭和19**	3.10 日常休日廃止[2週間に1回交代して休日、3.22実施]（鎌議会史） 3.－ 鎌倉図書館、軍に接収され閉館となる（鎌図書館史） 4.1 軍の要請で横須賀線、横須賀から久里浜［衣笠、久里浜駅開業］まで単線で開通この日、横須賀線の2等車の連結を廃止（鎌近現代史） 4.7 北鎌倉高等女学校、勤労報国隊170名、引率のもと富士藤飛行場に出勤（北鎌女50年）	1.14 中等学校入学者選抜方法［昭和17年制定］を改正（県教史） 1.21 学校と工場との連絡について通達（県教史） 1.28 新規中等学校卒業者女子勤労挺身隊の編成・出動要綱について通達（県教史） 2.4 学校における体錬と勤労の強化を指示（県教史） 2.22 農業学校における外国語科、高等女学校における外国語科の授業を廃止（県教史）	1.18 閣議、緊急学徒勤労動員方策要綱を決定［勤労動員年間4か月継続］（日教年表） 2.9 文部省、中等学校の教育内容の戦時措置を決定（日教年表） 2.16 国民学校令等戦時特例公布［就学義務満12歳まで、8年制停止］（日教年表） 2.17 大日本育英会法公布（日教年表） 2.17 師範教育令改正により青年師範学校創設［3.23同規程、4.1同教授要目を制定］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1944 **昭和19**	5.20 警戒警報 （鎌議会史） 5.－ 作家・吉屋信子、長谷489［現、長谷4-9-2］に転入 （鎌近現代史） 6.15 防空態勢強化（鎌議会史） 8.8 海水浴、貸ボート、貸漁船等禁止 （鎌議会史） 8.16 横須賀線の2等車廃止、軍のひと声で復活 （鎌近現代史） 9.14 市役所防空壕作成のため勤労奉仕 （鎌議会史） 11.3 防空態勢強化（鎌議会史） 11.10 腰越国民学校に第62部隊演習のため普通教室及び理科室に永続宿泊 （腰小のあゆみ） 11.13 北鎌倉高等女学校、大船町役場に勤労奉仕に出勤 （北鎌女50年） 11.17 北鎌倉高等女学校、校舎の一部を海軍に接収される （北鎌女50年） 12.12 北鎌倉高等女学校、勤労奉仕で低学年189名引率のもと三菱電機に出勤 （北鎌女50年） 12.13 警報発令頻発（鎌議会史） 12.16 腰越国民学校においては、時局ますます重大をきわめ諸般の物資もそれにつれて多量に必要となったので、運動会用曳綱一本、命により供出する （腰小のあゆみ） **【学童疎開】** **昭和19年戦局いよいよ不利となった六月の末、政府は「一般疎開ノ促進ヲ図ルノ外特ニ国民学校初等科児童ノ疎開ヲ強度ニ促進スル」ことを閣議決定した。この決定においては、学童疎開は縁故先への疎開をまず勧奨し、縁故先のない者に対し集団疎開の方法をとることとした。** **『学制百年史』P566より**	3.3 県立中等学校・国民学校の授業休止に対する臨時措置について通達 （県教史） 3.17 教育に関する戦時非常措置について通達 （県教史） 3.17 国民学校児童に新聞配達への協力を要請 （県教史） 4.1 神奈川県地方事務所長専決規程を改定 （県教史） 4.6 傷痍軍人学資補給規程を制定 （県教史） 5.12 通年動員学徒に対する基本報償算定基準について通達 （県教史） 6.23 男子中等学校長会議で「通年動員について」等を協議 （県教史） 6.29 国民学校教科用図書の古本使用等について通達 （県教史） 7.6 現役国民学校職員俸給費国庫負担法施行細則を制定［昭和16年制定の旧細則を廃止］ （県教史） 7.17 学童疎開促進要項決定に伴い、横浜,川崎,横須賀3市を中心とする集団疎開実施要項を定め各学校に通達 （県教年表） 8.17 勤労学徒の休養・睡眠・宿舎の清掃について通達 （県教史） 8.17 集団疎開学童の生活指導について通達 （県教史） 8.18 国民学校高等科児童・中等学校低学年生徒の勤労動員について通達 （県教史） 9.13 農林・水産業に対する学徒勤労動員の受入側及び学校側の措置要項について通達 （県教史） 9.13 学徒勤労令の施行について通達 （県教史） 9.14 「集団疎開児童ノ教育ニ当ルベキ国民学校職員ノ疎開先国民学校兼務等ニ関スル規程」を制定 （県教史） 9.14 疎開学童の保健衛生について通達 （県教史） 9.14 横浜・横須賀・川崎3市の集団疎開学童の教育について通達 （県教史） 9.16 大日本教育会神奈川県支部結成式を挙行［教育会、教員互助会、学校職員報国団を解消］ （県教史） 9.21 学徒勤労の徹底強化に伴う国民学校教育について通達 （県教史）	2.17 文部省、軍人・官吏等を無試験で国民学校・青年学校・中等学校教員とする臨時特例を制定 （日教年表） 3.3 国民学校学童給食・空地利用・疎開促進の3要綱発表 （日教年表） 3.7 閣議、「決戦非常措置要綱ニ基ク学徒動員実施要綱」を決定［通年の学徒勤労動員］ （日教年表） 3.8 インパール作戦開始 （県史） 3.24 決戦非常措置要綱に基づく中等学校教育に関する措置要綱について通達［4.20高等学校、5.19専門学校、6.14大学について各通達］ （日教年表） 4.1 6大都市の国民学校学童に給食開始 （日教年表） 4.6 青年学校令施行規則改正［教科書の国定制］ （日教年表） 4.17 学徒動員本部規程制定、決戦非常措置要綱に基づく学徒勤労動員について通達［4.27文部・厚生・軍需各省、学徒勤労動員実施要綱を通達］ （日教年表） 4.28 学校工場化実施について通達 （日教年表） 5.12 帝国教育会、大日本教育会に再編 （日教年表） 6.15 米軍、サイパン島に上陸 （県史） 6.19 マリアナ沖海戦 （県史） 6.30 閣議、学童疎開促進要綱を決定［国民学校初等科児童の集団疎開を決定］ （日教年表） 7.7 サイパン島日本軍全滅 （県史） 7.18 東条内閣総辞職 （県史） 7.19 学徒勤労動員の徹底強化について通達 （日教年表） 7.22 小磯国昭内閣成立（県史） 8.2 動員中の学生生徒の成績検査、修業・卒業認定につき通達 （日教年表） 8.4 国民総武装決定［竹槍訓練など始まる］（日教年表） 8.14 中等学校低学年・国民学校高等科児童の勤労動員について通達 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1944 **昭和19**		9.－ 国民学校・中等学校生徒に対する学徒航空適正強化体錬の実施について通達（県教史） 10.1 工場・事業場に対する派遣教職員の勤務について通達（県教史） 12.7 神奈川県思想指導委員会を設置［思想対策研究会改組］（県教年表） 12.7 「学童集団疎開ニ於ケル教育要綱」を制定（県教史） 12.7 学徒勤労体操を制定（県教史） 12.28 昭和20年度使用国民学校教科用図書の供給制限について通達（県教史） 12.29 集団疎開児童の学籍簿の取扱いについて定める（県教年表）	8.22 集団疎開学童の教育に関して通達（日教年表） 8.22 沖縄から本土への疎開学童1661人をのせた対馬丸が魚雷攻撃で沈没［生存者157人］（日教年表） 8.23 学徒勤労令公布［中等学校以上の学徒の軍需産業への通年動員］（日教年表） 8.23 女子挺身勤労令公布（日教年表） 9.29 グアム・テニアンの日本軍全滅（日教年表） 10.10 米機動部隊、沖縄を空襲（日教年表） 10.18 陸軍省、満17歳以上を兵役編入（日教年表） 10.19 海軍、神風特別攻撃隊編成（日教年表） 10.24 レイテ沖海戦［連合艦隊の主力を失う］（日教年表） 10.25 神風特攻隊、レイテ沖で米艦船に体当たり（日教年表） 11.24 マリアナ基地のB29、東京初空襲（県史）
1945 **昭和20**	1.－ この月、警戒警報・空襲発令多発（鶴岡年表） 2.16 空襲警報発令、高射砲弾片鶴岡八幡宮境内数カ所に落下（鶴岡年表） 3.10 東京大空襲、相当数のB29関東地方に波状攻撃を加え東京方面が真っ赤な空となるのを望見す（鶴岡年表） 3.30 腰越国民学校は、戦局進展につれて、演習部隊増加し、教室の使用数9教室に及び学級の合併等をなして日々の授業を実施するのみならず、時々は軍の集合等にて全校授業に支障をきたすこともある（腰小のあゆみ） 5.1 久米正雄・川端康成・高見順ら鎌倉在住文士による貸本屋「鎌倉文庫」が設立開店。（鎌倉年表） 5.23 十二所方面爆撃、焼夷弾が投下される（鶴岡年表） 5.24 時局緊迫に伴い、腰越国民学校では、津方面から通学する児童に対し津の個人宅を借用して仮教場とする（腰小のあゆみ） 5.－ 第一国民学校から順次地域分散授業を実施（鎌議会史） 8.27 米艦隊由比ガ浜沖に入泊（鎌議会史）	1.11 学校における防空対策につき、「学校防空指針」に拘わらず、便宜の措置をとるよう通達［警戒警報発令と同時に帰宅させる等］（県教年表） 1.25 国民学校令施行細則［昭和17年制定］を改正（県教史） 1.27 学校の防空活動について通達（県教史） 2.15 御真影・勅語謄本の奉置について通達（県教史） 2.25 昭和19年文部次官通牒「決戦非常措置要綱」に基づく学校工場化実施に関して通牒を発する（県教年表） 4.15 川崎市大空襲をうけ、学校の被害も甚大、国民学校35校中全半焼18校、中学校8校中全焼3校に及ぶ[川崎市教育史]（県教年表） 5.10 学徒体錬特別措置要綱について通達（県教史） 5.29 横浜市大空襲をうけ、学校の被害も甚大、国民学校の110校中全焼25校、半焼10校、大破1校、中等学校・ろう学校全焼2校、半焼1校教室の全半焼742、講堂4,坪数33,255坪［横浜市学校沿革史］（県教年表）	1.25 大日本教化報国会結成［中央教化団体連合会解散］（日教年表） 2.16 米機動部隊、日本本土を空襲（日教年表） 2.19 米軍、硫黄島上陸（日教年表） 3.6 国民勤労動員令公布（県史） 3.9～3.10 B29,東京大空襲［死傷者12万、大都市空襲激化］（日教年表） 3.15 学童集団疎開強化要綱決定（日教年表） 3.18 決戦教育措置要綱を閣議決定［国民学校初等科以外の授業を4月から1年間停止］（日教年表） 4.1 米軍、沖縄本島に上陸（日教年表） 5.7 ドイツ、無条件降伏（県史） 5.22 戦時教育令公布［全学校・職場に学徒隊を結成］（日教年表） 6.8 最高戦争指導会議が「本土決戦方針」を採択（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1945 昭和20	8.28 米憲兵鎌倉警察署を来訪、鈴木市長・松岡松之助市会議長・山本正一議員と会談。「占領軍の指示命令に従う旨」の署名を要求 （鎌近現代史） 8.30 占領軍、慰安施設設置を命令、鈴木市長これを拒否 （鎌近現代史） 8.30 鎌倉海浜ホテル[乱橋材木座1182,現/由比ガ浜4-6-1]米軍に接収 （鎌近現代史） 9.2 連合軍最高司令官マッカーサー元帥、幕僚12名を帯同し鶴岡八幡宮を参拝 （鶴岡年表） 9.14 鎌倉在住文士による貸本屋「鎌倉文庫」が出版社に転進 （鎌倉年表） 9.27 昭和19年11月10日より腰越国民学校に滞在していた演習部隊が、正午をもって引きあげる （腰越小のあゆみ） **【ＧＨＱ４大教育指令】** GHQ…連合国軍最高司令官総司令部[General Headquartersの略] **第１次教育指令 1945.10.22** **「日本教育制度ニ対スル管理政策」で軍国主義的および極端な国家主義的イデオロギーの普及禁止、軍事教育の学科および教練の廃止等** **第２次教育指令 1945.10.30** **「教員及教育関係官ノ調査、除外、認可ニ関スル件」で軍国主義者、極端な国家主義者、占領政策反対者の教職からの即時追放。 現在教職にあるもの、あるいは将来教職につくことを希望しているものについて、教職に適格か不適格かを審査するため、教員適格審査委員会を設置する等** **第３次教育指令 1945.12.15** **「国家神道、神社神道ニ対スル政府ノ保証、支援、保全、監督並ニ弘布ノ廃止ニ関スル件」で神道を国家より分離すること、学校教育から神道的色彩を排除すること等** **第４次教育指令 1945.12.31** **「修身、日本歴史及ビ地理停止ニ関スル件」で修身・日本歴史・地理の三教科の一時停止と教科書の回収、新教科書の作製等** 『藤沢教育史 通史編 現代』 P.14～P21 より抜粋	6.21 学徒隊の結成に関し大日本青少年団との関連について通達 （県教史） 7.5 学徒隊の組織編成について通達 （県教史） 7.16 B29・117機、平塚・中郡・高座郡・小田原など空襲 （県史） 7.19 学徒軍事教育特別措置要綱について通達 （県教史） 7.19 戦時教育令施行に伴う中等学校教育の実施について通達 （県教史） 7.19 戦時教育令に基づく青年学校教育の実施について通達 （県教史） 8.9 戦時教育令に基づく国民学校教育の実施について通達 （県教史） 8.9 学校における夏季休業は本実施せず、平常通り教育を続行すべき旨を通達 （県教史） 8.13 米艦載機 200機、横浜・川崎・平塚・足柄上・下郡・小田原・藤沢・高座郡など空襲 （県史） 8.18 藤原県知事は県下各校長を県会議事堂に召集し、「時下茫然のあまり心の緩みを生ぜしめぬよう特に指導に心がけるよう」要望、内政部長もまた訓育の徹底を指示す （県教年表） 9.20 一般・個人・学校団体等の所有武器引渡［連合国総司令部司令］の緊急措置方について通達 （県教年表） 9.24 県立中等学校長常会が県立第一高女で開催、時局の急転に伴う学童教育に関する件、女子学校再開に関する件、終戦に伴う教科用図書取扱の件、陸海軍諸学校出身者及び在学者の復帰入学並びに編入学に関する件、転用校舎復原整備の件、開並びに食糧増産の件、教員の採用並びに職員組織に関する件、職員調書の件、学校状況報告の件その他について話し合われる （県教年表） 10.4 9.20の文部次官通牒に基づき、教科書の使用取扱いは指示あるまで現行のものを用いるが、国防軍備等を強調したもの、戦意昂揚に関するもの、国際和親を妨げる虞のあるもの、戦争終結に伴う現実と著しく遊離しているもの等の不適当教材は全部又は部分的に削除し、取扱いを慎重に期するよう （県教年表）	6.18 沖縄戦で看護従事の女学生ら多数戦死・自害 ［1946.3.1現地に「ひめゆりの塔」建立］ （日教年表） 6.23 義勇兵役法公布 （日教年表） 7.11 文部省に学徒動員局を設置［総務局・体育局を廃止］ （日教年表） 8.6 広島に原爆投下［年末までの死者推定14万人］ （日教年表） 8.8 ソ連、日本に宣戦布告 （日教年表） 8.9 長崎に原爆投下［年末までの死者推定7万人］ （日教年表） 8.14 御前会議、ポツダム宣言受諾を決定 （日教年表） 8.15 天皇、戦争終結の詔書を放送［玉音放送］ （日教年表） 8.15 文部省訓令「終戦ニ関スル件」［国体護持を強調］ （日教年表） 8.16 学徒動員解除通達 （日教年表） 8.24 学校教練・戦時体錬・学校防空関係など19法令廃止］ （日教年表） 8.28 9月中旬までに学校の授業再開について通達 （日教年表） 8.30 連合軍最高司令官マッカーサー厚木基地に到着 （日教年表） 9.2 ミズーリ号艦上で降伏文書調印 （日教年表） 9.2 ＧＨＱ、軍需生産全面停止を指令 （日教年表） 9.11 ＧＨＱ、東条英機ら戦犯容疑者逮捕を指令 （日教年表） 9.15 文部省「新日本建設ノ教育方針」発表 ［国体護持・平和国家建設・科学的思考力など強調］ （日教年表） 9.20 文部省「終戦ニ伴フ教科用図書取扱方ニ関スル件」を通牒 ［戦時教材の省略削除、いわゆる「墨ぬり教科書」］ （日教年表） 9.22 米政府、「降伏後における米国の初期の対日方針」を発表、事実上の米国単独占領を規定 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1945 **昭和20**	9.29 連合国最高司令部マッカーサー元帥夫妻が鶴岡八幡宮に参拝 （鎌近現代史） 9.29 鎌倉国宝館守衛、山野武重夜間巡回中に進駐軍に射殺される （鎌近現代史） 9.－ 円覚寺派管長に朝比奈宗源貫主が就任（鎌近現代史） 11.20 横須賀線、電車7両編成となり、30分間隔で運転、朝晩の混雑時15分間隔で運転 （鎌近現代史） 12.15 連合国軍の倶楽部となっていた鎌倉海浜ホテル、午後6時30分頃、2階部分から出火。2階建て1棟1350坪を全焼 （鎌近現代史） 12.29 第1次農地改革指令 （鎌近現代史） ○ 鎌倉、腰越両青年学校廃止 （鎌近現代史） ○ 深沢青年学校廃止 （鎌近現代史） ○ 大船青年学校廃止 （鎌近現代史）	10.4 時局の急転に伴う学校教育につき通達 ①国民学校の義務教育8年制は従前通り ②青年学校の教練に関する教授及び訓練時数は職業科及び体操科に充当など ③中等学校の学校教練は中止など （県教年表） 10～11 横浜・川崎等各地域で、文部省が地方視学官を集めて行った新教育中央講習会の伝達講習会を各学校長及び幹部教員を対象として開催 （県教年表） 11.29 体育運動の実施については従来の戦技訓練は中止し、一般スポーツ体操等民衆の健全な運動を行うよう通達 （県教年表） 12.5 横浜市で教育刷新連盟の運動はじまる （県教年表） 12.13 学校の休日について戦時中の臨時措置廃止 （県教年表） 12.21 県立中等学校長常会が県立第一高等女学校で開催、県よりの通達事項 ①連合軍との関係事項［校内武器の一掃、校内外戦時色払拭に件］ ②21年度中等学校入試選抜の件、同高等専門学校入試選抜の件 ③終戦に伴う中等学校措置 ④教員の解職並びに再任用他 （県教年表） 12.27 県知事、社会教育の振興について実施上の要望事項を通達 ①なるべく社会事務専管の課等の設置考慮 ②青少年団体及び婦人教養団体等の急速な設備奨励 ③学校施設等の開放利用、学校教員の積極的活動 ④各種社会教育団体の活動促進、言論報道機関・宗教家その他の協力依頼 ⑤図書館及び博物館その他一般観覧施設の整備増設 ⑥公民教育講座等の各種社会教育講座の開設 ⑦町内会・部落会等の常会利用 （県教年表） ○ 県人口 186万5667人 男 92万2522人 女 94万3145人 （県史） ○ 占領軍進駐に伴い、土地・建物が次々に接収される （県史）	9.27 天皇、マッカーサーを訪問 （日教年表） 10.2 民間情報教育局［ＣＩＥ］を連合国軍最高司令官総司令部［ＧＨＱ／ＳＣＡＰ］内に設置 （日教年表） 10.6 戦時教育令廃止 （日教年表） 10.11 学徒勤労令廃止 （日教年表） 10.11 ＧＨＱ、民主化に関する五大改革［婦人解放・労働組合結成奨励・学校教育民主化・秘密審問司法制度撤廃・経済機構民主化］を指令 （日教年表） 10.15 治安維持法廃止 （日教年表） 10.15 「私立学校ニ於ケル宗教教育二関スル件」訓令 （日教年表） 10.15 教学錬成所を教育研修所に改称［1949.6国立教育研究所］ （日教年表） 10.22 ＧＨＱ「日本教育制度ニ対スル管理政策」で軍国主義的・超国家主義的教育禁止を指令 （日教年表） 10.30 ＧＨＱ、「教員及ビ教育関係官ノ調査、除外、認可ニ関スル件」で軍国主義的教員の除去・追放を指令 （日教年表） 11.6 文部省「社会教育振興ニ関スル件」訓令、体練科教授要項［要目］の取扱いに関し武道等の排除など訓令 （日教年表） 11.6 ＧＨＱ、財閥の資産凍結及び解体を指令（日教年表） 12.1 全日本教員組合［全教］結成 （日教年表） 12.2 全日本教育者組合［日教］結成 （日教年表） 12.4 女子教育刷新要綱を閣議了解［女子に高等教育機関を解放、男女共学制の実施など］ （日教年表） 12.9 ＧＨＱ、農地改革を指令 （日教年表） 12.15 ＧＨＱ、「国家神道、神社神道ニ対スル政府ノ保証、支援、保全、監督並ニ弘布ノ廃止ニ関スル件」で学校教育から神道教育排除など指令 （日教年表） 12.27 食糧危機打開のため、学徒の食糧増産協力につき、学校農園設置要領並びに一般学徒の協力要領を指示 （県教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1945 **昭和20**			12.31 ＧＨＱ、「修身、日本歴史及ビ地理停止ニ関スル件」で3教科の停止、教科書の回収など指令（日教年表）
1946 **昭和21**	1.12 前市長・鈴木冨士弥死去（鎌近現代史） 1.25 鎌倉市長に磯部利右衛門を選任（鎌近現代史） 2.12 深沢小学校、御下賜の両陛下御真影を地方事務所に奉還す［記載の通りに記述］（深小記念誌） 3.31 「私立鎌倉大学校」認可（鎌倉アカデミア） 4.17 鎌倉大学第1回入学試験［363人受験］ **※産業科・文学科・演劇科でスタート**（鎌倉アカデミア） 5.6 鎌倉大学校［後に鎌倉アカデミアと改称］光明寺内に開校（鎌近現代史） 6.1 鎌倉図書館再開［S19.3より軍の部隊が使用していた］（鎌倉年表） 7.31 高座鎌倉地方事務所より各市町村長、各国民学校長に奉安殿撤去の指示（鎌教史） **【奉安殿撤去状況調】** **学校名　撤去日　寄附先** **第一小学校　21.10.20　鎌倉宮へ** **第二小学校　21. 8.20　鎌倉宮へ** **御成小学校　21. 9.26　八幡宮へ** **腰越小学校　21.11.20** **深沢小学校　21. 9. 5** **『鎌倉教育史』P.477より** 8.8 市役所職員組合結成（鎌議会史） 9.5 深沢小学校、進駐軍ノ司令ニヨリ奉安殿ヲ撤去セリ［記載の通りに記述］（深小沿革誌） 10.－ 鎌倉商工会議所発足（鎌議会史） 11.3 人心作興の意味を含めて、矢島義司郎が主唱し開催した第1回の「全国都道府県対抗鎌倉一周縦走大会」が人々を喜ばす。（鎌倉年表） 12.12 貸本屋「鎌倉文庫」が閉店（鎌近現代史）	1.11 内政部長より軍事教練的色彩一掃等の指示（県教年表） 1.22 修身・国史・地理科停止に関し、遺漏なきよう通達（県教年表） 1.25 内山岩太郎、知事に就任（県史） 2.2 食糧危機打開のため学園農園設置要領を指示（県教年表） 2.20 国家神道神社神道に対する政府の支援等の禁止に関する最高司令部の指令につき御真影奉安殿施設撤去措置をとるよう通達（県教年表） 2.－ 神奈川県教員組合発足、国民学校長や青年学校長数名が発起人となる（県教年表） 3.5 修身・国史・地理教科書の回収を通達（県教史年表） 4.20 新学期授業実施に関する件[修身,国史,地理の授業停止等]を通達（県教年表） 5.18 学校図書館書籍のうち軍国主義超国家主義的なもの等を判別の上、不適当の書籍は一切封印して閲覧を禁止するよう、教育民生部長より指示（県教年表） 6.17 復員軍人を教職に採用する時は全て一般職員と同様、教職員適格審査に関する規定の適用をするよう教育民生部長通達（県教年表） 7.17 県教職員適格審査会を組織し、第1回会合開催（県教史年表） 7.27 地理授業再開の文部省通牒伝達（県教史年表） 10.21 教育勅語、詔書の取扱いについて教育民生部長より通達（県教年表） 10.21 ＧＨＱ４大指令等は常時見易き所にその写を貼付、その他のＧＨＱ関係の通牒は少なくとも2週間貼付熟読せしめ、別に一括して保管する（県教年表） 10.24 文部省体育局長の通牒に基づき、社会体育振興、国民体位向に関し通達（県教年表）	1.1 天皇、神格化否定の詔書［人間宣言］（日教年表） 1.4 ＧＨＱ、軍国主義者の公職追放、超国家主義団体の解散を指令（日教年表） 1.4 ＧＨＱ、教育使節団派遣を要請（日教年表） 1.19 全日本教員組合、第1回全国協議会開催（日教年表） 2.7 「米国教育使節団に協力すべき日本側教育家の委員会」の発足［1.9 GHQ指令、委員長 南原繁、3月終わり頃6･3･3･4制などＧＨＱ・文部大臣に報告書提出］（日教年表） 2.13 ＧＨＱ、憲法改正草案を日本政府に手交（日教年表） 3.5 第1次米国教育使節団来日［3.30 最高司令官に報告書提出、国家主義・軍国主義教育や官僚統制の排除、6･3制など教育の民主化を勧告］（日教年表） 4.7 ＧＨＱ、米国教育使節団報告書を発表（日教年表） 4.10 衆院総選挙［婦人39名当選］（神奈川教育30） 5.7 「教職員の除去、就職禁止および復職等の件」公布［教職追放の大綱］、教職員適格審査規定制定（日教年表） 5.15 文部省「新教育指針」第1分冊を教師・師範生徒に配布［1947.2 第5分冊まで］（日教年表） 6.14 文部省、食糧危機突破のため、「夏休み繰り上げ、授業短縮」等を通達（日教年表） 6.29 ＧＨＱ、全学校の地理授業再開を許可（日教年表） 7.5 文部省「公民館設置運営の要綱」を通達［公民館の設置普及始まる］（日教年表） 7.6 政府、国号の呼称を「日本国」と決定（日教年表） 7.7 教員組合全国連盟[教全連]結成（日教年表） 7.26 大日本教育会を日本教育会と改称（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1946 **昭和21**		11.1 国史授業再開の文部次官通牒伝達 （県教史年表） 11.28 児童保護所,児童相談所,中里学園の設置規程を定める［孤児、浮浪児保護のため］（神奈川教育30） 12.15 神奈川県学校給食委員会を衛生部公衆衛生課内に設置。学校給食は、児童の体位低下に対処するため、連合軍の好意により、先ず横浜・横須賀・川崎の国民学校で159校,16万5600人に新しい学校給食が開始される（県教年表） 12.19 県教育部長から祝祭日等の国旗掲揚に関し各学校に注意事項を通達 ［国家掲揚に関しては、連合国軍総司令部に申請し、許可を得て実施しているが往々疑義を持つ向きもある様であるから連合国軍の占領下にある現下の我が国情に鑑み、取扱い方につき、掲揚等は差し控えられたく…連合国軍司令部の許可指令はその都度、新聞・ラジオ等によって承知せられたい」 （県教年表） 12.－ ＧＨＱの本県教育担当官のベーカーに代わりマックマナス就任（神奈川教育30）	9.5 文部省、国民学校用国史教科書『くにのあゆみ上,下』発行 （日教年表） 9.6 田中文相、学生の政治活動禁止を表明 （日教年表） 9.9 生活保護法公布（日教年表） 9.11 文部省に国語審議会を設置（日教年表） 10.8 文部省、教育勅語奉読の廃止などを通達（日教年表） 10.9 文部省、男女共学について指示 （日教年表） 10.12 ＧＨＱ、国史授業の再開許可 （日教年表） 11.3 日本国憲法公布（日教年表） 11.16 当用漢字表［1850字］現代かなづかい告示[内閣訓令]（日教年表） 11.29 教育刷新委員会、教育基本法の要綱を決定（日教年表） 12.4 文部省に調査局を設置（日教年表） 12.22 全日本教員組合協議会［全教協］結成 （日教年表）
1947 **昭和22**	1.12 第1回神奈川県中学校対抗鎌倉一周縦走大会開催、平塚農業優勝（鎌近現代史） 4.1 新学校教育法施行により、6･3制発足。各国民学校は、下記のように改称 ・鎌倉市立第一小学校 ・鎌倉市立第二小学校 ・鎌倉市立御成小学校 ・鎌倉市立腰越小学校 ・深沢村立深沢小学校 ・大船町立小坂小学校 ・大船町立玉縄小学校 （鎌近現代史） 5.1 新学校教育法施行により、6･3制発足。新制中学校は、1か月遅れて6校設置。5月5日に開校式を行う ・鎌倉市立第一中学校 ［第一小学校に併設］ ・鎌倉市立第二中学校 ［第二小学校に併設］ ・鎌倉市立御成中学校 ［御成小学校に併設］ ・鎌倉市立腰越中学校 ［腰越小学校に併設］ ・大船町立大船中学校 ［玉縄小出身生徒は、玉縄小の教室を、小坂小出身生徒は、小坂小の教室を借り授業実施］ ・深沢村立深沢中学校 ［深沢小学校に併設］ （鎌教史）	1.27 県小学校長会発足（神奈川教育30） 1.30 教員適格審査基準拡張に伴う通達 （神奈川教育30） 4.1 新学制発足、新制小・中学校始まる。中学校の一般教員の70～80％は小学校又は青年学校教員があてられる。当時は概ね2部授業、すし詰教室、借用校舎による不正常授業の状態続く（県教年表） 4.8 「父母と先生の会」に関する講演と懇談会が、ＧＨＱ東京神奈川軍政部・県教育部の主催で横浜で開催。範囲…横浜・川崎・横須賀・藤沢・鎌倉・高座三浦・津久井 （県教年表） 4.11 「父母と先生の会[PTA]」に関する講演と懇談会が、QHQ東京神奈川軍政部,県教育部の主催で小田原市本庁小学校で開催 範囲…平塚・小田原・中・愛甲・足柄上・下郡 PTAの結成は5月頃が最初といわれ、以後各学校に設けられる （県教年表） 5.1 県地方私学振興協議会設置（県教史年表）	1.17 教育刷新委員会,6･3制義務教育制度を昭和22年度実施について建議（日教年表） 1.18 昭和22年度高等学校・専門学校入学者選抜試験要領を発表［全国統一の「進学適性検査」を実施、女子及び青年学校出身者に入学資格認める］ （日教年表） 1.31 ＧＨＱ、2.1ゼネスト中止命令 （日教年表） 1.－ 東京で学校給食開始［ララ物資による副食のみ］ 2.5 文部省、新学制の実施方針発表 [小･中/昭和22年度から 高校/昭和23年度から 大学/昭和24年度から]（日教年表） 3.5 文部省は「父母と先生の会」という資料を全国に配布、家庭・学校・社会を結ぶ新教育運動として「ＰＴＡ」の主旨、目的、運営等について指示 （県教年表） 3.8 高橋誠一郎文相、全日本教員組合協議会［全教協］と団体協約調印（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1947 **昭和22**	**【中学校発足当時のようす】** **中学校発足当時は、机・椅子・下駄箱等必要な備品も整わなかった。また、併設された小学校に強いる犠牲も大きかった。** **『鎌倉市史』P.500より** 5.5 鎌倉市立深沢中学校ＰＴＡ結成 （鎌倉市史） 5.14 鎌倉市立御成中学校「両親と教師の会」結成 （鎌倉市史） 8.3 鎌倉カーニバル復活、この日ビックパレード実施。主神は、カニ威張る。発案者は作家・永井龍男 （鎌近現代史） 9.16 昭和20,21年と中断されていた鶴岡八幡宮の流鏑馬神事復活 （鎌近現代史） 9.28 鎌倉大学校［後、鎌倉アカデミアと改称］、創立1周年を記念し鎌大記念祭を10/7まで開催 （鎌近現代史） 10.1 第6回 国勢調査［臨時］ 鎌倉市人口 551,168人 男 26,252人 女 28,916人 深沢、大船を含む （鎌近現代史） 11.28 聖路加幼稚園［現、稲村ガ崎4-2-5 ］に開園 （鎌近現代史） 11.－ 聖心の園幼稚園[二階堂922]に開園 （鎌近現代史） 12.1 深沢村、鎌倉市との合併の是非を問う住民投票を実施。結果は、合併が大多数を占める。 （鎌近現代史） 12.6 鎌倉市立大船中学校ＰＴＡ結成 （鎌倉市史）	5.4 新憲法施行を記念し第1回郡市対抗駅伝競走大会開催 足柄下郡が優勝する。以後毎年継続 （県教年表） 5.5 県中等学校教職員組合連合会［神中協］結成 （神奈川教育30） 5.15 県教学用品配給協議会発足［教学用品の公平、適切、迅速な配給、会長は教育部長］ （神奈川教育30） 6.14 県中学校体育連盟設立 （県教年表） 6.17 第1回社会教育研究大会開催 （県教年表） 6.25 県公立中学校長会発足 （神奈川教育30） 7.12 横浜市教職員組合結成 （神奈川教育30） 9.－ 横浜市では戦時学童疎開中近親を失った戦災孤児を収容するため横浜市金沢区富岡町に富岡学園を設置 （県教年表） 10.30 軍政部主催で横浜市立根岸中学校において県公立中学校長を対象とする新学制下における教育に関する講習会を開催。講師はマックマナス （県教年表） 11.4 川崎市では戦災孤児集団合宿教育所に児童14名を収容し、川崎市立宮崎学園と称する （県教年表） 11.5 神奈川県教職員組合結成［単一体、横浜市立高不参加］ （神奈川教育30） 11.21 神社関係の指令遵守を通達 （神奈川教育30） 12.10 神奈川県新生活運動協議会設置 （神奈川教育30） 12.12 軍政部視察掛の応接に非礼なきよう各校に通達 （神奈川教育30）	3.20 文部省『学習指導要領一般編［試案］』発行 （日教年表） 3.31 教育基本法・学校教育法公布 （日教年表） 4.1 新学制による小学校［国民学校初等科を改称］・中学校発足 （日教年表） 4.5 知事・市町村長、初の選挙 （日教年表） 4.11 ＧＨＱ、教育制度改革方針発表 （県教年表） 4.11 当用漢字・現代かなづかい適用の国定教科書開始 （日教年表） 4.11 小学校でローマ字教育開始［4年生以上、年間40時間以上必修］ （日教年表） 4.17 地方自治法公布 （日教年表） 5.3 日本国憲法施行、枢密院廃止 （日教年表） 5.3 文部省「教育基本法制定の要旨について」訓令 （日教年表） 5.21 文部省「教職員の除去、就職禁止及び復職等に関する政令」公布 （県教年表） 5.23 学校教育法施行規則制定 （日教年表） 6.3 文部省、学校における宮城遙拝・天皇陛下万歳・天皇の神格化的表現の停止などにつき通達 （日教年表） 6.8 日本教職員組合［日教組］結成 （日教年表） 6.16 教育刷新委員会、義務教育に伴う緊急措置について建議 （日教年表） 6.17 文部省に教育施設局を新設［学校建築の推進のため］ （日教年表） 7.8 官公立大学・専門学校による大学基準協会創立［新制大学の設立基準を決定］ （日教年表） 7.19 米国学術顧問団来日［8.28科学技術の再編成につき勧告］ （日教年表） 8.2 文部省『あたらしい憲法のはなし』刊［社会教育指導用テキスト・小中学校児童副読本として頒布］ （日教年表） 8.22 ＧＨＱ、追放教員11万名発表 （日教年表） 8.25 文部省、『土地と人間』刊［初の社会科教科書］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1947 **昭和22**			9.11 文部省、教科書検定制度を発表 （日教年表） 9.－ 小中学校で社会科の授業開始 （日教年表） 10.21 国家公務員法公布 （日教年表） 11.11 文部省、視学制度を廃止、指導主事を通告 （日教年表） 12.12 児童福祉法公布 （日教年表） 12.22 改正民法公布［「家」制度廃止 ］ （日教年表）
1948 **昭和23**	1.1 鎌倉市が深沢村と合併 （鎌議会史） 1.1 深沢村立深沢小学校・深沢中学校は、鎌倉市立深沢小学校・深沢中学校と改称 （学校要覧） 2.6 北鎌倉幼稚園認可 （続鎌教史） 3.22 鎌倉学園に高等学校を併設 （鎌近現代史） 3.26 鎌倉市立第一中学校ＰＴＡ創立大会 （鎌教史） 3.31 新学制の実施に伴い、鎌倉高等女学校が財団法人鎌倉女学院と改称され、高等学校及び中学校を設立 （鎌倉年表） 4.1 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校が、大町久保41の第一小学校内に開校 （学校要覧） 4.1 鎌倉学園が高等学校設置を認可［3/20］され開校し、財団法人鎌倉中学校は、鎌倉学園鎌倉中学校に変更の件が認可［3/11］され、新制中学としてスタート （鎌倉年表） 4.1 学制改革により、北鎌倉高等女学校は、学校法人北鎌倉学園となり北鎌倉高等学校と改称、併設中学校を設置 （北鎌女50年） 4.1 鎌倉市立第一小学校ＰＴＡ結成 （鎌教史） 4.1 鎌倉市立深沢小学校父母と先生の会、小学校後援会と母の会を合わせて新しく結成 （鎌教史） 4.8 玉縄幼稚園開園 （続鎌教史） 4.10 鎌倉高等女学校,鎌倉女学院高等学校,同中学校と改称。開院式実施 （鎌近現代史） 4.12 横浜国立大学教育学部附属鎌倉中学校ＰＴＡ結成 （鎌教史）	2.12 忠霊塔・忠魂碑・銅像など撤去状況報告要請 （神奈川教育30） 2.25 県下の農工商水産の各実業学校教育の振興をはかるため、県実業教育振興会結成 （県教年表） 3.10 教員適格審査結果第1号［494名中不適格者5名］ （県教史年表） 3.31 神奈川県庁処務細則を改めて、教育部内に学務課・社会教育課・体育課を置く （県教年表） 3.31 青年学校廃止［勤労青少年は定時制高校へ進む］ （県教年表） 4.1 新制高等学校発足、中学校第3学年以下は併設中学校となる （県教年表） 4.1 学校教育法の改正により、盲学校及び聾学校の小・中学部が義務制となったので県立盲唖学校の盲部と聾部を分離して、盲部は平塚盲学校、聾部は平塚聾学校と改称 （県教年表） 4.8 県立新制高校等の授業料制定[高校、月額100円、定時制50円、入学料・入学考査料各50円］ （県教史年表） 4.14 軍政部の要請によりＰＴＡ結成促進その運営振興について県教育部通達 （県教年表） 4.15 通信教育に関する重要事項、実施方針、添削指導の方法、経費等につき審議するため神奈川県通信教育委員会規程を定める （県教年表） 5.1 県小学校体育研究会結成 （県教史年表） 5.6 児童福祉法により、神奈川児童相談所を横浜・横須賀・川崎におく（県教年表）	1.27 高等学校設置基準制定 （日教年表） 2.7 文部省・労働省「新制中学校の職業指導に関する件」通達 （日教年表） 2.10 文部省、大学・高専進学希望者に進学適性検査を一斉実施［昭和24～29年度大学進学志望者に実施） （日教年表） 3.1 教科書検定基準決定 文部省、小学校の対外競技を禁止 （神奈川教育30） 3.8 日教組、初の「教育白書」発表 （日教年表） 3.15 新制高校の通信教育開始 （県教史年表） 3.20 青年学校の廃止について通達 （県教年表） 3.25 文部省、公私立大学12校の設立を認可［初の新制大学］ （日教年表） 3.29 文部省、教員養成はすべて大学で実施する旨を発表 （日教年表） 4.1 新制高等学校［全日制・定児制］発足 （日教年表） 4.1 児童福祉法施行 （日教年表） 4.4 ＧＨＱ、祝祭日に国旗掲揚を許可 （県教年表） 4.7 盲学校・聾学校の就学義務・設置義務に関する政令公布 （日教年表） 4.30 教科用図書検定規則を制定 （日教年表） 5.20 高等学校通信教育規程を制定 （県教年表） 6.19 衆議院「教育勅語等排除に関する決議」、参議院「教育勅語等の失効確認に関する決議」可決（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1948 昭和23	4.15 鎌倉市立高等女学校は、鎌倉市立鎌倉高等学校となり男女共学の新制高校として御成小学校に併設のまま開校 (鎌教史) 4.15 鎌倉市立第二中学校ＰＴＡ結成 (鎌教史) 4.15 鎌倉市立腰越中学校父母と教師の会結成 (鎌教史) 4.27 鎌倉市立腰越小学校父母と先生の会結成 (鎌教史) 4.－ 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校ＰＴＡ結成 (鎌教史) 4.－ 鎌倉大学校は光明寺より、横浜市戸塚区の旧海軍燃料廠の一部を借り受け移転、校名を「鎌倉アカデミア」と改称。「映画科」を新設、「産業科」は「経営科」に (女性史年表・鎌倉アカデミア) 5.5 鎌倉市立第二小学校ＰＴＡ結成 (鎌教史) 5.5 新制中学校開校記念のため市内中学合同運動会を由比ヶ浜海岸で実施 (鎌教年表稿) 6.1 鎌倉市、大船町と合併 (鎌議会史) 6.1 大船町立小坂小学校・玉縄小学校を鎌倉市立小坂小学校・玉縄小学校と改称 (鎌教年表稿) 6.1 大船町立大船中学校を鎌倉市立大船中学校と改称 (鎌教年表稿) 7.6 鎌倉高校ＰＴＡ会長、市長宛に独立校舎新設促進の陳情書を提出 (鎌倉市史) 7.12 鎌倉市立小坂小学校父母と先生の会結成 (鎌教史) 7.17 深沢小学校、教育勅語謄本を高座地方事務所に奉還 (深小記念誌) 7.31 第一小学校から稲村ヶ崎小に児童［約600名］分出 (鎌教年表稿) 9.1 鎌倉市稲村ヶ崎小学校開校 (学校要覧) 9.29 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校父母と先生の会、第一小学校講堂で総会を開き結成 (鎌教史) 11.17 鎌倉高等学校ＰＴＡは、「現校舎の管理権が高等学校側にあることを確認すると共に単位制教育に必要な最小限度の教室の確保を期しその実現を要望する」という決議文を教育課長に手渡す (鎌教史)	7.1～7.10 県下10数か所に、明年度使用する教科書展示会場を設置し、10日まで教員・児童の自由閲覧を実施 (県教年表) 7.5 県中里学園設置［保護者のない児童、虐待されている児童、その他養護を要する児童の収容］ (県教史年表) 8.8～9 県教育部主催「ＰＴＡ結成促進協議会」を鎌倉、秦野、川崎、横須賀で開催 (県教史年表) 9.20 県立学校の授業料等の改正［高等学校 授業料通常の課程 年額1800円 夜間の課程 年額1200円 定時制の課程 年額600円 入学料50円, 入学考査料50円］ (県教史年表) 10.3 県立高校教職員組合［神高教］結成 (県教史年表) 11.1 神奈川県教育研究所が師範学校［横浜国大学芸学部］内に設置される［神奈川県と県師範学校とが協力して設置］ (県教年表) ＊県教育の振興をはかり、文化国家の建設に寄与するため、教育上重要な問題を研究し、これに必要な調査と教育者の資質上に関する事業を行う 11.15 県教委事務局出張所を三浦・高座・中・足柄上・下・愛甲・津久井の7か所に置く (県教年表) 12.17 県教育部では、ＰＴＡ講習会を県立第一女子高校で約千名の関係者を集めて開催、ついで小田原・茅ヶ崎・藤沢・横須賀・津久井等の都市で同様の講習実施。この頃、本格的なＰＴＡ普及運動が盛り上がる (県教年表) **【教職適格検査】** **昭和20年10月30日「教員及ビ教育関係官ノ調査・除外・認可ニ関スル件」という指令が出た。** **本業として陸海軍の将校または下士官の経歴を有する者は、学校の教員その他教育上の指導的地位にあることはできない。軍国主義的思想、また極端な国家主義的思想をもつ者、連合国日本占領の目的および政策に対して反対の意見をもつ者として明らかに知られている者はすべて直ちに解嘱する。** **さらに昭和21年5月7日「教職員ノ除去、就職禁止及ビ復職ノ件」で「教職員ノ適格審査ヲスル委員会ニ関スル規程」を定め審査開始をした。** **『鎌倉教育史』P.474より**	6.22 文部省、1府県に1大学の設置など、国立大学設置の11原則を発表 (日教年表) 7.15 教育委員会法公布、都道府県・市町村に公選教委を置く (日教年表) 7.20 「国民の祝日に関する法律」公布。祝日法の制定時［九つの日を選定する］ 元日［1月1日］ 成人の日［1月15日］ 春分の日［春分日］ 天皇誕生日［4月29日］ 憲法記念日［5月3日］ こどもの日［5月5日］ 秋分の日［秋分日］ 文化の日［11月3日］ 勤労感謝の日［11月23日］ (鎌近現代史) 7.22 公務員の争議行為禁止のマッカーサー書簡［31日、政令第201として公布施行］ (日教年表) 8.5 日本教育会解散 (日教年表) 8.25～8.31 初の教科書展示会始める (日教年表) 10.4 教育長・指導主事等を対象とする初の教育指導者講習［IFEL］開催 ［1952年まで続く］ (日教年表) 10.5 第1回教育委員選挙［11月、46都道府県・5大市・46市町村に教育委員会発足］ (日教年表) 10.8 文部省,「学生の政治運動について」次官通達 (日教年表) 10.30 コア・カリキュラム連盟発足［1953年、生活教育連盟と改称］ (日教年表) 11.1 全国都道府県及び五大市［大阪、京都、名古屋、神戸、横浜］で教育委員会一斉発足 (県教年表) 11.12 文部省、小学校学籍簿に5段階相対評価法採用を通達 (日教年表) 11.30 国家公務員法改正［人事院の設置,争議行為の禁止］ (日教年表) 12.1 文部省,「父母と先生の会」参考規約を都道府県に配布、ＰＴＡの結成を促す (日教年表) 12.10 国連総会、世界人権宣言を採択 (日教年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1948 **昭和23**	11.25　鎌倉市立鎌倉高校生徒340名、「教室よこせ」要求の同盟休校［26日解除］ （鎌議会史）		
1949 **昭和24**	3.1　江ノ電が鎌倉駅西口に乗り入れ、新駅開業 （鎌倉年表） 3.8　腰越小学校、こども銀行設立　（続鎌教史） **【こども銀行】** **小学校・中学校などで、児童・生徒が、銀行・郵便局・農業協同組合等と連絡し、これを模して学校内で自主的に組織運営する貯蓄制度である。** **昭和23年に大阪の小学校で始まったのが最初といわれ、これを推奨したのは、大蔵省と文部省が、教育機関にあてて出した貯蓄思想の啓蒙についてという通達であったという。** **『続鎌倉教育史』P.98より** 3.21　鎌倉青年会連盟結成［大船・深沢・腰越・東鎌倉・西鎌倉の5地域青年団の統合］　（鎌議会史）	3.12　公立高校通学区域を全県9学区［横浜1学区,他8学区］に定める　（県教史年表） 3.24　県立学校の授業料改正［高校通常の課程年額1800円を2400円に、4.1施行］ （県教史年表） 4.1　社会教育課で移動図書館を開始　（県教史年表） 4.1　県立横浜第一女子高校［後に県立横浜平沼高等学校］に横浜幼稚園を併置 （県教史年表） 6.1　『かながわ教育』創刊 （県教史年表） 6.23　県学校給食会設立 （県教史年表） 6.30　教員適格審査結果［2512名中、不適格者5名］ （県教史年表）	1.1　家庭裁判所発足 （日教年表） 1.12　教育公務員特例法公布 （日教年表） 1.31　新制大学・専門学校の進学適性検査を全国一斉に実施 （日教年表） 2.1　学校施設の確保に関する政令［学校施設が学校教育の目的以外に使用されることを防止］公布（日教年表） 2.9　文部省、教科用図書検定基準を定める［絶対条件,必要条件を例示］（日教年表） 2.10　大学設置委員会、公私立新制大学79校を決定答申 （日教年表） 3.18　大学設置委員会、新制大学94校［国立69校、公立4校、私立21校］を決定答申 （日教年表）
1949 **昭和24**	3.23　鎌倉市立腰越中学校新校舎落成式　（学校要覧） 3.28　鎌倉高校における同盟休校［11/25］を生徒に教唆した3教諭を教壇から追放する決議を市議会が可決 （鎌教史・鎌議会史） 4.1　第二小・中学校は、発足した横浜国大学芸部の教育実習校として今年度から昭和35年度まで「代用附属」に指定される。 （鎌倉市史） 4.2　材木座幼稚園開園 （続鎌教史） 5.17　小坂小学校、こども銀行設立　（続鎌教史） 5.31　国立学校設置法が公布され、神奈川師範学校、神奈川青年師範学校、横浜経済専門学校、横浜工業専門学校が統合して横浜国立大学［鎌倉市雪ノ下、横浜市南区清水ヶ丘、同南区弘明寺］を新設開校　（鎌近現代史） 7.7　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、新校舎［現、極楽寺3-2-3］へ移転　（学校要覧） 8.27　鎌倉図書館条例の全面改正公布　（鎌議会史）	6.－　県高等学校体育連盟発足 （県教史年表） 7.25　県教委の広報誌『かながわ社会教育』刊行 （県教年表） 8.18　県教委事務局に学校保健課設置　（県教史年表） 8.18　副校長設置に関する規則公布［女子高に2名］ （神奈川教育30） 8.20　朝日新聞社主催24年度全国高校野球選手権大会で県立湘南高校、甲子園で優勝 （県教年表） 8.27　県社会教育委員の定数、任期等に関する条例施行［定数25人、任期2年］ （県教史年表） 9.26　わが国最初の成人学校が、県教委と川崎市の共催で、2000余の社会人を集めて開催、続いて10月から横浜市その他各地で開設、期間6週間　（県教年表） 10.3　神奈川県教職員組合［神教組］より県立高校部が分離、神教組再組織（県教年表） 10.29　県知事、県教委、「学校教育法施行細則」施行 （県教史年表）	3.19　学校身体検査規程を制定 （日教年表） 4.9　関東軍政部、教員の政治活動規制を教育委員会に指示 （日教年表） 4.23　1ドル360円の単一為替レート設定［ＧＨＱ指令］ （日教年表） 4.28　参議院、6･3制完全実施に関する決議案を可決 （日教年表） 5.5　第1回「こどもの日」 （日教年表） 5.7　義務教育費国庫負担法施行令公布　（県教年表） 5.12　第1回都道府県教育長協議会を開催　（県教年表） 5.18　学校教育法を一部改正して公布［短期大学制度創設］ （県教史年表） 5.19　教育委員会法を改め、市町村委員会を1952年[S27年]まで延期　（県教年表） 5.31　国立学校設置法公布 （日教年表） 5.31　文部省設置法公布 （日教年表） 5.31　教育職員免許法公布 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1949 **昭和24**	10.30 ～ 11.6　市制施行10周年を記念し、市民祭を開催（鎌近現代史） 10.－　鎌倉市教育審議会設置［学校教育、社会教育に関する施設運営等の諸問題について研究審議する］（鎌教史） 11.3　鎌倉市制10周年記念式典、第一小学校講堂で行う（鎌近現代史） 11.28　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校新校舎７月７日に完成し、この日落成式を行う（鎌近現代史） ○　この年、「ナトコ」映写機による巡回映写会実施、毎月10日間　（鎌図書館史） **【ナトコ映写機】** **23年に総司令部は、1300台のナトコ映写機[16㎜発声映写機]および多数のCIEフィルム等を日本政府に貸与し、これを全国の都道府県に配布して上映させた。この計画は視聴覚媒体によって広く人々の啓もうと民主化を図ろうとするものであった。** **『学制百年史』P.790より**	12.22　県、教員適格審査結果［639名中、不適格者1名］（県教史年表） 12.29　「教職員の意に反する不利益な処分及び懲戒処分に関する審査手続」施行（県教史年表）	5.31　文部省著作教科書の出版権等に関する法律公布（日教年表） 5.31　新制国立大学69校設置（日教年表） 6.10　社会教育法公布［ＰＴＡも社会教育団体として位置づけられる］　（県教年表） 6.11　文部省、教育基本法第8条［政治教育］の解釈について通達［教員の政治活動の限界を指示］（日教年表） 7.5　文部省に教科用図書審議会・ローマ字調査審議会など13審議会・2調査会・1審査会を設置　（日教年表） 8.25　中学校・高校の生徒指導要録制定　（県教史年表） 9.19　人事院、「政治的行為」に関する人事院規則制定（日教年表） 9.22　学校教育法施行規則の一部改正、13条［懲戒］に1項追加［学校の秩序を乱した学生生徒の退学処分を規定］（日教年表） 11.1　教育職員免許法施行規則制定　（県教年表） 12.9　中学校の職業科・家庭科の併合について通達（県教年表） 12.15　私立学校法公布（日教年表）
1950 **昭和25**	1.16　稲村ヶ崎小学校、こども銀行設立　（続鎌教史） 1.25　鎌倉市学校図書館協議会成立　（鎌図書館史） 2.26　第1回関東高校駅伝競走大会、鎌倉一周コースで開催（鎌近現代史） 3.14　京浜女子家政理学専門学校、京浜女子短期大学と改称（鎌近現代史） 3.14　京浜女子大学［H元年より鎌倉女子大学］幼稚園開園（続鎌教史） 3.20　映画館「鎌倉市民座」［当初は鎌倉市民会館］が若宮大路沿いに落成。S39年9月に閉館　（鎌倉年表） 4.11　鶴岡幼稚園、参拝者休憩所を改善して開園（鎌近現代史）	1.17　神奈川県教育職員免許状に関する規則公布［1949.9.1より適用実施］、同時に教職員課に免許係を置く（県教年表） 1.－　神奈川県学校図書館協議会結成　（鎌図書館史） 2.10　アチーブメント・テスト実施を決定［但し、指導要録（県教史年表） 2.18　県教委,公立中学校でアチーブメント1,2,3年で実施［国語・社会・数学・理科・図画工作・職業家庭の6教科総合問題］（神奈川教育30） 3.2　公立高等学校通学区域［横浜市内を10学区とする全県19学区をS25年度から実施と発表　（県教史年表） 3.7　県、教員適格審査結果［598名中不適格者1名］（県教史年表）	1.1　満年齢を実施（日教年表） 1.20　日本育英会、教員志望学生生徒の特別奨励金貸与制度を発表　（日教年表） 1.29　戦後初の教育調査団渡米、34名出発　（日教年表） 2.13　東京都教育庁、「赤い教員」246人に退職勧告［レッド・バージ、一部に小学生反対デモ］　（日教年表） 3.14　大学設置審議会、短期大学113校を決定　（日教年表） 3.14　同志社大・関西大・関西学院大に大学院［修士課程］を設置[最初の新制大学院］（日教年表） 3.30　盲学校及び聾学校の就学事務に関する政令公布（日教年表） 3.－　旧制高等学校最後の卒業式（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1950 昭和25	6.19 鎌倉市の成人学校開始［資格は学生･生徒を除く満16歳以上の男女、入校者数1125人。第一小学校を借り、校長は市長、副校長は第一小学校がつとめる。講師は主に小･中･高等学校の教員を依頼し、編物･洋裁等は洋裁学校の先生も頼んだ。この回は、実用英語・珠算・調理保健・文学鑑賞・洋裁・生花を実施した］（鎌教史） 7.－ 図書館法施行により「鎌倉図書館」を「鎌倉市図書館に改称。 ＊当初、図書館法の規定する最低の基準に合致したところは、横浜、鎌倉、国府津の三館にすぎない状態であった［神奈川県図書館協会報］（鎌図書館史） 8.17 作家・川端康成、評論家・小牧近江らが発起人となり鎌倉平和大会を第一小学校の講堂で開催（鎌近現代史） 9.10 鎌倉アカデミア廃校（鎌近現代史） 10.1 第7回国勢調査 世帯数 19,346戸 人 口 85,392人 男 41,389人 女 44,003人（鎌近現代史） 12.8 県道湘南遊歩道路［片瀬～鎌倉間］の海岸道路起工式（鎌近現代史） 12.25 神奈川県立近代美術館の起工式（鎌近現代史）	3.10 県学校視聴覚研究会連盟結成大会開催（県教史年表） 3.16 「神奈川県における中学校、高等学校の教育免許状の教科に関する規則」施行（県教史年表） 4.1 県立高校授業料の改正［年額3000円,夜間1800円］（神奈川教育30） 4.1 県教委委託実験学校を始める［小学校17校,中学校は26年度,高校は27年度より］（神奈川教育30） 4.1 今年度より教職員の健康管理のため健康管理カードを作成、結核性疾患者の指導と取扱いに系統的組織を確立（県教年表） 4.1 県立上溝高校、県立平塚江南高校に幼稚園併置（県教史年表） 4.13 学校教育法施行細則の一部改正［高校の教育課程、卒業、入学、転退学、休学等］（神奈川教育30） 4.13 県私立学校審議会を設置しその委員の定数15人［S33年16人に改める］とし、学校長・教員・学校法人の理事・学識経験者等を以てあてる（県教年表） 5.4 「神奈川県立学校処務規定」［職務代理、校長の職務権限、服務、宿直、非常警備、雑則］制定 ［4.1適用］（県教史年表） 5.8 県、教員適格審査結果公告［487名中不適格0名］（県教史年表） 5.18～5.19 社会教育課主催 第1回PTAスクール開催［関東民事部デービス女史指導］（神奈川教育30） 5.18～5.19 県中等学校生徒指導委員会開催［マックマナス氏指導、以後毎月1回開く］（神奈川教育30） 6.1 「神奈川県教育概要」創刊［S25年年度以降,『教育年報』,S52年度より教育白書］（神奈川教育30） 6.7 県、教員適格審査結果［355名中不適格者1名］（県教史年表） 6.22 神奈川県育英奨学規則を公布［県内居住者の子弟で高等学校に在学する優秀な生徒で、学資支弁困難な者に月額500円以内を貸与する］（県教年表） 7.7 県、教員適格審査結果［191名中不適格者0名］（県教史年表）	4.1 生活保護法改正により教育費扶助が実施される（日教年表） 4.11 全国高校職員組合協議会結成（日教年表） 4.15 公職選挙法公布（日教年表） 4.30 図書館法公布（日教年表） 4.30 中央青少年問題協議会令公布（日教年表） 5.2 東北大学イールズ事件［ＣＩＥ顧問イールズの講演会を学生が阻止、5.16北大でも中止］（日教年表） 5.18 全日本中学校長創立総会（日教年表） 5.30 文化財保護法公布（日教年表） 6.17 文部省、学生の政治集会・デモ参加禁止を通達（日教年表） 6.25 朝鮮戦争勃発［～1953.7.28］（県教史年表） 7.1 戦前の生活綴方の伝統をうけつぎ「日本綴り方の会」結成［1951.9「日本作文の会」と改称］（日教年表） 8.10 警察予備隊創設（県教史年表） 8.14 文部省、新学期から完全給食の実施を発表（日教年表） 8.27 第2次米国教育使節団来日［9.22報告書提出、9.30報告書発表］（日教年表） 8.29 文部省に文化財保護委員会を設置（日教年表） 9.1 文相、教職員のレッド･パージ実施を声明［各地の大学で試験ボイコット・反対スト］（日教年表） 10.17 文相、「学校における『文化の日』其の他国民の祝日の行事について」談話発表［学校の祝日行事に国旗掲揚・君が代斉唱を勧める］（日教年表） 11.7 文相、全国教育長会議で修身科復活・国民実践要領の必要を表明（日教年表） 11.10 第2回教育委員選挙［46都道府県・5大市・44市町村と新設15市において］（日教年表） 12.13 地方公務員法公布［政治活動・争議行為を禁止］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1950 **昭和25**		8.7　県、教員適格審査結果［106名中不適格者0名］（県教史年表） 8.29　「図書館法施行細則」制定［市町村立図書館の報告、市立図書館の届出等］施行［S25.7.30 適用］（県教史年表） 9.5　小学校の完全給食、横浜などで開始（県史） 9.5　「夜間の課程」を「定時制の課程」に統一（県教史年表） 9.5　県警察隊「問題少年取扱要綱」制定（県教史年表） 9.5　「学校法人の助成に関する条例」［私学助成］施行（県教史年表） 9.7　県、教員適格審査結果［74名中不適格者0名］（県教史年表） 10.7　県、教員適格審査結果［128名中不適格者0名］（県教史年表） 11.7　県、教員適格審査結果［95名中不適格者0名］（県教史年表） 11.10　県、二市［横浜、川崎］教育委員選挙（県教史年表） 11.24　県・県教委「学校教育法施行細則を一部改正［教科課程を教育課程、体操場を運動場と改め、分校の設置について加える］［S25.9.1 適用］（県教史年表） 12.7　県、教員適格審査結果［110名中不適格者0名］（県教史年表） 12.25　「昭和26年度公立高等学校入学者選抜基本方針並びに選抜実施要項」［指導要録原本、身体検査証明書による総合審査、学力検査・面接は行わない等］指示（県教史年表）	
1951 **昭和26**	1.－　オリンピックマラソンの強化合宿が鎌倉市で挙行される。金栗四三氏ほか10名参加（鎌倉年表） 1.13　鎌倉市立第一中学校、鎌倉市材木座864番地に校舎建築起工式（学校要覧） 3.6　鎌倉市立鎌倉高等学校、日坂で校舎起工式を行う（鎌倉市史） 3.10　県、鎌倉市立高等等学校他4校の県立移管を告示（鎌高のあゆみ）	1.6　県、教員適格審査結果公表［87名中不適格者0名］（県教史年表） 1.23　日本ＰＴＡ結成神奈川県準備会第1回会合開催（神奈川教育30） 1.23　県の花「ヤマユリ」制定（県史） 1.24～1.25　関東地区成人学校研究協議会開催（神奈川教育30）	1.4　教育課程審議会、道徳教育の充実方策について答申［修身科を復活せず、教育活動の全体を通じて道徳教育を強化］（日教年表） 2.8　文部省、道徳教育振興方策を発表［道徳科を特設せず 4.26手引書要綱総説小学校篇、5.29中学校篇・高校篇を配布］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1951 **昭和26**	3.13 鎌倉市議会、市立鎌倉高校の県立移管を承諾 （鎌高のあゆみ） 3.13 長谷大仏境内にあるアメリカ図書館［長谷のカマボコ図書館］を併合して開館式を行う。カマボコ図書館は図書館ホールと呼ばれ、子どもの閲覧室となる。 （鎌図書館史） 3.14 鎌倉市立鎌倉高等学校、県立移管式を行う （鎌近現代史） 3.15 京浜女子短期大学、附属小学校を併設（鎌近現代史） 5.－ 玉縄小学校、文部省より、「固定ド唱法による読譜能力の発達について［絶体音感的指導により］とう課題を与えられ、一年間実験学校として研究開始 （続鎌教史） 6.1 大船小学校、県教育委員会告示第14号を以て設置を告示される。職員18名、児童762名にて授業開始 （学校要覧） 6.18 大船小学校が、小坂小学校より大船中学校転用校舎に移転する （学校要覧） 6.30 鎌倉市教育研究所［所長：池上敏郎］第一小学校に開所 （鎌近現代史） 7.10 鎌倉市『広報かまくら』第1号発行 （鎌近現代史） 7.16 第一中学校、第一小学校から移転。落成式は11月10日。 （鎌近現代史） 7.17 深沢中学校、深沢小学校の隣に独立校舎の建設をすることとなり起工式を行う （鎌教史） 9.8 大船小学校、開校祝賀式 （学校要覧） 9.12 聖ミカエル学院小学校開校。校地は、杉本寺の南に位置し、キリスト教主義の学校で男女共学。 昭和26年に小学校が認可され、昭和29年に中学校が開校、昭和34年に高等学校が開校したが、昭和42年度から小学校休校、その後、中学校と高等学校も廃校となる。 廃校後、市がこの土地を買い上げる。 （鎌教史・鎌近現代史） 11.10 鎌倉市立第一中学校新校舎落成式 （学校要覧） 11.17 建築家・坂倉準三の設計した神奈川県立近代美術館、八幡宮池畔に開館 （鎌近現代史）	1.30～1.31 公立中学校アチーブメント・テスト、本年度より開始［国語･数学の2教科,50分］ （神奈川教育30） 2.7 県、教員適格審査結果［108名中不適格者0名］ （県教史年表） 2.15 県下8市24万の学童にミルクにパン食を加えた完全給食実施 （県教年表） 2.23 県教委事務局指導部学校教育課の初等教育係、中学教育係を、指導係、研修係と改める （神奈川教育30） 3.7 県、教員適格審査結果［215名中不適格者0名］ （県教史年表） 3.16 県教委事務局出張所のうち三浦出張所を高座三浦出張所と改め、藤沢市に置き、高座・三浦両郡、藤沢・茅ヶ崎各市の事務を扱う （県教年表） 3.16 高等学校通学区域発表［全県20学区、横浜市内1校1学区11学区］ （県教史年表） 3.26 「職務に専念する義務の特例に関する条例」「職員団体に専ら従事する職員に関する条例」公布 （県教史年表） 4.1 県立学校授業料等改正［通常の課程,年額4200円定時制の課程,週20時間以上2400円,以下1200円］ （県教史年表） 4.7 県、教員適格審査結果［444名中不適格者0名］ （県教史年表） 4.24 「神奈川県教育研究所規定」改定 （県教史年表） 4.－ 戦後生徒指導のため専任カウンセラーを高校3校、中学9校に設置 （県教史年表） 5.1 県文化財保護審議会設置 （県教史年表） 5.7 県、教員適格審査結果［332名中不適格者0名］ （県教史年表） 6.7 県、教員適格審査結果［155名中不適格者0名］ （県教史年表） 6.10 県に社会教育主事5名設置 （県教史年表） 6.22 県立学校教育課程審議会設置 （県教史年表） 6.30 第1回生徒指導連絡協議会開催 （県教史年表）	3.5 無着成恭編『山びこ学校』刊行［生活綴方教室の復興］ （県教史年表） 3.12 社会教育法の一部改正［社会教育主事の設置、職務・資格等について規定］ （日教年表） 3.29 「昭和26年度に入学する児童に対する教科書［国語・算数］の無償給与に関する法律」公布 （日教年表） 4.11 連合国最高司令官マッカーサー解任［後任にリッジウェイ中将］ （日教年表） 5.1 リッジウェイ、占領下諸法令の再検討を許可 （日教年表） 5.5 児童憲章制定（日教年表） 5.13 ラジオ体操復活 （日教年表） 6.2 教育公務員特例法改正 （神奈川教育30） 6.11 産業教育振興法公布［中学･高校の産業教育に対する国庫補助など］ （日教年表） 6.18 公職追放改正政令・公職資格審査会設置令公布 （日教年表） 6.22 教職員追放令改正、教職員適格再審査会令公布 （日教年表） 7.4 文部省、第1次教職員追放解除者298人発表］ （日教年表） 7.10 「学習指導要領一般編」［試案］改訂発行 （日教年表） 8.7 日教組「教師の倫理綱領」草案発表 （日教年表） 8.28 米国留学に関する「フルブライト法」に基づく日米教育交換計画に調印 ［1952.7 第1回留学生出発］ （日教年表） 9.1 民間放送開始（日教年表） 9.8 対日平和条約・日米安全保障条約調印 （県史） 11.10～11.12 日教組、第1回全国教育研究大会［教研集会］を開催［日光、1953年以後毎年開催 （日教年表） 11.16 政令改正諮問委員会「教育制度の改革に関する答申」を決定 ［戦後教育改革の再改革の提案、複線型制度・教育委員任命制など］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1951 **昭和26**		7.7　県、教員適格審査結果［119名中不適格者0名］（県教史年表） 7.21　第1回文化財保護審議会開催（県教史年表） 7.24　県学校保健体育協議会発足（県教史年表） 8.7　県、教員適格審査結果［108名中不適格者0名］（県教史年表） 9.7　県、教員適格審査結果［49名中不適格者0名］（県教史年表） 9.15　「職員の分限に関する条例」「職員の懲戒の手続及び効果に関する条例」施行（県教史年表） 9.29　県ＰＴＡ連絡協議会結成総会開催　（神奈川教育30） 10.6　県、教員適格審査結果［101名中不適格者0名］（県教史年表） 11.7　県、教員適格審査結果［67名中不適格者0名］（県教史年表） 11.20　教育職員免許状に関する規則の一部改正。中学校高校教員免許状の教科に関する規則の一部改正（神奈川教育30） 11.22　県産業教育審議会を昭和27年度より設置することを定める（県教年表） 12.7　県、教員適格審査結果［72名中不適格者0名］（県教史年表） 12.－　県公立中学校英語教育研究会創設、総会開催（県教年表）	12.1　博物館法公布（日教年表）
1952 **昭和27**	1.－　鎌倉市立深沢中学校の新校舎が小学校に隣接して落成し、移転。小学校併設終わる（鎌教史） 2.－　県立鎌倉高等学校、御成小学校から新校舎へ移転［御成小学校に1学年2クラスが残留。S28年5月に理科館が完成し移転完了となる］（鎌高のあゆみ）（鎌倉市史） 6.11　稲村ケ崎小学校、教育技術全国大会委託公開研究発表会を開催　（学校要覧） 6.24　長谷幼稚園開園（続鎌教史） 7.20　玉縄小学校、「貯水槽兼プール」の竣工式挙行（玉小記念誌）	1.4　「昭和27年度公立高等学校入学者選抜基本方針」及び「同実施要項」［学力検査は行わない］を発表（県教史年表） 1.7　県、教員適格審査結果［33名中不適格者0名］（県教史年表） 2.5　県教委、「神奈川県教育課程の基準」を制定し、県内公立小学校に通達［学校教育法施行規則の一部を改めて小学校の教育課程については上記の基準によるものと定める。また、「教科課程」を「教育課程」に改める］　（県教年表） 2.7　県、教員適格審査結果［43名中不適格者0名］（県教史年表）	1.18　日本私学団体連合会、文部省の標準教科書編纂発行計画に反対表明［ＰＴＡ団体・日教組等も反対表明］（日教年表） 1.23　文部省、標準教科書発行計画を中止と発表（日教年表） 2.19　文相「漢文」を高校の必修科目に改めたいと表明（県教年表） 2.26　文相、高校に倫理科新設を希望する旨を発表（県教年表） 2.28　日米行政協定調印（日教年表） 3.5　文部省、学校給食は希望校の登録制とすることを決定（県教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1952 **昭和27**	7.－ 「鎌倉市公民館の設置及び管理に関する条例」制定［中央・大船の二公民館が設置される］（続鎌教史） 8.22 大船中学校第二校舎、原因不明の火災で焼失（鎌教史） 9.18 学校薬剤師、初顔合わせを鎌倉市図書館ホールで実施［県の薬剤師会の年譜に昭和27年4月、横浜・鎌倉に薬剤師設置、人数は5人と記録されている」という（続鎌教史） 10.5 初の鎌倉市教育委員選挙（鎌近現代史） 10.－ 第1回市民運動会開催［場所…八幡宮・第一小・第二小・腰越小・大船小］（鎌倉年表） 11.1 鎌倉市教育委員会発足 初代教育長は、当時助役の杉山誠一氏が兼任する。［鎌倉市大町27-1、現在の由比が浜2-3-11に神奈川県鎌倉保健所があったが、移転したため、空いた建物を使用して設置］（続鎌教史） 11.3 市章制定委員会によって本市の市章が「ササリンドウ」を図案化したものに決定（鎌倉年表） 12.29 深沢小学校校地の南西に小学校講堂と兼用の深沢公民館が設置される（鎌近現代史） ○ この年、鎌倉中央公民館が第一小学校講堂を兼用して設置（一小記念誌）	2.8 「昭和27年度新制大学等の進学適性検査成績全国概況」を発表（県教史年表） 2.29 県教委「神奈川県教職員健康管理規則」を公布［学校教職員の結核による発病の防止と結核性疾患に対し適切な措置を講ずることを目的として公布］（県教年表） 3.7 県、教員適格審査結果［49名中不適格者0名］（県教史年表） 3.10 県公民館連絡協議会結成（県教史年表） 3.31 県教育研究所、神奈川師範学校が横浜国立大学学芸学部となったため県教委で運営、県立平沼高校内に移転（県教史年表） 4.1 県立学校授業料等改正［通常の課程,年額4800円定時制の課程,週20時間以上3000円,以下1800円。別科1800円、入学料150円、入学考査料150円］（県教史年表） 4.7 県、教員適格審査結果［277名中不適格者0名］（県教史年表） 4.18 神奈川県遺児育英奨学規則［戦没者、未引揚者の子弟対象］施行、〈3.1適用〉（県教史年表） 5.7 県、教員適格審査結果［196名中不適格者0名］（県教史年表） 5.16 神奈川県教育研究所規程、制定 〈4.1適用〉（県教史年表） 8.8 県立神奈川公民館を県立社会教育会館と改称（県教史年表） 8.11 博物館法により、金沢文庫鎌倉国宝館を登録（県教史年表） 10.5 県教育委員定例選挙、市町村教育委員選挙（県教史年表） 11.1 県内全市町村、教育委員会を設置（県教史年表）	3.11 学校基本調査実施要領・学校衛生統計調査実施要領について訓令（県教年表） 3.27 私立学校振興法公布（県教史年表） 3.31 新たに入学する児童に対する教科用図書の給与に関する法律公布（県教史年表） 4.4 文部省、新学年から現在の教育課程の範囲内で、漢文・倫理・芸能の教育の強化を決定（日教年表） 4.10 教職員適格審査制度廃止通達（県教史年表） 4.21 公職追放令廃止［4.28施行］（日教年表） 4.28 対日平和条約・日米安全保障条約発効、ＧＨＱ廃止（日教年表） 5.1 第23回メーデー 中央会場は神宮外苑で、デモ隊6000人、皇居前広場で警官5000人と乱闘、2人射殺され、1230人検挙［メーデー事件］（日教年表） 5.21 文部省「幼稚園基準」を発表（日教年表） 6.6 中央教育審議会令制定［文相の諮問機関であり、6.12教育刷新審議会廃止］（日教年表） 6.18 日教組、教師の倫理綱領を決定（神奈川教育30） 7.21 破壊活動防止法公布（神奈川教育30） 8.1 日本ユネスコ国内委員会創立総会開催（神奈川教育30） 8.8 義務教育費国庫負担法公布［給与の半額・教材費の一部を国庫負担］（日教年表） 10.14 日本父母と先生全国協議会［日本ＰＴＡ］結成大会（日教年表） 10.17 日教組、政令改正諮問委答申への批判として文教政策基本大綱発表［6･3制完全実施、市町村教育委員会の設置、教育委員任命制反対、教育費国庫負担など］（日教年表） 11.1 市町村教育委員会、全国一斉発足（日教年表） 12.19 文部大臣、教育課程審議会に「社会科の改善、特に地理・歴史・道徳教育」について諮問（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1953 **昭和28**	1.1 教育長に松岡忠夫を選任 （鎌近現代史） 5.14 清泉女学院小学校［現、清泉小学校］横須賀市から雪ノ下に移転（鎌近現代史） 5.15 玉縄小学校、創立80周年記念式を同校講堂で行う （鎌近現代史） 5.－ 県立鎌倉高等学校に第2号理科館が完成し、御成小学校に残っていた1年生2クラスが移転完了。名実ともに高等学校として独立 （鎌高記念誌） 7.－ 第1回 「砂でものをつくる会」［第3回から砂工作の会］材木座海岸で実施 （鎌近現代史） 8.－ 深沢中学校、文部省の産業教育研究指定校となる （深中記念誌） 8.－ 江ノ島鎌倉観光、日坂駅を鎌倉高校前駅と改称 （鎌近現代史） 9.1 大船小学校の新校舎が大船［大船2-8-1］に完成。11/11落成式を行う （鎌近現代史） **【産業教育研究指定】** **産業教育とは、「農業、工業、商業、水産業その他の産業に従事するために必要な知識、技能及び態度を取得させる目的をもって行う教育（家庭科教育を含む）をいう」と、「産業教育振興法」に定義されている。産業教育は、戦前は「実業教育」戦後の一時期は「職業教育」やがて「産業教育」と名称を変えている。** **昭和28年度、県内の公・私立の高等学校4校、公立中学校11校が、文部省の研究指定校となっている。** **『続鎌倉教育史』P.94より** 10.18 日本水産観光の鎌倉水族館坂ノ下330［現,坂ノ下33-6］に開館 （鎌近現代史） 11.11 大船小学校、新校舎落成式 （学校要覧） 11.26 第一小学校、第6回公開発表会開催。主題は「確かな学力づけを目ざす学習指導 ～品性教育基底にすえて～」 （続鎌教史） 12.28 永福寺跡、県史跡に指定 （鎌近現代史） 12.－ 映画館テアトル鎌倉、鎌倉駅西口に開館 （鎌近現代史）	1.5 県ＰＴＡ連絡協議会機関誌「神奈川県ＰＴＡ」創刊 （神奈川教育30） 1.27 昭和28年度神奈川県公立高等学校入学者選抜基本方針」及び「同実施要項」発表［学力検査は行わない、高校へ提出の指導要録に4教科の学習検査の結果を記入］ （県教史年表） 1.31 第1回県高校教育研究大会開催［県高教･県教委共催］ （県教史年表） 2.1 第1回視聴覚教育研究大会開催 （県教史年表） 2.21 県地方教育委員会連絡協議会結成大会及び第1回総会開催 （県教史年表） 2.24 神奈川県公立高等学校通学区域規則制定 ［全県20学区、横浜市内1校1学区11学区、その他9区、専門学科全県1区］ （県教史年表） 3.23 学校6日制が望ましいと各校に通達［新年度より中高5日制廃止］ （県教史年表） 4.1 県立学校授業料等改正［通常の課程、年額6000円定時制の課程、週20時間以上3600円、以下2400円 （県教史年表） 4.1 県教委事務局、教育庁と改称。 秘書課、総務部［行政調査課、管理課、教職員課］、指導部［指導課、社会教育課、保健体育課］を設置 ［4.21施行、4.1適用］ （県教史年表） 4.21 県教育研究所規程一部改正［次長を置く］ （神奈川教育30） 7.5～7.14 県教委、昭和29年度使用教科書展示会を県内12会場で開催 （県教年表） 10.15 神奈川県青少年問題協議会規則公布 （県教年表） 11.17 県教育庁組織規則の一部改正［出張所、教育研究所の組織、職制について］ （神奈川教育30） 11.17 青年学級の開設廃止及び終了報告に関する規則公布 （神奈川教育30） 12.12 県、第1回保健大会開催 （神奈川教育30）	1.12 中央教育審議会第1回総会 （日教年表） 2.1 ＮＨＫ、東京地区でのテレビの本放送開始［8.28民間放送］ （日教年表） 2.11 文部省、朝鮮人子弟の就学は一般外国人と同様に扱い、国内法厳守を入学条件とすると通達 （日教年表） 4.1 12国立大学に新制大学院設置 （日教年表） 4.1 義務教育費国庫負担法施行 （県教年表） 4.－ 保安大学開校 ［横須賀、1954.4防衛大学校と改称］ （日教年表） 5.13 文部省、学制80年記念式典 （日教年表） 5.19 文部省、保健体育審議会の答申に基づき、社会体育としての剣道復活を通達 （県教年表） 7.8 文部省、教育の中立性維持に関し、次官通達 （日教年表） 7.25 中教審、6･3制の堅持、教育委員会の現状維持等を答申 ［第1回答申］ （日教年表） 7.25 青少年問題協議会設置法公布［中央青少年問題協議会令廃止］ （県教年表） 8.5 「学校教育法等の一部改正法」公布［文部大臣の教科書検定権明示］ （日教年表） 8.7 教育課程審議会、社会科改訂を答申［道徳・地理教育を強調］ （日教年表） 8.8 学校図書館法・理科教育振興法公布 （日教年表） 8.14 青年学級振興法公布［青年学級を法制化］ （日教年表） 8.18 一般職の職員の給与に関する法律一部改正［大学・高校・小中の3本建給与］ （日教年表） 8.22 文部省「社会科改善についての方策」を発表 （県教年表） 8.27 公立学校施設費国庫負担法公布 （日教年表） 10.31 学校教育法施行令公布 （日教年表） 12.25 文部省『わが国教育の現状について』［初の教育白書］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1954 **昭和29**	2.20 鎌倉体育協会発足 （鎌議会史） 3.5 京浜女子短期大学、幼稚園教員養成所を併設 （鎌近現代史） 4.1 聖ミカエル学園中学校設置開校 （鎌教年表稿） 5.1 富士愛育園[乱橋材木座675(現,材木座6-8-20)]に開園 （鎌近現代史） 5.10 第一小学校に特殊学級設置[現名称、特別支援学級]児童・生徒数は、男5名･女6名、計11名 （続鎌教史） 6.15 鎌倉市教育長、松岡忠夫退任 （鎌近現代史） 6.16 鎌倉市教育長に小原東治を選任 （鎌近現代史） 7.6 第10回国体水泳競技用プールの坂ノ下建設を可決 （鎌議会史） 7.31 第2回「砂でものをつくる会」が、鎌倉市学校教育研究会図工部と鎌倉市教育委員会の共催で実施される （続鎌教史） 7.－ 市視聴覚ライブラリーを図書館ホールに置く。神奈川県視聴覚ライブラリーの映画フィルムを貸し出す （鎌図書館史） 8.1 鎌倉市図書館、8月中夜間開館を実施（鎌図書館史） 8.－ 小坂小学校、60周年記念プール兼消防用貯水槽完成 （学校要覧） 10.16 大船中学校に特殊学級[現,特別支援学級]を設置 （続鎌教史） 12.4 鎌倉市児童写生会、3カ所に分散して実施される ･鎌倉八幡宮境内［1232名］ ･大船小学校付近［998名］ ･腰越小学校付近［300名］ **＊全市の児童の自由参加で昭和32年まで4年間続く** （続鎌教史） 12.5 日本マラソン史上初の外国人選手参加の第8回金栗賞朝日国際マラソン鎌倉大会開催。コースは二ノ鳥居～竜口寺～遊行寺～戸塚柏尾町折り返し42.195ｋｍ （鎌近現代史） 12.23 第二中学校新校舎、西御門84[現,西御門1-7-1]の報恩寺跡に完成。昭和30年1月18日に落成式 （鎌近現代史）	1.19 昭和29年度県立高校入学者選抜基本方針並びに実施要項公示［中学校の学習成績一覧表を高校へ提出する資料に加える］ （神奈川教育30） 1.20 相模原市教育研究所設置 （神奈川教育30） 2.12 「昭和29年度神奈川県立高等学校入学生徒募集要領」［学校別定員、志願資格、出願の制限、募集の方法、出願の手続、選抜及び入学の許可等］発表 （県教史年表） 2.25 ～ 2.27 アチーブメント・テスト実施［8教科…国語、社会、数学、理科、音楽、図画工作、保健体育、職業家庭］ （続鎌教史） 3.23 神奈川県公立高等学校通学区域規則の一部改正［区域外就学の許可権を教育長に授権］ （県教年表） 6.22 学校教育法施行細則公布［盲ろう学校の就学義務、学校等の設置廃止の認可届出、公立学校の学期、休業、入学などの手続、指導要録、卒業証書の様式などを定める］ （神奈川教育30） 6.－ 県教委は、「道徳教育の手引第2集」を刊行。この手引書によって各地域別に道徳教育研究会開催 9.27 津久井郡中野小学校 9.29 県立横浜翠嵐高校 10.13 小田原市本町小学校 10.19 上郡開成小学校 10.21 鎌倉市御成中学校 10.27 中郡金旭中学校 10.28 川崎市立御幸小学校 12.04 愛甲郡 （県教年表） 7.9 県教育庁の地方事務を分掌させるため、地方事務所として①高座三浦②中③足柄上④足柄下⑤愛甲⑥津久井の6教育事務所及び横須賀・川崎[昭和32年7月より横浜を加える］に給与事務所を置く （県教年表） 10.1 県立図書館条例公布 （神奈川教育30） 10.29 県立音楽堂使用規則公布 （神奈川教育30） 11.3 県立図書館開館、音楽堂を併設 （神奈川教育30） 11.27 県立図書館の発足により、県立教育研究所が横浜平沼高校から県立図書館内に移転 （県教年表）	1.8 中教審、教育の中立性維持について答申（日教年表） 2.9 「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する臨時措置法」「教育公務員特例法一部改正」［いわゆる「教育2法」］案要綱を閣議で決定 （日教年表） 2.－ 日教組・高教組・信濃教育会・全国連合小学校長会・全国大学教授連合会等、「教育2法」に反対表明。[3.6反対団体50をこえる] （日教年表） 3.1 第五福竜丸、ビキニの米水爆実験により被爆 （日教年表） 3.3 文部省、「偏向教育」事例24を衆議院文部委員会に提出［3.12日教組、反証資料を配布、4.12参議院文部委員会、事例関係者を証人として喚問］ （日教年表） 3.20 京都市教委、市立旭丘中学ら教師の転任を内示［「旭丘中学事件」、5/4 三人の懲戒免職発令、3/11 分裂授業］ （日教年表） 4.20 文部省、小学校の対外競技は禁止、中学校は府県単位まで、高校は全国大会年1回程度を通達（日教年表） 5.14 参議院本会議、「教育2法案」中、「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する臨時措置法案」［賛成122票,反対116票］、「教育公務員特例法一部改正法案」［賛成123票、反対115票］、それぞれ可決[6.3各公布］ （日教年表） 6.1 へき地教育振興法・盲学校、ろう学校及び養護学校への就学奨励に関する法律公布 （日教年表） 6.3 教育職員免許法を改正［校長・教育長・指導主事の免許状を廃止］ （日教年表） 6.3 学校給食法公布 （日教年表） 6.3 「義務教育諸学校における教育の政治的中立の確保に関する臨時措置法案」、「教育公務員特例法一部改正法案」公布（県教年表） 6.8 改正警察法公布 ［国家地方警察と自治体警察を都道府県警察に一元化、中央集権化を強める］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1954 **昭和29**		12.24 「神奈川県育英奨学規則」施行 ［高等学校等の学費の負担が困難な者対象、月額700円以内。4.1適用］ （県教史年表） 12.24 「神奈川県遺児奨学規則」施行 ［高等学校等の戦没者、未帰還者の子女対象、高校等700円、大学1･2年の課程2000円、大学3･4年の課程2500円。4.1適用］ （県教史年表） ○ この年、専任カウンセラーを中心とする神奈川県カウンセリング研究会誕生、毎月1回程度の定例研究会を開催 （県教年表） ○ この年、県教委は藤沢市総合運動場の譲渡をうけ、県営となし、国体会場として整備 （県教年表）	6.9 防衛庁設置法・自衛隊法公布［保安隊を改組し、陸海空3軍方式に拡大、戦後初めて外敵への防衛任務を規定 （日教年表） 7.3 文部省、教科書常設展示場の設置について通達 （日教年表） 10.18 文部省理科教育審議会は、小中高校及び盲ろう学校での理科設備基準を答申 （県教年表） 11.15 中教審「大学入学者選考およびこれに関する事項についての答申」［高校の記録の尊重,学力検査の実施等］ （県教史年表） 12.3 改正免許法実施 （県教年表） 12.6 中教審「特殊教育並びにへき地教育振興についての答申」［養護学校の設置等］ （県教史年表） 12.16 政府は、理科教育振興法施行令、高等学校の定時制及び通信教育振興法施行令、学校図書館法施行令をそれぞれ公布［即日施行］ （県教年表）
1955 **昭和30**	1.10 来迎寺幼稚園開園 （鎌近現代史） 1.18 腰越中学校、新校舎第１期工事竣工 （学校要覧） 2.10 モンタナ幼稚園開園 （鎌近現代史） 3,31 鎌倉いずみ幼稚園開園 （鎌近現代史） 3.－ 腰越公会堂[腰越600・現、腰越5-11-17]の建物を腰越公民館として開館 （鎌近現代史） 7.13 腰越中学校、第二期工事を終え、旧校舎に残っていた生徒たちの移転終了 （鎌教史） 7.25 第3回砂工作の会、材木座海岸で開催（鎌近現代史） 8.6 鎌倉市営水泳プール、坂ノ下に完成 （鎌近現代史） 8.30 鶴岡八幡宮の段葛[457.1m]県の史跡に指定 （鎌近現代史） 8.30 鶴岡八幡宮の若宮殿、県の重要文化財に指定 （鎌近現代史） 8.30 鶴岡八幡宮の大銀杏、県の天然記念物に指定 （鎌近現代史）	1.4 神奈川県青少年保護育成条例公布 ［昭和31.10.1、33.10.6、34.4.1、同10.5 一部改正］ （県教年表） 1.21 昭和30年度県立高校入学選抜方針決定 ［新たに中3学習検査＜ア・テスト＞成績個人表を提出させ、学習記録の評価成績に対して80対20で総合審査の一資料とする］ （県教史年表） 2.18 昭和30年度県立高等学校入学生徒募集要領公示 ＜選抜の方法＞ 中学校から送付される書類に基づき総合的に審査 1 指導要録 2 中学校第3学年の生徒全員の学年末学習成績一覧表 3 アチーブメント・テストの個人成績表 4 身体検査証明書 （県教年表） 4.1 県立学校授業料等改正 通常の課程、年額6000円 定時制の課程、週20時間以上3600円、以下2400円 （県教史年表） 4.1 「神奈川県立金沢文庫設置条例」施行 ［博物館法に対応して制定］ （県教史年表）	1.11 文部省、私学振興方策の大綱を決定 （日教年表） 2.8 文部省は都道府県教育委員会に対し、衆議院議員の選挙に公立学校の教育公務員の政治活動の禁止または制限に関する違反の防止について通達 （県教年表） 2.12 文部省、小学校の改訂社会科の内容について通達［天皇の地位を明示、4月から実施、3.3中学校］ （日教年表） 4.5 文部省、小・中・高等学校の修学旅行の心得について通達 （日教年表） 5.11 宇高連絡船紫雲丸沈没、修学旅行の児童生徒多数死亡［この月、修学旅行の交通事故続発、国会でも論議］ （日教年表） 5.16 文部省、修学旅行の事故防止心得を通達（日教年表） 6.1 第1回修学旅行協議会開催 （日教年表） 6.1 全日本私学連合会発足 （日教年表） 6.24 衆議院行政監察特別委員会、教科書問題で証人喚問を開始［不公正取引・偏向教育の問題など］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1955 **昭和30**	9.15 坂ノ下海岸に鎌倉学生会館完成。近くに水族館、市営プールがあり、外国人留学生も受入れ（女性史年表） 9.－ 御成小学校、校門完成（学校要覧） 9.22～10.31 鎌倉市は4種目の会場 9.22 水泳 10.30 柔道・庭球 10.31 弓道（鎌議会史） 10.1 第8回国勢調査 世帯数 20498戸 市人口 91328人 男 44363人 女 46965人（鎌近現代史） 11.3 第二小学校、開校30周年記念式を挙行（学校要覧） 11.6 第一小学校、開校50周年記念式典挙行（鎌近現代史） 11.10 第一中学校、校歌制定（学校要覧） 11.12 第2回鎌倉市小・中学校合同音楽会が鎌倉市中央公民館で開催（続鎌教史） 11.－ 鎌倉市図書館、団体貸出を開始（鎌図書館史）	4.1 「神奈川県文化財保護条例」施行［文化財保護法の改正に対応、重要文化財に民俗資料を加え、無形文化財の選定を指定に改める］（県教史年表） 4.16～4.28 県教育研究所、小学校算数学力調査（神奈川教育30） 5.24 県教委事務局職員服務規則公布（県教年表） 5.24 県立図書館・県立近代美術館・県立金沢文庫等職員服務規則公布［図書館職員の分、昭和31.10.15一部改正］（県教年表） 6.20 教育職員免許法等施行細則公布［昭和29年12月免許法の大改正が行われたのに伴い、従来の県規則を全文改正。昭和29年12.3より適用］（県教年表） 9.1 財団法人神奈川県学校給食会が横浜市中区相生町に設置される［県内の学校給食用物資を適正円滑に供給し、あわせて学校給食の普及充実を図るために必要な事業を行いその健全な発達に寄与する］（県教年表） 10.1 第8回 国勢調査実施 県人口 291万9497人 世帯数 62万5619人（県史） 10.22～11.5 第10回国民体育大会、本県で開催［10.22-26、10.30-11.5］（神奈川教育30） 12.6 県立学校の授業料等徴収に関する条例施行規則公布［年額を月割で毎月25日までに納付を明記］（神奈川教育30）	7.12 国語審議会は、かな文字の学習につき小学2･3年の間にカタカナとひらがなを共に十分に習得させることが必要であると文相に答申（県教年表） 8.5 女子教育職員の産前産後の休暇中における学校教育の正常な実施の確保に関する法律公布［昭和31.4.1施行］（県教年表） 8.8 公立小学校不正常授業解消促進臨時措置法公布［即日施行］（県教年表） 8.8 日本学校給食会法公布［10.1施行］（県教年表） 8.13 日本民主党『うれうべき教科書の問題』第1集を刊行（日教年表） 9.12 中央教育審議会、私立学校の振興方策について答申（日教年表） 9.20 小・中学校、児童生徒指導要録の改正について通達［昭和31年度から5段階評価］（県教史年表） 9.22 教科書の編著者代表『うれうべき教科書の問題』について民主党に抗議（日教年表） 10.14 文部省、高等学校の改訂社会科の内容について通達［社会・日本史・世界史・人文地理の4科目とする］（日教年表） 10.21 文部省、中学校職業・家庭科の学習指導要領の改訂を通達（県教年表） 12.5 中教審、教科書制度の改善について答申［教科書調査官設置など］（日教年表）
1956 **昭和31**	1.15 鎌倉大仏［高徳院］の入場料金の徴収が始まる［一人10円］（鎌倉年表） 5.31 みちる幼稚園[園長・宮本和吉]浄明寺415に開園（鎌近現代史）（鎌教年表稿） 7.1 湘南有料道路、片瀬～鎌倉滑川間5.7ｋｍ開通。料金は小型自動車30円、普通乗用車50円、バス・トラック150円。料金徴収所、行合川左岸側に設置（鎌近現代史） 9.20 永年の懸案であった十二所から金沢への県道朝比奈峠、失業対策事業と自衛隊の協力を得て開通。この日、開通式を行う（鎌近現代史）	2.10 「神奈川県教育委員会文書取扱規程」制定（県教年表） 2.24 昭和31年度公立高等学校入学生生徒募集要項公示、前年と同じ［2.1現在で3月公立中学校卒業予定者の進学希望率は男60.6% 女53.5% 計57.1%（県教年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正［高等学校の通常の課程、年額7200円、別科2880円］（県教史年表） 0	1.10 全国地方教委協議会は、教委制度に対する自民党文教調査委案に反対を声明［地方教委を有名無実と化す、教育委員の公選制、教員の人事権絶対確保等］（県教年表） 1.16 自民党文教制度調査特別委員会、教育委員会制度改正要綱［委員の公選制廃止、教員任命権を県教育委員会に移すなど］を発表（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1956 **昭和31**	10.1 稲村ヶ崎小学校に県の学校視聴覚教育研究会にかかわりをもっていた山本宏校長着任。やがて視聴覚教育の研究開始、学校はテレビを購入。初めてテレビが、学校に入る　（続鎌教史） 10.31 鎌倉市立第一小学校で全県特殊教育研究会が県教委主催で開催。これが機会となって従来の地区研究組織を統合して特殊教育研究会が結成される。（県教年表） 11.29～12.2 鎌倉市児童・生徒美術展始まる。会場は市体育館　（続鎌教史） 12.8 第一小学校、昭和31年度県健康優良学校として県教育委員会から表彰を受ける　（鎌教年表稿）	4.20 神奈川県立学校設置規則施行［教育委員会法に基づき制定。高校39校,同分校8校,盲ろう各1校,幼稚園3園,以後新設、行政区域の変遷などによりその都度改正］　（県教史年表） 7.1 各学校使用教科書の展示会を教科書センターとして県内12会場に常設展示　（県教史年表） 7.24 神奈川県育英奨学規則、同遺児奨学規則の一部を改正。育英奨学金及び遺児奨学金、高等学校・盲・ろう学校の月額700円を1000円以内とする　（県教年表） 8.24 「神奈川県教育委員会会議規則」施行［地教行法施行に伴い制定］　（県教史年表） 9.26 県教育委員会委員［公選］辞任　（県教史年表） 9.27 地教行法に基づく教育委員5名、県議会の同意を得て任命　（県教史年表） 9.28 第1回教育委員会開催　（県教史年表） 10.1 「市町村立学校県費負担教職員の分限に関する手続及び効果に関する条例」「市町村立学校県費負担教職員の懲戒の手続き及び成果に関する条例」「神奈川県立教育研究所設置条例」「神奈川県立社会教育会館設置条例 」［地教行法の施行に伴い制定］施行　（県教史年表） 10.15 県教育庁組織を一部改正［部制廃止、総務・管理・教職員・指導・社会教育・保健体育の6課、教育次長の設置］　（県教史年表） 10.31 県特殊教育研究会結成　（県教史年表） 12.22 昭和32年度公立高等学校入試選抜問題に関し、県教委は中・高両者の調整の済まないままに「学力検査は、従来のア・テストと同様なものとする、検査会場は高校とする」と決定 **＊昭和31年9月27日文部省令23号 学校教育法施行規則の一部改正が公布され、従来学力検査を行っていなかった本県では、中学校長会・神教組［前年通り変更する必要なしと主張］と高等学校長会・高教組［簡易な学力検査は必要］との間に意見の相違があって紛糾していた。したがってこの県教委の決定に対しては、中学校長会・神教組は不満を示した。　（県教年表）**	1.27 教育制度全般の見直しを目的とした臨時教育制度審議会設置法案、閣議決定　（日教年表） 2.7 文部省、幼稚園教育要領制定［保育要領廃止］　（日教年表） 3.8 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律案」［地方教育行政法］国会に提出　（日教年表） 3.30 「就学困難な児童のための教科用図書の給与に対する国の補助に関する法律」公布　（日教年表） 3.30 学校給食法を一部改正し、要保護及び準要保護児童の給食費に対する国の補助を規定　（日教年表） 5.10 日本高等学校教職員組合［日高教］結成　（日教年表） 5.18 日教組・全国都道府県教委委員協議会・地方教委協議会等、27団体共催地方教育行政法案反対国民大会開催［全国1284か所、約60万人参加］　（県教年表） 5.24 衆議院本会議、教科書法案強行採決　（日教年表） 6.2 参議院、警官500人を動員し地方教育行政法案を強行可決［教科書法案・臨時教育制度審議会設置法案は、審議未了・廃案］　（日教年表） 6.14 公立養護学校整備特別措置法公布　（日教年表） 6.20 夜間課程を置く高等学校における学校給食に関する法律公布　（日教年表） 6.30 地方教育行政の組織及び運営に関する法律公布、10.1施行［この法律により、教育委員会委員の公選制が任命制に切り替えられる］　（県教年表） 7.1 気象庁発足　（日教年表） 9.27 文部省は公立高校入学者選抜方法の改善のため、新たに学校教育法施行規則一部改正令公布　（県教年表） 9.28 文部省は、学習指導、教育条件の整備・改善の資料とするため初の全国学力調査を実施。調査対象：全国国公立小中高校の最高学年・生徒216,000名　（県教年表） 10.1 地方教育行政法による任命制教育委員会発足　（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1956 **昭和31**			10.10 文部省、教科書調査官制度創設［定員40人］（日教年表） 10.16 文部省、初めて全国校長研究協議会を開催（日教年表） 10.22 文部省、大学設置基準を制定（日教年表） 11.1 愛媛県教育委員会、勤務評定［勤評］による教職員の昇級昇格の実施を決定（日教年表） 11.5 中教審「公立小・中学校の統合方策について」答申（日教年表） 11.18 愛媛県、小・中・高等学校校長会、勤務評定拒否を決議（日教年表） 12.5 各種学校規定を制定（日教年表） 12.10 中教審「短期大学制度の改善について」答申（日教年表） 12.13 文部省、幼稚園設置基準を制定（日教年表） 12.18 国際連合総会、日本の国連加盟を可決（日教年表）
1957 **昭和32**	1.12 鎌倉市立深沢中学校、校旗制定（学校要覧） 1.24 鎌倉市立第一小学校、学校給食実施成績優秀なため、文部大臣から表彰を受ける（学校要覧） 2.13 鎌倉市立大船小学校、研究発表･公開授業［国語･算数］（大小記念誌） 2.17 鎌倉市立第一小学校、小学校体育の振興に貢献したとして、県体育研究会長から表彰を受ける（学校要覧） 3.31 鎌倉市二階堂に私立聖ミカエル学園高等学校設置認可（県教年表） 4.1 大船カトリック幼稚園開園（鎌近現代史） 4.1 聖アンナの園開園（鎌近現代史） 4.4 鎌倉市教育研究所、鎌倉市教育委員会事務局［鎌倉市由比ヶ浜2-3-13］内に移転（教育研50） 5.1 鎌倉市立大船中学校、校歌制定、校歌発表会を行う（学校要覧） 8.- 『かまくら子ども風土記』［上巻］、市教育研究所から刊行（教育研50）	1.11 「昭和32年度神奈川県公立高等学校入学者選抜要綱」を発表［高校は、調査書等の書類、学力検査の成績を総合評価して選考。学力検査は英語を発表除く8教科。これに対し中学、高校の意見対立し紛糾］（県教史年表） 2.6 「昭和32年度神奈川県立高校入学生徒生徒募集要領」及び「同入学者選抜実施細則」［学力検査実施、検査会場、問題用紙の管理、採点、選抜の方法等］発表 **※入学者選抜に対する昨年末の県教委決定に対し、中高の意見対立が続いたが、有志議員の斡旋で決着［中3全員学力検査実施、要録に記入、検査場は学区内市教委と県教委で協議決定、管理は中高、採点は高校］**（県教史年表） 2.15 1.11「選抜要綱」,2.6「実施細則」「募集要領」を変更［学力検査日3.10、高校毎に中高合同の管理委員会、高校の採点委員会で採点し、要録、学習検査〈ア・テスト〉、学力検査の成績は同等に評価して入学者を決定］（県教史年表）	1.25 全国市町村教育委員会連合会結成（日教年表） 1.30 南極観測隊、南極上陸に上陸［昭和基地と命名］（神奈川教育30） 3.20 文部省、9月から学校剣道復活を決定（日教年表） 3.30 「就学困難な児童のための教科用図書の給与に対する国の補助に関する法律」改正（日教年表） 3.30 学校給食法を一部改正、国の補助を要保護及び準要保護中学校生徒に拡大（日教年表） 3.30 愛知県教育委員会「勤評」による人事発令,450名昇給停止[4.3、34名校長処分］（日教年表） 4.2 佐賀県教委、教組幹部11名に停職処分（日教年表） 4.25 文部省は地方スポーツ振興のため体育指導委員の設置を各教委へ通達（県教年表） 5.10 日教組「勤評」不当弾圧反対全国一斉職場抗議集会を実施（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1957 **昭和32**	10.7 鎌倉市立腰越中学校、校旗を制定 （鎌教年表稿） 10.8 鎌倉市立大船小学校、学校給食優良校として、文部大臣賞受賞 （学校要覧） 10.30 第7次教育研究鎌倉市集会が、鎌倉市教育委員会・鎌倉市学校教育研究会・鎌倉市教職員組合の共催で御成小学校で行われる （続鎌教史） 11.3 鎌倉市立第一小学校、準日本一健康優良学校として表彰を受ける （学校要覧） 11.6 鎌倉市立大船小学校、大船公民館兼ねて大船小学校講堂落成式 （鎌近現代史） 11.9 鎌倉市立第二中学校、校歌発表 （学校要覧） 11.16 鎌倉市立第一小学校、昭和32年度神奈川県健康優良校として本県教育委員会より表彰される（鎌教年表稿） 12.8 鎌倉局の電話、ダイヤル即時通話[東京・横浜・大船]になる （鎌近現代史）	3.22 「県立学校の授業料等の徴収に関する条例施行規則」を一部改正［災害のため学費支弁困難な生徒の減免・猶予］して施行 （県教史年表） 3.26 「昭和32年度［第二次］県立高等学校入学生徒募集要領」「同選抜実施細目」発表 （県教史年表） 4.1 県営藤沢総合運動場使用条例［S30年10月]を改正して県営藤沢総合運動場条例とし同施行規則と共に公布 （神奈川教育30） 7.9 斎藤金弥、県教育長に就任 （神奈川教育30） 10.12 学校職員の給与等に関する条例公布［4.1適用］，勤務時間、休暇等に関する条例公布施行（神奈川教育30） 10.14 第1回県ＰＴＡ大会開催 （神奈川教育30） 10.15 神教組、勤務評定に関する質問書を県教委に提出 （神奈川教育30） 10.29 神高教、勤務評定と高校入試選抜について県教委に申入れを行う （神奈川教育30） 10.31 学校職員の給与に関する諸規則公布［初任給、昇給、給料表適用、暫定、宿日直、特殊勤務、勤勉、産業教育の諸手当、給料切替など、4.1に遡って適用。高学歴不均衡の是正を実施］ （神奈川教育30） 11.11 日教組、日高教、県教委に対して勤務評定について共同申入書提出 （神奈川教育30） 12.10 学校職員の期末手当支給に関する規則公布 （神奈川教育30） 12.27 学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則公布。学校職員の年次休暇細則を定める［昭和33.1.1施行］。副校長設置に関する規則を廃止［昭和32.12.4 学校教育法施行規則の一部改正で、教頭の設置が規定されたので］ （神奈川教育30）	5.20 盲学校・ろう学校及び養護学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律公布 （県教年表） 6.1 学校教育法の一部改正［養護学校への就学を就学義務の履行とみなす］ （日教年表） 7.27 日教組、国民教育研究所を設立 （日教年表） 7.30 松永文相、道徳に関する独立教科設置の意向を表明 （日教年表） 9.27 文部省、小・中・高等学校の全国抽出学力調査［社会・理科］を実施 （日教年表） 10.4 ソ連、世界最初の人工衛星スプートニック1号打上げに成功 （日教年表） 10.12 教育課程審議会は、社会科、道徳教科等の改定につき基本方針を決定（県教年表） 11.9 教育課程審議会は小中学校の道徳教育について発表、週最低1時間の道徳教育の時間を設け必修とする、同時間は教科として扱わない、成績点不要等（県教年表） 11.11 中教審「科学技術教育の振興方策について」答申 （日教年表） 11.29 文部省、科学技術教育振興方策を発表 （日教年表） 12.4 文部省、学校教育法施行規則改正により教頭を設置 （日教年表） 12.10 社会教育審議会「青年学級の改善方策と公民館の充実振興方策」について答申 （日教年表） 12.19 理科教育審議会「科学教育のあり方について」建議 （日教年表） 12.20 全国都道府県教育委員長協議会、勤務評定試案を決定 （日教年表） 12.22 日教組第16回臨時大会で勤評闘争強化決議、「非常事態宣言」発表（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1958 **昭和33**	2.8 鎌倉大仏［高徳院、銅造阿弥陀如来坐像］が国宝に指定される （鎌倉年表） 3.－ 『かまくら子ども風土記』［下巻］、市教育研究所から刊行 （教育研50） 4.1 桜まつりが8日まで開催される。この年をもって「桜まつり」が終わり、翌34年から「鎌倉まつり」と改められる （鎌近現代史） 8.10 全国の自治体に先がけて、「平和都市宣言」を行う （鎌倉年表） 9.3 市長急逝による鎌倉市長選挙。山本正一衆議院議員が辞任［8.19］し、立候補し当選。投票率72.2% （鎌近現代史） 9.6 鎌倉市立御成小学校、創立25周年記念式典を挙行 （成小沿革誌） 9.26～9.27 台風22号［狩野川台風］が伊豆半島に上陸し、江ノ島付近を通過する。本市では死傷者 3、全半壊10、床上浸水 947の大被害。材木座上河原では 1ｍの出水で戦後最大の水害となる （鎌近現代史） 10.10 大船中学校,第1期鉄筋校舎完成、落成式を行う。本市の鉄筋校舎第1号 （鎌近現代史） 11.1 大船駅開設70周年記念式、大船小学校講堂で行う （鎌近現代史） 11.28 稲村ヶ崎小学校、創立10周年記念式挙行（学校要覧）	1.14 神教組、神高教、県教委に対し勤評第二次質問状提出 （神奈川教育30） 1.27 県教委、勤務評定は職員団体の交渉事項でない旨を通達 （神奈川教育30） 1.－ 県教委、高等学校進学の円滑な運営を期するため、県公立高等学校通学区域規則に定める地区毎に、地区進路指導協議会を設置。地区内の公私立中学校並びに高等学校の長を以て構成する （県教年表） 2.14 昭和33年度県（公）立高等学校入学者選抜要領及び実施細則及び選考要領を定める。前年度の改正点 ①高校進学希望者に、教科にわたらない総合検査を実施する ②検査会場は高等学校とする ［昭和33.3の中学校卒業予定者の高校進学希望率60.8％〈昭和32.11調べ〉］ （県教年表） 3.31 県立の高等学校・盲・ろう学校及び幼稚園の費用の徴収に関し、授業料等の額、納付、授業料等の減免、実施規定等必要事項を定める ［入学検定料及び入学料又は入園料すべて250円,授業料若しくは受講料又は保育料1の学年につき,高校通常課程7200円,定時制1週授業20時以上3600円,以下2400円,通信教育1単位50円,幼幼稚園5040円］ （県教年表） 4.15 県教委と教組との勤評に関する話し合い始まる （神奈川教育30） 4.－ 県教委では、理科担当教員の資質向上のため、この年度から理科実験講座を開講 ［昭和37年度までの5か年計画とし、毎年7･8月中、連続7日間、計50時間］ （県教年表） 4.－ 県教委では、この年度から小中高を一貫した道徳教育の内容及び方法を研究する目的を以て、県下小中高の教員を委嘱して、道徳教育研究協議会を結成 （県教年表） 5.－～10.－ PTA、父母有志などの県教委に対する勤評についての陳情相次ぐ （神奈川教育30） 7.29 学校職員の給与等に関する条例を一部改正［通勤手当・時間外手当・休日勤務手当・産業教育手当支給］して施行［昭和33.4.1 適用規則は昭和7.29 施行］ （県教史年表）	1.27 文部省、「勤評」は職員団体の交渉事項ではない旨、通達 （日教年表） 1.31 米、第1号人工衛星打上げ成功 （日教年表） 2.15 教育課程審議会中等部会は、中学校の教科目のうち現行の「図画工作科」を「美術科」、「職業家庭科」を「技術科」とし、選択科目の「職業・家庭科」は農業・工業・商業・水産・家庭の5教科に分けることに決定 （県教年表） 3.8 日教組、東京で「教育危機突破中央大会」開催 （日教年表） 3.15 教育課程審議会「小・中学校の教育課程の改善について」答申 ［道徳教育の徹底、基礎学力の充実、科学技術教育の向上を基本方針とする］ （日教年表） 3.18 文部省、「小・中学校『道徳』の実施要領」を通達［「道徳」の特設」 （日教年表） 4.10 学校保健法公布 （日教年表） 4.25 義務教育諸学校施設費国庫負担法公布［公立小学校不正常授業解消臨時措置法廃止］ （日教年表） 5.1 公立義務教育諸学校の学校編制及び教職員定数の標準に関する法律公布、学級編制基準50名となる［6.30施行令公布、7.31施行規則公布、昭和34年度より実施］ （日教年表） 7.9 校長管理職手当支給のための「市町村立学校職員給与負担法一部改正法」公布 （日教年表） 7.31 文部省、小・中学校学習指導要領各教科改訂案の概要を発表 （県教年表） 8.8 文部省、道徳教育等講習会受講拒否事件続発に対し、受講拒否は職務命令違反となる旨通達 （日教年表） 8.15 和歌山で総評主催の「勤評反対・民主教育を守る国民大会」開催 （日教年表） 8.28 文部省、学校教育法施行規則一部改正。 ［小中学校の教育課程を４領域編制とし、学習指導要領を教育課程の基準とする］ 文部省、小・中学校学習指導要領道徳編を告示 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1958 **昭和33**		8.26 神奈川県文化財専門委員規則公布、委員の任期2年 （県教年表） 10.6 神奈川県立図書館条例公布［図書館法(昭和25法律118)に基づき横浜市西区紅葉ケ丘に県立図書館〈県立音楽堂併置〉及び川崎市富士見公園に県立川崎図書館を設置］（県教年表） 10.10 学校職員の給与等に関する条例一部改正［新たに管理職手当〈校長に対して支給し、給料月額の7%とする〉を加える。その他給料表の昇給期間の一部短縮する等］ （県教年表） 12.9 県教委、勤評に関して4月10日以来、教組と39回の話し合いを重ね、「県の教育効果の向上を期待し教師の自発的意欲を高めることに関する人事行政措置」〈勤評神奈川方式〉を決定し、市町村教委に通達 （神奈川教育30）	9.6 文部省、道徳教育指導者地区別講習会を始める （県教年表） 9.15 日教組・日高教「勤評」阻止全国統一行動を実施［10.28第2波、11.5第3波、11.26第4波 統一行動］ （日教年表） 10.1 文部省、小・中学校学習指導要領を官報に告示、国家基準性強化 （日教年表） 11.10 文部省に教科調査官・視学委員を置く［文部省設置法施行規則一部改正］（日教年表） 12.12 文部省「教科用図書検定基準」を告示［小学校用は昭和36年度以降、中学校用は昭和37年度以降、高校用は昭和38年度以降に係るものからそれぞれ実施］（県教年表） 12.23 東京タワー完成 （日教年表）
1959 **昭和34**	1.14 鎌倉市立深沢中学校、校歌制定 （学校要覧） 1.20 京浜女子大学家政部家政学科設置認可（鎌教年表稿） 2.1 横須賀線国電が、15分間隔になる （鎌倉年表） 3.3 鎌倉市立腰越中学校、校歌を制定 （学校要覧） 3.3 京浜女子短期大学は「京浜女子短期大学部」と名称変更。附属高等学校・中学校・小学校・幼稚園をそれぞれ高等部・中等部・初等部・幼稚部と改称 （鎌教年表稿） 4.1 聖ミカエル学園高等学校、設置開校 新校舎落成 （鎌教年表稿） 5.1 鎌倉市立大船中学校、校旗樹立 （鎌教年表稿） 9.15 鎌倉市歌［作詞:大木惇夫、作曲:八代秋雄］と市民の歌［作詞:本間一咲,作曲:八洲秀章］ を制定 （鎌近現代史） 9.24 鎌倉駅東口前に西武デパートが開店。昭和48年2月に閉店 （鎌近現代史） 9.- 鎌倉市立御成小学校、プール完成 （鎌近現代史） 10.31 鎌倉水族館閉館 （鎌近現代史） 11.3 鎌倉市体育館を改装した鎌倉市中央公民館が落成し、市制20周年記念式を行う （鎌近現代史）	1.20 県学校安全会第1回総会開催 （神奈川教育30） 4.1 茅ヶ崎市教育研究所設置 （神奈川教育30） 6.6 県教委、勤務評定に対し、教組と1月以降5月まで11回の話し合いを重ね、中間報告をまとめて発表。これに対し市町村教委、校長会から意見が続出したので、中旬以降、説明会、協議会を開催 （神奈川教育30） 9.1 県教委、県立高校に教頭制を実施し、各校に新制度による教頭を任命。これに対して神高教は教頭辞令返上、宿日直拒否などによる反対闘争を指令 （神奈川教育30） 9.15 県教委、勤評問題で地教委、校長会の了解を得られず、「神奈川方式」取消しを議決して、全委員が知事に辞表を提出 （県教史年表） 9.29 新たに教育委員5名任命 （県教史年表） 10.1 神教組、県教委に対し話し合い開催を要求 （県教史年表） 11.6 県教委、神高教の宿日直拒否闘争に対し、校長に宿日直勤務の職務命令を発する （神奈川教育30） 11.11 県教委、「今後の方針について」談話発表し、教組との交渉に応ずると返答 （神奈川教育30）	1.1 メートル法施行［尺貫法廃止］ （日教年表） 1.10 NHK教育テレビ本放送開始 （日教年表） 1.16 橋本文相、閣議で勤評神奈川方式は「勤評」とは認めないと文部省の見解を表明 （日教年表） 1.28 政府は、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律施行令を改正[暫定標準:小学校最高58人、中学校最高54人] （県教年表） 2.7 文部省、新教育課程実施に備え、その移行措置について通達 （県教年表） 2.22 全国町村教育長会結成 （日教年表） 3.2 中教審「育英奨学および援護に関する事業の振興方策について」答申 （日教年表） 4.10 皇太子御成婚 （神奈川教育30） 4.10 文部省、青少年向け図書選定制度実施要綱決定 （日教年表） 4.16 国民年金法公布 （日教年表） 4.20 修学旅行専用列車運行開始 （日教年表） 4.30 社会教育法改正［社会教育主事の設置等］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1959 **昭和34**	11.6 鎌倉駅開設70周年記念式、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 12.21 大正6年[1917年]以来、山崎に窯を開いていた京都出身の陶芸家・書家、北大路魯山人が没する[76歳] （鎌倉年表）	11.13 県教委、神高教に警告し全教員に書簡を送付 （神奈川教育30） 11.17 県教委、勤評神奈川方式についての談話を発表 （神奈川教育30） 11.22 神高教、宿日直拒否闘争を中止 （神奈川教育30） 12.5 県立高校の教頭全員、神高教より脱退 （神奈川教育30）	5.1 「防衛2法」改正案、暁の国会で成立 （日教年表） 7.21 文部省主催、新教育課程講習会実施[東京] （日教年表） 7.25 教職員免許法施行規則一部改正[「道徳」や「技術・家庭」の新設に伴い、小・中学校教員免許状取得に要する単位の修得方法を改める] （日教年表） 8.21 都道府県教育長・同教育委員長協議会は、すし詰学級解消、科学技術教育振興等に関する予算要求、学校運営の正常化、管理体制の充実［組合専従者の制限、校長の非組合化等］の立法措置要求を決定（県教年表） 9.8 日教組は、教員勤務評定書提出阻止行動を都道府県教組ごとに展開（県教年表） 9.19 伊勢湾台風で児童生徒の死亡、約1000人 （日教年表） 9.26 中央産業教育審議会「高等学校における産業教育の改善について」建議 （日教年表） 10.3～10.6 第1回全国青年学級生大会を御殿場で開催 （県教年表） 10.31 文部省、教育白書『わが国の教育水準』発行 （日教年表） 12.17 日本学校安全会法公布 （日教年表）
1960 **昭和35**	1.22 大船地区労と鎌倉官公労合同、鎌倉地区労働組合協議会を結成 （鎌議会史） 2.12 「くらしとことば」をテーマに研究発表会が鎌倉市立腰越小学校で開かれる。マスコミで全国に広がり「ネサヨ運動」へと発展 （女性史年表） 3.31 鎌倉市文化財保護条例制定 （女性史年表） 4.11 財団法人鎌倉清和学園開園 （鎌教年表稿） 4.28 大船観音開眼落慶式 （鎌議会史） 6.1 坂ノ下・長谷・材木座の漁業協同組合統合、鎌倉漁業協同組合と改称 （鎌議会史）	1.12 県教委、県立高校の管理運営規則制定に関し、教育長談話を発表。県立高全教員に対して教育長名の文書を発送 （神奈川教育30） 1.14 県立高校の管理運営に関する規則公布 （神奈川教育30） 1.20 公立中学3年生に対して初めて英語アチーブメント・テストを実施［8教科と別で入選資料とはしない］ （神奈川教育30） 2.9 昭和35年度県立高校入試選抜要領発表 （神奈川教育30） 2.12 県教育庁に相談室を置き、教育相談、広報事務を掌る （神奈川教育30）	1.12 文部省、教科書採択の公正確保について通達 （日教年表） 1.19 新日米安保条約・行政協定調印 （日教年表） 1.30 政令改正で、公立小学校の１学級児童数を最高58人から56人とする（日教年表） 2.6 文部省、盲・ろう学校高等部学習指導要領［一般編］を通達。［昭和35年度から実施］ （日教年表） 3.1 日本学校安全会発足 （日教年表） 3.31 盲学校、ろう学校及び養護学校への就学奨励に関する法律の一部改正［修学旅行費の補助等］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1960 **昭和35**	6.4 鎌倉保育園、創立65周年記念式典 （鎌議会史） 10.1 第9回国勢調査［鎌倉市］ ○世帯数 23828 ○人 口 98617人 男 47872人 女 50745人 （鎌近現代史） 11.1 鎌倉市教育長に小原東治を選任 （鎌近現代史） 11.3 鎌倉市第一小学校が、大規模校“日本一健康優良学校”に選ばれ、表彰される （県教年表） 11.9 鎌倉市立第二中学校、開校記念日を定める （学校要覧） 12.28 鎌倉市立第二中学校、第三棟校舎落成 （学校要覧）	2.－ ～ 3.－ 昭和33年8月の改訂指導要領が昭和36年度から全面実施のため、その研究協議会が県下数会場で開催 （県教年表） 2.29 神高教、臨時大会で日教組加盟の方針を決める （神奈川教育30） 3.2 神高教、組合の方針に反対し、組織分裂が起こる （神奈川教育30） 3.12 新たに県立高等学校教職員連盟［神高連］結成 （神奈川教育30） 3.31 神奈川県公立小学校及び中学校の管理運営の基準に関する規則公布（県教年表） 4.1 県教育庁組織の一部を改正し、県教委事務局に必要と認める時は、参事及び副参事を置くことができると定める （県教年表） 4.12 県立学校職員の勤務職員の割振りに関する規定を定める 月曜～金曜 8時間／1日 土曜 4時間／1日 （県教年表） 4.12 県立学校職員の兼職及び他の事業等の従事並びに職務専念義務の免除及び専従休暇に関する承認申請等の手続に関する規程を定める （県教年表） 4.20 県教委「県学校職員の勤務評定試案」を発表。それに関する教育長談話を発表 （神奈川教育30） 4.－ 県教委は、学校教育の内容改善と教育水準の向上のために実験学校を設置することとし、その設置要項を定める。実験学校は、小・中・高校におく。毎年度初めに指定し期間は1か年。 昭和35年度は小学校4校、中学校3校 （県教年表） 4.28 県教委、勤務評定の事務局試案に基づき地教委、校長会、教組との意見交換を始める （神奈川教育30） 5.16 神教組、中央委で勤評阻止闘争方針を決定 （神奈川教育30） 5.31 県教委、神教組・高教組の代表と勤務評定に関する話し合いを持ち、6月1日未明に至り、「勤務評定に関する申し合わせ」を行い、教委談話として発表 （県教年表） 7.5 公立高等学校入学者選抜制度研究協議会を設置 （県教史年表）	3.31 教育課程審議会「高等学校教育課程の改善について」答申［生徒の能力・適性・進路等に応じた適切な教育、普通課程の類型化、家庭科女子必修等］ （日教年表） 4.1 小・中学校教頭にも昭和35年度から管理職手当を支給 （県教年表） 4.26 教育課程審議会「高等学校通信教育の改善について」答申 （日教年表） 6.4 安保改定阻止第1次スト、560万人参加（日教年表） 6.5 文部省、高等学校通信教育のためのテレビ放送を開始 （日教年表） 6.15 安保阻止国民会議統一行動、全学連［全日本学生自治会総連合の略称］、国会構内で警察隊と乱闘 （県教年表） 6.19 33万人の国会包囲デモ、新安保条約自然承認 （日教年表） 6.21 文部省、高等学校生徒に対する指導体制の確立について通達 （日教年表） 6.23 日米新安保条約発効 （県教年表） 7.1 自治庁、自治省に昇格 （神奈川教育30） 7.25 文部省、第1回校長・指導主事等研修講座開催 ［以後、毎年、1期2週間ずつ7回、約1250名参加］ （日教年表） 8.3 文部省「都道府県内の教育研究団体等の助成について」通達［補助金による教育研究団体等の統制が強まる］ （日教年表） 8.19 文相、全国都道府県教育長・教育委員長合同会議で日教組を非難し、教育基本法再検討を発言（日教年表） 9.10 NHK・民法、カラーテレビ放送開始 （日教年表） 10.10 理科教育審議会「小学校における理科教育の振興について」建議 （日教年表） 10.12 浅沼社会党委員長、立会演説会で右翼少年に刺殺される （日教年表） 10.15 文部省、高等学校学習指導要領、官報告示 ［コース制強化,「倫理社会」設置,昭和38年度から実施］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1960 **昭和35**		7.22 神奈川県育英特別奨学規則公布［高等学校在学中の成績優秀の者に学資金貸与、期間1年、月額3000円］（県教年表） 10.1 県教委、教組と「勤務評価に関する記録」の諸様式について正式に調印し、実施について了解事項を確認（県教史年表） 10.5 昭和35年度学力調査［本県の小,中,高校の児童生徒の学力の実態をとらえ、学習指導、教育条件の整備改善をはかる］（県教年表） 10.14 神奈川県立学校職員の勤務成績の評定に関する規則、神奈川県市町村立学校職員の同規則、公布（県教年表） 10.27 県下青年学級の充実振興を図るため、第1回青年学級研究協議会を開催（県教年表） 10.31 県公立学校職員の勤務評定実施要領を定める［教育長訓令］（神奈川教育30） 11.1 この日現在の調査で、公立中学校卒業予定者のうち、進学を希望する者は、卒業予定者数の65.9%［男66.7%,女65.1%］を占め、前年同期より2.4%増加する（県教年表） 11.8 県教委、小学校における理科教育の振興について、教育事務所長及び三市教育長あて通達を発する（県教年表） 12.1 横浜市を除き公立小中学校、県立高校の勤務評定実施［S36.1.31同記録を教委に提出］（神奈川教育30） 12.7 県子ども会連絡協議会発足（神奈川教育30）	11.1 文部省、教育白書『進みゆく社会の青少年教育』刊行（日教年表） 11.9 日教組「労働組合権の侵害」を理由に、日本政府を相手方として、ILO[国際労働機関］に提訴（日教年表） 12.24 文部省、高等学校生徒会の連合組織は教育上好ましくないと通達（戦後70年史）
1961 **昭和36**	1.9 鎌倉女学院、新校舎で授業開始,5月27日に全校舎落成祝典（女性史年表） 1.26 安国論寺が全焼。この日、文化財防火デー（鎌倉年表） 2.1 鎌倉市立大船中学校、生徒標準服制定（学校要覧） 3.22 鎌倉市立第一小学校、健康優良学校受賞記念ブロンズ像完成（学校要覧） 3.27 由比ヶ浜通りの鎌倉松竹映画劇場が全焼（鎌近現代史）	1.6 学校職員給与等に関する条例の一部改正。これに伴う暫定手当、給与切替に関する規則公布。初任給昇給等に関する規則の一部改正（神奈川教育30） 1.17 県教委、中学高校における英語教育振興について、高校長、四市教育長、教育事務所長に通知（神奈川教育30） 1.25～1.26 本年度中学3年生に学力検査実施［新たに英語を加える］（神奈川教育30）	1.10 全国都道府県教育委員長協議会、高校生急増対策などの要望事項を決議（日教年表） 1.20 第35代米大統領にケネディ就任（日教年表） 2.15 文部省、小・中学校の改訂指導要録を小学校では昭和36年度から、中学校では昭和37年度から使用することを決定し通知（日教年表） 3.25 盲学校、聾学校及び養護学校への就学奨励に関する法律の一部改正［学用品費等への補助］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1961 **昭和36**	3.31 鎌倉市立第二中学校が、横浜国立大学学芸学部代用附属中学校となっていたが、解除される（鎌近現代史） 3.－ 鎌倉市立小坂小学校、第１期 鉄筋3階建て６教室が、完成 （鎌近現代史） 5.23～5.24 小児マヒ対策樹立の街頭署名運動始まる［2日間で2000名以上の署名］ （鎌議会史） 5.26 鎌倉市立第一小学校、全日本健康優良学校連絡協議会総会と研究発表会を開催 （学校要覧） 5.27 鎌倉女学院、鉄筋全校舎が完成、落成式を行う （鎌近現代史） 6.1 鎌倉市立大船小学校、創立10周年祝賀式典 （学校要覧） 6.9 小児マヒ対策の請願を採択［母親30名余、傍聴］小児マヒ対策について意見書を可決 （鎌議会史） 6.13 鎌倉市議会正副議長・厚生委員全員、関係各大臣に小児マヒ対策の意見書を提出陳情、母親達も厚生省へ陳情 （鎌議会史） 6.28 台風6号の梅雨前線豪雨［6/24～6/29］で死者10名負傷12名、全壊家屋42、半壊家屋82、浸水家屋8614戸 （鎌近現代史） 7.31 高徳院清浄泉寺の大仏修理完成 （鎌近現代史） 10.26 滑川氾濫で被害を受けた7地区代表、滑川治水対策協議会を結成、県・市に積極的具体策を働きかける （鎌議会史） 10.30 大船・玉縄地区全町内会長柏尾川改修要求運動を組織化 （鎌議会史） 11.3 川端康成文化勲章受章 （鎌議会史） 11.－ 子どもを小児マヒから守る鎌倉市協議会結成［会長森川喜美恵］（鎌議会史） 12.8 鎌倉市立大船中学校、特殊学級校舎完成（学校要覧）［2006（平成18）年より、特殊学校は、特別支援学級に名称変更］	1.31 県立高校入試者選抜要綱募集要綱発表［検査科目に英語を加える］ （神奈川教育30） 1.－ この頃、インフルエンザ流行、学級閉鎖頻発 （神奈川教育30） 3.13 横浜市教委と同市教職員組合との間で県費負担教職員の勤務評定実施について基本的意見まとまる［毎年12.1実施。本年度はS36.3.31実施］ （神奈川教育30） 4.1 神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則公布、同施行規程制定 （県教年表） 4.1 消防法［昭和35年］、消防法施行令［昭和36年］、同施行規則により、従来の防火責任者に代わり、各学校に強い権限と責任を持つ防火管理者を置くことを定める （県教年表） 5.1 県教委の組織改正［保健体育課を体育課と学校保健課に分け、オリンピック準備室を新設］ （神奈川教育30） 6.30 小・中学校職員の給与支給日を7月から月1回と定める。10月より毎月16日 （県教年表） 7.17 県教委、神教組の全国一斉学力調査に関する質問状［6.8］を受けて話し合いのルールを設定 （神奈川教育30） 8.29 県立盲学校・ろう学校・養護学校の管理運営に関する規則公布［9.1施行］ （神奈川教育30） 9.8 県産業教育審議会規則公布［昭和36年産業教育振興法に基づく］ （神奈川教育30） 9.27 県教委、学力調査実施要綱、実施細目決定 （神奈川教育30） 10.5 県教委、7月以来神教組と全国一斉学力調査につき16回の話し合いを重ね、合意に達して実施要綱に調印 （神奈川教育30） 10.7 全国に先駆けて教職員等海外教育事情視察を始める （神奈川教育30） 10.26 県学力調査実施［文部省作成の問題による、国・数・理・社・英］ （神奈川教育30）	3.25 「就学困難な児童のための教科用図書の給与に対する国の補助に関する法律」を改正し、「就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律」を公布（日教年表） 4.1 小学校新学習指導要領による教育課程を全面実施 （日教年表） 4.12 ソ連、ガガーリン少佐をのせた人類初の人工衛星ヴォストーク1号打ち上げに成功 （日教年表） 4.27 文部省、昭和36年度全国中学生一斉学力調査［学テ］要綱通達 （日教年表） 5.20 日教組「教師の倫理綱要」の新解説発表（日教年表） 6.16 スポーツ振興法公布 （日教年表） 6.17 学校教育法一部改正［5年制高等専門学校を昭和37年度より設置］公布 （日教年表） 6.21 厚生省、小児マヒの生ワクチン1300万人分をソ連から緊急輸入決定（日教年表） 7.4 理科教育審議会「理科教育のための設備の基準の改訂について」答申 （日教年表） 8.30 高等専門学校設置基準を公布［省令］ （日教年表） 9.9 日教組、文部省の全国一斉学力調査反対闘争の方針を決定、文部省に質問書を提出［9.14文部省回答］ （日教年表） 9.21 保健体育審議会「学校給食の食事内容の改善について」答申 （日教年表） 10.26 文部省、中学2･3年生全員に対し全国一斉学力調査実施 （日教年表） 10.26 日教組「学テ」反対の早朝集会統一行動（日教年表） 10.30 中央産業教育審議会「農業の近代化に即応する高等学校農業教育の改善方策について」建議 （日教年表） 10.31 学校教育法の一部改正、高校の通信制課程を独立の課程とする、定時制又は通信制課程と技能教育施設との連携を図る等（県教年表） 11.6 公立高等学校の設置、適正配置及び教職員定数の定数の標準等に関する法律公布 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1961 **昭和36**		10.27 県学力調査実施［県作成の問題による、音楽・図工・保体・職家］対象は小学校高学年、中学2･3年生全員（神奈川教育30） 11.30 オリンピック東京大会県準備委員委嘱（神奈川教育30） 12.11 県特殊教育基本調査第1次報告（神奈川教育30） 12.－ この月より翌月にかけ県立高校の学級増についての陳情相次ぐ（神奈川教育30）	11.9 女子教育職員の出産に際しての補助教育職員の確保に関する法律公布［産休補助教員の法的位置を明確化、幼稚園にも適用、私立学校における措置を追加等］（日教年表） 11.14 全国知事会、高校生急増対策について政府に要望（日教年表） 11.29 児童扶養手当法公布（神奈川教育30）
1962 **昭和37**	2.3 鎌倉市立第二小学校、学校給食優秀校として県教育委員会表彰（学校要覧） 2.26 鎌倉市役所、午後9時頃、本庁舎から出火し、焼失。このため、市議会、同事務局は中央公民館。市長、助役は第一小学校応接室。人事課は同校会議室、同校講堂には出納室、総務部、民生部保険年金課を配置。民生部市民課、観光経済課、衛生課、監査委員事務局、福祉事務所、社会福祉協議会、観光協会は警察署隣の第一分庁舎に配置し執務。（鎌近現代史） 3.31 鎌倉市立第二中学校、技術科教室落成（学校要覧） 4.1 火災後の鎌倉市役所仮本庁舎を鎌倉女学院旧校舎に置く（鎌近現代史） 4.2 火災のため鎌倉市社会福祉協議会事務局、第一分庁舎に移転（鎌近現代史） 4.10 鎌倉市立大船中学校、第3期鉄骨校舎完成（鎌近現代史） 4.－ 市民スポーツ振興のため、第一、第二、御成、稲村ヶ崎、腰越、深沢、大船、小坂、玉縄の9小学校区に地区スポーツ振興会を設置（鎌近現代史） 5.22 鎌倉市立第一小学校にWHO顧問ターナー博士来校。保健教育世界優良校と激賞される（学校要覧） 6.1 市庁舎火災後、第三分庁舎を御成小学校内の諏訪池を埋め立て建設し、第一小学校講堂から出納室、税務課、保険年金課が移転（鎌近現代史） 7.3 仮設市議会議場、元鎌倉女学院校舎内に建設し、事務局とともに中央公民館から移転（鎌近現代史）	1.29～1.30 公立中学校第3学年の学習検査実施（県教年表） 2.3 神奈川県学校給食15周年記念式並びに県学校給食大会が横浜市開港記念会館で開催（県教年表） 2.6 県立学校設置規則一部改正［高校通常課程を全日制課程、通信教育を通信制の課程と改称］（神奈川教育30） 3.2 昭和37年度県立高校全日制課程入試選抜検査実施［選抜方法は前年度と同じ］（県教年表） 3.23 学校職員の給与に関する条例及び規則の一部改正［通勤手当、暫定手当、給料表に関し］（神奈川教育30） 4.23 県立高校夜間定時制生徒に全員無償給食［牛乳、パン、マーガリン又はジャム］（神奈川教育30） 5.5 県営藤沢運動場竣工式挙行（神奈川教育30） 5.8 教員免許法の単位修得規程を定める（神奈川教育30） 6.－ 昭和37年度学力調査要綱及び実施細目決定［県教委と神教組と協議し意見一致］調査対象：中学校2,3学年全員・全小学校30%に当たる学校の5,6年生全員 実施日：7月11･12日］（県教年表） 7.12～7.14 全国社会教育委員研究協議会小田原市で開催（県教年表） 7.16 県立青少年センター管理運営規則、青少年センター条例施行規則公布。（神奈川教育30） 7.16 青少年センター条例施行規則施行規程を定める（神奈川教育30）	1.25 日米共同声明に基づく第1回日米教育文化合同会議、東京で開催（日教年表） 1.26 文部省、高等学校生徒急増対策を決定（日教年表） 1.31 義務教育諸学校の標準法、小学校1学級定数56→54名 中学校54→52人に改正（県教史年表） 2.18 反日教組系の「全国教職員団体連合会」［全教連］結成大会（日教年表） 2.21 文部省、国立5大学に養護教員養成課程を設置することとし、設置要綱送付（日教年表） 3.31 義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律公布（日教年表） 4.1 中学校に新学習指導要領に基づく教育を実施、全学年に新検定教科書を使用（県教年表） 4.1 国立学校設置法改正に基づき工業高等専門学校発足［国立12校・公立2校・私立5校］（日教年表） 4.4 学校法人紛争の調停等に関する法律公布（日教年表） 7.11 文部省、全国一斉学力調査［小･中］実施、全国一斉学テ反対闘争激化（日教年表） 9.1 高等学校通信教育規程を全面改正（日教年表） 9.8 地方公務員共済組合法、地方公務員共済法の長期給付に関する施行法公布［地方公務員に対する共済制度を統一整備］（日教年表） 10.1 NHK学園高等学校［初の広域通信制独立校］認可（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1962 **昭和37**	7.16 鎌倉市岡本の神奈川県農業試験場跡にフラワーセンター大船植物園が開園。県内の輸出を目的とする観葉植物の生産振興のために誕生 （鎌倉年表） 8.19 昭和9年に久米正雄・大佛次郎両氏の発案で創始され鎌倉の名物となっていた鎌倉カーニバルが、この夏で終止符をうつ （鎌倉年表） 10.19 中学校ＰＴＡ役員、県立高校の定員増要求署名運動開始（～10/24） 湘南学区の三市ＰＴＡ連絡協議会は協調して県当局に陳情運動を展開 （鎌議会史） 11.3 鎌倉市立大船中学校、第3期鉄筋校舎が完成し竣工式挙行　（鎌近現代史） 11.14 鎌倉市教育委員会の発足10周年記念式典が挙行される （鎌倉年表） 11.24 鎌倉市立腰越小学校、開校90周年記念式を行う （鎌近現代史） 12.1 鎌倉市腰越合同庁舎［腰越支所、消防署腰越分署］新築落成　（鎌近現代史） 12.8 鎌倉市立大船中学校、特殊学級校舎完成（学校要覧）［2006（平成18）年より、特殊学校は、特別支援学級に名称変更］	7.16 県教育庁に厚生課を置く （神奈川教育30） 7.16 県立フラワーセンター大船植物園開園 （神奈川教育30） 8.1 県公立高等学校学区制調査会設置［S37.10.16まで］ **＊高等学校入学志願者の激増、工業・商業高校の増設、高校の改築等による移転等県内状態にかんがみ、設置する** （県教年表） 8.3～8.4 横浜市で関東甲信越静公民館大会開催 （県教年表） 8.21 県小中高ＰＴＡ大会、足柄上郡南足柄町で開催。教育の中立性、教育費全額公費負担、完全な高校生徒急増対策、安全教育等宣言 （県教年表） 9.1 第1回農業教育近代化促進委員会開催 （神奈川教育30） 9.8 県女子体育連盟結成［県内の女子体育教員によって組織］ （県教年表） 9.20 県体育指導委員連絡協議会発足　（神奈川教育30） 9.28 青少年センター及び青少年ホール運営協議会規則公布 （神奈川教育30） 10.30 県、高校学力調査実施［数Ⅰ、全3年、定4年］ （神奈川教育30） 11.1 青少年センター開館 （神奈川教育30） 11.13 県公立高校通学区域規則公布［横浜市内を3学区とし、全県9学区、他学区入学は高校入学定員の1割以内］ （神奈川教育30） 11.20 公立中学校卒業予定者進学希望率この日現在、74.5%［前年同期の71.4%より、3.1%増］　（県教年表） 11.22 県青年団体連絡協議会［神青連］結成大会 （神奈川教育30） 12.25 職員の給与、旅費、退職手当、恩給などの条例並びに関係諸規則の一部改正 （神奈川教育30）	10.15 中教審「大学教育の改善」のうち、「設置および組織編成」「管理運営」「入学試験」について中間報告 （日教年表） 11.5 文部省、教育白書『日本の成長と教育』発表 （日教年表） 11.30 文部省主催第1回中学校教育課程研究集会開催 （日教年表） 12.3 文部省主催第1回小学校教育課程研究集会開催 （日教年表） 12.4～12.8 高校全入全国大行動 （日教年表） 1

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1963 **昭和38**	3.31 鎌倉市立腰越中学校体育館竣工 （学校要覧） 4.1 神奈川県立大船職業訓練所が岡本に創設され、あわせて県立大船技術高等学校が設置される。（鎌倉年表） 4.1 鎌倉市立大船小学校、ＮＨＫ「放送教育」研究委嘱を受ける （鎌教年表稿） 4.22 神奈川県立大船職業訓練所と県立大船技術高等学校の開所式及び第1回入学式を行う。 （鎌倉年表） 5.18 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校の体育館が完成する （鎌近現代史） 6.1 神奈川県立鎌倉保健所、鉄筋で改築、落成式を行う （鎌近現代史） 6.4 台風2号による豪雨で柏尾川が氾濫し、大船地区全壊家屋1、半壊3、床上浸水87、床下浸水376の被害が発生 （鎌近現代史） 7.1 西武七里ヶ浜ホテルに海水プール開設 （鎌近現代史） 7.17 鎌倉市の天然記念物に指定される［以下の通り］ 鶴岡八幡宮…ビャクシン 荏柄天神社…イチョウ 覚園寺…マキ 瑞泉寺…オウバイ 光則寺…カイドウ 寿福寺…ビャクシン 英勝寺…ワビスケ トウカエデ 浄智寺…コウヤマキ 円覚寺…ビャクシン （鎌近現代史） 9.1 清泉女学院が玉縄城跡に校舎を建築し、昭和22年4月開校の横須賀から中・高校がここに移って落成式を行う （鎌倉年表） 9.1 江ノ電開通60周年の記念式典を行う。記念誌『江ノ電60年記』を刊行 （鎌倉年表） 9.7 鎌倉市立大船小学校、文部省視聴覚教育研究委嘱の指定を受ける （学校要覧） 10.20 鎌倉市立深沢小学校、開校90周年記念式を行う （鎌近現代史） 10.－ 鎌倉市立深沢小学校、二宮尊徳石像の寄付を受ける （深小記念誌） 10.24 鎌倉市立大船中学校、社会科教師共同研究『私たちの大船』刊行（鎌教年表稿）	1.25 県立職業高校充実のため、科の改称、新設等を行う。［4/1から施行］ この年横浜市立、横須賀市立の職業高校も科の改編、新設等を実施 （県教史年表） 1.25 「昭和38年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」（新学区、志願変更）発表 （県教史年表） 2.6 神奈川県公民館大会が小田原市公民館で開催 （県教年表） 2.8 県立学校ＰＴＡ父母大学が県立青少年センターで開催。高校教育課程その他討議 （県教年表） 2.15 県立盲学校、ろう学校、養護学校の管理運営に関する規則の一部改正［幼稚部を設置］して施行 （県教史年表） 3.16 環境美化優良校表彰式挙行 37年度より開始される ［小学校14・中学校9・高校3 特殊教育学校1］ （県教年表） 3.16 神奈川県レクリエーション大会が秩父宮体育館で開催 （県教年表） 4.1 勤労青年に勉学の機会を与え、技術革新の時代に要求される技能者を養成し、適性能力に応じた教育の機会均等と後期中等教育の拡充を図るため、38年度より下記の技術高校4校を全国に先がけて創設、神奈川県公共職業訓練所併置、修業年限4年、第1学年は毎日登校、第2学年以後は働きながら通学し、学校での学習は、「1日（昼）と1晩」形態をとる。 県立横浜技術高校 /鶴見区 県立川崎技術高校 /川崎市 県立平塚技術高校 /平塚市 県立大船技術高校 /鎌倉市 （県教年表） 4.1 県教育庁事務局に青少年教育課を新設 （神奈川教育30） 4.－ 県教委、生徒指導のための専任カウンセラーを再配置 県下に9名［横浜市3、川崎市2、横須賀・大和・平塚・小田原各市に各1名］ （県教年表） 5.23 ～ 5.24 箱根町で関東地区体育指導委員研究大会開催 （県教年表） 6.5 第1回県立高等学校ＰＴＡ大会が、県立青少年センターで開催。定時制・通信制教育の強化など決議 （県教年表）	1.16 財団法人「能力開発研究所」設立［1969.3廃止］ （日教年表） 1.27 全国高校教頭会結成 （県教年表） 1.28 中教審「大学教育の改善について」答申 ［大学の目的・性格・設置・組織編成・管理運営・入学試験等］ （日教年表） 2.3 反日教組団体の統合をめざす「日本教師会」結成 （日教年表） 2.13 文部省は中学校のミルク給食を新年度からはじめるよう各都道府県に指示 （県教年表） 2.19 「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法案」閣議決定（県教年表） 3.5 昭和38年度に入学する児童に係る教科用図書の無償措置に関する政令公布 （県教年表） 3.16 全国ＰＴＡ協会発足 （日教年表） 4.1 高等学校の新学習指導要領による教育課程を全面実施［学年進行で］ （日教年表） 4.1 義務教育諸学校児童生徒全員に対してミルク給食実施 （日教年表） 5.2 文部省、全国に道徳教育研究指定校を指定 （日教年表） 5.29 社会教育委員の全国的連絡協力をはかる全国連絡協議会発足 （県教年表） 6.5 黒部川第四発電所［黒四ダム］完成 （日教年表） 6.26 ～ 6.27 昭和38年度全国小中学校学力調査実施、概ね混乱なく終了 （県教年表） 7.4 ～ 7.5 横浜で関東ブロック放送教育研究大会開催。視聴覚教材活用の授業研究活発化 （県教年表） 7.11 教育課程審議会「学校における道徳教育の充実方策について」答申（日教年表） 7.29 中教審「期待される人間像」「後期中等教育のあり方」の特別委員会設置決定 （県教年表） 8.16 教育課程審議会「盲・ろう学校教育課程改善について」答申 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1963 **昭和38**	11.15 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、全国学校放送優秀実践校として、ＮＨＫ及び全国放送教育連盟から表彰を受ける（鎌教年表稿） 11.16 鎌倉市立大船小学校、特別教室［理科室・音楽室］増築竣工（鎌教年表稿） 11.28 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、全国小中学校版画コンクール優秀校として読売新聞より学校賞受ける（鎌教年表稿） 11.－ 鎌倉市立小坂小学校、開校70周年記念式挙行（鎌教年表稿） 12.15 鎌倉市立第一中学校、家庭科調理教室増築落成（鎌教年表稿） 12.20 鎌倉市立深沢中学校、視聴覚室増築完成（鎌教年表稿）	6.25 県「神奈川県私立幼稚園教諭養成奨学金貸与規則」［教員養成機関在学者に月額1000円施行、S38.4.1適用］（県教史年表） 6.26～6.27 県下小・中学校学力調査実施、小学校5･6年30%抽出、中学2･3年悉皆（県教年表） 7.23 県「児童福祉法施行細則」施行（県教史年表） 9.－ 小中学校ミルク給食始まる（神奈川教育30） 10.25～10.26 第7回関東地区学校図書館研究大会が川崎市民会館ほか6会場で開催（県教年表） 11.1 昭和39年3月公立中学校卒業予定者の進学希望率、この日現在で77.3%（県教年表） 11.9 東海道線鶴見～横浜間で貨物列車が脱線、これに横須賀線上り下り電車が衝突する国電の鶴見事故発生。（鎌近現代史） 11.10 本県最初のスポーツテスト実施。中学生生徒及び勤労青少年を対象として抽出（県教年表） 11.16～11.17 大学入学試験制度の改善と高校生徒の進路指導のため資料を得ることを目的として本年度より「能研テスト」を実施（県教年表） 11.25 オリンピック国民運動神奈川県推進連絡会結成（県教年表）	8.23 文部省、学校教育法施行規則を一部改正［高等学校は志願者が入学定員を超過しなくても選抜を行うことを原則とする］（日教年表） 9.12 教育課程審議会「幼稚園教育課程の改善について」答申［道徳性を強調］（日教年表） 10.10 文部省・警察庁「青少年非行防止に関する学校と警察との連絡強化」を通達（日教年表） 10.26 原子力研究所、日本で初めて原子力発電に成功（県教史年表） 10.28 文部省・厚生省「幼稚園と保育所との関係について」を共同通達（日教年表） 11.9 三池三川鉱で炭塵爆発、死者458人（日教年表） 11.16～11.17 能力開発研究所による第1回能研テスト実施（県教史年表） 12.21 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律公布［広域採択、検定強化等］（日教年表） 12.21 公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律一部改正［養護学校を同法の適用範囲に加え、小・中学校の1学級児童・生徒数を最高45人とする等］（日教年表）
1964 **昭和39**	1.－ 市教育委員会が昭和39年度［4月1日］から越境入学の全面禁止の方針を打ち出す（鎌倉年表） **【越境入学】** **鎌倉市内の公立小・中学校への市外からの入学を断るという方針は、昭和28年に打ち出され、昭和39年度には市教育委員会が越境入学全面禁止の方針を打ち出している。（中略）** **しかし、昭和46年4月に御成中学校に入学した約270名の中に市外通学は5%ほど、市内の学区外通学は17%ほどあり、越境入学は依然として20%を越えていた。** **『続鎌倉教育史』P.348-349より** 1.11 京浜女子大学家政学部の中に児童学科を増設（鎌教年表稿） 2.5 鎌倉市立大船小学校、第2回神奈川県学校視聴覚教育研究大会開催（鎌教年表稿）	2.1 県、人口400万5257人。400万人を突破（県史） 2.18 青少年総合対策本部を知事部局に置き、教育庁青少年教育課は警察本部少年課補導係、民生部児童課育成係、青少年問題協議会事務局と共に統合される（神奈川教育30） 3.29 県学校保健連合会発足（神奈川教育30） 3.31 神奈川県立の高等学校等の設置に関する条例公布 4.1施行［県条例68］高校57、盲･ろう学校及び養護学校4，幼稚園3（県教年表） 3.31 神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則を一部改正［通常の課程を全日制の課程に、通信教育を通信制の課程に改める及び通信制主事の設置等］して施行（県教史年表）	1.25 文部省、特殊教育振興方策を発表［養護学校の設置を都道府県に義務づける等］（日教年表） 2.1 文部省、道徳の指導資料［小･中］公表（日教年表） 2.3 教科書無償措置法施行令公布（県教史年表） 2.18 文部省、自営者養成農業高校5校設置を決定（県教史年表） 2.26 最高裁、義務教育の無償は授業料の無償を意味するもので、その他のものいっさいを無償とすべきものではないと判断（日教年表） 3.7 文部省「学校における補助教材の取扱いなどについて」通達（日教年表） 3.14 文部省、小･中学校教師用「道徳指導資料」第1集発行・無償配布（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1964 **昭和39**	2.7 深沢・北鎌倉間バイパス路線着工 （鎌議会史） 2.19 神奈川県と鎌倉市教育委員会、鶴岡八幡宮二十五坊跡の御谷[おやつ]地区の工事中止命令を出す［本市の風致保存問題の発火点…古都保存法の成立へ］（鎌近現代史） 4.1 聖ミカエル学園を聖ミカエル学院と改称 （鎌教年表稿） 4.1 鎌倉市立大船小学校、ＮＨＫ放送教育研究委嘱及び文部省視聴覚教育研究委嘱校となる （鎌教年表稿） 4.－ 鎌倉市庁舎建設地、市立御成中学敷地内に決定。中学建替地は笹目 （女性史年表） 5.17 稲村ヶ崎公園に明治43年1月23日に七里ヶ浜の荒波にあたら若い命を散らした逗子開成中学短艇部の生徒12名の霊を弔う「真白き富士の嶺」の記念碑が建つ （鎌倉年表） 6.9 鎌倉市議会、風致保存に関する意見書を可決、同特別委員会設置 （県史） 8.20 栄光学園、横須賀市田浦から玉縄の岡本に移転 （鎌近現代史） 8.－ 旧宮内庁用地3300㎡を市が買収し、御成小学校の運動場を拡張 （学校要覧） 9.24 栄光学園大船新設祝賀式 （鎌教年表稿） 10.7 東京オリンピック聖火リレー、藤沢市から受けつぎ、鎌倉市内5区間を市内高校生115人によって腰越橋～長谷観音前～下馬～海岸橋～九品寺～小坪で逗子市に引きつぐ。（鎌近現代史） 10.8 湘南有料道路、鎌倉～逗子間4㎞日本道路公団により完成。9日から営業開始。料金は、小型車30円、普通乗用車・バス・トラックは150円 鎌近現代史） 10.13 鎌倉市教育長・小原東治が退任 （鎌近現代史） 10.14 鎌倉市教育長に松岡忠夫を選任 （鎌近現代史） 11.27 鎌倉風致保存連盟が正式に結成される （鎌議会史） ○ この年、鎌倉の観光客1716万5000人、3分の1は、7，8月の海水浴シーズン客 （女性史年表）	3.31 県立の高等学校等の設置に関する条例、同規則公布［地方自治法改正に伴い、4.1施行。S31年設置規則廃止］（神奈川教育30） 3.31 神奈川県教科用図書選定審議会規則［教科書無償法に伴い制定］施行 （県教史年表） 4.－ この年度より県教委の専任カウンセラーを25名に増員 （県教年表） 9.5～11.4 ＰＴＡ父母研修会、県内46会場で開催。家庭教育と子どもの進路について研修 （県教年表） 10.13 県立教育センター条例、同組織規則公布［10.16施行。教育センター設置に伴い県立教育研究所、教育センター創設事務局を廃止］（神奈川教育30） 10.20 公立小中学校の管理運営の基準に関する規則の一部改正［学校に事務主査を置く］（神奈川教育30） 10.1～11.2 県下12会場で初めて移動教育相談を実施 （神奈川教育30）	3.20 中央青少年問題協議会「青少年問題と対策［青少年白書］発表 （日教年表） 3.23 文部省、改訂幼稚園教育要領を告示 （日教年表） 4.1 各都道府県で教科用図書選定審議会発足（日教年表） 4.21 ユネスコ主催の初の国際数学学力テストに全国210の中学の2年生10,000人参加 （県教史年表） 4.27 文部省、家庭教育資料第1集『子どもの成長と家庭』発表［以後、全国に家庭学級配置］ （日教年表） 4.28 日本、ＯＥＣＤに正式加盟 （神奈川教育30） 5.30 文部省、精神薄弱養護学校児童生徒のための算数・数学教科書を作成配布 （県教年表） **※ 精神薄弱** **不適切用語であるとして1999（平成11）年4月から「知的障害」に改められた。** 6.1 国立教育会館法公布 （日教年表） 6.3 保体審、学校環境衛生の基準について答申 （神奈川教育30） 6.19 学校教育法一部改正［短大を恒久制度とする］ （日教年表） 6.23 文部省、第4回全国中学校一斉学力調査実施 （日教年表） 7.2 教育免許法の改正［高校教師資格検定制度発足］ （神奈川教育30） 7.4 能力開発研究所「進学適正能力テスト」を実施 （日教年表） 8.7 文部省、幼稚園教育の振興について通達［人口１万人に１幼稚園の配置等］ （日教年表） 9.7 全国連合小学校校長会、学力テスト全面中止を要望 （県教史年表） 9.8 義務教育費国庫負担金の最高限度を定める政令一部改正［教職員定数を圧迫するものと問題化］ （日教年表） 9.12 文部省、体育施設5ヵ年計画［学校プール70％国庫補助］ （神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1964 **昭和39**			9.23 横須賀･佐世保などで7万人の原潜寄港反対集会（日教年表） 10.1 東海道新幹線営業開始（日教年表） 10.10～10.24 オリンピック東京大会開会（日教年表） 10.14 文部省、全国学力調査を悉皆調査から20%抽出に改めると発表（日教年表） 11.6 文部省、教育白書『わが国の教育水準』発表（日教年表） 11.8 パラリンピック東京大会開催（県教史年表）
1965 **昭和40**	1.14 横浜国立大学学芸部第1・第2校舎焼失（鎌教年表稿） 1.30 鎌倉市立第一小学校、第７校舎、第8校舎焼失（学校要覧） 2.3 鎌倉市立大船小学校、文部省委嘱研究「視聴覚教材の利用」について研究発表（鎌教年表稿） 3.1 鎌倉市立大船中学校、体育館落成（学校要覧） 3.25 鎌倉市立腰越小学校、第1期鉄筋3階建て12教室の校舎完成（鎌近現代史） 3.31 鎌倉市立大船小学校、放送教育実践優秀校として日本放送協会神奈川県学視連協議会より感謝状を受ける（鎌教年表稿） 3.31 鎌倉市立大船中学校、昭和39年度、県・市教委指定理科教育［地学教材］　資料「鎌倉市内の地学野外観察地の設定」刊行（鎌教年表稿） 4.－ 横浜国立大学学芸部、横浜市保土ケ谷区に移転（鎌近現代史） 4.－ 鎌倉市立御成小学校、文部省の国語科研究指定校となる。研究テーマ「学年段階と即応した漢字および語句の効果的な指導はどうしたらよいか」（鎌教年表稿） 4.－ 鎌倉市大仏坂体育館［県企業庁から建物借用］開館［平成14年3月廃館］（鎌近現代史） 8.20 岩瀬保育園、岩瀬1526に開園（鎌近現代史）	1.9 県立教育センター開所式挙行（県教年表） 1.16 婦人教育研究協議会が県職員会館で開催（県教年表） 2.6 県農業教育振興会設立［産業教育振興会より独立］（神奈川教育30） 3.30 小学校教諭育成奨学金の制度施行、大学又は県内の高校在学者で県内公立小学校において教諭になろうとする者対象。4.1施行（県教年表） 4.－ 県教委、今年度から小学校高学年の教科担任制の実験研究を始める［研究校9校］（県教年表） 5.－ 県産業教育審議会、昭和50年の普通高と職業高の割合は5対5に近づけるべきだと答申（県教史年表） 6.23 第1回小学校教員野外活動講習会開催（神奈川教育30） 7.20 県立運動場に関する条例公布［県営藤沢運動場を県立に改め、県立大和運動場を新設］（神奈川教育30） 7.21～7.25 第1回県高校生［男,女］キャンプ実施（神奈川教育30） 8.25 県教委、県立高校長に地方財政法改正の趣旨に基づきＰＴＡの寄附制限に関し通達（神奈川教育30） 9.2 県立高校の定通課程に専任の教頭［兼主事］を任命。但し、特に教育長の指定した大規模な全定併置校には主事の外にその課程専任の副校長を任命（神奈川教育30）	1.11 中教審「期待される人間像」（中間草案）発表（日教年表） 2.1 全国高校校長会「『後期中等教育の在り方』に関する意見書」発表［柔軟性に富んだ教育課程の編成を強調（日教年表） 2.7 米、北ベトナムのドンホイを爆撃［北爆開始］（日教年表） 2.9 幼稚園指導要録改正を通達（神奈川教育30） 2.25 文部省、第1回道徳教育研究学校発表大会を開催（日教年表） 3.31 大学基準等研究協議会、大学設置基準改善要綱を答申［一般教育の縮小、講義時間の増加等］（日教年表） 3.31 国立養護教諭育成所設置法公布［～1980.3.31］（日教年表） 4.1 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律施行令の一部改正［学級定員49人を48人］（県教年表） 4.15 ＩＬＯ「教員の地位に関する勧告草案」を各国政府に送付［6.9 文部省、同草案は国情にそぐわずと発表、7.10 日教組、同草案全面指示決定］（日教年表） 5.5 国立「こどもの国」開園（日教年表） 6.9 文部省、ＩＬＯ・ユネスコから送られてきた「教師の地位に関する勧告草案」は国情に沿わないと発表［日教組、草案を全面支持］（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1965 **昭和40**	8.29 鎌倉青年会会議所の創立総会、鎌倉保健所で開催 （鎌近現代史） 9.27 鎌倉保育園、創立70周年記念と園舎完成を兼ねて落成式を行う （鎌近現代史） 10.1 第10回国勢調査 鎌倉市の世帯数 30932 人口 118329人 男 58041人 女 60288人 （鎌近現代史） 10.5 鎌倉市立大船中学校,理科生物班第9回日本学生科学優秀賞受賞（鎌教年表稿） 10.－ 鎌倉市立玉縄小学校、健康優良校として表彰を受ける （鎌教年表稿） 11.4 鎌倉市立御成中学校、桂台に新校舎建設の起工 （学校要覧） 11.22 鎌倉市立大船中学校、県市教委指定統計教育研究発表会開催。『統計教育を指導と経営に生かす研究』刊行 （鎌教年表稿）	9.12 小学校教員確保対策として初めて県外［秋田、山形、山梨、富山、福岡］で教員採用試験を実施 （神奈川教育30） 10.－ 県教委、昭和26年以来の各学校の遠足・修学旅行実施基準を改正 ［小学校高学年→1泊2日以内、中学校→在学期間を通じ3泊4日以内、県立高校→在学期間を通じ7泊以内等］ （県教年表） 10.1 神奈川県自然保護協会結成 （鎌近現代史） 11.1 文化財保護強調週間を制定［11.1より1週間］ （県教史年表）	6.12 家永三郎東教大教授、教科書検定を違憲として国に対し賠償請求の民事訴訟をおこす［第1次訴訟］ （日教年表） 6.16 ～17 小中学力調査実施。福岡県全面中止 （県教史年表） 6.24 文部省福岡県に調査団派遣 （県教史年表） 7.9 文部省、福岡県教委に教育行政の改善勧告 （県教史年表） 8.26 政府と総評の会合で文相と日教組の話し合い （県教史年表） 10.7 日教組10.22半日スト予定に対し初等中等教育局長は「教職員の服務について」を通達 （県教年表） 10.10 日本教師会、全教連はスト反対の声明を発表 （県教年表） 10.18 文相、日教組委員長と会談 （県教年表） 10.21 朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞と決定（県教年表） 10.22 日教組は半日ストを中止、3時からの抗議集会にきりかえ （県教年表） 11.6 ～ 11.7 昭和40年度能研テストを実施し、申込み29万人、会場1500余 （県教年表） 12.11 日韓基本条約成立 （県教史年表） 12.28 日本在住の韓国国民の公立小中学校への入学許可 （県教史年表）
1966 **昭和41**	1.24 鎌倉市教委、越境入学問題で入学後も転校させると言明 （県教史年表） 2.15 鎌倉市立大船小学校、環境美化優良校として表彰 （学校要覧） 2.－ 鎌倉市立玉縄小学校、鉄筋3階建［9教室］校舎落成 （学校要覧） 3.1 鎌倉市立深沢中学校、校舎建築完成、全校移転完了。入校式 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、県特別研究指定校及び鎌倉市研究指定校［英語］ （学校要覧）	1.6 横浜国大学芸学部教授会、学部名を教育学部に変更の方針決定 （日教年表） 1.27 横浜国立大学学芸学部学生教育学部移行に抗議してスト［3.21解決］ （県教史年表） 2.1 横浜市三殿台考古館公開［S36年1月より発掘］ （県教史年表） 3.10 職員、学校職員の給与等に関する条例、関係規則の一部改正［給料の引き上げ、手当支給方法の改正］ （神奈川教育30） 3.12 ～ 3.17 第1回県美術展開催 （神奈川教育30） 4.1 県立高校の管理運営に関する規則の一部改正 ［副校長と教頭の権限を明確にする］ （神奈川教育30）	1.18 早大2学部、授業料値上げ反対・学生会館運営参加要求でスト （日教年表） 2.4 全日空機、羽田沖で墜落［133人全員死亡］ （日教年表） 2.8 学校体育行事の事故防止を通達 （神奈川教育30） 2.16 人事記録の記載事項、勤評の手続、記録に関する二法令公布［新任政府職員の宣誓書へ署名を規定］ （神奈川教育30） 2.17 教育職員養成審議会、教育職員免許法の改正について建議［免許状取得に必要な最低修得単位数の例示等］ （日教年表） 2.21 盲ろう学校高等部の学科を定める省令公布 （神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1966 **昭和41**	4.11 鎌倉市立第二小学校、校舎本館焼失。講堂・浄妙寺・報国寺・宝戒寺・第二中学校において分散授業を行う（鎌教年表稿） 5.4 鎌倉市立第一小学校、新校舎第1期工事落成[1号棟]（学校要覧） 5.19 鎌倉市立第二小学校、プレハブ教室が完成したため、学校での授業を再開する（鎌倉年表） 6.1 増築中だった神奈川県立近代美術館の新館が完成する（鎌近現代史） 6.14 永福寺跡、国の史跡に指定（鎌近現代史） 8.15 鎌倉市立御成中学校の新校舎が桂台に完成（鎌倉年表） 9.1 鎌倉市立御成中学校、新校舎竣工、移転完了（学校要覧） 9.27 鎌倉市立御成中学校、新校舎落成式を挙行。御成中学校の歌を校歌に制定（学校要覧） 10.4 鎌倉市立大船中学校、理科生物班第10回日本学生科学賞最優秀賞受賞（学校要覧） 10.17 鎌倉市立深沢中学校、神奈川県学校緑化指定校（学校要覧） 10.- 鎌倉市立御成小学校、全国学校給食優良校として文部大臣賞受賞（学校要覧） 11.9 鎌倉市、フランスのニース市と初めての姉妹都市提携を結ぶ（鎌倉年表） 11.18 鎌倉市立大船中学校、県・市指定研究発表「統計教育を具現化する研究」刊行（学校要覧） 11.30 鎌倉市立腰越中学校、学研教育賞『学習意欲を育てる指導』受賞（学校要覧） 12.2 鎌倉市立腰越中学校、市指定「学習意欲を高める考察～個人カードの利用～」研発表会（学校要覧） 12.4 鎌倉市立腰越中学校、健康優良校として県より表彰（学校要覧）	4.1 「公立義務教育諸学校教職員の宿日直軽減に伴う警備員補助金要綱」を定め、市町村が学校警備員を雇用した場合に県が経費の一部を補助（神奈川教育30） 4.1 小中学校学級編成1クラスを47人とする［小学校教員381増、中学校140減］（神奈川教育30） 5.12 児童生徒体力づくり研究協議会設置［体力が全国平均より低いため］（神奈川教育30） 5.14 県立青少年会館開館（神奈川教育30） 5.19 第1回純潔教育推進委員会開催（神奈川教育30） 6.15 公立小中高を対象に勤務時間外における学校管理状況等の実態調査を実施［宿日直、警備員制度に関する基礎調査］（神奈川教育30） 6.28 県公立高等学校入学者選抜制度調査会を設置［～S42.3.18］（県教史年表） 7.- 中学校校長会・神教組、中学校の補習授業廃止を通知（神奈川教育30） 9.1 公私立幼稚園、保育所を対象に幼児教育普及状況調査を実施（神奈川教育30） 10.7 県立博物館条例公布（神奈川教育30） 10.28 学校給食20周年記念大会開催（神奈川教育30） 11.15 第1回視聴覚教育研究大会開催（神奈川教育30） 11.19～11.20 能研学力テスト実施（神奈川教育30） 11.20 第1回県スポーツ交歓会開催（神奈川教育30） 11.21 県立博物館設置（県教史年表） 11.23 全国都道府県対抗鎌倉一周駅伝競走大会実施（神奈川教育30）	3.5 盲ろう学校学習指導要領高等部編告示（神奈川教育30） 3.31 公立高校の設置、適正配置、教員定数の標準に関する法律を一部改正［教職員定数の充実等］（県教史年表） 3.31 青年局［総理府］の設置（県教史年表） 4.5 北海道学芸大学等5学芸大及び岩手大等の学芸学部を「教育大学」「教育学部」と改称（日教年表） 4.18 小中学校の屋内運動場の新増築工事費の国庫負担法を改正（神奈川教育30） 6.14 ＩＬＯ87号条約の発効［教員の地位に関する勧告］（日教年表） 6.24 文部省、全国一斉学力調査を実施［福岡県下の大半が実施を返上］（日教年表） 6.25 国民祝日法改正［敬老の日・体育の日・建国記念の日は6か月以内に政令で定める］（日教年表） 6.29 ザ・ビートルズ来日（日教年表） 7.9 文部省、「公立学校職員の管理職員等の範囲について」通達。「公立高等学校の入学者選抜について」通達（日教年表） 10.4 ユネスコ主催の特別政府間会議，ＩＬＯ「教員の地位に関する勧告」を採択（日教年表） 10.21 日教組、人事院勧告完全実施を要求して半日ストライキ［1969年まで毎年］（日教年表） 10.31 中教審「後期中等教育拡充整備について」最終答申（日教年表） 11.8 教育白書『青少年の健康と体力』刊行［体位の向上に体力が伴っていないと指摘］（県教史年表） 11.22 文部省、昭和42年度から全国一斉学力調査中止を決定（日教年表） 12.9 建国記念の日を2月11日とする政令公布（日教年表）
1967 **昭和42**	2.1 鎌倉市、古都保存法による特別指定地域となる（神奈川教育30） 2.28 鎌倉市、二十五坊跡発掘調査を始める（神奈川教育30）	1.19～1.20 公立中学校3年生に9教科のア・テスト実施（県教史年表） 2.16 県交通安全対策協議会発足（神奈川教育30）	1.13 文部省「建国記念の日について」通達（日教年表） 2.11 初の建国記念の日施行［全国で祝賀行事、反対集会］（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1967 **昭和42**	3.2 古都保存法による鎌倉の歴史的風土特別保存地区十ヶ所が決定される（鎌倉年表） 3.17 県立大船技術高等学校第1回卒業式挙行（鎌教年表稿） 3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、学校安全優良校として県学校安全推進協議会より表彰される（玉小記念誌） 5.11 市庁舎を新築するため、旧御成中学校校舎の取り壊しを始める（鎌倉年表） 5.15 鎌倉市立玉縄小学校、県警察本部長より交通安全協力賞を受ける（玉小記念誌） 6.27 鎌倉市立第二小学校、新校舎落成（学校要覧） 7.21 鎌倉市立御成小学校、第16回読売教育賞［給食部門において］を受賞する（成小沿革誌） 9.30 教育委員会事務局、笹目町1-3の仮設事務所に移転（鎌近現代史） 11.23 第22回全国都道府県対抗鎌倉継走大会を開催。この回をもって終結する（鎌倉年表） ○ この年、聖ミカエル学院小学校が休校。同中学校、高等学校もその後廃校（鎌近現代史） ○ この年、鎌倉市立小坂小学校が給食優良校文部大臣表彰と神奈川県健康優良学校表彰を受ける（学校要覧）	2.25 アメリカ文化センター閉鎖［全蔵書は県立図書館に移管］（県教史年表） 3.1 県立博物館開館（神奈川教育30） 3.18 県公立高等学校入学者選抜制度調査会［報告］『神奈川県公立高等学校入学者選抜制度の改善について』［調査書、学力検査5教科、学習検査結果は中3のみ10段階、学習の記録は全学年5段階評定他］（県教史年表） 3.22 県立教育センター 第2期工事竣工式（県教史年表） 4.1 県立金沢文庫、県立近代美術館設置（県教史年表） 4.1 小学校教員確保のため研修教員制度を始める（神奈川教育30） 4.1 県立臨海青年の家設置（神奈川教育30） 5.10 県教委、県立高校の入選に関する基本方針とそれに関する教育長談話を発表［選抜方法の改正］（神奈川教育30） 6.15 児童生徒の心身障害に関する調査実施［10月～11月に第2次］（神奈川教育30） 6.23 小学校教科担任制研究協議会結成（神奈川教育30） 7.8 来年度高校入選期日について公私立関係者の申合せ発表［以後、毎年継続］（神奈川教育30） 7.17 知事を囲む会開く［公私立高全日制生徒］,以後 定時制高校生、ＰＴＡ、校長に対して開催（神奈川教育30） 10.11～11.15 公私立小中高の肥満児童生徒の健康診断と健康相談を県内13会場で実施。（神奈川教育30） 10.21 県教委指導部に文化財保護課を置く（神奈川教育30） 10.26 神教組、人事院給与勧告の完全実施を要求して時限ストを行う（神奈川教育30） 11.21 来年度県立高校入学者選抜の方法を発表（神奈川教育30） 12.2～12.3 本年度就学義務猶予免除者［心身障害者］に中学校卒業程度の認定試験実施（神奈川教育30）	2.23 国立養護教諭養成所又は国立工業教員養成所卒業生の大学への編入学に関する省令公布（神奈川教育30） 3.8 『交通安全指導の手引き』刊行（県教史年表） 3.29 文部省、高校体育における弓道・レスリング・なぎなた等の指導を認める旨通達（日教年表） 3.31 私学法人に対する減免税の措置告示（神奈川教育30） 4.5 日教組、ＩＬＯ・ユネスコ勧告につき文相に公開質問状提出［4.28文部省、統一見解発表］（日教年表） 5.3 文部省、全国小中学校2047校中、騒音被害1662校、大気汚染被害605校と発表（日教年表） 5.12 文部省『道徳教育の諸問題』55万冊を小中学校に配布（日教年表） 5.30 来年度大学入試選抜実施要綱で能研テストを参考資料にするのが望ましいと通知（神奈川教育30） 6.23 家永三郎、教科書検定不合格取消を東京地裁に提訴［第2次訴訟］（神奈川教育30） 7.18 公立高校学級編制、教員定数標準法改正（神奈川教育30） 8.3 公害対策基本法公布（日教年表） 8.11 理科教育及び産業教育審議会「高等学校における職業教育の多様化について」［第1次］を答申（日教年表） 8.31 新たに義務教育諸学校の教材基準を設け、10年計画で整備（県教史年表） 9.4 文部省、高校と教育訓練機関との連携制度調査研究会を設置。本年度、推薦入学制を採用する大学短大発表（神奈川教育30） 9.18 首相、学園紛争頻発に対し大学管理の検討を文相に指示（神奈川教育30） 9.25 中学校観察指導に関する調査研究会発足（神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1967 **昭和42**		12.29 公立学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則公布 （神奈川教育30）	10.3 理科教育及び産業教育審議会「理科・数学に関する学学の設置について 」［高校理数科の新設］を答申 （日教年表） 10.30 教育課程審議会「小学校の教育課程の改善について」［各教科・道徳・特別活動の年間標準時数を提示］ （日教年表） 12.28 文部省、学校教育法施行令の一部改正［定時制・通信制と職業訓練施設の連携措置の拡大］ （日教年表）
1968 **昭和43**	1.6 鶴岡八幡宮の正月三が日初詣158万2500人で全国第1位 （鎌近現代史） 1.31 鎌倉市立第一小学校、交通安全優良学校として県教育長から表彰を受ける （学校要覧） 1.31 鎌倉市立大船中学校、交通安全優良学校として県教育委員会から表彰を受ける （鎌教年表稿） 2.2 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、創立20周年記念として学校全景人文字の航空写真撮影をする （鎌教年表稿） 2.24 鎌倉市立大船中学校、環境美化優良校として県教育委員会より表彰を受ける （鎌教年表稿） 3.1 鎌倉市役所第一分庁舎［市民課、衛生課、観光経済課］が狭隘のため観光経済課と観光協会が、元横浜銀行鎌倉支店の建物に移転 （鎌近現代史） 3.26 鎌倉市庁舎の建設工事の請負業者が決まり、焼失以来7年目にして建設工事が始まる （鎌倉年表） 4.1 大船ひがし幼稚園、大船に開園 （鎌近現代史） 4.12 湘南梶原幼稚園、梶原に開園［現在は存在していない］ （鎌近現代史） 4.27 鎌倉駅東口の駅舎改良工事完成 （鎌近現代史） 5.- 鎌倉市立腰越保育園、腰越に開園 （鎌近現代史） 8.3 鎌倉由比ガ浜・材木座海岸で花火大会始まる （女性史年表）	1.7 県立図書館、日曜日を開催日とする（神奈川教育30） 1.20 県立スポーツ会館開館式 （神奈川教育30） 1.27 私立学校生徒児童の教育費の父母負担軽減に関する県条例制定についての請求を県公報に公示 （神奈川教育30） 2.- 県産業教育審議会、職業高校の設置学科に関して、定時制課程の学科再編成、女子職業教育の学科の編成について答申 （神奈川教育30） 3.6 県自閉症親の会結成 （神奈川教育30） 3.13 『神奈川県郷土文学資料』刊行 （神奈川教育30） 4.1 県立中央青年の家設置［5.30開所式］ （神奈川教育30） 4.1 県学校公害対策連絡協議会を設置し、大気汚染、騒音の影響の調査を始める （神奈川教育30） 4.1 本年度より修学旅行引率旅費の全額県費負担とする （神奈川教育30） 4.1 県条例で私立幼稚園の通園バスを免税とする （神奈川教育30） 5.1 県立大和運動場に陸上競技場を設置（神奈川教育30） 5.14 第1回教員皆泳教室開催 （県教史年表） 6.14 県立高校長に生徒指導の推進について通達 （神奈川教育30） 7.1 県立藤沢総合運動場を県立体育センターと改称 （神奈川教育30） 7.14 第1回青少年指導員大会開催 （神奈川教育30）	1.12 文部省、米空母寄港に伴い学生の暴力的行動について通知 （神奈川教育30） 1.19 米原子力空母佐世保入港で反対運動激化 （神奈川教育30） 1.29 東大医学部生、登録医制度に反対し無期限ストライキ［東大紛争の発端］ （日教年表） 2.7 文部省、「高等学校理数科の指導[案]を作成［理数科新設29校］ （日教年表） 2.17 社会教育審議会「社会通信教育の認定について」答申 （県教史年表） 2.-～6.- 過激派集団、成田新空港建設に反対行動 （県教史年表） 4.5 小笠原返還協定調印［6.28 復帰］ （日教年表） 4.17 都知事、朝鮮大学校の各種学校認可を決定［S43.9の文部省と協議するようにとの通達に反して］ （県教史年表） 6.6 教育課程審議会「中学校の教育課程の改善について」［国家の形成者、社会的使命を強調]を答申 （日教年表） 6.10 許可、認可等の整理に関する法律公布［教員免許状の授与権限を都道府県教委に統一］ （日教年表） 6.10 大気汚染防止法・騒音規制法公布 （日教年表） 6.15 文化庁設置 （神奈川教育30） 6.15 文化財保護審議会設置 （県教史年表） 6.15 総理府、青少年対策本部設置 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1968 **昭和43**	8.21 腰越保育園が公民館を併設して旧腰越支所跡に開園（女性史年表） 9.11 第1回鎌倉市学校保健大会中央公民館で開催（鎌近現代史） 10.14 鎌倉和賀江島とその周辺海域、国の史跡指定（神奈川教育30） 10.14 鎌倉市教育長に松岡忠夫再任（鎌近現代史） 11.6 鎌倉市立第一中学校、市教委指定研究発表「自主性を高める学級・学校経営」（学校要覧） 11.10 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、創立20周年記念行事挙行（学校要覧） 11.18 鎌倉市立御成中学校、県・市教育委員会指定道徳教育研究発表会（学校要覧） 11.－ 鎌倉市立第一小学校前に歩道橋［全長23.5m］完成（鎌近現代史） 11.－ 鶴岡八幡宮参道の古杉20数本が枯死し伐採（鎌近現代史） 12.9 鎌倉駅東口と西口をつなぐ歩行者専用地下道完成（鎌近現代史） 12.16 横須賀線の電車、本格的に15両編成運転実施（鎌近現代史）	7.16 県教委管理部総務課、調査広報課を廃止し、同部に総務室を設置（神奈川教育30） 7.21 道志野外活動開所式（神奈川教育30） 8.10 県立体育センター開所式（神奈川教育30） 8.30 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」を一部改正［県立高校の各課程に教頭を設置、副校長が置かれて課程、相原高校の定時制の課程を除く］して施行（県教史年表） 9.3 県貧困家庭の私立高校生に入学金、授業料の補助金支給を決定［10.1施行］（県教史年表） 9.24 高校生の政治活動につき県議会で議論（県教史年表） 9.－ 厚木基地撤去集会に反戦系の高校生参加（県教史年表） 10.6 芦ノ湖湖底調査始まる（神奈川教育30） 10.8 神教組、人事院給与勧告完全実施実現を要求して一斉休暇闘争を実施（神奈川教育30） 11.8 県立博物館［旧横浜正金銀行］建物を重要文化財に指定（県教史年表） 11.16～11.17 能研学力テスト実施（神奈川教育30） 11.－ 県立湘南青少年の家開所（神奈川教育30） 11.－ 学園紛争中の大学、本県では公私20大学のうち4大学、使途不明金追求の神奈川大学、再建にゆれる関東学院大学、予算増要求の横浜市大医学部、新学長軟禁の相模女子大学（県教史年表） 12.27 「昭和44年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年、学習検査結果、中2のみを10段階評定、学習の記録、1,2年は5段階、中3は10段階評定］（県教史年表）	6.15 東大総長、学生の安田講堂占拠に対し機動隊を導入（日教年表） 7.11 文部省、昭和46年度からの小学校学習指導要領告示（日教年表） 9.26 水俣病、阿賀野川水銀中毒を公害と認定（県教史年表） 10.1 明治百年記念芸術祭祝典開催［23記念式典］（県教史年表） 10.4 小中学校、高等学校の遠足修学旅行について通達（県教史年表） 10.17 川端康成にノーベル文学賞決定（日教年表） 10.22 学生の暴力行動に対する措置について通達（県教史年表） 11.8 中学校・高校運動クラブ指導について通達（県教史年表） 11.29 理科教育及び産業教育審議会「高等学校における職業教育の多様化について［第2次］答申（日教年表） 12.29 東京大学及び東京教育大学［体育学部を除く］、明年度入試中止を決定（県教史年表）
1969 **昭和44**	2.19 清栄学園七里が浜楓幼稚園七里ガ浜東に開園（鎌近現代史） 2.－ 御成マットクラブ発会（鎌近現代史）	1.13 国立特殊教育総合研究所を久里浜に新設決定［来年度より３ヵ年計画］（神奈川教育30） 1.15 神奈川自然保護連盟結成（神奈川教育30）	1.16 京大封鎖スト（神奈川教育30） 1.18 東大、機動隊を導入し安田講堂占拠の学生を排除（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1969 昭和44	3.27 鎌倉学園、第41回全国選抜高等学校野球大会に出場［2度目］、4/1,1回戦で敗退（県史） 4.1 『鎌倉議会史』［記述編・資料編］全2冊が刊行（鎌倉年表） 4.23 鎌倉市庁舎、御成町18-10に鉄筋4階建で新築落成し開庁式を行う（鎌近現代史） 6.- 鎌倉商工会議所会館が新市庁舎の前に完成（鎌倉年表） 6.- 鎌倉市民相談室設置（女性史年表） 7.22 鎌倉市立御成中学校、「神奈川県よい歯の学校」として表彰（学校要覧） 8.6 鎌倉市立御成中学校、全国中学校理科研究発表大会（学校要覧） 8.25 小町にあった鎌倉名画座、閉館（鎌近現代史） 10.17～10.19 鎌倉市文化祭［市展］の美術展、御成小学校講堂で開催（鎌近現代史） 10.- 県立大船職業訓練所、職業訓練法の改正により県立大船専修職業訓練所と改称（鎌近現代史） 11.3 鎌倉市制施行30周年記念式典、中央公民館で開催。この式典の席でノーベル文学賞の川端康成に名誉市民称号を贈呈（鎌近現代史） 11.30 鎌倉市立第二中学校、鎌倉市政30周年記念花壇完成（学校要覧） 11.- 鎌倉市立深沢小学校、学校給食優良校として県及び市より表彰される（学校要覧） 11.- 鎌倉市立玉縄小学校、学校給食優良校として文部大臣表彰（学校要覧）	1.16 県教育長「高校生の政治的活動は好ましくない」と記者会見で言明（神奈川教育30） 2.1 横浜国立大学紛争、全学無期限ストへ（神奈川教育30） 2.6 県学校安全推進協議会開催。安全管理の手引書に基づいて指導（神奈川教育30） 2.7～2.15 横浜市立大学医学部スト（神奈川教育30） 2.16 県身障者スポーツ協会発足（神奈川教育30） 2.18 県立高校全日制への転入学者の取扱いについて校長へ通達（神奈川教育30） 2.26 神教組、指導要録の学習評価について基準厳守を県教委に申入れ（神奈川教育30） 3.31 県教委、昨年10.8の神教組の争議行為に関し、役職教員の処分を発表、被処分者は4.18に人事委に提訴（神奈川教育30） 4.1 県立高校の通信制課程に通信制主事設置（神奈川教育30） 4.1 市町村立学校教職員の宿日直を廃止又は軽減に伴う学校警備等の補助金について通達（神奈川教育30） 4.1 特殊教育学校教諭育成奨学金規程を定める（神奈川教育30） 4.- 不就学児の家庭訪問始める［週4日,213名に対して指導講師29名］（神奈川教育30） 5.16 県立盲ろう養護学校幼稚園の管理運営に関する規則公布（神奈川教育30） 5.30 教員免許法及び同施行細則公布（神奈川教育30） 6.25 県立大和運動場に体育館開設（神奈川教育30） 6.- 県立高校への県外からの転入学試験制度化（神奈川教育30） 7.12 横浜市立小中学校長管理職組合結成（神奈川教育30） 8.8 県立図書館、移動図書館ファミリー文庫発足（神奈川教育30） 8.12 修学旅行協議会設置（神奈川教育30）	1.23 能力開発研究所、昭和44年度から「能研テスト」中止を決定（県教史年表） 1.25 岡山大学、封鎖スト（県教史年表） 2.1 大阪大学、封鎖スト（県教史年表） 2.7 九州大学、封鎖スト（県教史年表） 2.12 広島大学、封鎖スト（神奈川教育30） 3.1 広島県立皆実高校の卒業式で生徒総代が卒業証書を破棄したのを始めとし、各地で高校卒業式に混乱起こる（県教史年表） 3.24 文相、都道府県教委、指導部課長会議で高校生運動に対する管理体制強化を要請（県教史年表） 4.1 小中学校全学年、教科書無償配布（県教史年表） 4.1 早稲田大学、大学立法反対でスト（県教史年表） 4.2 最高裁大法廷、都教組勤評事件上告審につき全員無罪判決（日教年表） 4.14 文部省、昭和47年度実施の中学校学習指導要領を告示（日教年表） 4.21 文部省「大学内における正常な秩序維持について」［警官の学内立入りの最終判断は警察にある］通達（日教年表） 4.30 中教審「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」答申［文相の権限強化の臨時特別立法を示す］（日教年表） 5.13 「大学紛争の現状」発表 授業放棄又は施設占拠・封鎖中の大学43校［国立30、公立4、私立9］（県教史年表） 5.15 公立義務教育諸学校の学級編制及び標準に関する法律を一部改正（県教史年表） 5.26 東名高速道路全通（日教年表） 6.30 中教審、今後における学校教育の総合的拡充整備のための基本的施策について答申［多様化,生涯教育,6・3制検討など］（神奈川教育30） 7.8 「大学紛争の現状」発表［国立43、公立8、私立24］（県教史年表） 7.20 米、宇宙船アポロ11号、月面着陸成功（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1969 **昭和44**		9.17 県教委、県立高校長に政治教育、生徒の政治活動につき特定のイデオロギーに偏した政治教育は許されないと指示［生徒指導関係資料(2)配布］（神奈川教育30） 9.20 神高教、県教委に資料(2)の政治教育に関する項目の撤回を申し入れる（神奈川教育30） 11.1 神高教、県教委に高校紛争に当たり文部省見解にとらわれず、自主解決の態度を貫くよう申し入れる（神奈川教育30） 12.26 「昭和45年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年、学習検査結果,中学1,2年を各10段階評定］（県教史年表） ○ この年、高校の校舎封鎖などがあり、高校紛争活発化（県教史年表）	8.3 参議院、大学の運営に関する臨時措置法強行採決［8.11施行,10.17臨時大学問題審議会設置］（日教年表） 9.30 教育課程審議会「高校教育課程改定について」答申［必須科目を1/3に減少,週1時間のクラブ活動必須化等］（日教年表） 9.－～11.－ 都立高で封鎖スト相次ぐ。11月に入り解決、授業再開に向かう。（神奈川教育30） 10.31 文部省「高等学校における政治的教養と政治活動について」通知（日教年表） 11.1 日教組「高校生の自主的民主的活動を発展させるための見解」を発表（日教年表） 11.6 教育職員養成審議会「国立の教員養成大学・学部の付属学校のあり方について」建議［進学予備校的色彩から実験研究校へ改善、入学者選抜の抽選］（日教年表） 11.27 全国普通科高等学校長会、政治活動規制、処分等で見解発表（県教史年表） 12.3 理科教育及び産業教育審議会「高等学校における情報処理教育の推進について」建議（日教年表）
1970 **昭和45**	2.11 鎌倉市第一中学校、神奈川県教育委員会「環境美化優良校」表彰（学校要覧） 4.1 西鎌倉幼稚園開園（鎌近現代史） 4.1 鎌倉市立山崎小学校開設〈学校要覧） 4.1 鎌倉市立小坂小学校、山崎小学校へ299名分出〈学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、山崎小学校開校に伴い、児童約290名移校〈学校要覧） 4.8 映画館、鎌倉日活［由比ガ浜1-2-1］が閉館（鎌近現代史） 5.21 鎌倉市立御成中学校、郵便貯金優良校として「郵政省局長賞」表彰〈学校要覧） 6.8 鎌倉市立山崎小学校、給食調理場完成、給食開始（学校要覧） 6.20 材木座、由比ヶ浜、稲村ヶ崎、腰越の海水浴場海開き（鎌近現代史）	1.14 10月～11月の抗議行動で逮捕された教職員７名に免職を含む懲戒処分発令、被処分者は3.13に人事委に提訴（県教史年表） 2.1 修学旅行協議会、修学旅行のあり方を答申（県教史年表） 2.4 県立川崎高校、職員室封鎖（県教史年表） 2.5 県立川崎高校、警察官導入で封鎖解除（県教史年表） 2.10 県立川崎高校、生徒の処分に保護者が反対し校長が撤回（県教史年表） 2.22 川崎、横浜の６校に空気清浄機の取付けを決定（県教史年表） 2.28 県教委、卒業式での告示代読、議長祝辞の廃止など簡素化を高校長に指示（県教史年表） 3.1 県立川崎高校、県立横浜翠嵐高校、卒業式中止。高校卒業式で君が代斉唱取止め24校（県教史年表）	1.1 国連提唱による国際教育年（日教年表） 1.16 文部省、学校紛争の問題校一覧表を公表（神奈川教育30） 1.19 学習指導要領改訂時における教科書の完全供給及び教科書の公正確保について通知（神奈川教育30） 2.11 国産初の人工衛星「おおすみ」の打上げ成功（日教年表） 2.19 成田空港第１期強制測量実施（日教年表） 2.28 保健体育審議会「義務教育諸学校等における学校給食充実方策について」答申（神奈川教育30） 3.14～9.15 大阪で万国博覧会開催（神奈川教育30） 3.31 赤軍派学生、日航機よど号をハイジャック（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1970 **昭和45**	7.25 鎌倉市立大船中学校、学校プール完成 〈学校要覧） 9.10 鎌倉市体育館新築落成 （鎌近現代史） 9.25 鎌倉市立山崎小学校、開校記念式典挙行、開校記念日とする （学校要覧） 10.1 第11回国勢調査 鎌倉市世帯数 39,026戸 人口 139,249人 男 68,881人 女 70,368人 （鎌近現代史） 10.－ 鎌倉市立御成小学校、第3回湘南地区青少年創意工夫展覧会において学校賞を受賞 （学校要覧） 11.－ 鎌倉市立御成小学校、昭和45年度全国優良校に特選として表彰 （学校要覧） 12.4 鎌倉市立山崎小学校、昭和45年度学園緑化指定校 （学校要覧） 12.4 鎌倉市立第二小学校、県健康優良学校として県教委・県学校保健連合会・朝日新聞社より表彰（学校要覧） 12.7 鎌倉市立深沢保育園開園 （鎌近現代史）	3.31 県立こども医療センター条例公布［5.30 開設］ （神奈川教育30） 4.1 公立小学校教員養成の研修教員制度を本年度より京浜女子大学（現、鎌倉女子大学）に加え、明星大学（通信制）に委託 （県教史年表） 4.1 児童福祉施設の児童生徒を対象とする施設訪問指導制度開始 （県教史年表） 4.1 県立高校定時制で本年度、補食に代わり完全給食を実施 （県教史年表） 4.23 県立高校体育施設開放に関する通知（40校、中10校に年度内に夜間照明施設を備える） （神奈川教育30） 5.1 川崎市で通信制幼稚園開設 （神奈川教育30） 6.4 県立鎌倉青少年会館会館開館 （神奈川教育30） 6.22 NHK横浜FM放送開始 （神奈川教育30） 7.14 県公害対策推進本部発足。県教委、前年10月の学校環境調査で教育上適切でない環境の学校が38%に達すると発表 （県教史年表） 8.5 本県で初めて、川崎で光化学スモッグ被害発生 （県教史年表） 9.3 県教委、横浜川崎の公害地域児童の転地教育施設「三浦臨海学園」の建設計画を発表 （県教史年表） 10.1 県立ゆうかり養護学校設置 （県教史年表） 10.1 公立小中学校特別教育活動の調査、児童・生徒の活動状況に関する個人調査実施 （県教史年表）	4.3 文部省、国定教科書復刻版を学校で教材にしないよう通達 （神奈川教育30） 4.9 文部省、中堅教員研修講座実施要項決定（5.8 開講） （神奈川教育30） 5.18 日本私学振興財団法公布（7.1 発足。「私立学校振興会」廃止） （日教年表） 5.20 文部省、昭和46年度から使用の小学校教科書の検定結果を発表（小６全社会科教科書に神話復活） （日教年表） 5.28 中教審「高等教育の改革に関する基本構想」「初等教育の改革に関する基本構想試案」発表 （日教年表） 6.13 文部省「学校環境と学校特性に関する調査」中間報告（小・中４校に１校が環境公害を訴える） （日教年表） 7.17 東京地裁、教科書検定処分取消訴訟〈第2次訴訟〉につき家永三郎勝訴判決。「国民の教育権と教育の自由」強調 （日教年表） 7.18 東京杉並の立正中・高生、光化学スモッグ被害 （日教年表） 8.8 文部省、教科書裁判判決に対する見解、教育行政の考え方につき通達 （神奈川教育30） 10.1 国勢調査、沖縄を含め人口１億人以上 （神奈川教育30） 10.23 教育課程審議会「盲学校、ろう学校および養護学校の教育課程の改善について」答申（養護・訓練の新設等） （日教年表） 11.10 文部省、教育白書『わが国の教育水準』発表〈生涯教育の視点から制度改革を強調〉 （日教年表） 12.10 スポーツ安全協会設立 （神奈川教育30）
1971 **昭和46**	1.1 鎌倉大仏の高徳院と長谷観音の長谷寺の参拝料が20円から30円に改定 （鎌近現代史） 2.20 鎌倉・大船ライオンズクラブ結成 （鎌近現代史） 3.2 荏柄天神社境内に「かっぱ筆塚」が清水崑、横山隆一、那須良輔らにより建立 （鎌近現代史）	1.1 「学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則」を一部改正［妻の出産に職員の特休が与えられる］して施行 （県教史年表） 1.28 第1回青年美術展［近代美術館］開催 （県教史年表） 3.6 財団法人県体育協会発足 （県教史年表）	1.20 文部省、小中新学習指導要領の「公害」に関し部分改訂告示 （日教年表） 1.23 文部省、社会教育主事未設置市町村の解消について通達 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1971 昭和46	3.10 鎌倉市立第二中学校、校旗を定める （学校要覧） 3.22 鎌倉市立腰越小学校、第2期鉄筋3階建て10教室が完成、落成式を行う。（鎌近現代史） 3.22 北鎌倉学園、教員スト（県教史年表） 3.30 鎌倉市立深沢中学校、体育館完成 （学校要覧） 3.30 坂ノ下の御霊神社、面掛行列が県の無形文化財に指定（鎌近現代史） 4.- 鎌倉市立御成小学校、知的障害学級[7組] を開設（学校要覧） 5.7 鎌倉能楽堂、舞台開き（県教史年表） 5.18 鎌倉市広報かまくら、1日15日の月2回発行となる（鎌近現代史） 6.1 鎌倉市立寺分保育園開園（鎌近現代史） 6.2 鎌倉市教育長、松岡忠夫退任 （鎌近現代史） 6.23 鎌倉市教育長に小島寅雄を選任 （鎌近現代史） 7.1 湘南モノレール、西鎌倉～江ノ島間が完成。全線開通式を行う （鎌近現代史） 7.26 鎌倉市立腰越中学校、学校水泳プール完成（学校要覧） 8.19 鎌倉市立大船中学校、女子バレー部全国中学校バレーボール選手権大会準優勝（学校要覧） 9.1 鎌倉市立第一小学校、新校舎第3期工事落成［1号棟増築］ （学校要覧） 10.- 鎌倉市立御成小学校、第4回湘南地区青少年創意工夫展覧会において学校賞を受賞 （学校要覧） 11.8 瑞泉寺境内が国の史跡に、庭園が国の名勝に指定（鎌近現代史） 11.9 鎌倉市立第一中学校、市教委指定研究発表「自主性を高める学級・学校経営」（学校要覧） 11.25 鎌倉市立腰越中学校、健康優良校として県より表彰（学校要覧） 11.27 鎌倉市立第二中学校、環境美化優良校として神奈川県教育委員会より表彰される（学校要覧）	3.12 「良好な環境の確保に関する基本条例」,「神奈川県公害防止条例」公布（県教史年表） 3.30 川崎市生田緑地の旧清宮家住宅地5件を重要文化財［これまでの有形文化財］、鎌倉市御霊神社の面掛行列及び小田原市寺山神社の鹿島踊を無形文化財、県立小田原高校の樹叢を天然記念物に指定 （県教史年表） 4.1 教職員津久井保養所「津久井荘」開所（県教史年表） 4.- 光化学公害緊急時の連絡網を整備 （県教史年表） 4.- 本年度から市町村に県費により社会教育主事の派遣を開始 （県教史年表） 5.31 本年度から技術高校での職場の仕事を現場実習と認める取扱いを停止、但し、企業との協力は続けるよう指示 （県教史年表） 6.2 県教育庁指導部に教育放送課設置、管理部管理課を教育施設課と改称（県教史年表） 6.29 箱根樹木園開園（県教史年表） 8.8 藤野町の3中学校統合で牧野地区の住民反対運動（県教史年表） 9.8 神奈川大学、過激派学生による紛争激化 ［10.31 大学封鎖宣言 11.21 授業再開］ （県教史年表） 10.5 大涌谷自然科学館開館（県教史年表） 10.19 「教育職員免許法及び教育教員免許法施行法施行細則」を一部改正して施行（県教史年表） 12.16 教職員の暴力行為等に対する服務厳正について通達（県教史年表） 12.24 公立義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例公布（神奈川教育30） 12.28 教職調整額支給に関する規則、管理職手当に関する規則等公布［1.1 施行、法律制定に伴い、教員の職務、勤務の特殊性に応じ教職調整額、教員特殊業務手当を新設］ （神奈川教育30）	2.27 文部省、小学校児童学習指導要領および中学校生徒指導要領の改訂について通知（神奈川教育30） 3.13 文部省、盲学校・ろう学校・養護学校小学部・中学部学習指導要領の改訂を告示（日教年表） 4.1 小学校教育課程全面改訂、新教科書使用（日教年表） 4.6 学校給食の内容改訂（神奈川教育30） 4.26 公害に関する指導資料作成（神奈川教育30） 4.30 社会教育審議会「急激な社会構造の変化に対処する社会教育のあり方」答申［生涯教育を提唱］（日教年表） 5.28 「国立および公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」公布［超過勤務手当に代えて教職調整額を支給］（日教年表） 6.2 全国教育研究所連盟「義務教育改善に関する意見調査」結果を発表［半数の子どもが授業についてゆけないとして問題化］ （日教年表） 6.11 中教審「今後における学校教育の総合的な拡充整備のための基本施策」最終答申［「第3の教育改革」,「四六答申」］ （日教年表） 6.17 沖縄返還協定調印式［屋良主席は欠席］ （日教年表） 6.23 国立大学協会、共通入試テストを昭和50年をめどに実施することを決定（神奈川教育30） 6.30 富山地裁、イタイイタイ病の原因をカドミウムと認定。住民側全面勝訴（日教年表） 7.1 文部省の教育改革推進本部発足 （神奈川教育30） 7.1 環境庁発足 （日教年表） 7.12 小中教員給与特別措置施行で超勤基準について通知（神奈川教育30） 7.27 国立特殊教育総合研究所設置 （神奈川教育30） 7.30 自衛隊機と全日空機、岩手県雫石上空で空中衝突［全日空機の162人死亡］（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1971 **昭和46**	11.－ 鎌倉市立御成小学校、全国学校保健大会で学校安全優良校として文部大臣賞を受賞 （学校要覧） 12.2 鎌倉市立腰越中学校、環境優良校として県より表彰 （学校要覧） 12.11 腰越子ども会館、開館 （鎌近現代史）		8.16 文部省、ラジオによる放送大学の実験放送を開始［家政学・教育工学・経済学・文学］ （神奈川教育30） （日教年表） 9.11 理科教育及び産業教育審議会、小学校理科教育設備基準改訂を答申 （神奈川教育30） 10.5 中央児童福祉審議会「保育所における幼児教育のあり方について」厚相に答申［保育所と幼稚園の併存、保育所の充実］ （日教年表） 12.9 文部省、大学入学者選抜方法の改善に関する会議「大学入学者選抜方法の改善について」報告［全国共通学力テストの実施、大学・学部の特色にあった学力・実技テストの実施、調査書の多角的活用を強調］ （日教年表）
1972 **昭和47**	1,23 鎌倉市教育委員会、市内の文化財を有形文化財、無形及び民俗、考古・記念物の三部門にわけ調査するため鎌倉市文化財総合調査団を組織し、十二所から調査を開始 （鎌近現代史） 2.－ 鎌倉市立御成小学校、県指定理科研究発表会を開催 研究テーマ「創造性を育てるための問題解決学習」 （学校要覧） 3.1 鎌倉市立御成中学校、校門竣工 （学校要覧） 3.8 鎌倉市立深沢小学校、第2期鉄筋3階建て校舎竣工 （鎌近現代史） 3.31 鎌倉市環境保全基本条例公布 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉を美しく、住み良い風格ある町を目指して鎌倉の都市計画懇談会が発足［のち、鎌倉まちづくり市民懇談会と改称］ （鎌近現代史） 4.5 鎌倉市立今泉小学校、鉄筋3階建て校舎2棟が落成開校式を行う （鎌近現代史） 4.5 鎌倉浄明寺釈迦堂ヶ谷発掘により建物跡など発見 （県教史年表） 4.1 鎌倉市立小坂小学校、児童534名今泉小学校へ分出 （学校要覧）	1.1 「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例」施行 （県教史年表） 1.1 「学校職員の管理職手当に関する規則」［校長 園長12%、副校長10%、教頭8%］及び「教職調整額の支給等に関する規則」施行［法律制定に伴い教員の職務、勤務の特殊性に応じ教職調整額、教員特殊業務手当を新設］ （県教史年表） 1.11 県立体育センターにプール開設 （県教史年表） 2.28 学校職員の給与に関する条例並びに関係諸規則の一部改正［給与表の改正、教員特殊業務手当の新設諸手当の改正］ （神奈川教育30） 3.29 県教委「公害に関する指導資料」配付 （神奈川教育30） 3.31 県立野外教育センター条例公布［6.15 施行］ （神奈川教育30） 4.1 高座三浦教育事務所を湘南三浦教育事務所と改称、新たに相模原市に高相教育事務所を置く （神奈川教育30） 4.1 テレビ神奈川放送開始［学校教育、社会教育の放送が始まる］ （神奈川教育30） 4.13 県公立高等学校入学者選抜方法改善委員会設置［～S48.3.30］ （県教史年表）	1.1 教育職員給与特別措置法施行 （神奈川教育30） 1.9 文相、国立大学授業料3倍値上げの方針決定 （神奈川教育30） 1.10 各国立大学で授業料値上げ反対表面化 （神奈川教育30） 1.24 グアム島のジャングルで横井庄一元軍曹を救出［2.2 帰国］ （日教年表） 2.3 冬季オリンピック札幌大会開催 （神奈川教育30） 2.10 学校教育法施行規則を改正し、海外日本人学校卒業者に高校入学資格を付与 （県教史年表） 2.11 授業料値上げ反対で47大学授業放棄 （県教史年表） 2.19 連合赤軍の5人、軽井沢の浅間山荘に籠城[2.28 破壊作業、3.7 アジトからリンチ死体発見］ （日教年表） 3.15 教育課程審議会「盲・ろう・養護学校高等部の教育課程の改善について」答申［養護・訓練の新設等］ （日教年表） 3.21 奈良の明日香村の高松塚古墳で極彩色壁画発見 （日教年表） 3.22 政府自民党、国立大学授業料前期分値上げ見送り決定 （神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1972 **昭和47**	4.7 鎌倉学園創立50周年を記念し、『鎌倉学園のあゆみ』を刊行 (鎌近現代史) 4.16 ノーベル文学賞作家、鎌倉市名誉市民・川端康成[72歳]逗子市小坪マリーナのマンション4階の仕事部屋で自殺 (鎌近現代史) 4.21 鎌倉市立第二小学校、増築校舎［普通教室8］完成 (鎌近現代史) 5.1 鎌倉市立大船保育園、大船2-10-24に開園 (鎌近現代史) 6.9 鎌倉市図書館［現、中央図書館］全館を開架式にする (鎌近現代史) 7.1 鎌倉市教育委員会、市営水泳プール使用、市内居住の中学生以下無料とすると決定 (鎌近現代史) 7.23 鎌倉市立大船小学校、プール完成 ［25m×13m］ (学校要覧) 7.- 市民スポーツ推薦のため、小・中学校6校［御成小、稲村ヶ崎小、腰越中、深沢中、小坂小、大船中］の校庭を一般開放 (鎌近現代史) 10.14 鎌倉市教育長に小島寅雄を選任 (鎌近現代史) 11.24 鎌倉市立御成中学校、鎌倉市教育委員会指定研究発表会 『中学校生活を豊かにする特別活動』 (学校要覧) 11.25 鎌倉市立腰越小学校、創立100周年記念式典を挙行 正門際に岩石園を設置する[同窓会] (学校要覧) 記念誌『腰小のあゆみ』発行 (鎌近現代史)	5.18 県公立高等学校入学者選抜方法改善委員会報告者提出［ア・テスト、学力検査の比重を下げ,調査書を重視］ (県教史年表) 7.2 県立野外教育センター開所 (神奈川教育30) 8.15 妊娠の女子教職員に対する通勤緩和措置について通達 (県教史年表) 9.25 県立三浦臨海青少年センター開設 (神奈川教育30) 11.1 県立青少年自然の家三浦臨海学園設置（県教史年表) 11.6 教職員の綱紀粛正について通達 (県教史年表) 11.24 県立技術高校の改編について指示［来年度より7技術高校中3校を全日制工業高校とし、他は生徒募集を停止、現に在校する生徒の卒業後、廃止］ (県教史年表) 12.27 県教委,「昭和48年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年,学習の記録 中2は5段階評定,中3は10段階評定、学習検査結果、中2のみ10段階評定］ (県教史年表)	5.1 文部省、教育改革推進のために教育研究開発室・幼稚園課等を新設（日教年表) 5.15 沖縄の施政権返還、沖縄県発足 (日教年表) 6.5 学生国際交流制度による国費海外派遣留学開始 (県教史年表) 6.16 理振法の補助教材に数学教具教材を追加 (県教史年表) 7.3 教育職員養成審議会[建議]『教員養成の改善方策について』［教員免許状の級別種別化、実習期間延長等］ (県教史年表) 9.29 日中共同声明に調印［日中国交正常化。外相,日台条約の無効表明］ (日教年表) 10.6 学制百年記念式典挙行 (神奈川教育30) 10.6 国大協「全国共通一次試験の実施基本構想」を了承,公表 (日教年表) 10.27 小中高『学習指導要領総則』の一部改正及び弾力的運用について通知 (県教史年表) 10.27 『養護学校高等部学習指導要領』告示（県教史年表) 10.27 盲・聾学校『高等部学習指導要領』改正 (県教史年表) 10.28 中国からパンダ到着 (日教年表) 11.5 上野公園でパンダ初公開 (県教史年表) 11.6 政府、米空母ミッドウェー横須賀母校化を承認 (日教年表)
1973 **昭和48**	1.1 鎌倉市材木座保育園、開園 (鎌近現代史) 1.- 鎌倉市今泉小学校、2期工事9教室増設 (学校要覧) 2.10 深沢子ども会館、寺分に開館 (鎌近現代史) 2.- 鎌倉市今泉小学校、学園緑化指定校事業完了 (学校要覧) 3.1 鎌倉市立山崎小学校、「山崎小学校の歌」全校で作成 (学校要覧) 4.1 鎌倉市立小坂小学校、若竹級［特別支援学級］新設 (教育要覧)	2.10 社会教育委員会議[答申]『急激な社会構造の変化に対する本県社会教育のあり方について』 (県教史年表) 2.13 市町村の文化財保護主管課長会議・担当者会議を開き保護体制の強化を図る (県教史年表) 4.17 昭和60年度までに高校100校の新設を決定 (県教史年表) 4.21 国民の祝日に関する法律の改正に伴い「神奈川県立高等学校の管理運営規則」等を一部改正［振替休日、休館日新設］して施行 (県教史年表)	1.24 文部省「教員特殊業務手当の運用に関する質疑応答集」を通知［修学旅行、林間・臨海学校、対外試合の引率等支給対象業務を指示］ (日教年表) 2.9 筑波大学設置法案閣議決定 日教組反対声明 (県教史年表) 2.10 大阪府教委、小中学校の指導要録を3段階絶対評価に決定 (日教年表) 2.19 文部省「高校生徒指導要録の改訂について」通知［各教科以外の教育活動の記録」新設］ (日教年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1973 昭和48	4.1 県立大船専修職業訓練校が廃校となり、新たに県立大船工業技術高等学校開校 （鎌近現代史） 4.23 今泉611大船塵芥焼却炉跡地に今泉清掃工場[1日150ｔの焼却能力、工費約4億5000万円]新築完成し落成を行う。〈現、今泉4-1-1,今泉クリーンセンター〉 （鎌近現代史） 5.15 鎌倉市立山崎小学校、県「愛鳥モデル校」指定 （学校要覧） 6.20 滑川に鯉2200匹放流 （鎌近現代史） 7.26 鎌倉市立深沢中学校、プール完成　（学校要覧） 8.2 鎌倉市全域を鳥獣保護区に指定　（県教史年表） 9.14 鎌倉市立深沢小学校、開校100周年記念式を深沢公民館で開催。記念誌『開校百年記念誌』を発行 （鎌近現代史） 10.27 横浜国立大学蒼翠寮1号棟全焼　（鎌近現代史） 10.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、校名・建設地決定［面積 19,714.57㎡］ （学校要覧） 11.3 鎌倉市制34周年記念式、中央公民館で開催。鎌倉市民憲章制定　（鎌近現代史） 11.10 集中豪雨［主として大船］により死者1、重傷1、家屋全壊2、半壊7、一部破損19、床上浸水1577の被害が出る （鎌近現代史）	5.10 横浜市に県立高校用地取得につき協力要請 （県教史年表） 5.18 箱根町二子山の風衝低木群落［ハコネコメツツジ］を天然記念物に指定 （県教史年表） 6.－～3.－ 家庭の育児参考に資するため、親等への「はがき通信」［情報提供］を始める。計8回　（神奈川教育30） 7.1 県立学校に主任学校司書を新設　（県教史年表） 9.19 県教委、来年度公立高校入学者選抜方法の改正を発表［偏差値使用］ （県教史年表） 10.2 高校新校舎用地対策会議高校新設推進委員会設置 （県教史年表） 10.30 県教委、昭和55年までの高校建設予定60校と発表 （県教史年表） 11.2 横須賀市の吉井貝塚を中心とする遺跡を県史跡指定。本年度より指定文化財管理奨励交付金制度を発足、史跡の土地買い上げ、文化財の保護管理に大幅な助成、実施　（県教史年表） 11.20 知事、田中首相に高校建設に対して義務教育扱いを要望　（県教史年表） 12.19 来年度公立高校入学定員を発表［県立高校全日制定員3,095名増、県立希望ヶ丘、県立厚木高校は、1学年12学級募集とする］ （県教史年表） 12.25 県教育庁等教育行政管理委員会設置　（県教史年表） ○ この年、県教員等海外派遣実施計画［文部省　長期・短期、県）開始 （県教史年表）	2.20 政府、小中教員の人材確保に関する特別措置法を国会［人材確保法］に提出 （県教史年表） 2.－ 先月来多くの私大で授業料値上げ反対闘争 （県教史年表） 3.9 米軍、南ベトナムからの撤退を完了　（日教年表） 3.12 文相、社会教育審議会に市町村の社会教育指導者の拡充強化を諮問 （県教史年表） 3.29 米ベトナム戦争終結宣言 （県教史年表） 4.5 文相、養護学校義務制移行を発言　（神奈川教育30） 4.14 文相、昭和50年度より国立大学入試を一本化するよう検討指示　（県教史年表） 4.27 日教組、五段階給与阻止などで半日スト （県教史年表） 5.2 文相、学校5日制検討を事務局に指示（県教史年表） 5.24 国立教育研究所「国際理科テスト」で日本最上位と結果発表　（日教年表） 6.11 私立国士館高校生、新宿駅で東京朝鮮中高生を襲撃 （日教年表） 7.18 日教組、筑波大学法案反対で全国統一時限スト （県教史年表） 8.4 文部省「就学猶予・免除児童の実態調査」発表［6,7歳児で1万人］ （日教年表） 8.8 金大中韓国新民党元大統領候補、都内のホテルからＫＣＩＡにより拉致される （日教年表） 9.5 首都圏教育長協議会、政府に学校建材の価格安定供給確保を要請（県教史年表） 9.25 参議院本会議、筑波大学法案を自民党単独で原案どおり可決、成立（日教年表） 10.1 筑波大学設置 （県教史年表） 10.6 エジプト・シリア軍、イスラエルと交戦［第4次中東戦争、10.17湾岸6か国、原油公示価格21%引き上げ、石油生産削減］ （日教年表） 10.23 江崎玲於奈、ノーベル物理学賞受賞決定 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1973 **昭和48**			11.2 石油ショックでガソリン、紙など不足。スーパー・マーケットなどに買客殺到 （日教年表） 11.20 養護学校、昭和54年度義務化予告政令公布 （県教史年表） 11.21 小中高一貫教育課程改善のため審議会発足 （県教史年表） 12.4 人確法の取扱いで文相、日教組と合意（県教史年表） 12.19 文部省、教育資材班設置 （県教史年表）
1974 **昭和49**	2.6 片岡幼稚園、手広に開園 （鎌近現代史） 3.15 かまくら幼稚園、浄明寺に開園 （鎌近現代史） 3.20 『鎌倉教育史』、鎌倉市教育研究所から刊行 （鎌近現代史） 3.31 鎌倉市立腰越中学校、軽量鉄骨校舎 2教室増設 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立西鎌倉小学校開校 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉市立西鎌倉小学校新設に伴い、鎌倉市立腰越小学校児童から511名移籍 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢小学校、深沢地区学童の増加に対応し、西鎌倉小学校を開校。深沢小学校より330余名転出 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校開校 1,2年生で発足。開校式 校旗樹立 （学校要覧） 4.13 鎌倉開成会、稲村ヶ崎公園の真白き富士の嶺の記念像建立10周年記念式を行う （鎌近現代史） 4.－ 山崎スポーツ広場［野球場］開設 （鎌近現代史） 5.1 鎌倉市勤労福祉会館が小袋谷に完成、落成式を行う。1階に大船支所と労政課を配置［鉄筋5階建地下1階、結婚式場、ホールなど］ （鎌近現代史） 5.3 鎌倉市民憲章の碑、鎌倉市庁舎前に完成し除幕式を行う （鎌近現代史） 5.17 鎌倉市吉屋信子記念館、婦人の教養の場として長谷に開設され、開館式を行う （鎌近現代史）	1.－～2.－ この年、1～2月にかけ学用品、給食材料費の高騰で給食費等の値上げが問題化。11月以来雨なし70日で異常乾燥。建材の高騰で川崎市、横浜市の学校建設遅延 （県教史年表） 1.14 教員免許法及び同施行規則の一部改正［教員資格認定制度の新設等］ （県教史年表） 3.22 県人事委、人材確保法に基づく教員給与引き上げ勧告 （県教史年表） 3.30 職員、学校職員の給与に関する条例並びに関連規則の一部改正［人材確保法による教員、大学教員の給料表の改正。1月1日より小中教員8.8%,高5.7%昇給］ （神奈川教育30） 4.1 小学校に訪問指導学級を開設［児童に学籍を持たせる］ （県教史年表） 4.16 八木敏行、県教育長就任 （県教史年表） 7.5 横浜市教育文化センター開館式 （神奈川教育30） 8.1 県教育庁管理部に経理課を新設し、指導部指導課を指導第一課、指導第二課に分ける。 （神奈川教育30） 8.1 県立教育センター［課に係を設置］、県立体育センター［2部4課］等、組織改正 （県教史年表） 10.16 教頭職の法制化に伴い定時制主事、通信制主事を廃止 （県教史年表） 10.16 公立小中学校の学校栄養職員を県費負担とし、学校栄養主査を設置 （県教史年表）	1.26 家庭科の男女共修を進める会結成［発起人、樋口恵子・和田典子ら］ （日教年表） 2.25 学校教員の水準の維持向上のための義務教育学校の教育職員の人材確保に関する特別措置法［教員人材確保法］公布 （日教年表） 3.10 小野田寛郎元少尉、ルバング島で救出 （日教年表） 3.18 人事院、教員人材確保法により小中学校教員平均9%、高校教員5.5%の給与引き上げを勧告 （日教年表） 3.19 教頭職法制化法案、衆議院可決 （県教史年表） 3.22 放送大学設置調査研究会議［文部省］、基本構想を最終報告 （日教年表） 4.3 東京都教育庁、昭和49年度から小・中学校段階に就学希望の障害児全員の入学を全国に先がけて実施決定 （日教年表） 4.11 春闘ゼネストで日教組、35都道府県で初の全日スト （日教年表） 4.17 文相、4.11につき「市町村教委の内申なしで教員の処分可能」と新見解示す （日教年表） 4.20 「モナ・リザ」展、東京国+ （県教史年表） 4.26 社会教育審議会「在学青少年に対する社会教育のあり方について」答申［学校以外の団体活動を重視］ （日教年表） 5.27 中教審「教育・学術・文化における国際交流について」答申［海外子女教育の充実・留学生の交流など］ （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1974 **昭和49**	6.1 鎌倉市立山崎保育園、山崎に開園 （鎌近現代史） 6.2 稲村ヶ崎小学校と深沢中学校の体育館、市民スポーツ振興のため一般に開放 （鎌近現代史） 7.1 二階堂の聖ミカエル学園跡地、二階堂運動広場として一般に開放（鎌近現代史） 7.18 鎌倉市立山崎小学校、体育館落成 （学校要覧） 7.27 滑川の支流、二階堂川に鯉を放流 （鎌近現代史） 8.12 鎌倉市中央図書館［鉄筋3階、地下1階］御成町に完成し、落成式を行う （鎌近現代史） 8.30 鎌倉市立玉縄小学校、第2期鉄筋3階建校舎落成 （鎌近現代史） 9.－ 鎌倉市立腰越小学校、特別支援学級2教室改築［木造校舎］ （学校要覧） 9.27 鎌倉中央図書館が完成し、開館式を行う。 （鎌近現代史） 10.22 鎌倉市立西鎌倉小学校、開校記念日を制定 （学校要覧） 10.25 鎌倉市立山崎小学校、学園緑化の表彰 （学校要覧） 11.2 鎌倉女学院、創立70周年記念式を行う。初代校長・田辺新之助の胸像の除幕式を行う （鎌近現代史） 11.6 鎌倉市立西鎌倉小学校前に歩道橋が完成、渡り初め式を行う （鎌近現代史） 11.9 鎌倉市立第二中学校、遊歩山道「二中グリーンコース」を開設 （学校要覧） 11.23 鎌倉市立大船小学校、市教委研究委嘱「学級会活動」研究発表 （学校要覧） 11.26 鎌倉市立玉縄小学校、創立100周年記念式を行い、記念誌『開校百年』を発行 （鎌近現代史）	12.14 教員、教職員の給与の口座振込による支払いを認める （神奈川教育30） 12.27 県教委、外国から帰国した学齢児童生徒義務教育猶予の取扱いについて通達 （神奈川教育30）	6.1 学校教育法改正［教頭職の法制化］ （日教年表） 6.1 全国無認可保育所連絡協議会結成 （日教年表） 6.11 4.11のストに関し日教組委員長ら逮捕（県教史年表） 6.24 社会教育審議会「市町村における社会教育指導者の充実強化について」答申［公民館職員の充実］ （日教年表） 6.26 国土庁設置 （日教年表） 7.16 東京地裁、家永三郎の国家賠償請求訴訟［第1次訴訟］で教科書検定制度は憲法・教育基本法に違反せずと判決［「高津判決」、原告・被告とも控訴］ （日教年表） 7.27 米、下院司法委員会、ウォーターゲート事件につき大統領弾劾訴追を決定 （日教年表） 8.8 ウォーターゲート事件でニクソン大統領辞任 （日教年表） 9.3 文部省、補助教材の公正な取扱いについて通達 （県教史年表） 10.4 文部省初等中等局長「地方教育行政の組織及び運営に関する法律38条の市町村教委の任命権の行使について」通達［内申抜きの教員処分］ （日教年表） 10.8 佐藤栄作にノーベル平和賞 （日教年表） ○ この年、消費者物価24.5%上昇［狂乱物価］、スタグフレーションが問題化 （日教年表） **※スタグフレーションとは「スタグネーション（景気停滞）と「インフレーション（物価高騰）を組み合わせた言葉で、低い成長率と高い失業率（スタグネーション）に物価の上昇（インフレーション）が重なった経済状況を指す。**
1975 **昭和50**	1.20 鎌倉市教育委員会、学校の運動場開放事業の一環として深沢中学校校庭に照明灯6基を建設し、校庭を夜間開放 （鎌近現代史） 2.24 おおぞら幼稚園、大船に開園 （鎌近現代史）	1.17 県立県民ホール開館。記念行事として県美術展、県青年美術展を開催 （県教史年表） 1.25 県、キャンプ淵野辺跡地に学校団地建設計画を作成し大蔵省に払い下げを申請 （県教史年表）	1.15 早稲田大学、明治大学、法政大学等、授業料値上げ反対で紛争 （神奈川教育30） 1.－ 不況で大手企業操短、人員整理、大卒就職内定者の採用取消、自宅待機続出 （神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1975 **昭和50**	3.1 鎌倉～片瀬江ノ島間[5.7km]の湘南有料道路、3月1日午前0時から無料開放される（鎌近現代史） 3.- 鎌倉市立西鎌倉小学校、「西鎌倉小学校の歌」制定（学校要覧） 3.15 鎌倉市立第一小学校、屋内体育館落成（学校要覧） 3.31 鎌倉市立西鎌倉小学校、第二期校舎完成［8教室］（学校要覧）（鎌近現代史） 3.31 鎌倉市立腰越中学校、軽量鉄骨、特別教室1増設（学校要覧） 4.1 鎌倉市立御成小学校、肢体不自由学級［8組]を開設（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、県教育委員会教育課程研究指定校（学校要覧） 4.17 鎌倉市立平島保育園、岩瀬に開園（鎌近現代史） 6.- 鎌倉らしさに関する調査で鎌倉のイメージ第1位 社寺、第2位 落ち着きや静けさ、第3位 緑、古都の順位であった（鎌近現代史） 6.11 鎌倉市立山崎小学校、県「鳥獣保護実績発表会」で優秀賞受賞（学校要覧） 8.15 鎌倉市平和記念祭 第4回納涼市民の夕べ、深沢小学校腰越中学校、大船小学校、御成小学校で開催（鎌近現代史） 10.1 第12回国勢調査、鎌倉市の 世帯数 49060 人口 168183人 男 82885人 女 85298人 （鎌近現代史） 10.25 市の木にヤマザクラ、市の花にリンドウを市民投票で決め制定（鎌近現代史） 11.3 日本画家・小倉遊亀［山ノ内］と美術評論家・土方定一［笛田］が神奈川文化賞を受賞（鎌近現代史） 11.- 鎌倉市立深沢小学校、学校給食優良校として文部大臣より表彰される（学校要覧）	3.5 県議会、学習塾について議論（県教史年表） 3.8 県費負担学校栄養職員給与費等負担金交付要綱の制定について通達［2月現在、県費負担栄養士は87名、総数の35.8%］（県教史年表） 3.29 県立保土ケ谷公園に体育館完成（県教史年表） 4.1 県立寄青少年キャンプ場設置（県教史年表） 4.1 県立学校の授業料月別徴収を改めて三期［5,9,1月]徴収に改正（県教史年表） 4.1 県立学校に学校栄養職員の職を設置（県教史年表） 4.14 長洲一二、県知事当選（県教史年表） 4.24 相模原市の学校給食を考える会、給食パンにＬリジン添加使用中止要望書を国及び県に提出（県教史年表） 4.26 県、キャンプ淵野辺跡地学校建設計画案作成（県教史年表） 5.1 公立学校定時制生徒現況及び移動状況調査実施調査実施（県教史年表） 5.2 県内2団体がＬリジン添加の安全性につき、文部省に提訴（県教史年表） 5.22 知事、高校建設について県民会議構想を発表（県教史年表） 5.29 県警、高校生の交通事故急増につき学校・家庭に協力を要請、4月以降暴走族の乱闘問題化（県教史年表） 6.4 県教育長、Ｌリジン添加は調査結果が出るまで使用中止を発表（県教史年表） 6.11 神教組、高校入試で総合選抜方式を提案（県教史年表） 7.7 県財政緊急対策本部設置、県財政危機に対応（県教史年表） 8.4 県学校保健課長、二学期からＬリジン無添加の小麦粉を給食に使用し、安全性、必要性については、県Ｌリジン専門家会議を発足させて検討すると発表（県教史年表） 9.3～9.18 「県青年の船」中国に向け出航（県教史年表） 9.15 高校入学者選抜学力検査の結果を初めて公表（県教史年表）	2.4 中高生の暴行乱闘多発で生徒指導の強化、不況による卒業生就職内定の取り消しなどへの対応した指導の徹底について通知（県教史年表） 2.27 文相、日教組委員長と人確法、スト処分などで会談（県教史年表） 3.31 人材確保法に基づく教員給与改定［第2次、1.1適用］（県教史年表） 4.18 文部省体育局長、給食小麦にＬリジン添加を通知（県教史年表） 4.28 短期大学設置基準制定（県教史年表） 4.30 南ベトナム、サイゴン政権無条件降伏、ベトナム民族解放戦争終結（日教年表） 5.1 日教組、Ｌリジン添加使用禁止要求を決議（神奈川教育30） 5.13 文部省、Ｌリジン添加の安安全性を強調（神奈川教育30） 5.30 全国高校長協会、英語科の授業についていけない生徒は70%と調査の結果を発表（神奈川教育30） 6.16 日本教育会発足（県教史年表） 6.20 文部省、Ｌリジン添加の安安全性を都道府県教委に通知（神奈川教育30） 7.1 文化財保護法改正［町並保存、技術保護を加える］（県教史年表） 7.3 参議院本会議で、①私大経常費の1/2以内の補助 ②高校以下の私学に国と府県で1/4のずつ補助 ③1976年4月～1981年3月までの5年間は私大の新増設や学生定員増は認めない、とする内容の私立学校振興助成法案・学校教育法一部改正案［専修学校法案]が可決成立（日教年表） 7.11 私立学校振興助成法、女子教職員等育児休業法公布（県教史年表） 7.11 学校教育法を一部改正［専修学校制度創設］（県教史年表） 7.15 文部省、主任制の法制化構想を発表（県教史年表） 7.28 都道府県教育長協、高校問題プロジェクトチーム発足（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1975 **昭和50**		10.21 「義務教育等教員特別手当に関する規則」[人材確保法に基づく第2次勧告]施行[S50.1.1適用]（県教史年表） 11.10 県立三崎水産高校実習船「湘南丸」[2代]竣工（県教史年表） 11.22 高校教育問題を考える初の県民討論会［横須賀・三浦・湘南地区］開催（県教史年表） 12.16 県教委関係職員の休暇等申請を「休暇等申請（届出）簿」に一本化（県教史年表）	8.29 Ｌリジンの添加は各県の自主的判断に任せる旨通知（県教史年表） 10.8 初等中等教育局長、主任制を検討中と発言（県教史年表） 10.18 日教組、主任制反対を申し入れ（県教史年表） 12.10 日教組・日高教、主任制度化構想の撤回を求めてストライキを含めた全国統一闘争（日教年表） 12.20 東京高裁,教科書裁判第2次訴訟控訴審で憲法判断を避け、国側の控訴棄却を内容とする判決（日教年表） 12.25 文部省、省議で主任制度化のための学校教育法施行規則改正を決定［12.26官報公示、1976.3.1施行］（日教年表）
1976 **昭和51**	2.9 鎌倉市立今泉小学校、体育館落成式（鎌近現代史） 2.12 鎌倉市立御成中学校、屋内体育館落成式を挙行（学校要覧） 2.23 鎌倉しろやま幼稚園、城廻に開園（鎌近現代史） 2.23 鎌倉幼稚舎幼稚園、腰越に開園（鎌近現代史） 2.25 鎌倉みどり幼稚園、岡本に開園（鎌近現代史） 3.18 鎌倉市教委、越境入学者に学籍簿強制移動の措置をとる（神奈川教育30） 3.31 神奈川県立大船技術高等学校［岡本］、廃校となる（鎌近現代史） 3.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、増築［仮設］2教室完成（学校要覧） 4.1 鎌倉市立七里ガ浜小学校、稲村ヶ崎小学校から分離し開校（学校要覧） 4.1 鎌倉市立七里ガ浜小学校、開校。15学級543名、初代校長 鈴木光三、職員28名着任（学校要覧） 4.1 鎌倉市立腰越小学校、七里ガ浜小学校新設に伴い、児童17名移籍（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船中学校、情緒障害学級開設（学校要覧）	1.1 県立県央地区体育センター設置（県教史年表） 1.1 公立小・中学校に主任事務主査の職を設置（県教史年表） 1.21 県立高校授業料値上げ条例臨時県議会で学年進行による改定で修正可決［4.1施行］（県教史年表） 1.29 神教組「神奈川の教育白書」発表（県教史年表） 1.－ 集団風邪で小・中学生欠席約１万（県教史年表） 2.8 高校教育問題を考える県民討論会［県西地区開催］（県教史年表） 2.13 学校主任制3月1日実施見送り（県教史年表） 2.13 来年度から中１ア・テスト中止を発表（県教史年表） 3.3 相模原市、財政難を理由に中学校の給食を全廃（県教史年表） 3.13 横浜国大附属中、公立高校への内申書問題、県会文教常任委で問題となる。教育長見解を表明（神奈川教育30） 3.26 組合立として唯一の小出中学校閉校（神奈川教育30） 3.－ 本年度末で市町村の社会教育100%配置（県教史年表）	1.4 文相、人間のふれ合いを重視した助け合い教育を提唱（神奈川教育30） 1.10 専修学校設置基準公布（神奈川教育30） 1.13 文部省、小・中・高校の主任制度化で各都道府県教委・指定都市教委に「学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行について」の指導通達（日教年表） 1.17 全国革新市長会拡大幹事会主任制度反対決定（日教年表） 1.27 鹿児島県教委、全国に先がけて主任制実施を決め、地教委に管理規則改正を通達（神奈川教育30） 2.8 鹿児島県で主任制度化問題で警官出動（神奈川教育30） 2.10 学校給食法施行規則改正［米飯給食］（神奈川教育30） 2.－ 主任制実施で対立激化（神奈川教育30） 3.1 主任制制度化14県、発令5県（神奈川教育30） 3.9 日教組、主任制反対で2時間スト（神奈川教育30） 3.11 人事院、主任制を含む第三次教員給与改善勧告（神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1976 昭和51	4.1 神奈川県立七里ガ浜高等学校、七里ガ浜東に開校 （鎌近現代史） 4.2 鎌倉市立七里ガ浜小学校、開校ならびに落成式 （学校要覧） 4.12 鎌倉市稲瀬川保育園、長谷に完成し開園式を行う （鎌近現代史） 8.10 花火大会海岸で開催。この年から曜日に関係なく毎年8月10日に開催決定。荒天の場合は延期 （鎌近現代史） 10.9 姉妹都市フランスのニース市のジャック・メドサン市長一行7名が鎌倉市を訪問 （鎌近現代史） 10.14 鎌倉市教育長に小島寅雄を選任 （鎌近現代史） 10.19 坂ノ下御霊神社の面掛行列神奈川県の無形民俗文化財に指定 （鎌近現代史） 11.8 財団法人鎌倉市学校建設公社［理事長･仙場教育次長］が認可、設立 （鎌近現代史） 11.25 鎌倉市立第二小学校、開校50周年記念式を挙行 （学校要覧） 11.－ 鎌倉市立御成小学校、市学校研究委託校として体育科研究発表会と開催。研究テーマ「運動量を増やすための効率的指導」 （学校要覧）	4.1 県立学校の授業料の改正 ＜高等学校 授業料＞ 全日制課程 年額21600円 定時制課程 年額 3600円 ［1週間の授業時間が20時間未満は2400円］ 通信制課程 1単位50円 専攻科 年額21600円 入学料 一律1000円 ［通信制を除く］ 入学検定料 一律500円 ［通信制を除く］ ＜幼稚園 授業料＞ 授業料 年額 18000円 入園料 1000円 （県教史年表） 4.1 定時制課程奨学金を月額3000円から5000円に改正 （県教史年表） 4.1 養護教諭育成奨学金及び小学校教諭育成奨学金を廃止 （県教史年表） 4.1 「育児休業の許可を受けた職員の給与に関する条例」［公立学校の女子教員の育児休業制度実施］施行 （県教史年表） 4.1 県立特殊教育校長会発足 （県教史年表） 4.17 高校教育問題を考える県民討論会［県央・津久井地区開催、高校増設に対する要望、選抜制度への批判、低学力者の高校進学への批判など］ （県教史年表） 5.8 高校教育問題を考える県民討論会［川崎地区開催］ （県教史年表） 5.21 県民課、高校教育問題で県民意識調査の結果発表［高校増設要求と選抜制度批判］ （県教史年表） 5.21 県教委、神教協と主任制を強行しない旨合意 （県教史年表） 6.1 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会［入選協］設置［～S55.3.31］ （県教史年表） 6.5 高校教育問題を考える県民討論会［横浜地区開催、学校格差、選抜制度に論議集中、高校増設は不要との意見も］ （県教史年表） 7.2 入選協で学区、進路指導につき議論が集中、学区外入学者については小委員会での検討を決定 （県教史年表） 7.5 神高教、日教組加盟を決定 （県教史年表） 7.8 横浜、鎌倉で9校300余人が光化学スモッグの被害 （県教史年表）	3.17 自治省、教員給与抑制を求める次官通達 （神奈川教育30） 3.25 鹿児島県教委、3.9スト教員処分 （神奈川教育30） 4.1 学校主任制度実施は28県 （神奈川教育30） 4.1 都道府県教委連合会、学校管理者賠償責任制度発足 （神奈川教育30） 4.8 広島県教委、手当なしの主任制決定（神奈川教育30） 4.20 日教組、主任制反対などで時限スト（神奈川教育30） 4.26 鹿児島県教委、主任発令 （神奈川教育30） 4.30 主任制実施40県、未制定は北海道、東京、神奈川、三重、京都、大阪、沖縄 （神奈川教育30） 5.7 文部省、教育白書『我が国の教育水準』を閣議に報告、高学歴化、生涯教育体系化の必要など強調 （日教年表） 5.11 日教組・国民教育研究所、5万人の小・中学生を対象とした「教育課程改善のための学力実態調査」結果を発表。国語・算数とも学力停滞、格差の拡大、“落ちこぼれ”の実態を解明 （日教年表） 5.17 日教組・中央教育課程検討委員会「ゆとりある授業・楽しい学校」の実現をめざす「教育課程改革試案」最終報告書を発表 （日教年表） 5.20 東京都、業者テストの実施調査結果発表［90%の公立学校が実施］ （県教史年表） 5.21 「学力テスト裁判」の最高裁大法廷判決［学力テストは適法とする逆転判決］ （県教史年表） 6.15 東京都、公立学校の業者テスト利用自粛を通達 （県教史年表） 7.10 自治省、文部省に教員定数抑制を要請（県教史年表） 7.15 都道府県教育長協議会高校問題プロジェクトチーム、第二次報告をまとめる［単位制等新しい高校の構想等］ （県教史年表） 7.28 主任制反対ストで北海道教組幹部逮捕 （神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1976 **昭和51**		7.9 浜高教、日教組加盟否決（県教史年表） 7.15 公立学校共済箱根保養所「ひめしゃら」開業（県教史年表） 7.- 県中学校教育研究協議会発足（県教史年表） 8.12 県教委内に男女共学問題検討プロジェクトチーム発足（県教史年表） 9:20 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会［報告］『通学区域規則の改善措置について』［学区確認、4条8%等］（県教史年表） 10.3 川崎で主婦が夜間中学を労働福祉会館で自主開校（県教史年表） 10.5 神教組、主任制に対する抗議声明（県教史年表） 10.6 県議会本会議、主任制早期実施の意見書を可決（県教史年表） 10.23 高校教育問題を考える代表県民討論会開催［知事、特色ある高校づくりを約束］（県教史年表） 11.13 昭和52年度県公立高等学校入学者選抜要綱決定［学区確認委員会新設］（県教史年表） 11.20 「神奈川県公立高等学校通学区域規則」を一部改正［学区外志願(身体の状況)を制度化］して施行（県教史年表） 11.22 県教委「昭和52年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年、学区確認及び身体の状況による学区外志願の制度化］（県教史年表） 12.17 県議会文教常任委員会で教育長、勤評神奈川方式を言明（県教史年表）	8.6 千葉県教委、来年度限りで学校郡制度廃止を決定（神奈川教育30） 9.8 文部省、業者テスト利用自粛を通達（神奈川教育30） 9.9 中国、毛沢東死去（日教年表） 10.1 国家公務員の週休二日制［4週5休制］施行開始（県教史年表） 10.6 文部省の教育課程審議会「教育課程の基準の改善について」［審議のまとめ］を発表、授業時数10%、教科内容20%削減などゆとりの教育を強調（日教年表） 11.- ポルノ雑誌自動販売機問題化（県教史年表） 12.18 教育課程審議会［答申］『小学校、中学校及び高等学校の教育課程の基準の改善について』［教育内容の精選、授業時数の削減等］（県教史年表） 12.23 文部省、公私立高校新増設建物整備費補助金の交付要綱を決定、各都道府県に通知（日教年表） 12.28 日本私立大学連盟「私立大学連盟「私立大学教育の充実と向上のために」を発表、「私学助成の拡充強化が50年代の国の最大課題」と訴え（日教年表）
1977 **昭和52**	2.15 鎌倉市立第二中学校の体育館が完成、落成式を行う（鎌近現代史） 2.16 鎌倉市立腰越小学校、体育館が完成、落成式を行う（鎌近現代史） 3.27 鎌倉市立富士塚小学校、校舎仕上げ工事完了（学校要覧） 3.31 鎌倉市立大船中学校、学校保健統計調査優良校として文部大臣より表彰（学校要覧）	1.20 今年度ア・テストは中学2年生のみ実施（県教史年表） 1.21 神教組、教育白書で小中学生の半数が学習塾に通っていると発表（県教史年表） 2.5 県教委、神教協と勤評改正について調印（県教史年表） 2.15 「神奈川県立学校職員の勤務成績の評定による規則」を一部改正［様式に変更］して施行（県教史年表）	1.7 国立教育研究所、学習到達度、学習意識に調査結果発表［思考力低下指摘］（県教史年表） 1.26 都道府県教育長協議会、教員週休2日制試行、教育課程の自由裁量時間などで討議（県教史年表） 3.2 文部省、高校以下の教員の週休2日制実施要領各県教委に送付（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1977 昭和52	3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、プレハブ2階建10教室増築、職員数63人 （学校要覧） 3.13 鎌倉市立第二中学校、体育館完成（学校要覧） 4.1 鎌倉市立御成中学校、肢体不自由児学級開設［御成小学校内］ （学校要覧） 4.1 鎌倉市立七里ガ浜小学校、文部省道徳教育協同推進校指定 （学校要覧） 4.1 深沢小学校児童の急増対策として、富士塚小学校開校児童550余名転出 （学校要覧） 4.4 鎌倉市立富士塚小学校、開校式 （学校要覧） 4.－ 松竹大船撮影所、製作部門を分離、松竹映像（株）を設立 （鎌近現代史） 4.－ 近代史資料室、中央図書館内に設置 （鎌近現代史） 5.22 材木座商店街の睦会有志、第1回の和賀江島の復元と清掃を実施（鎌近現代史） 5.26 鎌倉市障害児福祉センターあおぞら園、笛田に建設、落成式を行う （鎌近現代史） 6.11 鎌倉市教育委員会、鶴岡八幡宮源平池畔のシロシダレ10株、安国論寺のサザンカ1株を市の天然記念物に指定 （鎌近現代史） 7.30 江ノ島鎌倉観光、開通75周年を記念し、駅シリーズ第2回長谷の記念乗車券を発売 （鎌近現代史） 8.10 花火大会、海岸で開催。この年からウチワ（横山隆一画）を作成し販売。以後、毎年市内の画家のウチワを作成 （鎌近現代史） 8.10 大仏坂切通し、国の史跡に指定 （鎌近現代史） 9.15 鎌倉市立玉縄中学校、県実験学校研究発表会「生徒会活動とクラブ活動を通しての生徒指導のありかた」 （学校要覧） 10.21 京浜女子大学、学校法人京浜女子大学設立3周年記念式と校舎完工式を行う （鎌近現代史） 10.29 鎌倉市立大船中学校、校章旗、市教委より授与［創立30周年記念］ （学校要覧）	2.26 新神奈川計画、基本構想の素案発表 （県教史年表） 3.4 県教育長、県議会で教員の週休2日制4月実施は困難との見解を表明 （県教史年表） 3.29 県教委、県立学校へ教員の塾講師、地教委へ児童生徒の塾通いについて通達 （神奈川教育30） 3.31 県産業教育審議会、高校職業科の問題と改善についての中間報告を提出 （神奈川教育30） 3.31 県人事委員会、S46年に沖縄返還協定阻止闘争に参加し、懲戒免職になった教諭の処分取消しを裁決 （県教史年表） 4.15 神教協の主任制反対第2波ストで授業開始時間繰下げ （県教史年表） 4.19 教員の学習塾講師従事自粛通達 （県教史年表） 4.－ TVK生涯教育番組、こども広場放送開始 （県教史年表） 5.10 県青少年総合対策本部、自動販売機での有害図書販売抑制のための県民総ぐるみ運動実施を決定 （県教史年表） 5.16 県教育庁、教育施設課を管財課、学校建設課に改編、指導第一課、指導第二課を義務教育課、高校教育課、特殊教育課に改編し教育放送課を廃止、また総括主幹を総括管理主幹、総括企画主幹に分掌（県教史年表） 5.17 横浜市公立小中学校施設100%夜間開放決定 （神奈川教育30） 5.－ 県高校警備機械化18校 （神奈川教育30） 6.18 神高教『神奈川の高校改革を目指して』刊行 （神奈川教育30） 7.4 公立学校教員採用試験実施。平均競争率10.4倍 （神奈川教育30） 7.12 中学校長会創立30周年記念式典 （神奈川教育30） 7.19 県教育長、県会文教常任委で公立学校の学区改正は、昭和55年度を目途に実施する方針と答弁 （神奈川教育30）	3.9 国立教育研究所「学校における評価の現状について」調査結果で到達度評価が、小・中の約２割で実施と発表 （日教年表） 3.11 文部省、初の「学習塾調査」［児童生徒の学校外学習活動に関する実態調査］発表、通塾率小６で26.6%、中学38%など、「乱塾」の実態指摘 （日教年表） 3.18 学習塾問題で通達 （県教史年表） 4.6～4.7 主任制未実施都道府県教育長会議、主任制実施で合意［東京、神奈川、京都、大阪、沖縄の５都府県］ （県教史年表） 4.14 日教組、主任制断固反対阻止を未実施県の教組に確認 （県教史年表） 4.15 公立大学協会、共通一次試験への参加を決定 （県教史年表） 4.22 大学入試センター設置を内容とした国立学校設置法改正 （日教年表） 5.2 共通一次試験実施のため大学入試センター発足 （県教史年表） 5.24 慶応大学商学部入試問題漏洩事件判明 （日教年表） 5.27 日教組、『教育白書』発表 （県教史年表） 5.27 都教委、教師の家庭教師、塾教師全面禁止 （県教史年表） 6.3 日教組結成30年、日本教育会館落成を祝う記念式典 （日教年表） 7.2 文部省、来年度国公立大学共通一次試験実施大綱通知 （県教史年表） 7.7 現職教員の学習塾等のアルバイト適正化通達 （県教史年表） 7.8 都道府県教育長協議会・高校問題プロジェクトチームが選択教科導入、中高一貫6年制高校設立、「特色ある」高校などを提案した「高校教育の諸問題と改善の方向」最終報告まとめる （日教年表） 7.23 文部省、小中学校新学習指導要領を官報告示、君が代の国家化など問題化 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1977 **昭和52**	11.4 ～ 11.17 正木千冬市長、坂巻与助議長らの表敬訪問団、姉妹都市、フランスのニース市などを親善訪問 (鎌近現代史) 11.15 横浜国大附属鎌倉中学校、昭和53年度入学者選抜に学科試験を廃止し、抽選制に変更 (県教史年表) 11.18 鎌倉市杉本寺の観音堂を重要文化財に指定 (県教史年表)	7.21 公立高入選協、職業高校への入学について論議し、専門部会設置を決める。席上教育長は学区再編作業の促進を要望する (神奈川教育30) 8.- 新神奈川計画基本構想素案についての県民討論会開催 (神奈川教育30) 10.1 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会［報告］『職業科高等学校の入学者選抜について』［職業高校の推薦の実施等］ (県教史年表) 10.25 「神奈川県公立高等学校通学区域規制」を一部改正［公立高校の学区外入学許可枠を定員の10%から8%に］して施行 (県教史年表) 11.15 「大学を考える」教育事情懇談会開催 (県教史年表) 11.25 「昭和53年度神奈川県立高等学校入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年、農業及び水産に関する学科で推薦入学(定員のおおむね10%)実施,4条学区外は8%］ (県教史年表) 12.2 人事委、「週休2日制施行のための職務に専念する義務の特例に関する規則」施行 (県教史年表) 12.9 教育長、県議会文教常任委員会で主任制早期実施を表明 (県教史年表) 12.19 神教協、主任制反対デモ実施 (県教史年表) 12.28 来年度県立高校入学者募集定員発表、12学級［540名］定員校は県立希望ヶ丘高校など10校 (県教史年表) ○ この年、中学生自殺増加 (県教史年表)	8.16 文部省、新学指導要領の施行通達出し学校の創意工夫を生かした「ゆとり」活用希望 (日教年表) 8.19 国公立大学2次試験実施要項概況を発表 (県教史年表) 9.5 プロ野球 王貞治選手、第1号国民栄誉賞受賞 (県教史年表) 9.8 日教組、大学問題検討委員会［梅根悟会長］発足 (日教年表) 9.22 文部省、教科書検定規則公布し検定基準及び実施細則改正 (日教年表) 10.6 文部省、小中学校教育課程移行措置を告示、施行通達 (日教年表) 10.9 文部省「体力・運動能力調査」発表し筋力低下指摘 (日教年表) 10.14 警察庁「少年の自殺」調査結果発表、原因・動機の４分の１強が学業、国際比較でも最高 (日教年表) 11.10 全高校長協議会、共通一次試験繰り下げ実施決議 (県教史年表) 11.24 日教組、主任手当阻止で午後3時から統一スト実施 (日教年表) 12.21 「主任手当」支給と一本化の給与法成立 (日教年表) 12.23 最高裁、都教組勤評闘争の懲戒処分取消訴訟で上告棄却判決 (日教年表)
1978 **昭和53**	2.7 鎌倉縦走大会創始者・矢島義司郎［本名 義郎,大海老店主］が没する (鎌近現代史) 2.14 鎌倉市立七里ガ浜小学校体育館落成式 (学校要覧) 3.1 鎌倉市立第一中学校、市教委指定研究発表「生徒の自主性を高める学級・学校経営」 (学校要覧) 3.25 鎌倉市立玉縄中学校、体育館落成 (学校要覧) 3.31 鎌倉市立腰越中学校、本館鉄筋校舎竣工 (学校要覧)	1.6 主任制で県教委と神教協第1回話し合い (県教史年表) 1.11 ～ 1.13 神教協、主任制反対デモ実施 (県教史年表) 1.- この月、集団風邪で学級閉鎖多発 (県教史年表) 2.8 神教協、主任制実施撤回を申し入れ、県教委、撤回せずと回答 (県教史年表) 2.15 県教委、主任制は教育指導面の制度と発表 (県教史年表)	1.11 国大協、来年度共通一次テスト1月13,14日に決定 (神奈川教育30) 1.26 日教組、教研沖縄集会開催 (神奈川教育30) 2.18 鳥取県議会、全国初の主任手当の条例可決 (県教史年表) 2.- この月にかけて少年少女の自殺急増 (県教史年表) 3.2 警察庁「少年の自殺白書」で昭和52年度の自殺少年784件。高校生242人、中学生103人など指摘 (日教年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1978 **昭和53**	3.31 鎌倉市立西鎌倉小学校、第三期校舎完成する［普通4･特別4］（学校要覧・鎌近現代史） 3.31 鎌倉市立今泉小学校、北校舎及び中央校舎の昇降口、教室増設3、通路等竣工（学校要覧・鎌近現代史） 3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、プレハブ4教室増築 46学級（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、一期工事竣工［1号棟鉄筋コンクリート4階建。普通教室8特別教室5］（学校要覧） 4.8 鎌倉市立深沢中学校、東校舎が鉄筋で完成（鎌近現代史） 4.30 深沢公民館、深沢小学校校舎増築と体育館建設のため取りこわす（鎌近現代史） 5.1 教育委員会の機構改正で教育総務部と社会教育部が設置され、社会教育部に文化財保護課が新設される（鎌近現代史） 5.9 姉妹都市のフランス、ニース市のロベール・ゴルバ副市長夫婦ら一行25名が本市を訪れ、正木市長・坂巻議長らと交歓（鎌近現代史） 5.12 七里ガ浜地区スポーツ振興会発足（鎌近現代史） 5.21 和賀江島の清掃、材木座商店街連合会、神奈川ガールスカウトなどが参加して実施（鎌近現代史） 6.25 かながわクリーン鎌倉集会材木座、由比ヶ浜、坂ノ下海岸で開かれ1000人が参加して海岸清掃を実施（鎌近現代史） 7.27 美しい鎌倉をつくる会、海岸清掃を1260余名の参加者によって実施（鎌近現代史） 8.15 鎌倉市立七里ガ浜小学校水泳プール完成（学校要覧） 8.30 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、改築に伴う極楽寺境内の６月からの発掘調査を終了、北条三ッ鱗の家紋入り屋根瓦などの遺品や遺構を発見（鎌近現代史） 8.31 鎌倉市立山崎小学校、理科室、音楽室、給食室整備完了（学校要覧）	2.17 神教協、主任制阻止で2時間スト実施（県教史年表） 2.23 県教委、神教協と話し合いを再開（県教史年表） 3.1 県教委、新設校は体育館、視聴覚教室、美術室等を住民に開放できるよう設計する構想を発表（県教史年表） 3.1 「神奈川県教育委員会の権限に属する事務の一部を市町村の教育委員会に委任する規則」［県教委の学校職員の通勤手当、住居手当、扶養手当、児童手当確認決定の権限を地教委に委任］施行（県教史年表） 3.29 県教委、主任制4月1日実施を延期と決定（県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校 授業料＞ ･全日制課程…年額38400円 ･定時制課程…年額 3600円 1週間20時間未満 2400円 ･通信制課程…1単位 50円 ･専攻科 年額38400円 ＜入学検定料＞ 一律1200円［通信制を除く］ ＜検定料＞ 一律650円［通信制を除く］ ＜幼稚園＞ 授業料年額…24000円 入園料1200円（県教史年表） 4.19 県立学校公立小中学校の管理運営に関する規則の一部改正［主任制の実施、校長の主任を報告する日は公布から20日以内］（神奈川教育30） 4.19 神教協、管理運営規則改正阻止のため早朝2時間スト決行（県教史年表） 5.2 県教委、校長が主任を報告する日を5月15日とする。（神奈川教育30） 5.6 県立学校の主任制スタート（県教史年表） 6.6 県教委、公立中学校ア・テストの結果発表で応用能力、関連的理解力の不足を指摘（神奈川教育30） 6.10 県立高校長会創立30周年記念式挙行（神奈川教育30） 7.6 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会「会議の概要」［学区の縮小、選抜方法の改善の基本的方向］を発表（県教史年表） 7.15 県教委、県立3高校でコミュニティスクールを試験的に開設（神奈川教育30）	3.7 児童生徒の問題行動の防止について通知（県教史年表） 3.12 滋賀県で中学生殺傷事件（県教史年表） 3.14 警視庁、自殺防止十則を発表（神奈川教育30） 3.15 東京教育大学閉学記念式挙行（日教年表） 3.31 日本学校安全会法、学校保健法の改正成立［S53年度から死亡一時金の4倍の1200万円］（県教史年表） 5.12 女子教職員出産時補助教育職員確保法改正案［産休代替法］可決成立（日教年表） 5.13 公立小中学校事務職員、栄養職員に対する産休補助員制度成立（神奈川教育30） 5.20 新東京国際空港が正式開校（日教年表） 6.11 立教大学社会人入学の枠を設定（県教史年表） 6.13 教員養成の教育大学設置決定（県教史年表） 6.16 中教審、養成・採用・研修を通じた体系的教員対策を提言する『教員の資質能力の向上について』を答申（日教年表） 6.22 文部省新高等学校学習指導要領を発表。多様化・弾力化・学校裁量幅の拡大を強調（日教年表） 6.23 警視庁、白書で女子中高生の性非行、中学生の教師への暴行を報告（県教史年表） 7.7 文部省、義務教育諸学校の新「教材基準」を各都道府県教委宛に通知（日教年表） 7.11 労働省、アルバイト生徒、中学で4%、高校で15%など「中・高校生のアルバイト実態調査」発表（日教年表） 7.18 全国知事会、5年間で必要な高校増設637校、1兆2千6億円要するとして国の補助を要請（日教年表） 7.30 文部省、保護者教育費調査発表［27%アップ］（神奈川教育30）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1978 **昭和53**	9.1 北鎌倉女子高等学校同中学校、校名を北鎌倉女子学園高等学校同中学校と改称（鎌近現代史） 9.22 鎌倉市立山崎小学校、運動場整備工事完了（学校要覧） 10.31 鎌倉市立御成中学校、文部省・市教育委員会委託道徳教育研究中間発表会（学校要覧） 12.－ 鎌倉市教育委員会、学校体育施設の開放に新たに6校を指定（鎌近現代史）	9.27 横浜国立大学附属小学校、来年度から学区大幅縮小を公表（県教史年表） 9.28 県教委、同和教育基本方針を地教委等に通知（神奈川教育30） 10.2 県自然保護条例公布（県教史年表） 10.2 西湘地区2市8町で学校主任制実施［小中では初］（神奈川教育30） 10.4 教育長、県議会文教常任委員会で「県立高校は、小規模校を除き主任制が実施されている」と答弁（県教史年表） 10.16 神奈川県立自然保護センター設置（県教史年表） 10.16 湘南地区3市1町で主任制実施（県教史年表） 10.21 高座、津久井12市町村で主任制実施（神奈川教育30） 10.26 県人事委員会、主任手当実施を報告（県教史年表） 10.26 三浦地区3市1町で主任制実施（県教史年表） 10.28 中郡5市町で主任制実施（県教史年表） 11.1 県図書館協会創立50周年大会開催（県教史年表） 11.23 県私立幼稚園連合会創立30周年記念大会開催（県教史年表） 12.12 「学校教育法施行細則」を一部改正［養護学校の位置づけ］して施行（県教史年表） 12.17 県立学校長・教頭、管理職組合結成（県教史年表）	8.4 教育委員準公選条例設定直接請求署名で有効数の4倍近い署名簿が中野区選管に提出される（日教年表） 8.12 北京で日中平和友好条約調印（日教年表） 8.30 『高等学校学習指導要領』告示［現代社会］、特色ある学校づくり、習熟度別学級等、昭和57年度から学年進行（県教史年表） 9.9 教育職員養成審議会、一般大学の教育実習改善に関する「教育実習の改善充実について」を文相に提出（日教年表） 10.7 学校基本調査速報で中学浪人1万1千、高校中退8万6千（県教史年表） 10.13 日本国際バカロレア情報センター発足（県教史年表） 10.23 教育課程審議会、「盲学校・ろう学校・養護学校の小学部・中学部及び高等部の教育課程の基準の改善について」答申（日教年表） 11.3 日教組・国民教育研究所「学級規模と教育活動に関する調査」発表、小学校で95%、中学校で88%の教員が35人以下学級を望ましいと考えていることなどを明らかにする（日教年表） 12.15 東京都中野区議会特別委員会「中野区教育委員候補者選定に関する区民投票条例」案を可決［12.26区長から再議に付された「条例」を賛成多数で再議決］（日教年表）
1979 **昭和54**	2.8 鎌倉市立七里ガ浜小学校、文部省道徳教育協同推進研究中間発表（学校要覧） 2.28 鎌倉市立西鎌倉小学校、体育館完成（鎌近現代史） 2.28 聖ミカエル学院幼稚園、常盤に開園（鎌近現代史） 3.10 鎌倉市立富士塚小学校、体体育館落成記念式挙行（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、昭和54～56年度鎌倉市教育委員会研研究委託校となる（学校要覧）	1.22 川崎市主任制施行（県教史年表） 1.25 横浜市主任制施行（県教史年表） 2.22 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会［第1次報告］『公立高等学校入学者選抜制度の改善について』［3年次の成績、生活態度重視］（県教史年表） 4.1 養護学校義務制実施［就学は56000人,義務教育制度100%に］（県教史年表） 4.1 県立高等学校教育個性化推進事業スタート（県教史年表）	1.13～1.14 第1回 国公立大学共通1次試験実施（県教史年表） 1.－ 少年自殺者 104人に増大［原因は教育関係が多い］（県教史年表） 2.2 文部大臣,「少年自殺の最大原因は家庭教育にある」と答弁（県教史年表） 2.24 児童生徒の自殺防止について通達（県教史年表） 3.26 文部省保健体育審議会、学校教育活動としての小・中・高校の対外運動競技に対するこれまでの規制を大幅に緩めることを内容とした「児童・生徒の運動競技のあり方について」答申（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1979 昭和54	4.1 鎌倉市立関谷小学校、創立開校。児童数742人 学級数18 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、二期工事竣工。2号棟鉄筋コンクリート3階建て 普通教室19、特別教室4、給食調理場、言語・難聴通級指導教室開設 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立御成中学校、精神薄弱児学級開設 （学校要覧） ※平成11.4.1法律改正 精神薄弱児→知的障害児 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、県社会福祉研究普及校に指定［3年間］ （学級要覧） 4.1 清心保育園、大船に開園 （鎌近現代史） 4.14 鎌倉市立関谷小学校、校庭一部整備完了（学校要覧） 4.16 神奈川県立鎌倉養護学校、上町屋816－6の仮設校舎で開校式を行う （鎌近現代史） 4.26 鎌倉市立関谷小学校、通学帽、型指定 （学校要覧） 4.30 鎌倉市立第一小学校、新校舎第4期工事落成［3号棟］校舎完成 （学校要覧） 4.－ 鎌倉市立深沢小学校、鉄筋3階建て校舎竣工。体育館竣工 （学校要覧） 4.－ 鎌倉市立玉縄小学校、関谷小学校開校のため児童数減少。33学級 プレハブ8教室解体 （学校要覧） 6.13 鎌倉女学院、創立75周年記念式を行う（鎌近現代史） 7.11 鎌倉市立富士塚小学校、神奈川県教育放送利用研究協議会開催［県教委研究委託発表］ （学校要覧） 8.－ 大船スイミングクラブ、台3-6-14にオープン （鎌近現代史） 9.25 鎌倉市立山崎小学校、開校10周年記念、岩石園完成 （学校要覧） 10.22 鎌倉市制40周年を記念し、市政要覧を全世帯に配付 （鎌近現代史） 10.23 鎌倉市稲村ヶ崎小学校、校舎全面改築工事、地鎮祭 （学校要覧） 11.2 鎌倉市、山口県萩市と姉妹都市提携のため、全員協議会室で両市長により盟約書に調印 （鎌近現代史）	4.24 県児童福祉審議会［答申］『今後の保育のあり方について』［障害児の積極的受け入れ等］（県教史年表） 5.8 公立高校入学者選抜制度の一部改正を発表［第3学年の学習の記録重視など］ （県教史年表） 5.31 県教委、学習検査の実施時期について、第3学年の4月との方針を決定 （県教史年表） 6.16 主任手当初支給［神教組、神高協は拠出行動へ］ （県教史年表） 6.21 知事、高校新築計画見直しを県議会で答弁［ベースダウンをする旨表明］ （県教史年表） 9.1 藤野町立藤野中学校統合問題で自主授業を続けていた牧野地区の生徒57人が同中学校に登校（県教史年表） 11.13 「昭和55年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」発表 ［この年、特記事項欄10%学習の記録重視、推薦枠の拡大 農業,水産業各15%等］ （県教史年表） 12.1 県公立高等学校入学者選抜制度研究協議会［第2次報告］『公立高等学校入学者選抜制度［通学区域の改編・分割］について』 ［公立高校の学区を9学区から16学区に改編］ （県教史年表）	4.1 新学制発足以来32年目で養護学校の義務制実施 （日教年表） 4.5 児童生徒の運動競技について［中学生の全国大会参加を容認］ （県教史年表） 4.25 大学入学資格に「国際バカロレア資格」を認定 （県教史年表） 5.25 東京都中野区、教育委員準公選制条例公布 （県教史年表） 6.8 中教審答申「地域社会と文化について」［学校開放,民間活力への期待等］ （県教史年表） 6.13 都道府県教育長協議会高校教育開発研究プロジェクトチーム、高校教育の当面する諸問題と今後の改善の方向を同協議会に報告［生徒指導専門教員の配置、中高一貫6年制学校等］ （県教史年表） 7.2 文部省、盲・ろう・養護学校の新学習指導要領告示 （日教年表） 7.5 青少年問題審議会、青少年問題に対処するため青少年の社会参加の機会を唱えた「青少年と社会参加」を首相に提出 （日教年表） 7.26 警察庁、自殺の動機の1位は「学校問題」などと指摘した「少年の非行と自殺の概況」発表 （日教年表） 8.22 文部省、第5次教職員定数改善計画案を発表［40人学級実現のための教職員増加計画など］ （日教年表） 10.1 「高等学校学習指導要領」及び盲・ろう・養護学校「高等部学習指導要領」への移行措置告示 （県教史年表） 10.9 最高裁、学力テストは適法と判断 （県教史年表） 11.20 閣議で「青少年白書」報告核家族世帯の子ども、活字ばなれなど、子どもの「生活と意識」をまとめる。 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1979 **昭和54**	11.4 鎌倉笛田公園野球場が完成し、開場式を行う。笛田公園事務所も開所 （鎌近現代史） 11.5 鎌倉市、長野県上田市と姉妹都市提携のため、上田市役所大会議室で両市長により盟約書に調印 （鎌近現代史） 12.15 旧市役所跡地に中央公民館を建設するため事前発掘調査を開始 （鎌近現代史） 11.12 鎌倉市立関谷小学校、「関谷小学校の歌」制定 （学校要覧）		
1980 **昭和55**	1.23 稲村ヶ崎の公園内の真白き富士の嶺記念像前で逗子開成学園の川本校長ほか職員、生徒60人とブラスバンド40人が真白き富士の嶺や校歌を演奏し12人の慰霊を行う （鎌近現代史） 2.1 関谷、城廻学区に地区スポーツ振興会が発足 （鎌近現代史） 2.－ 鎌倉市立腰越小学校、焼窯小屋建設 （学校要覧） 3.6 鎌倉市立七里ガ浜小学校、鎌倉市教育委員会研究依託校として道徳文書発表 （学校要覧） 3.11 鎌倉市立関谷小学校、体育館落成 （学校要覧） 3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、体育館落成 （学校要覧） 3.－ 鎌倉市立大船小学校、鎌倉市教育委員会研究委託「算数」研究発表（学校要覧） 4.1 市立岡本保育園、岡本に完成、開園式を行う。 （鎌近現代史） 4.15 鎌倉市、姉妹都市親善訪問奨励金［10人以上の団体で1泊以上、萩市は3000円、上田市は1500円］制度を発足させる （鎌近現代史） 4.30 深沢行政センターが完成、落成式を行う （鎌近現代史） 5.1 深沢図書館開館［深沢行政センター内］、深沢子ども文庫廃止 （市図書館） （鎌図書館史） 7.15 鎌倉市立今泉小学校、プール完成 （鎌近現代史） 7.28 水道山遺跡[鎌倉市]から弥生時代の鉄収穫具発掘［鉄鎌ならば東日本初］ （県教史年表）	4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ・全日制の課程 年額 60000円 ・定時制の課程 年額10800円［1週間の授業時間が20時間未満は、7200円］ ・通信制の課程 1単位100円 ・専攻科 年額60000円 ＜入学料＞ ・全日制 1600円 ・定時制 1200円 ・専攻科 1600円 ＜検定料＞ ・全日制 750円 ・定時制 650円 ・専攻科 750円 ＜幼稚園＞ ・授業料年額 42000円 ・入園料 3000円 （県教史年表） 4.15 「神奈川県公立高等学校通学区域規則」の一部を改正［現行9学区を16学区に改編］して施行 （県教史年表） 7.11 私立相洋高校、生徒のオートバイ乗用全面禁止［違反者は、退学、無期停学］ （県教史年表） 7.13 県立商工高校、PTAが交通安全宣言［免許取得者の免許証は学校が保管、新規の免許取得は禁止］ （県教史年表） 8.18 県高等学校交通安全運動推進会議発足［4プラス1ない運動の推進※］ ※オートバイや車の ①免許をとら**ない** ②車を買わ**ない** ③車に乗ら**ない** ④車に乗せてもらわ**ない** プラス ⑤親は子どもの要求に負け**ない** （県教史年表）	1.19 総理府「読書・公共図書館に関する世論調査」公表。この1年間に本を読んだことのない者40%などを指摘 （日教年表） 2.29 文部省、都道府県教委に対し、小・中学校指導要録の改正通知。新指導要録の参考案提示 （日教年表） 3.16 総理府「国際児童年記念調査報告」、国際比較で日本の子どもは学校外の勉強時間が最も長く睡眠時間が最も短いなど指摘 （日教年表） 3.25 日教組・国民教育研究所「子どもの生活環境調査」結果を発表。生活リズムの乱れなど指摘（日教年表） 4.1 小学校新教育課程全面実施 40人学級12年計画開始 （日教年表） 4.10 文部省、盲・ろう・養護学校小・中学部の指導要録の改訂について通知 （日教年表） 4.25 小・中学校40人学級、高校習熟度別授業加配の「定数法」改正成立（日教年表） 4.25 政府、日本オリンピック委員会にモスクワ大会不参加の最終見解を発表 （日教年表） 5.2 臭素酸カリウムの学校給食用パンへの添加禁止等を文部省に要望（県教史年表） 5.4 日教組「子どもの健康実態」調査結果発表。糖尿病・胃かいようなど大人の病気の増加や骨折が10年間で倍増したことなど指摘 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1980 昭和55	8.3 鎌倉市、毎月第1日曜日を鎌倉クリーンデーと定め、青年会議所など加盟35団体の協賛を得て地域での清掃活動を呼びかける（鎌近現代史） 8.31 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、新校舎完成（学校要覧） 8.- 県立鎌倉養護学校、第1期鉄筋校舎が関谷556に完成、移転する（鎌近現代史） 9.9 鎌倉市立富士塚小学校、校庭改修及び側溝敷設工事竣工（学校要覧） 9.29 鎌倉市立第二中学校、教育の窓番組「特色ある学校」として紹介（学校要覧） 10.1 第13回国勢調査、鎌倉市の世帯数 55883人 人口 172629人 男 84575人 女 88054人 （鎌近現代史） 10.1 建設省国土地理院公表による全国都道府県市区町村面積調べ 本市の面積…39.53㎢と記載（鎌近現代史） 10.5 鎌倉市と鎌倉開府800年記念祭実行委員会、パレードを第一小学校から八幡宮まで実施。八幡宮舞殿で静の舞を行う（鎌近現代史） 10.14 鎌倉市教育長に小島寅雄再選（鎌近現代史） 11.7 鎌倉市立関谷小学校、校庭全面使用開始（学校要覧） 11.17 鎌倉市立深沢中学校、鎌倉市指定研究「新教育課程の円滑な運営とその諸問題の究明～ゆとりと充実～」を発表（学校要覧） 11.22 鎌倉市立御成中学校、神奈川県中学校道徳教育研究発表会（学校要覧） 12.1 鎌倉市役所庁舎の左側に分庁舎を建設、業務を開始（鎌近現代史） 12.- 鎌倉市立岩瀬中学校、校章決定（学校要覧）	11.13 県教委、校内暴力事件を重視。3市7教育事務所に対し校内暴力の再発防止と補導連絡会の設置、生徒指導のあり方などの再検討を改めて要請（県教史年表） 11.18 県教組、第30次教育研究集会を開く［神奈川教育文化研究所正式発足］（県教史年表） 11.23 県警、県教委、続発する校内暴力に対処するため「補導連絡協議会」（仮称）設置を決定（県教史年表） 11.27 県警と教育機関が校内暴力防止へ協力体制づくりを協議、仮称「警教連」設立へ（県教史年表） 11.29 川崎市高津区、金属バットで両親殺害事件発生［犯人は次男の予備校生］（県教史年表） 12.8 県議会で「教育問題」に議論が集中。知事はみんなの「悩み」として考える必要ありと答弁（県教史年表） 12.10 知事、県議会本会議で「県民の間で騒然たる教育論議を起こしてほしい」と答弁（県教史年表） 12.16 中学生等の校内暴力事件多発で「校内暴力を考える」県民討論会開催（県教史年表） 12.19 第1回カナガワビエンナーレ国際児童画展の入賞者決定、入賞作品は65か国。1018点（県教史年表）	5.8 国立大学協会、共通1次試験日を昭和56年1.10～11とし、国・数・英・社・理の5教科7科目とする方針を決定（県教史年表） 5.24 日本オリンピック委員会、モスクワオリンピック不参加を決定（県教史年表） 7.7 東京都中野区の教育委員準公選条例改正（県教史年表） 7.21 文部省、教育委員準公選制問題で「準公選」が法的に問題があるため、広がらないよう、都道府県教委に通達（県教史年表） 8.22 文部省、来年度より全国的に新「学力調査」実施を決定（日教年表） 9.16 家庭内暴力に関する研究調査会［総理府青少年対策本部委託],全国1051件の事例分析した調査結果公表（日教年表） 10.9 文部省、子どもの背筋力低下や体の硬さの問題を指摘した「体力･運動能力白書」発表（日教年表） 10.11 総理府、親の過剰期待、父母の無力、溺愛が家庭内暴力の原因とした「家庭内暴力に関する調査研究」発表（日教年表） 11.25 児童・生徒の非行防止について通知[校内暴力の増加]（県教史年表） 12.1 文部省、中野区の「教育委員準公選」は違法であるので止めるよう都教委に「中野区を指導するよう」通知（県教史年表） 12.2 日教組、子どもの教育に悩む親の相談相手として「親と子の教育相談室」開設（県教史年表） 12.6 政府、来年度スタートの第3次交通安全基本計画で、「学校での交通安全教育」推進の方針を固める（県教史年表） 12.25 警察庁,S55年の「少年非行の概要」[1～11月]の結果発表［校内暴力は1210件、前年同期比8.2%増,補導人員は7587人,同23.2%増］児童・生徒の非行防止について通知（県教史年表） 12.29 昭和56年度政府予算案、教科書無償制度の継続を決定（県教史年表） ○ この年、家庭内暴力、校内暴力事件、深刻化（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1981 昭和56	3.30 鎌倉市老人福祉教養センター、笛田に完成、落成式を行う（鎌近現代史） 3.30 鎌倉市立富士塚小学校、ふじ組教室増築工事竣工（学校要覧） 3.31 鎌倉市立玉縄中学校、校庭施設移動完了（学校要覧） 3.- 鎌倉市立岩瀬中学校、校舎竣工（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船中学校、岩瀬中学校が開校し、1・2年生分離転出（学校要覧） 4.1 鎌倉市立岩瀬中学校、1，2年生にて開校（学校要覧） 4.3 鎌倉市立岩瀬中学校、開校式、校旗制定（学校要覧） 4.14 市立寺分保育園、寺分418-10から寺分414-4に新築、移転（鎌近現代史） 5.29 源頼朝公のブロンズ像が源氏山公園に完成、除幕式（鎌近現代史） 5.31 和賀江島の清掃、材木座商店街連合会の主催で実施（鎌近現代史） 6.19 鎌倉市立岩瀬中学校、開校記念日（学校要覧） 6.21 材木座、由比ケ浜、坂ノ下海岸でかながわクリーン鎌倉集会が開かれ1700人が参加して清掃を行う（鎌近現代史） 9.1 鎌倉女学院、学校史『鎌倉そして鎌女』を刊行（鎌近現代史） 9.30 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、第一運動場整備完了（学校要覧） 10.8 鎌倉市教育長・小島寅雄、一身上の都合で辞任（鎌近現代史） 11.1 鎌倉市長選挙。小島寅雄が初当選（鎌近現代史） 11.20 鎌倉市立第一小学校、昭和54～56年度鎌倉市教育委員会研究委託による研究発表会を開催[国・算・図・体]研究主題「生き生きした子どもの活動を育てるには」（学校要覧）	1.26 県立高校の2,3年生28人が道路交通法違反［免許の不正二重取得］で検挙、書類送検（県教史年表） 3.3 県議会で学区改編問題や教育問題に論議が集中（県教史年表） 3.26 県義務教育研究競技会［提言］「地域に根ざした個性ある学校づくり」［地域社会との連帯を強調］（県教史年表） 4.9 アチーブメント・テスト、県内公立中学校344校［国大附属、県立養護2を含む］で実施［去年までは2年3学期、今年は3年で実施］（県教史年表） 4.23 神奈川県、米国メリーランド州と友好提携協定に調印［第1段階は教育・文化と産業・貿易に限定して交流］（県教史年表） 4.28 県、庁内に知事を座長とする神奈川の教育を考える連絡協議会を設置（県教史年表） 5.15 相模原市内の私立高校で生徒約320人が「服装、髪型等の厳しい規制」に反発して反発して授業ボイコット（県教史年表） 5.20 家庭教育の討論資料として「おとうさん、おかあさんへの提言ーかながわの家庭教育」発行（県教史年表） 5.25 平塚市内の県立工業高校で2年生が拘束に反対して授業ボイコット（県教史年表） 6.2 横浜開港資料館開館［旧英国領事館跡地］（県教史年表） 6.9 知事、県民に「騒然たる教育論議」を提唱（県教史年表） 6.14 「県立学校職員の勤務を要しない日の指定に関する規程」[4週５休制]を施行（県教史年表） 7.9 座間市内の中学校で教師に対する集団暴行、傷害事件発生（県教史年表） 8.12 中学3年次実施のア・テストは今年限り、従来の2年次実施に戻すと表明（県教史年表） 9.1 管理職等人事異動［県立高校初の女性教頭誕生］（県教史年表）	2.12 東京中野区で、全国初の教育委員準公選区民投票実施（県教史年表） 3.23 第14期国語審議会［答申］「常用漢字表について」（県教史年表） 3.29 国家公務員4週5休実施（県教史年表） 3.29 「公立学校教職員の週休5日制について」通知［まとめどり方式］（県教史年表） 4.1 「中学校学習指導要領」全面実施（県教史年表） 4.1 沖縄県で主任制実施［全都道府県に及ぶ］（県教史年表） 4.3 日教組、3/31現在の組織実施調査の結果公表、組合加入率54.55%、公立小中学校だけでは約80%［小中高で100%に近い県は神奈川千葉など11県］（県教史年表） 4.4 小学校低学年、中学校を対象とした運動能力テスト試案まとめる（県教史年表） 4.29 全国で頻発する校内暴力事件の状況分析と顕著な例を集めた事例集を発表。S55年1年間に起きた事例283件を分析（県教史年表） 5.9 社会教育審議会「青少年の徳性と社会教育」の答申を文相に提出（日教年表） 5.22 文部省、教育白書「我が国の教育水準」発表（日教年表） 6.4 放送大学学園法可決成立（日教年表） 6.6 国家公務員定年制法案が可決成立［1985年3月末より60歳定年］（日教年表） 6.11 第12期中教審、学習社会・大学開放・教育休暇などを謳った「生涯教育について」を文相に答申（日教年表） 6.30 青少年問題審議会、家庭内暴力・校内暴力の解決についての「青少年問題に関する提言」まとめ、首相に提出（日教年表） 7.10 第2次臨時行政調査会「行政改革に関する第1次答申」を首相に提出。増税なき財政再建を唱え40人学級凍結など福祉・文教関係予算に厳しい見直しを迫る。（日教年表） 8.23 総理府青少年対策本部「現代の青少年」を発表し、現状満足型・個人生活重視型の傾向指摘（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1981 **昭和56**		11.19 県教職員組合、第31次教育研究集会を開催、県知事出席し「騒然たる教育論議」を改めて提唱 （県教史年表） 12.22 県立近代美術館、藤田嗣治の油彩「二人裸婦」を報道関係者に披露 ［購入価格 6000万円］ （県教史年表）	10.1 「常用漢字表」［1945字］内閣告示 （日教年表） 11.27 40人学級計画抑制を含む行財政改革関連特別法成立 （日教年表） 12.12 教育臨調反対、高校教育改革などの問題を検討する日教組・第2次教育制度検討委員会発足［会長 太田堯］ （日教年表） 12.14 第13期中教審に教科書・教育内容の各小委員会発足 （日教年表）
1982 **昭和57**	1.1 鎌倉市教育長に尾崎実を選任 （鎌近現代史） 1.20 鎌倉市立関谷小学校、体育機器遊具［鉄棒、はんとう棒、すべり台、ジャングルジム］取付 （学校要覧） 1.29 鎌倉市立第二中学校、教育番組「こどもの広場」で、自校の自然保護を紹介 （学校要覧） 3.10 鎌倉市立玉縄中学校、校庭整備完了 （学校要覧） 3.31 鎌倉市立岩瀬中学校、体育館竣工 （鎌近現代史） 4.2 深沢第2子ども会館、寺分に完成オープン （鎌近現代史） 4.3 鎌倉大船ライオンズクラブ創立10周年記念式典を勤労福祉会館で開催し、記念事業として玉縄小学校、玉縄中学校に図書を寄贈 （鎌近現代史） 4.20 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、第二運動場整備完了 （学校要覧） 4.26 栃木県足利市との姉妹都市調印式を足利市市民会館で行う （鎌近現代史） 5.11 社会福祉法人鎌倉清和学園創立10周年記念式を行う （鎌近現代史） 5.13 憲法記念日の講演と映画のつどいを開催。作家・永井龍男のみみずのたわごとのの講演、小島市長の文化と町づくりの話と映画を中央公民館で開催 （鎌近現代史） 5.17 鎌倉市教育委員会、中学生理科の副読本『鎌倉の自然』を発行 （鎌近現代史） 5.20 鎌倉市立深沢中学校、文部省帰国子女教育研究協力校［2年間］ （学校要覧）	2.8 県、公私立高等学校生徒急増急減対策検討委員会設置 （県教史年表） 2.23 県高等学校教育問題協議会選抜制度の見直しのため入学者選抜制度検討専門委員会設置 （県教史年表） 3.18 県高等学校教育問題協議会［協議の中間まとめ］「高等学校教育問題について」 （県教史年表） 3.28 騒然たる教育論議のための「神奈川の教育を考える総合検討委員会」発足 （県教史年表） 4.1 県立第二教育センター設置［管理棟、教育相談室、研修研究室］（県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜全日制の課程＞ 年額…67200円 ＜定時制の課程＞ 年額…14400円 ［1週間の授業時間が20時間未満は9600円］ ＜通信制の課程＞ 1単位…150円 ＜専攻科＞ 年額…67200円 【入学料】 全日制…2000円 定時制…1200円 専攻科…2000円 【検定料】 全日制…850円 定時制…650円 専攻科…850円 ＜幼稚園＞ 授業料…年額42000円 入園料…3000円 （県教史年表） 4.16 神奈川の教育を推進する県民会議発足 （県教史年表） 4.21 県内各地の「騒然たる教育論議」の中間報告書『神奈川から教育運動の波を』を刊行、配布（県教史年表） 4.27 県民部、「かながわ女性プラン」発表（県教史年表）	1.21 日高教「高校生の憲法意識調査」発表。徴兵制反対・非核三原則堅持論は7割、憲法9条改正反対は過半数、改憲派4分の1と指摘 （日教年表） 1.22 全国学校栄養士協議会「全国統一献立」カレーライス給食実施で問題化 （日教年表） 1.24 日教組、入隊勧誘を受けた生徒27%など「自衛隊の高校介入実態調査」発表 （日教年表） 2.24 文部省、新「学力調査」［国・算］を5・6年の1%対象に実施 （日教年表） 3.29 警察庁、全国中・高の約1割で警察官つき卒業式と今春の「中・高校の卒業式当日の警戒状況」公表 （日教年表） 4.1 『高等学校学習指導要領』------で実施］（県教史年表） 4.8 最高裁、教科書裁判第2次訴訟の上告審で、家永教授側の「訴えの利益」を否定的に解釈する基本的見解を示し、同教授側勝訴を認めた2審判決を破棄して東京高裁に差し戻し （日教年表） 5.31 文部省、初中局通達「教員の採用・研修について」を提示し、採用内定時期の繰り上げなど求める （日教年表） 6.6 生徒指導資料「生徒の健全育成をめぐる問題～校内暴力を中心に～」を全国の中学校に配付（県教史年表） 6.10 警察庁、少年非行防止対策本部設置 （県教史年表） 6.15 日本学校健康会法成立 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1982 昭和57	6.5 鎌倉散在ヶ池森林公園［12.8ha］が完成し、開園（鎌近現代史） 6.20 由比ヶ浜、材木座海岸で、かながわクリーン運動鎌倉集会が開かれ、海岸清掃を行う（鎌近現代史） 6.30 新しい鎌倉市中央公民館［鉄筋地下2階,地上4階ホール280席,延べ床面積5075㎡］が開館。従来の中央公民館は、中央公民館分館と名称変更（鎌近現代史） 7.9 鎌倉市立関谷小学校、プール完成（学校要覧） 8.1 鎌倉市平和記念祭の納涼市民の夕べ、1日深沢小学校、14日第一小学校、山崎小学校、31日腰越小学校で開催（鎌近現代史） 8.－ 市民のスポーツ振興のため七里ガ浜、大船、今泉、関谷の4小学校と腰越、深沢の2中学校の水泳プールを一般に開放（鎌近現代史） 9.－ 鎌倉市立腰越小学校、鉄筋2階建て新館校舎新築。特別教室・特殊学級教室改修される（学校要覧） 9.14～9.16 姉妹都市足利市の観光物産展、中央公民館ロビーで開催（鎌近現代史） 9.25～9.26 姉妹都市上田市の観光物産展、中央公民館ロビーで開催（鎌近現代史） 10.31 県立フラワーセンター大船植物園開園20周年記念式を行う（鎌近現代史） 10.－ 大船図書館開館［大船行政センター内］（市図書館） 11.10 鎌倉市体育協会、創立30周年を記念し、『鎌倉スポーツの歩み』を刊行（鎌近現代史） 11.17 鎌倉市立富士塚小学校、研究協議会、“意欲をもったたくましい子どもを育てるために”開催（学校要覧） 11.－ 鎌倉市立御成小学校、県教育課題研究校［学習評価］市学校研究委託校としての研究発表会を開催。研究テーマ「表現する力を育てる」～その指導と評価の工夫～（学校要覧） 12.8 鎌倉市立第一小学校、校旗を新調する。［由緒ある旧校旗は鎌倉国宝館に永久保存となる］（学校要覧）	5.22 女性の地位向上を目指す「かながわ女性会議」発足（県教史年表） 5.28 県教委、3月のア・テストの出題ミスで教育長以下8人を処分（県教史年表） 6.18 県高等学校教育問題協議会に公立高等学校入学者選抜制度検討委員会設置［～S59.1.31］（県教史年表） 7.7 生きた英語教育推進事業［昭和55年度から実施］としてアメリカ人英語指導主事助手7人を県内公立中・高校に派遣（県教史年表） 8.27 県、地方交付税の不交付団体に（県教史年表） 10.5 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」等を一部改正［「各教科以外の教育活動」を「特別活動」に］して施行（県教史年表） 11.16～11.25 第1回公立中学校連合文化祭開催（県教史年表） 11.27 教育推進県民会議、「神奈川の教育を考える県民会議」開催（県教史年表） 11.－ 婦人総合センター開館（神奈川HP）	6.18 小学校での児童指導の充実のため、児童指導資料「児童の理解と指導」を作成（県教史年表） 6.30 中国「人民日報」が、教科書問題で「歴史をわい曲し侵略を美化」と批判（日教年表） 7.20 中国「人民日報」、韓国各紙が文部省の教科書検定による歴史記述に対し大々的批判を展開、これ以降大きく政治・外交問題化（日教年表） 8.3 韓国政府より教科書記述訂正について申入れ（県教史年表） 8.26 歴史教科書問題で中国や韓国の抗議に対して政府は、昭和58年度繰上げ検定により「修正」された教科書を昭和60年度から使用すること、さらに基準に近隣諸国との友好関係に特段の配慮をする旨の一項を加えるという見解を発表（県教史年表） 9.9 中国政府と教科書問題外交的に一応の決着（日教年表） 9.26～9.29 鈴木首相、中国を訪問、教科書問題の決着を確認（県教史年表） 10.2 文部省、公立小中高校教諭には外国人を採用しないよう求めることを全国都道府県・指定都市教委に通知（日教年表） 10.4 日教組、親の子育てのよしあしが骨折増と大きく関係するとする健康白書「子どもの骨折増加原因を探る」発表（日教年表） 11.16 教科用図書検定調査審議会［答申］『歴史教科書の記述に関する検定のあり方について』（県教史年表） 11.24 文部省、教科用図書検定基準改正官報告示（日教年表） 12.9 日教組・出版労連などによる教科書1万人集会［日本武道館］（日教年表） 12.20 日教組・第2次教育制度検討委員会が臨調答申に対して教育施策の当面の拡充策と必要総経費3兆円の試算を盛り込んだ意見書を同調査会の土光会長に提出（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1983 **昭和58**	1.11 鎌倉市立第一小学校、開校90周年を祝い、記念式を挙行のほか、記念行事を行う。（学校要覧） 3.2 鎌倉市立御成小学校、南側3号校舎から午後2時30分頃出火。同校舎1棟888㎡を全焼（鎌近現代史） 3.22 鎌倉市立関谷小学校、陶芸室竣工（学校要覧） 3.31 鎌倉市立御成中学校、特別教室棟2棟落成。特殊学級本校舎内に移転（学校要覧） **※2006(H18)6.21の学校教育法等の一部改正により、2007.4.1以降、特殊学級から特別支援学級と名称変更された。** 4.1 鎌倉市立腰越中学校、手広中学校開校に伴い、1年生分離転出（学校要覧） 4.1 鎌倉市立手広中学校開校（学校要覧） 4.1 市の事務機構改正で企画調整部に課相当の文化室を設ける（鎌近現代史） 4.1 （社）シルバー人材センター鎌倉市高齢者事業団発足（鎌近現代史） 4.1 県立大船高等学校大船2319に開校（鎌近現代史） 4.1 梶原子ども会館,梶原4-4-2に開館（鎌近現代史） 4.1 鎌倉風致保存会、鎌倉風致保存基金を設置（鎌近現代史） 4.5 市老人福祉すこやかセンター[現、玉縄すこやかセンター]玉縄5-9-1に開館（鎌近現代史） 4.28 鎌倉市立深沢小学校、校庭整地完了（学校要覧） 5.7 鎌倉市立玉縄中学校、創立10周年記念式典（学校要覧） 5.9 大船体育館,台3-2-5に完成、開館式を行う。鎌倉市体育館を鎌倉体育館と名称変更（鎌近現代史） 5.29 美しい鎌倉をつくる会、市街地一斉クリーン作戦、次の4地区で行う 1 鎌倉地域 ①鎌倉宮前 ②光明寺前 ③江ノ電長谷駅 の3地点から中央公園前 2 腰越地域 3 深沢地域 4 大船地域（鎌近現代史）	2.10 横浜市中区の公園や地下街で浮浪者をねらった少年たちの暴行事件発覚（県教史年表） 2.26 神奈川の教育を推進する県民会議、横浜の浮浪者への暴行事件を重視、「今こそ教育に県民の英知を」とアピール発表（県教史年表） 4.1 情報公開制度スタート（県教史年表） 4.27 県義務教育研究協議会、「幼稚園・小・中学校の一貫性の上にたった小学校教育のあり方」を提言（県教史年表） 6.20 県教委、教科書問題を考える横浜市民の会の請求により県教科書選定審議会の専門委員氏名を公開［県教委所管文書、初の情報公開制度適用］（県教史年表） 8.26 県、地方交付税の交付団体となる（県教史年表） 9.5 県スポーツ振興審議会、「神奈川県における生涯スポーツの推進について」を知事・教育長に提言（県教史年表） 10.5 県教委、県議会文教常任委員会において県立高校の学級定員を2名増の47名にする旨、答弁（県教史年表） 10.24 県高等学校教育問題協議会［中間報告],「県公立高等学校入学者選抜制度の改善について」で学力検査重視を提言（県教史年表） 10.28 神奈川の教育を推進する総合検討委員会、「自然、人とのふれ合いを進める運動を展開しよう～子ども達に基礎体験を回復充実するために～」を提言（県教史年表） 11.15 県民会議、鎌倉の教育を考える推進会議「神奈川の教育を考える県民の集い」開催。［知事、「ふれあい教育運動～教育論議を第二段階へ」と題して講演］（県教史年表）	1.19 主任制及び手当支給の趣旨の徹底について通知（県教史年表） 1.26 文部省、新「学力調査」を実施［中学3年対象］（日教年表） 2.12 横浜市中区でおきた8件の浮浪者襲撃事件[3人死亡、13人けが]で中学生5人を含む14～16歳の少年10人を逮捕。動機で「汚いので浮浪者狩りを始めた」などと供述（日教年表） 2.15 東京町田市立忠生中学校で襲いかかってきた男子生徒を教師が殺傷する事件発生（日教年表） 2.22 厚生省、思春期の拒食症の実態調査まとめる[ほとんどが女子、都市集中型]（県教史年表） 2.23 政府の非行防止対策推進連絡会開催[3.4対策決定]（県教史年表） 3.10 校内暴力等児童生徒の問題行動に対する指導の徹底について通知（県教史年表） 4.1 放送大学開学（日教年表） 4.15 東京ディズニーランド、千葉県浦安市に開園（県教史年表） 6.2 文部省「出席停止等の状況調査」「校内暴力の発生状況と発生校に関する調査」発表。校内暴力発生率公立中学13.5%,同高校10.5%,被害教師1880人,出席停止措置延べ287人,登校停止延べ547人（日教年表） 6.13 愛知県警、戸塚ヨットスクール校長逮捕[体罰の是非をめぐって問題を投げかける]（県教史年表） 6.14 中曽根首相の私的諮問機関「文化と教育に関する懇談会」発足［戦後教育の見直しを検討］（県教史年表） 6.30 中教審、検定基準の明確化、都道府県教委の教科書選定権、採択地区の広域化などを示した答申「教科書の在り方について」を瀬戸山文相に提出（日教年表） 8.5 文部省「公立小・中学校における道徳教育の実施状況に関する調査」発表。道徳の時間が年間標準時数［35時間］以下は小学校46.7%,中学校75.3%。道徳教育徹底を求める初等中等教育局通知（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1983 昭和58	7.26 鎌倉市教育委員会、腰越漁業協同組合,愛されて100年鎌倉海水浴場記念事業実行委員会の共催で市内小学校6年生及び保護者合わせて540人を招き、海から郷土を見学する第1回の催しを腰越漁港から漁船19隻で、2班に分かれて実施（鎌近現代史） 7.－ 鎌倉市立富士塚小学校・深沢小学校の共用水泳プール寺分411に完成（鎌近現代史） 8.16 鎌倉市立深沢小学校、開校110周年記念行事を行う。校旗を鎌倉市教育委員会より寄贈される（学校要覧） 9.10 鎌倉市立関谷小学校、養護学校との「交流の門」開門式を行う（学校要覧） 9.14～9.16 姉妹都市の足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.23～9.24 姉妹都市の上田市の物産展中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.26 鎌倉市立深沢小学校、創立110年の記念式を行う（鎌近現代史） 10.1 鎌倉市立御成小学校、創立50周年に当たり、愛唱歌「御成の子のうた」[作詞・井上定、作曲6年生]をつくる（鎌近現代史） 10.－ 鎌倉市立第二小学校、体育館完成（学校要覧） 10.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、創立10周年記念行事、記念誌発行（学校要覧） 11.4 京浜女子大学創立40周年記念を行う（鎌近現代史） 11.25 鎌倉医師会、霊仙山山頂のロベルト・コッポ博士の来鎌記念碑を市の協力を得て大型ヘリとトラックを使い稲村ケ崎の公園に移設し、移設由来を記したミニ碑を跡地と公園に建設し、移設記念式を行う（鎌近現代史） 12.15 鎌倉市立岩瀬中学校、正門建設（学校要覧） 12.20 鎌倉国宝館、新館[収蔵庫]竣工、総工費5億1千万円（鎌近現代史） 12.－ 広報かまくら、カラー特集号が年4回発行されることなり、その第1号を発行（鎌近現代史）		10.12 東京地裁、ロッキード裁判丸紅ルートで田中元首相に懲役4年の実刑判決（日教年表） 11.22 教育職員養成審議会、免許状の初級・標準・特修の3種化、免許状取得最低必修単位数の大幅引上げなどを示した答申「教員の養成及び免許制度の改善について」を提出（日教年表） 12.5 文部省初等中等教育局長、公立小・中学校の問題児童生徒の出席停止措置の指導基準を通知（日教年表） 12.10 中曽根首相、遊説先の鹿児島で学制改革の検討など、「教育改革の7つの構想」を発表（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1984 **昭和59**	2.28 鎌倉市立腰越中学校、文部省指定・市教委委託研究「意欲ある生徒に育てる生徒指導」文書発表（学校要覧） 3.- 鎌倉市立御成小学校、文部大臣より教育費調査優良校として表彰（学校要覧） 3.- 鎌倉市立玉縄小学校、プレハブ校舎を解体し、仮設教室はなくなる（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、県教育委員会帰国児童生徒教育推進校となる（学校要覧） 5.1 今小路西遺跡［御成小学校］発掘調査団［団長・吉田章一郎、青山学院大学教授］市教育委員会の委託を受けて第1次発掘調査をS60年1月15日まで実施。引き続き確認調査を2月1日から3月20日まで実施。最終的には第5次まで調査（鎌近現代史） 5.15 鎌倉文学館協議会発足、これにより文学資料館建設懇話会、同専門部会は解散。委員は次のとおり。永井龍男［作家］今日出海［元文化庁長官］沢寿郎［郷土史家］金子晋［随筆家］清水基吉［作家］秋月瑞穂［主婦 元NHKアナ］伊藤海彦［詩人］辛島昇［東大教授］山口進［放送評論家］曽根糸子［主婦 鎌倉市民アカデミア］（鎌近現代史） 5.28 鎌倉国法館［館長・三浦勝男］新館［収蔵庫］が完成、鶴岡八幡宮直会殿で落成式を行う（鎌近現代史） 6.17 材木座、由比ヶ浜、坂ノ下の各海岸でかながわクリーン鎌倉集会が開かれ1800人が参加し、海岸清掃を行う（鎌近現代史） 6.30 鎌倉市立第一中学校、新校舎［鉄筋］落成式（学校要覧） 7.25 鎌倉市教育委員会、腰越漁業協同組合の協力を得て市内小学校高学年生528人を2班にわけて、15隻の漁船に乗船して第2回海からの郷土見学を実施（鎌近現代史） 8.10 鎌倉市立西鎌倉小学校、手広中学校との共用プール完成（鎌近現代史） 9.8 R・ウォーナー博士を偲ぶ会主催で孫娘夫妻の歓迎とウォーナー博士偲ぶ会を鶴ヶ岡会館で開催（鎌近現代史） 9.14～9.16 姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史）	2.16 県高等学校教育問題協議会［第１次報告］「公立高等学校入学者選抜制度の改善について」［ア・テストの比重を減じて学力検査を重視］（県教史年表） 2.16 公立高等学校入学者選抜制度の一部改正を発表［S60年度から学習検査：学力検査を2:3と学力検査重視に変更］（県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 74400円 ○定時制の課程 年額 18600円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,12000円］ ○通信制の課程 1単位150円 ○専攻科 年額 74400円 ＜入学料＞ ○全日制 2500円 ○定時制 1200円 ○専攻科 2500円 ＜入学検定料＞ ○全日制 1000円 ○定時制 650円 ○専攻科 1000円 ＜幼稚園授業料＞ ○年額 48000円 ○入園料 4000円（県教史年表） 4.1 教育相談事業を県立教育センターへ一元化［総務室、厚生課所管の相談事業を県立教育センターへ移管］（県教史年表） 6.9 県立近代文学館設置（県教史年表） 6.28 県立近代美術館別館開館（県教史年表） 9.1 県立体育センター内にスポーツ情報センター開設（県教史年表） 10.5 「昭和60年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」発表［この年、特記事項の対象者15%,学習の記録50%,学習検査20%,学力検査30%,偏差値換算方式を改める,職業科推薦入学の拡大,工業 看護各10%新設,くくり募集実施,面接の導入］（県教史年表） 11.1 県立図書館・音楽堂開館30周年記念のつどい開催（県教史年表） 11.12 県立教育センター、創立20周年記念式典開催（県教史年表）	1.16 文部省、昭和57年度「公・私立高校における中途退学者数等の状況」公表［中途退学者数,公立は全公立高生の2%にあたる65314人,私立は全私立高生の3.2%にあたる40727人,理由は「学業不振」,「学校生活・学業不適応」など］（日教年表） 1.19 家永三郎中央大教授,第3次教科書訴訟を東京地裁におこす（日教年表） 2.1 中曽根首相、首相直属の「教育臨調」設置を決定［3.27 臨時教育審議会設置法案を国会に提出］（日教年表） 2.22 日教組,「教育臨調」に反対し、「教育改革国民協議会」の設置提唱（日教年表） 3.1 保護者の転勤に伴う高校生の転入学について［改善措置］通知（県教史年表） 4.3 文部省、児童・生徒の登校拒否についての指導資料発表（県教史年表） 4.23 小学生の「いじめ」についての指導資料発行（県教史年表） 5.4 総理府統計局、15歳未満子ども人口が総人口比22.3%と最低を記録したと公表（日教年表） 5.30 文部省「児童の日常生活に関する調査」結果発表（日教年表） 7.20 学校教育法施行規則一部改正［高校入試の多様化］（県教史年表） 8.7 奨学金の有利子化などを内容とする「日本育英会法の全部改正法」公布（日教年表） 8.8 臨時教育審議会設置法公布（日教年表） 8.21 政府、閣議で臨教審委員25人の任命を了承し、臨教審正式発足（日教年表） 11.14 臨教審「審議経過の概要 その1」を公表（日教年表） 12.11 日教組,「教育改革」を考える国際シンポジウムを東京で開催（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1984 **昭和59**	9.28 鎌倉市立関谷小学校、プール周囲防球ネット工事完了（学校要覧） 9.29～9.30 姉妹都市上田市の物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 10.2 鎌倉女学院［校長・菅井栄一郎、中高校生833人］、創立80周年記念式を同校講堂で開催（鎌近現代史） 10.9 私立小学校以上の学校で組織する鎌倉市私立学校連絡協議会［代表幹事/京浜女子大学・松本尚］発足（鎌近現代史） 10.14 鎌倉市教育長に尾崎実を選任（鎌近現代史） 10.14 文化財保護課、永福寺の発掘調査現場で説明会開催（鎌近現代史） 11.3 鎌倉市制施行45周年記念式中央公民館分館で開催。作家・瀬戸内寂聴の「かぎりある生」と題した記念講演を行う（鎌近現代史） 12.15 第1回児童・生徒英語祭開催［鎌倉市勤労会館］（県教史年表）	11.26 産業教育100年記念式典、県民ホールで開催（県教史年表）	
1985 **昭和60**	1.21 鎌倉市立腰越中学校、ＰＴＡ活動優良校として県教育委員会表彰（学校要覧） 1.23 鎌倉市立関谷小学校、神奈川新聞に「私たちの学校」として学校紹介の記事記載（学校要覧） 3.20 鎌倉市立第一中学校、市教委指定研究発表「生徒理解を深めるための調査研究」（学校要覧） 3.31 鎌倉市立第一中学校、体育館完成（学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、市教委研究委託校［帰国生徒教育/3年間］（学校要覧） 4.2 鎌倉市立植木小学校、開校式、児童数589名、16学級（学校要覧） 5.1～11.30 今小路西遺跡発掘調査団［団長・吉田章一郎 青山学院大学教授］御成小学校の今小路西遺跡の第2次発掘調査を実施（鎌近現代史） 7.24 鎌倉市教育委員会、腰越漁業組合の協力をえて、市内小学校高学年1100人を2班にわけて27隻の漁船で「第3回海からの郷土見学」を実施（鎌近現代史）	2.20 県教育問題懇話会発足（県教史年表） 4.16 県義務教育研究協議会報告「児童・生徒の問題行動の分析とその対策について」［校内暴力や登校拒否への対応］（県教史年表） 5.1 県公立高等学校入学者選抜制度検討協議会［入選検］設置（県教史年表） 8.27 県地方交付税の不交付団体となる（県教史年表） 11.11 県男女平等教育研究会報告「男女が共に学ぶ家庭教育のあり方について」（県教史年表） 11.18 県教委，「いじめ」対策協議会を設置（県教史年表） 12.1～S62.3 県教育庁内に「いじめ対策」検討会議を設置（県教史年表） 12.20 県議会、「公立学校における国旗掲揚及び国歌斉唱に関する決議」を可決（県教史年表）	1.21 文部省、民間委託の推進・調理員のパート化を内容とする「学校給食業務の運営の合理性について」通知（日教年表） 2.19 文部省理科教育及び産業教育審議会、先端技術に対応する新学科設置などを盛り込んだ「高等学校における今後の職業教育の在り方について」答申（日教年表） 3.10 青函トンネル着工以来20年10か月で本坑開通（日教年表） 3.12 法務省，「いじめ」問題解決に積極的に取り組むよう各法務局・地方法務局長に通達（日教年表） 3.14 東北・上越新幹線上野駅開業（日教年表） 3.17～9.16 国際科学技術博覧会「科学万博つくば’85」開幕（日教年表） 4.2 文部省、昭和58年度「高校中退者数等の状況」で中退者11万人突破と発表（日教年表） 5.17 男女雇用機会均等法成立（日教年表） 5.17 義務教育費教材費の国庫負担廃止などを含む「補助金等の整理及び合理化並びに臨時特例に関する法律」が可決成立（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1985 **昭和60**	9.－ 鎌倉市立腰越小学校、ランチルーム開設（学校要覧） 9.13～9.15 姉妹都市足利市の観光物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.28～9.29 姉妹都市上田市の観光物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 10.1 第14回国勢調査［鎌倉市］ 世帯数 58625 人口 175495人 男 85871人 女 89624人 （鎌近現代史） 10.23 今小路西遺跡発掘調査団、御成小学校校庭の南西地下2.5mから天平5年[733年]の木簡などを発掘、郡衙跡と確認。「郷長丸子□□」（鎌近現代史） 10.26 鎌倉市立第一中学校、新校舎・体育館落成式（学校要覧） 10.27 鎌倉市長選挙、中西功が初当選（鎌近現代史） 10.31 元加賀藩主前田別邸［長谷］を改修し鎌倉文学館として一般公開に備え開館式を行う（鎌近現代史） 11.1 鎌倉文学館［永井龍男館長］開館（鎌近現代史） 11.2 鎌倉市長・小島寅雄任期満了により退任（鎌近現代史） 11.6 鎌倉市教育委員会、国指定史跡永福寺跡の第3次発掘調査を6月30日から10月末までの予定で実施（鎌近現代史）		6.26 臨教審「教育改革に関する第1次答申」［共通テスト，6年制中等学校，単位制高等学校等を提言］（県教史年表） 6.28 児童生徒の問題行動に関する検討会議［緊急提言］「いじめの問題の解決のた目のアピール」（県教史年表） 6.29 児童生徒のいじめ問題に関する指導の充実について通知（県教史年表） 8.12 日本航空123便群馬県上野村御巣鷹山に墜落520名死亡（日教年表） 9.5 文部省「特別活動の実施状況に関する調査」結果発表［卒業式国歌斉唱53～73%］し、国旗・国家の取扱いが不徹底だとして都道府県教委に通知（日教年表） 9.20 法務省、人権擁護課長会議開催［いじめ対策の強化へ］（県教史年表） 9.21 警察庁，S60年上半期の「いじめに起因する事件の実態調査」の結果発表［異常に深刻な事態］（県教史年表） 10.18 日本弁護士連合会・人権擁護大会、いじめ・体罰をなくし子どもの人権保障をすすめる提言（日教年表） 10.23 「児童生徒の問題行動実態調査」発表［いじめ、登校拒否激増］（県教史年表） 12.10 いじめ問題に関する生徒指導推進会開催（県教史年表）
1986 **昭和61**	3.1 鎌倉市立大船小学校、体育館改装工事完成（鎌近現代史） 3.15 鎌倉市立第二小学校、校庭拡張と整備（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、特別支援学級増改築完成（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立玉縄中学校、市教育委員会委託研究発表会（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、S61・S62年度 県教育委員会教育課題＜国際理解＞研究校となる（学校要覧）	2.1 県立教育センター教育情報相談室に「いじめ」問題に対するための直通専用電話を設置（県教史年表） 2.15 県立高等学校生徒による「いじめ」問題について討論会を県民ホールで開催。42名参加。（県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 82800円 ○定時制の課程 年額 20400円 ［１週間の授業時間が20時間未満は，13200円］ ○通信制の課程 1単位200円 ○専攻科 年額 82800円 ＜入学料＞ ○全日制 3000円 ○定時制 1200円 ○専攻科 3000円 （県教史年表）	1.22 臨教審、第43回総会で「審議経過の概要[その3]」まとめ公表、初任者研修制度の創設など提言（日教年表） 2.1 東京都中野区富士見中生徒「いじめ」を苦に盛岡で自殺（日教年表） 2.21 文部省、「いじめ」の実態等に関する調査」結果発表［いじめは、小学校５年生から中学校2年生で多発］（日教年表） 3.6 国語審議会「現代仮名遣いの改訂について」答申（県教史年表） 4.1 男女雇用機会均等法施行（日教年表） 4.8 文部省、「児童・生徒の学校外学習活動に関する実態調査」速報発表［通塾率 小 15.5%、中 44.5%］（日教年表・県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1986 昭和61	4.1 神奈川県立深沢高等学校、山崎491に仮校舎を建て開校 (鎌近現代史) 4.1 岩瀬子ども会館、岩瀬549に開館 (鎌近現代史) 4.3 鎌倉市立小坂小学校、体育館完成 (鎌近現代史) 4.19 鎌倉市立小坂小学校、新校舎落成祝賀会挙行 (学校要覧) 4.－ 鎌倉市立玉縄中学校、屋外更衣室竣工 (学校要覧) 6.1 かながわクリーン運動鎌倉集会、材木座、由比ヶ浜、坂ノ下の海岸で2574人が参加して清掃を行う (鎌近現代史) 7.23 鎌倉市教育委員会、腰越漁業組合の協力を得て、市内18小学校の4年～6年生1400人を2班にわけて腰越漁港から28隻に乗船し、沿岸往復14ｋｍを1時間かけて海から郷土見学を実施 (鎌近現代史) 8.27 鎌倉市立腰越中学校、新館鉄筋校舎竣工 (学校要覧) 8.31 鎌倉市立腰越中学校、テニスコート2面完成 (学校要覧) 8.－ 鎌倉市立玉縄中学校、体育倉庫竣工 (学校要覧) 8.－ 中央図書館でＣＤ貸出開始 (市図書館) 9.13～9.14 姉妹都市上田市の物産展、中央公民館で開催 (鎌近現代史) 9.26～9.28 姉妹都市足利市の物産展、中央公民館で開催 (鎌近現代史) 11.4 鎌倉市立小坂小学校、運動場及び周囲整備開始 (学校要覧) 11.14 鎌倉市立七里ガ浜小学校、市教委研究委託校指定研究発表会 (学校要覧) 11.21 鎌倉市立関谷小学校、市教委委託研究発表会 テーマ「心豊かな関谷の子をめざして」 (学校要覧) 12.18 七里ガ浜一丁目パブロバ・バレエスクール跡地にエリアナ・パブロバ顕彰記念碑が完成、除幕式を行う (鎌近現代史)	4.1 ＜入学検定料＞ ○全日制 1500円 ○定時制 650円 ○専攻科 1500円 ＜幼稚園授業料＞ ○年額 52800円 ○入園料 6000円 (県教史年表) 4.1～S63.3.31 心身障害児の多様な教育形態のあり方研究協議会設置 (県教史年表) 5.14 県公立高等学校入学者選抜制度検討協議会［中間まとめ］県央・県北学区を2分割の方向を発表 (県教史年表) 6.1～S63.3.31 国際理解教育研究協議会設置 (県教史年表) 6.28 県教育長「いじめ問題の防止について」県立高等学校長あて通知 (県教史年表) 7.1 県教育長「いじめ問題の防止について」市町村教育長あて通知 (県教史年表) 7.25～9.31 県公立高等学校入学者選抜制度検討協議会第1回広聴会開催［相模原市けやき会館］6会場で開催 (県教史年表) 9.1～S63.3.31 県幼稚園教育研究協議会設置 (県教史年表) 9.26 「昭和62年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」を発表 ［中国引揚者を保護者とする志願者に適切な措置を講ずる］ (県教史年表) 11.19 県教育問題懇話会［報告］「新しい段階を『むかえたふれあい教育運動』」 (県教史年表)	4.23 臨教審「教育改革に関する第2次答申[生涯学習体系への移行、初等中等教育の充実、多様化、初任者研修制度等を提言」 (県教史年表) 5.23 海部文相、教育職員養成審議会に「教員の資質能力向上方策等」につき諮問 (日教年表) 6.4 中国外務省、日本を守る国民会議編“復古調”高校日本史教科書を非難［6.7 中国外務省、北京日本大使館に口上書提出］ (日教年表) 6.13 文部省、教育助成局・初等中等教育局・社会教育局 3局長連名で 「臨教審/教育改革に関する第2次答申について」［教員採用早期化など、都道府県・指定都市教委と知事に通知］ (日教年表) 7.7 文部省教科用図書検定調査審議会、部会報告了承、日本を守る国民会議編高校「新編日本史」教科書検定合格発表 (日教年表) 7.29 文部省小学校低学年の教育に関する調査研究協力者会議、「生活科」新設など提唱 (日教年表) 10.17 中等教育改革の推進に関する調査研究協力者会議[報告]「単位制高等学校の基本的あり方について」 (県教史年表) 10.20 教育課程審議会「教育課程の基準の改善に関する基本方向について」［中間まとめ］公表,小学校低学年「生活科」新設、中学校選択拡大、国旗・国歌の義務化など示す (日教年表) 11.21 伊豆大島の三原山噴火、全島民約1万人が島外に避難 (日教年表) 11.30 国家公務員の4週6休試行開始 (県教史年表) 12.30 1987年度政府予算案で、防衛費がGNPの1%枠突破、問題化 (日教年表)
1987 昭和62	1.28 鎌倉市立手広中学校、校歌制定 (学校要覧)	1.18 第5回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会、県選手団初優勝 (県教史年表) 1.－ 「新かながわ女性プラン」決定 (神奈川HP)	1.9 国立教育研究所、第2回国際数学教育調査中間報告で日本中学生17か国中、平均点トップ。高校2位。応用,理解に弱点と発表 (日教年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1987 昭和62	3.31 玉縄行政センター[岡本830]が完成し落成式を行う（鎌近現代史） 4.1 山崎子ども会館、やまさき子どもの家、山崎2456に完成、開館（鎌近現代史） 4.1 鎌倉市立第一小学校、昭和62～平成元年度、市教育委員会教育課題指定研究委託校となる（学校要覧） 4.5 鎌倉市立関谷小学校、県立教育センター地学教室研究協力校に指定される（学校要覧） 4.10 大船西地域の玉縄行政センター,岡本830に完成し開所（鎌近現代史） 4.10 太平洋戦争中、奈良、京都鎌倉などの古都を米軍の爆撃から救うことに力を尽くしたアメリカ人、故ランドン・ウォーナー博士の記念碑を鎌倉駅西口の小公園に建立し、除幕式を行う（鎌近現代史） 4.10 玉縄図書館開館［玉縄行政センター内］（市図書館） 4.16 鎌倉市老人福祉さわやかセンター［現、今泉さわやかセンター]今泉3-21-23に完成し開所（鎌近現代史） 4.30 公共下水道七里ヶ浜浄化作戦［七里ガ浜水質浄化センターの七里ガ浜ポンプ場の増設と腰越第1汚水幹線の築造事業］が終了。七里ガ浜ポンプ場で竣工式を行う。（鎌近現代史） 6.21 栄光学園［高等学校、中学校］創立40周年記念式を同学園講堂で開催（鎌近現代史） 6.21 かながわクリーン鎌倉集会,材木座、由比ヶ浜、坂ノ下海岸で2151人参加して海岸清掃を行う（鎌近現代史） 7.7 鎌倉パブロフ記念館、七里ガ浜1-3-26のパブロフ住居跡に完成し、落成式を行う。管理運営は鎌倉パブロフ記念財団が当たる（鎌近現代史） 7.27 鎌倉市教育委員会、腰越漁協の共催で市内小学校4年から6年生の1300人を漁船26隻に乗船させ海からの郷土見学を実施（鎌近現代史） 9.4～9.6 姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.19～9.20 姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史）	3.17 県幼稚園教育研究協議会［報告]「県立幼稚園のあり方と今後の幼稚園教育について」（県教史年表） 3.31 県家庭科男女共修推進研究会［報告］「家庭科男女共修を推進するために」（県教史年表） 5.11 県公立高等学校入学者選抜制度検討協議会、通学区域改善の実施時期の延長を発表（県教史年表） 5.15 県平和教育懇談会［報告］「学校における平和教育のあり方について」（県教史年表） 5.29 県義務教育研究協議会［報告]「進路指導のあり方について～中学校の課題～」（県教史年表） 6.16～S64.3.31 県教育懇談会設置 9.- 交通事故非常事態宣言［神奈川県］（県教史年表） 10.1 職業科高校の学科の改編計画発表（県教史年表） 10.20 高等学校定時制課程奨学金を月額7000円から8000円に改正［S62.4.1基準日］（県教史年表） 12.19 県後期中等教育検討協議会設置（県教史年表）	1.20 兵庫県神戸市で初のエイズ女性患者死亡（県教史年表） 2.27 エイズの予防に関する知識の普及について通知（県教史年表） 3.3 公立学校教員の4週6休制の試行について通知（県教史年表） 3.31 学校教育法施行規則を一部改正［単位制高校を制度化］（県教史年表） 4.1 臨教審「教育改革に関する第3次答申」［教科書検定制度の改革、高校入試の改善等を提言］（県教史年表） 4.1 初任者研修制度施行開始［36府県市］（日教年表） 4.1 国鉄分割・民営化,JRグループ11法人と国鉄清算寺事業団が発足（日教年表） 6.22 文部省、初の「高校中退者進路状況等調査」結果発表（日教年表） 8.7 臨教審、「教育改革に関する第4次答申［最終答申]」［生涯学習体系への移行,道徳教育重視,情報化への対応,単位制高校等を提言］（県教史年表） 8.20 臨時教育審議会解散式（日教年表） 9.20 法務省「S60年およびS61年における体罰事件の概要」発表,体罰教員の若年化目立つ（日教年表） 10.10 文部省、昭和61年度「体力・運動能力調査報告書」発表、大学受験期に運動能力低下などを指摘（日教年表） 11.27 教育課程審議会、教育課程の基準の改善に関して「審議のまとめ」公表。小学校低学年「生活科」新設、高校社会科を地歴・公民科に分割、世界史必修、国旗・国歌の取扱い明確化などを示す（日教年表） 12.18 教育職員養成審議会「教員の資質能力の向上方策等について」免許状の専修,1種,2種３本立て、初任者研修制度創設など文相に答申（日教年表） 12.24 教育課程審議会「幼稚園,小学校,中学校及び高等学校の教育課程の基準の改善について」文相に答申（日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1988 昭和63	1.20 鎌倉市立玉縄中学校、増築校舎竣工 （学校要覧） 2.22 鎌倉市立岩瀬中学校、メイングランド改修 （学校要覧） 2.29 鎌倉市立深沢中学校、創立40周年記念式典挙行 （学校要覧） 3.10 鎌倉市立深沢中学校、年輪21号「深沢中学校40周年誌」刊行 （学校要覧） 3.－ 鎌倉市立深沢小学校、陶芸庫竣工 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、昭和63.64,平成元年度県教育委員会国際理解教育実践研究校となる 鎌倉市立第一小学校、昭和63.64,平成元年度文部省帰国子女教育研究協力校となる （学校要覧） 4.3 鎌倉市立富士塚小学校、アラーム設置工事完了 （学校要覧） 6.19 かながわクリーン運動鎌倉集会、海岸に2200人参加し空き缶、ゴミなどを拾い、クリーン作戦を展開 （鎌近現代史） 7.25 鎌倉市教育委員会、腰越漁協の共催で市内18小学校4年～6年生の1300人を漁船30隻に乗船させ、海からの郷土見学を実施 （鎌近現代史） 9.17～9.18 姉妹都市上田市観光と物産展、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 10.14 鎌倉市教育長に尾崎実を選任 （鎌近現代史） 10.25 京浜女子大学、来年4月に校名を鎌倉女子大学と変更するに先立ち名称変更記念式典を開き、校名碑除幕式を行う （鎌近現代史） 11.2 県立深沢高等学校落成式を行い開校 （鎌近現代史） 11.21 鎌倉市立関谷小学校、10周年記念式典を開催し、記念誌を発行 （学校要覧） 11.22 鎌倉市立大船小学校、市教育委員会研究委託「理科・体育」研究発表 （学校要覧）	1.14 公立高等学校入学者選抜制度検討会［報告］「公立高等学校入学者選抜制度の改善について」［県央,県北学区2分割の方向］ （県教史年表） 3.28 県国際理解研究協議会［報告］「学校における今後の国際理解教育の推進について」［在日外国人の教育を中心に提言］ （県教史年表） 3.29 県心身障害児の多様な教育形態のあり方研究協議会［報告］「心身障害児の多様な教育形態による指導のあり方について」 （県教史年表） 4.1 県教育庁に国体準備室設置 （県教史年表） 6.27 第53回国民体育大会・神奈川県準備委員会発足 （県教史年表） 8.10～R2.3.31 神奈川国体懇話会設置 （県教史年表） 9.2 県生涯学習推進協議会発足 （県教史年表） 9.22 「昭和64年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜実施要綱」［学科改編に伴いくくり募集の廃止］発表 （県教史年表） 10.29 ストップ・ザ・交通事故高校生大会開催 （県教史年表） 12.21 県立博物館整備構想懇談会［報告］「神奈川県立博物館に関する提言［自然系と人文系の新しい博物館のあり方を提言］ （県教史年表）	1.5 文部省教育改革実施本部「教育改革の推進ー現状と課題」発表 （日教年表） 2.3 学校教育法施行規則一部改正［高校生の海外留学制度］ （県教史年表） 2.18 国立大学協会臨時総会、連続方式、分離分割方式併用のS64年度入試「実施要領・細目」決定 （日教年表） 3.1 第2回国際理科教育調査で日本の小中学生は上位、高校生は中位と国立教育研究所中間報告発表 （日教年表） 3.13 世界最長の青函トンネル［53.85km］JR津軽海峡線開業 （日教年表） 4.1 文部省、単位制高校制度化岩手、石川、長野で発足 （日教年表） 4.10 世界最長の道路・鉄道併用橋の瀬戸大橋開通 （日教年表） 4.17 国家公務員の4週6休制実施 （県教史年表） 5.19 文部省、生徒指導担当指導主事連絡協議会で校則見直し指導を要請（日教年表） 5.24 日教組、初任者研修制度反対スト実施（県教史年表） 5.25 初任者研修制度化の教育公務員特例法改正［1989.4.1施行］ （日教年表） 7.1 文部省、機構改革で生涯学習局発足 （日教年表） 7.25 文部省、教員週休二日制、学校五日制に係る省内連絡会議設置 （県教史年表） 11.15 学校教育法一部改正［高校定時制、通信制の修業年限の弾力化,S64.4.1施行］ （県教史年表） 11.30 文部省「児童生徒の問題行動実態調査」で登校拒否、中学で激増と発表 （日教年表） 12.6 文部省「我が国の文教政策,生涯学習の新しい展開」発表 （日教年表） 12.16 教育課程審議会答申,「盲学校、聾学校及び養護学校の教育課程の基準の改善について」 （県教史年表） 12.28 教育職員免許法を一部改正公布［専修、一種、二種免許状に区分］（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1989 **昭和64 平成元**	1.13 市制施行50周年記念事業、市民,各種団体,商工業者,行政代表らで構成するかまくら50実行委員会で決定 （鎌近現代史） 1.18 鎌倉市立岩瀬中学校、県、市教育委員会委託,特別活動研究発表 （学校要覧） 2.23 鎌倉市立富士塚小学校、校舎増築工事竣工 （学校要覧） 3.5 鎌倉市立関谷小学校、県立教育センター研究指定校の研究発表 （学校要覧） 3.28 鎌倉市立第一小学校、校庭大改修工事完了 （学校要覧） 3.28 鎌倉市制施行50周年を記念し、京浜急行バス、イラストを車体に描いたバスを運行開始 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉市立大船中学校、県教育委員会「多様な教育形態あり方研究・通級型」「同・巡回型開設準備」研究校に指定 （学校要覧） 4.19 市学校教育研究会、岩瀬中で開催 （市教委行事） 4.- 外国語指導助手［ALT]を小学校へ派遣開始。本年度は１名 （教委事業概要） 5.25 砂工作の会、材木座・腰越海岸で実施（市教委行事） 5.30～6.2 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市から教員等8名派遣。七里ガ浜小,山崎小,第二中で研修 （市教委行事） 5.- 鎌倉市制50周年記念事業、情報誌かまくら50NEWS第1号、市の文化室から発行 （鎌近現代史） 6.3 鎌倉市制50周年記念事業、かまくら50文化フォーラム勤労福祉会館で開催 （鎌近現代史） 6.- 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/15 保育園6/20 小学校6/29（市教委行事） 6.19～6.23 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等10名 （市教委行事） 6.20 鎌倉市制50周年記念事業、明治のころと現在を比較した鎌倉今昔写真展を中央公民館市民ギャラリーで開催 （鎌近現代史） 7.1 中学校体育連盟による体育行事、開会式を玉縄中で開催、各競技7/21～8/5 （市教委行事）	3.28 県後期中等教育検討協議会［第1次報告］「高等学校教育の充実について」［特色ある高校づくりの推進、単位制による新構想高校］ （県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 88800円 ○定時制の課程 年額 24000円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,14400円］ ○通信制の課程 1単位250円 ○専攻科 年額 88800円 ＜入学料＞ ○全日制 4100円 ○定時制 1600円 ○専攻科 4100円 ＜入学検定料＞ ○全日制 1800円 ○定時制 750円 ○専攻科 1800円 ＜幼稚園授業料＞ ○年額 56400円 ○入園料 6000円 （県教史年表） 4.- 婦人総合センターの利用者が開館以来100万人を達成 （神奈川HP） 5.7 週休土曜日4週2休制［職員］開始 （県教史年表） 5.16 「神奈川県公立高等学校通学区域規則」を一部改正［県央学区を厚木海老名愛甲学区及び大和座間綾瀬学区に、県北学区を相模原南部学区及び相模原北部津久井学区に分割］して施行 （県教史年表） 5.29 情報化時代における学校教育のあり方研究協議会［報告］「情報化時代における学校教育のあり方について」 （県教史年表） 9.22 「平成2年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」発表 ［この年以後、学区分割により18学区で実施］ （県教史年表） 11.17 神奈川国体懇話会[提言]「新しい国民体育大会の創造をめざして」 （県教史年表）	1.1 行政機関の土曜閉庁実施 （県教史年表） 1.7 昭和天皇、十二指腸部の腺がんのため死去［87歳］皇太子明仁皇位継承、元号「平成」に決定。昭和時代終わる （日教年表） 1.15 総理府「生涯学習に関する世論調査」発表 （日教年表） 1.30 教育委員会の土曜閉庁及び週休2日制の実施について通知 （県教史年表） 2.22 佐賀県神埼郡の吉野ケ里遺跡で弥生時代後期最大規模の環濠集落発見 （日教年表） 3.15 小・中・高等学校「学習指導要領」[小は4年,中は5年高は6年実施]及び「幼稚園教育要領」改定告示 （県教史年表） 3.27 小・中・高校「学習指導要領」移行措置を告示 （県教史年表） 4.1 小学校で初任者研修制度開始 （日教年表） 4.4 文部省、新教科用図書検定規則・基準公示 （日教年表） 4.7 国民教育研究所「校則についての調査」の結果と改革提言発表 （日教年表） 6.1 文部省、地区別教育課程講習会開始 （日教年表） 6.4 中国、北京天安門事件で、人民解放軍、デモ・ハンストの学生・市民を「反革命分子」として武力鎮圧 （日教年表） 6.4 中国北京の天安門事件で日本人学校休校［9.4再開］ （日教年表） 9.1 文部省、大学院制度弾力化など大学院設置基準改正 （日教年表） 10.24 改訂盲・聾・養護学校学習指導要領告示（日教年表） 11.7 文部省「わが国の文教政策―社会の変化に対応する初等中等教育」発表 （日教年表） 11.9 「ベルリンの壁」歴史的な崩壊 （日教年表） 11.17 教職員組合の新しい産別組織「全日本教職員組合協議会」 （日教年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1989 平成元	7.1 ～ 7.10 平成2年度使用教科用図書展示会、教科書センターで開催 （市教委行事） 7.13 教科用図書湘南採択地区協議会、茅ケ崎市役所で開催 （市教委行事） 7.25 鎌倉市教育委員会、腰越漁協の共催で市内小学生4年生以上の希望者と保護者約1500人を漁船30隻に乗せ海からの郷土見学を実施 （鎌近現代史） 7.28 ～ 7.30 鎌倉市制50周年記念事業、かまくら50サマーフェスティバルを松竹大船撮影所隣の文化ホール予定地で開催 （鎌近現代史） 7.28 ～ 7.30 鎌倉市制50周年記念事業、かまくら50サマーフェスティバルを松竹大船撮影所隣の文化ホール予定地で開催 （鎌近現代史） 7.- ～ 11.- 鎌倉市制50周年記念事業、市内小・中学校で人文字撮影を実施 （市教委行事） 8.2 ～ 8.4 足利市と中学生スポーツ交流、種目は、野球・テニス （市教委行事） 8.18 鎌倉市立大船中学校、陸上競技部女子走り高跳び個人全国大会準優勝 （学校要覧） 8.27 ～ 8.31 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等11名 （市教委行事） 9.6 小学校水泳記録大会、市営水泳プールで実施 （市教委行事） 9.13 ～ 9.17 創意工夫展、中央公民館ギャラリーで実施 （市教委行事） 9.- 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園9/20　保育園9/19 小学校9/13（市教委行事） 9.23 ～ 9.24 萩市、上田市と姉妹都市提携10周年を記念、足利市も参加した記念行事。伝統工芸の職人の講演と物産展 （鎌近現代史） 10.1 中学校音楽会、中央公民館分館で実施（市教委行事） 10.1 鎌倉市立第一小学校、外壁工事完了 （学校要覧） 10.5 鎌倉市立関谷小学校、図書室改築完了、開館する （学校要覧） 10.17 第25回小学校陸上記録会 県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事）		11.20 国連総会、「子どもの権利条約」を全会一致で採択。1990.9.2発効 （県教史年表） 12.22 教育職員免許法の一部改正［高校の「社会」を「地理歴史」と「公民」に］ （県教史年表） 12.25 盲・聾・養護学校「指導要領」への移行措置告示 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1989 **平成元**	10.23 ～ 10.27 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市から教員等11名の派遣。御成小・大船小・第一中で研修（市教委行事） 10.23 鎌倉市立深沢中学校、西棟校舎全面大規模改修工事完成（学校要覧） 10.24 ～ 10.28 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等8名派遣（市教委行事） 10.25 幼児教育研修会、商工会議所で実施 演題　こどもの心を育てる～語りの心～ 講師　口演童話かたりべ　川島保徳 （かまくら教育 No.124） 11.1 「市立小中学校技能労務職職員」を「学校技能員」に,「給食調理員」を「学校給食調理員」に改める（H元年市教委会議録） 11.3 鎌倉市制50周年記念事業、小・中記念文集発行（市教委行事） 11.8 第36回小学校音楽会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.12 中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.15 ～ 11.19 中学校美術展・姉妹都市児童作品展、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.16 教育講演会、中央公民館分館で開催 演題：日本舞踊の世界 講師：日本舞踊協会神奈川支部（市教委行事） 11.17 鎌倉市立第一小学校,S62～H元年度,市教委教育課題指定研究委託による研究発表会開催。研究主題「あらゆる機会をとらえ国際理解教育の機能を高めるには」（学校要覧） 11.20 ～ 11.22 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市から教員等3名の派遣。稲村ケ崎小,深沢中で研修（市教委行事） 11.29 ～ 12.3 児童図工展、中央公民館分館で開催（市教委行事） 12.6 ～ 12.10 児童書道展、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.- ～ 12.- 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園11/30　保育園11/27 小学校12/14（市教委行事） 11.- ～ H2.4 鎌倉市立西鎌倉小学校 校庭管理整備（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1990 平成2	1.25 鎌倉市立大船中学校研究発表大会 （市教委行事） 研究主題「福祉のこころを育てるには」 （市教委行事） （かまくら教育No.125） 1.26 第22回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「噛まない,噛めない,現代っ子」 講師 神奈川歯科大学 斉藤 滋 （市学保講演会） 2.1～2.3 第4回鎌倉市学校給食展、大船公民館で開催 （市教委行事） 2.7 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 3.13～3.14 神奈川県公立中学校学習検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.26 市制50周年記念、『図説鎌倉年表』[3000円]を刊行 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉市立第一中学校、市教委委託研究「地域に根ざした新たな教育活動をめざして」 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、平成2,3年度 県教委国際理解教育実践研究校継続指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、平成2,3年度 文部省帰国子女教育研究校継続指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、県教育委員会研究指定「学校運営の在り方等の研究」[5年間] （学校要覧） 4.3 新採用教員研修会、第4会議室で開催（市教委行事） 4.13 鎌倉市立富士塚小学校,校庭改修工事竣工 （学校要覧） 4.18 市学校教育研究会、岩瀬中で開催 （市教委行事） 5.10 新採用研修会[中学校教員]第一中学校で開催 （市教委行事） 5.28 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で開催 （市教委行事） 5.29～6.1 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市から教員等派遣。深沢小、関谷小、御成中で研修 （市教委行事）	1.14 県公立高等学校入学者選抜制度検討協議会[報告] 「公立高等学校入学者選抜制度の改善について」[県央,県北学区の分割] （県教史年表） 3.30 在日外国人[主として韓国・朝鮮人]にかかわる教育の基本方針について発表 （県教史年表） 4.1 定時制の課程の修業年限を「4年以上」から「3年以上」に改正して施行 （県教史年表） 4.1 県高等学校教育特色ある高校づくり推進事業スタート （県教史年表） 5.1 県立高等学校における交通安全運動「4＋1ない運動」を見直し、神奈川新運動の促進 （県教史年表） 7.23 県立足柄ふれあいの村開村 （県教史年表） 10.1 「神奈川県個人情報保護条例」及び「神奈川県教育委員会が保有する個人情報に関する神奈川県個人情報保護条例施行規則」施行 （県教史年表） 10.24 県立金沢文庫新装開館の記念式典開催（県教史年表）	1.13 初の大学入試センター試験実施 （県教史年表） 1.30 中教審[答申]「生涯学習の基礎整備について」[生涯学習センターの設置等] （県教史年表） 2.23～2.24 初の学校不適応対策全国連絡協議会開催 （県教史年表） 3.27 厚生省「保育所保育指針」を通知 （戦後70年史） 3.27 文部省「文教施策のインテリジェント化に関する調査研究」の報告書公表 （戦後70年史） 4.1 幼稚園教育要領、小学校、中学校、高等学校の新学習指導要領、移行措置開始 （戦後70年史） 4.1 公立中学校教員対象の初任者研修本格実施 （県教史年表） 6.29 教育改革実施本部、「情報化と教育―実践と新たな展開－」 （県教史年表） 7.6 兵庫県立神戸高塚高校の校門指導で女子生徒門扉に頭を挟まれて死亡 （県教史年表） 9.2 国連「児童の権利に関する条約」発効（戦後70年史） 10.3 東西ドイツ統一 （県教史年表） 10.19 即位の礼当日の国旗の掲揚及び祝賀の意義の児童・生徒への指導について通知 （県教史年表） 11.12 天皇、「即位の礼」 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1990 平成2	6.18 ～ 6.22 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等11名派遣（市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園6/19　保育園6/14 小学校6/27（市教委行事） 7.1 ～ 7.10 平成3年度使用教科用図書展示会、教科書センターで開催（市教委行事） 7.2 鎌倉市立第二小学校「二小中共用プール」完成（学校要覧） 7.12 平成3年度使用教科用図書採択地区協議会（市教委行事） 7.25 鎌倉市教育委員会、腰越漁協の共催で、市内小学校4年生以上の希望者と保護者約1500人を漁船30隻に乗せ海からの郷土見学を実施（鎌近現代史） 8.7 ～ 8.9 第7回足利市中学生とのスポーツ交流を足利市で交流［バスケットボール、サッカー］（市教委行事） 8.26 足利市制70年記念足利市・鎌倉市姉妹都市、スポーツ交流武道大会、足利市民武道館で開催［柔道・弓道・剣道］（市教委行事） 8.27 ～ 8.31 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等11名派遣（市教委行事） 9.4 小学校水泳記録大会、市営プールで開催（市教委行事） 9.15 ～ 9.16 姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.26 ～ 9.28 姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.28 鎌倉女学院中学校、高等学校、3号館の新校舎完成、披露式を講堂で開催（鎌近現代史） 9.30 鎌倉市立大船中学校、多様研室新設、メインポール新設（学校要覧） 9.30 中学校音楽会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 9.－ 鎌倉市立今泉小学校、体育倉庫新築（学校要覧） 9.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園9/10　保育園9/11 小学校9/19（幼児教育） 9.－ 鎌倉市立深沢小学校，「第一ランチルーム」改装（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1990 平成2	10.1　鎌倉市立関谷小学校、図工室改築完了　（学校要覧） 10.1　第15回国勢調査 鎌倉市の世帯数　61605 人口　174307人 男　85057人 女　89250人 （鎌近現代史） 10.2　鎌倉市立関谷小学校、屋外夜間照明工事完了 （学校要覧） 10.11～10.14　小中学校創意工夫展、深沢行政センターで開催 （市教委行事） 10.15～10.19　姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市から教員等11名派遣。玉縄小,小坂小,玉縄中で研修（市教委行事） 10.19　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催　（市教委行事） 10.22～10.26　姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等8名派遣　（市教委行事） 10.24　幼児教育研修会、商工会所で開催　（市教委行事） 10.－　幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園10/25　保育園10/30 小学校11/6（市教委行事） 11.11　中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催 （市教委行事） 11.14～11.16　姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市から教員等3名派遣。腰越小、岩瀬中で研修　（市教委行事） 11.15～11.18　中学校美術展、中央公民館で開催　（市教委行事） 11.16　教育講演会、中央公民館分館で開催 演題：能―この驚くべき奇跡の芸術 講師：能楽師範,中森晶三 （市教委行事） 11.22　鎌倉市立富士塚小学校、研究協議会“意欲をもったたくましい子どもを育てるために”開催　（学校要覧） 11.－　鎌倉市立御成小学校、市学校研究委託校として研究発表会を開催。研究テーマ「表現する力を育てるための指導法」～図工科～ （学校要覧） 11.26～12.2　児童図工展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 11.29～11.30　第5回鎌倉市学校給食展、市庁舎ロビー及び第3会議室で開催　（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1990 平成2	12.1　第5回鎌倉市学校給食展、市庁舎ロビー及び第3会議室で開催　（市教委行事） 12.5～12.9　児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催　（市教委行事）		
1991 平成3	1.25～1.26　新採用教員研修会、婦人総合センター[H3年4月かながわ女性センターに名称変更]で開催　（市教委行事） 1.29　鎌倉女子大学、西3号館の普通教室14、情報処理教室音楽室など完成し完工式を開催　（鎌近現代史） 1.30　幼保小連絡協議会、レイ・ウェル鎌倉で開催　（市教委行事） 1.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、県給食優良校として表彰　（学校要覧） 2.1　第23回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題　現代の親子関係 講師　浜松医科大学教授　大原健士郎 （市学保講演会） 3.8　鎌倉市立関谷小学校、校庭改修工事完了（学校要覧） 3.13～3.14　神奈川県公立中学校学習検査、各中学校で実施　（市教委行事） 3.－　生活科参考資料第1集発行　（市教委行事） 4.1　鎌倉市立第一中学校、県教委委託研究「地域に根ざした新たな教育活動」　（学校要覧） 4.1　鎌倉市は文学館、国宝館、図書館など14の社会教育施設を祝日も開館する方針を固め、4月から試行的に実施。平成4年度から本実施　（鎌近現代史） 4.2　新採用教員研修会、第二会議室で開催（市教委行事） 4.17　学校教育研究会総会、岩瀬中で実施　（市教委行事） 4.17　鎌倉市立第一小学校、日ソ子ども交流、ソ連の少女3名と友好を深める　（学校要覧） 4.－　外国人指導助手［ALT］、小学校へ派遣、H3年より2名　（市教委行事）	3.2　県立高校入学者選抜の合格発表を「受検番号」のみで実施　（県教史年表） 3.31　県義務教育研究協議会［報告］「一人ひとりを生かし、自ら学ぶ力を育てる教育のあり方について」　（県教史年表） 4.4　県立教育センターの登校拒否に関する相談体制を充実、「心のオアシス」教育相談開始　（県教史年表） 4.16　神奈川県図書館情報ネットワーク・システム[KL-NET]が全面的に稼働　（鎌図書館史） 4.－　「婦人総合センター」を「かながわ女性センター」に名称変更。婦人労働部を労働部に名称変更　（神奈川HP） 6.1　特殊教育課を障害児教育課に、社会教育部を生涯学習部に、社会教育課を生涯学習課に、体育課をスポーツ課に改編、国体準備室、廃止　（県教史年表） 6.1　県、国体準備局設置　（県教史年表） 6.1　県立教育センター、教育情報相談室を教育情報研究室及び教育相談研究室に、第一及び第二研修室を教科第一研修室、教科第二研究室及びコンピュータ教育研修室に改編　（県教史年表） 7.12　高等学校定時制課程奨学金8000円を9000円に改正［H3.4.1基準日］（県教史年表） 7.26　生涯スポーツ振興会議設立　（県教史年表） 10.1　県立高等学校の全日制及び専攻科の入学金を4100円から3900円に、定時制の入学金を1600円から1500円に［各短大の入学金も改正］　（県教史年表） 10.15　登校拒否ハンドブック「学校に行けない子供たち」の発行を発表（県教史年表）	1.17　米軍主力の多国籍軍対イラク攻撃開始［湾岸戦争］　（県教史年表） 2.7　国語審議会[答申]「外来語の表記について」　（県教史年表） 2.8　大学審議会「学位制度の見直し及び大学院の評価について」などを答申　（戦後70年史） 2.14　平成3年度から教科書検定の申請本公開を発表　（県教史年表） 3.13　文部省の調査研究協力者会議、小中学校の指導要録改定の審議のまとめを提出［絶対評価重視への転換］　（県教史年表） 3.20　小中学校、盲・聾・養護学校の小中学部の指導要録改定について通知　（県教史年表） 3.22　文部省「日本国籍を有しない者の教員採用」［通知］で、常任講師として任用するよう指導（戦後70年史） 4.1　初任者研修、高校で本格実施　（県教史年表） 4.19　中教審[答申]「新しい時代に対応する諸制度の改革について」［総合的な新学科の設置,単位制の活用,選抜制度の改善等］　（県教史年表） 6.3　大学設置基準、短期大学設置基準、学位規則の一部改正［基準の大綱化、博士、修士の種類廃止等］　（県教史年表） 6.19　初めての「環境教育指導資料[中学校・高等学校編]」作成　（県教史年表） 6.30　小学校教科書の検定結果の公表　（県教史年表） 9.3　最高裁、校則に違反したとして退学処分を受けた元高校生の損害賠償請求を棄却　（戦後70年史） 11.25　大学審議会「大学院の量的整備について」答申　（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1991 平成3	4.－ 米飯給食、週2回開始 （市教委行事） 5.17 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で開催 （市教委行事） 5.28 ～ 5.31 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市から教員等8名派遣。西鎌倉小,植木小,御成中で研修 （市教委行事） 5.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/27　保育園5/21 小学校5/29（市教委行事） 6.15 今小路西遺跡発掘調査団[団長・吉田章一郎、青山学院大学教授]御成小学校の今小路西遺跡の第5次発掘調査をH4年2月まで実施予定 （鎌近現代史） 6.17 ～ 6.21 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等派遣 （市教委行事） 6.18 鎌倉市立岩瀬中学校、開校10周年記念講演 （学校要覧） 6.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/11　保育園6/18 小学校6/19（市教委行事） 6.－ 鎌倉市立玉縄小学校,玉縄小中共用プール使用開始 （学校要覧） 7.1 ～ 7.10 平成4年度用教科用図書展示会、教科書センターで開催 （市教委行事） 7.10 平成4年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、藤沢教育文化センターで開催 （市教委行事） 7.24 鎌倉市教育委員会、腰越漁協の共催で、市内小学校4年生以上の希望者と保護者と足利市姉妹都市の児童ら約1200人を漁船25隻に分乗、海からの郷土見学実施 （鎌近現代史） 7.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、3階廊下タイル張替、ランチルーム、給食調理場改修 （学校要覧） 8.5 ～ 8.7 第8回足利市中学生とのスポーツ交流 [バレーボール 男・女] （市教委行事） 8.26 ～ 8.30 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等8名派遣 （市教委行事） 8.－ 鎌倉パプロバ記念館[七里ガ浜1-3-26]が休館 （鎌近現代史）		12.19 文部省「社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力者会議」[中間まとめ]で、学校週5日制の段階的導入を提言 （戦後70年史） 12.24 公務員の育児休業法公布 （県教史年表） 12.26 ソ連最高会議共和国会議、ソ連邦消滅を宣言 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1991 平成3	8.－ 鎌倉市立腰越小学校、体育館内壁改修、本館及び新館のトイレ改修校庭散水栓の設置 （学校要覧） 9.3 小学校水泳記録大会、市営水泳プールで開催 （市教委行事） 9.18 ～ 9.22 市小中学校創意工夫展、中央公民館地下ギャラリーで開催 （市教委行事） 9.21 ～ 9.22 姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 9.26 ～ 9.27 姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 10.9 御成小学校改築に伴う今小路西遺跡発掘調査の現場見学会を実施（鎌近現代史） 10.14 ～ 10.18 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等7名派遣 （市教委行事） 10.18 北鎌倉女子学園、創立50周年記念式典、教育関係者、生徒ら約1000人が出席し同学園講堂で開催 （鎌近現代史） 10.23 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.－ 鎌倉市立今泉小学校、南・中校舎、大規模改修工事完了 （学校要覧） 10.28 ～ 11.1 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市から教員等11名来鎌。第二小、富士塚小、大船中で研修 （市教委行事） 11.7 ～ 11.9 第6回鎌倉市学校給食展“地域へ広げよう給食の輪”を玉縄公民館で開催 （市教委行事） 11.13 小学校音楽会①、中央公民館分館で開催 （市教委行事） 11.13 ～ 11.15 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市から教員等派遣今泉小、腰越中で研修 （市教委行事） 11.13 ～ 11.17 中学校美術展・姉妹都市美術展、中央公民館地下ギャラリーで開催 （市教委行事） 11.14 教育講演会、中央公民館分館で開催 講師：NHKアナウンサー 黒田あゆみ （市教委行事） 11.17 中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1991 平成3	11.21 今泉小学校研究発表会 研究主題 「描きたいなぁ、つくりたいなぁ」という図工科の授業を通して （市教委行事） （かまくら教育N0.131） 11.24 鶴岡八幡宮鎮座800年記念芸術行事舞楽と弓道大会を開催 （鎌近現代史） 11.30 文化財保護課、永福寺跡の発掘現場で説明会開催 （鎌近現代史） 12.4 小学校音楽会②、中央公民館分館で開催 （市教委行事） 12.4～12.8 児童書道展、中央公民館分館で開催 （市教委行事）		
1992 平成4	1.24～1.25 新採用教員研修会、かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 1.30 第24回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「新しい歯の磨き方とその指導」 講師 横浜市内開業医 丸森賢二 （市学保講演会） 1.31 鎌倉芸術館［仮称］の管理運営に当たる鎌倉市芸術文化振興財団設立の発起人［代表・中西市長ほか11人］の初会合開催 （鎌近現代史） 1.- 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園1/21 保育園1/24 小学校1/29（市教委行事） 2.1 鎌倉市立腰越中学校、市教委委託「人間性豊かな生徒を育てる」文書発表 （学校要覧） 2.5 幼保小連絡協議会、レイ・ウェル鎌倉で開催 （かまくら教育No.130） 2.- 鎌倉市立玉縄小学校、鎌倉市教育委員会研究委託校。県教委教育課程研究推進校としての研究協議会開催。研究主題「みる力・表現する力を育てるために～図画工作科絵画領域を通して～」 （学校要覧） 3.12～3.13 神奈川県公立中学校学習検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.23 鎌倉市立第二中学校、コンピュータ室完成 （学校要覧）	1.10 学校5日制に関するアンケート調査「調査結果」発表 （県教史年表） 2.3 県「ふれあい教育」総合推進協議会を設置 （県教史年表） 3.25 「ふれあい教育推進の手引き」の発行について発表［教員向け、5万4千部） （県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 98400円 ○定時制の課程 年額 26400円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,15600円］ ○通信制の課程 1単位250円 ○専攻科 年額 98400円 ＜入学料＞ ○全日制 4600円 ○定時制 1700円 ○専攻科 4600円 ＜入学検定料＞ ○全日制 1900円 ○定時制 800円 ○専攻科 1900円 （県教史年表） 4.1 博物館開設準備室設置 （県教史年表） 4.1 県生涯学習審議会設置 （県教史年表） 4.7 県知事「かながわスポーツプラン」発表［いつでも,どこでも,だれでも］ （県教史年表）	3.13 学校不適応対策調査協力者会議[文部省] 「登校拒否[不登校]問題について ～児童生徒の『心の居場所』づくりを目指して～」を公表 （戦後70年史） 3.13 神戸地裁、進行性筋ジストロフィー症罹患生徒の普通高校不合格処分を違法と判断 （戦後70年史） 3.23 学校教育法施行規則を一部改正［9月より月1回の公立学校5日制実施］ （県教史年表） 3.30 政府、国家公務員の週休二日制を5月から実施と決定 （県教史年表） 4.1 「小学校学習指導要領」［生活科新設］及び「盲・聾・養護学校小学部学習指導要領」全面実施［元年告示］ （県教史年表） 4.1 初任者研修、幼稚園、盲・聾・養護学校で実施 ［初任研制度の完成］ （県教史年表） 6.29 高等学校教育の改革の推進に関する会議［第1次報告］「高等学校教育の改革の推進について」［全日制への単位制導入、総合学科の新設］ （県教史年表） 7.27 文部省「学校給食実施状況等調査」を公表。同月、「学校給食指導の手引」を発行 （戦後70年史） 7.29 生涯学習審議会「今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について」答申 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1992 平成4	3.31 鎌倉市立深沢中学校、西側大土手通学路完成 （学校要覧） 3.31 鎌倉市福祉センター、御成町20-21に完成、落成式を行う （鎌近現代史） 3.- 『続鎌倉教育史』発行 （続鎌教史） 3.- 鎌倉市立今泉小学校、グランド改修工事完了、大型遊具新設 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、平成4,5年度 文部省帰国子女教育研究協力校継続指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立七里ガ浜小学校、文部省帰国子女教育研究協力校指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、市教委研究委託「新たな教育活動を」[3年間] ～学校五日制をめざし生徒にゆとりと自由な時間を～ （学校要覧） 4.1 国宝館、文学館、図書館、公民館、スポーツなどの市施設の休館日は、月曜日と年末年始とし、祝日でも月曜日は休館しない。 レイ・ウェル鎌倉の休館日は毎月末日［末日が土曜・日曜の場合は翌月曜日］とする。年末年始は社会教育施設と同じとする （鎌近現代史） 4.2 鎌倉市立岩瀬中学校、コンコンピュータ室設置 （学校要覧） 4.9 湘南モノレール大船駅、新駅完成 （鎌近現代史） 4.15 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 5.9 文化財専門委員会、御成小学校の今小路西遺跡を視察 （鎌近現代史） 5.17 今小路西遺跡発掘調査団、御成小学校の同遺跡発掘現場で税の米や穀物を納める高床式の正倉[しょうそう]跡を発見。この日、発掘現場で教育委員会の説明会を実施 （鎌近現代史） 5.18 文化庁記念物課・川原主任調査官、今小路西遺跡の発掘現場を視察 （鎌近現代史） 5.19 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.20 教科用図書湘南採択地区協議会、深沢公民館で実施 （市教委行事）	4.22 学校5日制を展望した児童生徒の校外生活に関する研究協議会［報告］「神奈川の子どもたちと学校5日制」 （県教史年表） 5.21 県学校5日制推進委員会を設置、第1回会議 （県教史年表） 5.- かながわ女性センター開館10周年記念事業を開催 （神奈川HP） 7.1 県立高等学校への中途退学者の再入学と県立高等学校全日制の課程への転入学の取扱を改定［中途退学者,長期欠席者に配慮］ （県教史年表） 7.- 環境科学センター「環境問題と環境学習に関する意識調査」実施（県教史年表） 9.1 「神奈川県立高等学校の管理運営規則」等を一部改正［学校5日制スタート、毎月第2土曜日を休業日とする］して施行 （県教史年表） 10.31 「神奈川県の休日を定める条約」等の一部を改正［全ての土曜日を県の休日とし、職員、学校職員の勤務を要しない日とする］して施行 （県教史年表） 11.24 知事,平成5年度に県立高等学校で40人学級を導入すると発表 （県教史年表）	8.28 高等学校教育の改革の推進に関する会議［第2次報告］「高等学校教育の改革の推進について」 （県教史年表） 9.1 全国の国公立の幼稚園、小中・高等学校、盲学校、聾学校、養護学校で毎月第2土曜を休みとする学校週5日制開始 （戦後70年史） 9.22 文部省、登校拒否の子の民間施設通いを「学校出席」扱いとする方針を決定 （県教史年表） 9.24 文部省が、登校拒否［不登校］児童・生徒の学校への出席について弾力的運用を各教委に指示 （戦後70年史） 10.12 埼玉県教委、県内公立中学校に業者テストの結果を高校側に提供しないよう指導、これを契機に文部省の「業者テスト」排除指導に到る「業者テスト」が問題化 （県教史年表） 11.13 文相、業者テストを批判 （県教史年表） 12.11 学校不適応対策調査協力者会議［文部省］、「今後の高等学校中途退学問題への対応」を発表 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1992 平成4	5.26 ～ 5.29 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市から教員等8名派遣遣、第一小、大船小、第一中で研修（市教委行事） 5.- 生活科参考資料第2集発行（市教委行事） 5.- 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園5/12　保育園5/21 小学校5/27（市教委行事） 6.6 教育委員会と鎌倉考古学研究所共催第2回中世都市の成立と展開―鎌倉の発掘事例を中心としての調査研究発表会中央公民館で開催（鎌近現代史） 6.7 かながわクリーン運動鎌倉集会を開き3200人が参加して材木座、由比ヶ浜、坂ノ下、稲村ケ崎、七里ヶ浜、腰越の海岸で清掃を実施（鎌近現代史） 6.22 ～ 6.26 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等派遣遣（市教委行事） 6.1 鎌倉芸術館の芸術監督に作詞家のなかにし礼［本名 中西礼三、山ノ内在住］委嘱（鎌近現代史） 6.- 鎌倉市立七里ガ浜小学校、校庭改修（学校要覧） 6.- 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区　幼稚園6/16 保育園6/19　小学校6/24（市教委行事） 7.1 ～ 7.10 平成5年度用教科用図書展示会、教科書センター[深沢小]で開催（市教委行事） 7.10 平成5年度用教科用図書、湘南採択地区協議会,深沢公民館で開催（市教委行事） 7.23 市教委、腰越漁協の共催で市内小学校4年以上の希望者約620人と父母ら計1000人が参加漁船18隻で2班に分かれて海から郷土見学［10回目］を実施（鎌近現代史） 7.27 鎌倉市立富士塚小学校、裏門改修工事完了［ステンレス製に取換］（学校要覧） 8.3 ～ 8.5 第9回足利市中学生とのスポーツ交流を足利市で交流［卓球 男・女］（市教委行事） 8.23 鎌倉市立関谷小学校、音楽室の床面コルク張り改修（学校要覧） 8.24 ～ 8.28 姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等8名派遣（市教委行事） 8.- 鎌倉市立今泉小学校、南校舎内部改修工事完了（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1992 平成4	9.3 小学校水泳記録大会、市営プールで開催（市教委行事） 9.7 市文化財専門委員会、白井会長を除く委員9人、御成小学校校舎改築問題に関し市の態度を不満として辞表を提出。後日、和解成立（鎌近現代史） 9.15～9.17 姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.18 バスターミナルやタクシー乗り場の交通広場供用開始。再開発ビル、駅ビルオープン。大船駅東口階段横にエスカレーターを設置（鎌近現代史） 9.19～9.20 姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で17日まで開催（鎌近現代史） 9.27 中学校音楽会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 10.7～10.11 市小中学校創意工夫展、深沢公民館で開催（市教委行事） 10.11～11.15 中学校美術展、姉妹都市児童生徒作品展、中央公民館地下ギャラリーで開催（市教委行事） 10.12～10.16 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等7名派遣（市教委行事） 10.14 鎌倉市教育長・尾崎実氏が辞任し、後任に米倉雄二郎氏を選任（鎌近現代史） 10.16 第一中学校・玉縄中学校、合同研究発表大会、玉縄中学校で開催 研究テーマ「地域に根ざした新たな教育活動をめざして」（市教委行事） 10.21 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催（市教委行事） 11.11 小学校音楽会①、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.13 鎌倉市立小坂小学校、開校百周年（学校要覧） 11.12 教育講演会、中央公民館分館で開催 講師：作家　斎藤　学（市教委行事） 11.16 鎌倉市立第一中学校、県・市教委指定研究発表会「学校のあり方等実践研究」（学校要覧） 11.18～11.20 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市から教員等来鎌山崎小、第二中で研修（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1992 平成4	11.30 鎌倉市立大船小学校、屋外トイレ設置工事完了 （学校要覧） 11.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園11/11　保育園11/20 小学校11/26（市教委行事） 11.－ 鎌倉市立腰越小学校、創立120周年記念行事実施［記念誌発行］　（学校要覧） 12.2～12.6 児童書道展、中央公民館地下ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.7 東京国立文化財研究所、大仏の酸性雨などの汚染の影響を測定器を設置し、3年をめどに調査を開始 （鎌近現代史）		
1993 平成5	1.27 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催 （かまくら教育No.134） 1.29～1.30 新採用教員研修会、かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 1.－ 鎌倉市立第一小学校、開校100年を祝し、9日から18日にかけて記念式典・記念行事を行う　（学校要覧） 2.5 第25回鎌倉市学校保健大会 中央公民館で開催 演題「こどもの成人病と食事」 講師　日本大学医学部附属板橋病院長 大国真彦 （市学保講演会） 2.6 鎌倉市、土曜日を休業とし完全週休2日制を実施。ゴミ収集、保育園、図書館、文学館、国宝館、公民館などは従来通り業務を実施 （鎌近現代史） 3.4 フラワーセンター大船植物園、新品種のサクラ「玉縄桜」を玉縄中学校などの小中学校8校に各3本配植 （鎌近現代史） 3.11～3.12 神奈川県公立中学校学習検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.19 鎌倉市立富士塚小学校、体育館屋根改修工事完了 （学校要覧） 3.25 鎌倉市立玉縄中学校、コンピュータルーム新設 （学校要覧） 3.29 鎌倉市生涯学習推進協議会、生涯学習プランの策定に向けての提言を市長に答申 （鎌近現代史） 4.1 鎌倉市営水泳プール、鎌倉海浜公園水泳プールと名称変更　（鎌近現代史）	1.26 県環境教育推進協議会［報告］「学校における神奈川らしい環境教育の推進について」　（県教史年表） 4.1 県立第二教育センター組織改正［管理課及び指導研究部の教育調査研究室、教育相談研究室、進路職能研究室］　（県教史年表） 4.1 県立野外教育センターを県立愛川ふれあいの村に改編して開村　（県教史年表） 4.20 教職員のためのこころの悩み電話相談を開始 （県教史年表） 4.26 県高等学校教育課程研究協議会［第1次報告］「高等学校への進学機会のあり方について」［多種多様な高校教育の提供、計画進学率の引き上げ等］ （県教史年表） 10.21 埋蔵文化財発掘の一層の進捗のため財団法人かながわ考古学財団を設立 （県教史年表） 11.1 県立学校の入学料等の改正 ＜高等学校の入学料＞ 全日制　5200円 定時制　1900円 専攻科　5200円 ＜入学検定料＞ 全日制　2000円 定時制　850円 専攻科　2000円 各短大も改正 （県教史年表） 11.1 県立公文書館設置、県立資料館廃止　（県教史年表） 11.29 平成6年度 県公立高等学校の入学者の募集及び選抜実施要領を発表［今回から、県立と横浜、川崎、横須賀の実施要領を一本化］ （県教史年表）	1.13 山形県新庄市立中学校1年生男子生徒、体育館のマットの中に押し込まれて死亡、同校男子3人逮捕、4人補導 （県教史年表） 1.14 教職員定数の在り方に関する調査研究協力者会議「今後の教職員配置の在り方について－個に応じた多様な教育の展開のために－」を公表　（戦後70年史） 1.26 高等学校教育の改革の推進に関する会議［第3次報告］「高等学校教育入学者選抜制度の改善について」 （県教史年表） 2.12 高等学校教育の改革の推進に関する会議［第4次報告］「総合学科について」 （県教史年表） 2.22 文部省事務次官名で「高等学校の入学者選抜について」を都道府県教育委員会等に通知。業者テストによる偏差値に依存した進路指導を行わないことを指導 （戦後70年史） 3.10 学校教育法施行規則を一部改正［全日制単位制高等学校創設、他校における学習成果の単位認定、調査書を用いない高校入学者選抜］ （県教史年表） 3.10 高等学校設置基準を一部改正［総合学科創設］ （県教史年表） 3.16 最高裁、1965年以来の教科書検定をめぐる裁判で、2審判決を支持、上告棄却［教科書裁判第1次訴訟、決着］　（戦後70年史） 4.1 「中学校学習指導要領」及び「盲・聾・養護学校中学部学習指導要領」［元年告示］全面実施（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1993 平成5	4.1 鎌倉市立第一小学校、新指導方法［T・T］研究開始 （学校要覧） 4.12 鎌倉市山崎水質浄化センターとその屋上に鎌倉武道館が完成し竣工式を行う （鎌近現代史） 4.14 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.－ 鎌倉市立御成小学校、鎌倉市社会福祉協議会及び神奈川県社会福祉協議会より、「ボランティア協力校」の委託 県教委より「ふれあい教育実践推進校」の指定 県教委より「指導方法の工夫改善実践校」の指定 （学校要覧） 5.11 鎌倉武道館開館。床面積は約5300㎡ （鎌近現代史） 5.18 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.25～5.28 姉妹都市教育交流教員派遣研修，上田市から教員等8名来鎌，腰越小，小坂小，岩瀬中で研修 （市教委行事） 5.30 かながわクリーン運動鎌倉集会を開き、2483人が参加して海岸清掃を実施 （鎌近現代史） 5.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園5/21 保育園5/18 小学校5/27（市教委行事） 6.5 鎌倉市立手広中学校、創立10周年記念式典 （学校要覧） 6.6 竜宝寺の玉縄民俗資料館が開館。明治から昭和までの農業用民具を収集展示。毎月第2土曜午後のみ開館 （鎌近現代史） 6.14～6.18 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等派遣 （市教委行事） 6.20 鎌倉武道館開館記念式典及び演武大会、鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 6.30 幼児教育研修会、商工会議所で開催 （市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園6/10 保育園6/2 小学校6/16（市教委行事） 7.1～7.10 平成6年度用教科用図書展示会、教科書センター［深沢小内］で開催 （市教委行事） 7.1～9.15 鎌倉海浜公園水泳プールの開場 （市教委行事）	12.27 県高等学校教育課題研究協議会［第2次報告］ 「公立高等学校入学者選抜制度のあり方について」 ［ア・テスト除外、推薦制の拡大、学力検査教科の弾力化、傾斜配分等］ （県教史年表）	4.1 第6次公立義務教育諸学校教職員配置改善計画と第5次公立高等学校学級編制及び教職員配置改善計画［いずれも6カ年］、開始 （戦後70年史） 7.29 高校等指導要録改定，「行動及び性格の記録」などを排除し簡素化 （県教史年表） 10.20 東京高裁、教科書裁判第3次訴訟の控訴審で8カ所のうち3カ所の検定意見をを違法と判断 （戦後70年史） 12.27 文部省「平成4年度問題行動白書 生徒指導上の諸問題の現状と文部省の施策」を公表、登校拒否は過去最多 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1993 平成5	7.15　平成6年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、寒川町民センターで開催 （市教委行事） 7.23　市教育委員会主催、第11回海からの郷土見学、市内小学校4年生以上の希望者と保護者、姉妹都市足利市の児童ら1100人の参加、漁船24隻、約15ｋｍのコースで実施　（鎌近現代史） 7.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、校舎大規模改修 第1期工事実施　（学校要覧） 8.23 ～ 8.27　姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等派遣 （市教委行事） 8.25　鎌倉市文化財専門委員会［会長・白井永二ら10人］委員9人、昨年9月御成小学校改築問題をめぐり辞表を提出していたが、辞表を撤回復帰 （鎌近現代史） 8.30　鎌倉市立富士塚小学校、食器改善にともなう給食室改修工事竣工　（学校要覧） 8.－　生活科資料第3集発行 （市教委行事） 9.1　鎌倉市立第一小学校、ランチルーム改修工事完了 （学校要覧） 9.1　鎌倉市立腰越中学校、コンピュータ室完成 （学校要覧） 9.2　小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで開催 （市教委行事） 9.2　鎌倉市立関谷小学校、正門前外灯2基新設 （学校要覧） 9.14 ～ 9.16　姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 9.18 ～ 9.19　姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で開催 （鎌近現代史） 9.26　中学校音楽会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 9.－　鎌倉市立深沢小学校、開校120周年記念行事を行う。PTA文部大臣賞受賞 （学校要覧） 9.－　鎌倉市立今泉小学校、中校舎内部改修工事完了 （学校要覧） 10.1　鎌倉芸術館会館、大船6丁目に開館。こけら落としは松本幸四郎、市川染五郎の三番叟。開館事業は、12月25日まで多彩に開催 （鎌近現代史）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1993 平成5	10.13 ～ 10.17 小・中学校創意工夫展、中央公民館で開催（市教委行事） 10.18 ～ 10.22 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等派遣（市教委行事） 10.20 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催（市教委行事） 10.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 保育園10/22（市教委行事） 10.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、創立20周年記念行事、記念誌を発行（学校要覧） 11.10 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 11.10 ～ 11.14 中学校美術展・姉妹都市児童・生徒作品展、中央公民館で開催（市教委行事） 11.12 教育講演会、中央公民館分館で開催 講師：作家 陳 舜臣（市教委行事） 11.17 ～ 11.19 姉妹都市教育交流教員派遣研修,萩市から教員等派遣 関谷小,大船中で研修（市教委行事） 11.25 ～ 11.28 児童図工展、中央公民館で開催（市教委行事） 11.－ 鎌倉市立玉縄小学校、創立120周年玉小祭,地域の方々を招待する（学校要覧） 11.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園11/9 小学校11/17（市教委行事） 12.1 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.1 ～5 児童書道展、中央公民館で開催（市教委行事） 12.25 鎌倉市文化財専門委員会、市教育委員会から諮問された御成小学校内の今小路西遺跡「地下遺跡を全面的に保存し、重要な遺跡地内にふさわしい校舎改築を実現する方策を真剣に考えるべき」と全面保存を答申（鎌近現代史）		
1994 平成6	1.18 鎌倉市立第二中学校、研究発表会 研究主題「地域に開かれた学校づくりをめざして」（市教委行事） 1.21 第26回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「小児歯科保健の現状と将来」 講師 鶴見大学歯学部教授 大森郁朗（市学保講演会）	1.12 公立高等学校入学者選抜制度検討会議を設置（県教史年表） 3.30 県在日外国人にかかわる教育研究協議会［報告］「在日外国人にかかわる教育の推進方策について」（県教史年表）	1.17 中学生［3年生］の国体参加を認める通知（県教史年表） 1.31 東京都中野区の教育委員準公選制、臨時区議会で廃止を可決（県教史年表） 4.1 「高等学校学習指導要領」及び「盲・聾・養護学校高等部学習指導要領」［H元年告示］学年進行で実施（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1994 平成6	1.28～1.29　新採用教員研修会、かながわ女性センターで開催（市教委行事） 2.2　幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 2.16　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、研究紀要社会科「多面的なものの見かたができる子」発行（学校要覧） 2.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、市教委指定研究「自ら考え行動する子ども」～社会・体育の授業を通して」文書発表（学校要覧） 3.6　鎌倉市立関谷小学校、通用門及び県道側フェンス取替工事完了（学校要覧） 3.16　鎌倉市立深沢中学校、グランド全面改修工事完成（学校要覧） 3.16～3.17　神奈川県公立中学校学習検査、各中学校で実施（市教委行事） 4.1　鎌倉市立第一小学校、弱視学級開設　平成６，７年度文部省帰国子女教育研究協力校継続指定（学校要覧） 4.1　小学校社会科学習3・4年用「かまくら」初版発行（市教委行事） 4.1　鎌倉市立玉縄中学校、県社会福祉協議会ボランティア活動協力校［3年間］（学校要覧） 4.13　市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.－　鎌倉市立大船中学校、県教委「教育課題研究推進校」指定（学校要覧） 5.24～5.27　姉妹都市教育交流教員派遣研修，上田市から教員等8名派遣。御成小、玉縄小、深沢中で研修（市教委行事） 5.26　砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施（市教委行事） 5.－　幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園5/18　保育園5/13 小学校5/27（市教委行事） 6.13～6.17　姉妹都市教育交流教員派遣研修，足利市から教員等10名派遣。植木小、今泉小、御成中で研修（市教委行事） 6.－　幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園6/9　保育園6/15 小学校6/23（市教委行事）	4.1　県、行政文書等の用紙の企画を「日本工業規格B5縦長型」から「日本工業規格A4縦長型」に改正（県教史年表） 5.19　県公立高等学校入学者選抜制度の改善案の概要を中間報告として発表［複数志願制、推薦制、特色ある高校づくり等の方向］（県教史年表） 5.30　県生涯学習審議会[答申]「“生涯学習かながわ”を展望した生涯学習振興の基本的方策について」（県教史年表） 6.6　県立高等学校生徒指導要録について、県個人情報保護審査会の答申どおり不開示部分を決定（県教史年表） 7.18　県公立高等学校入学者選抜制度改正大綱［ア・テストの段階的削除、複数志願制の導入等］を発表（県教史年表） 10.17　神奈川県立の高等学校等の設置に関する条例」及び「同規則」を一部改正［県立神奈川総合高校〈単位制による全日制の課程〉の設置、二学期制］して施行（県教史年表） 10.25　「神奈川県立神奈川総合高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」［募集の区分；中学卒業見込、中途退学者、海外帰国生徒、在県外国人、コース、学力検査、推薦入学等］発表（県教史年表） 11.18　新規高卒者の雇用促進を県内主要経営者団体に依頼（県教史年表） 11.26　全庁横断組織「生涯学習・スポーツ振興会議」を設置（県教史年表） 12.1　「平成7年度県公立高等学校の募集及び選抜実施要領」［推薦入学募集学科、募集定員枠の拡大、志願変更の範囲の拡大］を発表（県教史年表） 12.19　『いじめ問題への対応について』を県立学校長及び市町村教育長に配布し、総点検を実施　（県教史年表） 12.20　県議会『神奈川県議会からのメッセージ～がんばれ！神奈川の子どもたち～』を全会一致で可決（県教史年表） 12.21　県立高等学校における学校保健のあり方検討委員会が県教育長に報告を提出（県教史年表）	4.21　文部省、平成6年度中学校進路指導担当指導主事連絡協議会で、業者テスト等に依存しない進路指導について、引き続き協力を依頼（戦後70年史） 4.22　児童の権利に関する条約［子どもの権利条約］を批准（戦後70年史） 4.26　職業教育の活性化方策に関する調査研究会議発足（県教史年表） 4.28　羽田孜内閣成立（県教史年表） 5.22　児童の権利に関する条約発効（県教史年表） 6.21　専修学校設置基準を一部改正し、専門士の称号付与などを規定　（戦後70年史） 6.30　村山富市内閣成立（県教史年表） 10.13　大江健三郎、ノーベル文学賞受賞決定（県教史年表） 11.24　学校教育法施行規則を一部改正［H7年度より月2回の学校5日制実施］（県教史年表） 11.27　愛知県西尾市立東部中学生がいじめを苦に自殺、遺書公表［以後、いじめ問題顕在化］（県教史年表） 12.9　文部省の「いじめ対策緊急会議」が各学校でいじめの総点検をするよう「緊急アピール」を出す（戦後70年史） 12.14　病気療養児の教育に関する調査研究協力者会議［文部省]，「病気療養児の教育について」［審議のまとめ]を提出（戦後70年史） 12.16　都道府県指定都市教育委員会教育長会議開催［児童生徒のいじめ問題について］（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1994 平成6	7.1～7.10　平成7年度教科用図書展示会、教科書センター[深沢小学校内]（市教委行事） 7.1～9.15　鎌倉海浜公園水泳プールの開場（市教委行事） 7.7　平成7年度用教科用図書湘南採択地区協議会、寒川町民センターで実施（市教委行事） 7.17　鎌倉市中学校演劇発表会[1回目],中央公民館分館で開催（市教委行事） 7.21　鎌倉市立関谷小学校、ふれあいコーナー電灯増設工事完了（学校要覧） 7.25　鎌倉市教育委員会主催の第12回海からの郷土見学、市内小学生4年生以上の希望者、保護者ら約900人の参加で2組に分かれ漁船で実施（鎌近現代史） 7.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、校舎大規模改修第二期工事実施（学校要覧） 8.2～8.4　第11回足利市中学生とのスポーツ交流を足利市で交流[陸上]（市教委行事） 8.22～8.26　姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等派遣（市教委行事） 9.1　鎌倉市立関谷小学校、給食室周囲外壁工事完了（学校要覧） 9.2　小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで開催（市教委行事） 9.13～9.15　姉妹都市足利市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.14　鎌倉市立玉縄中学校、創立20周年記念式典（学校要覧） 9.17～9.18　姉妹都市上田市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.17～9.18　姉妹都市萩市の観光と物産展、鎌倉芸術館で開催（鎌近現代史） 9.17　姉妹都市提携15周年を記念し、市民交流演奏会、萩市は中学校合同吹奏楽団、上田市は消防団音楽隊、足利市は工大附属高校吹奏楽部、本市は鎌倉シティブラス、岩瀬中ブラスバンドの参加で鎌倉芸術館小ホールで開催（鎌近現代史） 9.21　鎌倉市立関谷小学校、放送機器一式購入（学校要覧）	12.22　県青少年対策本部長[知事],「『いじめ』対策緊急アピール」発表（県教史年表） 12.－　県立教育センター「いじめ110番」開設（県教史年表）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1994 平成6	9.23 中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 9.30 鎌倉女学院、創立90周年記念式典を鎌倉芸術館大ホールで開催 （鎌近現代史） 10.12 ～ 10.16 鎌倉市小・中学校創意工夫展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 10.19 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.22 鎌倉学園創立70周年記念事業、体育館兼講堂が完成、記念式を行う （鎌近現代史） 10.24 ～ 10.28 姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等派遣 （市教委行事） 10.27 ～ 10.29 鎌倉市学校給食展、大船公民館で実施（市教委行事） 10.－ 鎌倉市立玉縄小学校、食器改善に伴う給食室の改修完了 （学校要覧） 10.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園10/26 保育園10/19 （市教委行事） 10.－ 鎌倉市立今泉小学校、北棟トイレ改修工事完了 （学校要覧） 11.6 中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催 （市教委行事） 11.9 ～ 11.13 中学校美術展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 11.11 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区において小学校で開催 （市教委行事） 11.11 鎌倉市立植木小学校、校歌発表［なかにし礼作詞、平井哲三郎作曲］(学校要覧) 11.12 御成小学校改築についてのシンポジウム、商工会議所地下ホールで開催 （市教委行事） 11.16 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 11.16 ～ 11.18 姉妹都市教育交流教員派遣研修,萩市から教員等来鎌 深沢小、玉縄中で研修 （市教委行事） 11.17 教育講演会、中央公民館分館で開催 演題：心と社会 講師：養老孟司 （市教委行事） 11.23 ～ 11.27 児童図工展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1994 平成6	11.30 ～ 12.4 児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.1 コミュニティ放送局かまくらFM放送、由比ガ浜3-6-21に設立。24日に開局（鎌近現代史） 12.7 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.12 ～ 1.10 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示（市教委行事） 12.23 文化財保護課、永福寺跡の発掘現場で説明会開催（鎌近現代史） 12.27 鎌倉市環境基本条例施行（鎌近現代史）		
1995 平成7	1.24 鎌倉女子大学創立50周年記念事業、二階堂学舎を建設、この日竣工完工式を開催（鎌近現代史） 1.26 第27回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「子どもを伸ばす家庭教育」 講師 東京国際大学教授 詫摩武敏（市学保講演会） 1.26 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 1.27 ～ 1.28 新採用教員研修会、読売鎌倉寮で開催（市教委行事） 1.28 鎌倉市立大船小学校、県学校給食優良校として表彰（学校要覧） 3.14 ～ 3.15 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施（市教委行事） 3.23 鎌倉市立大船中学校、特別支援学級開設40周年・記念誌発行（学校要覧） 3.25 鎌倉市立関谷小学校、平成4,5,6年度市研究委託「ゆとりある学校週5日制にむけて」文書発表（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一小学校、平成7～9年度市教委教育課題指定研究委託校となる（学校要覧） 4.1 鎌倉市教委より環境教育実践校として御成小・西鎌倉小・深沢小・手広中に委託する。指定期間は、H7,H8の２年間（教委事業概要） 4.1 鎌倉市立富士塚小学校、市社会福祉協議会福祉教育推進協力校（学校要覧）	1.1 県立歴史博物館及び県立生命の星・地球博物館、設置（県教史年表） 2.17 県立歴史博物館開館［横浜市］（県教史年表） 2.20 県立生命の星・地球博物館［小田原市］（県教史年表） 3.28 県産業教育審議会［報告］「社会の変化に対応した職業科高等学校のあり方について」（県教史年表） 3.31 県学校不適応[登校拒否]対策研究協議会［報告］「登校拒否に関する援助・指導の具体的方策について」（県教史年表） 4.1 県立三浦臨海青少年センター及び県立青少年自然の家三浦臨海学園を改編して県立三浦ふれあいの村開村［管理等を財団法人神奈川県ふれあい教育振興協会に委託］（県教史年表） 4.1 「神奈川県立高等学校の管理運営規則」等を一部改正[学校週5日制,毎月第2土曜日に加え第4土曜日を休業とする]して施行（県教史年表） 5.11 「適切な援助を求めている子どもたち」［多動の理解や指導の手引き］発表（県教史年表） 5.30 いじめ緊急対策 ポイント&チェックリスト いじめ問題を直視するために～鋭敏なアンテナを～（県教史年表） 6.1 県、国体準備局を国体局に改編（県教史年表）	1.17 阪神・淡路大震災 時 刻 午前5時46分 震源地 淡路島北部 北緯34度36分 東経135度02分 マグニチュード 7.3 地震の種類 直下型地震 死者数 6434人 行方不明者数 3人 負傷者数 43792人 （消防庁調べ 平成17.12.22現在） 2.28 7月20日を「海の日」と決定（県教史年表） 3.13 いじめ対策緊急会議[報告]「いじめ問題の解決のために当面取るべき方策について」（県教史年表） 3.20 地下鉄サリン事件発生（県教史年表） 3.28 学校教育法施行規則を一部改正［保健主事に養護教諭を充てることができる］（県教史年表） 4.- 学校週5日制、月2回実施（戦後70年史） 4.26 中教審に「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」を諮問（戦後70年史） 7.26 文部省「いじめの問題に関する総合的な取り組みについて」通知（戦後70年史） 9.1 日教組、文部省との協調路線に転換（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1995 平成7	4.1 鎌倉市立玉縄中学校、文部省研究推進校指定「心身障害児理解推進校」[2年間]（学校要覧） 4.12 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.22 第4土曜日のこの日から学校週5日制［月2回休み］となる（鎌近現代史） 5.23 ～ 5.26 姉妹都市教育交流教員派遣研修,上田市から教員等8名来鎌。第二小、七里ガ浜小、腰越中で研修（市教委行事） 5.23 第53回国民体育大会鎌倉市準備委員会、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 5.29 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施（市教委行事） 5.- 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/19　保育園5/10 小学校5/12 （平成７年度幼児教育） 6.6 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催（市教委行事） 6.20 ～ 6.23 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市へ教員等派遣（市教委行事） 6.28 幼児教育研修会、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.29 ～ 7.8 平成8年度使用教科用図書展示会、教科書センター［深沢小内］で開催（市教委行事） 6.- 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園６/22　保育園6/7 小学校6/30 （平成７年度幼児教育） 7.1 市内全館コンピュータオンラインシステム導入（鎌図書館史） 7.12 平成8年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、茅ケ崎市役所で開催（市教委行事） 7.16 中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 7.24 鎌倉市教育委員会主催の第13回海からの郷土見学、市内の小学校児童の参加で実施（鎌近現代史） 7.- 鎌倉市立西鎌倉小学校、校舎大規模改修第三期工事実施（学校要覧） 7.- 鎌倉市立玉縄小学校、孔雀ひな誕生［2羽成育］（学校要覧）	7.11 県、高等学校定時制課程奨学金,9000円から10000円に改正［基準日 平成7.4.1］（県教史年表） 7.26 総合学科に係る入学者の選抜について発表（県教史年表） 8.- 県社会教育委員［報告］「生涯学習時代における社会教育　～社会教育を進めるための人材のあり方～」（県教史年表） 9.26 「平成8年度 神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」発表［県立大師高校を総合学科に、18校に20の専門コース、推薦入学拡大］（県教史年表） 11.- かながわ女性センターの利用者が開館以来200万人を達成（神奈川HP）	12.15 文部省「いじめ問題への取り組みの徹底等について」通知（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1995 平成7	8.1 ～ 8.3 第12回足利市中学生スポーツ交流。種目：不明（市教委行事） 8.9 鎌倉市立七里ガ浜小学校、ランチルーム完成（学校要覧） 8.- 鎌倉市立腰越小学校、北校舎トイレ改修工事（学校要覧） 8.27 第5回遺跡調査研究会の発表会、市教育委員会と鎌倉考古学研究会共催で中央公民館ホールで開催（鎌近現代史） 8.29 鎌倉市立関谷小学校、食器改善に伴う給食室改善工事完了（学校要覧） 9.5 小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施（市教委行事） 9.12 鎌倉市立関谷小学校、図書室・玄関入口周辺外壁工事完了（学校要覧） 9.24 中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 9.- 鎌倉市立今泉小学校、給食室改修工事完了（学校要覧） 10.1 第16回国勢調査、鎌倉市の 世帯数 63099 人 口 170329人 男 82323人 女 88006人（鎌近現代史） **10.4 ～ 10.8 小中学校創意工夫展、中央公民館で開催**（市教委行事） 11.5 中学校演劇発表会、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.8 ～ 11.12 中学校美術展、中央公民館市民ギャラリーで開催（市教委行事） 11.14 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：自然からのメッセージ 講師：宮崎 学（市教委行事） 11.25 ～ 11.26 姉妹都市 萩,上田,足利3市の観光物産展、鎌倉芸術館で開催（鎌近現代史） 11.29 ～ 12.3 児童書道展、中央公民館市民ギャラリーで開催（市教委行事） 11.30 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 11.- 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園11/10 保育園10/25 小学校11/24 （平成７年度幼児教育）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1995 平成7	12.5 ～ 12.10 児童図工展、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.6 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.11 ～ 12.17 鎌倉市学校給食展、鎌倉駅地下道ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.18 ～ 1.8 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示、地下道ギャラリーで開催 （市教委行事）		
1996 平成8	1.19 ～ 1.20 新採用研修会、第二委員会室及び読売鎌倉寮で実施 （市教委行事） 1.25 第28回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「よく噛めば こんなとくがある」 講師 東京歯科大学名誉教授 長谷川正康 （市学保講演会） 1.29 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 2.1 鎌倉市立深沢中学校、環境保全協力校として環境庁表彰 （学校要覧） 3.1 鎌倉市立御成中学校、市教委委託研究発表会「福祉教育」 （学校要覧） 3.12 ～ 3.13 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.－ 鎌倉市立玉縄小学校、太陽光発電システム設置［9パネル360枚］ （学校要覧） 4.1 鎌倉市教委より環境教育実践校として山崎小・玉縄小・関谷小・腰越小・大船中に委託する。指定期間は、H8,H9年度の2年間 （教委事業概要） 4.1 教育委員会の事務機構で社会教育部が生涯学習部、社会教育課が生涯学習課と改称。また、事務局（教育長、学校教育担当参事、教育総務部長、教職員担当、指導課、教育総務課、施設課、教育研究所）が由比ガ浜二丁目のNTT鎌倉営業所ビル3,4階に移転。生涯学習部は本庁舎に残る。文化財保護課は文化財課に改称 （鎌近現代史） （かまくら教育No.143） 4.17 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、文部省、県教委より帰国子女教育研究協力校の指定を受ける （学校要覧）	3.29 教師用指導資料「いじめの根絶にむけて」発行 （県教史年表） 4.1 県立総合療育相談センター［藤沢市亀井野］設置 （県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 104400円 ○定時制の課程 年額 27600円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,16800円］ ○通信制の課程 1単位250円 ○専攻科 年額 104400円 ＜入学料＞ ○全日制 5400円 ○定時制 2000円 ○専攻科 5400円 ＜入学検定料＞ ○全日制 2100円 ○定時制 900円 ○専攻科 2100円 （県教史年表） 5.14 県いじめ問題対策協議会設置 （県教史年表） 6.7 県立高校生等に対する薬物乱用防止対策の取り組みについて発表（県教史年表） 6.21 平成9年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱［第1希望校、第2希望校の2校志願制］発表 （県教史年表） 7.16 渇水に伴う夏季休業中の県立学校プールの使用規制実施 （県教史年表） 8.30 学校給食用食材の点検結果について発表 ［O-157緊急対策］ （県教史年表） 9.7 県立教育センター「いじめ110番」土・日開設 （県教史年表） 9.9 県学校薬物乱用防止対策推進本部設置（県教史年表）	1.30 奥田文相、いじめ防止緊急アピール「かけがえのない子どもの命を守るために」発表 （県教史年表） 2.9 文部省、いじめ問題対策本部設置 （県教史年表） 3.26 創造的な人材の育成に関する懇談会［経団連］,「創造的な人材」育成を提言 （戦後70年史） 4.24 生涯学習審議会「地域における生涯学習機会の充実方策について」答申 （戦後70年史） 6.12 文化財保護法を一部改正［登録文化財制度の導入］ （県教史年表） 6.24 文部省・国研主催「いじめ問題国際シンポジウム」開催 （県教史年表） 7.13 大阪府堺市で学校給食が原因とみられる食中毒で女児が死亡 （戦後70年史） 7.19 中教審［第1次答申］［21世紀を展望したわが国の教育の在り方について」［生きる力の育成,完全週5日制の実施等］ （県教史年表） 7.29 教育職員養成審議会「新たな時代に向けた教員養成の改善方策について」を諮問をされる。（戦後70年史） 7.－ 「O-157」による集団食中毒が日本各地で発生 （戦後70年史） 8.12 学校給食における衛生管理の緊急点検等も実施について通知 （県教史年表） 8.27 教育課程審議会「幼稚園,小学校,中学校,高等学校,盲学校,聾学校及び養護学校の教育課程の基準の改善について」を諮問される （戦後70年史） 12.5 行政改革委員会規制緩和小委員会、通学区制の弾力的運用による学校選択の促進などを求める報告をまとめる （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1996 平成8	4.－ 教育相談指導室、NTTビル内に開設［いじめ・不登校対応］平成10年に大船中の2階に移る。月～金の9：00～16：00。指導員、カウンセラー、スーパーバイザーで対応 （教委事業概要） 5.17 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.31 鎌倉市立関谷小学校、市環境教育実践推進校に指定される （学校要覧） 5.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園5/29 保育園5/16 小学校5/23 （市教委行事） 6.2 かまくらクリーンキャンペーン、市と県の主催で海岸清掃を実施（鎌近現代史） 6.5 幼児教育研修会、御成小学校で開催 （H8年度幼児教育） 6.25～6.28 姉妹都市教育交流教員派遣研修、足利市から教員来鎌 （市教委行事） 6.28～7.7 教科書展示会、教科書センター［七里小内］で開催 （市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園6/27 保育園6/19 小学校7/1（市教委行事） 7.6～7.7 改築で解体される御成小学校、校舎1号棟が一般公開された （鎌近現代史） 7.10 平成9年度使用教科用図書湘南採択地区協議会，藤沢市役所で開催 （市教委行事） 7.21 中学校演劇発表会①、中央公民館分館で開催 （市教委行事） 7.23 鎌倉市教育委員会主催の第14回海からの郷土見学、市内の4年生以上の小学生と父母の参加で漁船で実施 （鎌近現代史） 8.5～8.7 第13回足利市中学生スポーツ交流。種目：不明 （市教委行事） 8.19 御成小学校、校舎解体工事開始 （鎌近現代史） 8.23 解体中の御成小学校一階から午後６時過ぎ出火。外壁をこがした程度で鎮火 （鎌近現代史） 8.26 鎌倉市立植木小学校、普通教室、管理棟室TV更新［KC TV導入］ （学校要覧）	11.8 いじめ問題対策番組の制作，テレビ放映について発表。小学生向け「みんなの夢～いじめは絶対ゆるさない～」を制作 （県教史年表） 12.6 中学生、高校生用薬物乱用防止教材「No！to Drugs」を発行 （県教史年表）	12.14 文部省調査，平成7年度公立小中高で発生のいじめ件数60096件［前年度比3000件増］と発表（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1996 平成8	8.31　鎌倉市立関谷小学校、なかよし教室［ランチルーム］改修工事完了（学校要覧） 9.4　小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施（市教委行事） 9.9～9.13　姉妹都市、萩,上田,足利三市の観光パネル展、市庁舎ロビーで開催（鎌近現代史） 9.14～9.15　姉妹都市、萩,上田,足利3市の観光と物産展、中央公民館で開催（鎌近現代史） 9.23　中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 9.30　鎌倉市立植木小学校、グランド放送設備取り替え（学校要覧） 9.－　O-157食中毒対策で給食の料理は生野菜からゆで野菜に変更される（平成28年度学校教育要覧） 10.3　鎌倉市中央図書館、深沢、大船、玉縄の各図書館、毎週木・金曜日を午後7時まで2時間、開館時間を延長（鎌近現代史） 10.9～10.13　小中学校創意工夫展、中央公民館で開催（市教委行事） 10.23　小学校陸上記録大会、横浜国大附属小中学校グランドで実施　（市教委行事） 10.19　鎌倉市立植木小学校、特別教室TV更新［KCTV導入］（学校要覧） 10.－　幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園10/18　保育園10/9 小学校11/6 （平成8年度幼児教育） 10.－　鎌倉市立玉縄小学校、大規模改修［南棟］工事完了（学校要覧） 10.29～11.1　姉妹都市教育交流教員派遣研修、萩市へ教員等派遣（市教委行事） 11.5～11.8　姉妹都市教育交流教員派遣研修、上田市へ教員等派遣（市教委行事） 11.6～11.10　中学校美術展、中央公民館で開催　（市教委行事） 11.15　鎌倉市立七里ガ浜小学校、開校20周年記念式典（学校要覧） 11.17　中学校演劇発表会②、中央公民館分館で開催（市教委行事） 11.20　小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1996 平成8	11.21 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：ボクの先生はカバだった 講師：東武動物公園園長 西山登志雄 （市教委行事） 11.27～12.1 児童書道展、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 11.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、かながわトラストみどり財団より緑化指定校を委託される （学校要覧） 12.3～12.8 児童図工展、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.4 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.13 平成8年度神奈川県教育研究所連盟研究協議会『教育情報資料部会』、鎌倉芸術館で開催 研究主題「地域学習副読本と手引書のあり方」 （市教委行事） 12.19～1.8 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示［手広中・附属中］ （市教委行事）		
1997 平成9	1.30 第29回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「発育期のスポーツについて」 講師 東京女子医科大学 教授 浅井利夫 （市学保講演会） 1.31～2.1 新採用教員研修会、鎌倉体育館及び読売健康保険組合鎌倉寮で実施 （市教委行事） 1.29 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 3.12～3.13 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.15 鎌倉市立七里ガ浜小学校、体育館屋根改修工事完了 （学校要覧） 3.30 鎌倉市立富士塚小学校、体育館階段、池と植栽竣工 （学校要覧） 3.31 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、第二運動場改修工事完了 （学校要覧） 3.31 鎌倉市立関谷小学校、給食室壁面塗装・水道管改修工事完了 （学校要覧） 3.－ 鎌倉市立腰越小学校、給食室改修工事 （学校要覧）	2.－ 「かながわ女性プラン21」決定 （神奈川HP） 3.31 「学校における地震防災活動マニュアル」を発行 （県教史年表） 4.21 県立高校の余裕教室を活用した災害救助用備蓄物資［毛布］の保管について発表 （県教史年表） 5.9 県義務教育研究協議会［協議のまとめ］『心豊かな人間性を育てる学校教育のあり方～いじめの問題を視点として～』を発行 （県教史年表） 6.10 「平成10年度県公立高等学校入学者の選抜実施要領」［普通科専門コースの推薦入学者の募集人員を募集定員の30%以内に引き上げる］を発表 （県教史年表） 7.15 県、高等学校定時制課程奨学金を10000円から11000円に改正［基準日 H9.4.1］ （県教史年表） 10.7 ダイオキシン対策で県立高校の焼却炉の全廃を決定 （県教史年表） 10.30 特別番組「防ごう、食中毒！～O-157には負けない～」を制作 （県教史年表）	1.24 文相「教育改革プログラム」を首相に報告、完全学校五日制を平成15年度実施と明示 （県教史年表） 1.27 文部省、規制緩和で通学区域弾力化を通知 （戦後70年史） 3.24 学校教育法施行規則を一部改正［不登校生徒を対象にした中学校卒業程度認定試験の弾力化］ （県教史年表） 4.1 消費税が3%から5%へと改定される （鎌近現代史） 4.15 財政改革で国立大学教員養成課程定員を5000人削減へ （戦後70年史） 6.11 学校図書館法を一部改正［一定の学級数以上の学校に平成15年度までに司書教諭配置］ （県教史年表） 6.11 教員免許特例法成立［小中教員免許取得に介護体験を義務化］ （戦後70年史） 6.26 中教審「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」［第２次答申］で「飛び飛び入学」や中高一貫教育を提言 （戦後70年史） 6.29 神戸市須磨区の小学生殺害を中学3年の少年が自供 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1997 平成9	3.－ 鎌倉市立大船小学校、市教委研究委託「生き生きと活動する子を育てるにはどうしたらよいか」研究発表 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立手広中学校、鎌倉市教育委員会研究委託校「環境・福祉教育」 神奈川県社会福祉協議会ボランティア活動協力校 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立岩瀬中学校、県・市社会福祉協議会、福祉教育協力校。平成11年度まで （学校要覧） 4.1 鎌倉市教委より環境教育実践校として稲村ヶ崎小・植木小・大船小・第一中・御成中に委託する。指定期間は、H9,H10の2年間 （教委事業概要） 4.16 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、市社会福祉協議会より福祉教育推進校を委託される （学校要覧） 4.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、法務省より「人権の花」運動協力校に指定される （学校要覧） 5.10 鎌倉市中学校教育50周年記年式典、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 5.10 鎌倉市立第二中学校、鎌倉市中学校教育50周年記念式典・サブ校旗寄贈される （学校要覧） 5.20 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.20 姉妹都市教育交流教員派遣 ～ 研修,上田市から来鎌 5.23 大船小、稲村ケ崎小、手広中で研修 （市教委行事） 5.28 幼児教育研修会、鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 5.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/22 保育園5/20 小学校5/26 （平成9年度幼児教育） 6.9 鎌倉市立深沢中学校、開校50周年記念式典挙行 （学校要覧） 6.21 鎌倉市立大船中学校、創立50周年記念式典・新校旗作成・記念誌発行 （学校要覧） 6.27 教科書展示会、教科書センター[七里ガ浜小内]で開催 ～ （市教委行事） 7.6	11.1 県立学校の入学料等の改正 ○全日制 5500円 ○専攻科 5500円 県立学校の入学検定料 ○全日制 2200円 ○定時制 950円 ○専攻科 2200円 （県教史年表） 11.4 県PTA緊急課題対策協議会『いじめ、薬物乱用、性非行問題』を保護者に知ってもらう啓発冊子を発行 （県教史年表） **【学校焼却炉】** **ごみの焼却の際に主に小型焼却炉から出るといわれる猛毒物質のダイオキシン［化学的化合物の一種で、難分解性の環境汚染物質で非常に毒性が強い］が児童生徒の健康に悪影響を及ぼす恐れがあるとして1997年10月に文部省［2001年に文部科学省に改編］は、学校焼却炉の廃止を通達した。** **鎌倉市では焼却炉を使用しないようになってからは、資源ごみ［ビン、缶、プラスチック、ペットボトル、牛乳パック、新聞紙等］の分類をよりすすめるとともに、燃えるごみについても事業ごみとして指定された** 11.7 「神奈川県立の養護学校高等部において教員を派遣して行う教育を受けようとする者の平成10年度の募集及び選抜要綱」［訪問教育］発表 （県教史年表） 12.16 テレビアニメ「ポケットモンスター」を見ていた子どもたちに異常が発生 （県教史年表）	7.23 公立学校のごみ処理等について通知［焼却処理の抑制・廃止］ （県教史年表） 7.28 教育職員養成審議会、第1次答申［教員養成カリキュラムに改善を促す］ （戦後70年史） 7.31 学校教育法施行規則を一部改正［飛び入学の制度化］ （県教史年表） 8.4 神戸市小学生殺害事件を機に、文相「心の教育」を中教審に諮問（戦後70年史） 9.29 新学力テスト結果公表［表現力・応用力が弱いことが明らかに］（戦後70年史） 9.30 文相「今後の地方教育行政の在り方」を中教審に諮問 （戦後70年史） 10.31 学校におけるごみ処理に係る環境衛生管理の徹底等について通知［焼却炉の原則全廃］ （県教史年表） 11.4 文相、平成15年度までに全小中高校をインターネットに接続させる方針発表 （県教史年表） 11.17 教育課程審議会、完全学校週5日制に向け授業時数を削減 （戦後70年史） 12.22 校内暴力が初めて年間1万件を超える［文部省問題行動調査］（戦後70年史） 12.25 文部省「高等学校における転入学者等の受け入れの一層の促進について」［特別定員枠の設定等］通知 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1997 平成9	6.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/3　保育園6/19 小学校6/26 （平成9年度幼児教育） 7.5 中学校総合体育大会開会式 鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 7.14 平成10年度使用教科用図書 湘南採択地区協議会、鎌倉 芸術館で実施 （市教委行事） 7.23 鎌倉市教育委員会主催の第 15回海からの郷土見学、市 内小学生4年～6年と父母ら 約850人が参加し、17隻の 漁船で実施（鎌近現代史） 8.4 ～ 第14回足利市中学生スポー 8.6 ツ交流　（市教委行事） 8.31 鎌倉市立七里ガ浜小学校、 給食室改修（学校要覧） 8.－ 鎌倉市立深沢小学校、1号 棟の耐震改修工事完了 （学校要覧） 9.3 小学校水泳記録大会、海浜 公園水泳プールで実施 （市教委行事） 9.17 ～ 第11回鎌倉市学校給食展、 9.23 地下道ギャラリーで開催 （市教委行事） 9.23 中学校音楽会、鎌倉芸術館 で開催（市教委行事） 10.1 鎌倉市立第一小学校、多目 的室改修工事完了 （学校要覧） 10.5 ～ 中学校美術展、中央公民館 10.9 ギャラリーで開催 （市教委行事） 10.8 ～ 小・中学校創意工夫展、中 10.12 央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 10.18 鎌倉市立御成中学校、創立 50周年記念式典 （学校要覧） 10.19 鎌倉市立第一中学校、創立 50周年記念式典［タイムカ プセル埋設、記念写真集発 行］　（学校要覧） 10.21 小学校陸上記録大会、県立 体育センター陸上競技場で 実施　（市教委行事） 10.23 鎌倉市立玉縄中学校、大規 模改修工事[第1期]竣工、 北校舎の耐震補強工事と教 室等の改修工事を実施 （学校要覧） 10.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園10/15　保育園10/28 小学校10/31 （平成9年度幼児教育）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1997 平成9	10.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、校長室、職員室、給食室改修 （学校要覧） 10.－ 鎌倉市立今泉小学校、北校舎一階改修工事完了 （学校要覧） 11.8 鎌倉市立第二中学校、鎌倉市制50周年記念植樹 （学校要覧） 11.18 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：不明 講師：詩人 川崎 洋 （市教委行事） 11.19 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 11.29 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、創立50周年記念行事挙行 （学校要覧） 11.－ 鎌倉市立玉縄小学校、大規模改修[北棟]工事完了 （学校要覧） 11.－ 鎌倉市立今泉小学校、給食室改修工事完了 （学校要覧） 12.1 鎌倉市立山崎小学校、校舎大規模改修工事完了［含む耐震］ （学校要覧） 12.2～12.7 児童図工展、芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.3～12.7 児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.3 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.19～1.8 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示 （市教委行事）		
1998 平成10	1.30 第30回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「噛んで作ろう健康ライフ」 講師 神奈川歯科大学口腔衛生科学教室教授 斎藤 滋 （市学保講演会） 2.4 鎌倉市立関谷小学校、防火用井戸設置工事完了 （学校要覧） 2.19 鎌倉市立関谷小学校、プール塗装修繕工事完了 （学校要覧） 2.－ 鎌倉市立岩瀬中学校、市教委委託研究発表「体験をとおして豊かな心を育てる」 （学校要覧） 3.10 鎌倉市立御成中学校、「桐葉・創立50周年記念号」発行 （学校要覧）	3.30 県教委「薬物乱用防止教育指導資料」を作成し、県内各学校に配布 （県教史年表） 4.1 県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額 108000円 ○定時制の課程 年額 28800円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,18000円］ ○通信制の課程 1単位300円 ○専攻科 年額 108000円 （県教史年表） 4.1 育英特別奨学金11000円、厚生関係育英奨学金 衛生短大付属二俣川高校在学者17000円に改正 （県教史年表）	1.28 栃木県黒磯市の中学校で、女性教諭が生徒にナイフで刺されて死亡 （県教史年表） 2.7 長野県で冬季オリンピック開幕 （県教史年表） 2.24 平成14年度から完全学校週5日制実施を決定 （県教史年表） 3.5 長野県でパラリンピック開幕 （県教史年表） 3.10 文部大臣緊急アピール「子どもたちへ～ナイフを学校に持ち込むな、命の重さを知ってほしい～」発表 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1998 平成10	3.12 ～ 3.13 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施（市教委行事） 3.25 鎌倉市立関谷小学校、公共施設緑化事業工事完了（学校要覧） 3.30 鎌倉市立富士塚小学校、本下水道接続工事竣工（学校要覧） 3.31 鎌倉市立第一小学校、弱視学級、児童卒業のため閉鎖（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立腰越小学校、運動場改修工事、ランチルーム改修工事（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立今泉小学校、第1理科室改修工事完了（学校要覧） 4.1 鎌倉市立西鎌倉小学校、文部省、県教委より帰国子女教育研究協力校の指定を受ける（学校要覧） 4.1 鎌倉市教委より環境教育実践校として稲村ヶ崎小・植木小・大船小・第一中・御成中に委託する。指定期間は、H9,H10の2年間。（教委事業概要） 4.1 鎌倉市立第一中学校、弱視学級開設（学校要覧） 4.15 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.26 鎌倉市立御成小学校改築工事の見学会開催（市教委行事） 5.12 児童・生徒指導研修会①開催（市教委行事） 5.20 人権・同和教育研修会①開催（市教委行事） 5.24 かまくらクリーンキャンペーン、材木座,由比ヶ浜,坂ノ下,稲村ケ崎,七里ヶ浜,腰越の各海岸で実施（鎌近現代史） 5.26 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施（市教委行事） 5.30 鎌倉市立腰越中学校、開校50周年記念式典、PTAより新校旗寄贈（学校要覧） 5.－ 幼児教育地区別研究会で互に参観開催 5/12 保育園 5/18 幼稚園 5/25 小学校（平成10年度幼児教育） 6.3 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施（市教委行事） 6.20 中学校総合体育大会開会式鎌倉武道館で開催（市教委行事）	4.14 県知事、青少年問題で「緊急アピール」[ナイフによる殺傷事件の多発をうけて]を発表（県教史年表） 6.30 「平成11年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」発表［長期欠席者は、調査書の評点を選抜資料としないことができる］（県教史年表） 7.13 「平成11年度公立高等学校選抜実施要領」発表［専門学科、総合学科の推薦入学枠を募集定員の50%以内に、単位制普通科の推薦入学枠を各コース募集定員の30%以内に拡大］（県教史年表） 8.4 高等学校定時制課程奨学金を11000円から12000円に改正［基準日 H10.4.1］（県教史年表） 9.8 [和歌山カレー]毒物混入事件発生に伴う児童・生徒に対する安全指導の徹底について、県内公立学校に通知（県教史年表） 9.12 ～ 9.15 かながわ・ゆめ国体「第53回国民体育大会夏季大会」開催（県教史年表） 9.14 知事、財政危機で「緊急アピール」発表（県教史年表） 9.21 県立高校将来構想検討協議会[答申]「これからの県立高校のあり方について」[多様で柔軟な高校教育の展開、生徒数の動向を展望した適正規模と適正配置等]（県教史年表） 9.25 県立高校改革推進計画検討会議を設置（県教史年表） 10.24 ～ 10.29 かながわ・ゆめ国体「第53回国民体育大会秋季大会」開催（県教史年表） 10.－ 388校の中学校に「心の教室相談員」を配置（県教史年表） 11.7 ～ 11.8 かながわ・ゆめ国体「第34回全国身体障害者スポーツ大会」開催（県教史年表） 11.13 県立高等学校長会、創立50周年記念式典挙行（県教史年表） 11.27 生涯学習特別番組「追いつめられて・・不登校」の制作・放映について発表（県教史年表）	4.28 文部省が「教育改革プログプログラム」に「心の教育」の充実、中高一貫導入、学校への住民参加、大学秋季入学促進など提示（戦後70年史） 5.20 スポーツ振興投票［サッカーくじ］法公布（県教史年表） 6.10 教育職員免許法一部改正［教職科目の単位数増加］（県教史年表） 6.12 学校教育法を一部改正［中等教育学校創設］（県教史年表） 6.22 教課審、「審議のまとめ」発表［「総合的な学習の時間」の設置など「生きる力」を育むことを目指す内容］（県教史年表） 6.30 中教審[答申]「幼児期からの心の教育の在り方について」[家庭教育の役割に焦点を当てる]（県教史年表） 7.23 理科教育及び産業教育審議会［答申］「今後の専門高校における教育の在り方について」（県教史年表） 7.25 和歌山カレー毒物混入事件（鎌近現代史） 7.29 教育課程審議会が答申で、生きる力の育成とゆとり教育を提言し、小中学校の授業内容３割削減など盛り込む（戦後70年史） 8.6 文部省,平成9年度学校基本調査［速報］で小中学校の不登校10万人突破、大卒就職率65.6%で戦後最低（県教史年表） 9.21 中教審[答申]「今後の地方教育行政の在り方について」［学校評議員制度等］（県教史年表） 10.27 高校生のインターンシップ推進のための関係省庁連絡会議開催 11.6 高校入試改革の方針発表［学力検査の義務付けの廃止等］（県教史年表） 11.17 学校教育法施行規則を一部改正［高校入試の弾力化］（県教史年表） 12.14 「幼稚園教育要領」[H12年4月施行]、小学校及び中学校の学習指導要領の改訂を告示[H14年4月全面実施]（県教史年表） 12.14 学校教育法施行規則を一部改正［総合的な学習の時間

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1998 平成10	6.26 ～ 7.9　教科書展示会、教科書センター[七里ガ浜小内]で開催（市教委行事） 6.1　「教育なんでも相談室」由比ガ浜NTTビル3階に開設（かまくら教育No.150） 6.24　幼児教育研修会、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.－　幼児教育地区別研究会 幼稚園6/11　保育園6/19 小学校6/26 （平成10年度幼児教育） 7.10　平成11年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、茅ケ崎市役所で実施（市教委行事） 7.22　鎌倉市教育委員会主催の第16回海からの郷土見学、市内小学生4年～6年と父母ら約750人が参加し、17隻の漁船で実施（鎌近現代史） 8.3 ～ 8.5　第15回足利市中学生スポーツ交流　（市教委行事） 8.31　鎌倉市立関谷小学校、交流の門スロープ化工事完了（学校要覧） 8.－　鎌倉市立深沢小学校、2号棟廊下階段の壁改修及び屋上高架水槽の改修（学校要覧） 9.3　小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施（市教委行事） 9.7　鎌倉市立関谷小学校、ケーブルテレビ化工事完了（学校要覧） 9.12 ～ 9.13　姉妹都市である萩、上田、足利市の物産展と上田市消防団音楽隊と鎌倉シティークラス共演、中央公民館で開催　（鎌近現代史） 9.23　中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 9.－　鎌倉市立腰越小学校、校内テレビ共聴視設備改修工事（学校要覧） 10.1　鎌倉市と藤沢市の公立図書館資料の広域利用制度を発足　（鎌近現代史） 10.7 ～ 10.11　小・中学校創意工夫展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 10.26 ～ 10.27　国体秋季大会なぎなた競技、鎌倉武道館で開催（鎌近現代史） 10.29 ～ 10.31　鎌倉市学校給食展、レイウェル鎌倉で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1998 平成10	10.15 鎌倉市立玉縄中学校、大規模改修工事[第二期]竣工。南校舎の耐震補強工事と教室等の改修工事を実施 （学校要覧） 10.－ 幼児教育地区別研究会で参観を実施 幼稚園10/23 保育園10/20 小学校10/30 （平成10年度幼児教育） 11.5～11.8 中学校美術展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 11.12 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：女と男のあした～共に育て看取り働く～ 講師：教育委員 金森トシエ （市教委行事） 11.16 鎌倉市立関谷小学校、保健室移設工事完了 （学校要覧） 11.18 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 11.21 鎌倉市立関谷小学校、20周年記念の集いを開催し、記念誌を発行 （学校要覧） 11.25 鎌倉市立大船中学校、「思いやりの心を持ち、自主的に活動する生徒を育てる」研究［県研究指定・市研究委託]発表会 （学校要覧） 11.27 鎌倉市立富士塚小学校、研究協議会「意欲をもって学ぶ子」をめざしてを開催。身近で効果的な教材・教具を活用した指導法の研究 （学校要覧） 12.2 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.2～12.6 児童図工展、芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.2～12.6 児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.4 人権・同和教育研修会、402会議室で開催 （市教委行事） 12.4 県教育研究所連盟研究発表大会に参加、場所は横須賀市文化会館（市教委行事） 12.23 御成小学校、計画から15年振りに完成。[木造と鉄筋2階建て,一部平屋建て。のべ面積5897.9㎡]と体育館[1018.98㎡]が完成する。市民を対象に見学会実施 （鎌近現代史） 12.21～1.9 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1999 平成11	1.27 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 1.28 第31回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「栄養情報の混乱と栄養教育のあり方」 講師 聖マリアンナ医科大学横浜西部病院栄養部部長 中村丁次 （市学保講演会） 1.31 鎌倉市立第一小学校、1号棟耐震工事完了 （学校要覧） 1.－ 鎌倉市立御成小学校、校舎改築記念式挙行 （学校要覧） 2.－ 鎌倉市立玉縄小学校防災用井戸さく井工事完了 （学校要覧） 2.－ 鎌倉市立今泉小学校、市教委研究委託研究発表 （学校要覧） 3.1 鎌倉市立御成中学校、市教委研究委託研究発表会「環境教育」 （学校要覧） 3.1 腰越行政センター、全館開館し、業務を開始 （鎌近現代史） 3.11 ～ 3.12 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施 （市教委行事） 3.31 鎌倉市立第一小学校、障害児学級閉鎖［児童転校のため］ （学校要覧） 3.－ 鎌倉市立御成小学校、ことばの教室改築工事開始 （学校要覧） 4.1 鎌倉市教委より環境教育実践校として七里ガ浜小・腰越小・深沢小・第二中・岩瀬中に委託する。指定期間は、H11,H12の2年間 （教委事業概要） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、文部省海外帰国生徒研究協力校［2年間］ （学校要覧） 4.14 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、市委託研究を受ける （学校要覧） 4.－ 鎌倉市立深沢小学校、遊具二種運動場に設置。環境教育実践協力校。福祉教育協力校 （学校要覧） 5.21 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事）	1.18 伝言サービス・インターネットに対する児童・生徒指導の徹底について、県内公立学校に通知 （県教史年表） 1.25 県議会臨時会、30人学級を柱とする条例案を否決 （県教史年表） 1.28 県産業教育審議会［報告］「県立専門高校の役割と改善の方向について」 （県教史年表） 4.1 「神奈川県教育庁組織規則」の一部を改正して施行［指導部と生涯学習部の7課を改編して、教育部 義務教育課、高校教育課、障害児教育課、保健体育課、生涯学習文化財課、スポーツ課の6課に改正］ （県教史年表） 4.1 「神奈川県教育委員会特色ある高校づくり推進事業実施要綱」を改正して施行 （県教史年表） 4.1 県「精神薄弱の用語の整理のための関係条例の一部改正」して施行［H11年4月より「精神薄弱」という用語は、「知的障害」に改められる］ （県教史年表） 4.1 県立茅ケ崎養護学校開校 （県教史年表） 5.31 県義務教育研究協議会［協議のまとめ］『活力ある子どもが育つ学校教育のあり方』を各学校に配布 （県教史年表） 6.30 県教委「県立高校改革推進計画［仮称］骨子案」発表 （県教史年表） 7.21 県内最大級の前方後円墳「長柄・桜山古墳」［逗子市・葉山町］発見について公表 （県教史年表） 8.16 「活力と魅力ある県立高校をめざして―県立高校改革推進計画（案）」発表［多様な教育の提供、柔軟な学びのシステムの実現、地域や社会に開かれた高校づくりの推進、再編整備対象校名を含む適正配置計画案、11/25決定］ （県教史年表） 9.－ ～ 10.－ 県立高校改革推進計画案に関するPTA説明会［12会場］ 中学進路指導担当者説明会［12会場］実施 （県教史年表） 10.14 県議会、「教育改革推進に関する決議」及び「綱紀粛正に関する決議」を可決 （県教史年表）	2.28 「日の丸、君が代」をめぐる対立の板挟みで、広島県の高校校長が自殺 （戦後70年史） 3.29 文部省、高等学校,盲学校,聾学校および養護学校の新学習指導要領を告示 （戦後70年史） 3.29 学校教育法施行規則を一部改正（平成14年度より学校完全週5日制） （県教史年表） 4.1 「中等教育学校」による学校が開校 （戦後70年史） 6.3 文部省、新学習指導要領への移行措置を告示 （戦後70年史） 7.16 文部科学省設置法公布 （県教史年表） 7.30 文部省学校教員統計調査［速報］で全国の教員の平均年齢が小中高ともに40歳を超える［小 41.8歳、中 40.4歳、高43.1歳］ （県教史年表） 8.13 国旗及び国歌に関する法律公布 （県教史年表） 9.17 学校における国旗及び国歌に関する指導について通知 （県教史年表） 9.21 中教審答申「今後の地方教育行政の在り方」［学校の裁量権の拡大、学校評議員制度の導入等］ （県教史年表） 9.28 東京都品川区教委、公立小学校の学校選択の自由化を決定 （県教史年表） 12.10 教育職員養成審議会［答申］「養成と採用・研修との連携の円滑化について」［長期の社会体験研修等］ （県教史年表） 12.16 中教審［答申］「初等中等教育と高等教育の接続の改善について」［学力実施把握のための総合的調査の実施等］ （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1999 平成11	5.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園5/20　保育園5/7 小学校5/31 （平成11年度幼児教育） 6.19 中学校総合体育大会開会式 鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 6.23 幼児教育研修会、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園6/16　保育園6/10 小学校6/17 （平成11年度幼児教育） 6.25～7.8 教科書展示会、教科書センター[七里ガ浜小内]で開催（市教委行事） 7.7 平成12年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、寒川総合体育館で実施 （市教委行事） 7.21 鎌倉市教育委員会主催の第17回海からの郷土見学、市内小学校高学年の児童と保護者、姉妹都市足利市から48人が参加、約800人が32隻の船で腰越漁港から由比ケ浜を回遊（鎌近現代史） 7.－ 図書館所蔵資料のインターネット検索サービス開始 （市図書館） 8.4～8.6 第16回足利市中学生スポーツ交流　（市教委行事） 8.12 鎌倉市立関谷小学校、大門ステンレス扉設置・修繕工事完了　（学校要覧） 8.26～8.28 鎌倉市学校給食展、御成小ランチルームで開催（市教委行事） 9.2 小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施 （市教委行事） 9.23 中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 10.6～10.9 小・中学校創意工夫展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 10.11 鎌倉市立御成中学校「桐葉会」50周年記念式典 （学校要覧） 10.19 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施　（市教委行事） 10.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園10/6　保育園10/21 小学校10/19 （平成11年度幼児教育）	11.1 県立学校の入学料等の改正 ＜高等学校入学料＞ ○全日制　5550円 ○専攻科　5550円 ＜入学検定料＞ ○全日制　2050円 ○定時制　950円 ○専攻科　2050円 （県教史年表） 11.25 活力と魅力ある県立高校を目指して「県立高校改革推進計画」を決定 （県教史年表） 12.21 県議会「学校における国旗掲揚及び国歌斉唱に関する決議」及び「教員の倫理向上を求める決議」を可決 （県教史年表） 12.22 児童・生徒への安全指導の徹底について、県内の公立小中学校に通知 （県教史年表）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
1999 平成11	10.－ 鎌倉市立御成小学校、ことばの教室工事完了。移転。（学校要覧） 10.－ 鎌倉市立御成小学校、神奈川建築コンクール最優秀賞受賞（学校要覧） 11.3～11.7 中学校美術展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 11.17 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 11.17 鎌倉市教育長・米倉雄二郎が辞任（鎌近現代史） 11.19 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：不明 講師：野球部監督 渡辺元智 （市教委行事） 11.－ 鎌倉市立御成小学校、市学校研究委託校として公開研究会を開催 ◇研究テーマ 「自ら学び活動する子どもの育成をめざして～個に応じた多様な学習の展開～」 ◇児童指導テーマ 「人やものに対する思いやりの心を育てる」 （学校要覧） 12.1 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.3 鎌倉市立関谷小学校、第1音楽室空調設備設置工事完了（学校要覧） 12.1～12.5 児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.15～12.19 児童図工展、芸術館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.21～1.9 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示（市教委行事）		
2000 平成12	1.10 鎌倉市立玉縄中学校、グランド改修（学校要覧） 1.26 幼保小連絡協議会、レイウェル鎌倉で開催（市教委行事） 1.27 第32回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「薬物乱用の心身への影響」 講師 神奈川県衛生部薬務課 麻薬取締員 寺田敏行 （市学保講演会） 1.28 鎌倉市立植木小学校、校内放送設備更新（学校要覧） 1.－ 「かまくら子ども風土記」［上・中・下・別冊］第12版発行（市教委行事）	2.10 「神奈川県立高等学校における転入学・編入学の取扱について」を県立高校長に通知［積極的な理由に基づく進路変更による転・編入学機会の拡大］（県教史年表） 3.16 教職員の不祥事多発に対し地方公務員上の懲戒処分はすべて公表すると決定（県教史年表） 3.17 県立高校入学者選抜における合否判定の誤りについて発表［調査書からの転記ミス、合格とすべき受検生1人不合格に、全校に再点検を指示］（県教史年表）	1.17 中高一貫教育推進会議［報告］「中高一貫教育の推進について ～500校設置に向けて～」（県教史年表） 1.21 文部省、学校教育法施行規則を一部改正［4.1施行,民間人等校長・教頭の登用、学校評議員制度の導入、職員会議は校長の補助機関］（県教史年表） 3.17 教育改革国民会議［戦後教育の総点検］、初会合（県教史年表） 3.31 国立学校設置法を一部改正［大学評価、学位授与機構創設］（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2000 平成12	2.28 鎌倉市教育長に熊代徳彦を選任 （鎌近現代史） 3.14～3.15 神奈川県公立中学校学習状況検査、各中学校で実施 （市教委行事） 4.1 鎌倉市立第一小学校,知的障害児学級開級 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立山崎小学校、市教委研究委託研究「人権を尊重する教育をめざして」 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一中学校、県教委委託研究「中学校区児童・生徒指導研究推進実践研究校」、文部科学省委託研究「スクールカウンセラー活用研究校」（学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、県教委 新教育課程研究推進校［2年間］「指導方法や指導体制の工夫改善」「家庭・地域社会との連携」 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立手広中学校、鎌倉市社会福祉協議会 福祉教育推進協力校（学校要覧） 4.19 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 5.17 平成13年度使用教科用図書湘南採択地区協議会、鎌倉芸術館で実施 （市教委行事） 5.22 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.24 幼児教育研修会、鎌倉中央公園で開催（市教委行事） 5.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/12 保育園5/17 小学校5/31 （平成12年度幼児教育） 6.17 中学校総合体育大会開会式鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 6.23～7.6 教科書展示会、教科書センター[七里ガ浜小内]で開催 （市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/9 保育園6/22 小学校6/28 （平成12年度幼児教育） 7.21 鎌倉市教育委員会主催の第18回海からの郷土見学、市内小学生4年生と保護者ら約840人が21隻の船で腰越漁港から2回に分けて回遊 （鎌近現代史） 8.2 校長・教頭研修会、全員協議会室で開催 （市教委行事）	3.28 県中高一貫教育研究会議「中高一貫教育についての研究報告」を発表［6年制の中等教育学校を提言］ （県教史年表） 3.30 体罰等により懲戒処分９人 平成11年度の公立学校教職員の懲戒処分者35人,内 免職8人[共に記録のある限りで最多] （県教史年表） 3.30 県立高校入学者選抜に関わる資料の総点検結果を発表［59校 260カ所のミス、合否判定に影響なし］ （県教史年表） 4.1 「神奈川県教育委員会組織条例」を制定［地教行法の改正に伴い委員会の構成を5人から6人に]して施行 （県教史年表） 4.1 県教育委員会会議の公開を決定 （県教史年表） 4.1 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」を一部改正［職員会議は校長の補助機関、二学期制、休業日の校外における実習規定等］して施行 （県教史年表） 4.1 「神奈川県公立高等学校通学区域規則」を「神奈川県立の高等学校通学区域規則」に改正 （県教史年表） 4.1 高校体験プログラム支援事業スタート（県教史年表） 5.12 平成12年度県立高校入学者選抜に係る総点検結果の再報告について発表［採点ミスは、75校314箇所、合否に関わるケース新たに1件］ （県教史年表） 5.25 平成12年度県立高校入学者選抜業務に係る職員の懲戒処分について発表［教育長、県立高校長8名戒告、総処分・指揮者821名］ （県教史年表） 5.25 県立高校の転入学選抜で結果通知に誤り［合格者を不合格、不合格者に合格通知］について発表 （県教史年表） 6.15 転入学者選抜業務に係る事故に関係した職員を懲戒処分［校長11名、教頭13名、教諭21名の計45名］ （県教史年表） 7.7 「平成13年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」［全日制普通科18校で推薦による選抜実施］発表 （県教史年表）	3.31 教育職員免許法を一部改正［教科「情報」「福祉」を新設］ （県教史年表） 4.17 中教審［報告］「少子化と教育について」 （県教史年表） 5.19 文部大臣「今後の教職員定数の改善に関する基本的な考え方について」を発表 （戦後70年史） 5.24 「児童虐待の防止等に関する法律」公布［11.20施行］ （戦後70年史） 7.8 三宅島大噴火 （鎌近現代史） 8.9 保健体育審議会「スポーツ振興基本計画の在り方について」答申（戦後70年史） 9.13 文部省、保健体育審議会の答申を踏まえ、スポーツ振興法に基づく「スポーツ振興基本計画」を告示 （岡山作成年表） 10.10 白川英樹、ノーベル化学賞受賞決定 （県教史年表） 11.22 大学審議会「グローバル化時代に求められる高等教育の在り方について」および「大学入試の改善について」答申 （戦後70年史） 11.28 生涯学習審議会［答申］「新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について」（県教史年表） 12.4 教課審［答申］「児童生徒の学習と教育課程の実施状況の評価の在り方について」[絶対評価、観点別評価] （県教史年表） 12.8 国語審議会が文部大臣に答申［日本人名のローマ字表記を姓→名に改める等］ （県教史年表） 12.12 男女共同参画基本計画策定 （内閣府HP） 12.22 教育改革国民会議が最終報告書を首相に提出［小中高での奉仕活動、教員評価制度等を提言］ （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2000 平成12	8.3 ～ 8.5 学校給食展料理講習会、腰越行政センターで開催（市教委行事） 8.3 学校管理職（校長）研修会 市役所402会議室で開催（市教委行事） 8.－ 鎌倉市立深沢小学校2号棟トイレ改修工事（学校要覧） 9.6 小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施（市教委行事） 9.23 中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 10.4 ～ 10.8 小・中学校創意工夫展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 10.20 小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施（市教委行事） 10.25 学校管理職（校長）研修、全員協議会室で開催（市教委行事） 10.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、事務室改修（学校要覧） 10.－ 幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園10/27　保育園10/18 小学校10/25（平成12年度幼児教育） 11.8 ～ 11.12 中学校生徒美術展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 11.15 小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 11.17 学校管理職（校長）研修、全員協議会室で開催。講師は、尾崎實元教育長（市教委行事） 11.20 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：版画の扉を開いて 講師：銅板画家　山本容子（市教委行事） 11.21 第47回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、鎌倉芸術館他で開催（市教委行事） 11.25 ～ 11.29 児童図工展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.6 小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.6 ～ 12.9 児童書道展、中央公民館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.18 鎌倉市立御成中学校、本館東棟耐震改修工事及びエレベータ設置工事完了（学校要覧）	7.7 暴力行為等防止運動推進会議設置（県教史年表） 7.11 「神奈川県立の高等学校通学区域規則」を一部改正［学区外入学者許可者の割合を8%→25%に引き上げ］して施行（県教史年表） 7.19 県教委、葉山町三ヶ岡遺跡発見の製塩遺構について発表［県内初］（県教史年表） 7.21 高等学校定時制課程奨学金を12000円から13000円に改正［基準日 H12.4.1］（県教史年表） 8.9 教育課程に係る諸実施要領を改正し、学習成果として活用できる制度の範囲を拡大（県教史年表） 8.10 横浜市南区稲荷山貝塚の調査結果発表［甕棺からほぼ完全な人骨、県内初］（県教史年表） 9.11 ～ 9.22 県統計調査条例に基づく児童・生徒のタバコに関する実態調査実施（県教史年表） 9.18 「指導力不足教員等への指導の手引き」配布（県教史年表） 10.4 県立高校改革推進計画に基づき「新校設置基本計画案」発表［前期計画として単位制による普通科高校4校1定時制，フレキシブルスクール3校，総合学科高校6校1定時制，新たな専門高校3校，専門コース設置校3校の場所，目的，コンセプト，教育課程の特色等］（県教史年表） 11.18 「暴力行為等防止のため県民フォーラム」開催（県教史年表）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2000 平成12	12.15 ～ 1.9　鎌倉駅地下道ギャラリー50展示　（市教委行事）		
2001 平成13	1.24　幼保小連絡協議会、御成小学校で開催　（市教委行事） 1.25　第33回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「食品表示と健康」 講師　東京大学名誉教授［医学博士］細谷憲政　（市学保講演会） 3.1　フレンドリー鎌倉、二階堂に完成。1階が在宅福祉サービス、2階が青少年会館の複合施設（鎌近現代史） 3.31　鎌倉市立第一中学校、弱視学級閉級　（学校要覧） 3.31　鎌倉市立腰越中学校、市教委委託「地域と共に歩む学校をめざして」文書発表　（学校要覧） 3.－　市教委「かまくら環境教育ハンドブック」発行　（出典：著書） 4.1　鎌倉市立第一小学校、情緒障害児学級開級　（学校要覧） 4.1　鎌倉市立第一中学校、県教委委託研究チャレンジワーク実践推進校、文科省委託スクールカウンセラー活用活用研究校　（学校要覧） 4.1　鎌倉市立玉縄中学校、市教育委員会研究委託指定校［3年間］　（学校要覧） 4.18　市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.26　鎌倉市教育委員会、小学校16校、中学校に9校に各5人の非常勤の学校評議員を配置　（鎌近現代史） 4.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、弱視学級開級　（学校要覧） 5.21　コンピュータ研修会1、御成中学校で開催　（市教委行事） 5.23　砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施　（市教委行事） 5.23　幼児教育研修会、鎌倉中央公園で開催（市教委行事） 5.28　コンピュータ研修会1、御成中学校で開催　（市教委行事） 5.－　幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/18　小学校5/30 児童発達支援ｾﾝﾀｰあおぞら園5/25　（市教委行事）	1.1　「県立学校職員服務規程」を施行　（県教史年表） 3.30　「神奈川県立高等学校の管理運営規則」等を一部改正［県立学校に事故防止会議の設置を義務付け］して施行　（県教史年表） 4.1　高校教育課に生徒指導担当を設置　（県教史年表） 4.1　県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額　111600円 ○定時制の課程 年額　30000円 ［１週間の授業時間が20時間未満は,19200円］ ○通信制の課程 1単位300円 ○専攻科 年額　111600円 （県教史年表） 4.12　「県立学校の学校評議員の設置に関する実施要領」（指定校）施行　（県教史年表） 4.23　平成13年度以降に記載される指導要録、調査書の全面開示を決定（県教史年表） 5.14　入学者選抜制度・学区検討協議会設置、第1回会議　（県教史年表） 6.8　「児童・生徒への安全確保及び学校の安全管理の徹底について」通知　（県教史年表） 7.6　「県立高等学校通信制の課程における教育改善の基本的考え方について［改善の視点、教育内容の改善、取り組みへの支援等］通知　（県教史年表） 7.10　高等学校定時制課程奨学金を13000円から14000円に改定［基準日：H13.4.1］　（県教史年表） 7.11　県立教育センターにカリキュラム開発センター開設　（県教史年表） 7.19　全県立高校にコンピュータ40台設置　（県教史年表） 9.4　「学校管理マニュアル」教職員向け不審者対応マニュアル作成、9月補正予算で児童・生徒用に「安全のしおり」作成、県立高校、盲ろう養護学校全教員に携帯用防犯ブザーを配布　（県教史年表）	1.6　中央省庁再編整備、文部省と科学技術庁を文部科学省に改編　（県教史年表） 1.6　新中央教育審議会［中教審］設置［7審議会を統合］　（県教史年表） 1.25　文科省「21世紀教育新生プランーレインボープラン―」策定　（戦後70年史） 3.31　「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律」公布　（戦後70年史） 4.1　改正少年法、施行　（戦後70年史） 4.27　高等学校生徒指導要領の改善等について通知［観点別評価等］　（県教史年表） 6.8　大阪教育大学附属池田小学校事件[死者8人重軽傷15人]文部科学大臣、学校の安全管理体制の再点検を指示　（県教史年表） 7.10　文科省「幼児児童生徒の安全確保及び学校の安全管理に関する緊急対策について」通知　（戦後70年史） 8.31　文科省「幼児児童生徒の安全確保及び学校の安全管理についての点検項目[例]の改訂について」通知　（戦後70年史） 9.11　アメリカで旅客機がハイジャックされ、同時多発テロ事件が勃発（戦後70年史） 10.5　牛の危険部位を学校で使用しないように都道府県教委に通知　（県教史年表） 10.10　野依良治、ノーベル化学賞受賞決定　（県教史年表） 10.26　文部科学大臣、沖縄修学旅行安全宣言（県教史年表） 11.6　文部科学省、「出席停止制度の運用の在り方について」通知 ［暴力行為の発生件数が過去最高となるなど生徒指導上の諸問題は憂慮すべき状況にあった。学校の秩序を維持し、他の児童生徒の義務教育を受ける権利を保障するという観点から設けられた］　（文科省通知） 11.26　中教審に「教育振興基本計画の策定」及び「新しい時代にふさわしい教育基本法の在り方」を諮問　（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2001 平成13	6.2 鎌倉市立大船小学校、創立50周年祝賀式典（学校要覧） 6.16 中学校総合体育大会開会式鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.16 中学校文化連盟連合文化祭総合開会式、手広中学校体育館で開会（市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/7　保育園6/28 小学校6/20（市教委行事） 6.11 教科等研修会、第3分庁舎講堂で開催（市教委行事） 6.22～7.5 教科書展示会、教科書センター[御成中学校内]で開催（市教委行事） 7.10 人権・同和教育研修会、鎌倉体育館で開催（市教委行事） 7.23 鎌倉市立関谷小学校、屋上防水工事（学校要覧） 7.24 鎌倉市教育委員会主催の第19回海からの郷土見学、市内小学校高学年の児童、保護者及び姉妹都市足利市から小学校50名が参加。760人が7隻の船に分乗、腰越漁港から由比ケ浜沖を巡り実施（鎌近現代史） 7.26～7.27 コンピュータ研修会2、御成中学校で開催（市教委行事） 7.31 学校管理職[教頭]研修会、鎌倉体育館で開催（市教委行事） 8.2～8.3 学校給食展[親子料理教室]御成小学校調理室で開催（市教委行事） 8.7～8.8 学校給食展[親子料理教室]玉縄小学校調理室で開催（市教委行事） 8.20 鎌倉市立関谷小学校、コンピュータLAN工事（学校要覧） 8.28 かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催（市教委行事） 8.29 小学校水泳記録大会、海浜公園水泳プールで実施（市教委行事） 9.22 中学校音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 9.26～10.4 学校給食展[親子料理教室]のパネル展示を鎌倉駅地下道ギャラリー50として開催（市教委行事） 10.16 コンピュータ研修会3、御成中学校で開催（市教委行事）	9.27 県内全市町村、学校給食で牛肉使用中止［千葉県で国内初狂牛病感染牛を確認］（県教史年表） 9.－ 全県立高校インターネット接続（県教史年表） 10.－ 県立高校の沖縄修学旅行のキャンセル多発（県教史年表） 11.6 県PTA協議会創立50周年記念式典（県教史年表） 11.12～11.18 「学校へ行こう週間」全校開放実施（県教史年表）	12.4 OECD実施の「生徒の学習到達度調査」[PISA2000]の結果が公表（戦後70年史） 12.12 「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布、施行（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2001 平成13	10.23　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施　（市教委行事） 10.29　コンピュータ研修会3、御成中学校で開催　（市教委行事） 10.－　幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園10/12　保育園10/18 小学校10/25 （市教委行事） 11.5　教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：子どもの学力と脳の発達 講師：京都大学名誉教授 大島　清 （市教委行事） 11.8　鎌倉市立第一中学校、市教委指定研究発表会「一中生としての『生きる力』の育成」学校教育目標改正「未来を拓く～自立・共生」 （学校要覧） 11.9　教科等研修会2、鎌倉体育館会議室で開催　（市教委行事） 11.10 ～ 11.11　中学校美術展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催　（市教委行事） 11.10　中学校演劇発表会、中央公民館ホールで開催　（市教委行事） 11.21　小学校音楽会①、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 11.27　人権・同和教育研修会、鎌倉体育館で開催　（市教委行事） 11.－　鎌倉市立腰越小学校、本館トイレ改修工事、防犯用カメラ付きインターホン不審者通過感知赤外線センサー設置　（学校要覧） 11.－　鎌倉市立西鎌倉小学校、研究協議会公開発表　（学校要覧） 12.3　鎌倉市立第一小学校、1号棟管理諸室耐震工事完了　（学校要覧） 12.5　小学校音楽会②、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 12.－　鎌倉市立玉縄小学校、正面通用門改修、防犯カメラ設置　（学校要覧） 12.10 ～ 1.9　鎌倉駅地下道ギャラリー50展示開催　（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2002 平成14	1.18 教科等研修会3、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 1.24 第34回鎌倉市学校保健大会、中央公民館で開催 演題「歯の健康と甘味料」 講師 日本歯科大学歯学部附属病院総合診療科 科長 鈴木 章 （市学保講演会） 1.30 幼保小連絡協議会、中央公民館で開催（市教委行事） 2.10～2.28 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示（市教委行事） 3.31 鎌倉市立植木小学校、校庭遊具[のぼり棒]取り換え （学校要覧） 3.- 鎌倉市立第二小学校、教育用コンピュータを整備 （学校要覧） 3.- 鎌倉市立深沢小学校、校庭整地完了（学校要覧） 4.1 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、文部科学省「学力向上フロンティアスクール研究校」の指定（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一中学校、県教委委託研究「スクールカウンセラー活用研究校」県教委教育課題研究委託「一中生としての『生きる力』の育成」（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船中学校、文部科学省「学力向上フロンティアスクール」指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立岩瀬中学校、特色ある学校づくり「水と緑と歴史の町の学校」 （学校要覧） 4.1 鎌倉市教育センター設置 （教育センター条例） 4.1 読書活動推進員委員派遣開始。H17年度からは、読読書活動推進嘱託員に名称変更（教委事業概要） 4.17 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.24 理科センター研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 5.10 コンピュータ研修会1、深沢小学校で開催 （市教委行事） 5.22 幼児教育研修会、鎌倉生涯学習センターホールで開催 （市教委行事）	1.30 県立高校、授業料滞納者急増［H12年度末現在、54校340人］（県教史年表） 1.31 津久井町立中学2年生自殺、いじめが原因と2審東京高等裁判所も認定 （県教史年表） 2.21 「スーパーハイスクール」県独自指定の方針[理数系、英語、リーダー養成、総合学力伸長校] （県教史年表） 3.27 入学者選抜制度・学区検討協議会［中間まとめ］ 「入学者選抜制度の改善と今後の学区のあり方について［複数の選抜機会の設定、学力検査を伴わない選抜等］発表（県教史年表） 3.28 これからの支援教育の在り方検討協議会［報告］ 「これからの支援教育の在り方」（県教史年表） 4.1 県立教育センター、県立第二教育センターを改編・統合し、県立総合教育センターを設置（県教史年表） 4.1 育英特別奨学金を高等学校育英奨学金に変更 国公立の高校在籍者 月額：18000円 私立：30000円 厚生関係育英奨学金 29000円 高等学校定時制課程奨学金 14000円（県教史年表） 4.1 土曜日を休業日として完全学校週5日制実施 （県教史年表） 4.1 全県立高校に学校評議員制度を導入（県教史年表） 4.1 学校評価システム及び人事評価システムの試行開始 （県教史年表） 4.1 絶対評価への移行 （県教史年表） 4.1 神奈川県男女共同参画推進条例施行（神奈川HP） 4.- 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」[DV防止法]に基づく「配偶者暴力相談支援センター」を相談部内に設置し配偶者からの暴力に関する相談等に対応（神奈川HP） 5.8 横須賀市教委、市立横須賀総合高校校長の全国公募を発表［公立高校の校長公募は県内初］（県教史年表） 5.20 不登校相談過去最高［平成13年度実績9878件］ （県教史年表）	1.17 文科省「確かな学力の向上のための2002アピール『学びのすすめ』」公表 （戦後70年史） 2.21 中教審「新しい時代における教養教育の在り方について」「大学等における社会人受入れの推進方策について」「今後の教員免許制度の在り方について」を答申 （戦後70年史） 3.4 完全学校週5日制の実施について通知（県教史年表） 4.1 小・中学校、学習指導要領全面実施（県教史年表） 4.1 小学校設置基準等施行［学校評価と情報提供等］ （県教史年表） 4.1 完全学校週5日制の実施 （県教史年表） 4.1 文部科学省「心のノート」を全国小中学生に配布 （県教史年表） 6.17 地方分権改革推進会議中間報告で義務教育費国庫負担金見直し（県教史年表） 7.12 文部科学省「英語が使える日本人のための戦略構想」発表（県教史年表） 7.29 中教審答申「青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について」 ［奉仕活動を学校の教育活動に位置づけ］ （県教史年表） 8.2 「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を閣議決定（戦後70年史） 8.5 中教審答申「大学の質の保証に係る新たなシステムの構築について」「大学院における高度専門職業人養成について」（県教史年表） 8.14 文部科学省「学力を飛躍的に向上させる総合計画」発表（県教史年表） 9.30 中教審答申「子どもの体力向上のための総合的な方策について」（県教史年表） 10.8 小柴昌俊、ノーベル物理学賞、田中耕一、ノーベル化学賞受賞決定 10.8 障害児教育「特別支援学校」[仮称]再編方針発表 （県教史年表） 11.12 文部科学省、全国一斉学力テスト高校3年対象[教育課程実施状況調査]実施 高校40年ぶり、105,000人対象（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2002 平成14	5.－ 幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園5/10　保育園5/15 小学校5/30 （市教委行事） 5.－ 砂工作の会、両日5/13,16 雨天のため中止 （市教委行事） 6.15 中学校体育連盟総合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.20 理科センター研修会、理科センター［玉縄小内］で開催　（市教委行事） 6.24 児童・生徒指導研修会、第3分庁舎講堂で開催 （市教委行事） 6.－ 幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園6/7　保育園6/13 小学校6/28（市教委行事） 7.5 人権・同和教育研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 7.9 中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校体育館で開会式　（市教委行事） 7.10 青少年健全化推進「夏の街頭キャンペーン」、鎌倉駅・大船駅及び周辺商店街で開催　（市教委行事） 7.21 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 7.23 コンピュータ研修会2、深沢小学校で開催 （市教委行事） 7.24 「海からの郷土見学」は、 7.26 台風の影響により中止 （市教委行事） 7.25 コンピュータ研修会3、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.29 学校給食展［料理講習会］ ～ 大船小学校で開催 8.1 （市教委行事） 8.5 学校管理職[教頭]研修会 鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.8 学校管理職[校長]研修会 鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.9 学校管理職[校長]研修会 鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.21 コンピュータ研修会、岩瀬中学校で開催 （市教委行事）	5.23 文部科学省、県立柏陽高校をスーパーサイエンス・スクールに指定 （県教史年表） 7.8 平成15年度県立高等学校入学者選抜「募集案内」「実施要領」発表［H15年度選抜から調査書絶対評価導入］　（県教史年表） 7.17 県学校基本調査［速報］発表［中学校不登校過去最高7444人］　（県教史年表） 8.5 平成13年度県公立高等学校,公立中学校卒業者の進路状況調査発表［公立高校就職率11.1%,中学校就職率0.8%共に過去最低、大学進学率42%で過去最高］ （県教史年表） 8.7 第26回全国高等学校総合文 ～ 化祭神奈川大会開催 8.22 （県教史年表） 9.18 入学者選抜制度・学区検討協議会[第1次報告] 「入学者選抜制度の改善について」[学力検査を伴わない選抜の実施、複数の受験機会の設定等] （県教史年表） 10.31 「懲戒処分の指針」配布 （県教史年表） 10.－ 平成16年度再編9校の「新校設置計画」[目的、コンセプト、選抜、設置形態、教育課程、施設・設備、教職員組織及び運営等]発表 （県教史年表） 11.1 平成15年度開校の新校の校長、教頭、教諭、事務職員、技能職員の兼務辞令を発令 （県教史年表） 11.8 第49回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、茅ケ崎市で開催（教研連盟） 11.8 横須賀市、平成15年度から小中学校に二学期制導入[モデル校10校、県内初] （県教史年表） 12.12 県公立高等学校入学者選抜制度改善方針[案]発表 ［前期:自己推薦による学力検査なしの選抜,後期:学力検査等の二段階選抜］ （県教史年表）	11.14 中教審「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画」について中間報告を提出（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2002 平成14	8.22　理科センター研修会、第二中学校周辺で開催 （市教委行事） 8.23　かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8.23　教科等研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.26　コンピュータ研修会、大船中学校で開催 （市教委行事） 8.27　コンピュータ研修会、深沢中学校で開催 （市教委行事） 9.23　中学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 10.17　コンピュータ講師派遣研修会、小坂小学校で開催 （市教委行事） 10.21　教科等研修会3、第三分庁舎講堂　（市教委行事） 10.22　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施　（市教委行事） 10.28　コンピュータ講師派遣研修会、玉縄小学校で開催 （市教委行事） 10.30　コンピュータ講師派遣研修会、大船小学校で開催 （市教委行事） 10.－　幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園10/2　保育園10/17 小学校10/28 （市教委行事） 11.1　鎌倉市立七里ガ浜小学校、市教委研究委託校指定研究発表会　（学校要覧） 11.5　教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：日本の未来像を創るために 講師：作家　マークス寿子 （市教委行事） 11.6　理科センター研修会、第一中学校で開催 （市教委行事） 11.10　中学校演劇発表会②、鎌倉生涯学習センターホールで開催　（市教委行事） 11.10～11.11　中学校生徒美術展、鎌倉生涯学習センター地下ギャラリーで開催（市教委行事） 11.14　コンピュータ講師派遣研修西鎌倉小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2002 平成14	11.15 鎌倉市立大船小学校、2号棟[北棟]トイレ改修工事完了 (学校要覧) 11.15 理科センター研修会、第一中学校で開催 (市教委行事) 11.22 児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催 (市教委行事) 11.25 コンピュータ講師派遣研修関谷小学校で開催 (市教委行事) 11.29 理科センター研修会、鎌倉市内[地層見学]で開催 (市教委行事) 11.- 鎌倉市立第二小学校、普通教室[一部]耐震工事実施 (学校要覧) 11.- 鎌倉市立腰越小学校、第1期耐震改修工事[北校舎] (学校要覧) 11.- 鎌倉市立腰越小学校、創立130周年記念行事実施 (学校要覧) 11.30～12.4 小学校児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 (市教委行事) 12.4 小学校音楽会、午前・午後に分けて鎌倉芸術館大ホールで開催 (市教委行事) 12.10 「青少年健全化推進」街頭キャンペーン、鎌倉駅及び大船駅で開催 (市教委行事) 12.10 鎌倉市立山崎小学校、第一家庭科室改修工事完了 (学校要覧) 12.10～1.9 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示 (市教委行事) 12.12 コンピュータ講師派遣研修今泉小学校で開催 (市教委行事) 12.20 コンピュータ講師派遣研修富士塚小学校で開催 (市教委行事)		
2003 平成15	1.10～2.9 鎌倉駅地下道ギャラリー50展示 (市教委行事) 1.17 街頭指導、大船駅周辺で実施 (市教委行事) 1.21 街頭指導、大船中・岩瀬中学区で実施 (市教委行事) 1.22 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 (市教委行事)	1.1 県・職員・学校職員の子の看護休暇新設 (県教史年表) 2.26 入学者選抜制度・学区検討協議会[第2次報告]「今後の学区のあり方について」[学区撤廃の方向で検討] (県教史年表) 2.- 教職員人事制度検討委員会[報告]「教職員の新たな人事評価システムについて」を提出 (県教史年表)	1.23 中教審答申「大学設置基準等の改正について」 (県教史年表) 3.20 中教審答申「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」 (県教史年表) 3.28 特別支援教育の在り方に関する調査研究協力者会議[最終報告]「今後の特別支援教育の在り方について」 (県教史年表)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2003 平成15	1.24　第35回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「児童生徒の心の健康 思春期の反抗心の象徴：タバコの真実 講師　鎌倉保健福祉事務所 医師　原田　久 演題「教育相談の現場から」 講師　早稲田大学教授・精神科医　仲村禎夫 （市学保講演会） 1.24　街頭指導、第一中・第二中御成中学区で実施 （市教委行事） 1.24　人権・同和教育研修会、第3分庁舎講堂で開催 （市教委行事） 1.31　街頭指導、大船駅周辺で実施　（市教委行事） 2.4　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、学力向上フロンティアスクール公開授業・研究発表会を開催　（学校要覧） 2.10 ～ 2.28　鎌倉駅地下道ギャラリー50展示　（市教委行事） 2.25　教育研究員全体研究会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 2.－　鎌倉市立玉縄小学校、音楽室冷房設備設置 （学校要覧） 3.3　鎌倉市立玉縄中学校、体育館、器具庫・シャワー室改修工事　（学校要覧） 3.31　鎌倉市立第二中学校、市教委教育研究委託「人間性豊かな生徒の育成」 （学校要覧） 4.1　教育委員会が由比ガ浜NTTビルから市役所第4分庁舎に移転　（市教委行事） 4.1　鎌倉市立第一小学校、市教委教育課題指定研究校委託校[H15～H17年度まで] （学校要覧） 4.1　鎌倉市立深沢中学校、市教委教育課題指定研究校委託校[H15～H17年度まで] 「教育課程の実施に伴う指導上の諸問題」 （学校要覧） 4.1　鎌倉市立玉縄中学校、特別支援学級[8組]開設 （学校要覧） 4.16　市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.24　理科・総合研修会1、理科センターで開催 （市教委行事） 5.7　砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事）	3.24　イラク戦争により海外渡航中止・延期の県内中学・高校14校　（県教史年表） 4.1　教職員10年経験者研修、新たに実施　（県教史年表） 4.1　県立学校職員の人事評価に関する制度実施 （県教史年表） 4.1　県立養護学校8校に看護師資格を有する教員を原則2名配置　（県教史年表） 4.1　県立総合教育センター、養護学校における巡回診療開始　（県教史年表） 4.1　大船工業技術高校と藤沢工業高校が再編統合し、藤沢工科高校[全日制の課程、総合技術科]となる （県教史年表） **【再編統合、大船工業技術高校】** **技術高校は、昭和38年度に横浜技術、川崎技術、大船技術、平塚技術の4高校が開校した。翌年の昭和39年度には、横浜技術高校に相模原分校、平塚技術高校に秦野分校、大船技術高校に追浜分校が新設された。その後、分校は独立した。修業年限4年の定時制の高校である。** **大船技術高等学校は、10年後の昭和48年1月に廃校が決まり、生徒募集を停止し、在校生が卒業した昭和51年3月に廃校となった。** **昭和48年4月、県立大船工業技術高等学校に機械科と電子科が設置された。昭和51年3月に技術高校が廃校になるまでの三年間は、同一校舎内に2校が存在していた。** **平成15年度には、再編統合等が開始され、藤沢工業高校と再編統合され、藤沢工科高校となった。** **この年、再編統合等が開始され、新タイプの高校が誕生し始める。** **『神奈川県教育史年表』P.20参照** **『鎌倉教育史』P.613参照** **『続鎌倉教育史』P.436 参照** 4.1　上記以外の高等学校の統合等はつぎのとおり ○横浜桜陽 [汲沢・豊田を統合] ○二俣川看護福祉 [衛生短期大学附属二俣川を改名] ○横浜南陵 [横浜日野・野庭を統合] ○平塚工科 [平塚工業・平塚西工業技術を統合] ○相模原総合 [大沢を単独改変] （高退職校長50） 4.2　県産業教育審議会[報告]「新しい時代の専門高校のあり方について」[人材育成、専門高校・学科の新設・改編]　（県教史年表） 6.－　「かながわ男女共同参画推進プラン」策定 （神奈川HP）	3.31　「『英語が使える日本人』の育成のための戦略構想」に基づく行動計画を策定 （県教史年表） 4.1　文科省「義務教育費国庫負担法及び公立養護学校整備特別措置法の一部を改正する法律等の施行及び関連諸制度の見直し等について」通知　（戦後70年史） 4.1　東京都の公立学校、主幹の配置を開始（戦後70年史） 4.1　高等学校指導要領実施[学年進行]　（県教史年表） 5.15　文部科学大臣が中教審に「今後の初等中等教育改革の推進方策について」諮問 （戦後70年史） 7.16　国立大学法人法等関係6法が公布[10月1日施行]これにより、国立学校設置法によって設置されている、国立大学および大学共同利用機関、国立高等専門学校等は、翌2004年度から独立した独立した法人となることとなった。 （戦後70年史） 10.7　中教審答申「初等中等教育における当面の教育課程及び指導の充実・改善方策について」　（県教史年表） 12.16　中教審答申「新たな留学生政策の展開について」 （県教史年表） 12.18　今春の卒業式に公立の小・中・高校のすべてで日の丸掲揚と発表（県教史年表） 12.26　小・中・高等学校「学習指導要領」、盲・聾・養護学校小学部・中学部・高等部「学習指導要領」を一部改正　（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2003 平成15	5.13　街頭指導、岩瀬地域で実施 （市教委行事） 5.16　街頭指導、鎌倉地域で実施 （市教委行事） 5.20　街頭指導、腰越・深沢地域で実施　（市教委行事） 5.21　幼児教育研修会、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 5.23　街頭指導、大船駅周辺で実施　（市教委行事） 5.27　街頭指導、玉縄地域で実施 （市教委行事） 5.－　幼児教育地区別研究会 鎌倉地区 幼稚園5/30　保育園5/7 小学校5/12（市教委行事） 6.14　中学校文化連盟文化祭総合開会式、岩瀬中学校体育館で開会式　（市教委行事） 6.14　中学校体育連盟総合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.19　児童生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 6.25　今日的課題研修会、御成小学校で開催 （市教委行事） 6.－　幼児教育地区別研究会 腰越・深沢地区 幼稚園6/12　保育園6/3 小学校6/24（市教委行事） 6.－　不登校対策講師派遣研修会 6/12山崎小　6/13大船小 6/27玉縄小（市教委行事） 6.－　街頭指導を実施 6/10　腰越、深沢地域 6/13　大船駅周辺 6/17　玉縄地域 6/20　鎌倉地域 6/24　岩瀬方面 6/27　大船駅周辺 （市教委行事） 7.10　青少年健全化推進「街頭キャンペーン、鎌倉駅及び大船駅周辺で開催 （市教委行事） 7.20　中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターホールで開催　（市教委行事） 7.22　鎌倉市立山崎小学校、多目的な活動の場「ウッドデッキ」完成　（学校要覧） 7.30　理科・総合研修会2、葉山しおさい博物館及び一色海岸で開催　（市教委行事）	7.1　「平成16年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」［前期：自己推薦による学力検査なしの選抜。後期：学力検査等の二段階選抜の実施］発表 （県教史年表） 8.20　平成16年度に開校する新しいタイプの高校9校の校名案発表　（県教史年表） 9.1　森のきんたろうキャンプ、スタート［足柄ふれあいの村］　（県教史年表） 10.11　近代美術館葉山館開館 （県教史年表） 10.14　平成17年度入学者選抜から学区を撤廃と発表 （県教史年表） 10.14　平成17年度再編の3校1定時制の「新校設置計画」［目的、コンセプト、選抜、設置形態、教育課程、施設・設備、教職員組織及び運営等］発表　（県教史年表） 11.1　平成16年度開校の新校の校長［県立横浜清陵高校長は県立学校初の民間人校長］、教頭、教諭、事務職員、技能職員の兼務辞令を発令 （県教史年表） 11.17　第50回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、平塚市で開催　（教研連盟）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2003 平成15	7.－ 不登校対策講師派遣研修会 7/4 関谷小 7/17 御成小 7/24 稲村ケ崎小 7/31 腰越小 （市教委行事） 7.－ コンピュータ研修会 7/23-25 手広中 7/31-8/1 第一小 （市教委行事） 7.－ コンピュータ講師派遣研修 ～ 会 8.－ 7/14 稲村ケ崎小 7/17 玉縄小 7/22 小坂小 8/4 関谷小 8/5 富士塚小 8/6 玉縄小 8/7 御成小 8/8 富士塚小 （市教委行事） 8.6 学校管理職[校長]研修会 第三分庁舎講堂で開催 （市教委行事） 8.7 学校管理職[教頭]研修会 第三分庁舎講堂で開催 （市教委行事） 8.8 学校管理職[校長]研修会 第三分庁舎講堂で開催 （市教委行事） 8/18 理科・総合研修会3、鎌倉 中央公園で開催 （市教委行事） 8.19 理科・生徒理解研修会2 鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.21 夏期特別研修会、大仏切通 北条常盤亭跡で開催 （市教委行事） 8.22 かまくら子ども議会、市議 会本会議場で開催 （市教委行事） 8.22 特別街頭パトロール、鎌倉 ・大船地域で実施 （市教委行事） 8.26 鎌倉市立関谷小学校、保健 室空調設備設置工事完了 （学校要覧） 8.26 教育課程研修会1、鎌倉体 育館会議室で開催 （市教委行事） 8.－ 不登校対策講師派遣研修会 ～ 8/21 今泉小 9.－ 9/4 植木小 9/5 深沢小 （市教委行事） 8.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、南 棟トイレ改修（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2003 平成15	9.5　鎌倉市立七里ガ浜小学校、1,2階廊下床面・壁面改修（学校要覧） 9.20　小学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催（市教委行事） 9.30　鎌倉市立腰越中学校、本館外壁工事竣工（学校要覧） 9.－11.－　鎌倉市立手広中学校、創立20周年記念行事（学校要覧） 9.－　街頭指導 9/12　大船駅周辺 9/16　玉縄地域 9/22　腰越・深沢地域 9/26　大船駅周辺 9/30　岩瀬地区（市教委行事） 10.3　鎌倉市立山崎小学校、理科室改修工事完了（学校要覧） 10.10～10.25　学校へ行こう週間、各小中学校で実施（市教委行事） 10.14　教育課程研修会3、鎌倉体育館で開催（市教委行事） 10.21　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施（市教委行事） 10.22　授業づくり実践研修会、七里ガ浜小学校で開催（市教委行事） 10.23　授業づくり実践研修会、深沢中学校で開催（市教委行事） 10.－　不登校対策講師派遣研修会 10/2　第一小 10/3　富士塚小 10/31 西鎌倉小（市教委行事） 10.－　コンピュータ講師派遣研修会 10/2 深沢小,10/3 植木小 10/15 第二中,10/16 小坂小 10/29　西鎌倉小（市教委行事） 10.－　幼児教育地区別研究会 大船・玉縄地区 幼稚園10/28　保育園10/17 小学校10/22（市教委行事） 10.－　街頭指導 10/10　鎌倉地区 10/14　岩瀬地区 10/17　大船駅周辺 10/21　玉縄地域 10/28　腰越・深沢地域 10/31　大船駅周辺（市教委行事） 10.－　鎌倉市立深沢小学校、家庭科室改修工事完了（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2003 平成15	10.－ 市図書館、鎌倉女子大学との相互協力に関する協定を結ぶ（鎌図書館史） 11.5 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：森の時間 講師：作家,ナチュラリスト C.W.ニコル （市教委行事） 11.5～11.9 中学校生徒美術展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催（市教委行事） 11.9 中学校演劇発表会2、鎌倉生涯学習センターホールで開催（市教委行事） 11.11 県教連研究協議会情報部会「研究報告及び講演」鎌倉芸術館集会室で開催（市教委行事） 11.14 コンピュータ講師派遣研修会、西鎌倉小学校で実施（市教委行事） 11.17 県教連第50回教育研究発表会に参加、場所：平塚市立富士見小（市教委行事） 11.20 青少年健全化推進街頭キャンペーン、鎌倉駅と大船駅周辺で開催（市教委行事） 11.25 児童生徒理解研修会3、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 11.－ 不登校対策講師派遣研修会 11/14 第二小 11/27 小坂小 （市教委行事） 11.－ 街頭指導 11/11 腰越・深沢地域 11/18 玉縄地域 11/25 岩瀬地区 11/28 大船駅周辺 （市教委行事） 11.－ 鎌倉市立第二小学校、耐震工事完了（学校要覧） 11.－ 鎌倉市立腰越小学校、第2期耐震改修工事[本館]（学校要覧） 12.13 鎌倉市立関谷小学校、体育館屋根改修工事完了（学校要覧） 12.16～1.9 鎌倉駅地下道ギャラリー50で児童・生徒の絵画や工作研究物等を展示（市教委行事）		
2004 平成16	1.10～3.10 鎌倉駅地下道ギャラリー50で児童・生徒の絵画や工作研究物等を展示（市教委行事） 1.28 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事）	1.－ 「かながわ読書のススメ神奈川県子ども読書活動推進計画策定」（鎌図書館史） 2.10 「神奈川県立高等学校における転入学・編入学の取扱について」[学力検査を行わない転・編入学の実施]通知（県教史年表）	1.9 中教審報告「栄養教諭の養成・免許制度について」（県教史年表） 1.14 中教審答申「構造改革特別地域における大学設置基準等の特別措置について」（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2004 平成16	1.29　第36回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「からだと健康」 ～子どもと親の健康づくり～ 講師　日本体育大学教授 小早川ゆり （市学保講演会） 1.30　授業づくり実践研修会、腰越中学校で実施 （市教委行事） 2.21　第2回不登校・ひきこもりの支援を考える集会、鎌倉芸術館集会室で開催 （市教委行事） 2.24　教育研究員全体研究会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 3.5　鎌倉市立関谷小学校、防犯カメラ設置完了 （学校要覧） 3.7　鎌倉市立手広中学校、創立２０周年記念誌発行 （学校要覧） 3.29　鎌倉市立植木小学校、災害用備蓄倉庫校庭に完成 （学校要覧） 3.31　鎌倉市立山崎小学校、体育外周工事完了（学校要覧） 3.－　鎌倉市立腰越小学校、防犯用監視カメラ設置 （学校要覧） 3.－　鎌倉市立玉縄中学校、市教育委員会研究委託発表 「生徒・保護者・地域とともにつくる新しい学校」 （学校要覧） 4.1　鎌倉市立七里ガ浜小学校、県教委指定「子どもキラキラタイム」実践研究拠点校 （学校要覧） 4.1　鎌倉市立大船小学校、文部科学省学力向上支援事業［H16,17年度］1年生少人数学級研究指定（学校要覧） 4.1　鎌倉市立第一中学校、市教育センター調査研究協力校 「構成的グループエンカウンターを生かした学校づくり」　（学校要覧） 4.14　市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.20　教育研究員辞令交付式及び研修会、講堂で開催 （市教委行事） 4.22　理科・総合研修会1、理科センター［玉縄小学校内］で実施　（市教委行事） 4.26　児童・生徒理解研修会1、講堂で開催（市教委行事）	2.18　県立高校入学者選抜における合否判定の誤りについて発表［調査書からの転記ミス、合格とすべき受検生1人不合格に、全校に再点検を指示］　（県教史年表） 2.20　県立高校入学者選抜に関わる資料の総点検結果を発表［合格者を不合格にしたケース新たに5校5人、合否判定に影響なしのケース17校43人］　（県教史年表） 2.20　横浜市教委、市立高校入学者選抜において2校12人の合否判定資料の作成ミスがあり、合格者１人を不合格にしたと発表 （県教史年表） 2.－　かながわ女性センターの利用者が開館以来 300万人を達成　（神奈川HP） 3.26　平成16年度県立高校入学者選抜業務に係る職員の懲戒処分について発表 ［校長6人:減給1ヶ月、教育長,教育部長,高校課長:戒告、教頭7人,他に校長,教頭41人:文書戒告・厳重注意、教諭213人:厳重注意］　（県教史年表） 3.－　公立高校入学者選抜制度資料である中学校の絶対評価の学校間格差が問題化 （県教史年表） 4.1　県立学校の授業料等の改正 高等学校授業料 ＜全日制の課程＞ 年額　115200円 ＜定時制の課程＞ 年額　31200円 ＜専攻科＞ 年額　115200円 ＜定時制の課程の聴講料＞ １単位　1700円 （県教史年表） 4.1　厚生関係育成奨学金、廃止 （県教史年表） 4.1　「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」等を一部改正［学校評価及び公表の制度化］して施行 （県教史年表） 4.1　高等学校の統合等はつぎのとおり ○鶴見総合 ［平安・寛政を統合］ ○横浜旭陵 ［都岡・中沢を統合］ ○横浜清陵総合 ［清水ヶ丘・大岡を統合］ ○金沢総合 ［富岡・東金沢を統合］ ○川崎 ［川崎・川崎南を統合］ ○麻生総合 ［麻生西・麻生を統合］ ○三浦臨海 ［初声・三浦を統合］ （高退職校長50）	1.20　中教審答申「食に関する指導体制の整備について」 ［栄養教諭制度の創設］ （県教史年表） 1.20　「学校安全緊急アピール～子どもの安全を守るために～」発表（県教史年表） 1.23　H14年11月実施の高校3年生全国一斉学力テストの結果発表［数学・理科で期待の正答率を大幅に下回る］ （県教史年表） 1.28　キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議報告「～児童生徒一人一人の勤労観・職業観を育てるために～」発表 （県教史年表） 1.30　文科省「小・中学校におけるLD,AD/HD,高機能自閉症の児童生徒への教育支援体制の整備のためガイドライン［試案］公表 （県教史年表） 2.6　中教審答申「大学設置基準等の改正について」 （県教史年表） 2.18　中教審答申「薬学教育の改善・充実について」 （県教史年表） 3.4　中教審答申「今後の学校の管理運営のあり方について」 （県教史年表） 4.1　「子どもの居場所づくりの新プラン」スタート （県教史年表） 4.1　国立大学法人が発足 （戦後70年史） 4.14　児童虐待防止法の一部改正法が公布［10月1日施行、虐待の可能性がある場合も通告を義務づける］ （戦後70年史） 5.25　中教審「義務教育費に係る経費負担の在り方について」［中間報告］を公表 （戦後70年史） 6.1　長崎県佐世保市の小学生の女子児童、同級生を殺害 （県教史年表） 6.9　地方教育行政の組織及び運営に関する法律を一部改正［コミュニティ・スクール＝学校運営協議会の設置］ （県教史年表） 7.6　新潟県三条市の小学校6年生の男子児童、同学年男子児童傷害事件発生 （県教史年表） 7.22　富山県福光町の女子高校生2人組による殺人未遂事件発生　（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2004 平成16	4.－ 鎌倉市立第一小学校、ビオトープ池造成・整備 （学校要覧） 4.－ 鎌倉市立御成小学校、市教育課題研究指定 （学校要覧） 4.－ 今年度より、教科用図書の採択地区が鎌倉市単独となる （教委事業概要） 5.7 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.18 授業づくり実践研修会、第二小学校で実施 （市教委行事） 5.24 教育課程研修会、御成小学校で実施 （市教委行事） 5.26 幼児教育研修会、鎌倉中央公園で実施（市教委行事） 5.－ 街頭指導実施 5/14,21 大船駅周辺 5/25 鎌倉地域 5.－ 見田記念体育館開館 （市議会会議録） 6.10 教育相談講師派遣研修会、深沢小学校で開催 （市教委行事） 6.12 中学校文化連盟連合文化祭総合開会式、手広中学校で開催 （市教委行事） 6.12 中学校体育連盟総合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催 （市教委行事） 6.16 調査研究協力校事業「構成的グループエンカウンターを生かした授業づくり」 第一中学校で開催 （市教委行事） 6.21 幼保小連携研修会、ハリス幼稚園で実施。「幼児教育地区別研修会」という名称で年9回実施してきたが、名称を変更し、年3回実施となる。 （市教委行事） 6.23 理科・総合研修会、新江ノ島水族館で開催 （市教委行事） 6.－ 街頭指導実施 6/11 鎌倉地域 6/15 玉縄地域 6/18 大船駅周辺 6/22 腰越・深沢地域 6/25 大船駅周辺 6/29 岩瀬方面 （市教委行事） 7.2 市学校・警察連絡協議会全体協議会、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 7.15 青少年健全育成推進街頭キャンペーン、鎌倉地域・大船駅周辺で実施 （市教委行事）	4.1 高等学校の統合等はつぎのとおり ○藤沢総合 ［長後・藤沢北を統合］ ○小田原 ［小田原・小田原城内を を統合］ ○津久井養護 ［開校］ （高退職校長50） 4.30 「教職員の綱紀保持について」［公金着服した職員を懲戒免職,生徒会費着服を刑事告発,平成15年度の懲戒処分者38人で平成期最高］通知 （県教史年表） 6.30 平成17年度の入学者選抜において横浜翠嵐、外語短大付属、平塚江南の3県立高校は学校独自問題を実施すると発表 （県教史年表） 7.2 「平成17年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱」［学区撤廃］発表 （県教史年表） 8.2 県立高等学校における「確かな学力」のための取り組みとして「生徒による授業評価」［H16年度試行、H17年度全校］及び「県立学校学習状況調査」実施を発表 （県教史年表） 8.18 平成17年度に開校する新しいタイプの高校2校の校名案発表 （県教史年表） 9.16 「懲戒処分の指針」を改正して配布 （県教史年表） 10.4 「県立高校改革推進計画後期実施計画（案）」を発表［22校を統合11校に中等教育学校新設2校他］ （県教史年表） 10.15 第51回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、小田原市で開催（教研連盟） 12.20 「県立高校改革推進計画後期実施計画」策定 ［2組の改編保留］ （県教史年表）	8.6 中教審「大学入学資格検定の見直しについて」答申 高等学校卒業程度認定試験は次年度実施へ （戦後70年史） 8.10 文部科学大臣「義務教育の改革案」を公表 （戦後70年史） 10.5 児童生徒の問題行動に関するプロジェクトチーム［文科省］が「児童生徒の問題行動対策重点プログラム」［最終まとめ］を公表 （戦後70年史） 11.9 東京都足立区立五反野小学校が、学校運営協議会を設置する初の学校として指定される［いわゆるコミュニティ・スクール］ （戦後70年史） 12.7 生徒の学習到達度調査「PISA2003」の結果、読解力が前回［平成12年］より後退、学力低下傾向 （県教史年表） 12.10 国連「人権教育のための世界計画」採択 （県教史年表） 12.10 全国公立小・中・高校の教員の懲戒処分者、わいせつ155人、体罰173人でともに過去最高、心の病での休職過去最高の3194人と発表 （県教史年表） 12.14 「TIMSS2003」の結果、小学校理科、中学校数学の平均点が前回［平成7年］より低下 （県教史年表） 12.22 文部科学省内に義務教育改革推進本部設置 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2004 平成16	7.21 鎌倉市立玉縄中学校、南校舎の耐震補強工事と南棟トイレの全面改修工事を実施（学校要覧） 7.21 児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館で開催（市教委行事） 7.22 社会環境健全推進パトロール実施（市教委行事） 7.23 特別街頭指導、鎌倉地域・大船駅周辺で実施（市教委行事） 7.23 夏期特別研修会、荏柄天神、法華堂、鶴岡八幡宮で開催（市教委行事） 7.24 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターホールで開催（市教委行事） 7.28～7.29 学校給食展[料理講習会]、御成小学校で開催（市教委行事） 7.30 理科・総合研修会、葉山しおさい博物館、芝崎海岸で開催（市教委行事） 7.30 コンピュータ授業活用研修会、第一小学校で開催（市教委行事） 7.30 学校管理職研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.2 コンピュータ授業活用研修会、第一小学校で開催（市教委行事） 8.2 学校管理職研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.2 教育課程研修会、402会議室で開催（市教委行事） 8.4 児童・生徒理解研修会、402会議室で開催（市教委行事） 8.4 学校管理職研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.5 教育相談講師派遣研修会、今泉小学校で開催（市教委行事） 8.6 児童生徒理解研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.9 教育相談講師派遣研修会、稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 8.20 教育課程研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.24 児童・生徒理解研修会、講堂で開催（市教委行事） 8.25 かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催（市教委行事） 8.25 理科総合研修会、講堂で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2004 平成16	8.26　今日的課題研修会、御成小学校で開催（市教委行事） 8.27　教育研究発表会[H15年度の研究成果の発表]、講堂で開催　（市教委行事） 8.27　特別街頭指導、鎌倉地域・大船駅周辺で実施 （市教委行事） 9.23　第51回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 9.－　街頭指導実施 9/14　玉縄地域 9/17　大船駅周辺 9/21　腰越・深沢地域 9/24　大船駅周辺 9/28　岩瀬方面 （市教委行事） 10.8　調査研究協力校事業「構成的グループエンカウンターを生かした学校づくり、第一中で開催（市教委行事） 10.12 ～ 10.15　学校へ行こう週間、各小中学校で実施（市教委行事） 10.19　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施　（市教委行事） 10.21　第2回「特別支援教育について」説明会、レイ・ウェル鎌倉で開催 （市教委行事） 10.21　幼・保・小連携研修会、大船小学校で授業参観・研究協議　（市教委行事） 10.21　人権・同和教育研修会、講堂で開催　（市教委行事） 10.29　鎌倉市立玉縄中学校、学校創立30周年記念式典 （学校要覧） 10.－　街頭指導 10/15　鎌倉地域 10/19　岩瀬方面 10/22　大船駅周辺 （市教委行事） 11.4　鎌倉市立大船中学校、文部科学省[H14.4.1指定]「学力向上フロンティアスクール」研究発表（学校要覧） 11.5　授業公開研究、第一中学校で開催　（市教委行事） 11.8　鎌倉市立御成中学校、市教委委託研究発表会「自然は偉大な教師～自然との共生を学びエコスクールをめざして～」　（学校要覧） 11.9　鎌倉市立大船小学校、市教委研究委託「課題意識をもって生き生きと活動する子を育てるには」研究発表 （学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2004 平成16	11.12　鎌倉市立西鎌倉小学校、公開授業研究会開催 （市教委行事） 11.17　教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：日本語力と身体感覚をきたえる 講師：明治大学教授 齋藤　孝 （市教委行事） 11.18　鎌倉市立小坂小学校、教育課題指定研究発表会開催 （市教委行事） 11.19　鎌倉市立腰越中学校、PTA文部科学大臣賞受賞 （学校要覧） 11.19　幼・保・小連携研修会、深沢保育園で保育参観・研究協議　（市教委行事） 11.22　街頭指導、玉縄方面で実施 （市教委行事） 11.20　第49回中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催　（市教委行事） 11.26　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、フロンティアスクール研究発表会開催（市教委行事） 11.30　授業づくり実践研修会、第一小学校で開催 （市教委行事） 12.1～12.5　小学校児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.2　小学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 12.6　授業づくり実践研修会、御成小学校で開催 （市教委行事） 12.13　教育相談講師派遣研修会、御成小学校で開催 （市教委行事） 12.17　街頭指導、大船駅方面で実施　（市教委行事） 12.17～1.9　鎌倉駅地下道ギャラリー50開催　（市教委行事）		
2005 平成17	1.10～3.9　鎌倉駅地下道ギャラリー50開催　（市教委行事） 1.11　教育相談講師派遣研修会、大船小学校で開催 （市教委行事） 1.13　第37回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「子ども達の生活習慣の変化と脳の発達について」 講師　東京大学名誉教授 養老孟司 （市学保講演会）	1.1　「神奈川県立の高等学校通学区域規則」を廃止[学区撤廃]　（県教史年表） 4.1　県教委、教育庁を教育局に組織改正　（県教史年表） 4.1　「生徒による授業評価」全県立高校で本格実施 （県教史年表） 4.1　高等学校特別奨学金、廃止 （県教史年表）	1.11　中教審初等中等教育分科会「義務教育に係る諸制度の在り方について」[審議のまとめ]を出す （戦後70年史） 1.28　中教審「子どもを取り巻く環境の変化を踏まえた今後の幼児教育の在り方について」答申　（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2005 平成17	1.26 幼児教育研究協議会、レイウェル鎌倉・大船消防署で開催 （市教委行事） 1.28 授業づくり実践研修会、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 1.－ 街頭指導 1/24 鎌倉地域 1/28 大船駅周辺 （市教委行事） 2.4 授業づくり実践研修会、第一中学校で開催 （市教委行事） 2.26 鎌倉市立大船中学校、特殊学級開設50周年記念式［特殊という名称:H18年6月より特別支援に］（学校要覧） 2.28 鎌倉市立腰越中学校、体育館建て替え工事竣工 （学校要覧） 3.2 鎌倉市文化財保護条例公布［昭和35年3月条例第7号の全部を改正する］ （鎌倉市例規集） 4.1 鎌倉市立第一小学校、H17－H18年度 県いじめ等問題行動総合対策推進事業推進校となる （学校要覧） 4.1 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、子ども園開園 （いなむら60周年記念誌） 4.1 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、県公立小・中学校教育課題研究委託校の指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立今泉小学校、市教委研究指定校となる （学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一中学校、県教委教育課題研究委託「授業評価を取り入れた授業づくり」 （学校要覧） 4.13 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.21 理科・総合研修会、理科センター［玉縄小内］で開催 （市教委行事） 5.6 鎌倉市立第二小学校、開校80周年記念式を挙行 （学校要覧） 5.9 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.18 幼児教育研修会、レイウェル鎌倉で開催 （市教委行事） 5.25 児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で実施 （市教委行事） 6.11 市中学校文化連盟連合文化祭総合開会式、手広中学校で開催 （市教委行事）	4.1 勤務時間を午前8時30分から午後5時15分に改正 （県教史年表） 4.1 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」を一部改正［学期や長期休業の期間の設定の弾力化］して施行 （県教史年表） 4.1 「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例」［児童・生徒等に対する安全教育の充実,健全育成,安全確保,そのための指針の作成等の規定あり］を施行 （県教史年表） 4.1 高等学校の統合等はつぎのとおり ○厚木清南 ［厚木南、単独改編。単位制による全日制、定時制・通信制普通科］ ○神奈川総合産業 ［相模台工業・相模原工業技術を統合］ （高退職校長50） 4.21 平成18年度入学者選抜における学校独自問題実施校を平成17年度の横浜翠嵐、平塚江南、外語短大付属に加え小田原、鎌倉の5県立高校と発表 （県教史年表） 4.－ 「キャリア教育実践推進プラン」発表（県教史年表） 7.7 「キャリア教育実践推進モデル校」［13校］指定 （県教史年表） 9.25 文部科学省、県教委、横須賀芸術劇場にて「キャリア教育推進フォーラム」開催 （県教史年表） 9.26 「学校へ行こう週間」中の10/14を「地域貢献デー」とすると発表 （県教史年表） 9.27 県立高校改革推進計画「後期実施計画」に基づく再編対象23校の『新校設置基本計画案』［設置場所・形態・年度・目的・コンセプト、教育課程、入学者選抜等］発表 （県教史年表） 9.30 平成18年度、鶴見、磯子、平塚工科の3県立高校及び鶴見養護学校の校長に公募による民間人を採用と発表 （県教史年表） 10.17 第52回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、伊勢原市で開催（教研連盟） 11.5 かながわの教育ビジョン策定に向けてのアピール「かながわ人づくり宣言」表明 （県教史年表）	2.1 中教審答申「我が国の高等教育の将来像」 （県教史年表） 2.14 大阪府寝屋川市の小学校に刃物を持った男が侵入して教職員3人を殺傷 （戦後70年史） 2.15 中教審義務教育特別部会が設置される（戦後70年史） 3.31 「国の補助金等の整理及び合理化等に伴う義務教育費国庫負担法等の一部を改正する法律」公布［4/1施行］ （戦後70年史） 4.1 義務教育諸学校に栄養教諭設置 （県教史年表） 4.1 13校がコミュニティ・スクールに指定される （戦後70年史） 4.22 中教審報告「特殊教育免許の総合化について」 （県教史年表） 6.17 食育基本法公布 （県教史年表） 7.29 全国的にアスベスト問題が深刻化し文部科学省が対応 ①学校施設等の吹付けアスベスト等使用実態について全国調査を実施 ②学校等に吹付けられたアスベストの適切な維持管理と飛散防止について教職員及び児童生徒等に周知徹底 ③文部科学省アスベスト対策チームの設置 （岡山作成年表） 10.14 郵政民営化関連法成立 （小六法） 10.26 中教審答申「新しい時代の義務教育を創造する」 （県教史年表） 11.22 広島県広島市立矢野西小学校1年生、下校中に殺害 （県教史年表） 11.30 政府・与党、前年11月の方針を踏まえ、「三位一体の改革について」合意。義務教育国庫負担金の負担率を2分の1から3分の1へ （戦後70年史） 12.1 栃木県今市市立大沢小学校1年生、下校中に殺害 （県教史年表） 12.6 登下校時における幼児児童生徒の安全確保について通知 （県教史年表） 12.8 中教審答申「特別支援教育を推進するための制度の在り方について」 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2005 平成17	6.11　市中学校体育連盟連合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.17　幼保小連携研修会、大船カトリック幼稚園で参観・協議　（市教委行事） 6.17～7.1　平成18年度使用中学校教科用図書展示会、中央公民館で開催　（市教委行事） 6.22　授業づくり実践研修会、第一小学校で開催　（市教委行事） 6.－　街頭指導 6/17　大船駅周辺 6/24　大船駅周辺 （市教委行事） 7.1　授業づくり実践研修会、第二小学校で開催　（市教委行事） 7.5　市学校・警察連絡協議会全体協議会、鎌倉芸術館で開催　（市教委行事） 7.11　授業づくり実践研修会、七里ガ浜小学校で開催　（市教委行事） 7.13　社会環境健全化推進街頭キャンペーン、鎌倉・大船駅周辺で実施（市教委行事） 7.21　理科・総合研修会、県立青少年センターで開催　（市教委行事） 7.22　コンピュータ研修会、玉縄中学校で開催　（市教委行事） 7.22　街頭指導、鎌倉・大船駅周辺で実施　（市教委行事） 7.25　夏季特別研修会、建長寺境内で開催　（市教委行事） 7.26　学校管理職研修会、講堂で開催　（市教委行事） 7.26　教育課程研修会、402会議室で開催　（市教委行事） 7.29　コンピュータ授業活用研修会、第一小学校で開催　（市教委行事） 7.29　学校管理職研修会、講堂で開催　（市教委行事） 7.－　鎌倉市立玉縄小学校、通学区域の変更。マンションの建設に伴い植木小学校区域の一部が通学区域となる。　（学校要覧） 8.1　教育課程研修会、講堂で開催　（市教委行事） 8.2　児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催　（市教委行事） 8.3　今日的課題研修会、七里ガ浜小学校で開催　（市教委行事）	11.29　平成19年度入学者選抜における独自問題実施校にこれまでの5校に加え柏陽、横須賀、湘南の計8県立高校、平成20年度は光陵、多摩を加えた10校と発表　（県教史年表） 12.8　「登下校時の安全確保について～特に各学校にお願いしたいこと～」発表　（県教史年表） 12.13　県知事・県青少年総合対策本部、緊急アピール「子どもたちの安全を守るために」　（県教史年表）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2005 平成17	8.4　理科・総合研修会、源氏山及び402会議室で開催 （市教委行事） 8.8　今日的課題研修会、深沢小学校で開催（市教委行事） 8.9　児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.10　コンピュータ研修会、岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 8.18　理科・総合研修会、鎌倉中央公園で開催 （市教委行事） 8.19　食育・農業体験研修会、手広 大平農園で開催 （市教委行事） 8.22　教育課程研修会、講堂で開催　（市教委行事） 8.23　児童・生徒理解研修会、講堂で開催　（市教委行事） 8.23　かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8.24　教育相談講師派遣研修会、今泉小学校で開催 （市教委行事） 8.26　コンピュータ研修会、第一小学校で開催 （市教委行事） 8.26　街頭指導、鎌倉駅・大船駅周辺で開催（市教委行事） 8.29　教育相談講師派遣研修会、稲村ケ崎小学校で開催 （市教委行事） 8.29　教育センター教育研究員発表会「平成16年度研究報告」 （市教委行事） 8.31　教育相談講師派遣研修会、腰越小学校で開催 （市教委行事） 8.－　鎌倉市立深沢小学校、図工室改修工事、体育館床改修工事完了　（学校要覧） 9.2　教育相談講師派遣研修会、腰越小学校で開催 （市教委行事） 9.14　調査研究協力校研究授業、第一中学校で実施 （市教委行事） 9.23　第52回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 9.－　街頭指導 9/12　玉縄地域 9/16　大船駅周辺 9/29　腰越深沢地域 9/30　大船駅周辺 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2005 平成17	10.3　鎌倉市立御成中学校、かまくらエコアクション21登録 （学校要覧） 10.4　授業づくり実践研修会、御成中学校で開催 （市教委行事） 10.5　児童・生徒理解研修会,402会議室で開催 （市教委行事） 10.11 ～ 10.14　学校へ行こう週間 （市教委行事） 10.18　小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施　（市教委行事） 10.26　鎌倉市立関谷小学校、市教委授業公開研究校・公開授業　（市教委行事） 10.27　鎌倉市立第二中学校、市教委授業公開研究校・公開授業　（市教委行事） 10.27　幼保小連携研修会、こばとナーサリーで開催 （市教委行事） 10.－　街頭指導 10/13　岩瀬方面 10/14　大船駅周辺 10/25　鎌倉地域 10/28　大船駅周辺 （市教委行事） 11.1　研究発表会、稲村ヶ崎小学校で開催　（市教委行事） 11.2　教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：温かな学級経営のポイント～教師に求められるソーシャルスキル～ 講師：都留文科大学教授 河村茂雄 （市教委行事） 11.10　教育課題指定研究発表会、深沢中学校で開催 （市教委行事） 11.10　幼保小連携研修会、小坂小学校で開催 （市教委行事） 11.12　第51回中学校演劇発表会 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 11.17　教育課題指定研究発表会、第二小学校で開催 （市教委行事） 11.22　鎌倉市立第一小学校、H15－H17年度 市教委教育課題指定研究委託による研究発表会を開催　研究主題「わかる授業・楽しい授業の創造」 （学校要覧） 11.22　鎌倉市立関谷小学校、遊園器具［はんとう棒、雲梯］取付　（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2005 平成17	11.22　人権・同和教育研修会、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 11.25　鎌倉市立七里ガ浜小学校、市教委公開授業研究校公開授業　（学校要覧） 11.29　コンピュータ授業活用研修会、関谷小学校で開催 （市教委行事） 11.－　街頭指導 11/18　大船駅周辺 11/29　玉縄地区 （市教委行事） 12.7～12.9　小学校児童作品展、鎌倉芸芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.6　鎌倉市立富士塚小学校、耐震工事［第一次］竣工 （学校要覧） 12.6　街頭指導、深沢・腰越地区で実施　（市教委行事） 12.8　小学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 12.9　教育課程研修会、市役所702会議室で開催 （市教委行事） 12.13～2/28　地下道ギャラリー50作品展 （市教委行事） 12.16　街頭指導、大船駅周辺で実施　（市教委行事）		
2006 平成18	1.6　教育相談講師派遣研修会 第一小学校で開催 （市教委行事） 1.10　教育相談講師派遣研修会 大船小学校で開催 （市教委行事） 1.17　教育課題研究委託校公開授業、第一中学校で開催 （市教委行事） 1.20　鎌倉市立第二小学校、開校80周年記念学習発表会を鎌倉芸術館で開催 （学校要覧） 1.18　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 1.26　第38回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「睡眠時間と子どもの成長について」 講師　埼玉医科大学総合医療センター小児科医師　星野恭子 （市学保講演会） 1.26～1.30　中学校生徒美術展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事）	1.19　神奈川県いじめ暴力行為の防止運動推進会議、「いじめ・暴力行為等防止運動強化年アピール」 （県教史年表） 1.28　1都3県［埼玉県,千葉県,東京都,神奈川県］教員［高等学校］相互交流に関する協定に調印を発表[H18年度から実施］（県教史年表） 2.11　神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会発足 （県教史年表） 3.17　高校生の「第1回環境シンポジューム」開催 （県教史年表） 3.27　公立小学校教員採用で全国初の大学推薦制度を平成18年度から実施と発表 （県教史年表） 3.－　「かながわＤＶ被害者支援プラン」策定 （神奈川HP） 4.1　教育局子ども教育支援課に児童生徒指導室設置 （県教史年表）	1.17　文部科学大臣が「教育改革のための重点行動計画～どの子どもにも豊かな教育を～」発表（岡山作成年表） 3.27　文科省「義務教育諸学校における学校評価ガイドライン」策定（岡山作成年表） 3.31　「食育推進基本計画」の策定　（岡山作成年表） 4.1　義務教育費国庫負担法改正施行により公立小・中学校教職員給与の国庫負担が、1/3となる　（戦後70年史） 4.28　教育基本法改正案を閣議決定　（戦後70年史） 5.9　文部科学省と厚生労働省が「文部科学省と厚生労働省の放課後対策事業の連携―『放課後子どもプラン』（仮称）の創設」を公表 （岡山作成年表） 5.29　学校等における児童虐待防止に向けた取り組みに関する調査研究会議［文科省］が「学校等における児童虐待防止に向けた取り組みについて」公表 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	1.27 授業づくり実践研修会、富士塚小で開催（市教委行事） 1.27 街頭指導、大船駅周辺で実施（市教委行事） 1.31 不登校・ひきこもりの問題を考える会、「不登校の体験を語る[仮題]」について鎌倉芸術館会議室で開催（市教委行事） 2.2 鎌倉市立大船小学校、文部科学省委嘱、神奈川県教育委員会研究委託「基礎的な学力の向上をめざす学習等の教育活動における『学力向上支援員』の活用について」報告会（学校要覧） 2.10 授業づくり実践研修会、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 2.16 教育相談講師派遣研修会、富士塚小学校で開催（市教委行事） 2.24 鎌倉市立第二中学校、学校改築検討協議会発足（学校要覧） 2.－ 街頭指導 2/17 大船駅周辺 2/24 大船駅周辺 （市教委行事） 3.16 鎌倉市立関谷小学校、体育館多目的トイレ設置工事完了（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立御成小学校、御成門改修（学校要覧） 4.1 教育委員会教育部、市役所本庁舎４階に移転。平成26年６月26日まで（教研連盟） 4.1 鎌倉市立第一小学校 平成18,19年度 県学校給食を活用した地産地消推進事業協力校となる（学校要覧） 4.1 鎌倉市立手広中学校、鎌倉市教育委員会教育課題指定研究校（学校要覧） 4.12 市学校教育研究会総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.18 第1回初任者研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 4.20 教育研究員辞令交付式及び研修会、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 4.28 教育課程研修会、御成小で開催（市教委行事） 5.1 食育・農業体験研修会、手広大平農園で開催（市教委行事） 5.10 幼児教育研修会、御成小学校で開催（市教委行事）	4.1 県立総合教育センター、組織改正［総合企画部2課,カリキュラム事業部3課,教育相談部2課］（県教史年表） 4.1 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」等を一部改正［県立学校に分掌組織、総括教諭、企画会議を設置］して施行（県教史年表） 4.1 目標に準拠した評価・観点別評価本格実施（県教史年表） 4.1 麻生養護学校開校（高退職校長50） 6.1 事故・不祥事ゼロ運動に向けて教育長緊急アピール「教職員に向けて」（県教史年表） 8.23 「神奈川ハイスクール議会2006」開催（県教史年表） 8.28 県教委・県警「学校と警察との[双方向]情報連携に係る協定書」を締結（県教史年表） 9.12 首都圏教育長協議会、高校「日本史」の必修化を文部科学省に要望（県教史年表） 10.11 第53回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、秦野市で開催（教研連盟） 10.31 県内私立高校3校に必修科目の未履修が判明（県教史年表） 11.17 県知事・県青少年総合対策本部、緊急アピール「いじめ許しません！ かけがえのない命の灯を消さないで！」、教育長「あなたが大切です」（県教史年表） 12.22 県、必修科目の未履修校新たに2校が判明、最終的には私立高校14校と発表	6.21 特殊教育から特別支援教育への移行を内容とする「学校教育法等の一部を改正する法律」の公布［H19.4.1施行］（岡山作成年表） 7.11 中教審「今後の教員養成・免許制度の在り方について」答申。教職大学院、免許更新制等提言（戦後70年史） 10.1 「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」施行で、認定こども園制度が発足（戦後70年史） 10.10 首相諮問機関として「教育再生会議」設置を閣議決定（戦後70年史） 10.11 福岡県筑前町立三輪中学2年の男子がいじめを苦に自殺（県教史年表） 10.23 岐阜県瑞浪市立瑞浪中学2年の女子が自殺［以後,いじめ自殺問題顕在化］（県教史年表） 10.24 富山県立高岡南高校で必履修科目の未履修発覚［以後全国に波及］（県教史年表） 11.8 文科省「未履修科目に関する授業の実施等について」通知（戦後70年史） 11.17 いじめ自殺の連続発生を受けて文科相が「文部科学大臣からのお願い～未来のある君たちへ～」を発表（戦後70年史） 12.2 中学校でも未履修問題が、発覚し、文部科学省が中学校の未履修実態調査を都道府県教育委員会等に通知（岡山作成年表） 12.13 必履修科目の未履修校、公立は,36都道県市で371校、私立は,45都道府県で292校、計663校と発表（県教史年表） 12.22 改正教育基本法が公布、施行（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	5.16　砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.17　第1回授業づくり実践研修会、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 5.24　理科・総合研修会、理科センター［玉縄小内］で開催 （市教委行事） 5.26　児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 5.29　児童・生徒理解研修会、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 5.31　不登校児童生徒保護者会懇談会、市役所701会議室で開催　（市教委行事） 5.－　街頭指導 5/19　大船駅周辺 5/25　大船駅周辺 （市教委行事） 6.10　中学校文化連盟連合文化祭総合開会式、手広中学校で開催　（市教委行事） 6.10　中学校体育連盟総合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催　（市教委行事） 6.14　幼保小連携研修会、ひがし幼稚園で開催 （市教委行事） 6.23　授業づくり実践研修会、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 6.26　授業づくり実践研修会、第二小学校で開催 （市教委行事） 6.27　初任者研修会、第一小学校で開催　（市教委行事） 6.29　児童・生徒理解研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 6.－　街頭指導 6/13　大船駅周辺 6/23　大船駅周辺 6/30　大船駅周辺 （市教委行事） 7.3　鎌倉市立関谷小学校、学校警備員配置　（学校要覧） 7.10　授業づくり実践研修会、大船小学校で開催 （市教委行事） 7.11　市初任者研修会、御成小学校で開催　（市教委行事） 7.11　青少年健全化推進街頭キャンペーン、鎌倉駅・大船駅で実施　（市教委行事） 7.21　理科・総合研修会、県立青少年センターで開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	7.24 今日的課題研修会、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.25 コンピュータ授業活用研修会、第一小学校で開催 （市教委行事） 7.26 夏季特別研修会[学社連携]市役所701会議室、現地で開催 （市教委行事） 7.28 合同特別街頭指導、鎌倉駅・大船駅周辺で実施 （市教委行事） 7.31 5年経験者研修、市役所701会議室で開催 （市教委行事） 7.31 教育課程研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 7.－ 鎌倉市立腰越小学校、警備員による学校警備業務開始 （学校要覧） 8.17 ～ 8.18 市初任者研修会[宿泊]、県立かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 8.21 教育課程研修会、鎌倉体育会議室で開催 （市教委行事） 8.22 コンピュータ研修会、玉縄中学校で開催 （市教委行事） 8.23 かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8.25 コンピュータ研修会、第一小学校で開催 （市教委行事） 8.25 特別街頭指導、鎌倉駅・大船駅周辺地域で実施 （市教委行事） 8.29 教育センター教育研究員「平成17年度研究報告」発表会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 9.23 第53回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 9.25 鎌倉市立手広中学校、文部科学省「学校教材整備の仕組みの構築」推進校 弱視特別支援学級「アイリス級」開設 （学校要覧） 9.26 鎌倉市立御成中学校、体育館ステージ緞帳新調［親師会］ （学校要覧） 9.26 道徳教育研究会研究授業研修会、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 9.29 授業づくり実践研修会、小坂小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	9.－ 鎌倉市立深沢小学校、集会室改修工事完了 （学校要覧） 10.4 授業づくり実践研修会、手広中学校で開催 （市教委行事） 10.5 道徳教育研究会研究授業研修会、山崎小学校で開催 （市教委行事） 10.5 幼・保・小連携研修会、あおぞら園で開催 （市教委行事） 10.10 ～ 学校へ行こう週間、市内小中学校で実施 10.13 （市教委行事） 10.11 第53回県教連教育研究発表大会、秦野市立鶴巻小学校で開催 （市教委行事） 10.13 市5年経験者研修会、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 10.17 第42回鎌倉市小学校陸上記記録大会、県立体育センター陸上競技場で実施 （市教委行事） 10.19 市5年経験者研修会、深沢小学校で開催 （市教委行事） 10.24 市初任者経験者研修会、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 10.24 市初任者経験者研修会、玉縄中学校で開催 （市教委行事） 10.26 授業づくり実践研修会、山崎小学校で開催 （市教委行事） 10.26 市初任者経験者研修会[中学校]、御成中学校で開催 （市教委行事） 10.27 授業公開研究、玉縄中学校で開催 （市教委行事） 10.31 市初任者経験者研修会[小学校]、深沢小学校で開催 （市教委行事） 10.31 市初任者経験者研修会[中学校]、第二中学校で開催 （市教委行事） 10.31 人権・同和教育研修会［学社連携]、市役所講堂で開催 （市教委行事） 10.－ 街頭指導 10/11 腰越・深沢方面 10/20 鎌倉方面 10/24 大船駅周辺 （市教委行事） 11.1 理科・総合研修会、鎌倉中央公園で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	11.2　授業づくり実践研修会、御成小学校で開催 （市教委行事） 11.7　教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：やればできる 講師：東京大学特別名誉教授　小柴昌俊 （市教委行事） 11.9　鎌倉市立岩瀬中学校、市教育課題指定研究発表「豊かな心を育む対話と体験学習」研究発表　（学校要覧） 11.10　道徳教育研究会研究授業研修会［授業］、富士塚小学校で開催　（市教委行事） 11.14　授業づくり実践研修会、第二中学校で開催 （市教委行事） 11.14　市初任者研修会［中学校］岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 11.14　市初任者研修会［中学校］深沢中学校で開催 （市教委行事） 11.14　青少年健全育成街頭キャンペーン、鎌倉駅・大船駅で実施　（市教委行事） 11.15　鎌倉市立七里ガ浜小学校、開校30周年記念式典 （学校要覧） 11.16　授業公開研究発表会、深沢小学校で開催 （市教委行事） 11.16　鎌倉市立小坂小学校、鎌倉市・上田市小学校交流事業による交流会を実施 （市教委行事） 11.17　鎌倉市立第一小学校、鎌倉市・上田市小学校交流事業による交流会実施［6年生児童］　（学校要覧） 11.22　授業公開研究発表会、腰越小学校で開催 （市教委行事） 11.24　コンピュータ授業活用研修会、深沢小学校で開催 （市教委行事） 11.27　コンピュータ授業活用研修会、第二小学校で開催 （市教委行事） 11.28　幼・保・小連携研修会、関谷小学校で開催 （市教委行事） 11.－　街頭指導 11/22　大船駅周辺 11/27　玉縄地区 （市教委行事） 12.1　道徳教育研究会研究授業研修会［授業］、大船小学校で開催　（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2006 平成18	12.6　街頭指導、深沢・腰越地区で実施　（市教委行事） 12.19　街頭指導、大船駅周辺で実施　（市教委行事） 12.20 ～ 1.9　地下道ギャラリー展示発表　（市教委行事） 12.25　市10年経験者研修会、市役所702会議室　（市教委行事）		
2007 平成19	1.10 ～ 2.9　地下道ギャラリー展示発表　（市教委行事） 1.16　道徳教育研究会研究授業研修会、深沢中学校で開催　（市教委行事） 1.24　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 テーマ「豊かな感性を育む～生きる喜び・遊ぶ喜び・学ぶ喜び」（市教委行事） 1.24　鎌倉市立富士塚小学校、耐震工事[第二次]竣工 中央トイレ改修工事竣工　（学校要覧） 1.25　授業づくり実践研修会[第10回］岩瀬中学校で開催　（市教委行事） 1.25　街頭指導、岩瀬方面で実施　（市教委行事） 1.25　第39回鎌倉市学校保健大会 生涯学習センターで開催 演題「子どもたちの感情を育てるために今、求められていること」 講師　東京学芸大学助教授 臨床心理士 大河原美以 （市学保講演会） 1.26　不登校児童・生徒保護者懇談会［第3回］、市役所901会議室　（市教委行事） 1.30　鎌倉市立富士塚小学校、研究発表会［市教委、教育課題研究指定］ 「意欲をもって学ぶ子」をめざしてーワークショップ型授業を通してー　（学校要覧） 2.1　道徳教育研究会研究授業研修会［授業と協議］、岩瀬中学校で開催　（市教委行事） 2.5　街頭指導、玉縄方面で実施　（市教委行事） 2.9　道徳教育研究会研究授業研修会［授業］、大船小学校で開催　（市教委行事） 2.10 ～ 2.28　地下道ギャラリー展示発表　（市教委行事）	1.15　電話相談窓口,いじめ110番を24時間開設　（県教史年表） 1.24　文部科学省との共催による「平成18年度全国不登校フォーラム神奈川大会」開催［神奈川県民ホール］　（県教史年表） 2.1　県、必修科目の未履修問題を受け「学習指導要領」の見直しを文部科学省に要望　（県教史年表） 3.22　平成21年4月に開校する中等教育学校2校の「新校設置計画」及び「入学者決定方針」発表　（県教史年表） 4.1　「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」等を一部改正［副校長の設置］して施行　（県教史年表） 4.1　「盲学校、聾学校及び養護学校」を「特別支援学校」と改める　（県教史年表） 4.1　県立金沢養護学校開校　（高退職校長50） 4.－　総合教育センター「教育相談事例から考えるいじめとその対応：チームでいじめに対応する重要性」発行　（県教セ研究） 5.10　学力向上の推進及び特色ある県立高校づくり推進のための「学力向上進学重点校［県立横浜翠嵐高校ほか9校］」等の各種推進校、実践研究校を発表　（県教史年表） 5.26　県立学校管理運営研究協議会発足　（県教史年表） 6.25　県立高校改革の新たな対応への取り組みとして「学習意欲を高める全日制課程の新たな学校のしくみづくり」に係る基本計画等公表　（県教史年表） 8.16　「かながわ教育ビジョン」策定　（県教史年表） 10.19　「平成19年度学力・学習状況調査」の神奈川県の調査結果発表　（県教史年表）	1.19　子ども守り育てる体制づくり推進本部［文部科学省内設置］が「いじめ・自殺問題に関する取り組みについて（中間まとめ）」公表　（岡山作成年表） 1.24　教育再生会議［第1次報告］「社会総がかりで教育再生を～公教育再生への第一歩～」　（県教史年表） 1.30　中央教育審議会が「次代を担う自立した青少年の育成に向けて」を文部科学大臣に答申　（岡山作成年表） 2.1　子どもを守り育てる体制づくりのための有識者会議、「いじめを早期に発見し、適切に対応できる体制づくり」［まとめ］公表　（戦後70年史） 2.5　文科省、都道府県教委に「問題行動を起こす児童生徒に対する指導について」を通知し、毅然とした指導を要請（戦後70年史） 2.5　教育再生会議「教育委員会制度の抜本的な見直しについて」公表（戦後70年史） 2.7　「24時間いじめ相談ダイヤル設置［全都道府県・指定都市の相談窓口24時間体制化］　（県教史年表） 3.10　中教審「教育基本法の改正を受けて緊急に必要とされる教育制度の改正について」答申　（戦後70年史） 3.29　中教審「今後の教員給与の在り方について」答申　（戦後70年史） 3.29　児童生徒の自殺予防に向けた取り組みに関する検討会[文部科学省内設置]が「子どもの自殺予防のための取り組みに向けて[第1次報告]」を公表（岡山作成年表） 3.29　文部科学省・国土交通省が「プールの安全標準指針」を策定　（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2007 平成19	2.13 市初任者研修会［第8回］、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 2.15 街頭指導、深沢・腰越方面で実施（市教委行事） 2.23 鎌倉市立御成小学校、市教育課題研究指定校としての研究発表会を開催。研究テーマ「自然・人・社会とのかかわり合いの中で自ら学ぶ子の育成をめざして」（学校要覧） 2.－ 鎌倉市立第二中学校、学校改築基本計画策定（学校要覧） 3.1 鎌倉市立玉縄中学校、1階昇降口スロープ設置（学校要覧） 3.13 鎌倉市立第二小学校、校旗を寄贈される（学校要覧） 3.13 不登校児童・生徒保護者懇談会［第4回］、702会議室で開催（市教委行事） 3.26 街頭指導、鎌倉駅周辺で実施（市教委行事） 3.－ 鎌倉市立西鎌倉小学校、弱視学級閉級（学校要覧） 3.－ 鎌倉市立深沢小学校、体育倉庫新設工事完了（学校要覧） 4.1 鎌倉市立稲村ケ崎小学校、神奈川県公立学校教育課題研究委託校の指定。学校給食を活用した地産・地消推進校の指定（学校要覧） 4.1 鎌倉市立西鎌倉小学校、市教育課題指定研究校の指定をうける（学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、県教育委員会、人権・同和教育研究校［2年間］「一人ひとりの生徒に人権感覚を育成する指導方法の工夫・改善」（学校要覧） 4.1 国に先駆け、小学校１年生で35人以下学級を開始（市議会記録） 4.10 第1回初任者研修会、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 4.10 教育研究員辞令交付式及び研究会、市役所講堂で開催（市教委行事） 4.11 鎌倉市学校教育研究総会、岩瀬中で開催（市教委行事） 4.24 全国学力・学習状況調査、市立小・中学校で実施（市教委行事）	10.22 第54回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、厚木市で開催（教研連盟） 10.24 県個人情報審査会、国歌斉唱時の不起立職員の氏名の収集停止を答申（県教史年表） 11.15 「教職員人材確保・育成基本計画」発表（県教史年表） 11.－ かながわ女性センター、開館25周年記念事業を開催（神奈川HP） 12.25 「神奈川県立高等学校の管理運営に関する規則」等を一部改正[学校評価の実施]して施行（県教史年表）	4.1 特別支援教育が法的に位置付けられた改正学校教育法の施行にあたり、文部科学省が「特別支援教育の推進について」［通知］を各都道府県教育委員会等に発出（岡山作成年表） 4.24 全国学力・学習状況調査の実施［43年ぶりの全国一斉調査。小学校6学年,中学校3学年が対象。参加した校数、児童生徒数は国公私立合わせて、 小学校22072校 1139492人 中学校10544校 1077209人 ⇒10/24 調査結果の公表（岡山作成年表） 4.27 文部科学省が「全ての教員のICT活用指導力の向上のためにー教員のICT活用指導力の基準の普及・活用方策についてー」を公表（岡山作成年表） 5.25 改正児童虐待防止法の成立［児童相談所に家庭への強制的な立ち入り権限を認める等、子どもの安全確保策を強化］ ⇒平成20年4月1日施行（岡山作成年表） 5.25 改正少年法が成立［少年院への送致年齢を「14歳」から「おおむね12歳」に引き下げ］ ⇒11月1日施行（岡山作成年表） 6.1 教育再生会議が「社会総がかりで教育再生を・第二次報告ー公教育再生に向けた更なる一歩と『教育新時代』のための基盤の再構築ー」を提出（岡山作成年表） 6.27 学校教育法の一部改正［各学校種の目的及び目標の見直し、副校長その他新しい職の設置、学校評価と情報提供に関する規定の整備等］（県教史年表） 6.27 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正［教育委員会の責任体制の明確化と体制の充実、教育における地方分権の推進等］（県教史年表） 6.27 教育職員免許法及び教育公務員特例法の改正［教員免許更新制導入等］ ⇒H21.4.1から施行（県教史年表） 7.6 文部科学省が「災害共済給付制度」［独立行政法人日本スポーツ振興センター］の対象に学校外でのいじめによる自殺を加えるように関連省令を改正 ⇒7月9日施行（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2007 平成19	4.－ 学校給食調理業務民間委託[深沢小,山崎小,小坂小,今泉小]を開始 （市教委行事） 5.8 第2回初任者研修会、深沢中学校で開催 （市教委行事） 5.15 教育課程研修会［第1回］、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 5.16 理科・総合研修会［第1回］大船中学校理科室で開催 （市教委行事） 5.17 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.23 幼児教育研修会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 5.24 理科・総合研修会［第2回］理科センター［玉縄小学校内］で開催 （市教委行事） 5.29 児童・生徒理解研修会［第1回］兼 市初任者研修会［第3回］、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 5.31 不登校児童・生徒保護者懇談会［第1回］ （市教委行事） 5.－ 街頭指導 5/16,24 大船駅周辺 （市教委行事） 6.12 幼・保・小連携研修会、鎌倉みどり幼稚園で開催 （市教委行事） 6.12 市初任者研修会［第4回］、玉縄中学校で開催 （市教委行事） 6.22 授業公開研究発表会、大船小学校で開催 （市教委行事） 6.22 街頭指導、大船駅周辺で実施 （市教委行事） 6.25 授業づくり実践研修会［第1回］、七里ガ浜小学校で開催 （市教委行事） 6.28 授業づくり実践研修会［第2回］、岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 6.29 児童・生徒指導理解研修会［第2回］、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 6.－ 小学校2校に一人,心のふれあい相談員を配置開始 （市議会記録） 7.21 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事）		7.11 文部科学省が「学校施設整備指針の改訂等について～学校施設整備指針策定に関する調査研究協力者会議報告～」を公表［特別支援教育の推進に伴う学校施設における新たな課題等に対応するため］ （岡山作成年表） 8.27 学校評価の推進に関する調査研究協力者会議［文部科学省内設置］が「学校評価の在り方と今後の推進方策について[第１次報告]」を公表 （岡山作成年表） 11.25 文部科学省が学校給食法を改正する方針を決定、平成20年の通常国会に提出予定［給食の主要目的を「栄養改善」から「食育」に転換、学校給食法の大幅な改正は昭和29年の施行以来初めて］ （岡山作成年表） 12.4 2006年度のOECD生徒の学習到達度調査[PISA]結果公表[57か国・地域の約40万人の15歳生徒が参加。 日本は、科学的リテラシーが6位で上位グループ。 数学的リテラシーは10位で加盟国平均より高得点グループ。読解力は15位で加盟国と同程度] （岡山作成年表） 12.25 教育再生会議が「社会総がかりで教育再生を・第三次報告 ～学校、家庭、地域、企業、団体、メディア、行政が一体となって全ての子供のために公教育を再生する～」を提出 （岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2007 平成19	7.21 授業づくり実践研修会［第34回］、今泉小学校で開催 催 （市教委行事） 7.23 児童・生徒指導理解研修会［第3回］、市役所講堂で開催 （市教委行事） 7.24 理科・総合研修会［第3回］県立青少年センターで開催 （市教委行事） 7.25 学校管理職研修会、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 7.25 今日的課題研修会［第1回］御成小学校で開催 （市教委行事） 7.26 コンピュータ研修会［第1回］、手広中で開催 （市教委行事） 7.30 コンピュータ研修会［第2回］、手広中で開催 （市教委行事） 7.31 コンピュータ研修会［第3回］、手広中で開催 （市教委行事） 8.1 理科・総合研修会［第4回］葉山しおさい博物館で開催 （市教委行事） 8.2 学校管理職研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 8.2 食育・農業体験研修会［第1回］、関谷農業振興地内鎌倉遊休農地で開催 （市教委行事） 8.6 食育・農業体験研修会［第2回］、御成小学校で開催 （市教委行事） 8.7 夏季特別研修会[学社連携]御成小学校及び仮粧坂で開催 （市教委行事） 8.8 教育課程研修会[第2回]市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.9 コンピュータ授業活用研修会[第1回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 8.10 コンピュータ研修会[第4回]西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 8.16 ～ 8.17 初任者研修会[第5回]宿泊研修、市役所講堂及び県立かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 8.20 児童・生徒理解研修会[第4回]、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.21 教育課程研修会［第3回］市役所402会議室 （市教委行事） 8.22 今日的課題研修会［第2回］御成小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2007 平成19	8.27 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：心を育てる教師の役割 講師：明治大学教授 諸富祥彦 （市教委行事） 8.28 教育研究員発表会「H18年度教育センター研究会報告」、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.31 鎌倉市関谷小学校、校舎耐震補強工事完了 （学校要覧） 9.23 第54回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 9.－ 街頭指導 9/12 第一中学校区内巡回 9/26 第二中学校区内巡回 （市教委行事） 10.9 ～ 10.12 学校へ行こう週間、市立小中学校で実施 （市教委行事） 10.15 授業づくり実践研修会[第5回]、御成小学校で開催 （市教委行事） 10.16 第43回鎌倉市小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.18 理科・総合研修会［第5回］北鎌倉～鎌倉学園グランド～源氏山方面で開催 （市教委行事） 10.22 第54回県教育所連盟教育研究発表大会、厚木市立厚木中学校で開催 （市教委行事） 10.29 授業づくり実践研修会[第6回]、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 10.30 幼・保・小連携研修会[第2回]、岩瀬保育園で開催 （市教委行事） 10.30 初任者研修会[第7回] 小学校A、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 10.31 授業づくり実践研修会［第7回]、第一中学校で開催 （市教委行事） 10.31 相談室保護者懇談会［第2回]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 10.－ 街頭指導実施 10/11 御成中学校区内巡回 10/25 腰越中学校区内巡回 （市教委行事） 11.1 コンピュータ授業活用研修会［第2回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2007 平成19	11.2 鎌倉市立玉縄小学校、市教育委員会教育課題指定研究校研究発表会開催 研究主題「本を読むことを通して心豊かな子どもを育てる」 (学校要覧) 11.2 人権・同和教育研修会、市役所402会議室で開催 (市教委行事) 11.5 授業づくり実践研修会［第8回］、手広中学校で開催 (市教委行事) 11.6 初任者研修会[第7回]小学校B、関谷小学校で開催 (市教委行事) 11.6 授業公開研究発表会、御成中学校で開催 (市教委行事) 11.7 ～ 11.11 鎌倉市中学校美術展、鎌倉生涯学習センターで開催 (市教委行事) 11.8 授業公開研究発表会、小坂小学校で開催 (市教委行事) 11.9 初任者研修会[第7回]中学校③、大船中学校で開催 (市教委行事) 11.13 初任者研修会[第7回]中学校④、手広中学校で開催 (市教委行事) 11.15 青少年健全育成推進街頭キャンペーン、鎌倉駅・大船駅周辺で実施 (市教委行事) 11.22 教育課題指定研究発表会、今泉小学校で開催 (市教委行事) 11.26 幼・保・小連携研修会[第3回]、第一小学校で開催 (市教委行事) 11.29 街頭指導、深沢中学校区内巡回実施 (市教委行事) 12.3 コンピュータ授業活用研修会[第3回]、今泉小学校で開催 (市教委行事) 12.7 鎌倉市立関谷小学校、南棟トイレ改修工事完了 (学校要覧) 12.13 街頭指導、手広中学校区内巡回 (市教委行事) 12.18 ～ 1.9 地下道ギャラリー50作品展開催 (市教委行事) 12.25 10年経験者研修会、701会議室で開催 (市教委行事) 12.26 街頭指導、大船駅周辺区内巡回 (市教委行事)		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	1.10～2.28　地下道ギャラリー50展示発表（市教委行事） 1.17　情報教育研究授業研修会［第1回］、大船小学校で開催（市教委行事） 1.23　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.24　第40回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「子どもが危ない！～メディア漬けが子子どもを蝕む～」 講師　NHK放送文化研究所研究アドバイザー清川輝基（市学保講演会） 1.30　授業づくり実践研修会［第9回］、富士塚小学校で開催（市教委行事） 1.31　相談室保護者懇談会［第3回］市役所901会議室で開催（市教委行事） 2.4　授業づくり実践研修会［第10回］、玉縄小学校で開催（市教委行事） 2.13　鎌倉市立第一小学校、「鎌倉市小学校及び中学校の設置に関する条例」の改正により、所在地を「由比ガ浜二丁目9番55号」に変更する（学校要覧） 2.26　初任者研修会［第8回］、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.27　教育センター運営協議会、市役所901会議室（市教委行事） 2.－　街頭指導実施 2.14　玉縄中学校区内 2.28　岩瀬中学校区内（市教委行事） 3.13　相談室保護者会懇談会［第4回］、市役所901会議室で開催（市教委行事） 3.17　鎌倉市立関谷小学校、正門にある校名板を取り換え（学校要覧） 3.18　鎌倉市立岩瀬中学校、第一・第二音楽室改修（学校要覧） 3.24　心のふれあい相談員連絡会［第2回］市役所402会議室で開催　（市教委行事） 3.－　鎌倉市立腰越小学校、学校プール竣工　（学校要覧） 3.－　鎌倉市立深沢小学校、東門改修工事完了（学校要覧） 3.－　鎌倉市立第二中学校、学校改築基本設計［案］策定（学校要覧）	2.12　「神奈川県立高等学校における転入学・編入学の取扱について」［通知］を一部改正［定時制・通信制の規定の改正］　（県教史年表） 2.14　県立高等学校における日本史必修化にむけての取り組みを発表　（県教史年表） 3.26　横浜国立大学と県教委による連携型中高一貫教育に関する協力調印式実施（県教史年表） 4.1　県立学校の授業料等の改正 ＜高等学校授業料＞ ○全日制の課程 年額　118800円 聴講料　1単位4800円 ○定時制の課程 年額　32400円 聴講料　1単位1800円 ○通信制の課程 1単位350円 平日登校講座による受講料　1単位700円（県教史年表） 4.1　県教委、教育局組織の一部を改正 総務課を企画調整課、教育政策課を行政課に改める（県教史年表） 4.1　市町村立学校職員定数条例の一部を改正（県教史年表） 4.1　高等学校の統合等はつぎのとおり ○横浜緑園総合 ［岡津・和泉を統合］ ○横浜修悠館 ［新設：和泉高校跡地、横浜平沼・湘南通信制を集約］ ○横浜国際 ［六ッ川・外語短大付属を統合］ ○海洋科学 ［三浦水産、単独改編］ ○横須賀明光 ［久里浜・岩戸を統合］ ○秦野総合 ［秦野南が丘・大秦野を統合］ ○小田原総合ビジネス ［小田原城東・湯河原を統合］ ○弥栄 ［弥栄東・弥栄西を統合］（高退職校長50） 4.3　子ども・子育て支援プロジェクト15事業決定（県教史年表） 4.16　「神奈川力構想」の子ども向けホームページ「かな太郎とかな子の冒険」を公開（県教史年表） 4.25　「かながわティーチャーズカレッジ」及び「フレッシュティーチャーズキャンプ」の実施について公表（県教史年表）	1.17　中教審答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」と「子どもの心身の健康を守り、安全・安心を確保するために学校全体としての取組を進めるための方策について」を答申（戦後70年史） 1.31　文科省「義務教育諸学校における学校評価ガイドライン」を「学校評価ガイドライン」に改訂（戦後70年史） 1.31　教育再生会議「社会総がかりで教育再生を［最終報告］～教育再生の実効性の担保のために～」（県教史年表） 2.6　学校給食における中国天洋食品製造の食品の使用状況等について［確定値］公表［全国578校園で使用が確認］　（岡山作成年表） 2.19　中教審答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（県教史年表） 3.12　文部科学省、4.20実施予定の平成20年度全国学力・学習状況調査の参加学校等を発表 小学校　21913校［99.52%］ 中学校　10706校［97.04%］（県教史年表） 3.28　幼稚園教育要領、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領の改訂を告示（戦後70年史） 4.1　副校長・主幹教諭、指導教諭等の「新たな職」の設置を可能とする学校教育法が施行　（戦後70年史） 4.1　中教審答申「食に関する指導体制の整備について」（県教史年表） 4.1　平成19年度体力・運動能力調査の概要公表（県教史年表） 4.9　2009年度実施の教員免許更新制に先立ち,本年度に101の大学等で講習試行と文科省が発表　（戦後70年史） 4.15　文科省「青少年が利用する学校非公式サイト等に関する調査について」概要を公表。「キモイ」「うざい」等の書き込みが半数以上に含まれていることが明らかになる　（戦後70年史） 4.18　中教審答申「教育振興基本計画について－『教育立国』の実現に向けて－」（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	4.1 鎌倉市立第一小学校、平成20年度、県警察事業「子どもを犯罪から守るモデル地区」の鎌倉警察署管内協力校となる （学校要覧） 4.1 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、県公立学校教育課題研究委託校の指定 キャリア教育推進校の指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立富士塚小学校、「ことばの教室」開設 （学校要覧） 4.1 学校給食調理業務民間委託[西鎌倉小・玉縄小]開始 （市教委行事） 4.1 鎌倉市立第一中学校、市教委教育課題指定研究委託校委託「支え合う人間関係づくりと学びを拓く授業づくり」 （学校要覧） 4.1 小学校1,2年生で35人以下学級を開始（市議会記録） 4.3 初任者研修会［第1回］、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 4.16 鎌倉市学校教育研究総会、岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 4.17 学校・学級経営等マネジメント研修会[第1回],腰越中学校で開催（市教委行事） 4.22 全国学力・学習状況調査、小6、中3対象に実施 （市教委行事） 4.23 幼保小交流事業担当者会[第1回]、市役所701会議室で開催 （市教委行事） 4.24 教育研究員辞令交付式及び研究会、福祉センター会議室で開催 （市教委行事） 5.8 かまくら砂工作の会、材木座・腰越海岸で開催 （市教委行事） 5.9 相談室保護者懇談会［第1回］、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 5.12 教育課程研修会［第1回］手広中学校で開催 （市教委行事） 5.13 学校・学級経営等マネジメント研修会[第2回]、鎌倉体育館会議室で開催 5.14 スクールカウンセラー・心のふれあい相談員連絡会[第1回]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 5.19 学校・学級経営等マネジメント研修会[第3回]、鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事）	4.30 平成20年度神奈川県教育委員会政策宣言 （県教史年表） 4.- 平成20年度からは、県独自の小・中学校学習状況調査は、小5と中2に実施に加え小3も加えて実施して基礎学力向上を図っていくと県教育長が答弁する （県議会H20年2月定例会） 6.20 教育委員会の点検と評価を公表 （県教史年表） 7.12 青少年を取り巻く社会環境の健全化に向けてキャンペーン実施 （県教史年表） 8.8 平成21年度に開校する新しいタイプの県立高校等の校名案公表 （県教史年表） 10.15 第55回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、大和市で開催 （教研連盟） 11.10 がんばっている県立学校の児童・生徒を表彰 （県教史年表） 11.28 携帯電話の安全・安心な使用のための、携帯電話サイト「かながわモード」開設 （県教史年表） 12.26 県立体育センター及び県立西湘地区体育センターに関する条例の一部を改正 （県教史年表） 12.26 県立武道館条例の一部を改正 （県教史年表） 12.26 県立体育センター及び県立西湘地区体育センターに関する条例の一部改正 （県教史年表）	4.22 全国学力・学習状況調査[悉皆調査]、小6と中3で実施。教科は、国語及び算数・数学。（政策研HP） 4.24 臨時教育長会議において学習指導要領の移行措置案公表 （県教史年表） 5.29 高等学校における発達障害支援モデル事業の新規モデル校11校指定 （県教史年表） 6.12 「ネット上のいじめ問題」の解決に向けて、子どもを守り育てる体制づくりの取りまとめを公表 （県教史年表） 6.18 東京都杉並区小学校において、天窓から落下する死亡事故発生 （県教史年表） 6.18 「学校保健法等の一部を改正する法律」公布 ［2009.4.1、学校保健法から学校保健安全法に名称変更］ （法規・制度） 6.18 「少年法の一部を改正する法律」公布（法規・制度） 6.20 文部科学省「公立学校施設の耐震改修状況調査の結果について」公表 （岡山作成年表） 6.27 初等中等教育における外国人児童生徒教育の充実のための検討会[文科省]、「外国人児童生徒教育の充実方策について」報告 （戦後70年史） 7.1 教育振興基本計画を策定 （戦後70年史） 7.10 「学校給食衛生管理の基準」の一部改訂について[通知] （岡山作成年表） 7.10 大分県の教員採用に係る不祥事を受け、文部科学省、各都道府県・指定都市教育委員会に対し、「教員の採用等における不正な行為の防止について」[通知] （岡山作成年表） 8.29 「学校における転落事故防止の留意点」について公表 （県教史年表） 10.6 中教審答申「大学設置基準等の改正について」 （県教史年表） 11.12 文部科学省「『ネット上のいじめ』に関する対応マニュアル・事例集」発表 （岡山作成年表） 12.1 教育振興基本計画部会第1回開催 （県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	5.19　児童・生徒理解研修会[第1回]、富士塚小学校で開催（市教委行事） 5.26　幼児教育研修会、市役所講堂で開催　（市教委行事） 5.28　学校・学級経営等マネジメント研修会[第4回]、大船中学校で開催（市教委行事） 5.28　コンプライアンス研修会[第1回]、御成小学校で開催　（市教委行事） 5.30　理科・総合研修会[第1回]理科センター[玉縄小学校内]で開催　（市教委行事） 6.2　児童・生徒理解研修会[第2回]、腰越小学校で開催（市教委行事） 6.11　理科・総合研修会[第2回]御成中学校で開催（市教委行事） 6.12　教育課程研修会[第2回]、第二小学校で開催（市教委行事） 6.14　中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校で開催（市教委行事） 6.14　中学校体育連盟体育大会開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.18　危機管理対応能力育成研修会［第1回］、植木小学校で開催　（市教委行事） 6.19　危機管理対応能力育成研修会［第2回］、大船小学校で開催　（市教委行事） 6.23　コンプライアンス研修会［第2回］、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 6.25　学校・学級経営等マネジメント研修会[第5回]、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 6.25　街頭指導、大船駅周辺で開催　（市教委行事） 7.1　初任者研修拠点校指導教員連絡会、市役所901会議室で開催　（市教委行事） 7.11　児童・生徒理解研修会[第3回]、深沢中学校で開催（市教委行事） 7.11　街頭キャンペーン、鎌倉駅・大船駅周辺で実施（市教委行事） 7.14　コンプライアンス研修会[第3回]、七里ガ浜小学校で開催　（市教委行事） 7.17　保護者懇談会[第2回]、市役所701会議室で開催（市教委行事）		12.15　全国学力・学習状況調査報告を公表　（県教史年表） 12.23　高等学校学習指導要領、特別支援学校「学習指導要領」改定案公表（県教史年表） 12.24　中教審答申「学士課程教育の構築に向けて・高等専門学校教育の充実について」（県教史年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	7.22 今日的課題研修会[第1回] 稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 7.22 コンピュータ授業活用研修会[第1回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.23 小学校英語活動研修会［第1回]、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 7.24 小学校英語活動研修会［第2回]、福祉センターで開催 （市教委行事） 7.25 コンピュータ研修会[第1回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.25 学校管理職研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 7.25 特別合同街頭指導、鎌倉駅・大船駅周辺で実施 （市教委行事） 7.28 コンピュータ研修会[第2回] 手広中学校で開催 （市教委行事） 7.- 鎌倉市立七里ガ浜小学校、校舎耐震工事[北棟] （学校要覧） 8.1 コンピュータ研修会[第3回] 手広中学校で開催 （市教委行事） 8.1 学校管理職研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 8.4 夏季特別研修会、瑞泉寺で開催 （市教委行事） 8.6 コンピュータ研修会[第4回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 8.7 食育・農業体験研修会[第1回]、関谷農業振興地域で開催 （市教委行事） 8.8 食育・農業体験研修会[第2回]、御成小学校で開催 （市教委行事） 8.18 理科・総合研修会[第3回] 鎌倉中央公園で開催 （市教委行事） 8.19 危機管理対応能力育成研修会[第3回]、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 8.20 教育課程研修会[第3回] 鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 8.21 ～ 8.22 初任者研修会[第4回]、市役所及び県かながわ女性センターで開催［宿泊研修] （市教委行事） 8.22 特別街頭指導、鎌倉駅・大船駅周辺で実施 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	8.25 「平成19年度教育センター研究報告」発表会、市役所講堂で開催（市教委行事） 8.26 今日的課題研修会[第2回]深沢小学校で開催（市教委行事） 8.28 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：心の旅路～アイリッシュハープの調べにのせて 講師：アイリッシュハープ奏者　永山友美子（市教委行事） 8.－ 鎌倉市立御成小学校,1号棟南面塗装　（学校要覧） 8.－ 鎌倉市立深沢小学校、体育館耐震工事完了（学校要覧） 8.－ 鎌倉市立今泉小学校、耐震工事　（学校要覧） 9.1 鎌倉市立植木小学校、二階に相談室完成（学校要覧） 9.17 保護者懇談会[第3回]、市役所701会議室で開催（市教委行事） 9.23 第55回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 9.24 授業づくり実践研修会[第3回]、富士塚小学校で開催（市教委行事） 9.－ 鎌倉市立玉縄小学校、体育館耐震工事完了・多目的トイレの設置　（学校要覧） 9.－ 街頭パトロール実施 9.25及び9.30 第一中・第二中学校区で実施　（市教委行事） 10.7 初任者研修拠点校指導教員連絡会[第3回]、市役所701会議室で開催（市教委行事） 10.15 第55回県教育研究所連盟教育研究発表大会、大和市立光丘中学校で開催（市教委行事） 10.16 授業づくり実践研修会[第4回]、腰越小学校で開催（市教委行事） 10.16 危機管理対応能力育成研修会[第4回]、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 10.17 街頭パトロール、玉縄中学校区で実施（市教委行事） 10.20 授業づくり実践研修会[第5回]、今泉小学校で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	10.22 コンプライアンス研修会[第4回]、七里ガ浜小学校で開催 （市教委行事） 10.23 第44回鎌倉市小学校陸上記録会、県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.24 理科・総合研修会[第4回]県立総合教育センターで開催 （市教委行事） 10.27 ～ 10.30 学校へ行こう週間、市立小・中学校で開催 （市教委行事） 10.28 授業公開研究発表会、深沢中学校で開催 （市教委行事） 10.29 教育課題指定研究発表会、手広中学校で開催 「学習意欲の向上と表現能力の高まりをめざして」 （市教委行事） 10.31 教育課題指定研究発表会、植木小学校で開催 「互いの気持ちを共有できる児童の育成」～コミュニケーションを大切にした授業づくり～（市教委行事） 10.31 幼・保・小連携研修会[第2回]、大船保育園で開催 （市教委行事） 11.4 人権教育研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 11.5 理科・総合研修会[第5回]海洋研究開発機構横須賀本部で開催（市教委行事） 11.5 授業づくり実践研修会[第6回]、関谷小学校で開催 （市教委行事） 11.5 ～ 11.9 鎌倉市中学校美術展、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 11.6 授業づくり実践研修会[第7回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 11.7 鎌倉市立山崎小学校、市教育課題指定研究発表会 「一人一人を育てることをめざして」～多様な人間関係を求める試みと谷戸を活用した活動～ （市教委行事） 11.10 授業づくり実践研修会[第8回]、手広中学校で開催 （市教委行事） 11.11 初任者研修会[第6回 A]、市役所講堂で開催 （市教委行事） 11.12 授業づくり実践研修会[第9回]、大船中学校で開催 （市教委行事） 11.14 幼・保・小連携研修会[第3回]、腰越小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2008 平成20	11.14 青少年健全育成推進街頭キャンペーン、鎌倉駅・大船駅周辺で開催 （市教委行事） 11.18 初任者研修会[第6回 B]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 11.25 危機管理対応能力育成研修会[第5回]、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 11.27 街頭パトロール、岩瀬中学校区で開催（市教委行事） 12.4 小学校音楽会、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.4 保護者懇談会[第2回]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 12.4 ～ 12.7 小学校児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.8 コンプライアンス研修会[第5回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 12.10 コンピュータ授業活用研修会[第2回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 12.17 街頭指導、大船駅周辺で開催 （市教委行事） 12.18 ～ 1.9 地下道ギャラリー50展示発表 （市教委行事） 12.22 コンプライアンス研修会[第6回]、玉縄中学校で開催 （市教委行事）		
2009 平成21	1.9 児童・生徒理解研修会[第4回]、小坂小学校で開催 （市教委行事） 1.10 ～ 2.25 地下道ギャラリー50展示発表 （市教委行事） 1.15 授業づくり実践研修会[第10回]、大船小学校で開催 （市教委行事） 1.16 街頭パトロール、岩瀬中学校区で実施（市教委行事） 1.20 コンプライアンス研修会[第7回]、第二中学校で実施 （市教委行事） 1.22 第41回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「気になる子どもの理解と支援～発達障がい教育の研究から～」 講師 たすく株式会社 代表 齊藤宇開 （市学保講演会）	1.19 ～ 1.23 県学習状況調査実施 （教育年報） 1.27 ～ 1.28 平成21年度公立高等学校前期選抜の検査［面接及び必要に応じて実施する検査］を実施 （教育年報） 1.29 ～ 2.1 「武家の古都・鎌倉」の顕著な普遍的価値に関する国際シンポジウムを開催 （教育年報） 2.3 平成21年度公立高等学校前期選抜の合格者発表 （教育年報） 2.6 平成20年度第3回いじめ・暴力行為等防止運動推進会議、県立総合教育センターで開催 （教育年報） 2.6 支援教育フォーラム （教育年報） 2.7 第7回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報）	1.16 経済不況の影響から内定取り消し相次ぐ。文部科学省平成20年度大学卒業予定者の就職内定状況調査[12/1現在]を実施し発表 （岡山作成年表） 1.21 平成20年度全国体力・運動能力、運動習慣等結果について公表 （岡山作成年表） 1.30 文科省「定住外国人の子どもに対する緊急支援」公表 （戦後70年史） 1.30 文部科学省、携帯電話の取扱い等に関する調査の結果を踏まえ、「学校における携帯電話等の取扱い等について」を通知。児童・生徒の小・中学校へ携帯電話の持ち込みを原則禁止としたほか、高等学校においても使用の制限を設けることを通知 （岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2009 平成21	1.27 初任者研修拠点校指導教員連絡会[第４回]、市役所701会議室で開催 （市教委行事） 1.28 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センター他で開催 （市教委行事） 2.6 コンピュータ授業活用研修会[第3回]、植木小学校で開催 （市教委行事） 2.9 今日的課題研修会[第4回]山崎小学校で開催 （市教委行事） 2.13 教育センター運営協議会、市役所701会議室で開催 （市教委行事） 2.18 今日的課題研修会[第4回]今泉小学校で開催 （市教委行事） 2.18 幼保小交流担当者会[第2回]、市役所701会議室で開催 （市教委行事） 2.24 初任者研修会[第7回]、市役所701会議室で開催 3.4 鎌倉市立富士塚小学校、体育館耐震工事竣工 （学校要覧） 3.5 保護者懇談会[第4回]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 3.13 小・中学校教員2年次研修会開催 （市教委行事） 3.24 心のふれあい相談員連絡会[第2回]、市役所104会議室で開催 （市教委行事） 3.31 「かまくら子ども風土記」[第13版]A4版1冊で発行 （出典：著書） 4.1 鎌倉市立腰越小学校、給食調理業務民間委託開始 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、市教育委員会研究委託指定校[3年間] （学校要覧） 4.2 初任者研修会［第1回]、中央図書館会議室で開催 （市教委行事） 4.15 学校教育研究会、岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 4.17 初任者研修拠点校指導教員連絡会[第1回]、中央図書館で開催 （市教委行事） 4.21 全国学力・学習状況調査、市立小・中学校で実施 （市教委行事） 4.22 幼・保・小交流事業担当者会[第1回]、福祉センター第3会議室で開催 （市教委行事）	2.7 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会 （教育年報） 2.8 第63回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会 （教育年報） 2.27 平成21年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［全日制の課程及び一部の定時制の課程］ （教育年報） 3.11 平成21年度公立高等学校後期選抜の学力検査を実施［一部を除く定時制の課程］ （教育年報） 3.17 平成21年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［一部を除く定時制の課程］ （教育年報） 3.23 第2回不登校対策検討委員会、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 3.24 平成21年度公立高等学校後期選抜の検査を実施［通信制の課程］ （教育年報） 3.27 平成21年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［通信制の課程］ 3.－ 「かながわＤＶ被害者支援プラン」改定（神奈川HP） 4.1 職員の勤務時間が、1週間あたり38時間45分となる。基本的な勤務時間は,8:30～17:15までの7時間45分となる （職員規程） 4.1 県立平塚中等教育学校、県立相模原中等教育学校開校 **中等教育学校…一つの学校として、一体的に中高一貫教育を行う学校** （県教セ研究） 4.1 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校と県立光陵高等学校と連携型中高一貫教育校の連携開始 （県教セ研究） 4.1 愛川町立３中学校[愛川中・愛川東中・愛川中原中]と県立愛川高等学校と連携型中高一貫教育校の連携開始 （県教セ研究） 4.1 高等学校の統合等はつぎのとおり ○横浜栄 ［上郷・港南台を統合］ ○平塚湘風 ［神田・五領ヶ台を統合］ ○平塚中等教育学校 ［新設：相模大野高校跡地］ ○座間総合 ［栗原・ひばりが丘を統合］ （高退職校長50）	2.12 文科省の調査研究協力者会議が「特別支援教育の更なる充実に向けて」［中間とりまとめ］公表 （戦後70年史） 3.9 高等学校学習指導要領、特別支援学校学習指導要領の改訂を告示[2013年度実施] （戦後70年史） 3.13 「心のノート」の改訂・配布［新学習指導要領対応］ （文科白書） 3.30 「教育の情報化に関する手引」公表 （文科白書） 3.31 「学校施設整備指針」改訂 （文科白書） 4.1 「学校給食衛生管理基準」施行 （文科白書） 4.1 「学校給食実施基準」施行 （文科白書） 4.1 教員免許更新制の導入 （文科白書） 4.1 「学校保健法」を「学校保健安全法」に改題して施行 （戦後70年史） 4.1 小・中学校の新学習指導要領の一部教科等において先行実施を開始（文科白書） 4.21 全国学力・学習状況調査［悉皆調査］、小6と中3で実施。教科は、国語及び算数・数学。（政策研HP） 5.15 「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」結果公表 （文科白書） 5.25 文科省「教育安心社会の実現に関する懇談会－教育費の在り方を考える」を設置 （戦後70年史） 6.16 「公立学校施設の耐震改修状況調査」の全国結果公表 （岡山作成年表） 6.19 「著作権法の一部を改正する法律」公布（文科白書） 7.1 子ども・若者育成支援推進法が成立[8日公布] （戦後70年史） 7.6 2009年度学校基本調査速報で、大学進学率が初めて5割［50.2%］を超えた （戦後70年史） 7.6 中央教育審議会初等中等教育分科会「学校段階間の連携・接続等に関する作業部会」設置 （文科白書） 7.21 「新型インフルエンザの影響による国内修学旅行の中止又は延期の状況等に関する調査」結果の公表 （岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2009 平成21	4.－ 小学校に英語活動サポーター配置を開始 （市教委会議録） 5.11 かまくら砂工作の会、材木座・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.12 児童生徒理解研修会[第1回]兼、初任者研修会[第2回]鎌倉体育館会議室で開催 （市教委行事） 5.13 幼児教育研修会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 5.14 保護者懇談会［第1回]、市役所901会議室で開催 （市教委行事） 5.15 スクールカウンセラー・心のふれあい相談員等連絡会[第1回]、市役所901会議室で開催　（市教委行事） 5.15 危機管理能力育成研修会[第1回]、御成小学校で開催　（市教委行事） 5.20 今日的社会状況に関する課題研修会［第1回]、稲村ケ崎小学校で開催 （市教委行事） 5.21 学校・学級マネジメント能力研修会［第1回]、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 5.28 小学校英語活動活動、大船小学校で開催 （市教委行事） 5.－ 鎌倉市立第二中学校、学校改築工事開始（学校要覧） 5.－ 鎌倉市立深沢小学校、正門及びフェンス改修工事完了。正門復元式実施 （学校要覧） 6.2 初任者研修会［第3回]、玉縄中学校で開催 （市教委行事） 6.4 児童生徒理解研修会［第2回]、御成中学校で開催 （市教委行事） 6.5 学校・学級等マネジメント能力向上研修会[第2回]、植木小学校で開催 （市教委行事） 6.9 学校・学級等マネジメント能力向上研修会[第3回]、腰越小学校で開催 （市教委行事） 6.11 授業づくり実践研修会［第2回]、関谷小学校で開催 （市教委行事） 6.13 中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校で開催 （市教委行事）	4.1 高等学校の統合等はつぎのとおり ○相模原中等教育学校 ［新設：相模大野高校跡地］（高退職校長50） 4.24 新採用学校栄養職員研修 学校給食会館で開催 （教育年報） 5.13 平成21年度第1回いじめ・暴力行為等防止運動推新会議、自治総合研究センターで開催　（教育年報） 5.25 第1回不登校対策検討委員会、かながわ県民センターで開催　（教育年報） 5.27 食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催　（教育年報） 5.30 第8回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報） 5.30 教育委員会とフリースクール等による不登校相談会 （教育年報） 6.30 平成22年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表 （教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会総合開会式、横須賀アリーナで開催　（教育年報） 7.29 30 31 新規採用教員[小・中][いずれか1日]、総合教育センターで開催　（教育年報） 7.30 ～ 8.2 「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際会議を開催　（教育年報） 7.－ 「かながわ読書のススメ～第二次神奈川県子ども読書活動推進計画～」策定 （読書推進） 8.1 かながわティーチャーズカレッジ開校式（教育年報） 8.3 8.4 防犯教室研修講座[文科省との共催]、横浜市開校記念会館で開催（教育年報） 8.4 横浜市教委、「新しい歴史教科書をつくる会」会員らが執筆した自由社版教科書を初めて採択 （戦後70年史） 8.4 ～ 8.25 神奈川県教育職員免許法認定講習［幼,小,中,養護教諭,特別支援学校教諭] 横浜国立大学、鎌倉女子大学にて実施　（教育年報）	8.27 「平成21年度全国学力・学習状況調査」国の結果の公表　（岡山作成年表） 9.3 子どもの徳育に関する懇談会「子どもの徳育の充実に向けた在り方について[報告]取りまとめ （文科白書） 9.7 鳥取県教委が、2009年度全国学力・学習状況調査の市町村別・学校別平均正答率を情報公開請求者に開示[都道府県で初] （戦後70年史） 11.16 大阪府教委が全国学力・学習状況調査の市町村別平均正答率・生活習慣等の結果を公開　（戦後70年史） 11.30 平成20年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果［暴力行為、いじめ等］の発表 （岡山作成年表） 12.18 平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について発表 （岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2009 平成21	6.13 中学校体育連盟体育大会開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.15 授業づくり実践研修会［第3回］、山崎小学校で開催（市教委行事） 6.19 児童生徒理解研修会［第2回］、深沢中学校で開催（市教委行事） 6.25 幼・保・小連携研修会［第1回］、長谷幼稚園で開催（市教委行事） 6.30 鎌倉市立御成中学校、体育館耐震補強工事完了（学校要覧） 6.30 コンプライアンス研修会［第1回］、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 6.30 教育課程研修会［第1回］、第二中学校で開催（市教委行事） 6.－ 鎌倉市立玉縄中学校、体育館耐震補強工事完了（学校要覧） 7.7 初任者研修拠点校指導教員連絡会［第2回］、市役所502会議室で開催（市教委行事） 7.－ 鎌倉市立七里ガ浜小学校、校舎耐震工事［東棟］完了（学校要覧） 8.1～8.9 ミニ展示「小学校教科書 明治・大正」、中央図書館で開催（市教委行事） 8.10 理科・総合研修会［第2回］鎌倉中央公園で開催（市教委行事） 8.18 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：子ども、今、むかし 講師：落語家　林家錦平（市教委行事） 8.21 食育・農業体験研修会［第2回］、関谷農業振興地域で開催（市教委行事） 8.24 教育研究発表会、鎌倉体育館会議室で開催（市教委行事） 8.10～11.9 ミニ展示「小学校教科書 明治・大正」、中央図書館で開催（市教委行事） 8.23 鎌倉市立大船中学校、女子卓球部、第40回全国中学校卓球大会出場（学校要覧） 8.31 今日的社会状況に関する課題研修会［第2回］、第二小学校で開催（市教委行事） 9.8 授業づくり実践研修会［第4回］、第一中学校で開催（市教委行事）	8.6 平成20年度公立中学校等卒業者の進路状況調査、平成20年度公立高等学校生徒の異動状況調査及び平成20年度公立高等学校等卒業者の進路状況調査の結果について公表 ［中学生の高校等進学率は調査開始以来最高(97.6%)、退学率・長期欠席率は全日制・定時制ともに前年度より低下、高校生の大学等進学率は、全日制で調査以来最高(56.3%)（教育年報） 10.1 第56回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、座間市で開催　（教研連盟） 10.8 幼・小連携研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 10.15 栄養教諭・学校栄養職員研修講座、県立総合教育センターで開催　（教育年報） 10.19～11.1 平成21年度神奈川県「学校へ行こう週間」（教育年報） 10.23～11.6 養護教諭学校保健研修講座 かながわ県民センターで開催（教育年報） 11.3 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育地区別研修講座、海老名市文化会館で開催（教育年報） 11.5 幼・保合同研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 11.6 平成21年度第2回いじめ・暴力行為等防止運動推進会議、自治総合研究センターで開催（教育年報） 11.30 平成21年度公立中学校卒業予定者の進路希望調査の結果について発表 ［高等学校等への進路希望率は95.5%で前年比0.8%低下］（教育年報）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2009 平成21	9.18 授業づくり実践研修会[第5回]、手広中学校で開催（市教委行事） 9.23 第56回鎌倉市中央音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 9.25 鎌倉市立岩瀬中学校、第1耐震工事完了（学校要覧） 9.29 授業づくり実践研修会[第6回]、七里ガ浜小学校で開催（市教委行事） 9.30 危機管理能力育成研修会[第1回]、大船中学校で開催（市教委行事） 9.30 心のふれあい相談員等連絡会[第2回]、市役所901会議室で開催（市教委行事） 10.1 第56回県教育研究所連盟教育研究発表大会、座間市立南中学校で開催（市教委行事） 10.6 初任者研修拠点校指導教員連絡会[第3回]、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 10.6 鎌倉市立深沢中学校、西棟校舎耐震補強工事完成（学校要覧） 10.19 教育課程研修会[第2回]、関谷小学校で開催（市教委行事） 10.23 第45回鎌倉市小学校陸上記録大会、県立体育センター陸上競技場で開催（市教委行事） 10.26 人権教育研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 10.26～10.29 学校へ行こう週間、市立小中学校で開催（市教委行事） 10.28 授業公開研究公開授業、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 10.30 鎌倉市立腰越中学校、市教育課題指定研究発表会「地域との協働による学校づくり」（学校要覧） 11.4 幼・保・小連携研修会、御成小学校で開催（市教委行事） 11.10～11.29 ミニ展示「小学校教科書 明治・大正」、中央図書館で開催（市教委行事） 11.11 授業づくり実践研修会[第7回]、深沢中学校で開催（市教委行事） 11.12 授業づくり実践研修会[第8回]、深沢中学校で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2009 平成21	11.17　初任者研修会[第6回]、御成小学校で開催 （市教委行事） 11.18　今日的社会状況に関する課題研修会[第3回]、大船小学校で開催（市教委行事） 11.18 ～　鎌倉市中学校美術展、鎌倉生涯学習センターで開催 11.22　（市教委行事） 11.19　鎌倉市立西鎌倉小学校、市教育課題指定研究校公開 （市教委行事） 11.27　幼・保・小連携研修会［第3回］、あおぞら園で参観と研究協議　（市教委行事） 11.27　鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、市教育課題指定研究校公開発表会を開催 「よさを認め合い、生かし合い、ともに活動をする子」 （学校要覧） 12.3　コンピュータ授業活用研修会［第2回］、関谷小学校で開催　（市教委行事） 12.9　授業づくり実践研修会[第9回]、今泉小学校で開催 （市教委行事） 12.16　授業づくり実践研修会[第10回]、大船小学校で開催 （市教委行事） 12.18　保護者懇談会[第4回]、市役所502会議室で開催 （市教委行事） 12.22 ～　地下道ミニギャラリー50,作品発表開催 2.25　（市教委行事）		
2010 平成22	1.8　教育課程研修会[第3回]、小坂小学校で開催 （市教委行事） 1.22　鎌倉市立富士塚小学校、授業公開研究会（学校要覧） 1.27　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センター他で開催 （市教委行事） 1.28　第42回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「子宮頸がんの若年化の問題と予防ワクチンについて」 講師　横浜市立大学附属病院　化学療法センター長　宮城悦子 （市学保講演会） 1.29　鎌倉市立御成小学校、市授業公開研究指定校として、公開授業を開催 （市教委行事） 2.3　教育センター運営協議会、市役所301会議室で開催 （市教委行事）	1.18 ～　県学習状況調査実施 1.22　（教育年報） 1.30　第9回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会 （教育年報） 1.30　教育委員会とフリースクールによる不登校相談会 （教育年報） 2.1　平成22年公立高等学校前期選抜の合格者を発表 （教育年報） 2.3　平成21年度第3回いじめ・暴力行為等防止運動推進会議　（教育年報） 2.5　新採用養護教諭研修講座 総合教育センターで開催 （教育年報）	1.1　「著作権法の一部を改正する法律」施行（文科白書） 1.14　第1回「子どもを見守り育てるネットワーク推進会議」開催　（文科白書） 1.26　「児童虐待防止に向けた学校等における適切な対応の徹底について」［通知］ （文科白書） 1.29　「子どもを見守り育てるネットワーク活動の推進について」［通知］（文科白書） 2.1　「高等学校における生徒への懲戒の適切な運用の徹底について」［通知］ （文科白書） 2.8　「幼稚園施設整備指針」改訂　（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2010 平成22	2.8 理科・総合研修会[第2回] 第一中学校で開催 （市教委行事） 2.9 幼保小交流担当者会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 2.16 初任者研修会［第7回]、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 2.24 情報教育研究会研究授業研修会、植木小学校で開催 （市教委行事） 3.9 小・中学校教員1年経験者研修会、中央図書館で開催 （市教委行事） 3.29 鎌倉市立深沢中学校、太陽光パネル完成（学校要覧） 4.1 鎌倉市立手広中学校、難聴特別支援学級「アイリス級」開設（学校要覧） 4.1 鎌倉市立玉縄中学校、特別支援学級[8組］教室増設工事（学校要覧） 4.6 初任者研修会[第1回]、福祉センター会議室で開催 （市教委行事） 4.14 鎌倉市学校教育研究会、岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 4.20 全国学力・学習状況調査、市立小・中学校の抽出校のみで実施 （市教委行事） 4.22 幼保小交流事業担当者会、市役所301会議室で開催 （市教委行事） 4.－ 鎌倉市立小坂小学校、市教育課程指定研究校の指定を受ける（学校要覧） 5.11 児童生徒理解研修会兼初任者研修会[第2回]、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.14 砂工作の会、材木座海岸・腰越海岸で実施 （市教委行事） 5.17 学校課題解決研修会[第2回] 富士塚小学校で開催 （市教委行事） 5.21 教育センター相談室・教育相談機関等連絡会、中央図書館で開催（市教委行事） 5.24 授業づくり実践研修会［第1回]、今泉小学校で開催 （市教委行事） 5.25 授業づくり実践研修会［第2回]、小坂小学校で開催 （市教委行事） 5.26 幼児教育研修会，レイウェル鎌倉で開催（市教委行事）	2.18 平成22年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［全日制の課程及び一部のの定時制の課程］ （教育年報） 2.26 平成22年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［全日制の課程及び一部の定時制の課程］ （教育年報） 3.10 平成22年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［一部を除く定時制の課程及び通信制の課程］ （教育年報） 3.13 かながわティーチャーズカレッジ閉校式（教育年報） 3.16 平成22年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［一部を除く定時制及び通信制の課程］ （教育年報） 3.23 第2回不登校対策検討委員会、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 4.1 「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例」施行により学校、病院、保育所官公庁施設等は、敷地内禁煙となる （県条例） 4.1 高等学校の統合等はつぎのとおり ○川崎工科 ［川崎工業、単独改編］ ○岩戸養護学校開校 ○藤沢清流 ［大清水・藤沢を統合］ ○古田島総合 ［吉田島農林、単独改編］ ○相模向陽館開校 ［新設：ひばりが丘高校跡地］ ○相模原青陵 ［相武台・新磯を統合］ （高退職校長50） 4.21 15年経験者教員研修及び15年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催 （教育年報） 4.26 27 28 25年経験者教員、総合教育センターで開催[いずれか1日］ （教育年報） 4.26 25年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催 （教育年報） 5.10 5年経験者養護教諭、総合教育センター （教育年報） 5.27 食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催 （教育年報） 5.29 第8回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報） 5.29 教育委員会とフリースクール等による不登校相談会 （教育年報）	3.24 文科省「児童虐待の防止等のための学校、教育委員会等の的確な対応について」［通知］（戦後70年史） 3.24 中教審「児童生徒の学習評価の在り方について」報告 （戦後70年史） 3.－ 文科省「子どもの自殺が起きたときの緊急対応の手引き」発行 （文科省通知） 4.1 「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律」等施行 （文科白書） 4.1 「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」施行 （文科白書） 4.8 「学校教育の情報化に関する懇談会」の設置 （文科白書） 4.9 平成21年度児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議審議のまとめ発表 （岡山作成年表） 4.20 全国学力・学習状況調査を抽出および希望利用により小学校6年、中学校3年で実施。教科は、国語及び算数・数学 （政策研HP） （戦後70年史） 5.11 文科省「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について」通知 （戦後70年史） 5.14 「コミュニケーション教育推進会議」設置 （文科白書） 5.17 中央教育審議会キャリア教育・職業教育特別部会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」［第二次審議経過報告]とりまとめ （文科白書） 6.3 「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」諮問。中央教育審議会「教員の資質能力向上特別部会」設置 （文科白書） 6.7 文化審議会「改定常用漢字表」［答申］ （文科白書） 7.12 中央教育審議会初等中等教育分科会「特別支援教育の在り方に関する特別委員会」設置 （文科白書） 7.20 文科省「学校評価ガイドライン」改訂（戦後70年史） 7.21 文科省「公立学校施設の耐震改修状況調査の結果」の公表 （岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2010 平成22	5.26 学校課題解決研修会［第3回］深沢小学校で開催（市教委行事） 6.2 幼保小連携研修会[第1回]北鎌倉幼稚園で実施（市教委行事） 6.3 授業づくり実践研修会［第3回］、第二小学校で開催（市教委行事） 6.4 学校課題解決研修会「第4回]、手広中学校で開催（市教委行事） 6.12 中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校で開催（市教委行事） 6.12 中学校体育連盟体育大会開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.17～6.23 平成23年度使用小学校使用教科用図書展示会、中央図書館で開催（市教委行事） 6.17 児童生徒理解研修会[第4回]深沢中学校で開催（市教委行事） 6.18 理科・総合等研修会、第一中学校で開催（市教委行事） 6.21 保護者懇談会、市役所301会議室で開催（市教委行事） 6.23 授業づくり実践研修会［第4回］、第一小学校で開催（市教委行事） 6.28 授業づくり実践研修会［第5回］、玉縄中学校で開催（市教委行事） 7.21 理科・総合研修会[第1回]県立青少年センターで開催（市教委行事） 7.22 小学校英語活動研修会、第二小学校で開催（市教委行事） 7.23 コンピュータ授業活用研修会、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 7.27 コンピュータ研修会[第1回]大船中学校で開催（市教委行事） 7.29 コンピュータ研修会[第2回]大船中学校で開催（市教委行事） 7.30 食育農業体験研修会[第1回]鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 7.－ 鎌倉市立七里ガ浜小学校、トイレ改修,体育館耐震工事（学校要覧） 7.－ 市図書館で市内小・中学校教職員対象図書館実務研修開始（市図書館）	6.7 川崎市の中3男子、いじめが原因とみられる自殺（戦後70年史） 6.23～6.24 第3回「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議を開催（教育年報） 6.30 平成23年神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱についての発表（教育年報） 7.11 平成23年度神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の実施（教育年報） 7.26～7.27 防犯教室研修講座[文科省との共催]、県立総合教育センターで開催（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会総合開会式（教育年報） 7.30 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育地区別研修講座（教育年報） 8.7 かながわティーチャーズカレッジ開講式（教育年報） 8.9～8.11 初任者研修[小・中学校]総合教育センターで開催[いずれか1日]（教育年報） 8.24 10年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 8.24 10年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 8.26 防災教育研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報） 9.7 平成21年度公立中学校等卒業者の進路の状況、平成21年度公立高等学校等卒業者の進路の状況について発表中学生の高校等進学率は、調査開始以来[最高98.0%]（教育年報） 10.5 幼・保・小連携研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 10.8 神奈川県教育委員会傍聴規則の一部を改正する規則[開かれた教育委員会に向け、報道機関の教育委員会に対する取材機関を増やすことに伴う所要の改正]（教育年報） 10.18～10.31 平成22年度神奈川県「学校へ行こう週間」（教育年報） 10.19 平成21年度公立高等学校生徒の異動[転・編入等]の状況について公表（教育年報）	7.23 子ども・若者育成支援推進本部「子ども・若者ビジョン」策定（戦後70年史） 7.26 中央教育審議会初等中等教育分科会が「今後の学級編制及び教職員定数の改善について[提言]とりまとめ（文科白書） 7.27 「子どもを見守り育てる新しい公共の実現に向けた行動計画について」[通知]（文科白書） 7.30 平成22年度全国学力・学習状況調査の結果の提供・公表（文科白書） 8.5 「平成21年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」[小中不登校]について[8月速報値]発表（岡山作成年表） 8.26 「教育の情報化ビジョン[骨子]～21世紀にふさわしい学びと学校の創造を目指して～」とりまとめ（文科白書） 8.27 新・公立義務教育諸学校教職員定数改善計画[案]及び新・公立高等学校等教職員定数改善計画[案]策定（文科白書） 9.14 平成21年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果［暴力行為、いじめ、高等学校不登校等］について発表（岡山作成年表） 9.16 文科省「教員免許更新制について」現行制度の確認（岡山作成年表） 10.23 群馬県桐生市で小6女子、いじめが原因とみられる自殺（戦後70年史） 11.9 文科省、いじめの問題への取り組みの徹底を通知（戦後70年史） 11.11 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方に関する調査研究協力者会議「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について[報告]とりまとめ（文科白書） 12.1 平成21年度の学校給食費の徴収状況を抽出により調査し、「学校給食費の徴収状況に関する調査の結果」発表［未納者のいる学校の割合約55.4%,原因に対する学校の認識では、「保護者としての責任感や規範意識の問題」が53.4%］（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2010 平成22	8.3 理科・総合研修会[第2回] 北鎌倉～今泉方面で開催 （市教委行事） 8.4 ～ 8.5 初任者研修会/宿泊研修[第4回],県立かながわ女性センターで開催（市教委行事） 8.6 夏季特別研修会[第1回]、 妙本寺等大町方面と国宝館 で開催　（市教委行事） 8.9 夏季特別研修会[第2回]、 鶴岡八幡宮付近で開催 （市教委行事） 8.10 コンピュータ研修会,大船 中学校で開催 （市教委行事） 8.11 教育課程研修会、市役所会 議室で開催（市教委行事） 8.23 教育講演会、芸術館で開催 演題：100万回のありがとう ～夢 その先に見えるもの～ 講師：（株）ミキハウス 坂本　達 （市教委行事） 8.26 教育研究発表会,レイウェル 鎌倉で開催（市教委行事） 9.13 小学校英語活動等研修会 玉縄小学校で開催 （市教委行事） 9.14 教育課程研修会、関谷小学 校で開催　（市教委行事） 9.15 教育課程研修会、稲村ヶ　崎 小学校で開催 （市教委行事） 9.24 授業づくり実践研修会[第6 回]、腰越小学校で開催 （市教委行事） 9.29 授業づくり実践研修会[第7 回]、植木小学校で開催 （市教委行事） 10.1 小学校英語活動等研修会、 大船小学校で開催 （市教委行事） 10.12 鎌倉市立岩瀬中学校、第2 期耐震工事完了 （学校要覧） 10.19 人権教育研修会、鎌倉生涯 学習センターで開催 （市教委行事） 10.20 心のふれあい相談員連絡会 市役所823会議室で開催 （市教委行事） 10.22 幼保小連携研修会、清心保 育園で開催（市教委行事） 10.22 第46回鎌倉市小学校陸上記 録大会、県立体育センター 陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.25 ～ 10.29 学校へ行こう週間、市立小 中学校で開催 （市教委行事）	10.21 栄養教諭・学校栄養職員研 修講座、県立総合教育セン ターで開催　（教育年報） 10.25 平成22年度第2回いじめ・ 暴力行為等防止運動推進会 議、かながわ県民センター で開催　（教育年報） 11.1 第57回神奈川県教育研究所 連盟教育研究発表大会、海 老名市で開催（教研連盟） 11.5 養護教諭学校保健研修講座 かながわ県民センターで開 催　（教育年報） 11.11 幼・保合同研修講座、かな がわ県民センターで開催 （教育年報） 11.26 県立学校の入学検定料等の 徴収に関する条例施行規則 の一部を改正する規則 [授業料及び受講料の無償 化に伴う所要の改正] （教育年報） 11.30 平成22年度公立中学校卒業 予定者の進路希望調査の結 果について発表 [高等学校等への進学希望 率は95.9%で前年比0.4% 上昇]　（教育年報）	12.1 平成21年度の学校給食費の 徴収状況を抽出により調査 し、「学校給食費の徴収状 況に関する調査の結果」発 表［未納者のいる学校の割 合約55.4%,原因に対する学 校の認識では、「保護者と しての責任感や規範意識の 問題」が53.4%］ （岡山作成年表） 12.7 OECD生徒の学習到達度調査 [PISA]2009年度調査の結果 について発表［2006年度に 比較し向上］ （岡山作成年表） 12.16 平成22年度全国体力・運動 能力、運動習慣等調査につ いて発表（岡山作成年表） 12.24 中央教育審議会初等中等教 育分科会特別支援教育の在 り方に関する特別委員会 「論点整理」とりまとめ （文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2010 平成22	10.25　鎌倉市立関谷小学校、体育館耐震補強工事完了 （学校要覧） 11.2 ～ 11.7　中学校美術展、鎌倉生涯学習センターで開催［最終は16：00］　（市教委行事） 11.2　授業づくり実践研修会[第8回]、山崎小学校で開催 （市教委行事） 11.4　授業づくり実践研修会[第9回]、大船中学校で開催 （市教委行事） 11.5　鎌倉市立第一中学校、市教委教育課題指定研究発表会 （学校要覧） 11.8　学校課題解決研修会、第二中学校で開催 （市教委行事） 11.12　幼保小連携研修会、今泉小学校で開催（市教委行事） 11.15　コンピュータ授業活用研修会、深沢小学校で開催 （市教委行事） 11.16　初任者研修会、手広中学校で開催　（市教委行事） 11.24　授業づくり実践研修会[第10回]、御成小学校で開催 （市教委行事） 11.26　鎌倉市立七里ガ浜小学校、市教委教育課題指定研究発表会　（学校要覧） 11.29　学校課題解決研修会兼教育課程研修会、御成中学校で開催　（市教委行事） 11.－　鎌倉市立腰越小学校、体育館耐震改修工事 （学校要覧） 12.2 ～ 12.5　小学校児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.3　第57回鎌倉市小学校音楽会鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.7　情報教育研究会研究授業研修会[総合]、岩瀬中学校で開催　（市教委行事） 12.－　鎌倉市立御成小学校、理科室をプレハブ教室へ移転 （学校要覧） ○　この年、鎌倉市立山崎小学校、体育館耐震工事、校庭防球・防砂ネット設置、桜の木4本植樹　（学校要覧）	－	
2011 平成23	1.27　第43回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「インフルエンザにどう向き合うか～新興,再興感染症の現状～」 講師　前国立感染症研究所血液・安全性研究部長　山口一成 （市学保講演会）	1.14　公・私立幼稚園合同経験者研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 1.14 1.17　5年経験者教員研修、総合教育センターで研修[いずれか1日]　（教育年報）	1.31　中教審「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」答申 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2011 平成23	1.26 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.28 鎌倉市立関谷小学校、市教委教育課題指定研究校、公開授業（学校要覧） 1.31 教育センター運営協議会、市役所301会議室で開催（市教委行事） 2.4 情報教育研究会研究授業研修会、第一小学校で開催（市教委行事） 2.22 初任者研修会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 2.- 鎌倉市立第二中学校、新校舎竣工全校移転完了（学校要覧） 3.1 学校課題解決研修会、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 3.4 鎌倉市立御成中学校、「鎌倉彫校歌額」完成披露式（学校要覧） 3.7 1年経験者研修会、市役所821会議室で開催（市教委行事） 3.19 第二中学校落成記念式典、第二中体育館で開催（市教委行事） 4.1 鎌倉市立第一小学校、平成23～25年度市教委教育課題指定研究校となる（学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢小学校、深沢こどもの家、校内に開所（学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、特別支援学級開級（学校要覧） 4.8 初任者研修実施校・指導教員連絡会、藤沢合同庁舎で開催（教育センター要覧） 4.12 初任者研修会[第1回]、市役所821会議室で開催（教育センター要覧） 4.13 鎌倉市教育研究会総会、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.11 鎌倉市生徒指導対策協議会とフリースクールとの連絡会、市役所823会議室で開催（市教委行事） 5.13 児童・生徒理解研修会［学校課題解決研修会］、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.17 初任者研修会[第2回]、御成小学校で開催（市教委行事）	1.17～1.21 県学習状況調査実施（教育年報） 1.25～1.26 平成23年度公立高等学校前期選抜の検査［面接及び必要に応じて実施する検査］を実施（教育年報） 1.29 第9回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会（教育年報） 1.29 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 2.1 平成23年度公立高等学校前期選抜の合格者を発表（教育年報） 2.2 平成22年度第3回いじめ・暴力行為等防止運動推進会議（教育年報） 2.4 新採用養護教諭研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 2.13 第65回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会（教育年報） 2.17 平成23年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［全日制の課程及び一部の定時制の課程］（教育年報） 2.25 平成23年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［全日制の課程及び一部の定時制の課程］（教育年報） 3.10 平成23年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［一部を除く定時制の課程及び通信制の課程］（教育年報） 3.10～3.11 第4回「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議を開催（教育年報） 3.16 平成23年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［一部を除く定時制の課程及び通信制の課程］（教育年報） 3.29 神奈川県立総合教育センター組織規則の一部を改正する規則［教職員の大量退職・大量採用に向けた組織の再編に伴う所要の改正］（教育年報） 3.29 教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則の一部を改正する規則［免許状授与等に係る必要書類の簡素化及び特別支援学校教諭免許状に係る新教育領域の追加に対応するために行う所要の改正］（教育年報）	1.31 中央教育審議会教育の資質能力向上特別部会「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について[審議経過報告]」とりまとめ（文科白書） 2.4 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案を閣議決定、国会提出（文科白書） 2.25 「教育ICT活用実践研究」全体報告会（文科白書） 3.11 東日本大震災発生 午後2時46分、三陸沖を震源とする巨大地震。M9.0（戦後70年史） 3.12 文科省「東北地方太平洋沖地震の発生に伴う平成23年度大学入学者選抜における対応について」[依頼]を国公立大学に送付（戦後70年史） 3.14 文科省「平成23年[2011年]東北地方太平洋沖地震における被災地域の児童生徒等の就学機会の確保等について」通知（戦後70年史） 3.31 「第2次食育推進基本計画」食育推進会議決定（法規・制度） 4.1 改訂小学校学習指導要領の全面実施。公立小1年生の学級編制標準を35人に（戦後70年史） 4.1 教員免許更新制における免許状更新講習の修了確認申請状況等に関する調査結果を発表（岡山作成年表） 4.1 「小学校新学習指導要領の全面実施について」［文部科学大臣からのメッセージ］について[通知]（文科白書） 4.19 全国学力・学習状況調査を小6、中3で実施を予定していたが、東日本大震災の影響で見送る（政策研HP） 4.21 文科省国際交流政策懇談会「我が国がグローバル化時代をたくましく生き抜くことをを目指して」[最終報告書]を発表（戦後70年史） 4.22 「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」施行（文科白書） 4.28 学校教育の情報化に関する懇談会[文科省]「教育の情報化ビジョン」を発表（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2011 平成23	5.18 スクールカウンセラー・心のふれあい相談員・教育センター相談員・教育相談機関等連絡会、市役所811会議室で開催（市教委行事） 5.25 幼児教育研修会、レイウェル鎌倉で開催（市教委行事） 5.30 小学校英語活動等研修会［学校課題解決研修会］、第二小学校で開催（市教委行事） 6.1 教育課程研修会［学校課題解決研修会］、植木小学校で開催　（市教委行事） 6.1 鎌倉市立大船小学校、創立60周年［朝会］（学校要覧） 6.3 授業力向上研修会［学校課題解決研修会］、手広中学校で開催　（市教委行事） 6.7 授業づくり実践研修会、玉縄中学校で開催（市教委行事） 6.11 中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校で開催（市教委行事） 6.11 中学校体育連盟体育大会開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.15～6.21 平成24年度使用中学校教科用図書展示会、」中央図書館で開催　（市教委行事） 6.17 鎌倉市立岩瀬中学校、開校30周年記念講演会（学校要覧） 6.20 児童・生徒理解研修会［第2回］、第一小学校で開催（市教委行事） 6.20 児童・生徒理解研修会［第3回］、深沢中学校で開催（市教委行事） 6.23 幼保小連携研修会［第1回］西鎌倉幼稚園で開催（市教委行事） 6.28 初任者研修会［第3回］、大船中学校で開催（市教委行事） 7.4 教育課程研修会［第2回］、関谷小学校で開催（市教委行事） 7.5～7.11 地下道ギャラリー50展示、「図書館開館百周年」開催（市教委行事） 7.19 児童生徒理解研修会［第4回］今泉小学校で開催（市教委行事） 7.20 鎌倉図書館開館百周年記念式典、鎌倉生涯学習センターで開催　（市教委行事）	3.- 県教委『中高生の自殺予防に向けたこころサポートハンドブック』を発行（県教委資料） 4.1 相模原中央支援学校開校（高退職校長50） 4.25 15年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 4.25 15年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 4.26～27 25年経験者教員研修、総合教育センターで開催［いずれか1日］　（教育年報） 4.26 25年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 5.4 第12回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会（教育年報） 5.9～11 5年経験者教員研修、総合教育センターで開催［いずれか1日］（教育年報） 5.9 5年経験者養護教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 6.4 教育委員会とフリースクール等による不登校相談会、県立青少年センターで開催（教育年報） 6.23～6.24 第3回「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議を開催（教育年報） 6.30 平成24年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表（教育年報） 7.3 平成23年度神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の実施　（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合開会式（教育年報） 8.6 かながわティーチャーズカレッジ開校式（教育年報） 8.8～11 新規採用教員研修［小中学校］、総合教育センターで開催［いずれか1日］（教育年報） 8.10 新採用栄養教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 8.23 10年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報）	5.24 「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針」及び「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本計画」改正　（文科白書） 5.26 全国学力・学習調査の問題冊子等の配付を決定［平成23年4月19日に実施予定していた全国学力・学習状況調査は、東日本大震災の影響等により、調査の実施を見送り、教育委員会を通じて配付の意向を調査し、希望した学校等にH23.9月下旬以降に配付した］（岡山作成年表） 6.1 「児童生徒の自殺が起きたときの背景調査の在り方について」通知（文科白書） 6.1 「児童生徒の自殺等に関する実態調査について」依頼（文科白書） 6.3 「民法等の一部を改正する法律」公布［児童虐待防止法の改正］（法規・制度） 6.6 「第2期教育振興基本計画の策定について」文部科学大臣から中央教育審議会に諮問　（文部白書） 6.24 「スポーツ基本法」公布　文科省「スポーツ基本法の公布について［通知］」［スポーツ振興法からスポーツ基本法へ］（法規・制度） 6.30 外国語能力の向上に関する検討会「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策」取りまとめ　（文科白書） 7.7 文科省「『東日本大震災の被害をふまえた学校施設の整備について』の取りまとめについて」を公表（戦後70年史） 7.11 養護教諭制度70周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰被表彰者決定（岡山作成年表） 8.4 平成22年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を公表（岡山作成年表） 8.5 改正障害者基本法施行（戦後70年史） 8.24 「スポーツ基本法」施行（文科白書） 8.29 コミュニケーション教育推進会議「子どもたちのコミュニケーション能力を育むために～「話し合う・創る・表現する」ワークショップへの取組［審議経過報告］」取りまとめ（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2011 平成23	7.20 ～ 7.24 鎌倉図書館百周年記念展示 鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 7.21 理科・総合研修会[第1回] 県立青少年センターで開催 （市教委行事） 7.22 小学校英語活動研修会、市役所823会議室で開催 （市教委行事） 7.25 コンピュータ授業活用研修会、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.28 夏季特別研修会、頼朝建立の三大寺院［鶴岡八幡宮・荏柄天神・永福寺跡］で開催 （市教委行事） 7.31 鎌倉市立大船中学校、第63回神奈川県軟式野球大会で優勝 （学校要覧） 7.－ 鎌倉市立玉縄中学校、特別支援学級[8組] 教室増設工事 （学校要覧） 8.2 食育農業体験研修会[第1回] 坂ノ下海岸で実施 （市教委行事） 8.2 ～ 8.4 第25回鎌倉市学校給食展、御成小学校で開催 （市教委行事） 8.3 食育農業体験研修会[第2回] 東京ガス神奈川西支店[藤沢]で開催（市教委行事） 8.4 ～ 8.5 初任者研修会［第4回]、県立かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 8.5 かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8.6 市中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 8.8 教育課程研修会［第4回] 市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.9 理科・総合研修会［第2回] 湘南町屋・西ヶ谷切通し・手広方面で開催 （市教委行事） 8.10 コンピュータ研修会[第1回] 手広中学校で開催 （市教委行事） 8.22 夏季特別研修会［第2回] 東勝寺やぐら群・長勝寺で開催 （市教委行事） 8.23 教育講演会、鎌倉芸術館で開催 演題：木の力[木育]と子どもの育ち 講師：東京おもちゃ美術館 館長　多田千尋 （市教委行事）	9.7 平成22年度公立中学校等卒業者の進路の状況、平成22年度公立高等学校等卒業者の進路の状況について発表[中学生の高校等進学率は調査開始以来、最高98.2%、高校生の大学等進学率は、全日制で56.2%で昨年度を下回る] （教育年報） 9.10 ～ 10.22 不登校生徒・高校中退者のための進路情報説明会・不登校相談会 （教育年報） 9.28 「武家の古都・鎌倉」世界遺産登録推薦書［暫定版] をユネスコ世界遺産センターに提出 （教育年報） 10.4 幼・保・小連携研修講座、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 10.7 神奈川県教育研究所連盟創立60周年記念式典・第58回教育研究発表大会 （教研連盟） 10.17 ～ 10.30 平成23年度神奈川県「学校へ行こう週間」 （教育年報） 10.19 平成22年度公立高等学校生徒の異動［転・編入等]の状況について公表 （教育年報） 11.10 幼・保合同研修講座、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 11.28 平成23年度公立中学校卒業予定者の進路希望調査の結果について発表 （教育年報）	9.28 公立義務教育諸学校の学級規模及び教職員配置の適正化に関する検討会議［中間とりまとめ] （文科白書） 10.11 大津市いじめ自殺事件 （法規・制度） 10.18 優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を創設 （岡山作成年表） 10.－ 平成23年度全国学力・学習状況調査は、4/19に実施予定していたが、東日本大震の影響等により調査実施を見送る。調査問題は希望した学校に配布し、授業等の参考になるよう授業アイディア例を作成、掲載する。 （政策研HP） 11.10 「学校トイレ改善の取組事例集」取りまとめ （文科白書） 11.15 「幼稚園における学校評価ガイドライン」改訂 （文科白書） 11.22 文科省「地域コミュニティとの協議による学校防災機能の強化」に関するタスクフォース設置 （戦後70年史） **※ タスクフォースとは，組織内部で緊急性の高い問題の解決や企画の開発を行うために一時的に構成された組織のこと** 12.9 文科省「学校が社会と協働して一日も早くすべての児童生徒に充実したキャリア教育を行うために」公表 （戦後70年史） 12.16 文科省「民法等の一部を改正する法律の施行について[通知]」 （法規・制度） 12.20 「特別支援学校等における医療的ケアの今後の対応について」通知 （文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2011 平成23	8.24 教育課題研修会[学校課題解決研修会]、腰越中学校で開催 （市教委行事） 8.25 小学校英語活動研修会［学校課題解決研修会]、大船小学校で開催（市教委行事） 8.26 コンピュータ研修会[第2回]第二中学校で開催 （市教委行事） 8.29 教育研究発表会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.－ 鎌倉市立腰越小学校、西門扉拡張工事 （学校要覧） 8.－ 鎌倉市立玉縄中学校、管理棟空調設備工事 （学校要覧） 9.2 児童生徒理解研修会［学校課題解決研修会］、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 9.5 教育課程研修会［学校課題解決研修会]、第一中学校で開催 （市教委行事） 9.6 授業づくり実践研修会、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 9.23 第58回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 9.31 鎌倉市立岩瀬中学校、管理諸室空調設備工事完了 （学校要覧） 10.13 授業づくり実践研修会、第二小学校で開催 （市教委行事） 10.14 人権教育研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 10.17 授業づくり実践研修会、大船中学校で開催 （市教委行事） 10.19 授業づくり実践研修会、御成中学校で開催 （市教委行事） 10.21 第47回小学校陸上記録大会県立体育センター陸上競技場で開催 （市教委行事） 10.24 ～ 10.28 学校へ行こう週間、市立小中学校で開催 （市教委行事） 10.25 授業づくり実践研修会、県立近代美術館[鎌倉館]で開催 （市教委行事） 10.31 授業づくり実践研修会、七里ガ浜小学校で開催 （市教委行事） 11.1 教育課程研修会[学校課題解決研修会]、第二中学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2011 平成23	11.2 ～ 11.6 中学校美術展、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 11.10 幼保小連携研修会[第2回] 材木座保育園で開催（市教委行事） 11.15 初任者研修会［第6回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 11.15 教育課題指定研究発表会、玉縄中学校で開催（市教委行事） 11.18 コンピュータ授業活用研修会、第二小学校で開催（市教委行事） 11.22 鎌倉市立深沢小学校、市教委教育課題指定研究「伝えあい　認め合う　学びの創造」～言語活動を通して～」公開発表　（学校要覧） 11.24 授業づくり実践研修会[第10回]、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 11.－ 「鎌倉市における特別支援学級設置の基本方針」策定（市議会記録） 12.1 鎌倉市立大船小学校、創立60周年を祝う会（学校要覧） 12.1 ～ 12.4 小学校児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.2 第58回鎌倉市小学校音楽会 鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.20 ～ 2.23 地下道ギャラリー50展示発表　（市教委行事）		
2012 平成24	1.13 学校課題解決研修会、小坂小学校で開催（市教委行事） 1.19 授業づくり実践研修会［第7回]、第二小学校で開催（市教委行事） 1.24 理科・総合研修会［第3回] 大船中学校で開催（市教委行事） 1.25 幼児教育研修会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.26 第44回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「子どものからだと心が求めている生活」 講師　埼玉大学教育学部 准教授　野井真吾（市学保講演会） 1.27 鎌倉市立腰越小学校、市教委教育課題指定研究発表会（市教委行事）	1.17 公・私立幼稚園合同経験者研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 1.25 ～ 1.26 平成24年度公立高等学校前期選抜の検査［面接及び必要に応じて実施する検査]を実施　（教育年報） 1.27 「武家の古都・鎌倉」世界遺産登録推薦書［正式版]をユネスコ世界遺産センターに文化庁・国土交通省が提出　（教育年報） 2.1 平成24年度公立高等学校前期選抜の合格者を発表（教育年報） 2.3 新規採用養護教諭研修、総合教育センターで開催（教育年報） 2.4 第13回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会（教育年報）	1.20 総務省「児童虐待の防止等に関する政策評価」公表（戦後70年史） 1.23 第1回日本語教育推進会議開催　（文科白書） 1.25 キャリア教育研修用動画「今後の学校におけるキャリア教育の在り方について」配信開始　（文科白書） 1.26 キャリア教育推進連携シンポジウム開催［文部科学省・厚生労働省・経済産業省主催]　（文科白書） 3.9 文科省「学校防災マニュアル[地震・津波災害作成の手引き」発表（戦後70年史） 3.30 学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令公布［健康診断等に関わる法規改正]　（法規・制度）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2012 平成24	1.30 鎌倉市立第二中学校、校庭改修竣工 （学校要覧） 1.－ 鎌倉市立玉縄中学校、第二グランド側溝工事 （学校要覧） 2.21 初任者研修会［研修のまとめ］市役所811会議室で開催 （市教委行事） 2.22 授業づくり実践研修会［第12回］、深沢小学校で開催 （市教委行事） 3.5 1年経験者研修［第2回］、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 4.1 鎌倉市立御成小学校、市教育課題研究指定 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、特別支援学級［知的、自閉症、情緒］にじ組開設 （学校要覧） 4.1 鎌倉市立深沢中学校、市教委教育課題指定研究校［3年間］「生徒の関心・意欲・態度の醸成を目指した授業づくり[学力の3要素］とそのみとり[評価]の具体的取り組み」 （学校要覧） 4.3 平成24年度新採用研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 4.24 初任者研修拠点校指導教員連絡会、市役所821会議室で開催 （市教委行事） 4.－ 鎌倉市立大船中学校、仮設校舎へ移転［H25.8 旧校舎解体］ （学校要覧） 5.9 鎌倉市生徒指導対策協議会とフリースクール等との連絡会、市役所823会議室で開催 （市教委行事） 5.10 幼保小交流事業担当者会、市役所823会議室で開催 （市教委行事） 5.17 スクールカウンセラー・相談員等連絡会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 5.23 幼児教育研修会、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 5.24 授業づくり研修会[第1回] 山崎小学校で開催 （市教委行事） 5.29 危機管理対応能力育成研修会［第1回］、第一小学校で開催 （市教委行事） 5.30 放課後子ども教室安全管理員研修会、稲村ケ崎小学校で開催 （市教委行事） 6.～ 鎌倉市立稲村ケ崎小学校で6月より放課後子ども教室実施 （市教委行事）	2.4 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会 （教育年報） 2.12 第66回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会 （教育年報） 2.16 平成24年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［全日制の課程及び一部の定時制の課程］ （教育年報） 2.24 平成24年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［全日制の課程及び一部の定時制の課程］ （教育年報） 3.8 平成24年度公立高等学校後期選抜の学力検査等を実施［一部を除く定時制の課程及び通信制の課程］ （教育年報） 3.10～3.11 第4回「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議を開催 （教育年報） 3.14 平成24年度公立高等学校後期選抜の合格者を発表［一部を除く定時制の課程及び通信制の課程］ （教育年報） 3.23 県議会が「かながわグランドデザイン基本構想」の議案を議決 （県教委資料） 3.29 「かながわグランドデザイン基本構想」及び「かながわグランドデザイン実施計画」決定 （県教委資料） 4.20 15年経験者研修[小中高,特支学校,養護],総合教育センターで開催（教育年報） 4.23 24 25 25年経験者研修[小中高,特支学校,養護]、総合教育センターで開催［いずれか1日］ （教育年報） 4.－ 県教委は、県公立小学校及び中学校学習状況調査[県独自で小3,小5,中2に悉皆調査]後に見えてきた学習課題を解決するための練習問題やワークシートなどの教材を作成しホームページに掲載 （県教委HP） 5.1 平成25年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表 （教育年報） 5.7 8 9 5年経験者研修[小中高,特支学校・養護]、総合教育センターで開催[指定日に1日参加] （教育年報） 5.22 食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催 （教育年報）	3.30 文部科学省「スポーツ基本計画」策定（法規・制度） 3.29 文科省「児童虐待に係る速やかな通告の一層の推進」を通知 （戦後70年史） 4.1 改訂中学校学習指導要領の全面実施 （戦後70年史） 4.1 中学校での武道必修化開始 （岡山作成年表） 4.2 文科省「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行について[通知] （法規・制度） 4.6 「中学校等の新学習指導要領の全面実施に当たって」[文部科学大臣からのメッセージ]について[通知] （文科白書） 4.17 全国学力・学習状況調査を2年ぶりに実施［抽出］ （岡山作成年表） 4.27 京都府亀岡市で発生した集団登校中の児童・保護者の事故を受け、「学校安全の推進に関する計画」が閣議決定される （岡山作成年表） 6.5 「大学改革実行プラン」発表 （文科白書） 7.13 「すべての学校・教育委員会関係者の皆様へ［文部大臣談話]」 （法規・制度） 7.17 滋賀県大津市で起きたいじめ自殺の原因究明のため、文部科学省から職員3名を派遣 （岡山作成年表） 7.23 中教審「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」報告公表 （戦後70年史） 7.24 文部科学省が、いじめの実態について、全国調査を実施 （岡山作成年表） 7.25 東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議が最終報告 （戦後70年史） 8.1 文科省「いじめ問題に関する児童生徒の実態把握並びに教育委員会及び学校の取組状況に係る緊急調査について」依頼 （文科白書） 8.10 「子ども・子育て支援法」など三法成立 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2012 平成24	6.4 児童生徒理解研修会[第1回] 稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 6.13 児童生徒理解研修会[第2回] 玉縄中学校で開催 （市教委行事） 6.18 児童生徒理解研修会[第3回] 第一小学校で開催 （市教委行事） 6.20 授業づくり研修会［第2回］ 深沢小学校で開催 （市教委行事） 6.20 相談室保護者懇談会[第1回] 市役所821会議室で開催 （市教委行事） 6.27 授業づくり研修会［第3回］ 植木小学校で開催 （市教委行事） 7.2 幼保小連携研修会[第1回] 鎌倉いずみ幼稚園で開催 （市教委行事） 7.10 授業づくり研修会［第4回］ 御成小学校で開催 （市教委行事） 7.11 教育課程研修会[第1回]、 手広中学校で開催 （市教委行事） 7.22 市中学校演劇発表会、鎌倉 生涯学習センターで開催 （市教委行事） 7.23 コンピュータ研修会[第1回] 第一小学校で開催 （市教委行事） 7.24 理科・総合研修会[第1回] 県立青少年センターで開催 （市教委行事） 7.25 児童生徒理解研修会[第4回] 今泉小学校で開催 （市教委行事） 7.25 小学校英語活動研修会、市 役所822会議室で開催 （市教委行事） 7.26 鎌倉郷土研究研修会[第1回] 名越切通～日蓮辻説法跡で 開催 （市教委行事） 7.30 鎌倉郷土研究研修会[第2回] 円覚寺で開催 （市教委行事） 7.31 授業力向上研修会[第1回] 市役所823会議室で開催 （市教委行事） 7.31 理科・総合研修会[第2回] 源氏山周辺で開催 （市教委行事） 8.1 鎌倉郷土研究研修会[第3回] 東勝寺跡～長勝寺で開催 （市教委行事）	6.2 第14回神奈川県学校・フリ ースクール等連絡協議会、 県立青少年センターで開催 （教育年報） 6.- かながわ女性センター開館 30周年記念事業を開催 （神奈川HP） 7.8 平成24年度神奈川県公立学 校教員採用候補者選考試験 の実施 （教育年報） 7.24 県教委「いじめを絶対に許 さない～緊急アピール～」 発表 （教育年報） 7.26 防犯教室研修講座［文科省 7.27 との共催］、神奈川総合高 等学校で開催（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大 会総合開会式、とどろきア リーナで開催（教育年報） 8.7 新規採用教員研修[小・中 ・高・特・養護]、総合教 育センターで開催 （教育年報） 8.9 新規採用教員研修[小・中 ・高・特支学校・栄養]、 総合教育センターで開催 （教育年報） 8.9 防災教育推進フォーラム 平塚市民センターで開催 （教育年報） 8.12 かながわティーチャーズ カレッジ開校式、県立総合 教育センターで開催 （教育年報） 8.13 新規採用教員研修[小・中 ・高・特支学校]、総合教 育センターで開催 （教育年報） 8.21 10年経験者研修[小中高,特 支学校・養護],総合教育セ ンターで開催（教育年報） 8.29 平成23年度公立高等学校等 卒業者の進路の状況、平成 23年度公立高等学校生徒の 異動の状況について公表 [全日制高校の大学等進学 率は56.1%で前年比0.1% 以下、退学率は1.03%で平 成19年度以降5年連続で減 少] （教育年報） 8.- かながわ女性センターの利 用者が400万人を達成 （神奈川HP） 9.24 イコモス現地［横浜市・鎌 ～ 倉市・逗子市］調査 9.27 （教育年報） 10.12 第59回神奈川県教育研究所 連盟教育研究発表大会、川 崎市で開催 （教研連盟） 10.16 幼・保合同研修講座、かな がわ県民センターで開催 （教育年報）	8.22 子ども・子育て関連三法 公布 ①子ども・子育て支援法 ②就学前の子どもに関する 教育、保育等の総合的な 提供の推進に関する法律 の一部を改正する法律 ③子ども・子育て支援法及 び就学前の子どもに関す る教育、保育等の総合的 な提供の推進に関する法 律の一部を改正する法律 の施行に伴う関係法律の 整備等に関する法律 （法規・制度） 8.28 中教審「教職生活の全体を 通じた教員の資質能力の総 合的な向上方策について」 答申 （戦後70年史） 9.5 文科省「いじめ、学校安全 等に関する総合的な取組方 針」策定 （戦後70年史） 9.11 平成23年度児童生徒の問題 行動等生徒指導上の諸問題 に関する調査結果発表、い じめの件数は7万件に上る （岡山作成年表） 9.18 「学校施設における天井等 落下防止策等の推進につい て」通知 （文科白書） 9.18 「公立学校施設における天 井等落下防止対策等の加速 について」通知 （文科白書） 9.21 全国の公立小学校の通学路 点検で、危険個所が7万件 に上ると発表 （岡山作成年表） 11.2 文科省「犯罪行為として取 り扱われるべきと認められ るいじめ事案に関する警察 への相談・通知について」 （文科省通知） 11.22 いじめ緊急調査の結果を発 表、平成24年度上半期で14 万件に上る （岡山作成年表） 11.27 文科省「いじめの問題に関 する児童生徒の実態把握並 びに教育委員会及び学校の 取組状況に係る緊急調査」 を踏まえた取組の徹底につ いて[通知]（文科省通知） 12.5 通常の学級に在籍する発達 障害の可能性のある特別な 教育的支援を必要とする児 童生徒に関する調査結果を 発表、クラスに2人程度の 割合で発達障害の疑いのあ る子どもがいることが判明 （岡山作成年表） 12.13 「育成すべき資質・能力を 踏まえた教育目標・内容と 評価の在り方に関する検討 会」設置 （文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2012 平成24	8.6 食育・農業体験研修会[第1回]、午前：富士塚小学校 午後：東京ガス根岸工場 で開催 （市教委行事） 8.7 ～ 8.8 初任者研修会[宿泊]、県立かながわ女性センターで開催 （市教委行事） 8.9 授業力向上研修会[第2回] 市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.10 危機管理対応能力育成研修会［第2回]、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.10 危機管理対応能力育成研修会［第3回]、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.20 児童生徒理解研修会[第5回] 玉縄小学校で開催 （市教委行事） 8.20 コンピュータ研修会[第2回] 玉縄中学校で開催 （市教委行事） 8.21 教育研究発表会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.22 食育・農業体験研修会、坂ノ下海岸で開催 （市教委行事） 8.24 コンピュータ研修会[第3回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 8.27 理科等教科研修会、大船小学校で開催（市教委行事） 8.27 授業力向上研修会[第3回] 市役所822会議室で開催 （市教委行事） 8.28 児童生徒理解研修会[第6回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.29 児童生徒理解研修会[第7回] 第二中学校で開催 （市教委行事） 9.7 教育課程研修会[第2回]、 第一中学校で開催 （市教委行事） 9.19 授業力向上研修会[第4回] 第一小学校で開催 （市教委行事） 9.21 授業づくり研修会［第5回] 関谷小学校で開催 （市教委行事） 9.22 第59回鎌倉市中学校音楽会 鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 9.24 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 9.26 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事）	10.17 栄養教諭・学校栄養職員研修講座、県立総合教育センターで開催 （教育年報） 10.30 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育研修講座[県医師会、県学校保健連合との共催]，県立総合教育センターで開催 （教育年報） 11.1 養護教諭学校保健研修講座 かながわ県民センターで開催 （教育年報） 11.22 幼・保・小連携研修会、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 11.27 平成24年度公立中学校卒業予定者の進路希望の状況について公表［高等学校への進学希望率は96.2%で前年比0.1ポイント上昇] （教育年報） 11.－ 県教委「携帯電話等及びパソコンにおけるインターネットの利用状況等に関するアンケート調査結果」発表 **※携帯電話保有率** **小学生…41.9%** **中学生…76.8%** **高校生…96.2%** **[調査期間／1月～3月]** （県教委資料）	12.19 「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」告示 （文科白書） 12.23 大阪市桜宮高等学校体罰自殺事件 （法規・制度）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2012 平成24	10.1　鎌倉市立七里ガ浜小学校、非常用屋外階段改修工事（学校要覧） 10.2　授業づくり研修会［第6回］大船中学校で開催（市教委行事） 10.6　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.22～10.26　学校へ行こう週間、市立小中学校で開催（市教委行事） 10.22　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.23　人権教育研修会、市役所講堂で開催　（市教委行事） 10.24　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.26　第48回小学校陸上記録大会、横浜国立大学附属鎌倉小中学校グランドで開催（市教委行事） 10.27　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.29　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.30　授業づくり研修会［第7回］第二小学校で開催（市教委行事） 10.31　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.－　鎌倉市立御成小学校、ことばの教室ウッドデッキ改修（学校要覧） 11.1　授業づくり研修会［第8回］岩瀬中学校で開催（市教委行事） 11.2　授業づくり研修会［第9回］深沢中学校で開催（市教委行事） 11.6　授業づくり研修会［第10回］腰越中学校で開催（市教委行事） 11.9　授業づくり研修会［第11回］西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 12.4　幼保小連携研修会[第3回]玉縄小学校で開催（市教委行事） 12.7　第59回鎌倉市音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催（市教委行事） 12.7～12.10　児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2012 平成24	12.10　授業づくり研修会［第12回］ 富士塚小学校で開催 （市教委行事） 12.19 ～ 2.14　地下道ギャラリー50展示発表会、鎌倉駅地下道ギャラリーで開催（市教委行事） 12.－　鎌倉市立玉縄中学校、エレベーター設置（学校要覧）		
2013 平成25	1.11　鎌倉市立第一小学校、開校120周年をむかえる （学校要覧） 1.16　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 1.18　鎌倉市立大船小学校、市教委教育課題指定研究委託「生き生きと活動する子～表現する力を高める授業づくりを通して～」研究発表 （学校要覧） 1.21　授業づくり研修会[第13回] 小坂小学校で開催 （市教委行事） 1.23　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 1.23　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 1.24　第45回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「東日本大震災における石巻市での支援状況と子どもの心に及ぼす影響」 講師　国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科医師 小平雅基 （市学保講演会） 1.26　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 1.31　教育センター運営協議会、市役所821会議室で開催 （市教委行事） 2/2 4,6 13,16　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 2/18 23,25 27　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 2.19　初任者研修会[第5回]、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 3/2 4,6,9 11,13 18　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事）	1.19　平成24年度神奈川県高等学校総合文化沢総合閉会式 （教育年報） 2.2　第14回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報） 2.2　教育委員会とフリースクール不登校相談会 （教育年報） 2.10　第67回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会 （教育年報） 2.15　平成25年度公立高等学校共通選抜の学力検査等を実施 （教育年報） 2.28　平成25年度公立高等学校共通選抜の合格者を発表 （教育年報） 3.12　平成25年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施[定時制の課程（夜間）及び通信制の課程] （教育年報） 3.19　平成25年度公立高等学校定通分割選抜の合格者の発表[定時制の課程(夜間)及び通信制の課程] （教育年報） 3.20　かながわティーチャーズカレッジ閉校式 （教育年報） 3.29　職員の住宅手当に関する規則の一部を改正規則 ［自宅に係る住居手当が、H25.3.31をもって廃止されることに伴う所要の改正］ （教育年報） 3.29　臨時的任用職員の給与に関する規則の一部を改正する規則改正［臨時的任用職員については給与減額措置(H25.4.1-H27.3.31]の対象から除外するよう規定を整備］　（教育年報） 3.－　「かながわ男女共同参画推進プラン[第3次]」策定 （神奈川HP） 4.1　横浜ひなたやま支援学校開校　（高退職校長50） 4.22　5年経験者教員研修[小中学校・特別支援学校・養護学校] 総合教育センターで開催　（教育年報）	1.8　前年12月の大阪市立高校2年男子自殺で部活顧問の体罰を市教委発表 （戦後70年史） 1.15　教育再生実行会議発足 （戦後70年史） 1.23　文科省、体罰禁止の徹底と体罰実態把握を都道府県に依頼　（戦後70年史） 1.24　「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携について」通知（文科白書） 1.31　大津市の中2男子の自殺で市の第三者調査委が最終報告書提出　（戦後70年史） 1.－　国立教育政策研究所「生徒指導リーフ　Leaf.12 学校と警察等との連携について」発行　（政策研HP） 2.26　教育再生実行会議「いじめの問題等への対応について」［第1次提言］ （法規・制度） 3.13　文科省「体罰の禁止及び児童生徒理解に基づく指導の徹底について」通知 （戦後70年史） 4.1　改訂高等学校等学習指導要領を年次進行で実施 （戦後70年史） 4.2　「学校等と法務省の人権機関との連携強化について」ついて[通知]（文科白書） 4.24　全国学力・学習状況調査、抽出調査及び希望利用方式で小6、中3対象に国語、算数・数学の教科で実施 （政策研HP） 4.25　教育再生実行会議が「今後の地方教育行政の在り方について」を中央教育審議会に諮問　（岡山作成年表） 5.16　「早期に警察へ相談・通報すべきいじめ事案について」通知　（文科白書） 5.27　文科省「運動部活動での指導のガイドライン」発表 （戦後70年史） 5.28　教育再生実行会議「これからの大学教育等の在り方について」［第3次提言］ （法規・制度）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2013 平成25	3.4 1年経験者研修、市役所402会議室で開催（市教委行事） 4.1 鎌倉市立第一小学校、弱視学級が「月組」として再開級（学校要覧） 4.1 鎌倉市立今泉小学校、市教委指定研究校となる。テーマ「思考力・判断力・表現力を高めるために」（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第二中学校、特別支援学級開設（学校要覧） 4.3 初任者研修会[第1回]、福祉センター会議室で開催（市教委行事） 5.20 授業づくり実践研修会[第1回]、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 5.22 幼児教育研修会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 5.28 初任者研修会[第2回],市役所講堂で開催（市教委行事） 5.30 放課後子ども教室安全管理員研修会、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 5.－ 鎌倉市立玉縄小学校、創立140周年を迎える（学校要覧） 6/3 15,17 22,24 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 6.4 幼保小連携研修会[第1回]聖ミカエル幼稚園で開催（市教委行事） 6.8 中学校文化連盟文化祭総合開会式、手広中学校で開催（市教委行事） 6.8 中学校体育連盟体育大会開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.10 児童生徒理解研修会[第1回]第一小学校で開催（市教委行事） 6.11 児童生徒理解研修会[第2回]玉縄中学校で開催（市教委行事） 6.14 鎌倉市立手広中学校、創立30周年記念式典（学校要覧） 6.17 授業づくり研修会[第2回]富士塚小学校で開催（市教委行事） 6.26 授業づくり研修会［第3回]手広中学校で開催（市教委行事）	4.23 5年経験者教員研修[小中高特別支援学校・養護教諭]総合教育センターで開催（教育年報） 4.24 5年経験者教員研修[小中高特別支援学校]総合教育センターで開催（教育年報） 5.1 平成26年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表（教育年報） 5.7 10年経験者教員研修[小中]総合教育センターで開催（教育年報） 5.21 平成25年度神奈川県学校喫煙、飲酒、薬物乱用防止対策推進協議会、県総合医療会館で開催（教育年報） 5.24 食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報） 6.1 第16回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会県立青少年センターで開催（教育年報） 6.1 教育委員会とフリースクール等による不登校相談会、県立青少年センターで開催（教育年報） 7.14 平成25年度神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の実施（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会総合開会式、南足柄市体育センターで開催（教育年報） 7.－ 「体罰防止ガイドライン～神奈川からすべての体罰を根絶するために～」策定（県教委資料） 8.6 平成24年度公立中学校等卒業者の進路の状況について公表［中学校卒業者の高等学校等進学率は、98.0%で前年比0.1ポイント上昇］（教育年報） 8.11 かながわティーチャーズカレッジ開校式、総合教育センターで開催（教育年報） 8.12 新規採用教員研修[小中高特別支援学校,養護教諭,栄養教諭]、総合教育センターで開催（教育年報） 8.19 8.20 新規採用教員研修[小中高特別支援学校,総合教育センターで開催［いずれか1日］（教育年報） 8.19 8.20 防犯教室研修講座［文科省との共催]、横浜薬科大学で開催（教育年報）	5.31 日本語指導が必要な児童生徒を対象とした指導の在り方に関する検討会議「日本語指導が必要な児童生徒に対する指導の在り方について[審議のまとめ]」（法規・制度） 6.14 「第2期教育振興基本計画」閣議決定（戦後70年史） 6.28 「いじめ防止対策推進法」公布（法規・制度） 6.28 「障害者差別解消法」公布（戦後70年史） 7.15 「第3次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」閣議決定（文科白書） 8.7 「学校施設における天井等落下防止対策の一層の推進について」通知（文科白書） 8.9 文科省「体罰根絶に向けた取組の徹底について」通知（戦後70年史） 8.27 平成25年度全国学力・学習状況調査の結果の提供・公表（文科白書） 8.30 「専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規程」公布・施行（文科白書） 9.1 「学校教育法施行令の一部を改正する政令」施行（文科白書） 9.28 「いじめ防止対策推進法」施行（文科白書） 10.11 「いじめ防止基本方針」策定・公表（文科白書） 10.18 「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律の一部を改正する法律案」閣議決定、国会提出（文科白書） 10.31 教育再生実行会議「高等学校教育と大学教育との接続・大学入学者選抜の在り方について[第4次提言]」取りまとめ（文科白書） 11.27 「公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律の一部を改正する法律」成立（文科白書） 11.29 文科省が平成26年度の全国学力・学習状況調査について学校別の成績公表を市区町村の教育委員会の判断で認めると発表（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2013 平成25	6.27 危機管理対応能力育成研修会［第1回］、小坂小学校で開催 （市教委行事） 6.27 教育課程研修会［第1回］深沢中学校で開催 （市教委行事） 7/1, 8,10, 13,20 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 7.11 授業づくり研修会[第4回] 植木小学校で開催 （市教委行事） 7.17 授業づくり研修会[第5回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 7.21 市中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 7.22 授業力向上研修会[第1回] 大船小学校で開催 （市教委行事） 7.22 コンピュータ研修会[第1回]、市役所902会議室で開催 （市教委行事） 7.23 鎌倉郷土研究研修会[第1回]、円覚寺で開催 （市教委行事） 7.24 理科・総合等研修会[第1回] 県立青少年センターで開催 （市教委行事） 7.26 理科・総合等研修会[第2回] 市役所902会議室で開催 （市教委行事） 7.29 コンピュータ研修会[第2回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 7.30 鎌倉郷土研究研修会[第2回]、寿福寺・浄光明寺で開催 （市教委行事） 7.31 鎌倉郷土研究研修会[第3回]、朝夷奈切通で開催 （市教委行事） 7.31 かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8/1, 5,8, 21,28 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 8.2 小学校英語活動研修会、市役所902会議式で開催 （市教委行事） 8.5 授業力向上研修会[第2回] 植木小学校で開催 （市教委行事） 8.6 理科・総合等研修会[第3回] 腰越方面で地学分野で開催 （市教委行事） 8.6 授業力向上研修会[第3回] 市役所822会議室 （市教委行事）	8.20 平成24年度公立高等学校等卒業者の進路の状況、平成24年度公立高等学校生徒の異動の状況について公表 ［全日制高等学校卒業者の大学等進学率は,56.0%で前年度比0.1ポイント低下,退学率は0.19%で平成19年度以降6年連続で減少］ （教育年報） 8.22 全県小学校教育課程研究会総合教育センターで開催 （教育年報） 8.23 全県中学校教育課程研究会総合教育センターで開催 （教育年報） 10.17 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育研修講座[県医師会、県学校保健連合会との共催]、県立総合教育センターで開催 （教育年報） 10.18 第60回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、横浜市で開催 （教研連盟） 10.25 教育職員免許法及び教育職員免許法施行法施行細則の一部を改正する規則 ［教育職員免許法施行細則が改正され、保育士に対する幼稚園教諭免許状取得が緩和されたことに伴う所要の改正］ （教育年報） 10.31 幼・保合同研修講座、かながわようちえん会館で開催 （教育年報） 11.22 栄養教諭・学校栄養職員研修講座、県立総合教育センターで開催 （教育年報） 11.26 平成25年度公立中学校卒業予定者の進路希望の状況について公表 ［中学校卒業者の高等学校等進学希望率は96.7%で前年比0.5ポイント上昇］ （教育年報） 11.28 養護教諭学校保健研修講座総合教育センターで開催 （教育年報） 11.29 幼保小連携研修講座、かながわようちえん会館で開催 （教育年報） 12.27 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び学校職員の勤務時間、休憩等に関する条例の一部を改正する条例 ［小学校就学の始期に達するまでの子を1人のみ養育する職員の子の看護休暇の日数を、1年につき6日の範囲内にすることに伴う所要の改正］ （教育年報）	11.29 公立小・中土曜授業可能に （戦後70年史） 12.3 2012年度のOECD生徒の学習到達度調査[PISA]結果の公表[得点・順位ともに前回を上回る]（岡山作成年表） 12.10 平成24年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を公表 （岡山作成年表） 12.13 中央教育審議会が「今後の地方教育行政の在り方について」を文部科学大臣に答申 （岡山作成年表） 12.19 「今後の学校における食育の在り方に関する有識者会議最終報告」取りまとめ （文科白書） 12.26 道徳教育の充実に関する懇談会「今後の道徳教育の改善・充実方策について」［最終報告書］発表 （戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2013 平成25	8.8 ～ 8.9 初任者研修会[第3回]、かながわ女性センターで開催[宿泊]（市教委行事） 8.21 食育・農業体験研修会[第1回]、東京ガス環境エネルギー館で開催（市教委行事） 8.23 幼保小連携研修会[第2回]腰越保育園で開催（市教委行事） 8.23 授業力向上研修会[第4回]深沢小学校で開催（市教委行事） 8.26 児童生徒理解研修会[第3回]、御成小学校で開催（市教委行事） 8.26 コンピュータ研修会[第3回]、御成中学校で開催（市教委行事） 8.27 食育・農業体験研修会[第2回]、坂ノ下海岸で開催（市教委行事） 8.27 教育課程研修会[第2回]腰越中学校で開催（市教委行事） 8.29 授業力向上研修会[第5回]市役所902会議室で開催（市教委行事） 8.30 児童生徒理解研修会[第4回]、玉縄小学校で開催（市教委行事） 8.30 ～ 8.31 夏休み親子鎌倉彫体験教室鎌倉彫会館で開催（市教委行事） 9.6 教育課程研修会[第3回]深沢小学校で開催（市教委行事） 9/9, 14, 21, 25 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 9.12 教育課程研修会[第4回]第一中学校で開催（市教委行事） 9.20 児童生徒理解研修会[第5回]、関谷小学校で開催（市教委行事） 10.1 授業づくり研修会[第6回]大船中学校で開催（市教委行事） 10/5, 7, 23, 26, 28 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 10.17 人権研修会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 10.21 ～ 10.25 学校へ行こう週間、市立小中学校で開催（市教委行事） 10.22 情報教育研究会研究授業研修会、玉縄小学校で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2013 平成25	10.25　第49回小学校陸上記録大会 県立体育センター陸上競技 場で開催　（市教委行事） 10.28　教育課題研究会研究授業研 修会、稲村ヶ崎小学校で開 催　（市教委行事） 10.30　理科・総合等研修会、大船 小学校で開催 （市教委行事） 11.6　鎌倉市立御成中学校、市教 委教育課題指定研究発表 「道徳教育」（学校要覧） 11.9　鎌倉市立深沢小学校、開校 140周年を祝う会を行う （学校要覧） 11.12　初任者研修会[第4回]、市 役所講堂で開催 （市教委行事） 11/16 18,20 25　放課後子ども教室、稲村ヶ 崎小学校で開催 （市教委行事） 11.20　教育課程研修会[第5回]、 山崎小学校で開催 （市教委行事） 11.21　鎌倉市立第二小学校、市教 委教育課題指定研究校とし て研究発表 研究テーマ「伝え合おう 心を　～聞く・話す活動に 焦点をあてて～」 （学校要覧） 11.27　幼保小連携研修会、七里ガ 浜小学校で開催 （市教委行事） 11.28　児童生徒理解研修会[第6回] 岩瀬中学校で開催 （市教委行事） 11.29　鎌倉市立第一小学校、平成 23～25年度 市教委教育課 題指定研究委託による研究 発表会を開催 研究主題「豊かな心で自分 の思いを伝え合う子をめざ して」　（学校要覧） 12/2 9,14 16,18 21　放課後子ども教室、稲村ヶ 崎小学校で開催 （市教委行事） 12.6 ～ 12.9　鎌倉市児童作品展、鎌倉芸 術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12.16　授業づくり研修会[第7回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 12.25　児童生徒理解研修会[第7 回]、第二中学校で開催 （市教委行事） 12.27 ～ 2.13　鎌倉駅地下道ギャラリー50 展示、鎌倉駅地下道ギャラ リー　（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2014 平成26	1/11 22,25 26　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 1.23　第46回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「若者の性の現状から～私たちにできること～」 講師　女性クリニックWe富山院長産婦人科医師　種部恭子（市学保講演会） 1.24　授業づくり研修会[第8回]　腰越小学校で開催（市教委行事） 1.29　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.31　教育課程研修会[第6回]、第二小学校で開催（市教委行事） 2/1,3 5,15 15,17 24　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 2.4　教育センター運営協議会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.18　初任者研修会[第5回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.20　授業づくり実践研修会[第9回]、今泉小学校で開催（市教委行事） 3/1,3 5,8 10,12　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 3.5　1年経験者研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 4.1　鎌倉市立大船小学校、特別支援学級[病弱・身体虚弱]ほし組開設　（学校要覧） 4.1　鎌倉市立第一中学校、自閉症・情緒障害特別支援学級「E組」開設　（学校要覧） 4.1　鎌倉市立手広中学校、特別支援学級開設 市教委教育課題指定研究校（学校要覧） 4.3　初任者研修会[第1回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 5.13　初任者研修会[第2回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 5.21　幼児教育研修会、大船小学校で開催　（市教委行事） 5.28　授業づくり研修会[第1回]　西鎌倉小学校で開催（市教委行事）	2.1　第16回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会（教育年報） 2.1　教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 2.9　第68回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会（教育年報） 2.14　平成26年度公立高等学校共通選抜の学力検査等を実施（教育年報） 3.11　平成26年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 3.16　かながわティーチャーズカレッジ閉校式（教育年報） 3.18　平成26年度公立高等学校定通分割選抜の合格者を発表［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 3.28　市町村立学校職員定数条例の一部を改正する条例［市町村学校職員の定数を変更することに伴う所要の改正］　（教育年報） 3.－　「かながわＤＶ被害者支援プラン」改定をするとともに名称を「かながわDV防止・被害者支援プラン」に変更（神奈川HP） 4.1　横浜明朋高等学校開校［新設：港南台高校跡地］（高退職校長50） 4.11　神奈川県高校生就学支援等基本条例の一部を改正する条例［公立高等学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則の一部改正に伴う所要の改正」（教育年報） 4.－　「神奈川県いじめ防止基本方針」策定　（神奈川県） 4.－　「かながわ読書のススメ～第三次神奈川県子ども読書活動推進計画～」策定（読書推進） 5.1　平成27年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表（教育年報） 5.12　アレルギー疾患の児童生徒を学校で支える研修講座［食物アレルギーの基礎知識とエピペン対応に関する知識・技術の習得］（教育年報） 6.7　第18回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会（教育年報）	1.14　「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」公布［特別の教育課程における日本語指導］（法規・制度） 1.17　「子どもの貧困対策の推進に関する法律」施行（戦後70年史） 2.17　文部科学大臣が「道徳に係る教育課程の改善等について」を中央教育審議会に諮問　（岡山作成年表） 3.26　文部科学省「今後の学校給食における食物アレルギー対応について[通知]」（法規・制度） 3.31　文科省「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会―論点整理―について」報告（戦後70年史） 4.1　2012年度OECD生徒の学習到達度調査（PISA)のうち、「問題解決能力調査」の結果を公表（岡山作成年表） 4.16　文科省「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の一部を改正する法律及び義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行規則の一部を改正する省令の公布、施行について[通知]」（法規・制度） 4.22　全国学力・学習状況調査　教科は、小６，中3に国語、算数・数学を調査（政策研HP） 4.30　文科省「学校保健安全施行規則の一部を改正する省令」公布　（法規・制度） 4.30　「幼保連携型認定こども園・保育要領」告示（法規・制度） 5.14　「地方公務員法及び独立行政法人法の一部を改正する法律」公布（法規・制度） 6.13　「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」成立［教育委員会制度の改革］（岡山作成年表） 6.13　文科省、学校における性同一性障害に関わる対応状況調査の結果を公表（戦後70年史） 6.25　2013年度のOECD国際教員指導環境調査［地域の学校環境や教員労働時間に関する調査］の結果公表（岡山作成年表） 6.27　「アレルギー疾患対策基本法」公布　（法規・制度）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2014 平成26	6.7 中学校連盟文化祭総合開会式、御成中学校で開催（市教委行事） 6.9 児童生徒理解研修会[第1回]第一小学校で開催（市教委行事） 6.12 教育課程研修会[第1回]、山崎小学校で開催（市教委行事） 6.12 教育課程研修会[第2回]、深沢中学校で開催（市教委行事） 6.14 中学校総合体育大会総合開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6/14 16,21 23,25 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 6.16 児童生徒理解研修会[第2回]玉縄中学校で開催（市教委行事） 6.19 児童生徒理解研修会[第3回]御成中学校で開催（市教委行事） 6.25 授業づくり研修会[第2回]富士塚小学校で開催（市教委行事） 6.25 幼保小連携研修会[第1回]鶴岡幼稚園で開催（市教委行事） 6.30 市教委、鎌倉水道営業所の二階に移転　（教育連盟） 7.1 教育課程研修会[第3回]手広中学校で開催（市教委行事） 7.2 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 7/7,9 12,19 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 7.14 授業づくり研修会[第3回]植木小学校で開催（市教委行事） 7.16 授業づくり研修会[第4回]深沢小学校で開催（市教委行事） 7.21 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 7.22 鎌倉郷土研究研修会[第1回]高徳院・光則寺・長谷寺で開催　（市教委行事） 7.23 理科・総合等研修会[第1回]県立青少年センターで開催（市教委行事） 7.23 教員研修[第1回]、中央図書館で開催（市教委行事）	6.7 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 7.4 アレルギー疾患の児童生徒を学校で支える研修講座［食物アレルギーの基礎知識とエピペン対応に関する知識・技術の習得］（教育年報） 7.14 神奈川県いじめ防止対策調査会　（教育年報） 7.19 鎌倉教育フォーラム鎌倉大会、鎌倉女子大学で開催（教育年報） 7.24 ～ 7.25 幼稚園教育課程等神奈川県研究協議会、かながわ県民センターで開催（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会総合開会式、相模原市立総合体育館で開催（教育年報） 8.3 かながわティーチャーズカレッジ開講式（教育年報） 8.5 平成25年度公立中学校等卒業者の進路の状況について公表［中学校卒業者の高等学校進学率は98.4%で前年比0.4ポイント上昇］（教育年報） 8.18 全県小学校教育課程研究会総合教育センターで開催（教育年報） 8.18 8.19 防犯教室研修講座［文科省との共催］　（教育年報） 8.19 平成25年度公立高等学校等卒業者の進路の状況、平成25年度公立高等学校生徒の異動の状況について公表［全日制高等学校卒業者の大学等進学率は56.5%で前年度比0.5ポイント上昇、退学率は0.99%で前年度比0.08ポイント上昇］（教育年報） 8.22 全県中学校教育課程研究会総合教育センターで開催（教育年報） 9.5 アレルギー疾患の児童生徒を学校で支える研修講座［食物アレルギーの基礎知識とエピペン対応に関する知識・技術の習得］（教育年報） 10.16 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 10.17 第61回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、相模原市で開催（教研連盟） 10.30 養護教諭学校保健研修講座総合教育センターで開催（教育年報）	6.27 「学校図書館の一部を改正する法律」公布［学校司書の法制化］（法規・制度） 6.27 文科省「校内人事の決定及び職員会議に係る学校内の規程等の状況について［通知］　（法規・制度） 7.3 教育再生実行会議「今後の学制等の在り方について」［第5次提言］（法規・制度） 7.9 文科省「不登校に関する実態調査」の報告書公表（戦後70年史） 7.25 内閣府「子ども・若者育成支援推進大綱の総点検報告書」発表　（戦後70年史） 7.27 長崎県佐世保市の高校１年女子が同級生を殺害し、逮捕される　（戦後70年史） 7.29 文部科学大臣が「子どもの発達や学習者の意欲・能力等に応じた柔軟かつ効果的な教育システムの構築について」及び「これからの学校教育を担う教職員やチームとしての学校の在り方について」を中央教育審議会に諮問　（岡山作成年表） 8.25 全国学力・学習状況調査の結果を公表（岡山作成年表） 8.29 「子供の困窮対策に関する大綱について」閣議決定（戦後70年史） 10.21 中教審「道徳に係る教育課程の改善等について」答申（戦後70年史） 11.4 「接続可能な開発のための教育」［ESD］について話し合う国際会議が岡山市などで開催　（岡山作成年表） **持続可能な開発のための教育[ESD]：Education for Sustainable Development** 11.20 文部科学大臣が「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」を中央教育審議会に諮問（岡山作成年表） 11.－ 文科省、全国フリースクール等フォーラム[24日]と全国不登校フォーラム[28日]を開催　（戦後70年史） 12.22 中教審「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的改革について」、および「子供の発達や学習者の意欲・能力等に応じた柔軟かつ効果的な教育システムの構築について」を答申（戦後70年史）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2014 平成26	7.24　食育・農業体験研修会[第1回]、坂ノ下海岸で開催 （市教委行事） 7.24　コンピュータ研修会[第1回] 御成中学校で開催 （市教委行事） 7.25　危機管理対応能力育成研修会、深沢学習センターで開催 （市教委行事） 7.25　教員研修[第2回]、中央図書館で開催（市教委行事） 7.25　学校管理職研修会、横浜銀行鎌倉支店会議室で開催 （市教委行事） 7.28　鎌倉郷土研究研修会[第2回] 円覚寺で開催 （市教委行事） 7.31　事故・不祥事防止研修会、市役所402会議室で開催 （市教委行事） 7.30 ～　初任者研修会/宿泊[第3回] 7.31　県立三浦ふれあいの村で開催 （市教委行事） 7.31　かまくら子ども議会、市議会本会議場で開催 （市教委行事） 8/1,5 6,7 11,20 27　放課後子ども教室、稲村ケ崎小学校で開催 （市教委行事） 8.4　コンピュータ研修会[第2回] 市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.4　臨時的任用職員研修会、深沢学習センターで開催 （市教委行事） 8.5　理科・総合等研修会[第2回] 玉縄中学校理科室で開催 （市教委行事） 8.5　小学校英語活動研修会、御成小学校で開催 （市教委行事） 8.6　教員研修[第3回]、中央図書館で開催（市教委行事） 8.7　鎌倉郷土研究研修会[第3回] 北条氏常盤邸跡～高徳院で開催 （市教委行事） 8.7　授業力向上研修会[第1回]、市役所902会議室で開催 （市教委行事） 8.8　授業力向上研修会[第2回]、御成小学校で開催 （市教委行事） 8.8　放課後子ども教室、今泉台町内会館で開催 （市教委行事） 8.19　食育・農業体験研修会[第2回]、東京ガス横浜ショールームで開催 （市教委行事）	10.31　幼・保合同研修講座、かながわ県民センターで開催 （教育年報） 10.－　神奈川県立総合教育センター創立50周年記念誌発行 （教育年報） 11.12　神奈川県いじめ防止対策調査会開催　（教育年報） 11.26　平成26年度公立中学校卒業予定者の進路希望の状況について公表 ［中学校卒業予定者の高等学校等進学希望率は96.6%で前年比0.1ポイント減少］ （教育年報） 11.28　幼・保・小連携研修講座 かながわ県民センターで開催 （教育年報）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2014 平成26	8.22 幼保小連携研修会[第2回] 梶原の森,たんぽぽ保育園 で開催 （市教委行事） 8.22 コンピュータ研修会[第3回] 市内小学校で開催 （市教委行事） 8.25 児童生徒理解研修会[第4回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.28 危機管理対応能力育成研修 会[第2回]、玉縄学習セン ターで開催（市教委行事） 8.13 ～ ラリー展、地下道ギャラリ 8.18 ーで開催 （市教委行事） 8.25 夏休み親子鎌倉彫体験教室 29 鎌倉彫会館で開催 （市教委行事） 9.8 児童生徒理解研修会[第5回] 腰越中学校で開催 （市教委行事） 9/8 放課後子ども教室、稲村ヶ 13,17 崎小学校で開催 20,22 （市教委行事） 9.9 授業力向上研修会[第5回] 第一中学校で開催 （市教委行事） 9.10 放課後子ども教室、今泉小 学校で開催（市教委行事） 9.18 授業づくり研修会[第5回] 稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 9.23 第61回鎌倉市中学校音楽会 鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 9.30 授業づくり研修会[第6回] 今泉小学校で開催 （市教委行事） 10/6 放課後子ども教室、稲村ヶ 11,22 崎小学校で開催 25,27 （市教委行事） 10.9 児童生徒理解研修会[第6 回]、関谷小学校で開催 （市教委行事） 10.10 鎌倉市立植木小学校、創立 30周年記念音楽会開催 （学校要覧） 10.14 人権教育研修会、市役所講 堂で開催 （市教委行事） 10.20 ～ 中学校で開催 11.3 （市教委行事） 10.20 授業づくり研修会[第7回] 小坂小学校で開催 （市教委行事） 10.24 第50回小学校陸上記録大会 横浜国立大学附属鎌倉小・ 中学校グラウンドで開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2014 **平成26**	11/1 10,15 17,19 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 11.4 教育課程研修会[第6回] 大船小学校で開催（市教委行事） 11.4 鎌倉市立玉縄中学校、創立40周年記念式典（学校要覧） 11.6 教科等研修会、第二小学校で開催（市教委行事） 11.6 手広中学校職場体験、腰越図書館で開催（市教委行事） 11.6 教育課題指定研究発表会、深沢中学校で開催（市教委行事） 11.11 初任者研修会[第4回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 11.12 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 11.12 鎌倉市立第一小学校、県小学校生活科・総合的な学習教育研究大会川東大会を開催　研究テーマ「一人ひとりの気づきの質を高める授業を目指して」（学校要覧） 11/13 14 玉縄中学校職場体験、中央図書館で開催（市教委行事） 11.19 ～ 11.23 鎌倉市公立中学校生徒美術展、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 11.21 教育課題指定研究校研究発表会、御成小学校で開催（市教委行事） 11.28 鎌倉市立富士塚小学校、研究発表会[市教委,教育課題研究指定]「わかる喜びをを共に」 ～子ども同士の学び合いを通じて[算数科]～（学校要覧） 12/3 8,13 15,20 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 12.3 授業づくり研修会[第8回] 腰越小学校で開催（市教委行事） 12.4 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 12.5 小学校音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.5 ～ 12.8 鎌倉市児童作品展、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.25 児童生徒理解研修会[第7回] 第二中学校で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2015 平成27	1/10 19,21 31　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 1.14　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 1.14 ～ 1.31　鎌倉駅地下道ギャラリー50開催（市教委行事） 1.15　第一中学校職場体験を中央図書館で開催（市教委行事） 1.21　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.22　第47回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「学校における食物アレルギー・アナフィラキシーへの対応 講師　国立病院機構相模原病院　臨床研究センターアレルギー性疾患研究部長 海老澤元宏 （市学保講演会） 2.1 ～ 2.16　鎌倉駅地下道ギャラリー50開催（市教委行事） 2/2,7 9,18 21,28　放課後子ども教室、稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 2.4　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 2.5　教育センター運営協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 2.6　1年経験者研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.17　初任者研修会[第5回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.19　教育課程研修会、大船中学校で開催（市教委行事） 2.24 ～ 3.16　鎌倉駅地下道ギャラリー50開催（市教委行事） 3.3　児童生徒理解研修会[第7回] 第二中学校で開催（市教委行事） 3.4　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 3/7 11　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 4.1　鎌倉市立第二小学校、かながわ学びづくり推進地域研究委託　研究テーマ「小・中学校９年間を見通した『思考力・判断力・表現力』の育成」（学校要覧）	1.9　神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 2.7　第19回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会（教育年報） 2.7　教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 2.8　第69回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会（教育年報） 2.16　平成27年度公立高等学校共通選抜の学力検査等を実施（教育年報） 2.27　平成27年度公立高等学校共通選抜の合格者を発表（教育年報） 3.11　平成27年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 3.15　かながわティーチャーズカレッジ閉校式（教育年報） 3.18　平成27年度公立高等学校定通分割選抜の合格者を発表［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 4.1　県立学校の授業料等の徴収に関する条例施行規則の一部を改正する規則 ［平成26年度から公立高校の授業料無償制が廃止され、1月単位の就学支援制度が導入されたことに伴う所要の改正］（教育年報） 4.1　免許状更新講習の受講に関する規則の一部を改正する規則 ［教育職員免許法施行規則及び免許状更新講習規則の一部改正に伴う所要の改正］（教育年報） 4.1　神奈川県いじめ防止対策調査会、設置（神奈川HP） 4.22 23　10年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 4.24　神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 4.30　10年経験者教員研修［小中高,特支,養護],総合教育センターで開催（教育年報） 4.－　かながわ女性センターを廃止し、規模を縮小して江ノ島から藤沢合同庁舎内に移転。名称を「かながわ男女共同参画センター」［愛称：かなテラス］に変更（神奈川HP）	1.27　文科省「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を策定（戦後70年史） 1.30　文科省「公立学校における校内人事の決定及び職員会議に係る学校内の規程等の点検・調査について」（法規・制度） 2.20　川崎市で中学１年男子が少年グループにより殺害（戦後70年史） 2.24　「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」閣議決定（法規・制度） 3.4　教育再生会議、第6次提言を発表（戦後70年史） 3.27　小・中学校の学習指導要領一部改訂[「道徳の時間」を「特別の教科 道徳」に]（戦後70年史） 3.31　文科省「連続して欠席し連絡が取れない児童生徒や学校外の集団との関わりの中で被害に遭うおそれのある児童生徒の安全の確保に向けた取組について」[通知]（戦後70年史） 4.1　教委制度を改編する改正地方教育行政法［地教行法］施行（戦後70年史） 4.14　文部科学大臣が「個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について」及び「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について」を中央教育審議会に諮問（岡山作成年表） 4.21　全国学力・学習状況調査を悉皆調査で実施。国語、算数・数学の教科に理科を加えて、3教科で実施。理科は3年ぶりに実施（政策研HP） 5.9　文科省、中学校夜間学級等に関する実態調査結果公表（戦後70年史） 5.14　教育再生実行会議「これからの時代に求められる資質・能力と、それを培う教育、教師の在り方について」[第7次提言]（法規・制度） 6.2　公立学校施設の耐震改修調査の結果を公表（岡山作成年表） 6.19　「公職選挙法等の一部を改正する法律」公布 選挙権年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げ（法規・制度）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2015 平成27	4.1 鎌倉市立西鎌倉小学校、市教育課題指定研究校の指定を受ける（学校要覧） 4.1 鎌倉市立第一中学校、知的障害特別支援学級「F組」、弱視特別支援学級「G組」開設（学校要覧） 4.2 初任者研修会、御成小学校で開催（市教委行事） 4.22 教科等研修会[第1回]、御成小学校で開催（市教委行事） 4.23 危機管理対応能力育成研修会［第1回]、深沢学習センターで開催（市教委行事） 4.- 鎌倉市立御成小学校、プレハブ教室2教室増築（学校要覧） 4.- 鎌倉市立玉縄小学校、読書活動実践校として文部科学大臣表彰を受ける（学校要覧） 5.14 教育課程研修会[第1回]、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.25 教育課程研修会[第2回]、山崎小学校で開催（市教委行事） 5.27 幼児教育研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 6/3 15,20 24,29 放課後子ども教室、稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 6.5 児童生徒理解研修会[第1回]今泉小学校で開催（市教委行事） 6.8 授業づくり研修会[第1回]関谷小学校で開催（市教委行事） 6.10 教育課程研修会[第3回]手広中学校で開催（市教委行事） 6.11 教育課程研修会[第4回]深沢中学校で開催（市教委行事） 6.12 教育課程研修会[第5回]玉縄中学校で開催（市教委行事） 6.13 中学校連盟文化祭総合開会式、深沢中学校で開催（市教委行事） 6.13 中学校総合体育大会総合開会式、鎌倉武道館で開催（市教委行事） 6.19 児童生徒理解研修会[第2回]玉縄小学校で開催（市教委行事） 6.22 児童生徒理解研修会[第3回]第一小学校で開催（市教委行事）	5.1 平成28年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表（教育年報） 5/15 18,19 22 5年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 6.6 第19回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会（教育年報） 6.6 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 6.19 食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報） 7.17 食物アレルギー・緊急時対応研修会［食物アレルギーの基礎知識とエピペン対応に関する知識・技術の習得］（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会総合開会式（教育年報） 7.27 7.29 小中初任者研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 8.2 かながわティーチャーズカレッジ開講式（教育年報） 8.3 小中初任者研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 8.4 平成26年度公立中学校等卒業者の進路の状況について公表［中学校卒業者の高等学校等進学率は98.5%で前年比0.1ポイント上昇］（教育年報） 8.7 神奈川県いじめ対策調査会（教育年報） 8.18 平成26年度公立高等学校等卒業者の進路の状況、平成26年度公立高等学校生徒の異動の状況について公表［全日制高等学校卒業者の大学等進学率は、57.8%で前年度比1.3ポイント上昇、退学率は0.88%で前年度比0.11ポイント低下］（教育年報） 10.2 食物アレルギー・緊急時対応研修会［食物アレルギーの基礎知識とエピペン対応に関する知識・技術の習得］（教育年報） 10.13 第62回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、横須賀市で開催（教研連盟）	6.24 小中一貫の「義務教育学校」を定めた改正学校教育法公布（戦後70年史） 7.5 岩手県矢巾町の中学2年生男子がいじめを苦に自殺（戦後70年史） 7.8 教育再生実行会議「教育立国実現のための教育投資・教育財源の在り方について」［第8次提言］（法規・制度） 7.30 文科省「小中一貫教育制度の導入に係る学校教育法等の一部を改正する法律について[通知]」（法規・制度） 8.17 岩手県矢巾町の男子生徒がいじめを苦に自殺したとみられる問題を受け、文部科学省がいじめの状況等に係る全国調査の再調査実施について通知を発出（岡山作成年表） 8.25 全国学力・学習状況調査の結果を公表（岡山作成年表） 8.25 公益財団法人日本学校保健会「児童生徒等の健康診断マニュアル［平成27年度改訂］（法規・制度） 8.26 中教審の教育課程企画特別部会、「論点整理」公表（戦後70年史） 8.31 不登校に関する調査研究協力者会議「不登校児童生徒への支援に関する中間報告」取りまとめ（文科白書） 10.1 スポーツ庁設置（法規・制度） 10.27 平成26年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を発表。いじめの認知件数について積極的ないじめの認知により、小学校では調査開始［昭和60年度]以降最高（岡山作成年表） 10.28 財務省による児童生徒数の減少に合わせた教職員定数削減方針に対し、中央教育審議会が教職員定数に係る緊急提言を発表（岡山作成年表） 10.29 文部科学省「高等学校等における政治的教養の教育と高等学校等の生徒による政治的活動等について」通知（文科白書） 11.20 学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議「学習環境の向上に資する学校施設の複合化の在り方について」取りまとめ（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2015 平成27	6.24 幼保小連携研修会、深沢幼稚園で開催（市教委行事） 6.24 教育課程研修会[第6回]深沢小学校で開催（市教委行事） 6.- 「鎌倉市総合教育会議」設置（H28年度学校教育要覧） 7/1 25 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 7.3 授業づくり研修会[第2回]植木小学校で開催（市教委行事） 7.6 児童生徒理解研修会[第4回]御成中学校で開催（市教委行事） 7/6,8 11,13 15,21 22 放課後子ども教育、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 7.20 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 7.21 危機管理対応能力育成研修会[第2回]、市役所講堂で開催（市教委行事） 7.21 鎌倉郷土研究研修会[第1回]玉縄周辺地域で開催（市教委行事） 7.23 鎌倉郷土研究研修会[第2回]円覚寺で開催（市教委行事） 7.24 理科・総合等研修会[第1回]県立青少年センターで開催（市教委行事） 7.29 ～ 7.30 初任者研修会[第2,3回]、三浦市総合体育館潮風アリーナYMCA三浦ふれあいの村で開催（市教委行事） 8/3,5 7,17 24 放課後子ども教育、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 8.3 理科・総合等研修会[第2回]現地（地層観察）で開催（市教委行事） 8.3 食育研修会[第1回]、全員協議会室で開催（市教委行事） 8.4 授業力向上研修会[第1回]鏑木清方記念美術館で開催（市教委行事） 8.6 鎌倉郷土研究研修会[第3回]現地（新田義貞,進攻の道）で開催（市教委行事） 8.6 臨時的任用職員研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 8.7 授業力向上研修会[第2回]市役所402会議室で開催（市教委行事）	10.15 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育研修講座［県医師会・県学校保健連合会との共催］県立総合教育センターで開催（教育年報） 10.16 栄養教諭・学校栄養職員研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報） 10.29 養護教諭学校保健研修講座県立総合教育センターで開催（教育年報） 10.30 幼・保合同研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 11.17 神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 11.26 幼・保・小連携研修講座、かながわ県民センターで開催（教育年報） 12.1 平成27年度公立中学校卒業予定者の進路希望の状況について公表［中学校卒業予定者の高等学校等進学希望率は96.9%で前年比0.3ポイント上昇］（教育年報） 12.17 第47回神奈川県学校保健学会、保土ヶ谷公会堂で開催（教育年報）	12.2 厚生労働省「アレルギー疾患対策基本法の施行について[施行通知]」（法規・制度） 12.16 「学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令」公布（文科白書） 12.21 中教審「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」答申（文科白書） 12.21 中教審「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～」答申（文科白書） 12.21 中教審「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」答申（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2015 平成27	8.7 授業力向上研修会[第2回] 市役所402会議室で開催 （市教委行事） 8.10 食育研修会[第2回]、東京 ガス横浜ショールームで で開催 （市教委行事） 8.17 授業力向上研修会[第3回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.17 小学校英語活動研修会、市 役所402会議室で開催 （市教委行事） 8.18 授業力向上研修会[第4回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.19 教育研究発表会、深沢学習 センターで開催 （市教委行事） 8.20 コンピュータ研修会[第1回] 大船中学校で開催 （市教委行事） 8.21 食育研修会[第3回]、坂ノ 下海岸等で開催 （市教委行事） 8.24 コンピュータ研修会[第2回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.24 児童生徒理解研修会[第5回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.25 教科等研修会[第4回]、腰越 中学校で開催 （市教委行事） 8.27 幼保小連携研修会[第4回] 深沢保育園で開催 （市教委行事） 9.－ 給食費月額4200円に改訂 （H28学校教育要覧） 9/16 10/5, 7,10 26,28 放課後子ども教室、稲村ケ 崎小学校で開催 （市教委行事） 9/19 10/14 24 放課後子ども教室、今泉小 学校で開催（市教委行事） 10.15 危機管理対応能力育成研修 会[第4回]、深沢学習セン ターで開催（市教委行事） 10.19 授業づくり[第4回]、小坂小 学校で開始（市教委行事） 10.19 ～ 11.1 学校へ行こう週間、市立小 中学校で開催 （市教委行事） 11.4 第51回鎌倉市小学校陸上記 録大会、県立体育センター 陸上競技場で開催 （市教委行事） 11.4 鎌倉市立岩瀬中学校、市教 委教育課題指定研究発表 （学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2015 平成27	11.18　教育課程研修会[第8回]、西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 11/18 30　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 11.20　鎌倉市立玉縄小学校、市教委教育課題指定研究校研究発表会　研究課題「認め合い高め合い　表現する子」 （学校要覧） 11/21 12/10　放課後子ども教室、今泉小学校で開催 （市教委行事） 11.27　鎌倉市立今泉小学校、市教委教育課題指定研究校研究発表会　（市教委行事） 12.1　授業づくり研修会[第5回]腰越小学校で開催 （市教委行事） 12.2　幼保小連携研修会[第3回]小坂小学校で開催 （市教委行事） 12/2 7,12 14,16　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 12.11　鎌倉市小学校音楽会、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.11 ～ 12.14　鎌倉市児童作品展、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.16 ～ 12.21　鎌倉駅地下道ギャラリー展示[中文連家庭科部会] （市教委行事）		
2016 平成28	1.12 ～ 2.15　鎌倉駅地下道ギャラリー展示（小学校） 1/13 23　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 1/13 16,18 20　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 1.21　教育課程研修会[第9回]手広中学校で開催 （市教委行事） 1.21　第48回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「色覚の多様性とカラーバリアフリー」 講師　東京慈恵会医科大学解剖学講座教授 岡部正隆 （市学保講演会） 1.27　幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事）	1.－　県教委「携帯電話等及びパソコンにおけるインターネットの利用状況等に関するアンケート調査結果」発表 （県教委資料） **＜携帯電話等の所有率＞** **小学生　60.2%** **中学生　79.8%** **高校生　96.9%** **特別支援[高等部] 86.1%** **調査期間：H27年5月～8月** 1.12　県立高校改革実施計画［全体］及び[Ⅰ期]の策定・公表　（教育年報） 1.18　神奈川県いじめ防止対策調査会　（教育年報） 2.5　学校における食育推進研修講座、県立総合教育センターで開催　（教育年報） 2.6　第20回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報） 2.6　教育委員会とフリースクールによる不登校相談会 （教育年報）	1.23　「全国いじめ問題子供サミット」、文部科学省講堂で開催　（文科白書） 3.10　持続可能な開発のための教育に関する関係省庁連絡会議「我が国における『持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム』実施計画（ESD国内実施計画）」策定 （文科白書） 3.22　「学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う文部科学省関係省令の整備に関する省令」公布 （文科白書） 3.25　「学校施設整備指針」改訂 （文科白書） 3.31　「教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令」公布　（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2016 平成28	1.27　１年経験者研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.9　初心者研修会[第4回]、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.16　教育課程研修会[第10回]大船中学校で開催（市教委行事） 2.22　危機管理対応能力育成研修会[第5回]、腰越中学校で開催（市教委行事） 2/3, 8, 13, 17, 29　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 2/6, 10, 20, 27　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 3.－　鎌倉市立大船中学校、新スポーツ棟完成（学校要覧） 3/7, 9, 12, 14, 16　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 3/2, 12　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 4.8　初任者研修会[第1回]、鎌倉生涯学習センター（市教委行事） 4.25　教育課程研修会[第1回]山崎小学校で開催（市教委行事） 5.18　授業づくり研修会[第1回]大船小学校で開催（市教委行事） 5.20　教育課程研修会[第2回]岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.25　幼児教育研修会、鎌倉消防署で開催　（市教委行事） 5.31　危機管理対応能力育成研修会[第2回]、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 6.1　授業づくり研修会[第2回]関谷小学校で開催（市教委行事） 6.4　鎌倉アカデミア70周年記念祭、材木座の光明寺で開催（市教委行事） 6.7　教育課程研修会[第3回]手広中学校で開催（市教委行事） 6/8, 18, 20, 29　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 6/8, 18　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事）	2.16　平成28年度公立高等学校共通選抜の学力検査等を実施（教育年報） 3.10　平成28年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 3.18　平成28年度公立高等学校定通分割選抜の合格者を発表［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程］（教育年報） 3.31　近代美術館鎌倉館閉館（教育年報） 4.15　免許状更新講習の受講に関する規則の一部を改正する規則を施行　（教育年報） 4.27, 4.28　10年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 5.1　平成29年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱について発表（教育年報） 5/16, 17, 23, 24　5年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 5.18　食に関する指導研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報） 6.4　第22回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会（教育年報） 6.4　教育委員会とフリースクーによる不登校相談会（教育年報） 6.21　平成29年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱についての発表（教育年報） 7.11　神奈川県いじめ防止対策調査会　（教育年報） 7.27　神奈川県中学校総合体育大会総合開会式（教育年表） 7/27, 28　初任者教員研修、総合教育センターで開催（教育年表） 8.7　かながわティーチャーズカレッジ開講式（教育年表） 8.9　平成27年度公立中学校等卒業者の進路の状況について公表［中学校卒業者の高等学校等進学率は98.8%で前年度比0.3ポイント上昇（教育年表） 8.10　初任者教員研修、総合教育センターで開催（教育年表）	4.1　小中一貫教育制度の導入に係る「学校教育法等の一部を改正する法律」施行［学校教育制度の多様化と弾力化を推進することを目的とする］（文科省通知） 4.1　「性同一性障害や性的指向・性自認に係る,児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について[教職員向け]」公表　（文科白書） 4.1　「24時間子どもSOSダイヤル」無料化　（文科白書） 4.14　熊本地震発生（岡山作成年表） 4.18　文部科学大臣が「第3期教育振興基本計画の策定について」及び「第2次学校安全の推進に関する計画の策定について」を中央教育審議会に諮問（岡山作成年表） 4.19　全国学力・学習状況調査を悉皆調査で実施。小6,中3対象に国語、算数・数学で実施する　（政策研HP） 5.30　中央教育審議会「個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について」答申　（文科白書） 6.19　公職選挙法等の一部を改正する法律が施行［年齢満18年以上満20年未満の者が選挙に参加することができること等］（岡山作成年表） 7.10　改正公職選挙法施行後初の国政選挙となる参院選実施（岡山作成年表） 7.11　総務省が参院選の投票率の調査結果について18歳は、51.17%、19歳は39.66%で、18歳と19歳を合わせた投票率は、45.45%と公表（岡山作成年表） 7.26　公立学校施設の耐震改修状況調査の結果を公表（岡山作成年表） 7.29　不登校に関する調査研究協力者会議「不登校児童生徒への支援に関する最終報告～一人一人の多様な課題に対応した切れ目のない組織的な支援の推進～」取りまとめ　（文科白書） 9.29　全国学力・学習状況調査の結果を公表（岡山作成年表） 10.11　「『熊本地震の被害を踏まえた学校施設の整備について』緊急提言について」通知　（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2016 平成28	6.11 市中学校文化連盟文化祭総合開会式、御成中学校で開催 (市教委行事) 6.11 市中学校総合体育大会開会式、鎌倉武道館で開催 (市教委行事) 6.14 幼・こ・保・小連携研修会[第1回],鎌倉しろやま幼稚園で開催 (市教委行事) 6.15 児童生徒理解研修会[第1回]第一小学校で開催 (市教委行事) 6.17 児童生徒理解研修会[第2回]富士塚小学校で開催 (市教委行事) 6.23 児童生徒理解研修会[第3回]玉縄中学校で開催 (市教委行事) 6.30 児童生徒理解研修会[第4回]今泉小学校で開催 (市教委行事) 7/4,6 11,13 16,25 26 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 (市教委行事) 7/6,9 23 児童生徒理解研修会[第4回]今泉小学校で開催 (市教委行事) 7/18 市中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催 (市教委行事) 7.21 鎌倉郷土研究研修会[第1回]第二小学校、永福寺跡で開催 (市教委行事) 7.22 理科・総合等研修会[第1回]県立青少年センターで開催 (市教委行事) 7.25 鎌倉郷土研究研修会[第2回]円覚寺で開催 (市教委行事) 7.25 危機管理対応能力育成研修会、市役所会議室で開催 (市教委行事) 7.26 鎌倉郷土研究研修会[第3回]鎌倉彫資料館で開催 (市教委行事) 7.26 27 小中学校教職員対象図書館実務研修、中央図書館で開催 (市教委行事) 7.27 臨時的任用職員研修会、市役所822AB会議室で開催 (市教委行事) 7.27 授業力向上研修会[第1回]稲村ヶ崎小学校で開催 (市教委行事) 7.28 かまくら子ども議会、鎌倉市議会本会議場で開催 (市教委行事)	8.17 「称名寺聖教・金沢文庫文書」が国宝指定。あわせて神奈川県を管理団体に指定 (教育年表) 8.23 平成27年度公立高等学校等卒業者の進路の状況、平成27年度公立高等学校等生徒の異動の状況について公表 [全日制高等学校卒業者の大学進学率は57.1%で前年度比0.01ポイント低下。退学率は0.87%で前年比0.01ポイント低下] (教育年表) 8.29 8.30 防犯教室研修講座、県立総合教育センターで開催 (教育年表) 10.12 栄養教諭・学校栄養職員研修講座、県立総合教育センターで開催 (教育年表) 10.13 養護教諭学校保健研修講座県立総合教育センターで開催 (教育年表) 10.14 第63回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、川崎市で開催 (教研連盟) 10.17 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育研修講座 [県医師会、県学校保健連合会との共催] 県立総合教育センターで開催 (教育年表) 11.22 平成28年度公立中学校等卒業予定者の進路希望の状況について公表 [中学校等卒業予定者の高等学校等進学希望率は96.4%で前年比0.5ポイント低下] (教育年表) 12.15 第48回神奈川県学校保健学会 (教育年表) 12.16 神奈川県いじめ防止対策調査会 (教育年表)	10.27 平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を発表。いじめの認知件数について、積極的ないじめの認知により過去最高 (岡山作成年表) 11.2 いじめ防止対策協議会「いじめ防止対策推進法の施行状況に関する議論の取りまとめ」公表 (文科白書) 11.18 いじめに正面から向き合う「考え、議論する道徳」への転換に向けて [文部科学大臣メッセージ] (文科白書) 11.28 「教育公務員特例法等の一部を改正する法律」公布 (文科白書) 12.6 2015年度OECD生徒の学習到達度調査[PISA]の実施結果公表 [科学的リテラシー、読解力、数学的リテラシーの3分野] (岡山作成年表) 12.14 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」公布 (文科白書) 12.16 「東日本大震災により被災した児童生徒を受け入れる学校の対応について」通知 (文科白書) 12.21 中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」答申 (文科白書)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2016 平成28	7.28　食育研修会[第1回]、坂ノ下海岸で開催（市教委行事） 8.1　食育研修会[第2回]、東京ガス横浜ショールームで開催　（市教委行事） 8.2　教科等研修会[第2回]、第二中学校で開催（市教委行事） 8.3　小学校英語活動研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 8.3　事故・不祥事防止会議、市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 8.4　授業力向上研修会[第2回]市役所講堂で開催（市教委行事） 8.5　コンピュータ研修会[第1回]玉縄中学校で開催（市教委行事） 8.5　教育課題研修会、市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 8.8　授業力向上研修会[第3回]市役所402会議室で開催（市教委行事） 8.9　鎌倉郷土研究研修会[第4回]金沢文庫駅～金沢八景駅で開催　（市教委行事） 8.12　授業力向上研修会[第4回]鏑木清方記念美術館で開催（市教委行事） 8.18　授業力向上研修会[第5回]御成小学校で開催（市教委行事） 8.19　教育研究発表会、深沢学習センターで開催（市教委行事） 8.22　教育課程研修会[第4回]、腰越中学校で開催（市教委行事） 8.22～8.23　初任者研修会[第2,3回]、三浦市YMCA三浦ふれあいの村で開催　（市教委行事） 8.25　危機管理対応能力育成研修会[第4回]、御成小学校で開催　（市教委行事） 8.26　児童生徒理解研修会[第5回]小坂小学校で開催（市教委行事） 8.26　コンピュータ研修会[第2回]第一小学校で開催（市教委行事） 8.29　理科・総合等研修会[第2回]岩瀬中学校～北鎌倉駅で開催　（市教委行事）		
2016 平成28	8/29 30　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
	8.30 幼・こ・保・小[第2回]、寺分保育園で開催（市教委行事） 8.30 放課後子ども教室[夏の学習教室]、稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 8.31 鎌倉市立深沢中学校、普通教室エアコン設置工事完了（学校要覧） 8.- 鎌倉市立大船中学校、新校舎完成・移転（学校要覧） 8.- 鎌倉市立玉縄中学校、給食受け入れ室工事完了（学校要覧） 8.- 鎌倉市立玉縄中学校、普通教室エアコン設置工事完了（学校要覧） 9/7 放課後子ども教室、稲村ヶ 10,12 崎小学校で開催 21,26 （市教委行事） 9.1 鎌倉市立大船中学校、新校舎落成記念式典（学校要覧） 9/3 放課後子ども教室、今泉小 7 学校で開催（市教委行事） 9.7 教育課程研修会[第5回]、第一中学校で開催（市教委行事） 9.8 教育課程研修会[第6回]、深沢中学校で開催（市教委行事） 9.22 第63回鎌倉市中学校音楽会鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 10/3 放課後子ども教室、稲村ケ 5,8 崎小学校で開催 17,19 （市教委行事） 10.5 人権教育研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 10.5 教育課程研修会[第7回]、七里ガ浜小学校で開催（市教委行事） 10/12 放課後子ども教室、今泉小 15 学校で開催（市教委行事） 10.17 学校へ行こう週間、市内小 ～ 中学校で開催 10.30 （市教委行事） 10.21 第52回鎌倉市小学校陸上記録大会、大和市スポーツセンター競技場で開催（市教委行事） 10.26 教科等研修会[第3回],御成小学校で開催（市教委行事） 10.- 鎌倉市立玉縄中学校、非常階段改修工事完了（学校要覧）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2016 **平成28**	11/2 12,14 21,30 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 11/9 26 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 11.2 鎌倉市立手広中学校、市教委教育課題指定研究発表会（学校要覧） 11.7 鎌倉市立山崎小学校、市教育課題指定研究発表会・公開授業「自分の考えをもち伝え合う子を育てる」～国語科の単元を通して変容する自己を目指して～（学校要覧） 11.15 授業づくり研修会[第3回] 腰越小学校で開催（市教委行事） 11.16 教科等研修会[第4回] 第二小学校で開催（市教委行事） 11.16 ～ 11.21 公立中学校生徒美術展、鎌倉生涯学習センター、地下道ギャラリーで開催（市教委行事） 11.17 鎌倉市立七里ガ浜小学校、開校40周年記念式典（学校要覧） 11.24 幼・こ・保・小連携研修会[第3回],西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 11.25 鎌倉市立植木小学校、市教育課題指定研究発表会（学校要覧） 11.29 初任者研修[第3回],鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 11.30 教育課程研修会[第8回] 西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 12/1 3 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 12.10 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 12.2 小学校音楽会、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.2 ～ 12.5 市児童作品展、鎌倉芸術館で開催（市教委行事） 12.12 教育課程研修会[第9回] 深沢小学校で開催（市教委行事）		
2017 **平成29**	1/11 14,16 18,30 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 1/11 28 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事）	1.11 神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 1.23 学校における食育推進研修講座、県立総合教育センターで開催（教育年報）	1.20 教育相談等に関する調査研究協力者会議「児童生徒の教育相談の充実について～学校の教育力を高める組織的な教育相談体制づくり～[報告]」取りまとめ（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 **平成29**	1.10～2.6 鎌倉駅地下道ギャラリー展示（市教委行事） 1.12 授業づくり研修会[第3回] 植木小学校で開催（市教委行事） 1.18 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 1.23 授業づくり研修会[第4回] 玉縄小学校で開催（市教委行事） 1.24 教育課程研修会[第10回] 大船中学校（市教委行事） 1.25 授業づくり研修会[第5回] 稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 1.26 第49回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「学童期から始めよう歯周病予防」 講師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 教授 和泉雄一（市学保講演会） 1.31 教育センター運営協議会 鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 2.1 1年経験者研修会、市役所402会議室で開催（市教委行事） 2.7 初任者研修会[第4回],鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 2.14～3.6 鎌倉駅地下道ギャラリー展示（市教委行事） 2.22 教育課程研修会[第11回] 西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 2.28 教育課程研修会[第12回] 腰越小学校で開催（市教委行事） 2/1, 6, 8, 11, 20 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 2/8, 25 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 3/1, 11 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 3/6, 8, 11, 13, 15 放課後子ども教室、稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 4.1 鎌倉市立植木小学校、特別支援学級「おひさま」新設（学校要覧） 4.1 鎌倉市立大船小学校、特別支援学級[難聴]、「そら」組開設（学校要覧）	2.4 第23回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会（教育年報） 2.4 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会（教育年報） 2.15 平成29年度公立高等学校共通選抜の学力検査等を実施（教育年報） 2.28 平成29年度公立高等学校共通選抜の合格者を発表（教育年報） 3.4 フレッシュティーチャーズキャンプ集合研修［小学校・特別支援学校・養護教諭],総合教育センターで開催（教育年報） 3.5 フレッシュティーチャーズキャンプ集合研修［中学校・高等学校],総合教育センターで開催（教育年報） 3.14 平成29年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施[定時制の課程(夜間)及び通信制の課程]（教育年報） 3.12 かながわティーチャーズカレッジ閉校式（教育年報） 3.22 平成29年度公立高等学校定通分割選抜の合格者を発表[定時制の課程(夜間)及び通信制の課程]（教育年報） 3.22 神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 3.- 県立総合教育センター、以下の平成28年度研究成果物を発行[HP掲載] ①「(小・中学校)『道徳教育の充実』を目指した道徳科の授業づくり実践事例集」 ②「(中学校)『いじめ対策に係る取組アンケート」調査結果報告 ③「教育の情報化の推進状況に関する調査研究 ～高等学校等におけるICT利活用授業推進のために～」 ④インクルーシブな学校づくり Ver.2.0（教育年報） 4.1 教育職員免許法及び教育職員免許法施行細則の一部を改正する規則を施行（教育年報） 4.26, 27 10年経験者教員研修講座、総合教育センターで開催（教育年報）	1.21 「全国いじめ問題子供サミット」、文科省講堂で開催（文科白書） 1.29 南極昭和基地開設60周年（文科白書） 2.3 中央教育審議会「第2次学校安全の推進に関する計画の策定について」答申（文科白書） 2.13 フリースクール等に関する検討会議「不登校児童生徒による学校以外の場での学習等に対する支援の充実～個々の児童生徒の状況に応じた環境づくり～報告」取りまとめ（文科白書） 3.6 中央教育審議会に「我が国の高等教育に関する将来構想について」諮問（文科白書） 3.14 「高等学校就学支援金の支給に関する法律施行規則の一部を改正する省令」公布（文科白書） 3.14 「いじめの防止等のための基本的な方針」改定（文科白書） 3.14 「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」策定（文科白書） 4.1 学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行［部活動指導員の制度化］（文科白書） 4.18 全国学力・学習状況調査を悉皆で実施。小6, 中3を対象に国語、算数・数学の教科で実施。（政策研HP） 4.25 平成29年度3月の社会教育法の改正に伴い、文部科学省が「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」を策定（岡山作成年表） 4.28 「教員勤務実態調査[平成28年度]の集計[速報値]について」公表（文科白書） 5.24 「学校教育法の一部を改正する法律」成立（文科白書） 6.22 中央教育審議会に「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築にための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」諮問（文科白書） 7.7 公立学校施設の耐震改修状況フォーローアップ調査を公表（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 平成29	4.10 初任者研修会[第1回]、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 4.12 教育課題研修会[第1回]、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 4.26 児童生徒理解研修会[第1回]植木小学校で開催（市教委行事） 5.9 鎌倉市立富士塚小学校、特別支援級「ふじ組」改修工事竣工（学校要覧） 5.11 教育課程研修会[第1回]、岩瀬中学校で開催（市教委行事） 5.17 幼児教育研修会、鎌倉消防署会議室で開催（市教委行事） 5.24 教育課程研修会[第2回]、西鎌倉小学校で開催（市教委行事） 5.31 授業づくり研修会[第1回]深沢小学校で開催（市教委行事） 6.5 授業づくり研修会[第2回]関谷小学校で開催（市教委行事） 6.5 教育課程研修会[第3回]、腰越中学校で開催（市教委行事） 6.10 市中学校文化連盟文化祭総合開会式、大船中学校で開催（市教委行事） 6.10 市中学校総合体育大会総合開会式、大船中学校で開催（市教委行事） 6.19 教育課題研修会[第2回]山崎小学校で開催（市教委行事） 6.19 教育課程研修会[第4回]今泉小学校で開催（市教委行事） 6.20 教科等研修会[第1回],第二中学校で開催（市教委行事） 6.20 幼・こ・保・小連携研修会第二小学校で開催（市教委行事） 6.21 児童生徒理解研修会[第2回]第一小学校で開催（市教委行事） 6.26 教育課程研修会[第５回]御成中学校で開催（市教委行事） 6.27 教育課程研修会[第6回]大船中学校で開催（市教委行事） 6.28 授業づくり実践研修会[第3回],稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事）	5.1 平成30年度神奈川県立の高等学校の入学者の募集及び選抜要綱についての発表（教育年報） 5/22 23,24 5年経験者教員研修、総合教育センターで開催（教育年報） 6.1 食に関する指導研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 6.3 第24回神奈川県学校・フリースクール等連絡協議会、県立青少年センターで開催（教育年報） 6.3 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会、県立青少年センターで開催（教育年報） 7/4 11 28 初任者教員研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 7.10 食物アレルギー・緊急時対応研修会、総合教育センターで開催（教育年報） 7.13 神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 7.21 健康相談等研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 7.27 神奈川県中学校総合体育大会、横須賀アリーナで開催（教育年報） 7.28 第1回インクルーシブ教育推進フォーラム開催、小田原市民会館で開催（教育年報） 8.3 10 防犯教室研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 8.6 かながわティーチャーズカレッジ開講式、総合教育センターで開催（教育年報） 8.8 平成28年度公立中学校等卒業者の進路の状況について公表 ［中学校等卒業者の高等学校等進学率は98.9%で前年比0.1ポイント上昇］（教育年報） 8.22 校長及び教員としての資質の向上に関する指標「神奈川県のめざすべき教職員像の実現に向けて」策定（教育年報） 8.22 28年度公立高等学校等卒業者の進路状況、平成28年度公立高等学校等生徒の異動の状況について公表 ［全日制高等学校卒業者の大学等進学率は、57.1%で前年度比変化なし、退学率は、1.07%で前年度比0.20ポイント上昇］（教育年報）	8.28 全国学力学習状況調査の結果を公表（岡山作成年表） 10.22 改正公職選挙法施行後初の衆院選実施（岡山作成年表） 10.24 総務省が衆院選の投票率の調査結果[速報値]について18歳が50.74%,19歳が32.34%、18歳と19歳を合わせた投票率は41.51%と公表（岡山作成年表） 10.27 平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を発表。小学校でのいじめ認知件数暴力行為件数が過去最多（岡山作成年表） 11.13 ～ 11.24 大学入試センターが「大学入試共通テスト」の試行[プレテスト]を実施（岡山作成年表） 12.22 中央教育審議会が「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について［中間まとめ］」をとりまとめる（岡山作成年表） 12.26 文部科学省が「学校における働き方改革に関する緊急対策」を公表（岡山作成年表）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 平成29	6.29 授業づくり実践研修会[第4回],小坂小学校で開催（市教委行事） 6/7, 19,24 26,28 放課後子ども教室[稲小らんらんスクール],稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 6/14 24 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催（市教委行事） 7/3,5 10,12 15,28 31 放課後子ども教室[稲小らんらんスクール],稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 7/5,8 21 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催（市教委行事） 7.17 中学校演劇発表会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 7.21 鎌倉郷土研究研修会[第1回]御成小学校、瓜ケ谷やぐら群他で開催（市教委行事） 7.24 食育研修会[第1回],大平農園で開催（市教委行事） 7.25 教育課題研修会[第3回]市役所822会議室で開催（市教委行事） 7.25 授業力向上研修会[第1回]玉縄小学校で開催（市教委行事） 7.26 鎌倉郷土研究研修会[第2回]浄智寺で開催（市教委行事） 7.26 コンピュータ研修会[第1回]御成中学校で開催（市教委行事） 7.27 授業力向上研修会[第2回]市役所402会議室で開催（市教委行事） 7.31 鎌倉郷土研究研修会[第3回]鎌倉彫資料館で開催（市教委行事） 7.31 授業力向上研修会[第3回]市役所822会議室で開催（市教委行事） 8.1 教育課題研修会[第4回]市役所講堂で開催（市教委行事） 8.1 授業力向上研修会[第4回]市役所講堂で開催（市教委行事） 8.2 鎌倉郷土研究研修会[第4回]鎌倉歴史文化交流館他で開催（市教委行事） 8.2 理科・総合等研修会[第1回]七里ガ浜小学校、鎌倉広町緑地で実施（市教委行事）	8.23 第2回インクルーシブ教育推進フォーラム開催（教育年報） 10.7 第3回インクルーシブ教育推進フォーラム開催（教育年報） 10.13 第64回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、湘南地区で開催（教研連盟） 10.16 学校保健研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 10.17 喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育研修講座[県医師会、県学校保健連合会との共催]で総合教育センターで開催（教育年報） 10.17 県立高校改革実施計画Ⅰ期の一部改訂［学力向上進学重点校の先行指定、通級指導導入校の指定］（教育年報） 10.27 平成30年度神奈川県公立高等学校生徒募集定員についての発表（教育年報） 10.28 第4回インクルーシブ教育推進フォーラム開催（教育年報） 11.8 食物アレルギー・緊急時対応研修会、総合教育センターで開催（教育年報） 11.21 平成29年度公立中学校卒業予定者の進路希望の状況について公表［中学校等卒業予定者の高等学校等進学希望率は96.7%で前年比0.3ポイント上昇（教育年報） 11.24 幼・保・小連携研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 11.29 学校における食育推進研修講座、総合教育センターで開催（教育年報） 11.－ ～ 12.－ 県教委、市町村立学校職員の勤務実態調査を実施［小学校60校,中学校30校でフルタイムで勤務する職員を対象に勤務時間や業務内容等について7日間調査］（県教委資料） 11.－ 「神奈川県いじめ防止基本方針」改定（神奈川県） 12.19 神奈川県いじめ防止対策調査会（教育年報） 12.28 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例施行（教育年報）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 平成29	8.3　教育課題研修会[第5回] 市役所822会議室で開催 （市教委行事） 8.3　危機管理対応能力研修会 市役所822会議室で開催 （市教委行事） 8.4　教育課題研修会[第6回] 市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.4　事故・不祥事防止研修会 市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.7　授業力向上研修会[第5回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.8　小学校外国語研修会、市役所822会議室で開催 （市教委行事） 8.9　臨時的任用職員研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 8.10　理科・総合等研修会[第2回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 8.10　コンピュータ研修会[第2回] 市役所822会議室で開催 （市教委行事） 8.18　教育センター研究発表会、深沢学習センターで開催 （市教委行事） 8.21　児童生徒理解研修会[第3回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.24 ～ 8.25　初任者研修会［第2,3回］宿泊研修、足柄ふれあいの村で開催　（市教委行事） 8.29　児童生徒理解研修会[第4回] 手広中学校で開催 （市教委行事） 8.30　幼・こ・保・小連携研修会[第2回]、岡本保育園で開催　（市教委行事） 8.30　教科等研修会[第2回]、富士塚小学校で開催 （市教委行事） 9.1　鎌倉市立第一小学校、普通教室[24教室]にエアコンを設置　（学校要覧） 9.5　教育課程研修会[第7回],第一中学校で開催 （市教委行事） 9.7　教育課程研修会[第8回],深沢中学校で開催 （市教委行事） 9/9 11,13 20,25　放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事）		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 **平成29**	9/9 13 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 (市教委行事) 9.22 教科等研修会[第3回],腰越小学校で開催 (市教委行事) 9.23 市中学校音楽会、鎌倉女子大学松本講堂で開催 (市教委行事) 9.- 鎌倉市立御成小学校、普通教室冷房設置・オープン教室扉設置 (学校要覧) 10.4 教育課程研修会[第9回],玉縄中学校で開催 (市教委行事) 10/4 11,14 16,30 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 (市教委行事) 10/11 28 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 (市教委行事) 10.16 ～ 10.29 学校へ行こう週間、市内小・中学校で開催 (市教委行事) 10.26 人権教育研修会、鎌倉消防署講堂で開催 (市教委行事) 10.27 小学校陸上記録会、大和市スポーツセンター競技場で開催 (市教委行事) 11.1 教育課題指定研究発表会、大船中学校で開催 (市教委行事) 11/1 6,11 20,22 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ケ崎小学校で開催 (市教委行事) 11.7 中学校給食、市立全中学校で開始 (市教委行事) 11.7 鎌倉市立稲村ヶ崎小学校、鎌倉市教育課題指定研究校公開発表を開催 「よさを認め合い、生かし合い、ともに活動する児童の育成」～きこう はなそう つなげよう～ (学校要覧) 11.8 鎌倉市立御成中学校、学校給食開始 (学校要覧) 11/8 25 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 (市教委行事) 11.8 ～ 11.13 公立中学校生徒美術展、鎌倉生涯学習センター地下ギャラリー (市教委行事) 11.9 幼・こ・保・小連携研修会[第3回],比企谷幼稚園で開催 (市教委行事)		

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2017 **平成29**	11.22 鎌倉市立西鎌倉小学校、研究発表会 （市教委行事） 11.24 授業づくり研修会[第5回] 玉縄小学校で開催 （市教委行事） 12.8 市小学校音楽会、鎌倉芸術館で開催 （市教委行事） 12.8 ～ 12.11 市児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催 （市教委行事） 12/4 6,9 13,18 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 12/2 7 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 （市教委行事） 12.12 鎌倉市立腰越中学校、特別支援学級Ａ，Ｂ，Ｃ教室及び職員室竣工、相談室竣工 （学校要覧） 12.20 鎌倉市立富士塚小学校、西棟トイレ改修竣工 （学校要覧）		
2018 **平成30**	1.9 ～ 2.26 鎌倉市地下道ギャラリー展示 （市教委行事） 1/13 15,17 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 1.15 鎌倉市立御成中学校、体育館ステージ舞台幕新調［親師会・桐葉会](学校要覧) 1/17 27 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 （市教委行事） 1.18 相談室保護者懇談会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 1.22 授業づくり研修会[第6回] 第二小学校で開催 （市教委行事） 1.24 幼児教育研究協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 1.25 第50回鎌倉市学校保健大会 生涯学習センターで開催 演題「子どもの健康とICT［スマートフォン・タブレット端末など]の現状と課題」 講師 山梨大学大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 教授 山縣然太朗 （市学保講演会） 1.30 センター運営協議会、鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事）	2.3 第25回神奈川県学校・フリースクール等連携協議会 （教育年報） 2.3 教育委員会とフリースクールによる不登校相談会 （教育年報） 2.24 フレッシュティーチャーズキャンプ集合研修［小学校・特別支援学校・養護教諭］総合教育センターで開催 （教育年報） 2.27 平成30年度公立高等学校共通選抜の合格者を発表 （教育年報） 3.3 フレッシュティーチャーズキャンプ集合研修［中学校・高等学校]、総合教育センターで開催 （教育年報） 3.8 神奈川県いじめ防止対策調査会 （教育年報） 3.13 平成30年度公立高等学校定通分割選抜の学力検査等を実施［定時制の課程(夜間)及び通信制の課程] （教育年報） 3.18 かながわティーチャーズカレッジ閉講式（教育年報） 3.20 平成30年度公立高等学校定通分割選抜の合格者を発表［定時制課程(夜間)及び通信制課程] （教育年報） 4.9 教科用図書選定審議会① 住宅供給公社で開催 （湘三資料）	3.2 文部科学大臣が「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」を中央教育審議会に諮問（岡山作成年表） 3.8 中央教育審議会が「第3期教育振興基本計画について」を文部科学大臣に答申 （岡山作成年表） 3.19 スポーツ庁が「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定 （岡山作成年表） 4.1 新幼稚園教育要領の実施 （文科白書） 4.1 新小学校・中学校学習指導要領の移行期間の開始 （文科白書） 4.17 全国学力・学習状況調査を悉皆で実施。国語、算数・数学に加えて理科[3年毎]を小6,中3を対象に実施。 （政策研HP） 4.20 文部科学省が「第4次子供の読書活動の推進の関する基本的な計画」を策定 （岡山作成年表） 5.25 「著作権朋の一部を改正する法律」公布 （文科白書） 6.5 「Society 5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～」公表 （文科白書） 6.13 「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」公布・施行（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2018 平成30	2.2 1年経験者研修研究協議会 鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 2.5 教育課程研修会[第11回] 七里ガ浜小学校で開催 （市教委行事） 2.13 初任者研修会[第4回]、市役所402会議室で開催 i 2.- 第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画策定 （市図書館） 3.5 小学校体育実技研修会、腰越小学校で開催 （市教委行事） 3/5 7,10 12,14 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 3/7 10 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 （市教委行事） 4.1 鎌倉市立山崎小学校、情報教育パイロット校に指定 [プログラミング教育] （学校要覧） 4.1 鎌倉市腰越中学校、特別支援学級8組開級 （学校要覧） 4.2 鎌倉市立関谷小学校、校名札の取り換え（学校要覧） 4.10 初任者研修会[第1回],鎌倉生涯学習センターで開催 （市教委行事） 4.19 放課後子ども教室運営会議 今泉小学校で開催AM] （市教委行事） 4.19 放課後子ども教室運営会議 稲村ヶ崎小学校で開催[PM] （市教委行事） 4.26 教育課程研修会[第1回] 西鎌倉小学校で開催 （市教委行事） 5.7 児童生徒理解研修会[第1回] 第二中学校で開催 （市教委行事） 5.24 小学校外国語研修会[第1回] 富士塚小学校で開催 （市教委行事） 5.25 幼・こ・保・小連携研修会 山崎小学校で開催 （市教委行事） 5.28 授業づくり研修会[第1回] 関谷小学校で開催 （市教委行事） 6.6 教育課程研修会[第2回] 腰越中学校で開催 （市教委行事） 6/6 16,18 25,27 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事）	4.11 スクールカウンセラー連絡協議会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 4.12 中学校夜間学級等連絡協議会、医療会館で開催 （湘三資料） 4.12 小・中初任者研修及び新任栄養教諭研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 4.17 小・中初任者研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 4.23 湘三管内臨時的任用職員研修会、藤沢合同庁舎で開催 （湘三資料） 4.24 管内小・中学校初任者研修会、鎌倉生涯学習センターで開催 （湘三資料） 4.25 小・中中堅教諭等資質向上研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 4.24 中堅養護教諭等資質向上研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.8 管内小・中学校初任者研修会、鎌倉生涯学習センターで開催 （湘三資料） 5.17 教育相談機関連絡会議 兼 湘三地区学校・フリースクール等連携協議会 （湘三資料） 5.21 小・中5年経験者研修、総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.21 養護教諭5年経験者研修、総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.22 小・中5年経験者研修、総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.25 小・中15年経験者研修会 総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.25 養護教諭15年経験者研修会、総合教育センターで開催会 （湘三資料） 5.29 小・中25年経験者研修会 総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.29 養護教諭25年経験者研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 5.30 中学校夜間中学校の設置に向けた検討協議会、県民センターで開催（湘三資料） 5.31 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催 （湘三資料）	6.13 民法の一部を改正する法律が成立し、成年年齢が20歳から18歳へ引き下げ （岡山作成年表） 6.15 文部科学省が「第3期教育振興計画」を策定 （岡山作成年表） 6.22 登下校時の子供の安全確保に関する関係閣僚会議にて「登下校防犯プラン」を取りまとめ （文科白書） 7.27 「児童虐待防止対策の強化に向けた緊急総合対策」の決定について[通知] （文科白書） 7.31 全国学力・学習状況調査の結果を公表 （岡山作成年表） 7.- 平成30年7月豪雨発生 [西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨] （岡山作成年表） 8.28 公立学校施設の耐震改修状況フォローアップ調査の結果を公表（岡山作成年表） 9.14 厚生労働省と文部科学省が「新・放課後子ども総合プラン」を策定 （岡山作成年表） 9.18 免許外教科担任制度の在り方に関する調査研究協力者会議報告書「免許外教科担任制度の在り方に関する調査研究教職者会議報告書」取りまとめ （文科白書） 10.5 「免許外教科担任の許可等に関する指針」策定 （文科白書） 10.16 文部科学省が総合教育政策局を設置（岡山作成年表） 10.25 平成29年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査結果を発表。小学校でのいじめの認知件数、暴力行為件数が過去最多 （岡山作成年表） 11.22 文部科学省が「新時代の学びを支える最先端技術のフル活用に向けて～柴山・学びの革新プラン～」を公表 ※柴山…10/2に文部科学大臣に就任した柴山昌彦氏のこと （岡山作成年表） 12.21 中央教育審議会「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」答申 （文科白書） 12.26 「教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令」公布［教育実習先として在外教育施設を追加するもの］ （文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2018 平成30	6.9 市中学校文化連盟文化祭総合開会式、深沢中学校で開催 (市教委行事) 6.9 市中学校総合体育大会総合開会式、大船中学校で開催 6/9 13 放課後子ども教室[今小おもしろクラブ],今泉小学校で開催 (市教委行事) 6.11 鎌倉市立深沢小学校、理科園跡地への子どもの家新設に伴い、「放課後かまくらっ子ふかさわ」開始 (学校要覧) 6.20 教育課程研修会[第3回] 玉縄小学校で開催 (市教委行事) 6.21 教育課程研修会[第4回] 七里ガ浜小学校で開催 (市教委行事) 6.27 教科等研修会[第2回],稲村ヶ崎小学校で開催 (市教委行事) 6.28 小学校外国語研修会[第2回] 小坂小学校で開催 (市教委行事) 7.3 教科等研修会[第3回],植木小学校で開催 (市教委行事) 7.13 教育課程研修会[第5回] 大船小学校で開催 (市教委行事) 7.17 教科等研修会[第4回],深沢小学校で開催 (市教委行事) 7.23 理科・総合等研修会[第1回] 鎌倉中央公園で開催 (市教委行事) 7.24 食育研修会、ハーベスト株式会社鎌倉工場で開催 (市教委行事) 7.24 26 放課後子ども教室［なつの学習教室],稲村ヶ崎小学校で開催 (市教委行事) 7.25 鎌倉郷土研究研修会[第2回] 鎌倉駅～本覚寺～八雲神社～町屋址碑～和賀江島 で開催 (市教委行事) 7.25 ～ 7.27 市内小・中学校教職員対象図書館実務研修、中央図書館で開催 (市教委行事) 7.25 教育課題研修会[第1回] 大船小学校で開催 (市教委行事) 7.26 授業力向上研修会[第1回] 市役所会議室で開催[午前] (市教委行事) 7.26 授業力向上研修会[第2回] 市役所会議室で開催[午後] (市教委行事)	6.1 小学校2年経験者研修会 総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.1 養護教諭2年経験者研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.2 教育委員会・フリースクール等による不登校相談会、県立青少年センターで開催 (湘三資料) 6.4 小学校2年経験者研修、総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.4 教科用図書選定審議会② 住宅供給公社で開催 (湘三資料) 6.6 中学校生音指導担当教員研修講座、総合教育センター善行庁舎で開催 (湘三資料) 6.11 中学校2年経験者研修、総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.18 県いじめ防止対策調査会 (神奈川HP) 6.19 中学校初任者研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.19 新採用養護教諭研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 6.- 「児童・生徒指導ハンドブック[小・中学校版]」発行 (県教委) 7.3 新採用養護教諭研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 7.3 新任栄養教諭研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 7.3 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催 (湘三資料) 7.6 いじめ防止対策推進法に関する県・市町村教育委員会検討会、藤沢合同庁舎で開開催 (湘三資料) 7.10 小・中初任者研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 7.23 管内小学校中堅教諭等資質向上研修会 (湘三資料) 7.23 小・中初任者研修会、総合教育センターで開催 (湘三資料) 7.24 管内臨時的任用職員研修会 藤沢合同庁舎他で開催 (湘三資料)	12.27 「学校等と法務省の人権擁護機関との連携強化について」通知 (文科白書)

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2018 平成30	7.26 かまくら子ども議会、本会議場で開催（市教委行事） 7.30 事故・不祥事防止研修会、市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 7.30 31 放課後子ども教室［なつの学習教室],今泉小学校で開催（市教委行事） 7.31 小学校外国語研修会[第3回]市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 7.31 鎌倉郷土研究研修会[第3回]鎌倉彫会館で開催（市教委行事） 7.－ 鎌倉市大船中学校、グランド完成（学校要覧） 7/27 30 8/1 16,23 27 放課後子ども教室［稲小らんらんスクール],稲村ケ崎小学校で開催（市教委行事） 8.1 授業力向上研修会[第3回]市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 8.2 鎌倉郷土研究研修会[第4回]玉縄城址周辺で開催（市教委行事） 8.3 コンピュータ研修会[第1回]市役所402会議室で開催（市教委行事） 8.3 教育課程研修会[第2回],市役所402会議室で会議室（市教委行事） 8.3 市内小・中学校教職員対象図書館実務研修、玉縄学習センターで開催（市教委行事） 8.7 コンピュータ研修会[第2回]市役所822AB会議室で開催（市教委行事） 8.8 鎌倉郷土研究研修会[第1回]浄智寺で開催（市教委行事） 8.9 コンピュータ研修会[第3回]岩瀬中学校で開催（市教委行事） 8.10 市教育センター教育研究発表会、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 8.20 児童生徒理解研修会[第2回]御成小学校で開催（市教委行事） 8.21 教育課題研修会[第3回]市役所講堂で開催（市教委行事） 8.21 幼児教育研修会、市役所講堂で開催（市教委行事） 8.23 ～ 8.24 初任者研修会[宿泊研修]足柄ふれあいの村で開催（市教委行事）	7.25 小・中初任者研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 7.26 小学校教員外国語活動指導力向上研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 7.26 中学校初任者研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 7.27 湘三地区小学校教育課程説明会、藤沢市立高砂小学校で開催（湘三資料） 7.30 管内小学校中堅教諭等資質向上研修会、藤沢合同庁舎で開催（湘三資料） 7.31 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催（湘三資料） 8.2 防犯教室研修講座、総合教育センターで開催（湘三資料） 8.2 養護教諭5年経験者研修、総合教育センターで開催（湘三資料） 8.6 湘三地区中学校教育課程説明会、逗子市立久木中学校で開催（湘三資料） 8.8 管内小・中学校初任者研修会、藤沢合同庁舎で開催（湘三資料） 8.9 管内新任総括教諭研修会兼湘三地区学力向上シンポジウム、藤沢合同庁舎で開催（湘三資料） 8.10 管内中学校生徒指導担当教員研修会、藤沢合同庁舎で開催（湘三資料） 8.10 管内小学校児童指導担当教員研修会、藤沢合同庁舎で開催（湘三資料） 9.5 小学校教員外国語活動指導力向上研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 9/7 18 中学校2年経験者研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 9.26 小学校2年経験者研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 10.2 小学校2年経験者研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 10.4 中学校夜間学級の設置に向けた検討協議会、県民センターで開催（湘三資料） 10.9 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催（湘三資料）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2018 平成30	8.27 教科等研修会[第5回] 御成小学校で開催 （市教委行事） 8.27 教育課程研修会[第6回] 第一小学校で開催 （市教委行事） 8.28 教科等研修会[第6回] 手広中学校で開催 （市教委行事） 8.28 教育課題研修会[第4回] 市役所822AB会議室で開催 （市教委行事） 8.29 幼・こ・保・小連携研修会[第2回]、由比ガ浜保育園で開催 （市教委行事） 8.30 児童生徒理解研修会[第3回] 腰越小学校で開催 （市教委行事） 8.30 教育課程研修会[第7回],深沢中学校で開催 （市教委行事） 9/5 8,10 19 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 9/1 12 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 9.12 教育課程研修会[第9回] 第一中学校で開催 （市教委行事） 9.23 市中学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開催 （市教委行事） 9.- 鎌倉市立第二小学校、普通教室にエアコン設置 （学校要覧） 9.- 鎌倉市立玉縄小学校、普通教室冷房設備設置 （学校要覧） 10/1 3,13 17,22 29 放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 10/6 10 放課後子ども教室、散在ケ池及び今泉小学校で開催 （市教委行事） 10.15 教育課程研修会[第10回] 玉縄中学校で開催 （市教委行事） 10.15 ～ 28 学校へ行こう週間、市内小中学校で開催 （市教委行事） 10.24 鎌倉市立腰越中学校、市教委教育課題指定研究発表会「主体的に考える生徒を育てる」 （学校要覧） 10.31 人権教育研修会、市役所講堂で開催 （市教委行事） 11.3 14 放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事）	10.17 中学校夜間学級等連絡協議会、かながわ県民センターで開催 （湘三資料） 10.17 19 22 中学校5年経験者研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 10.18 県いじめ防止対策調査会 （神奈川HP） 10.19 第65回神奈川県教育研究所連盟教育研究発表大会、横浜市で開催 （教研連盟） 10.22 24 小学校5年経験者研修会、総合教育センターで開催 （湘三資料） 10.23 幼・保合同研修講座、かながわ県民センターで開催 （湘三資料） 10.26 栄養教諭5年経験者研修会 総合教育センターで開催 （湘三資料） 11.14 小・中15年経験者研修会 総合教育センターで開催 （湘三資料） 11.14 養護教諭15年経験者研修会 総合教育センターで開催 （湘三資料） 11.14 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催 （湘三資料） 11.21 幼・保・小連携研修講座 かながわ県民センターで開開催 （湘三資料） 12.6 教育相談コーディネーター養成研修、総合教育センター亀井野庁舎で開催 （湘三資料） 12.25 学校栄養職員10年経験者研修、学校給食会館で会館 （湘三資料） 12.26 インクルーシブ教育推進研修会、総合教育センター亀井野庁舎で開催 （湘三資料）	

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2018 平成30	11.7　鎌倉市立関谷小学校、市教委教育課題指定研究発表会（市教委行事） 11.7～11.12　市公立中学校生徒美術展、鎌倉生涯学習センターで開催（市教委行事） 11.12　鎌倉市立大船中学校、第62回神奈川県建築コンクール優秀賞受賞（学校要覧） 11.15　鎌倉市立七里ガ浜小学校、市教委教育課題指定研究発表会（学校要覧） 11.15　教育課題研修会[第11回]大船中学校で開催（市教委行事） 11.19　授業づくり研修会[第2回]第二小学校で開催（市教委行事） 11.21　教科等研修会[第7回],今泉小学校で開催（市教委行事） 12/1～6　放課後子ども教室、今泉小学校及び六国見山で開催（市教委行事） 12.7　鎌倉市小学校音楽会、鎌倉芸術館大ホールで開会（市教委行事） 12.7～12.10　市児童作品展、鎌倉芸術館ギャラリーで開催（市教委行事） 12.14　鎌倉市立関谷小学校、北棟トイレ改修工事完了（学校要覧）		
2019 平成31	1.8～2.25　鎌倉駅地下道ギャラリー展示開催（市教委行事） 1.9～19　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 1.17　放課後子ども教室、第2回運営会議、稲村ヶ崎小学校で開催（市教委行事） 1.22　教科等研修会[第8回],手広中学校で開催（市教委行事） 1.23　幼児教育研究協議会、大船小学校で開催（市教委行事） 1.24　第51回鎌倉市学校保健大会、生涯学習センターで開催 演題「健康長寿は『子どもの歯から！』 講師　鶴見大学歯学部 臨床教授 田中英一 （市学保講演会） 1.30　１年経験者研修研究協議会大船中学校で開催（市教委行事）	1.10　県道徳教育研修会、総合教育センターで開催（湘三資料） 1.21　県いじめ防止対策調査会（神奈川HP） 3.14　県いじめ防止対策調査会（神奈川HP） 3.－　県教委「携帯電話等及びパソコンにおけるインターネットの利用状況等に関するアンケート調査結果」発表（県教委資料） **＜携帯電話等の所有率＞** **小学校……62.3%** **中学校……86.1%** **高等学校……98.2%** **特別支援学校…92.4%** **調査期間：H30年6月～9月**	1.1　「著作権法の一部を改正する法律」施行［一部の規定を除く（文科白書） 1.25　「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」策定（文科白書） 1.25　「学校における働き方改革推進本部」設置（文科白書） 1.25　中央教育審議会「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」答申（文科白書） 1.26　「全国いじめ問題子供サミット」、文部科学省行動で開催（文科白書） 2.28　「児童虐待防止対策に係る学校等及びその設置者と市町村・児童相談所との連携の強化について」通知（文科白書） 2.28　「学校、保育所、認定こども園及び認可外保育施設等から市町村又は児童相談所への定期的な情報提供について」通知（文科白書）

年	鎌倉の教育関係事項等	県の教育関係事項等	国の教育関係事項等
2019 平成31	2.5　初任者研修会[第4回]、玉縄学習センターで開催 （市教委行事） 2/2 6,9 25,27　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事） 2/2 13　放課後子ども教室、今泉小学校で開催（市教委行事） 3.13　放課後子ども教室、稲村ヶ崎小学校で開催 （市教委行事）		3.18　「学校における働き方改革に関する取組の徹底について」通知　（文科白書） 3.19　「全国の児童生徒の皆さんへ～安心して相談してください～」大臣メッセージ発表　（文科白書） 3.22　「小学校施設整備指針」「中学校施設整備指針」改訂　（文科白書） 3.29　「いじめ問題への的確な対応に向けた警察との連携について」通知（文科白書） 4.1　新高等学校学習指導要領の移行期間の開始 （文科白書） 4.17　中央教育審議会に「新しい時代の初等中等教育の在り方について」諮問 （文科白書） 4.18　全国学力・学習状況調査を悉皆で実施。国語、算数・数学に加えて英語（中学校のみ）の教科で行う。小6,中3が対象学年。 （政策研HP）

教育史出典・参考資料一覧

略称名	出典資料	著者名	出版者	出版年
県教史	神奈川県教育史資料編　第1巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1971
	神奈川県教育史資料編　第2巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1972
	神奈川県教育史資料編　第3巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1973
	神奈川県教育史資料編　第4巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1974
	神奈川県教育史通史編　上　巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1978
	神奈川県教育史通史編　下　巻	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1979
県教年表	神奈川県教育史年表　明治編	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1969
	神奈川県教育史年表　大正編	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1969
	神奈川県教育史年表　昭和編　その1	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1971
	神奈川県教育史年表　昭和編　その2	神奈川県立教育センター編	神奈川県教育委員会	1972
学制80年史	学制八十年史	文部省編	大蔵省印刷局	1954
学制100年史	学制百年史	文部省編	帝国地方行政学会	1981
学制120年史	学制百二十年史	文部省編	ぎょうせい	1992
開国百年	開国から百年　神奈川県のあゆみ	神奈川県百年史編纂委員会編	神奈川県	1955
県史	神奈川県史　別編3　年表	神奈川県県民部県史編集室編	県民部県史編集室	1982
鎌倉回顧	図説鎌倉回顧	鎌倉市編	鎌倉市	1969
鎌倉年表	図説鎌倉年表　市制施行五十周年記念	鎌倉市編	鎌倉市	1988
鎌教史	鎌倉教育史	鎌倉市教育研究所編	鎌倉市教育委員会	1974
続鎌教史	続鎌倉教育史	岩本富貴栄執筆編集	鎌倉市教育委員会	1992
鎌教年表稿	鎌倉教育史年表稿本 ～近・現代を中心として～	鎌倉市教育研究所編	鎌倉市教育委員会	1970
日教年表	日本教育史年表	伊ヶ崎暁生・松島栄一編	三省堂	1990
日本教育史	日本教育史	堀松武一編	国土社	1985
日本年表	日本史年表　第四版	歴史学研究会	岩波書店	2001
鎌倉市史	鎌倉市史　近代通史編	鎌倉市市史編さん委員会編	吉川弘文館	1994
文部第二	文部省第二年報（復刻印刷）	文部省編	宣文堂	1964
文部第三	文部省第三年報（復刻印刷）	文部省編	宣文堂	1965
文部第四	文部省第四年報（復刻印刷）	文部省編	宣文堂	1965
文部第五	文部省第五年報（復刻印刷）	文部省編	宣文堂	1965
皇国地誌	神奈川県皇国地誌残稿	神奈川県図書館協会編	神奈川県図書館協会	1963
	神奈川県郷土資料集成第12輯 神奈川県皇国地誌　相模国鎌倉郡村誌	神奈川県図書館協会編	神奈川県図書館協会	1991
近世史料	鎌倉近世史料　乱橋材木座村編	澤　壽郎編	鎌倉市教育委員会	1967
	鎌倉近世史料　長谷・坂ノ下村編	澤　壽郎編	鎌倉市教育委員会	1975
	鎌倉近世史料　極楽寺村編	澤　壽郎編	鎌倉市教育委員会	1968
	鎌倉近世史料　十二所編	澤　壽郎編	鎌倉市教育委員会	1976
ベルツ日記	ベルツの日記	エルウィン・ベルツ著 菅沼竜太郎訳	岩波書店	1979
鎌議会史	鎌倉議会史（資料編）	鎌倉市議会市編さん委員会	鎌倉市議会	1969
県教会50	神奈川県教育会五十年史　下巻	神奈川県教育会編	神奈川県教育会	1941
師範60	創立六十年記念誌	神奈川県師範学校編	神奈川県師範学校	1935
横須賀百	横須賀線百年	横須賀線百年出版委員会	神奈川新聞社	1990
一小沿革誌	第一小学校沿革誌	鎌倉市立第一小学校編	鎌倉市立第一小学校	不明
一小記念誌	開校百年記念誌 一小百年のあゆみ	開校百年記念誌実行委員会編	鎌倉市立第一小学校	1993
二小沿革誌	学校沿革誌	鎌倉市立第二小学校編	鎌倉市立第二小学校	不明
成小沿革誌	学校永代記録	鎌倉市立御成小学校編	鎌倉市立御成小学校	不明
腰小のあゆみ	腰小のあゆみ 創立百周年記念誌	鎌倉市立腰越小学校編	鎌倉市立腰越小学校	1972
小坂沿革誌	小坂尋常高等小学校沿革誌	小坂尋常高等小学校編	小坂尋常高等小学校	不明

略称名	出典資料	著者名	出版者	出版年
腰小沿革誌	正修小学校沿革誌	鎌倉市立腰越小学校編	鎌倉市立腰越小学校	不明
深小記念誌	開校百年記念誌	鎌倉市立深沢小学校編	鎌倉市立深沢小学校	1973
深小沿革誌	深澤尋常高等小学校沿革史	鎌倉市立深沢小学校編	鎌倉市立深沢小学校	不明
大小記念誌	創立50周年記念 子らに未来への夢を託して	鎌倉市立大船小学校編	鎌倉市立大船小学校	2001
玉小記念誌	開校百年 玉縄小学校創立百周年記念誌	創立百周年記念誌編集委員会編	玉縄小百周年記念事業 実行委員会	1974
鎌高記念誌	鎌高の80周年記念誌	80周年記念誌編集委員会	神奈川県立鎌倉高等学校	2008
鎌図書館史	鎌倉図書館百年史	鎌倉市図書館開館百周年 記念事業実行委員会	鎌倉市教育委員会 鎌倉市中央図書館	2011
鎌近現代史	鎌倉近現代史年表稿 明治・大正・昭和・平成	小坂宣雄編	小坂宣雄	2010
女性史年表	明治・大正・昭和 かまくらの女性史年表	かまくら男女共同参画市民ネットワーク「アンサンブル21」女性史編さん部会編	鎌倉市人権・男女共同 参画課	2012
鶴岡年表	鶴岡八幡宮年表	続群書類従完成会／製作 鶴岡八幡宮編	鶴岡八幡宮社務所	1996
震災手記	鎌倉震災手記 98人が綴る鎌倉の関東大震災記録	鎌倉市中央図書館 近代史資料室編	鎌倉市中央図書館	2017
同人会100	鎌倉同人会100年史	鎌倉同人会	冬花社	2015
小長井日記	十二所　小長井日記 明治38年～大正5年	木村彦三郎編著 鎌倉市中央図書館編	鎌倉市教育委員会	1993
鎌倉震災誌	新版　鎌倉震災誌	鎌倉市役所自主研究グループ NAMAZUの会	NAMAZUの会	2008
江ノ電100	グラフ江ノ電の100年	江ノ島電鉄編	江ノ島電鉄	2002
神奈川教育30	教育委員会制度発足30周年記念誌 神奈川の教育 戦後30年のあゆみ	教育委員会制度発足30周年 記念誌編集委員会	神奈川県教育委員会	1979
北鎌女50年	北鎌倉女子学園50年の歩み ～はるひのごとくあたたかく～	北鎌倉女子学園創立五十周年 記念誌編集委員会編	北鎌倉女子学園	1991
藤教育史	藤沢教育史　通史編　現代	藤沢市教育文化センター編	藤沢市教育委員会	2010
県教史年表	神奈川県教育史年表 昭和20年8月～平成20年12月	神奈川県立総合教育センター編	神奈川県立 総合教育センター	2009
鎌倉アカデミア	鎌倉近代資料　第12集 青春・鎌倉アカデミア	平田恵美編	鎌倉市教育委員会 鎌倉市中央図書館	1997
戦後70年史	学校教育の戦後70年史 1945（昭和20）- 2015（平成27）	日本児童教育振興財団編	小学館	2016
教育研50	鎌倉市教育研究所 創立50周年記念誌	鎌倉市教育センター編	鎌倉市教育センター	2002
編纂補助資料	鎌倉教育史（第3巻） 編纂補助資料	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会編	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会	2020
市教委行事	鎌倉市教育委員会行事 平成元年度～平成20年度	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会編	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会	2017
	鎌倉市教育委員会行事 平成21年度～平成30年度	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会編	鎌倉教育史（第3巻） 刊行準備委員会	2019
教委事業概要	平成10年度指導課事業概要一覧	鎌倉市教育委員会指導課		1999
	平成15年度指導課事業概要一覧	鎌倉市教育委員会学校教育課		2004
	平成20年度指導課事業概要一覧	鎌倉市教育委員会教育指導課		2009
市学保講演会	鎌倉市学校保健大会理事会資料			2020
岡山作成年表	岡山県教育史年表（全国）	岡山県教育庁教育政策課	岡山県教育庁教育政策課	2020
県法規集	神奈川県法規集			
県教セ研究	神奈川県立教育センター研究集録			
読書推進	かながわ読書のススメ～神奈川県 子ども読書活動推進計画～	神奈川県教育委員会教育局 生涯学習部生涯学習課	神奈川県教育委員会	2019

略称名	出典資料	著者名	出版者	出版年
市図書館	鎌倉市の図書館ー平成30年度（2018年度）事業報告 鎌倉に図書館がうまれて107年	鎌倉市中央図書館編	鎌倉市中央図書館	2019
職員規程	神奈川県市町村職員共済組合職員の勤務時間・休暇等に関する規程		神奈川県立高等学校	
政策研HP	国立教育政策研究所ホームページ			
県教委資料	神奈川県教委発行冊子・文書・通知等			
文科省通知	文部科学省通知			
文科省資料	文部科学省発行文書			
教育年報	各年度発行の「教育年報」	神奈川県県教育委員会 教育局	神奈川県教育委員会 教育局	
小六法	教育小六法　2021年版	勝野正章／ほか編	学陽書房	2021
高退職校長50	神奈川県立高等学校退職校長会 創立50周年記念誌	神奈川県立高等学校退職 校長会	神奈川県立高等学校退職 校長会	2016
文科白書	文部科学白書	文部科学省	日経印刷株式会社	2009 ～ 2019
法規・制度	学校を取り巻く 法規・制度の最新動向	坂田　仰 山田　知代	株式会社 教育開発研究所	2016
神奈川HP	神奈川県ホームページ			
内閣府HP	内閣府ホームページ			
男女共同参画	平成30年版神奈川県の男女共同参画 ～男女共同参画年次報告書～	神奈川県男女共同参画課	神奈川県男女共同参画課	2019
教研連盟	神奈川県教育研究所連盟 創立70周年記念誌	神奈川県教育研究所連盟	神奈川県教育研究所連盟	2021
湘三資料	平成30年度研修一覧	湘南三浦教育事務所編	湘南三浦教育事務所	2018
鎌高のあゆみ	鎌高のあゆみ50年 ～激動の昭和とともに～	神奈川県立鎌倉高等学校 創立50周年記念誌編集委員会	神奈川県立 鎌倉高等学校	1978
永福寺報告書	国指定史跡永福寺跡環境整備事業 報告書	鎌倉市教育委員会編	鎌倉市教育委員会	2018
教育要覧	平成28年度版　学校教育要覧	鎌倉市教育委員会編	鎌倉市教育委員会	2016
幼児教育	幼児教育研究会報告書（H元～5年）	鎌倉市教育委員会編	鎌倉市教育委員会	
	幼児教育（H6年～H18年）	鎌倉市教育委員会編	鎌倉市教育委員会	
教育研50	鎌倉市教育研究所 創立50周年記念誌	鎌倉市教育センター編	鎌倉市教育委員会	2002

鎌 倉 教 育 史

年 表 編

発行年月日　令和８年３月
発　行　所　鎌倉市教育委員会
編　　集　鎌倉市教育センター
鎌倉教育史　第三巻＜平成編＞
鎌 倉 教 育 史 刊 行 準 備 委 員 会
粂　岩男